

国立市次世代育成支援対策行動計画
(後期)に関するアンケート調査報告書

2010年3月
(平成22年)

国 立 市

目 次

I. 調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査の方法	3
(1)調査対象	3
(2)調査方法	3
(3)調査時期	3
(4)回収結果	3
3. 調査票の構成	4
(1)保護者調査の調査項目	4
(2)子ども調査の項目	5
4. 調査報告書の見方	6
5. 分析方法	6
6. 調査の概要	6
I. 『保護者調査』の概要	6
(1)基本的属性	6
(2)育児について	7
(3)子育て支援制度・子育て支援サービスについて	8
(4)保育サービスについて	10
(5)子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用について	11
(6)子育てについて	12
(7)地域について	15
(8)かかりつけ医について	16
(9)子どもの施策について	16
(10)保育所・幼稚園について	17
(11)ファミリーサポートセンターについて	17
(12)一時預かりについて	17
(13)ベビーシッターについて	18
(14)学童保育所について	18
(15)子どもの生活について	19
(16)両親の就業について	20
(17)結婚や子育ての意識について	22
II. 『子ども調査』	23
(1)基本的属性	23
(2)ふだんの生活について	24
(3)遊びについて	24
(4)インターネット等について	24
(5)学校生活について	25
(6)自分の気持ちや悩みなどについて	25
(7)地域生活との関係について	26
(8)おとなとの関係について	27
(9)自分の考え方・気持などについて	29
(10)国立市について	30

II. 『保護者調査』の結果

1. 基本的属性	33
(1)記入者と子どもとの関係(続柄)(問1)[問1]	33
(2)子どもの年齢(平成21年4月1日現在)(問2)[問2]	33
(3)子どもが通っている学校の種類[問3]	33
(4)家族構成(複数回答)(問3)[問4]	34
2. 育児について	36
(1)子どもを預かってもらえる状況	36

①日頃、子どもを預かってもらえる状況(複数回答)(問4) [問5]	36
②祖父母に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-1) [問5-1]	36
③友人や知人に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-2) [問5-2]	37
(2)家事及び育児の分担(複数回答)(問5) [問6]	38
3. 子育て支援制度・子育て支援サービスについて	41
(1)子育て支援制度の認知度・利用度(問6) [問7]	41
(2)子育て支援サービスの認知度・利用度(問7) [問8]	43
(3)子育て支援サービスの利用の満足度(問7-1) [問8-1]	50
(4)子ども家庭支援センター、子育てひろば	55
①1週あたりの利用日数(問7-2)	56
②日曜日等の開所希望(問7-3)	56
③利用していない理由(問8)	56
④今後の利用希望(問9)	57
4. 保育サービスについて	58
(1)日常的な保育サービスの利用	58
①日常的な保育サービスの利用(問10) [問9]	58
②現在利用の保育サービス(問10-1)	58
③保育サービスの利用状況(問10-2)	58
④保育サービスの利用理由(問10-3)	59
⑤保育サービスを利用していない理由(問10-4)	60
(2)保育サービスの利用希望	61
①保育サービスの利用希望(複数回答)(問11)	61
②保育サービスの利用希望の理由(問11-1)	61
③希望利用の保育サービスの希望利用時間(問11-2)	61
④土曜日と日曜日・祝日の保育サービスの利用希望(問12)	71
⑤利用したい保育サービス(問13)	72
5. 子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用について	75
(1)子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況(問14) [問9-1]	75
(2)子どもが病気・ケガの時の対応(複数回答)(問14-1) [問9-2]	75
(3)子どもが病気・ケガの時に保育施設に預けたかったか(問14-1) [問9-2]	79
6. 子育てについて	81
(1)子育てについての困ったことや悩んだこと(複数回答)(問15) [問10]	81
(2)子育て中に感じたこと(問16) [問11]	82
(3)妊娠してからこれまでの子育て期間の気持(問17) [問12]	86
(4)子育てについての父親に対する評価(問18) [問13]	87
(5)子育ての友人	90
①子育ての友人の有無(問19) [問14]	90
②子育ての友人の存在(問19-1) [問14-1]	91
(6)家事・育児に対する満足度	93
①家事・育児に対する満足度(問20) [問15]	93
②配偶者の家事・育児に対する満足度(問20-1) [問15-1]	95
(7)子どもの数(問23) [問19]	97
7. 地域について	98
(1)運営活動の希望(問21) [問16]	98
(2)行事や組織への参加・今後の参加(問22) [問17]	98
(3)子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと(5つまで○) [問18]	102
8. かかりつけ医について	103
(1)かかりつけ小児科医の有無(複数回答)(問24) [問20]	103
(2)かかりつけ医のいない理由(問24-1) [問20-1]	103
9. 子どもの施策について	104
(1)子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など(5つまで○) [問21]	104
(2)実施希望の子育て支援施策(5つまで○)(問25) [問22]	104
10. 保育所・幼稚園について	106
(1)保育所・幼稚園の保育参加の頻度(問26)	106
(2)保育所・幼稚園の保育参加の時間(問26-1)	106

(3)保育参加の必要性の頻度(問26-2)	106
1 1. ファミリーサポートセンターについて	108
(1)ファミリーサポートセンターの利用の有無(問27) [問23]	108
(2)ファミリーサポートセンターの利用目的(問27-1) [問23-1]	108
(3)ファミリーサポートセンターの利用日数・時間(問27-2) [問23-2]	108
(4)ファミリーサポートセンターの増加利用の希望(問27-3) [問23-3]	109
(5)ファミリーサポートセンターを利用していないができれば利用したい希望(問27-4) [問23-4]	110
1 2. 一時預かりについて	112
(1)一時預かりサービス	112
①一時預かりサービスの利用(問28)	112
②一時預かりサービスの内容別の利用(複数回答)(問28-1)	112
③一時預かりサービスの利用希望(問29)	114
(2)夜間(22時間前後)の一時預かり	115
①夜間(22時間前後)の一時預かりの利用(問30) [問24]	115
②夜間(22時間前後)の一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問30-1) [問24-1]	115
③夜間(22時間前後)の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度 (問30-2) [問24-2]	118
(3)宿泊を伴う一時預かり	118
①宿泊を伴う一時預かりの利用(問31) [問25]	118
②宿泊を伴う一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問31-1) [問25-1]	119
③宿泊を伴う一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度(問31-2) [問25-2]	121
1 3. ベビーシッターについて	122
(1)ベビーシッターの利用(複数回答)(問32) [問26]	122
(2)ベビーシッターの利用状況(問32-1) [問26-1]	122
1 4. 学童保育所について	124
(1)学童保育所の利用	124
①学童保育所の利用の有無 [問27]	124
②学童保育所の1週あたりの利用日数 [問27-1]	124
③学童保育所の利用理由 [問27-2]	124
④学童保育所の希望開所日時とその時間(複数回答) [問27-3]	125
⑤学童保育所を利用していない理由 [問27-4]	125
⑥学童保育所の今後の利用希望(問33) [問27-5]	126
⑦学童保育所の今後の利用希望の理由 [問27-6]	127
⑧学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収 [問27-7]	127
(2)『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用	127
①『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用 [問28]	127
②『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数 [問28-1]	128
③『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の希望活動(複数回答) [問28-2]	128
(3)小学校4年生以降の放課後の過ごし方(複数回答) [問29]	128
1 5. 子どもの生活について	130
(1)子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など(複数回答) [問30]	130
(2)子どもが普段放課後にしていること(複数回答) [問31]	130
(3)子どもが通っている習い事・塾	131
①子どもが通っている習い事・塾(複数回答) [問32]	131
②習い事・塾の1週あたりの日数 [問32-1]	131
(4)土曜日の過ごし方(3つまでに○) [問33]	131
(5)門限 [問34]	132
(6)子どもの家事分担 [問35]	132
(7)子どものことで知っていること [問36]	133
1 6. 両親の就業について	136
(1)親の就労状況(問34) [問37]	136
①母親の就労状況	136
②父親の就労状況	138
(2)母親の就労希望	141
①就労希望の有無(問34-1) [問37-1]	141

②就労希望の形態(問34-2) [問37-2]	141
③就労していない理由(問34-3) [問37-3]	142
④就労希望時の子どもの年齢(問34-4) [問37-4]	143
⑤出産前後1年以内の勤務状況(問35)	143
⑥離職した理由(問35-1)	144
(3)育児休業について	144
①育児休業の習得(問36)	144
②育児休業終了時の子どもの年齢(問36-1)	145
③育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況(問36-2)	145
④希望する育児休業期間の程度(問36-3)	145
⑤育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法(問36-4)	146
17. 結婚や子育ての意識について	147
(1)結婚や子育てについての考え方(問37) [問38]	147
(2)子どもの育ち方(問38) [問39]	150

Ⅲ. 『子ども調査』の結果

1. 基本的属性	154
(1)性別<問27>【問28】	154
(2)親の現在の仕事<問29>【問30】	154
(3)家族構成	155
①家族構成(複数回答)<問30>【問31】	155
②兄弟姉妹の人数<問28>【問29】	156
(4)通学学校の種類<問1>【問1】	156
2. ふだんの生活について	158
(1)平日の睡眠時間<問2>【問2】	158
(2)子どもがしていること(複数回答)<問3>【問3】	158
(3)平日の放課後にいる場所・休日にいる場所(5つまで○)<問4>【問4】	159
(4)1週間に塾・習い事へ通っている日数<問4-1>【問4-1】	161
3. 遊びについて	162
(1)遊び場所までの時間(複数回答)<問5>【問5】	162
(2)平日の放課後や休日に遊んでいること(複数回答)<問7>	163
(3)遊び相手	164
①遊び相手の人数<問12>【問11】	164
②遊び相手(複数回答)<問12-1>	165
4. インターネット等について	166
(1)インターネットができる物の所有(複数回答)<問9>【問8】	166
(2)インターネットでしていること(複数回答)【問8-1】	166
(3)日頃必要な情報の取得法(複数回答)<問10>【問9】	167
5. 学校生活について	169
(1)学校に行くことは楽しいか<問11>【問10】	169
(2)学校が楽しくない理由(複数回答)<問11-1>【問10-1】	169
(3)学校が楽しくない時の相談相手(複数回答)<問11-2>【問10-2】	170
6. 自分の気持ちや悩みなどについて	172
(1)現在力を入れていること(3つまで○)<問6>【問6】	172
(2)ほっとできるとき(複数回答)<問8>【問7】	172
(3)心配や悩みに思うこと(複数回答)<問13>【問12】	173
(4)困ったときに助けてくれる人(複数回答)<問14>【問13】	174
(5)一緒にいて安心のできる人(複数回答)<問15>【問14】	175
7. 地域生活との関係について	177
(1)地域の行事や活動への参加状況<問16>【問15】	177
(2)市の施設の利用状況(複数回答)<問17>【問16】	180
(3)子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事(複数回答)<問18>【問17】	187
(4)近くにあったらいいなあと思う遊び場や施設(複数回答)<問19>【問18】	187
8. おとなとの関係について	190

(1)子どもに対して、大人にこころがけてほしいこと(5つまで)《問20》【問19】	190
(2)「大人」に対するイメージ《問24》【問25】	191
(3)子どもの権利条約で特に大切なこと(5つまで)《問21》【問20】	198
9. 自分の考え方・気持などについて	200
(1)結婚観・子育て観【問21】	200
(2)赤ちゃんの世話の経験の有無【問22】	201
(3)ふだんの生活の中で感じる事《問22》【問23】	202
(4)自己概念《問23》【問24】	205
10. 国立市について	209
(1)国立市に対するイメージ《問25》【問26】	209
(2)国立市に住みたいと思う時期《問26》【問27】	211

IV. 『自由記述』の結果

1. 「保護者調査」の結果	217
(1)国立市次世代行動支援計画(後期)に関する意見・要望(問39) [問40]	217
(2)主な意見・要望	217
2. 「子ども調査」の結果	239
(1)国立市長への意見・要望	239
(2)主な意見・要望	239

V. 資料

1. 「保護者調査」調査票
 - (1)乳幼児保護者調査票
 - (2)就学児保護者調査票
2. 「子ども調査」調査票
 - (1)小学5年生調査調査票
 - (2)中学2年生調査調査票

I . 調査の概要

1. 調査の目的

国立市では、平成17年3月、「国立市次世代育成支援対策行動計画(平成17年度～21年度)」を国立市における子ども施策と子育て支援施策の基本計画として策定をした。

平成20年度は、この行動計画を策定して4年目の年にあたり、また、次年度(平成21年度)には後期行動計画(平成22年度～26年度)を策定する。

そこで、乳幼児と就学児を育てる家庭を対象に、保護者の養育意識、子どもの生活実態、子育てサービスの利用状況、希望する子育て支援などを把握し、さらに、施策の当事者でもある小学生・中学生の生活及び意識を明確にし、後期行動計画策定に当たっての基礎資料を得ることを目的として本調査を実施した。

2. 調査の方法

(1)調査対象(内訳は下表のとおり)

対象区分		対象者数	抽出方法等
保護者調査	乳幼児保護者調査	1,537人	行政基本データから無作為抽出 (平成21年4月現在小学校入学前の乳幼児の居る家庭)
	就学児保護者調査	717人	行政基本データから無作為抽出 (平成21年4月現在小学校1～3年生の就学児の居る家庭)
	小計	2,254人	
子ども調査	小学5年生調査	663人	行政基本データから市内に在住の小学5年生の児童全員
	中学2年生調査	706人	行政基本データから市内に在住の中学2年生の生徒全員
	小計	1,369人	
合計		3,623人	

(2)調査方法

調査		方法
保護者調査	乳幼児保護者調査	調査対象者宛に直接調査票を送付し、記入後同封された返信封筒で市役所へ返送(郵送回収)
	就学児保護者調査	対象となった学年の子どもの保護者宛に直接調査票を送付し、記入後同封された返信封筒で市役所へ返送(郵送回収)
子ども調査	小学5年生調査	対象となった学年の児童宛に直接調査票を送付し、記入後同封された返信封筒で市役所へ返送(郵送回収)
	中学2年生調査	対象となった学年の生徒宛に直接調査票を送付し、記入後同封された返信封筒で市役所へ返送(郵送回収)

(3)調査時期

保護者調査である乳幼児・就学児(小学校低学年)保護者調査は、平成21年4月下旬に発送2週間後を回収締め切り日とした。なお、締め切り日前後に調査協力の葉書を送付した。

子ども調査である小学5年生・中学2年生調査は、平成21年5月中旬に発送2週間後を回収締め切り日とした。

(4)回収結果

対象区分		対象者数	有効対象者数 (宛名不明などを除いた対象者)	回収数(回収率)
保護者調査	乳幼児保護者調査	1,537人	1,532人	824人(53.8%)
	就学児保護者調査	717人	716人	429人(59.9%)
	小計	2,254人	2,248人	1,253人(55.7%)
子ども調査	小学5年生調査	664人	663人	336人(50.7%)
	中学2年生調査	707人	706人	262人(37.1%)
	小計	1,371人	1,369人	598人(43.7%)
合計		3,625人	3,617人	1,851人(51.2%)

3. 調査票の構成

(1) 保護者調査の調査項目

保護者調査		項 目	国	
(乳幼児)	[就学児]		(乳幼児)	[就学児]
問1	問1	続柄		
問2	問2	末子の生年月(末子年齢)	問1・問2	問1・問2
	問3	通っている学校		
問3	問4	家族構成 子どもの数	問3 問2	問3 問2
問4	問5	日ごろ子どもを預かってもらえる状況	問4	問4
問4-1	問5-1	祖父母に預かってもらっている状況	問4-1	問4-1
問4-2	問5-2	友人や知人に預かってもらっている状況	問4-2	問4-2
問5	問6	家事・育児の分担(国立市：9項目)(国：1項目)	問5	問5
問6	問7	(1)子育て制度の既知 (2)子育て制度の利用の有無		
問7	問8	(1)子育て支援サービスの既知 (2)子育てサービスの利用の有無 (3)子育て支援サービスの今後の利用の有無	問21	
問7-1	問8-1	子育て支援サービスの満足度		
問7-2		地域子育て支援センター、子育て広場の1週あたりの利用日数	問19	
問7-3		地域子育て支援センター、子育て広場の日曜日等の開所の有無		
問8		地域子育て支援センター、子育て広場の利用していない理由	問20-1	
問9		地域子育て支援センター、子育て広場の今後の利用希望の有無・希望日数	問20	
問10	問9	日常的な保育サービスの利用の有無	問9	
問10-1		現在利用の保育サービス	問9-1	
問10-2		保育サービスの利用状況：1週あたりの日数・1日あたりの時間	問9-2	
問10-3		保育サービス利用の理由	問9-3	
問10-4		保育サービスを利用していない理由	問9-4	
問11		今後利用したいと思う保育サービス	問10	
問11-1		今後保育サービスを利用したい理由	問10-2	
問11-2		今後の保育サービスの利用希望時間	問10-1	
問12		土曜日の保育サービスなどの利用希望・利用の希望時間 日曜日・祝日の保育サービスなどの利用希望・利用の希望時間	問11	
問13		保育サービスの利用希望		
問14	問9-1	病気・ケガでの保育サービスの利用の有無	問12	問10
問14-1	問9-2	その時の対応法の有無：その対応法を採った日数	問12-1	問10-1
問14-2	問9-3	利用希望・保育施設に預けたいと思った日数	問12-2	問10-2
問15A		A子育てでの困ったことや悩んだこと：妊娠中から産後1か月まで		
問15B		B子育てでの困ったことや悩んだこと：現在		
	問10	子育てでの困ったことや悩んだこと		
問16	問11	子育て中に感じること		
問17	問12	妊娠してからこれまでの子育て期間の気持		
問18	問13	子育てに関することでの父親に対する評価		
問19	問14	子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人の有無		
問19-1	問14-1	子育ての友人はどのような存在		
問20	問15	(1)自分の家事・育児に関する現在の満足度：父親 (2)自分の家事・育児に関する現在の満足度：母親		
問20-1	問15-1	(1)配偶者の家事・育児に関する現在の満足度：母親→父親 (2)配偶者の家事・育児に関する現在の満足度：父親→母親		
問21	問16	子ども会及び育児サークルの運営の活動の有無		
問22(1)	問17(1)	A行事や組織への参加の有無：父親 B行事や組織への今後の参加の有無：父親		
問22(2)	問17(2)	A行事や組織への参加の有無：母親 B行事や組織への今後の参加の有無：母親		
	問18	子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと		
問23	問19	現在の子ども的人数・希望の子ども的人数		
問24	問20	かかりつけ医の有無		
問24-1	問20-1	現在いない理由		
問25	問21	子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など		
問26	問22	実施希望の子育て支援施策		
問26-1		年間の保護者の保育参加の回数		
問26-2		年間の保護者の保育参加の時間 保育参加の必要性		
問27	問23	ファミリーサポートセンターの利用の有無	問18	問16
問27-1	問23-1	ファミリーサポートセンターの利用理由	問18-1	問16-1
問27-2	問23-2	ファミリーサポートセンターの利用時間数	問18-2	問16-2
問27-3	問23-3	ファミリーサポートセンターの利用時間数の増加の希望の有無・増加希望の時間数	問18-3	問16-3
問27-4	問23-4	ファミリーサポートセンターを利用していないが利用の希望の有無・利用の希望時間	問18-4	問16-4
問28		一時預かりサービスの利用の有無・利用日数	問13	問11
問28-1		内容別の利用の有無・利用日数		
問29		一時預かりの希望の有無・希望利用日数	問14	問12
問30	問24	夜間までの一時預かりの有無		
問30-1	問24-1	対処方法・利用泊数		
問30-2	問24-2	その場合の困難度		
問31	問25	子どもの宿泊を伴う一時預かりの有無	問15	問13
問31-1	問25-1	対処方法・利用泊数	問15-1	問13-1
問31-2	問25-2	その場合の困難度	問15-2	問13-2
問32	問26	ベビーシッターの利用理由	問17	問14
問32-1	問26-1	ベビーシッターの利用日数 ベビーシッターを利用していないが利用の希望の有無・利用日数・時間	問17-1	問14-1
問33		放課後児童クラブの利用希望の有無・利用希望日数	問16	問15

保護者調査		項目	国	
(乳幼児)	〔就学児〕		(乳幼児)	〔就学児〕
	問27	児童保育所の利用の有無		問8
	問27-1	児童保育所の1週あたりの利用日数・児童保育所の土曜日の利用		問8-1
	問27-2	児童保育所を利用している理由		
	問27-3	児童保育所の解説希望の有無・希望開所時間:朝・夕方		
	問27-4	児童保育所を利用していない理由		問8-2
	問27-5	児童保育所の今後の利用希望:望利用時間:土曜日の利用の希望の有無		問8-3
	問27-6	児童保育所を今後利用したい理由		問8-4
	問27-7	児童保育所の開設時間以外の解説に関する利用料金の意向		
	問28	『放課後子ども教室:ほうかごキッズ』の利用の有無		問8-5
	問28-1	利用日数		
	問28-2	希望活動		
	問29	小学4年生以降の放課後の過ごし方の意向:利用日数		問9
	問30	子どもが普段放課後に過ごす場所・遊ぶ場所や施設等		
	問31	子どもが普段放課後にしていること		
	問32	子どもが通っている習い事・塾		
	問32-1	習い事・塾の1週あたりの日数		
	問33	土曜日の過ごし方		
	問34	門限		
	問35	子どもの家事分担		
	問36	子どものことを知っているか		
問34(1)	問37(1)	母親の就労状況:母親の就労時間:帰宅時間:通勤時間:正職員への転換希望の有無:就労状況	問6(1)	問6(1)
問34(2)	問37(2)	父親の就労状況:父親の就労時間:帰宅時間:通勤時間:正職員への転換希望の有無:就労状況	問6(2)	問6(2)
問34-1	問37-1	母親の就労希望の有無	問7	問7
問34-2	問37-2	母親の希望される就労の形態:母親の希望就労時間	問7-1	問7-1
問34-3	問37-3	現在就労していない理由	問7-2	問7-2
問34-4	問37-4	就労を希望時の子どもの年齢	問7-3	問7-3
問35		出産前後1年以内の就労状況	問8	
問35-1		離職した理由	問8-1	
問36		母親及び父親の育児休業取得の有無	問22	
問36-1		育児休業終了時の子どもの月齢	問22-1	
問36-2		育児休業明けに希望する保育サービスをすぐ利用できたか	問22-2	
問36-3		保育サービスが確実に利用できれば、育児休業期間の変化・その期間	問22-3	
問36-4		利用できなかった時の対応法	問22-4	
問37	問38	結婚や子育ての考え方		
問38	問39	子どもの育ち方		
問39	問40	国立市次世代行動支援計画(後期)に関しての意見・要望		

(2)子ども調査の項目

子ども調査		項目
〔小5〕	〔中2〕	
問1	問1	通学学校の種類《5選択肢-1つ》
問2	問2	睡眠時間《7選択肢-1つ》
問3	問3	家事などでやっていること《20項目-複数》
問4	問4	平日:放課後にやっていること《20項目-5つ》【21項目-5つ】
問4-1	問4-1	休日:放課後にやっていること《20項目-5つ》【21項目-5つ】
問5	問5	塾・習い事・おけいこ事の日数《5選択肢-1つ》
問6	問6	遊び場所までの時間《4項目:4選択肢-複数》
問7	問7	今力を入れていること《10項目-3つ》【11項目-3つ】
問8	問8	平日放課後・休日などにしていること《25項目-複数》
問9	問9	ほっとできるとき《27項目-複数》【27項目-複数】
問10	問10	インターネットができる物の所持の有無《4項目-複数》
問11	問11	インターネットでしていること【8項目-複数】
問11-1	問11-1	情報の入手法《13項目-複数》【13項目-複数】
問11-2	問11-2	学校は楽しいか《4段階-1つ》
問12	問12	楽しくない理由《14項目-複数》
問12-1	問12-1	楽しくない時の相談相手《10項目-複数》【10項目-複数】
問13	問13	遊んだり話したりする友だちの人数《7段階-1つ》
問14	問14	遊び相手《7項目-複数》
問15	問15	心配や悩みごと《17項目-複数》
問16	問16	困ったとき助けてくれる人《20項目-複数》【23項目-複数】
問17	問17	一緒にいて安心できる人《22項目-複数》【23項目-複数】
問18	問18	(1)地域行事への参加状況《5項目:4選択肢-1つ》
問19	問19	(2)参加希望の地域行事《5項目:3選択肢-1つ》
問20	問20	市の施設に対する利用状況《12項目:11選択肢-複数》
問21	問21	子どもが使いやすい施設にするための方法《12項目-複数》
問22	問22	希望の近所の遊び場や施設《18項目-5つ》【20項目-5つ】
問23	問23	おとなに心がけて欲しいこと《14項目-5つ》
問24	問24	子どもの権利条約《14項目-5つ》
問25	問25	結婚・子育て観【5項目:4段階-1つ】
問26	問26	赤ちゃんの世話の有無【4段階-1つ】
問27	問27	自分が思ったこと《8項目:2段階-1つ》【4段階-1つ】
問28	問28	自己概念《5項目:2段階-1つ》【4段階-1つ】
問29	問29	おとなに対するイメージ《16項目:2段階-1つ》【4段階-1つ】
問30	問30	国立市のイメージ《4項目:2段階-1つ》【4段階-1つ】
問31	問31	国立市に住みたい時期《4項目:2段階-1つ》【4段階-1つ】
意見	意見	性別《2選択》
		兄弟姉妹数《5段階》
		①母親の就業の有無《3選択-1つ》
		②父親の就業の有無《3選択-1つ》
		家族構成《7項目-複数》
		家族構成《9項目-複数》
		市長への意見《自由記述》

4. 調査報告書の見方

- (1) 調査結果の数値(図表中)は、「回答率(%)」で示している。%の母数は、その質問項目に該当する回答者総数、あるいは分類別の回答者数であり、その数は「総数」で示している。
ただし、質問などによっては、「総計」を母数としている場合もある。
- (2) 百分比は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位までを示した。よって、単1回答(答えが1つだけのもの)の回答比率の合計値は100.0%にならない場合がある。
- (3) 回答比率は、その設問の回答者総数、あるいは分類別の回答者数を基数として算出しており、複数回答(2つ以上の回答が認められたもの)の設問では、百分比の合計が100.0%を超える場合がある。
- (4) 回答率のうち、回答者が0人の場合は0.0%、回答者が1人でもおり、0.01~0.04%の場合は0.1%。
- (5) 表の数字などは、以下の意味。
 - ①整数の数字は、回答者数
 - ②小数の数字は、1)小数1位の数字は、回答率(1)を参照
2)小数2位の数字は、平均(M)
3)小数3位の数字は、標準偏差(SD)
 - ③人数は、各平均を算出するための回答者数(無回答・その他などを除いた回答者数)
 - ④斜め字の数字は、「総計」または「全体」を母数とした回答率(%)
 - ⑤白抜きの数字(①②③…)は、割合の高い順位(基本的には、10.0%以上、または上位3位に記載)
 - ⑥反転数字は、50.0%以上の割合
 - ⑦不等号記号(<, >; <<, >>)は、10.0%以上差があった場合の大小の関係(『無回答』は除く)

5. 分析方法

分析は、①『保護者調査』では、「調査票別」のクロス集計を実施した。なお、「乳幼児保護者調査」では、「3歳児未満(0~2歳)児の保護者」(これ以降「3歳未満」とする)と「3歳児以上(3~5歳児)」(これ以降「3歳以上」とする)の分析も実施した。これ以降の分析では、「乳幼児保護者調査」の「全体」・「3歳未満」・「3歳以上」及び「就学児保護者調査」の「全体」で実施する。さらに、『子ども調査』でも、「調査票別」のクロス集計を実施した。なお、「小学5年生調査」と「中学2年生調査」の両調査とも、性別の分析も実施した。

なお、分析及び報告書作成は、森田明美(東洋大学 社会学部 教授)・林幸範(こども教育宝仙大学 こども教育学部 教授)・谷川由起子(東洋大学 社会学部 森田明美研究室)などが担当した。

6. 調査の概要

I. 『保護者調査』の概要

(1) 基本的属性

1) 記入者と子どもとの関係(続柄)(問1) [問1]

〔乳幼児保護者調査〕…『母親』(78.6%)・『父親』(19.1%)などの順であった。
〔就学児保護者調査〕…『母親』(76.2%)・『父親』(20.5%)などの順であった。

2) 一番小さい(末子)の子どもの年齢(平成21年4月1日現在)(問2) [問2]

〔乳幼児保護者調査〕…『0歳』(24.6%)・『1歳』(23.8%)・『2歳』(19.1%)などの順であり、平均年齢は1.86歳であった。
〔就学児保護者調査〕…『7歳』(33.8%)・『8歳』(31.0%)・『6歳』(28.0%)などの順であり、平均年齢は6.93歳であった。

3) 子どもが通っている学校の種類 [問3]

〔就学児保護者調査〕…『市内の市立小学校』に通っている子どもは、84.1%おり、市内外を問わず『私立小学校』に通っている子どもは、10.3%であった。

4) 家族構成(複数回答)(問3) [問4]

〔乳幼児保護者調査〕…親については、『父親同居』が90.7%、『母親同居』が87.4%であり、『両親同居』が84.2%、『父親のみ同居』が6.4%、『母親のみ同居』が3.2%、『両親同居なし』が3.3%で、『ひとり親』が3.2%であった。きょうだいについては、『姉・兄同居』が47.8%で、姉・兄同居している394人中のその人数は『1人』(77.2%)・『2人』(18.0%)等の順で最大人数は『6人』(0.3%)、平均人数は1.25人であり、『妹・弟同居』が1.3%、妹・弟同居している11人中のその人数は『1人』(81.8%)・『2人』(9.1%)の順で最大人数は『2人』、平均人数は1.10人であった。祖父母については、『祖父同居』が6.1%、『祖母同居』が7.0%、『祖父近居』が26.3%、『祖母近居』が31.3%であり、『祖父母同居』が4.7%、『祖父母同居なし』が88.7%であった。
〔就学児保護者調査〕…親については、『父親同居』が89.3%、『母親同居』が91.6%であり、『両親同居』が85.8%、『父親のみ同居』が3.5%、『母親のみ同居』が5.8%、『両親同居なし』が1.9%で、『ひとり親』が7.5%であった。きょうだいについては、『姉

・兄同居』が48.0%で、姉・兄同居している206人中のその人数は『1人』(77.7%)・『2人』(13.1%)等の順で最大人数は『3人』(2.9%)、平均人数は1.20人であり、『妹・弟同居』が21.2%、妹・弟同居している91人中のその人数は『1人』(87.9%)・『2人』(8.8%)の順で最大人数は『2人』、平均人数は1.09人であった。祖父母については、『祖父同居』が6.5%、『祖母同居』が8.9%、『祖父近居』が22.4%、『祖母近居』が28.2%であり、『祖父母同居』が5.1%、『祖父母同居なし』が86.7%であった。

(2)育児について

1)日頃、子どもを預かってもらえる状況(複数回答)(問4) [問5]

〔乳幼児保護者調査〕…『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(9.8%)・『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(50.8%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(1.3%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(16.3%)『いずれもない』(30.2%)であった。

〔就学児保護者調査〕…『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(12.8%)・『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(40.8%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(5.6%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(37.5%)・『いずれもない』(21.0%)であった。

①祖父母に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-1) [問5-1]

〔乳幼児保護者調査〕…『日常的に』または『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した473人に尋ねた結果の上位3位は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(56.0%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(25.4%)・『祖父母の身体的負担が大きく心配である』(24.1%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『日常的に』または『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した217人に尋ねた結果の上位3位は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(58.5%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(30.0%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(24.0%)の順であった。

②友人や知人に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-2) [問5-2]

〔乳幼児保護者調査〕…『日常的に』または『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した142人に尋ねた結果の上位3位は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(43.7%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(34.5%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(28.9%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『日常的に』または『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した169人に尋ねた結果の上位3位は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(50.9%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(34.9%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(18.3%)の順であった。

2)家事及び育児の分担(複数回答)(問5) [問6]

①食事を作る

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(78.8%)・『父親が補助的に行っている』(19.1%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(21.7%)等の順であった。

②食事の後片付け

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(75.4%)・『父親が補助的に行っている』(28.5%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(77.6%)・『父親が補助的に行っている』(24.5%)等の順であった。

③家の掃除

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(76.7%)・『父親が補助的に行っている』(28.4%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(79.5%)・『父親が補助的に行っている』(24.2%)等の順であった。

④洗濯

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(76.5%)・『父親が補助的に行っている』(22.0%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(15.6%)等の順であった。

⑤子どもの身の回りの世話

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(44.4%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(82.1%)・『父親が補助的に行っている』(33.6%)等の順であった。

⑥子どもと遊ぶ

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(72.7%)・『父親が補助的に行っている』(51.2%)・『父親が主に行っている』(25.8%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(60.8%)・『父親が補助的に行っている』(40.6%)・『父親が主に行っている』(34.7%)等の順であった。

⑦子どもとお風呂

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(65.7%)・『父親が補助的に行っている』(42.8%)・『父親が主に行っている』(25.5%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(58.0%)・『父親が補助的に行っている』(37.1%)・『父親が主に行っている』(25.4%)等の順であった。

⑧保育園・幼稚園の送迎

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(54.1%)・『無回答』(36.9%)・『父親が補助的に行っている』(18.4%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(66.9%)・『父親が補助的に行っている』(25.2%)等の順であった。

⑨保育園・幼稚園の保護者会等の出席

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(55.0%)・『無回答』(37.7%)・『父親が補助的に行っている』(13.8%)等の順であった。

〔就学児保護者調査〕…『母親が主に行っている』(80.2%)・『父親が補助的に行っている』(17.5%)等の順であった。

③子育て支援制度・子育て支援サービスについて

1) 子育て支援制度(問6) [問7]

①児童扶養手当

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が14.9%、『知っている』が84.0%であり、『知っている』と回答した692人のうち『利用している』が5.2%、『利用していない』が91.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が10.3%、『知っている』が87.4%であり、『知っている』と回答した375人のうち『利用している』が6.7%、『利用していない』が89.6%であった。

②児童手当

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が1.7%、『知っている』が97.3%であり、『知っている』と回答した802人のうち『利用している』が70.3%、『利用していない』が27.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が4.2%、『知っている』が93.0%であり、『知っている』と回答した399人のうち『利用している』が45.6%、『利用していない』が51.4%であった。

③児童育成手当

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が46.5%、『知っている』が51.9%であり、『知っている』と回答した428人のうち『利用している』が4.9%、『利用していない』が92.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が37.1%、『知っている』が59.9%であり、『知っている』と回答した257人のうち『利用している』が10.1%、『利用していない』が87.5%であった。

④特別児童扶養手当

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が45.9%、『知っている』が52.5%であり、『知っている』と回答した433人のうち『利用している』が0.7%、『利用していない』が95.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が37.3%、『知っている』が59.2%であり、『知っている』と回答した254人のうち『利用している』が2.0%、『利用していない』が94.9%であった。

⑤就学援助

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が46.4%、『知っている』が52.7%であり、『知っている』と回答した434人のうち『利用している』が3.9%、『利用していない』が91.9%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が20.7%、『知っている』が76.9%であり、『知っている』と回答した330人のうち『利用している』が14.5%、『利用していない』が82.1%であった。

⑥生活保護

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が5.5%、『知っている』が93.6%であり、『知っている』と回答した771人のうち『利用している』が0.5%、『利用していない』が94.9%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が5.6%、『知っている』が91.8%であり、『知っている』と回答した394人のうち『利用している』が0.0%、『利用していない』が95.2%であった。

2) 子育て支援サービスの認知度・利用度(問7) [問8]

①子ども家庭支援センター、子育てひろば

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が7.0%、『知っている』が92.8%であり、『知っている』と回答した765人のうちこれまでに利用したことが『ある』が51.1%、『ない』が48.5%であり、今後利用したいかについて『はい』が53.4%、『いいえ』が27.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が21.2%、『知っている』が76.9%であり、『知っている』と回答した330人のうちこれまでに利用したことが『ある』が41.8%、『ない』が57.0%であり、今後利用したいかについて『はい』が22.1%、『いいえ』が50.3%であった。

②ファミリーサポートセンター

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が28.5%、『知っている』が70.3%であり、『知っている』と回答した579人のうちこれまでに利用したことが『ある』が13.3%、『ない』が85.3%であり、今後利用したいかについて『はい』が41.3%、『いいえ』が29.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が33.8%、『知っている』が63.6%であり、『知っている』と回答した273人のうちこれまでに利用したことが『ある』が25.3%、『ない』が73.3%であり、今後利用したいかについて『はい』が25.4%、『いいえ』が38.7%であった。

③放課後子ども教室「ほうかごキッズ」

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が43.2%、『知っている』が54.4%であり、『知っている』と回答した448人のうちこれまでに利用したことが『ある』が21.7%、『ない』が75.4%であり、今後利用したいかについて『はい』が52.7%、『いいえ』が11.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が9.3%、『知っている』が87.9%であり、『知っている』と回答した377人のうちこれまでに利用したことが『ある』が71.1%、『ない』が27.6%であり、今後利用したいかについて『はい』が66.0%、『いいえ』が9.3%であった。

④カンガルー広場

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が14.4%、『知っている』が84.7%であり、『知っている』と回答した698人のうちこれまでに利用したことが『ある』が48.4%、『ない』が50.6%であり、今後利用したいかについて『はい』が39.8%、『いいえ』が36.8%であった。

⑤おはようコケッコー

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が27.9%、『知っている』が71.1%であり、『知っている』と回答した586人のうちこれまでに利用したことが『ある』が36.0%、『ない』が62.3%であり、今後利用したいかについて『はい』が40.2%、『いいえ』が30.5%であった。

⑥冒険広場

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が53.2%、『知っている』が45.8%であり、『知っている』と回答した377人のうちこれまでに利用したことが『ある』が10.9%、『ない』が88.3%であり、今後利用したいかについて『はい』が43.1%、『いいえ』が18.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が28.2%、『知っている』が69.2%であり、『知っている』と回答した297人のうちこれまでに利用したことが『ある』が32.0%、『ない』が67.0%であり、今後利用したいかについて『はい』が41.5%、『いいえ』が26.8%であった。

⑦かるがも

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が30.6%、『知っている』が68.3%であり、『知っている』と回答した563人のうちこれまでに利用したことが『ある』が36.9%、『ない』が61.6%であり、今後利用したいかについて『はい』が28.4%、『いいえ』が40.0%であった。

⑧あそぼう会

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が31.3%、『知っている』が67.6%であり、『知っている』と回答した557人のうちこれまでに利

用したことが『ある』が27.3%、『ない』が72.2%であり、今後利用したいかについて『はい』が40.5%、『いいえ』が28.8%であった。

⑨学童保育所

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が4.4%、『知っている』が93.7%であり、『知っている』と回答した402人のうちこれまでに利用したことが『ある』が44.5%、『ない』が53.2%であり、今後利用したいかについて『はい』が34.0%、『いいえ』が41.5%であった。

⑩児童館

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が4.7%、『知っている』が93.0%であり、『知っている』と回答した399人のうちこれまでに利用したことが『ある』が72.2%、『ない』が26.1%であり、今後利用したいかについて『はい』が62.2%、『いいえ』が14.2%であった。

⑪教育相談

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が51.2%、『知っている』が47.7%であり、『知っている』と回答した393人のうちこれまでに利用したことが『ある』が4.8%、『ない』が93.1%であり、今後利用したいかについて『はい』が33.7%、『いいえ』が25.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が24.7%、『知っている』が73.4%であり、『知っている』と回答した315人のうちこれまでに利用したことが『ある』が23.5%、『ない』が74.3%であり、今後利用したいかについて『はい』が30.8%、『いいえ』が35.2%であった。

⑫適応指導教室

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が67.0%、『知っている』が31.7%であり、『知っている』と回答した261人のうちこれまでに利用したことが『ある』が1.5%、『ない』が96.9%であり、今後利用したいかについて『はい』が23.2%、『いいえ』が29.5%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が50.8%、『知っている』が46.4%であり、『知っている』と回答した199人のうちこれまでに利用したことが『ある』が24.1%、『ない』が74.9%であり、今後利用したいかについて『はい』が15.6%、『いいえ』が35.7%であった。

⑬おもちゃ病院

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が26.8%、『知っている』が72.1%であり、『知っている』と回答した594人のうちこれまでに利用したことが『ある』が10.8%、『ない』が86.9%であり、今後利用したいかについて『はい』が58.1%、『いいえ』が12.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が18.4%、『知っている』が79.3%であり、『知っている』と回答した340人のうちこれまでに利用したことが『ある』が27.1%、『ない』が70.9%であり、今後利用したいかについて『はい』が47.8%、『いいえ』が23.5%であった。

⑭育児支援サポーター派遣事業

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が31.2%、『知っている』が67.8%であり、『知っている』と回答した559人のうちこれまでに利用したことが『ある』が3.9%、『ない』が94.1%であり、今後利用したいかについて『はい』が32.3%、『いいえ』が34.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が36.1%、『知っている』が62.0%であり、『知っている』と回答した266人のうちこれまでに利用したことが『ある』が18.4%、『ない』が80.1%であり、今後利用したいかについて『はい』が14.0%、『いいえ』が46.6%であった。

⑮病後児保育

〔乳幼児保護者調査〕…『知らない』が30.7%、『知っている』が68.3%であり、『知っている』と回答した563人のうちこれまでに利用したことが『ある』が8.5%、『ない』が90.2%であり、今後利用したいかについて『はい』が44.4%、『いいえ』が23.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が30.8%、『知っている』が67.1%であり、『知っている』と回答した288人のうちこれまでに利用したことが『ある』が20.8%、『ない』が78.1%であり、今後利用したいかについて『はい』が26.1%、『いいえ』が37.3%であった。

⑯病児保育

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が58.3%、『知っている』が39.2%であり、今後利用したいかについて『はい』が28.2%、『いいえ』が30.8%であった。

⑰トワイライトステイ

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が86.7%、『知っている』が10.7%であり、今後利用したいかについて『はい』が22.1%、『いいえ』が33.6%であった。

⑱ショートステイ

〔就学児保護者調査〕…『知らない』が82.1%、『知っている』が15.4%であり、今後利用したいかについて『はい』が20.7%、『いいえ』が36.6%であった。

3) 子育て支援サービスの利用の満足度(問7-1) [問8-1]

①子ども家庭支援センター、子育てひろば

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある391人のうち、『満足』が34.3%、『やや満足』が38.9%、『どちらでもない』が15.1%、『やや不満』が9.0%、『不満』が2.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある138人のうち、『満足』が15.9%、『やや満足』が34.8%、『どちらでもない』が37.0%、『やや不満』が5.8%、『不満』が5.1%であった。

②ファミリーサポートセンター

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある77人のうち、『満足』が42.9%、『やや満足』が31.2%、『どちらでもない』が7.8%、『やや不満』が7.8%、『不満』が6.5%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある69人のうち、『満足』が24.6%、『やや満足』が14.5%、『どちらでもない』が49.3%、『やや不満』が5.8%、『不満』が2.9%であった。

③放課後こども教室「ほうかごキッズ」

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある97人のうち、『満足』が49.5%、『やや満足』が27.8%、『どちらでもない』が12.4%、『やや不満』が3.1%、『不満』が1.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある268人のうち、『満足』が33.6%、『やや満足』が36.9%、『どちらでもない』が19.4%、『やや不満』が6.0%、『不満』が0.7%であった。

④カンガルー広場

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある338人のうち、『満足』が29.6%、『やや満足』が40.2%、『どちらでもない』が19.8%、『やや不満』が5.3%、『不満』が1.8%であった。

⑤おはようコケッコロー

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある211人のうち、『満足』が44.5%、『やや満足』が31.3%、『どちらでもない』が14.7%、『やや不満』が4.3%、『不満』が1.9%であった。

⑥冒険広場

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある41人のうち、『満足』が14.6%、『やや満足』が53.7%、『どちらでもない』が24.4%、『やや不満』が2.4%、『不満』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある95人のうち、『満足』が16.8%、『やや満足』が20.0%、『どちらでもない』が49.5%、『やや不満』が6.3%、『不満』が3.2%であった。

⑦かるがも

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある208人のうち、『満足』が25.0%、『やや満足』が39.9%、『どちらでもない』が25.5%、『やや不満』が6.3%、『不満』が1.0%であった。

⑧あそぼう会

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある152人のうち、『満足』が34.9%、『やや満足』が43.4%、『どちらでもない』が17.1%、『やや不満』が1.3%、『不満』が0.7%であった。

⑨学童保育所

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある179人のうち、『満足』が33.0%、『やや満足』が28.5%、『どちらでもない』が24.0%、『やや不満』が4.5%、『不満』が4.5%であった。

⑩児童館

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある288人のうち、『満足』が21.5%、『やや満足』が39.9%、『どちらでもない』が24.0%、『やや不満』が6.3%、『不満』が2.1%であった。

⑪教育相談

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある19人のうち、『満足』が26.3%、『やや満足』が31.6%、『どちらでもない』が21.1%、『やや不満』が10.5%、『不満』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある74人のうち、『満足』が8.1%、『やや満足』が10.8%、『どちらでもない』が68.9%、『やや不満』が5.4%、『不満』が4.1%であった。

⑫適応指導教室

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある4人のうち、『満足』が0.0%、『やや満足』が0.0%、『どちらでもない』が25.0%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある48人のうち、『満足』が0.0%、『やや満足』が2.1%、『どちらでもない』が89.6%、『やや不満』が0.0%、『不満』が4.2%であった。

⑬おもちゃ病院

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある64人のうち、『満足』が67.2%、『やや満足』が12.5%、『どちらでもない』が6.3%、『やや不満』が3.1%、『不満』が1.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある92人のうち、『満足』が34.8%、『やや満足』が10.9%、『どちらでもない』が45.7%、『やや不満』が3.3%、『不満』が0.0%であった。

⑭育児支援サポーター派遣事業

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある22人のうち、『満足』が45.5%、『やや満足』が31.8%、『どちらでもない』が4.5%、『やや不満』が0.0%、『不満』が9.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある49人のうち、『満足』が4.1%、『やや満足』が83.7%、『どちらでもない』が4.1%、『やや不満』が0.0%、『不満』が2.0%であった。

⑮病後児保育

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある48人のうち、『満足』が47.9%、『やや満足』が33.3%、『どちらでもない』が4.2%、『やや不満』が6.3%、『不満』が4.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある60人のうち、『満足』が10.0%、『やや満足』が15.0%、『どちらでもない』が65.0%、『やや不満』が3.3%、『不満』が5.0%であった。

4) 子ども家庭支援センター、子育てひろば

① 1週あたりの利用日数(問7-2)

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある391人のうち、利用日数が『1～2日未満』(26.1%)・『0日』(25.6%)・『1日未満』(22.0%)などの順であり、平均は0.72日であった。

②日曜日等の開所希望(問7-3)

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある391人のうち、『日曜日及び祝日も開所してほしい』が36.8%、『現在のままでよい』が60.4%であった。

③利用していない理由(問8)

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがない371人のうち、利用していない理由は、『無回答』(21.8%)・『場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい』(17.3%)・『その他』(13.5%)・『必要がない』(12.4%)・『知らなかった』(12.1%)・『特に理由はない』(11.9%)などの順であった。

④今後の利用希望(問9)

〔乳幼児保護者調査〕…『もっと利用したい又は利用してみたい』が48.3%、『利用しない』が42.0%であり、利用してみたい398人のうちの希望利用日数は、『1～2日未満』(57.8%)・『2～3日未満』(17.8%)などの順で、平均は1.46日であった。

(4)保育サービスについて

1) 日常的な保育サービスの利用

① 日常的な保育サービスの利用(問10) [問9]

〔乳幼児保護者調査〕…『利用している』が47.1%、『利用していない』が51.5%であった。

〔就学児保護者調査〕…『利用している』が28.0%、『利用していない』が68.8%であった。

②現在利用の保育サービス(問10-1)

〔乳幼児保護者調査〕…利用している388人のうち、利用している保育サービスは『認可保育園での保育』(55.2%)・『幼稚園(通常の就園時間)』(25.8%)などの順であった。

③保育サービスの利用状況(問10-2)

〔乳幼児保護者調査〕…認可保育所、家庭的な保育、事業所内保育施設、認証・認定保育施設、認定こども園、その他の保育施設を利用している360人のうち、1日当りの利用日数は『5～6日未満』(87.2%)・『6～7日未満』(5.3%)などの順で、平均は5.01日であり、1日当りの利用時間は『8～9時間未満』(18.9%)・『5～6時間未満』(18.6%)・『9～10時間未満』(17.5%)・『10～11時間未満』(15.3%)などの順で、平均は7.74時間であり、1日当りの利用時間帯の開始時間は『9時台』(51.1%)・『8時台』(34.2%)などの順で、終了時間は『17時台』(28.3%)・『18時台』(21.4%)・『14時台』(21.1%)・『16時台』(10.8%)などの順であった。

④保育サービスの利用理由(問10-3)

〔乳幼児保護者調査〕…認可保育所、家庭的な保育、事業所内保育施設、認証・認定保育施設、認定こども園、その他の保育施設を利用している360人のうち、利用している理由は『お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため』(65.3%)・『子どもの教育に必要であると考えているため』(26.9%)などの順であった。

⑤保育サービスを利用していない理由(問10-4)

〔乳幼児保護者調査〕…利用していない424人のうち、利用していない理由は『必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている)』(46.0%)・『子どもがまだ小さい』(23.3%)などの順であり、子どもがまだ小さいと回答した人のうち預けようと思っている子どもの年齢は、『3歳』(36.4%)・『1歳』(31.3%)・『2歳』(23.2%)などの順で、平均は2.14歳であった。

2) 保育サービスの利用希望

①保育サービスの利用希望(問11)

〔乳幼児保護者調査〕…現在利用している388人のうち、希望している保育サービスの上位3位は、『特になし』(32.0%)・『病後児保育』(30.7%)・『認可保育所での保育』(18.8%)の順であった。

②保育サービスの利用希望の理由(問11-1)

〔乳幼児保護者調査〕…病後児保育以外を希望した193人のうち、希望理由の上位3位は、『就労しているため』(43.0%)・『その他』(20.2%)・『子どもの教育に必要だと考えているため』(13.5%)の順であった。

③希望利用保育サービスの状況(複数回答)(問11-2)

〔乳幼児保護者調査〕…病後児保育以外を希望した193人のうち、希望選択施設の上位3位は、『認可保育所での保育』(33.2%)・『幼稚園での延長保育』(25.4%)・『ファミリーサポートセンター会員による保育』(22.8%)の順であり、1日当りの希望利用日数の上位3位は、『5～6日未満』(79.3%)・『1～2日未満』(30.6%)・『無回答』(23.3%)の順であり、1日当りの希望利用時間数の上位3位は、『10～11時間未満』(26.4%)・『8～9時間未満』(25.9%)・『3～4時間未満』(20.7%)の順であり、希望利用時間の開始時間の上位3位は、『9時台』(52.8%)・『8時台』(40.9%)・『無回答』(22.3%)の順で、終了時間の上位3位は、『18時台』(42.0%)・『17時台』(39.9%)・『無回答』(22.8%)の順であった。

④土曜日と日曜日・祝日の保育サービスの利用希望(問12)

〔乳幼児保護者調査〕…1.「土曜日」では、『ほぼ毎週利用したい』(6.6%)・『月に1～2回は利用したい』(26.1%)・『利用希望はない』(62.7%)であり、利用したい271人のうち、希望利用時間の開始時間の上位3位は、『9時台』(42.8%)・『8時台』(24.4%)・『10時台』(14.8%)の順で、終了時間の上位3位は、『17時台』(29.5%)・『18時台』(18.5%)・『15時台』(11.8%)の順であった。2.「日曜日・祝日」では、『ほぼ毎週利用したい』(1.9%)・『月に1～2回は利用したい』(17.6%)・『利用希望はない』(72.9%)であり、利用したい162人のうち、希望利用時間の開始時間の上位3位は、『9時台』(46.3%)・『8時台』(21.0%)・『10時台』(14.2%)の順で、終了時間の上位3位は、『17時台』(30.2%)・『18時台』(22.8%)・『15時台』(12.3%)の順であった。

⑤利用したい保育サービス(問13)

〔乳幼児保護者調査〕…1.「病児保育」では、利用『したい』が55.0%、『したくない』が14.7%、『わからない』が21.2%であった。2.「幼稚園での長期休暇(夏休みなど)中の保育」では、利用『したい』が46.8%、『したくない』が18.2%、『わからない』が20.6%であった。3.「幼稚園での早期(9時以前)の保育」では、利用『したい』が27.5%、『したくない』が29.1%、『わからない』が26.7%であった。4.「幼稚園での夕方(18時頃まで)の保育」では、利用『したい』が45.3%、『したくない』が20.3%、『わからない』が20.8%であった。5.「ショートステイ」では、利用『したい』が31.6%、『したくない』が31.3%、『わからない』が23.9%であった。6.「トワイライトステイ」では、利用『したい』が31.7%、『したくない』が35.0%、『わからない』が21.5%であった。

(5)子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用について

1)子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況(問14)[問9-1]

〔乳幼児保護者調査〕…保育サービスを利用している388人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『はい』と回答したのが67.5%、『いいえ』が29.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…保育サービスを利用している120人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『はい』が52.5%、『いいえ』が45.0%であった。

2)子どもが病気・ケガの時の対応(複数回答)(問14-1)[問9-2]

〔乳幼児保護者調査〕…日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある385人のうち、対応の仕方の上位3位は、『母親が仕事を休んだ』(71.4%)・『祖父母その他の親族、知人をお願いした』(35.9%)・『父親が仕事を休んだ』(33.6%)の順であった。休んだ日数の上位2位は、『母親が仕事を休んだ』では『3～4日未満』(15.5%)・『2～3日未満』(14.4%)の順で、最大50日で平均6.20日であり、『祖父母その他の親族、知人をお願いした』では『10～11日未満』(18.1%)・『1～2日未満』『無回答』(各14.9%)の順で、最大42日で平均6.62日であり、『父親が仕事を休んだ』では『1～2日未満』(31.8%)・『2～3日未満』(21.6%)の順で、最大14日で平均2.94日であった。

〔就学児保護者調査〕…日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある63人のうち、対応の仕方の上位3位は、『母親が仕事を休んだ』(85.7%)・『祖父母その他の親族、知人をお願いした』(34.9%)・『父親が仕事を休んだ』(33.3%)の順であった。休んだ日数の上位2位は、『母親が仕事を休んだ』では『2～3日未満』(25.9%)・『1～2日未満』(16.7%)などの順で、最大10日で平均3.39日であり、『祖父母その他の親族、知人をお願いした』では『2～3日未満』(31.8%)

・『1～2日未満』『3～4日未満』『10～11日未満』(各13.6%)の順で、最大20日で平均4.55日であり、『父親が仕事を休んだ』では『1～2日未満』(61.9%)・『3～4日未満』(19.0%)の順で、最大10日で平均2.10日であった。

3)子どもが病気・ケガの時に保育施設に預けたかったか(問14-1) [問9-2]

〔乳幼児保護者調査〕…保育施設に預けたいと思ったことがあるに『はい』と回答したのが59.5%、『いいえ』が38.5%であった。預けたいと思った122人のうち、その日数の上位3位は、『2～3日未満』(19.7%)・『5～6日未満』(13.9%)・『1～2日未満』(13.1%)の順で、最大30日で平均6.19日であった。

〔就学児保護者調査〕…保育施設に預けたいと思ったことがあるに『はい』と回答したのが52.5%、『いいえ』が42.4%であった。預けたいと思った31人のうち、その日数の上位3位は、『2～3日未満』(29.0%)・『1～2日未満』『3～4日未満』(各12.9%)の順で、最大18日で平均4.76日であった。

6)子育てについて

1)子育てについての困ったことや悩んだこと(複数回答)(問15) [問10]

〔乳幼児保護者調査〕…1.「妊娠中から産後1か月まで」の上位3位は、『子どもの健康や身体に関すること』(38.6%)・『産科選び』(31.2%)・『無回答』(30.8%)の順であった。2.「現在」では、の上位3位は、『育て方に関すること』(39.1%)・『自分の時間が持たないこと』(37.0%)・『子どもの健康や身体に関すること』(36.0%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…上位3位は、『子どもの健康や身体に関すること』(42.9%)・『育て方に関すること』(40.3%)・『子どもの家庭以外での生活に関すること』『仕事との両立に関すること』(各32.2%)の順であった。

2)子育て中に感じたこと(問16) [問11]

①子どもと過ごす毎日は楽しい

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が75.6%、『時々感じる』が18.2%、『あまり感じない』が0.7%、『全く感じない』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が62.2%、『時々感じる』が24.5%、『あまり感じない』が1.9%、『全く感じない』が0.0%であった。

②子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が80.5%、『時々感じる』が13.5%、『あまり感じない』が0.6%、『全く感じない』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が68.3%、『時々感じる』が18.4%、『あまり感じない』が1.9%、『全く感じない』が0.0%であった。

③子どものことでどうしたらよいかわからなくなる

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が7.9%、『時々感じる』が47.9%、『あまり感じない』が31.4%、『全く感じない』が7.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が7.9%、『時々感じる』が41.7%、『あまり感じない』が33.1%、『全く感じない』が5.8%であった。

④子どもの世話が嫌になる

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が2.7%、『時々感じる』が35.8%、『あまり感じない』が37.7%、『全く感じない』が17.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が3.0%、『時々感じる』が32.6%、『あまり感じない』が36.8%、『全く感じない』が16.1%であった。

⑤子どもを虐待しているのではないかと思う

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が0.2%、『時々感じる』が12.4%、『あまり感じない』が32.8%、『全く感じない』が48.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が0.2%、『時々感じる』が13.1%、『あまり感じない』が37.3%、『全く感じない』が37.3%であった。

⑥子育てに困難を感じる

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が3.5%、『時々感じる』が27.9%、『あまり感じない』が40.5%、『全く感じない』が21.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が4.4%、『時々感じる』が24.2%、『あまり感じない』が39.9%、『全く感じない』が20.0%であった。

⑦なんともいえずさみしい気持ちになる

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が2.5%、『時々感じる』が19.1%、『あまり感じない』が33.3%、『全く感じない』が39.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が4.7%、『時々感じる』が18.6%、『あまり感じない』が33.8%、『全く感じない』が31.2%であった。

⑧夜眠れない

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が3.5%、『時々感じる』が13.8%、『あまり感じない』が23.5%、『全く感じない』が43.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が2.8%、『時々感じる』が11.7%、『あまり感じない』が27.3%、『全く感じない』が46.9%であった。

⑨何もやる気になれない

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が1.8%、『時々感じる』が19.3%、『あまり感じない』が31.4%、『全く感じない』が35.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が2.3%、『時々感じる』が21.2%、『あまり感じない』が29.4%、『全く感じない』が33.4%であった。

5.0%であった。

⑩何となく不安になる

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が3.3%、『時々感じる』が27.3%、『あまり感じない』が31.3%、『全く感じない』が1.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が5.4%、『時々感じる』が28.9%、『あまり感じない』が28.0%、『全く感じない』が5.2%であった。

⑪ゆとりを持って子育てをしている

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が11.4%、『時々感じる』が37.9%、『あまり感じない』が36.3%、『全く感じない』が8.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が8.4%、『時々感じる』が31.7%、『あまり感じない』が39.4%、『全く感じない』が8.6%であった。

⑫子育てをしていることで自分は成長している

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が41.4%、『時々感じる』が39.3%、『あまり感じない』が12.4%、『全く感じない』が1.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が37.8%、『時々感じる』が38.9%、『あまり感じない』が10.0%、『全く感じない』が1.6%であった。

⑬子育て中でも自分の時間は必要である

〔乳幼児保護者調査〕…『よく感じる』が62.4%、『時々感じる』が29.4%、『あまり感じない』が2.2%、『全く感じない』が0.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…『よく感じる』が63.6%、『時々感じる』が23.1%、『あまり感じない』が1.4%、『全く感じない』が0.2%であった。

3) 妊娠してからこれまでの子育て期間の気持(問17) [問12]

①妊娠中

〔乳幼児保護者調査〕…『とてもつらかった』が7.4%、『つらかった』が19.4%、『まあ楽しかった』が31.4%、『楽しかった』が36.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が6.1%、『つらかった』が15.9%、『まあ楽しかった』が40.8%、『楽しかった』が25.4%であった。

②出産後1か月くらいまで

〔乳幼児保護者調査〕…『とてもつらかった』が13.8%、『つらかった』が26.9%、『まあ楽しかった』が28.9%、『楽しかった』が24.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が12.1%、『つらかった』が20.0%、『まあ楽しかった』が30.5%、『楽しかった』が25.4%であった。

③出産後1か月から子どもが1歳未満まで

〔乳幼児保護者調査〕…『とてもつらかった』が4.7%、『つらかった』が13.0%、『まあ楽しかった』が37.6%、『楽しかった』が36.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が7.7%、『つらかった』が18.2%、『まあ楽しかった』が31.0%、『楽しかった』が31.9%であった。

④子どもが1歳から4歳未満まで

〔乳幼児保護者調査〕…『とてもつらかった』が1.6%、『つらかった』が5.9%、『まあ楽しかった』が24.9%、『楽しかった』が31.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が4.2%、『つらかった』が13.8%、『まあ楽しかった』が37.8%、『楽しかった』が33.1%であった。

⑤子どもが4歳から6歳くらいまで

〔乳幼児保護者調査〕…『とてもつらかった』が0.0%、『つらかった』が1.0%、『まあ楽しかった』が7.6%、『楽しかった』が9.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が1.6%、『つらかった』が5.4%、『まあ楽しかった』が42.4%、『楽しかった』が38.9%であった。

⑥子どもが小学校低学年まで

〔就学児保護者調査〕…『とてもつらかった』が1.9%、『つらかった』が2.6%、『まあ楽しかった』が40.3%、『楽しかった』が41.0%であった。

4) 子育てについての父親に対する評価(問18) [問13]

①子育てについての適切なアドバイスをくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が18.1%、『どちらかといえばあてはまる』が37.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が25.6%、『あてはまらない』が9.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が17.5%、『どちらかといえばあてはまる』が36.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が20.5%、『あてはまらない』が8.6%であった。

②子育てに関する情報を提供してくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が11.9%、『どちらかといえばあてはまる』が25.8%、『どちらかといえばあてはまらない』が35.4%、『あてはまらない』が18.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が10.3%、『どちらかといえばあてはまる』が24.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が28.7%、『あてはまらない』が20.0%であった。

③私の心配事や悩みを聞いてくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が36.4%、『どちらかといえばあてはまる』が35.9%、『どちらかといえばあてはまら

ない』が13.1%、『あてはまらない』が5.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が26.1%、『どちらかといえばあてはまる』が32.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.8%、『あてはまらない』が7.9%であった。

④子育ての大変さを分かってくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が35.3%、『どちらかといえばあてはまる』が36.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が14.2%、『あてはまらない』が5.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が25.6%、『どちらかといえばあてはまる』が31.5%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.4%、『あてはまらない』が7.5%であった。

⑤私の能力や努力を認めてくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が34.0%、『どちらかといえばあてはまる』が35.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.1%、『あてはまらない』が5.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が25.9%、『どちらかといえばあてはまる』が30.5%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.9%、『あてはまらない』が7.7%であった。

⑥経済的な負担をしてくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が64.6%、『どちらかといえばあてはまる』が21.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.5%、『あてはまらない』が1.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が60.1%、『どちらかといえばあてはまる』が17.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が4.0%、『あてはまらない』が1.6%であった。

⑦子育てや家事の協力にはほぼ満足している

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が25.2%、『どちらかといえばあてはまる』が35.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が21.1%、『あてはまらない』が9.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が23.1%、『どちらかといえばあてはまる』が28.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が22.1%、『あてはまらない』が9.8%であった。

⑧子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が28.9%、『どちらかといえばあてはまる』が33.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が19.9%、『あてはまらない』が8.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が26.6%、『どちらかといえばあてはまる』が30.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.9%、『あてはまらない』が6.8%であった。

5) 子育ての友人

①子育ての友人の有無(問19) [問14]

〔乳幼児保護者調査〕…子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人がいるに『はい』と回答したのが80.9%、『いいえ』が11.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人がいるに『はい』と回答したのが80.2%、『いいえ』が7.7%であった。

②子育ての友人の存在(問19-1) [問14-1]

「乳幼児保護者調査」では、子育ての友人がいる667人、「就学児保護者調査」では、子育ての友人がいる344人に尋ねた。

1. 子育てについての適切なアドバイスをくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が43.2%、『どちらかといえばあてはまる』が44.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.3%、『あてはまらない』が2.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が39.8%、『どちらかといえばあてはまる』が48.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.2%、『あてはまらない』が1.2%であった。

2. 子育てに関する情報を提供してくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が58.5%、『どちらかといえばあてはまる』が36.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.4%、『あてはまらない』が1.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が53.2%、『どちらかといえばあてはまる』が41.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.8%、『あてはまらない』が0.3%であった。

3. 私の気持ちや考えを理解してくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が55.5%、『どちらかといえばあてはまる』が37.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が5.8%、『あてはまらない』が0.9%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が51.7%、『どちらかといえばあてはまる』が41.6%、『どちらかといえばあてはまらない』が5.2%、『あてはまらない』が0.6%であった。

4. 公園等で子どもと一緒に遊ばせる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が51.3%、『どちらかといえばあてはまる』が25.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.9%、『あてはまらない』が11.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が49.7%、『どちらかといえばあてはまる』が30.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.8%、『あてはまらない』が8.4%であった。

5. お互いの家で子どもと一緒に遊ばせる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が44.2%、『どちらかといえばあてはまる』が23.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が17.4%、『あてはまらない』が13.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が47.7%、『どちらかといえばあてはまる』が31.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.6%、『あてはまらない』が10.8%であった。

6. 子どもを預かってくれる

〔乳幼児保護者調査〕…『あてはまる』が13.8%、『どちらかといえばあてはまる』が15.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.8%、『あてはまらない』が52.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『あてはまる』が32.6%、『どちらかといえばあてはまる』が33.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が15.4%、『あてはまらない』が17.4%であった。

6) 家事・育児に対する満足度

① 家事・育児に対する満足度(問20) [問15]

1. 父親

〔乳幼児保護者調査〕…①家事では、『満足』が10.6%、『やや満足』が19.9%、『どちらでもない』が23.5%、『やや不満』が8.4%、『不満』が2.9%であった。②育児では、『満足』が15.2%、『やや満足』が27.8%、『どちらでもない』が15.9%、『やや不満』が6.7%、『不満』が1.9%であった。

〔就学児保護者調査〕…①家事では、『満足』が11.7%、『やや満足』が17.2%、『どちらでもない』が24.7%、『やや不満』が6.8%、『不満』が4.4%であった。②育児では、『満足』が14.5%、『やや満足』が22.1%、『どちらでもない』が19.3%、『やや不満』が7.5%、『不満』が3.3%であった。

2. 母親

〔乳幼児保護者調査〕…①家事では、『満足』が13.3%、『やや満足』が34.5%、『どちらでもない』が25.8%、『やや不満』が17.5%、『不満』が2.7%であった。②育児では、『満足』が15.7%、『やや満足』が47.5%、『どちらでもない』が21.1%、『やや不満』が8.5%、『不満』が1.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…①家事では、『満足』が12.6%、『やや満足』が33.8%、『どちらでもない』が27.5%、『やや不満』が11.7%、『不満』が5.1%であった。②育児では、『満足』が13.3%、『やや満足』が41.5%、『どちらでもない』が24.5%、『やや不満』が7.7%、『不満』が3.5%であった。

② 配偶者の家事・育児に対する満足度(問20-1) [問15-1]

1. 母親→父親

〔乳幼児保護者調査〕…①家事では、『満足』が15.7%、『やや満足』が24.8%、『どちらでもない』が22.0%、『やや不満』が16.0%、『不満』が11.4%であった。②育児では、『満足』が24.8%、『やや満足』が33.6%、『どちらでもない』が14.7%、『やや不満』が12.4%、『不満』が5.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…①家事では、『満足』が16.1%、『やや満足』が20.5%、『どちらでもない』が19.6%、『やや不満』が14.7%、『不満』が12.1%であった。②育児では、『満足』が20.5%、『やや満足』が29.1%、『どちらでもない』が14.0%、『やや不満』が12.4%、『不満』が8.2%であった。

2. 父親→母親

〔乳幼児保護者調査〕…①家事では、『満足』が31.3%、『やや満足』が21.8%、『どちらでもない』が9.2%、『やや不満』が3.9%、『不満』が0.4%であった。②育児では、『満足』が34.7%、『やや満足』が21.5%、『どちらでもない』が8.0%、『やや不満』が2.3%、『不満』が0.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…①家事では、『満足』が27.3%、『やや満足』が22.1%、『どちらでもない』が11.2%、『やや不満』が2.6%、『不満』が1.2%であった。②育児では、『満足』が29.1%、『やや満足』が22.4%、『どちらでもない』が11.0%、『やや不満』が1.6%、『不満』が0.7%であった。

7) 子どもの数(問23) [問19]

① 現在の子どもの数

〔乳幼児保護者調査〕…『2人』(45.5%)・『1人』(43.0%)などの順で、最大7人で平均1.70人であった。

〔就学児保護者調査〕…『2人』(58.5%)・『1人』(24.9%)などの順で、最大5人で平均1.90人であった。

② 希望の子どもの数

〔乳幼児保護者調査〕…『2人』(51.2%)・『3人』(30.9%)などの順で、最大10人で平均2.40人であった。

〔就学児保護者調査〕…『2人』(43.6%)・『3人』(27.0%)などの順で、最大5人で平均2.27人であった。

(7) 地域について

1) 運営活動の希望(問21) [問16]

① 子ども会

〔乳幼児保護者調査〕…運営活動を希望するに『はい』と回答したのが15.8%、『いいえ』が41.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…運営活動を希望するに『はい』と回答したのが21.4%、『いいえ』が48.5%であった。

② 育児サークルの運営

〔乳幼児保護者調査〕…運営活動を希望するに『はい』と回答したのが17.0%、『いいえ』が46.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…運営活動を希望するに『はい』と回答したのが9.6%、『いいえ』が59.0%であった。

2) 行事や組織への参加度・今後の参加度(問22) [問17]

① 父親

1. 保護者会・PTA:

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが10.4%、『いいえ』が60.2%であった。参加していない496人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが24.6%、『いいえ』が60.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが17.0%、『いいえ』が56.9%であった。参加していない244人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが20.1%、『いいえ』が57.4%であった。

2. 地域のボランティア活動:

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが2.4%、『いいえ』が70.1%であった。参加していない578人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが27.3%、『いいえ』が56.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが6.8%、『いいえ』が65.7%であった。参加していない282人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが20.2%、『いいえ』が59.2%であった。

3. 自治会の活動:

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが7.6%、『いいえ』が64.2%であった。参加していない529人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが18.1%、『いいえ』が66.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが12.1%、『いいえ』が61.3%であった。参加していない263人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが17.5%、『いいえ』が61.2%であった。

4. 地域で活動するサークル：

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが3.2%、『いいえ』が68.8%であった。参加していない567人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが21.3%、『いいえ』が63.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが7.5%、『いいえ』が65.7%であった。参加していない282人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが16.0%、『いいえ』が64.2%であった。

②母親

1. 保護者会・PTA：

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが45.1%、『いいえ』が40.7%であった。参加していない335人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが43.6%、『いいえ』が48.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが80.7%、『いいえ』が11.0%であった。参加していない47人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが38.3%、『いいえ』が53.2%であった。

2. 地域のボランティア活動：

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが3.4%、『いいえ』が85.3%であった。参加していない703人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが34.7%、『いいえ』が50.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが13.3%、『いいえ』が74.8%であった。参加していない321人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが31.8%、『いいえ』が52.0%であった。

3. 自治会の活動：

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが9.2%、『いいえ』が78.5%であった。参加していない647人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが22.4%、『いいえ』が63.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが21.0%、『いいえ』が67.1%であった。参加していない288人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが19.8%、『いいえ』が63.2%であった。

4. 地域で活動するサークル：

〔乳幼児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが14.6%、『いいえ』が74.9%であった。参加していない617人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが32.4%、『いいえ』が53.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…参加しているに『はい』と回答したのが16.1%、『いいえ』が72.0%であった。参加していない309人のうち、今後参加したいに『はい』と回答したのが25.9%、『いいえ』が59.2%であった。

3) 子どもに対して地域のの人たちにしてほしいこと(5つまで○) [問18]

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『悪いことや危険なことをした時には、注意してほしい』(81.8%)・『暖かく見守ってほしい』(63.9%)・『いじめられている時には助けてほしい』(61.1%)・『道で会った時には、声をかけてほしい』(49.2%)・『良いことをした時には、ほめてほしい』(49.0%)の順であった。

(8)かかりつけ医について

1) かかりつけ小児科医の有無(複数回答)(問24) [問20]

〔乳幼児保護者調査〕…『かかりつけの小児科医がいる』が89.6%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が14.2%、『いない』が6.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『かかりつけの小児科医がいる』が82.5%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が18.6%、『いない』が7.5%であった。

2) かかりつけ医のいない理由(問24-1) [問20-1]

〔乳幼児保護者調査〕…かかりつけ医がいない56人のうち、いない理由の上位3位は、『その他』(41.1%)・『無回答』(30.4%)・『地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない』(17.9%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…かかりつけ医がいない32人のうち、いない理由の上位3位は、『その他』(50.0%)・『利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない』(18.8%)・『かかりつけ医の必要性を感じない』(12.5%)の順であった。

(9)子どもの施策について

1) 子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など(5つまで○) [問21]

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『運動ができる大きな広場や公園』(65.3%)・『小さい子どもが安全に遊べる公園』(53.8%)・『体育館やプールの施設』(43.4%)・『子どもが安心して遊び交流できるよう居場所(児童館)をつくる』(30.5%)・『砂場やブランコなどが整備された公園』(29.6%)の順であった。

2) 実施希望の子育て支援施策(5つまで○)(問25) [問22]

〔乳幼児保護者調査〕…上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(78.4%)・『保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(73.5%)・『子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(44.5%)・『出産費用の負担軽減の充実』(40.5%)・『夜間の小児救急医療の充実』(37.4%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(63.2%)・『夜間の小児救急医療の充実』(40.1%)・『子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(39.2%)・『保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(35.4%)・『子育て家庭への住宅の確保や家賃の補助』(20.5%)の順であった。

(10) 保育所・幼稚園について

1) 保育所・幼稚園の保育参加の頻度(問26)

〔乳幼児保護者調査〕…上位3位は、『5回以上』(19.4%)・『0回』(14.7%)・『2回』(10.7%)の順であった。

2) 保育所・幼稚園の保育参加の時間(問26-1)

〔乳幼児保護者調査〕…参加している427人のうち、『2～3時間』が49.4%、『半日』が40.7%、『ほぼ1日』が6.6%であった。

3) 保育参加の必要性頻度(問26-2)

〔乳幼児保護者調査〕…『非常に重要』が20.4%、『重要』が33.0%、『どちらでもない』が8.9%、『あまり必要ない』が2.2%、『必要ない』が0.2%であった。

(11) ファミリーサポートセンターについて

1) ファミリーサポートセンターの利用の有無(問27) [問23]

〔乳幼児保護者調査〕…『利用している』が4.7%、『利用していない』が93.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『利用している』が3.7%、『利用していない』が93.7%であった。

2) ファミリーサポートセンターの利用目的(問27-1) [問23-1]

〔乳幼児保護者調査〕…利用している39人のうち、その利用目的の上位3位は、『保育施設(保育園や幼稚園)等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』『その他の目的で利用している』(各28.2%)・『保育施設(保育園や幼稚園)等の送り迎えに利用している』(23.1%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…利用している16人のうち、その利用目的の上位3位は、『保育施設(保育園や幼稚園)等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』(37.5%)・『祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している』(25.0%)・『学童保育等の保育施設の送り迎えに利用している』(18.8%)の順であった。

3) ファミリーサポートセンターの利用日数・時間(問27-2) [問23-2]

〔乳幼児保護者調査〕…利用している39人のうち、1月あたりの利用日数の上位3位は、『無回答』(28.2%)・『1～2日未満』(25.6%)・『1日未満』『2～3日未満』(10.3%)の順であり、最大12日、平均2.75日で、1回あたりの利用時間数の上位3位は、『無回答』(28.2%)・『3～4時間未満』(20.5%)・『1～2時間未満』(17.9%)の順であり、最大9時間、平均2.86時間であった。

〔就学児保護者調査〕…利用している16人のうち、1月あたりの利用日数の上位3位は、『1～2日未満』(25.0%)・『1日未満』『無回答』(各18.8%)の順であり、最大6日、平均2.02日であった。さらに、1回あたりの利用時間数の上位3位は、『1～2時間未満』(31.3%)・『無回答』(25.0%)・『2～3時間未満』(18.8%)の順であり、最大5時間、平均2.29時間であった。

4) ファミリーサポートセンターの増加利用の希望(問27-3) [問23-3]

〔乳幼児保護者調査〕…利用している39人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が7.7%、『思わない』が66.7%であった。増加利用希望をする3人のうち、1月あたりの増加希望利用時間の上位3位は、『5～6時間未満』『6～7時間未満』『11～20時間未満』(各33.3%)の順であり、最大11時間、平均7.33時間であった。

〔就学児保護者調査〕…利用している16人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が25.0%、『思わない』が62.5%であった。増加利用希望をする4人のうち、1月あたりの増加希望利用時間の上位3位は、『4～5時間未満』『5～6時間未満』『10～11時間未満』『20～30時間未満』(各25.0%)の順であり、最大20時間、平均9.75時間であった。

5) ファミリーサポートセンターを利用していないができれば利用したい希望(問27-4) [問23-4]

〔乳幼児保護者調査〕…利用していない768人のうち、できれば『利用したい』が32.8%、『思わない』が61.5%であった。利用希望をする252人のうち、1月あたりの希望利用時間の上位3位は、『10～11時間未満』(14.3%)・『5～6時間未満』(13.9%)・『無回答』(13.1%)の順であり、最大240時間、平均8.63時間であった。

〔就学児保護者調査〕…利用していない402人のうち、できれば『利用したい』が20.1%、『思わない』が66.7%であった。利用希望をする81人のうち、1月あたりの希望利用時間の上位3位は、『2～3時間未満』(19.8%)・『10～11時間未満』(13.6%)・『4～5時間未満』『6～7時間未満』(各11.1%)の順であり、最大40時間、平均6.92時間であった。

(12) 一時預かりについて

1) 一時預かりサービス

① 一時預かりサービスの利用(問28)

〔乳幼児保護者調査〕…利用しているに『はい』と回答したのが11.3%、『いいえ』が86.7%であった。

② 一時預かりサービスの内容別の利用(複数回答)(問28-1)

〔乳幼児保護者調査〕…利用している93人のうち、『私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的』が52.7%、『冠婚葬祭、保護者の病気』が19.4%、『就労』が28.0%であった。その内訳日数の上位2位は、『私用、リフレッシュ目的』では、『11～99日』(24.5%)・『1～2日未満』(20.4%)の順で、最大60日、平均10.22日であり、『冠婚葬祭、保護者の病気』では、『11～99日』(27.8%)・『1～2日未満』(22.2%)の順で、最大48日、平均10.24日であり、『就労』では、『無回答』(50.0%)・『11～99日』(15.4%)の順で、最大37日、平均11.00日であった。

③ 一時預かりサービスの利用希望(問29)

〔乳幼児保護者調査〕…『利用したい』が28.6%、『希望はない』が35.1%であった。利用したい236人のうち、1月あたりの利用日数の上位3位は、『2～3日未満』(25.4%)・『1～2日未満』(24.6%)・『4～5日未満』(19.9%)の順であった。

2) 夜間(22時間前後)の一時預かり

①夜間(22時間前後)の一時預かりの利用(問30) [問24]

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』が14.3%、『なかった』が82.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』が21.9%、『なかった』が74.6%であった。

②夜間(22時間前後)の一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問30-1) [問24-1]

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある118人のうち、利用内容の上位3位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』(83.9%)・『仕方なく子どもも同行させた』(12.7%)・『保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した』(6.8%)の順であった。その利用日数の上位2位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』では『1～2日未満』(22.2%)・『2～3日未満』(20.2%)の順で、最大96日、平均6.74日であり、『仕方なく子どもも同行させた』では『2～3日未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大15日、平均4.92日であり、『保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した』では『1～2日未満』『2～3日未満』(各25.0%)の順で、最大100日、平均18.75日であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある94人のうち、利用内容の上位3位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』(83.0%)・『仕方なく子どもも同行させた』(13.8%)・『仕方なく子どもだけで留守番をさせた』(12.8%)の順であった。その利用日数の上位2位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』では『1～2日未満』(21.8%)・『2～3日未満』(19.2%)の順で、最大180日、平均9.74日であり、『仕方なく子どもも同行させた』では『1～2日未満』(38.5%)・『無回答』(23.1%)の順で、最大10日、平均2.90日であり、『仕方なく子どもだけで留守番をさせた』では『1～2日未満』(33.3%)・『2～3日未満』『10～11日未満』(各16.7%)の順で、最大30日、平均6.08日であった。

③夜間(22時間前後)の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度(問30-2) [問24-2]

〔乳幼児保護者調査〕…『非常に困難』が14.1%、『どちらかという困難』が37.4%、『特に困難はない』が43.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『非常に困難』が10.3%、『どちらかという困難』が42.3%、『特に困難はない』が44.9%であった。

3) 宿泊の一時預かり

①宿泊の一時預かりの利用(問31) [問25]

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』が9.5%、『なかった』が86.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』が13.8%、『なかった』が71.8%であった。

②宿泊の一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問31-1) [問25-1]

〔乳幼児保護者調査〕…利用したことがある78人のうち、利用内容の上位3位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』(76.9%)・『仕方なく子どもも同行させた』(7.7%)・『保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した』(5.1%)の順であった。その利用日数の上位2位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』では『1～2日未満』(30.0%)・『2～3日未満』(16.7%)の順で、最大96日、平均7.42日であり、『仕方なく子どもも同行させた』では『1～2日未満』『2～3日未満』(各33.3%)の順で、最大10日、平均3.20日であり、『保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した』では『2～3日未満』(50.0%)・『1～2日未満』『10～11日未満』(各25.0%)の順で、最大10日、平均3.75日であった。

〔就学児保護者調査〕…利用したことがある59人のうち、利用内容の上位3位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』(88.1%)・『仕方なく子どもだけで留守番をさせた』(11.9%)・『仕方なく子どもも同行させた』(10.2%)の順であった。その利用日数の上位2位は、『(同居者を含む)親族・知人に預けた』では『1～2日未満』(21.2%)・『2～3日未満』(19.2%)の順で、最大180日、平均9.17日であり、『仕方なく子どもだけで留守番をさせた』では『1～2日未満』(100.0%)の順で、最大1日、平均1.00日であり、『仕方なく子どもも同行させた』では『2～3日未満』『5～6日未満』(33.3%)の順で、最大5日、平均3.00日であった。

③宿泊の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度(問31-2) [問25-2]

〔乳幼児保護者調査〕…『非常に困難』が20.5%、『どちらかという困難』が35.9%、『特に困難はない』が34.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『非常に困難』が20.3%、『どちらかという困難』が30.5%、『特に困難はない』が37.3%であった。

13) ベビーシッターについて

1) ベビーシッターの利用(複数回答)(問32) [問26]

〔乳幼児保護者調査〕…利用目的の上位2位は、『利用していない』(89.9%)・『保育施設(保育園や幼稚園)等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』(1.0%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…利用目的の上位2位は、『無回答』(87.2%)・『祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している』(4.2%)の順であった。

2) ベビーシッターの利用状況(問32-1) [問26-1]

〔乳幼児保護者調査〕…利用している23人のうち、1月あたりの利用日数の上位2位は、『1～2日未満』『無回答』(各34.8%)の順で、最大28日、平均4.27日であり、1回あたりの利用時間数の上位2位は、『無回答』(43.5%)・『2～3時間未満』(21.7%)の順で、最大12時間、平均4.88時間であった。

〔就学児保護者調査〕…利用している55人のうち、1月あたりの利用日数の上位2位は、『無回答』(69.1%)・『1～2日未満』(9.1%)の順で、最大20日、平均6.15日であり、1回あたりの利用時間数の上位2位は、『無回答』(72.7%)・『2～3時間未満』(9.1%)の順で、最大8時間、平均3.90時間であった。

14) 学童保育所について

1) 学童保育所の利用

①学童保育所の利用の有無 [問27]

〔就学児保護者調査〕…『利用している』が28.4%、『利用していない』が69.0%であった。

②学童保育所の1週あたりの利用日数 [問27-1]

〔就学児保護者調査〕…利用している122人のうち、1週あたりの利用日数の上位2位は、『5～6日未満』(63.1%)・『4～5日未満』(14.8%)の順であり、最大6日、平均4.67日であった。土曜日の利用希望は、『ある』が26.2%、『ない』が73.0%であった。

③学童保育所の利用理由〔問27-2〕

〔就学児保護者調査〕…利用している122人のうち、利用理由の上位2位は、『就労しているため』(93.4%)・『その他』(2.5%)の順であった。

④学童保育所の利用希望とその時間(複数回答)〔問27-3〕

〔就学児保護者調査〕…利用している122人のうち、希望しているのが『平日』が49.2%、『土曜日』が28.7%、『夏休み等の学校休業日』が51.6%、『希望がない』が37.7%であった。利用時間の上位2位は、『平日』の朝の開始時間では『無回答』(55.0%)・『7時台』(28.3%)の順、夕方の終了時間では『19時台』(58.3%)・『18時台』(21.7%)の順であり、

『土曜日』の開始時間では『8時台』(62.9%)・『7時台』(14.3%)の順、終了時間では『19時台』(45.7%)・『18時台』(25.7%)の順であり、『夏休み等の学校休業日』の開始時間では『8時台』(65.1%)・『7時台』(25.4%)の順、終了時間では『19時台』(52.4%)・『18時台』(28.6%)の順であった。

⑤学童保育所を利用していない理由〔問27-4〕

〔就学児保護者調査〕…利用していない296人のうち、利用していない理由の上位2位は、『就労していないから』(68.2%)・『無回答』(13.9%)の順であった。

⑥学童保育所の今後の利用希望(問33)〔問27-5〕

〔乳幼児保護者調査〕…来年度入学する予定の子どもがいる保護者65人のうち、『利用したい』が56.9%、『利用予定はない』が41.5%であった。利用したい37人のうち、1週間あたりの希望利用日数の上位2位は、『5～6日未満』(73.0%)・『3～4日未満』『4～5日未満』(各8.1%)の順で、最大6日、平均4.61日であった。

〔就学児保護者調査〕…利用していない296人のうち、利用希望に『はい』と回答したのは16.9%、『いいえ』が81.1%であった。利用希望している50人のうち、1週間あたりの希望利用日数の上位2位は、『2～3日未満』(32.0%)・『3～4日未満』『4～5日未満』(各18.0%)の順で、最大6日、平均3.14日であり、1日あたりの希望利用時間の上位2位は、『3～4時間未満』(36.0%)・『無回答』(24.0%)の順で、最大16時間、平均3.63時間であり、希望利用の開始時間の上位2位は、『15時台』(34.0%)・『無回答』(28.0%)の順、終了時間の上位2位は、『17時台』(32.0%)・『18時台』(28.0%)の順であった。

⑦学童保育所の今後の利用希望の理由〔問27-6〕

〔就学児保護者調査〕…利用希望している50人のうち、利用希望の理由の上位2位は、『いずれ就労したいため』(42.0%)・『就労しているため』(24.0%)の順であった。

⑧学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収〔問27-7〕

〔就学児保護者調査〕…『かまわない』が47.3%、『追加料金があるなら利用時間の拡充はしなくてもよい』が8.9%、『わからない』が36.4%であった。

2)『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用

①『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用〔問28〕

〔就学児保護者調査〕…『利用している』が62.0%、『利用していない』が35.9%であった。

②『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数〔問28-1〕

〔就学児保護者調査〕…利用している266人のうち、1週あたりの利用日数の上位2位は、『1～2日未満』(45.9%)・『2～3日未満』(45.1%)の順で、最大3日、平均1.51日であった。

③『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の希望活動(複数回答)〔問28-2〕

〔就学児保護者調査〕…利用している266人のうち、希望活動の上位3位は、『スポーツ』(78.9%)・『文化芸術活動』(59.0%)・『学習活動』(34.6%)の順であった。

3)小学校4年生以降の放課後の過ごし方(複数回答)〔問29〕

〔就学児保護者調査〕…放課後の過ごし方の上位3位は、『小学校の部活、習い事(学習塾を含む)に行かせたい』『放課後子ども教室・ほうかごキッズを利用したい』(各52.4%)・『学童保育所を利用したい』(21.4%)の順であった。学童保育所を利用したい92人のうち、利用したい学年の上位2位は、『小学6年生』(50.0%)・『小学4年生』(29.3%)の順であった。

(4)子どもの生活について

1)子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など(複数回答)〔問30〕

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『自分の家』(87.4%)・『公園』(52.9%)・『友だちの家』(50.8%)・『塾や習い事の教室』(46.2%)・『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』(45.2%)の順であった。

2)子どもが普段放課後にしていること(複数回答)〔問31〕

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『勉強(宿題・家庭学習など)』(67.6%)・『外遊び(野球やサッカーなど)』(63.2%)・『テレビ・ビデオ』(56.4%)・『習い事』(55.0%)・『テレビゲーム・コンピュータゲームなど』(37.3%)の順であった。

3)子どもが通っている習い事・塾

①子どもが通っている習い事・塾(複数回答)〔問32〕

〔就学児保護者調査〕…上位5位は、『水泳』(43.8%)・『音楽』(34.0%)・『バレエ・リトミック・体操』(19.3%)・『学習塾』(16.3%)・『通っていない』(15.6%)の順であった。

②習い事・塾の1週あたりの日数〔問32-1〕

〔就学児保護者調査〕…『1日』が21.8%、『2～3日』が57.9%、『4～5日』が18.3%、『6日以上』が0.6%であった。

4)土曜日の過ごし方(3つまでに○)〔問33〕

〔就学児保護者調査〕…上位3位は、『家族と一緒にいる』(83.7%)・『友だちと遊んでいる』(28.7%)・『習い事・塾に行っている』(18.4%)の順であった。

5) 門限 [問 3 4]

〔就学児保護者調査〕…上位3位は、『鐘が鳴る時間』(53.1%)・『ない』(24.7%)・『午後6時以前』(10.0%)の順であった。

6) 子どもの家事分担 [問 3 5]

①自分や家族の服や靴の洗濯

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が5.1%、『時々している』が24.2%、『あまりしない』が12.6%、『していない』が48.5%であった。

②買い物の手伝い

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が4.0%、『時々している』が45.0%、『あまりしない』が18.9%、『していない』が24.5%であった。

③自分の部屋や家の中の掃除や整頓

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が11.9%、『時々している』が55.5%、『あまりしない』が17.9%、『していない』が9.1%であった。

④料理の手伝い

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が4.9%、『時々している』が57.1%、『あまりしない』が18.4%、『していない』が12.8%であった。

⑤ゴミを出す

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が7.2%、『時々している』が35.2%、『あまりしない』が17.0%、『していない』が33.8%であった。

⑥食事の後片付け

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が24.2%、『時々している』が39.2%、『あまりしない』が15.9%、『していない』が14.7%であった。

⑦風呂掃除

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が3.3%、『時々している』が27.5%、『あまりしない』が19.8%、『していない』が41.3%であった。

⑧その他

〔就学児保護者調査〕…『いつもしている』が10.0%、『時々している』が6.5%、『あまりしない』が0.7%、『していない』が6.5%、『無回答』が76.2%であった。

7) 子どものことで知っていること [問 3 6]

①くせや性格

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が59.7%、『だいたい知っている』が35.9%、『あまり知らない』が0.7%、『ほとんど知らない』が0.0%であった。

②悩み

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が13.8%、『だいたい知っている』が50.1%、『あまり知らない』が29.4%、『ほとんど知らない』が2.3%であった。

③学校の成績

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が47.1%、『だいたい知っている』が37.8%、『あまり知らない』が8.9%、『ほとんど知らない』が1.9%であった。

④友だち

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が37.5%、『だいたい知っている』が50.6%、『あまり知らない』が7.9%、『ほとんど知らない』が0.0%であった。

⑤興味をもっていること

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が45.9%、『だいたい知っている』が44.8%、『あまり知らない』が5.4%、『ほとんど知らない』が0.2%であった。

⑥将来の夢

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が30.1%、『だいたい知っている』が38.5%、『あまり知らない』が24.0%、『ほとんど知らない』が2.8%であった。

⑦おこづかいの使いみち

〔就学児保護者調査〕…『よく知っている』が50.1%、『だいたい知っている』が25.9%、『あまり知らない』が6.5%、『ほとんど知らない』が3.7%であった。

10) 両親の就業について

1) 親の勤労状況(問 3 4) [問 3 7]

①母親の勤労状況

〔乳幼児保護者調査〕…『正職員』が19.1%、『正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が5.7%、『パートタイムで就労している』が14.4%、『就労していない』が56.8%、『該当しない』が1.6%であった。正職員157人のうち、1週あたりの勤労時間の上位3位は、『40～49時間』(49.7%)・『30～39時間』(20.4%)・『10時間未満』(12.1%)の順で、最大100時間、平均35.95時間であり、帰宅時間の上位3位は、『午後6時台』(41.4%)・『午後5時台』『午後7時台』(各16.6%)の順であり、通勤時間は、『30分未満』が39.5%、『1時間未満』が23.6%、『1.5時間未満』が21.0%、『2時間未満』が4.5%であった。パートタイム119人のうち、1週あたりの勤労日数の上位2位は、『5～6日未満』(43.7%)・『4～5日未満』(24.4%)の順で、最大7日、平均4.33日であり、1日あたりの就労時間の上位3位は、『6～7時間未満』(22.7%)・『8～9時間未満』(19.3%)・『5～6時間未満』(16.8%)の順で、最大25時間、平均6.22時間であり、正職員への転換希望としては、『希望があり、近くその予定がある』が0.8%、『希望があるが予定はない』が45.4%、『希望していない』が24.4%であった。就労していない468

人のうち、『以前は就労していた』が77.4%、『これまでに就労したことはない』が6.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『正職員』が18.4%、『正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.7%、『パートタイムで就労している』が27.3%、『就労していない』が48.0%、『該当しない』が0.9%であった。正職員79人のうち、1週あたりの勤労時間の上位3位は、『40～49時間』(41.8%)・『30～39時間』(19.0%)・『10時間未満』(13.9%)の順で、最大70時間、平均36.08時間であり、帰宅時間の上位3位は、『午後7時台』(31.6%)・『午後6時台』(22.8%)・『午後5時台』(17.7%)の順であり、通勤時間は、『30分未満』が45.6%、『1時間未満』が26.6%、『1.5時間未満』が10.1%、『2時間未満』が1.3%であった。パートタイム117人のうち、1週あたりの勤労日数の上位2位は、『5～6日未満』(31.6%)・『4～5日未満』(23.1%)の順で、最大7日、平均4.00日であり、1日あたりの就労時間の上位3位は、『4～5時間未満』(23.1%)・『5～6時間未満』(17.9%)の順で、最大20時間、平均5.61時間であり、正職員への転換希望としては、『希望があり、近くその予定がある』が2.6%、『希望があるが予定はない』が28.2%、『希望していない』が43.6%であった。就労していない206人のうち、『以前は就労していた』が62.1%、『これまでに就労したことはない』が11.7%であった。

②父親の勤労状況

〔乳幼児保護者調査〕…『正職員』が88.6%、『正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.2%、『パートタイムで就労している』が1.3%、『就労していない』が1.2%、『該当しない』が1.0%であった。正職員730人のうち、1週あたりの勤労時間の上位3位は、『50～59時間』(25.6%)・『40～49時間』(22.5%)・『60～69時間』(16.6%)の順で、最大105時間、平均48.23時間であり、帰宅時間の上位3位は、『午後8時台』(18.8%)・『午後9時台』(18.4%)・『午後10時台』(14.8%)の順であり、通勤時間は、『30分未満』が21.2%、『1時間未満』が23.7%、『1.5時間未満』が27.4%、『2時間未満』が7.3%、『2時間以上』が1.0%、『単身赴任』が0.4%であった。パートタイム11人のうち、1週あたりの勤労日数の上位2位は、『5～6日未満』(54.5%)・『無回答』(18.2%)の順で、最大6日、平均4.88日であり、1日あたりの就労時間の上位2位は、『8～9時間未満』(45.5%)・『無回答』(18.2%)の順で、最大12時間、平均8.50時間であり、正職員への転換希望としては、『希望があり、近くその予定がある』が9.1%、『希望があるが予定はない』が54.5%、『希望していない』が27.3%であった。就労していない10人のうち、『以前は就労していた』が80.0%、『これまでに就労したことはない』が10.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『正職員』が80.7%、『正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.5%、『パートタイムで就労している』が1.2%、『就労していない』が0.5%、『該当しない』が1.4%であった。正職員346人のうち、1週あたりの勤労時間の上位3位は、『40～49時間』(26.0%)・『50～59時間』(22.8%)・『60～69時間』(14.7%)の順で、最大100時間、平均47.3時間であり、帰宅時間の上位3位は、『午後9時台』『午後10時台』(各18.8%)・『午後8時台』(16.2%)の順であり、通勤時間は、『30分未満』が19.7%、『1時間未満』が19.4%、『1.5時間未満』が34.7%、『2時間未満』が5.8%、『2時間以上』が0.9%、『単身赴任』が1.2%であった。パートタイム5人のうち、1週あたりの勤労日数の上位2位は、『5～6日未満』(60.0%)・『6～7日未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大6日、平均5.25日であり、1日あたりの就労時間の上位2位は、『8～9時間未満』(40.0%)・『5～6時間未満』『7～8時間未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大8時間、平均7.00時間であり、正職員への転換希望としては、『希望があり、近くその予定がある』が0.0%、『希望があるが予定はない』が20.0%、『希望していない』が0.0%であった。就労していない2人のうち、『以前は就労していた』が100.0%、『これまでに就労したことはない』が0.0%であった。

2)母親の勤労希望

①勤労希望の有無(問34-1)【問37-1】

〔乳幼児保護者調査〕…就労していない母親468人のうち、『1年以内に就労したい』が14.5%、『1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が67.1%、『就労希望はない』が17.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…就労していない母親206人のうち、『1年以内に就労したい』が25.7%、『1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が51.9%、『就労希望はない』が20.4%であった。

②勤労の形態(問34-2)【問37-2】

〔乳幼児保護者調査〕…就労を希望している母親382人のうち、『正社員として就労』が17.0%、『パートタイムとして就労』が80.4%であった。パートタイムでの就労を希望している307人のうち、1週間あたりの就労希望日数の上位3位は、『3～4日未満』(51.8%)・『4～5日未満』(22.5%)・『5～6日未満』(13.7%)の順で、最大5日、平均3.50日であり、1日あたりの希望就労時間の上位3位は、『5～6時間未満』(37.8%)・『4～5時間未満』(26.7%)・『6～7時間未満』(15.6%)の順で、最大20時間、平均5.05時間であった。

〔就学児保護者調査〕…就労を希望している母親160人のうち、『正社員として就労』が10.6%、『パートタイムとして就労』が85.0%であった。パートタイムでの就労を希望している136人のうち、1週間あたりの就労希望日数の上位3位は、『3～4日未満』(54.4%)・『4～5日未満』(17.6%)・『2～3日未満』(12.5%)の順で、最大6日、平均3.32日であり、1日あたりの希望就労時間の上位3位は、『5～6時間未満』(39.7%)・『4～5時間未満』(27.9%)・『6～7時間未満』(10.3%)の順で、最大8時間、平均4.79時間であった。

③就労していない理由(問34-3)【問37-3】

〔乳幼児保護者調査〕…就労を希望している母親382人のうち、就労をしていない理由の上位2位は、『就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(36.6%)・『その他』(36.9%)の順であった。

〔就学児保護者調査〕…就労を希望している母親160人のうち、就労をしていない理由の上位2位は、『就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(44.4%)・『その他』(29.4%)の順であった。

④勤労希望時の子どもの年齢(問34-4)【問37-4】

〔乳幼児保護者調査〕…1年より先で就労を希望している母親314人のうち、その年齢の上位3位は、『7歳になった時』(18.2%)・『3歳になった時』(17.5%)・『6歳になった時』(13.1%)の順で、最大19歳、平均6.40歳であった。

〔就学児保護者調査〕…1年より先で就労を希望している母親107人のうち、その年齢の上位3位は、『10歳になった時』(23.4%)・『7歳になった時』『13歳になった時』(各11.2%)の順で、最大18歳、平均9.75歳であった。

⑤出産前後1年以内の勤務状況(問35)

〔乳幼児保護者調査〕…『離職した(出産後1年以内に再就職した場合は含みません。)]が22.1%、『就労していた(育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。)]が34.6%、『出産1年以上前から働いていなかった』が37.4%であった。

⑥離職した理由(問35-1)

〔乳幼児保護者調査〕…離職した182人のうち、その理由の上位3位は、『子育てに専念したかった』(47.8%)・『職場において育児休業をする環境になかった』(17.6%)・『その他』(14.8%)の順であった。

3)育児休業について

①育児休業の習得(問36)

〔乳幼児保護者調査〕…『母親が育児休業を取得した』が23.1%、『父親が育児休業を取得した』が1.8%、『母親及び父親の両方が育児休業を取得した』が0.5%、『育児休業を取得しなかった』が68.6%であった。

②育児休業終了時の子どもの年齢(問36-1)

〔乳幼児保護者調査〕…育児休業を取得した209人のうち、上位3位は、『0歳』(42.1%)・『1歳』(35.4%)・『無回答』(16.7%)の順で、最大5歳、平均0.63歳であった。

③育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況(問36-2)

〔乳幼児保護者調査〕…育児休業を取得した209人のうち、『育児休業期間を調整せずにできた』が25.4%、『育児休業期間を調整したのでできた』が26.3%、『できなかった』が12.0%、『希望しなかった』が12.4%であった。

④希望する育児休業期間の程度(問36-3)

〔乳幼児保護者調査〕…育児休業期間を調整したのでできた55人のうち、『変わらない』が30.9%、『長くした』が47.3%、『短くした』が20.0%であった。長くした26人のうち、取得したかった育児休業期間の上位2位は、『12ヶ月』(23.1%)・『1ヶ月』(19.2%)の順で、最大19ヶ月、平均6.98ヶ月であった。短くした11人のうち、取得したかった育児休業期間の上位2位は、『6ヶ月』(27.3%)・『4ヶ月』(18.2%)の順で、最大12ヶ月、平均6.30ヶ月であった。

⑤育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法(問36-4)

〔乳幼児保護者調査〕…育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった25人のうち、『希望とは違う認可保育所を利用した』が8.0%、『事業所内の保育サービスを利用した』が8.0%、『上記以外の保育サービスを利用した』が36.0%、『家族等にみてもらうことで対応した』が16.0%、『仕事を辞めた』が20.0%であった。

(1)結婚や子育ての意識について

1)結婚や子育ての考え方(問37) [問38]

①結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が51.7%、『どちらかといえばそう思う』が31.6%、『どちらかといえばそう思わない』が10.2%、『そう思わない』が5.3%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が45.5%、『どちらかといえばそう思う』が30.5%、『どちらかといえばそう思わない』が14.7%、『そう思わない』が6.8%であった。

②結婚してもうまくいかなければ離婚することはやむをえない

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が43.4%、『どちらかといえばそう思う』が41.0%、『どちらかといえばそう思わない』が10.8%、『そう思わない』が3.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が41.7%、『どちらかといえばそう思う』が43.6%、『どちらかといえばそう思わない』が8.9%、『そう思わない』が3.0%であった。

③子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が46.4%、『どちらかといえばそう思う』が33.6%、『どちらかといえばそう思わない』が14.4%、『そう思わない』が4.6%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が42.9%、『どちらかといえばそう思う』が33.8%、『どちらかといえばそう思わない』が15.2%、『そう思わない』が5.4%であった。

④3歳までは母親が家庭で育てるべきである

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が14.8%、『どちらかといえばそう思う』が34.1%、『どちらかといえばそう思わない』が23.9%、『そう思わない』が26.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が22.8%、『どちらかといえばそう思う』が38.7%、『どちらかといえばそう思わない』が17.2%、『そう思わない』が17.9%であった。

⑤近所の子育て仲間やサークルは重要である

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が47.1%、『どちらかといえばそう思う』が41.0%、『どちらかといえばそう思わない』が9.6%、『そう思わない』が1.7%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が38.5%、『どちらかといえばそう思う』が45.9%、『どちらかといえばそう思わない』が11.0%、『そう思わない』が2.1%であった。

⑥近所に子どもの友達がいることは大切である

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が68.6%、『どちらかといえばそう思う』が27.2%、『どちらかといえばそう思わない』が3.2%、『そう思わない』が0.5%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が67.6%、『どちらかといえばそう思う』が27.0%、『どちらかといえばそう思わない』が1.9%、『そう思わない』が0.9%であった。

⑦子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が66.4%、『どちらかといえばそう思う』が30.7%、『どちらかといえばそう思わない』が1.9%、『そう思わない』が0.4%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が56.4%、『どちらかといえばそう思う』が36.6%、『どちらかといえばそう思わない』が3.7%、『そう思わない』が0.7%であった。

⑧子育てをしていることで自分は成長している

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が65.2%、『どちらかといえばそう思う』が29.7%、『どちらかといえばそう思わない』が3.4%、『そう思わない』が1.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が65.0%、『どちらかといえばそう思う』が28.2%、『どちらかといえばそう思わない』

が2.8%、『そう思わない』が1.2%であった。

⑨子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない

〔乳幼児保護者調査〕…『そう思う』が9.7%、『どちらかといえばそう思う』が55.2%、『どちらかといえばそう思わない』が27.4%、『そう思わない』が6.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『そう思う』が9.6%、『どちらかといえばそう思う』が58.5%、『どちらかといえばそう思わない』が22.8%、『そう思わない』が5.8%であった。

2)子どもの育ち方(問38)〔問39〕

①子ども同士がけんかすること

〔乳幼児保護者調査〕…『当然である』が64.6%、『やむをえない』が33.9%、『受け入れられない』が0.8%、『絶対受け入れられない』が0.0%であった。

〔就学児保護者調査〕…『当然である』が54.8%、『やむをえない』が42.4%、『受け入れられない』が0.2%、『絶対受け入れられない』が0.2%であった。

②ひっかき傷、噛み跡を付けたたり付けられたりすること

〔乳幼児保護者調査〕…『当然である』が15.0%、『やむをえない』が68.6%、『受け入れられない』が3.2%、『絶対受け入れられない』が1.9%であった。

③他の子と違う事をする事

〔乳幼児保護者調査〕…『当然である』が47.6%、『やむをえない』が49.5%、『受け入れられない』が1.7%、『絶対受け入れられない』が0.1%であった。

〔就学児保護者調査〕…『当然である』が52.0%、『やむをえない』が43.1%、『受け入れられない』が1.9%、『絶対受け入れられない』が0.0%であった。

④友達の遊んでいる物を奪うこと

〔乳幼児保護者調査〕…『当然である』が14.2%、『やむをえない』が55.5%、『受け入れられない』が23.9%、『絶対受け入れられない』が4.2%であった。

〔就学児保護者調査〕…『当然である』が4.4%、『やむをえない』が28.2%、『受け入れられない』が46.2%、『絶対受け入れられない』が17.0%であった。

⑤言い聞かせてもわからない時があること

〔乳幼児保護者調査〕…『当然である』が30.3%、『やむをえない』が57.5%、『受け入れられない』が9.7%、『絶対受け入れられない』が0.8%であった。

〔就学児保護者調査〕…『当然である』が17.5%、『やむをえない』が62.5%、『受け入れられない』が14.7%、『絶対受け入れられない』が1.2%であった。

II. 『子ども調査』

(1)基本的属性

1)性別<問27>〔問28〕

〔小学5年生調査〕…『女性』が55.1%、『男性』が43.8%であった。

〔中学2年生調査〕…『女性』が53.1%、『男性』が46.9%であった。

2)親の現在の仕事<問29>〔問30〕

〔小学5年生調査〕…『お母さん』が仕事を『もっている』が59.5%、『今は持っていない』が37.2%、『お母さんはいない』が0.9%であった。『お父さん』が仕事を『もっている』が91.1%、『今は持っていない』が0.6%、『お父さんはいない』が5.4%であった。

〔中学2年生調査〕…『母親』が仕事を『もっている』が66.0%、『今は持っていない』が32.4%、『母親はいない』が0.8%であった。『父親』が仕事を『もっている』が93.5%、『今は持っていない』が1.1%、『父親はいない』が4.2%であった。

3)家族構成

①家族構成(複数回答)<問30>〔問31〕

〔小学5年生調査〕…『お母さん』がいるのが97.0%、『お父さん』がいるのが89.3%、『姉・兄』がいるのが41.7%、『妹・弟』がいるのが44.3%、『おばあさん』がいるのが12.5%、『おじいさん』がいるのが8.3%などであった。

〔中学2年生調査〕…『母親』がいるのが98.9%、『父親』がいるのが90.8%、『姉・兄』がいるのが42.7%、『妹・弟』がいるのが52.7%、『祖母』がいるのが13.4%、『祖父』がいるのが8.0%などであった。

②兄弟姉妹関係<問28>〔問29〕

〔小学5年生調査〕…『1人(ひとり)』が19.6%、『2人(ふたり)』が56.3%、『3人』が19.0%、『4人』が2.4%、『5人以上』が1.2%であった。

〔中学2年生調査〕…『1人(ひとり)』が15.3%、『2人(ふたり)』が52.7%、『3人』が26.3%、『4人』が3.1%、『5人以上』が2.3%であった。

4)通学学校の種類<問1>〔問1〕

〔小学5年生調査〕…『国立市立の小学校』が86.9%、『国立の小学校』が2.1%、『私立の小学校』が8.0%、『特別支援学校—小学校』が0.6%、『その他の小学校』が0.9%であった。

〔中学2年生調査〕…『国立市立の中学校』が73.7%、『国立の中学校』が0.8%、『私立の中学校』が24.0%、『特別支援学校—中学校』が0.0%、『その他の中学校』が1.5%であった。

(2)ふだんの生活について

1) 平日の睡眠時間<問2>【問2】

【小学5年生調査】…「平日の睡眠時間」の上位3位は、『8時間くらい』『9時間くらい』（各36.3%）・『9時間以上』（14.9%）の順であった。

【中学2年生調査】…「平日の睡眠時間」の上位3位は、『8時間くらい』（36.3%）・『7時間くらい』（各32.4%）・『6時間くらい』（16.4%）の順であった。

2) 子どもがしていること(複数回答)<問3>【問3】

【小学5年生調査】…上位5位は、『食事の準備をする（食器を並べる）』（68.8%）・『食事のあとかたづけをする』（61.6%）・『おつかい・買い物』（47.6%）・『おふる掃除』（46.1%）・『自分の部屋の掃除』（45.8%）の順であり、『特になにもしていない』が3.3%であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『食事の準備をする（食器を並べる）』（54.6%）・『食事のあとかたづけをする』（51.5%）・『自分の部屋の掃除』（46.9%）・『おふる掃除』（38.9%）・『おつかい・買い物』（35.9%）の順であり、『特になにもしていない』が7.6%であった。

3) 平日の放課後・休日にやっていること（5つまで）<問4>【問4】

【小学5年生調査】…「平日の放課後にやっていること」の上位5位は、『自分の家』（78.0%）・『塾や習いごと・おけいこの教室』（72.3%）・『近所の公園』（44.6%）・『友だちの家』（40.8%）・『学校（校庭や体育館など）』（23.8%）の順であった。「休日にやっていること」の上位5位は、『部活動』（80.9%）・『塾や習いごと・おけいこの教室』（77.5%）・『自分の家』（48.9%）・『学校（校庭や体育館など）』（29.4%）・『友だちの家』（14.9%）の順であった。

【中学2年生調査】…「平日の放課後にやっていること」の上位5位は、『自分の家』（74.1%）・『塾や習いごと・おけいこの教室』（35.4%）・『市外の店（スーパーやデパートなど）』（26.8%）・『近所の公園』（28.3%）・『スポーツをするところ』（20.5%）の順であった。「休日にやっていること」の上位5位は、『自分の家』（81.3%）・『部活動』（40.8%）・『家族と出かけるところ』（28.6%）・『塾や習いごと・おけいこの教室』（21.0%）・『市外の店（スーパーやデパートなど）』（19.8%）の順であった。

4) 1週間に塾・習い事へ通っている日数<問4-1>【問4-1】

【小学5年生調査】…『1週間に1日』が10.8%、『1週間に2～3日』が45.5%、『1週間に4～5日』が33.3%、『1週間に6日』が6.8%、『毎日』が1.4%であった。

【中学2年生調査】…『1週間に1日』が24.1%、『1週間に2～3日』が51.9%、『1週間に4～5日』が15.8%、『1週間に6日』が3.8%、『毎日』が4.4%であった。

(3)遊びについて

1) 遊び場所までの時間（複数回答）<問5>【問5】

①徒歩で

【小学5年生調査】…『5分以内』が51.2%、『20分程度』が33.3%、『40分程度』が2.1%、『1時間以上』が0.6%であった。

【中学2年生調査】…『5分以内』が25.6%、『20分程度』が34.7%、『40分程度』が8.4%、『1時間以上』が5.0%であった。

②自転車で

【小学5年生調査】…『5分以内』が61.0%、『20分程度』が28.3%、『40分程度』が2.7%、『1時間以上』が0.9%であった。

【中学2年生調査】…『5分以内』が27.5%、『20分程度』が47.7%、『40分程度』が7.6%、『1時間以上』が3.4%であった。

③バスで

【小学5年生調査】…『5分以内』が17.6%、『20分程度』が4.8%、『40分程度』が0.9%、『1時間以上』が0.6%であった。

【中学2年生調査】…『5分以内』が13.7%、『20分程度』が21.8%、『40分程度』が5.7%、『1時間以上』が3.1%であった。

④電車で

【小学5年生調査】…『5分以内』が16.7%、『20分程度』が4.5%、『40分程度』が2.7%、『1時間以上』が1.5%であった。

【中学2年生調査】…『5分以内』が23.7%、『20分程度』が22.5%、『40分程度』が10.3%、『1時間以上』が11.1%であった。

2) 平日の放課後や休日に遊んでいること（複数回答）<問7>

【小学5年生調査】…上位5位は、『テレビ・ビデオを見る』（57.4%）・『本をよむ』（46.4%）・『マンガをよむ』（43.5%）・『携帯ゲーム機のゲーム（DS、PSPなど）』（42.3%）・『かくれんぼ、おにごっこなど』（38.1%）の順であった。

3) 遊び相手

①遊び相手の人数<問12>【問11】

【小学5年生調査】…『1人』が0.0%、『2～3人』が8.6%、『4～5人』が19.6%、『6～9人』が17.3%、『10～19人』が16.7%、『20人以上』が36.0%であり、『いない』が0.3%であった。

【中学2年生調査】…『1人』が0.8%、『2～3人』が6.9%、『4～5人』が18.7%、『6～9人』が15.6%、『10～19人』が20.2%、『20人以上』が35.1%であり、『いない』が0.0%であった。

②遊び相手（複数回答）<問12-1>

【小学5年生調査】…『同じクラスの友だち』（89.6%）・『同じ学年でクラスのちがう友だち』（64.3%）・『兄弟・姉妹』（32.4%）・『年下の友だち』（19.6%）・『年上の友だち』（12.5%）・『幼稚園・保育所などのときの友だち』（11.3%）などの順であった。

(4)インターネット等について

1) インターネットができる物の所有（複数回答）<問9>【問8】

【小学5年生調査】…『家族といっしょにつかう』が78.6%、『自分のパソコンを持っている』が2.4%、『自分の携帯電話やP

HSなどを持っている』が19.3%、『持っていない』が15.5%であった。

【中学2年生調査】…『家族が共有するパソコンを持っている』が78.2%、『自分のパソコンを持っている』が6.1%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が41.6%、『持っていない』が5.3%であった。

2) インターネットでしていること (複数回答) 【問8-1】

【中学2年生調査】…上位5位は、『情報を探すために使う』(61.7%)・『趣味のために使う』(54.4%)・『Eメールをする』(44.4%)・『勉強や学習のために使う』(35.5%)・『チャット(インターネット上で会話)をする』(12.1%)の順であった。

3) 日頃必要な情報の取得法 (複数回答) <問10> 【問9】

【小学5年生調査】…上位5位は、『テレビ』(78.6%)・『家族』(78.3%)・『友だち』(64.0%)・『先生(学校)』(46.7%)・『新聞』(38.4%)の順であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『テレビ』(80.9%)・『友だち』(78.6%)・『家族』(53.8%)・『インターネット』(48.1%)・『先生(学校)』『新聞』(各35.1%)の順であった。

(5) 学校生活について

1) 学校に行くことは楽しいか <問11> 【問10】

【小学5年生調査】…『いつも楽しい』が56.0%、『ときどき楽しい』が34.8%、『あまり楽しいときはない』が7.1%、『楽しいときはない』が1.2%であった。

【中学2年生調査】…『いつも楽しい』が53.8%、『ときどき楽しい』が30.9%、『あまり楽しいときはない』が9.9%、『楽しいときはない』が1.9%であった。

2) 学校が楽しくない理由 (複数回答) <問11-1> 【問10-1】

【小学5年生調査】…学校へ行くことは『あまり楽しいときはない』『楽しいときはない』と回答した28人のうち、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、『苦手の教科の授業があるので』『なんとなく』(各32.1%)・『その他』(28.6%)・『友だちとうまくいかない』『いじめを受けた』(各25.0%)の順であった。

【中学2年生調査】…学校へ行くことは『あまり楽しいときはない』『楽しいときはない』と回答した31人のうち、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、『苦手の教科の授業があるので』『いじめを受けた』『その他』(各32.3%)・『なんとなく』(29.0%)・『テストがあるので』『友だちとうまくいかない』(各25.8%)の順であった。

3) 学校が楽しくない時の相談相手 (複数回答) <問11-2> 【問10-2】

【小学5年生調査】…学校へ行くことは『あまり楽しいときはない』『楽しいときはない』と回答した28人のうち、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、『相談しなかった・しなかった』(53.6%)・『母親』(39.3%)・『友だち』(10.7%)の順であった。

【中学2年生調査】…学校へ行くことは『あまり楽しいときはない』『楽しいときはない』と回答した31人のうち、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、『相談しなかった・しなかった』(45.2%)・『母親』(35.5%)・『友だち』(29.0%)の順であった。

(6) 自分の気持ちや悩みなどについて

1) 現在力を入れていること (3つまで○) <問6> 【問6】

【小学5年生調査】…上位3位は、『勉強』(50.3%)・『趣味・習いごと』(50.0%)・『友人と遊ぶ』(36.6%)の順であり、『特にない』が6.0%であった。

【中学2年生調査】…上位3位は、『部活動』(69.1%)・『勉強』(50.0%)・『趣味・習いごと』(34.7%)の順であり、『特にない』が0.8%であった。

2) ほっとできる時 (複数回答) <問8> 【問7】

【小学5年生調査】…上位5位は、『ふとんやベッドの中にいるとき』(67.9%)・『お風呂に入っているとき』(56.0%)・『家族と遊んだり話しているとき』(49.4%)・『友だちと遊ぶとき』(44.6%)・『ぼーっとしているとき』(10.8%)の順であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『ふとんやベッドの中にいるとき』(73.3%)・『ぼーっとしているとき』(55.0%)・『お風呂に入っているとき』(53.8%)・『ひとりであるとき』(53.4%)・『友だちと遊ぶとき』(51.9%)の順であった。

3) 心配や悩みに思うこと (複数回答) <問13> 【問12】

【小学5年生調査】…上位5位は、『勉強のこと』(33.9%)・『自分の性格やクセのこと』(31.3%)・『将来や進路のこと』(24.4%)・『特にない』(22.0%)・『顔や体型のこと』(21.4%)の順であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『勉強のこと』(58.9%)・『将来や進路のこと』(44.7%)・『自分の性格やクセのこと』(32.4%)・『顔や体型のこと』(28.2%)・『運動神経(能力)のこと』(26.0%)の順であり、『特にない』が12.6%であった。

4) 困ったときに助けてくれる人 (複数回答) <問14> 【問13】

【小学5年生調査】…上位5位は、『母親』(78.9%)・『クラスの友だち』(65.8%)・『父親』(57.7%)・『同学年の友だち』(53.3%)・『学校の先生』(29.2%)の順であり、『いない』が2.7%であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『クラスの友だち』(73.7%)・『同学年の友だち』(69.1%)・『母親』(61.8%)・『部活の友だち』(57.3%)・『父親』(42.7%)の順であり、『いない』が1.1%であった。

5) 一緒にいて安心のできる人 (複数回答) <問15> 【問14】

【小学5年生調査】…上位5位は、『母親』(81.8%)・『クラスの友だち』(70.8%)・『父親』(67.6%)・『同学年の友だち』(57.7%)・『兄弟・姉妹』(39.9%)の順であり、『いない』が1.2%であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『クラスの友だち』(68.7%)・『同学年の友だち』(62.2%)・『母親』(59.2%)・『部活の友だち』(57.6%)・『父親』(42.0%)の順であり、『いない』が1.9%であった。

(7)地域生活との関係について

1)地域の行事や活動への参加状況<問16>【問15】

①お祭りや盆踊り

【小学5年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が83.0%、『したことがない』が11.6%、『知らなかった』が0.9%、『行事はない』が0.9%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が63.1%、『したくない』が7.1%、『わからない』が10.7%であった。

【中学2年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が77.5%、『したことがない』が16.4%、『知らなかった』が3.4%、『行事はない』が2.7%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が57.3%、『したくない』が12.2%、『わからない』が22.1%であった。

②地域のスポーツ活動

【小学5年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が32.7%、『したことがない』が36.9%、『知らなかった』が14.3%、『行事はない』が7.1%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が41.4%、『したくない』が19.3%、『わからない』が23.2%であった。

【中学2年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が27.9%、『したことがない』が39.3%、『知らなかった』が17.6%、『行事はない』が11.1%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が33.6%、『したくない』が28.6%、『わからない』が29.8%であった。

③文化活動(郷土芸能や音楽など)

【小学5年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が21.4%、『したことがない』が41.7%、『知らなかった』が19.9%、『行事はない』が6.8%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が28.6%、『したくない』が22.6%、『わからない』が30.1%であった。

【中学2年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が19.8%、『したことがない』が40.8%、『知らなかった』が26.3%、『行事はない』が8.4%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が19.1%、『したくない』が35.5%、『わからない』が37.8%であった。

④地域の清掃活動

【小学5年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が25.9%、『したことがない』が42.9%、『知らなかった』が15.5%、『行事はない』が4.5%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が30.7%、『したくない』が20.5%、『わからない』が30.4%であった。

【中学2年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が33.2%、『したことがない』が40.1%、『知らなかった』が17.6%、『行事はない』が4.6%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が29.0%、『したくない』が31.3%、『わからない』が31.7%であった。

⑤子ども会の行事

【小学5年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が44.6%、『したことがない』が23.8%、『知らなかった』が14.6%、『行事はない』が8.0%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が40.2%、『したくない』が14.9%、『わからない』が26.5%であった。

【中学2年生調査】…「(1)今までの参加状況」は、『したことがある』が33.2%、『したことがない』が29.8%、『知らなかった』が24.4%、『行事はない』が8.4%であった。「(2)今後の希望」は、『したい』が19.5%、『したくない』が32.4%、『わからない』が39.3%であった。

2)市の施設の利用状況(複数回答)<問17>【問16】

①市民プラザ

【小学5年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(47.0%)・『何をしているところかわからない』(22.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.5%)の順であり、『特になし』が16.7%、『施設のことを知らない』が12.2%であった。

【中学2年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(37.0%)・『特になし』(22.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(18.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が13.4%であった。

②空中公園(下水道処理場広場)

【小学5年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(42.6%)・『遠すぎる』(21.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.3%)の順であり、『特になし』が14.0%、『施設のことを知らない』が13.7%であった。

【中学2年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(30.5%)・『特になし』(29.0%)・『遠すぎる』(23.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.6%であった。

③河川敷公園

【小学5年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(45.8%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(1.3%)・『遠すぎる』(17.9%)の順であり、『特になし』が13.4%、『施設のことを知らない』が13.7%であった。

【中学2年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(38.5%)・『特になし』(25.2%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(14.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.1%であった。

④図書館

【小学5年生調査】…上位3位は、『特になし』(46.7%)・『無回答』(18.2%)・『遠すぎる』(12.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が1.5%であった。

【中学2年生調査】…上位3位は、『特になし』(58.8%)・『無回答』(12.6%)・『遠すぎる』(8.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が2.3%であった。

⑤公民館

【小学5年生調査】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(32.1%)・『特になし』(22.3%)・『施設を利用したことがな

いのでわからない』(17.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.9%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(33.2%)・『どこにあるかわからない』(24.8%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(16.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.8%であった。

⑥郷土文化館

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(26.8%)・『遠すぎる』(26.2%)・『どこにあるかわからない』(18.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.7%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(37.0%)・『どこにあるかわからない』(19.8%)・『遠すぎる』(15.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.6%であった。

⑦芸術小ホール

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(33.9%)・『どこにあるかわからない』(18.8%)・『無回答』(12.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.0%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(48.9%)・『どこにあるかわからない』(13.4%)・『無回答』(11.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.0%であった。

⑧地域集会所

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(45.5%)・『特にない』(19.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(18.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.8%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『どこにあるかわからない』(34.0%)・『特にない』(33.2%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(17.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.9%であった。

⑨児童館

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(39.3%)・『無回答』(16.1%)・『どこにあるかわからない』『遠すぎる』(各11.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が4.5%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(47.3%)・『どこにあるかわからない』(16.4%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(11.1%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.5%であった。

⑩市民総合体育館

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(35.1%)・『どこにあるかわからない』(17.0%)・『無回答』(15.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.1%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(53.8%)・『無回答』(11.5%)・『どこにあるかわからない』(9.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が3.8%であった。

⑪休日の学校の校庭開放

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(40.2%)・『無回答』(21.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(15.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(46.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.1%)・『無回答』(15.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.0%であった。

⑫休日の学校の体育館開放

【**小学5年生調査**】…上位3位は、『特にない』(35.7%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(22.9%)・『無回答』(17.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.8%であった。

【**中学2年生調査**】…上位3位は、『特にない』(45.0%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.6%)・『無回答』(15.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が9.5%であった。

3)子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事(複数回答) <問18>【問17】

【**小学5年生調査**】…上位5位は、『子どもの意見をとり入れる』(67.3%)・『利用料を無料にする』(65.5%)・『遊び場や施設を増やす』(61.6%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(55.1%)・『利用手続きを簡単にする』(49.7%)の順であり、『特にない』が2.4%であった。

【**中学2年生調査**】…上位5位は、『利用料を無料にする』(61.8%)・『子どもの意見をとり入れる』(60.3%)・『遊び場や施設を増やす』(51.9%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(50.0%)・『子どもが自由に集まれるようにする』(47.7%)の順であり、『特にない』が8.0%であった。

4)近くにあったらいいなと思う遊び場や施設(複数回答) <問19>【問18】

【**小学5年生調査**】…上位5位は、『運動ができる大きな広場や公園』(54.2%)・『雨の日でも遊べる施設』(53.9%)・『体育館やプールの施設』(45.8%)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(41.7%)・『雑木林や川などの自然にふれられる遊び場』(39.9%)の順であり、『特にない』が1.5%であった。

【**中学2年生調査**】…上位5位は、『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(53.1%)・『運動ができる大きな広場や公園』(44.3%)・『体育館やプールの施設』(42.7%)・『雨の日でも遊べる施設』(40.5%)・『ボール遊びができる公園』(32.1%)の順であり、『特にない』が5.3%であった。

(8)おとなとの関係について

1)子どもに対して、大人にこころがけてほしいこと(5つまで) <問20>【問19】

【**小学5年生調査**】…上位5位は、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(40.8%)・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』(31.5%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.5%)・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』(28.3%)・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』(27.7%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が19.3%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が8.7%であった。

【**中学2年生調査**】…上位5位は、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(40.8%)・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』(39.3%)・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』(38.2%)・『ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい』(31.7%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.4%)の順であり、『満足しているので、望みたい

ことはない』が13.4%、『大人に何を言ってもむだだと思う』が17.9%であった。

2) 「大人」に対するイメージ《問24》【問25】

①人や社会のために役にたっている

《小学5年生調査》…『そう思う』が78.6%、『そう思わない』が15.2%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が32.4%、『ややそう思う』が43.5%、『あまりそう思わない』が19.8%、『そう思わない』が4.2%であった。

②夢を実現している

《小学5年生調査》…『そう思う』が58.9%、『そう思わない』が32.1%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が14.1%、『ややそう思う』が33.2%、『あまりそう思わない』が40.8%、『そう思わない』が11.8%であった。

③目標にむかって努力している

《小学5年生調査》…『そう思う』が70.5%、『そう思わない』が22.9%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が22.1%、『ややそう思う』が37.8%、『あまりそう思わない』が32.8%、『そう思わない』が7.3%であった。

④お金が自由につかえる

《小学5年生調査》…『そう思う』が37.5%、『そう思わない』が55.4%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が28.2%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が10.7%であった。

⑤1人で自由にくらせる

《小学5年生調査》…『そう思う』が48.2%、『そう思わない』が44.3%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が37.0%、『ややそう思う』が30.2%、『あまりそう思わない』が22.9%、『そう思わない』が9.9%であった。

⑥好きな人と一緒にいられる

《小学5年生調査》…『そう思う』が53.6%、『そう思わない』が38.1%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が35.9%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が26.7%、『そう思わない』が7.6%であった。

⑦好きな時間に帰れる

《小学5年生調査》…『そう思う』が38.7%、『そう思わない』が53.6%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が24.4%、『ややそう思う』が21.4%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が21.8%であった。

⑧うるさく口出しされない

《小学5年生調査》…『そう思う』が41.7%、『そう思わない』が50.9%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が21.4%、『ややそう思う』が22.9%、『あまりそう思わない』が35.9%、『そう思わない』が19.8%であった。

⑨決まりがない

《小学5年生調査》…『そう思う』が27.7%、『そう思わない』が64.0%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が11.1%、『ややそう思う』が16.8%、『あまりそう思わない』が33.2%、『そう思わない』が38.5%であった。

⑩仕事が大変そう

《小学5年生調査》…『そう思う』80.7%、『そう思わない』が11.0%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が59.5%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が8.0%、『そう思わない』が1.9%であった。

⑪身の回りのことを自分でやらなければならない

《小学5年生調査》…『そう思う』が83.0%、『そう思わない』が8.6%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が71.0%、『ややそう思う』が24.0%、『あまりそう思わない』が4.6%、『そう思わない』が0.4%であった。

⑫食事を自分で作らなければならない

《小学5年生調査》…『そう思う』が71.7%、『そう思わない』が20.2%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が54.2%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が3.1%であった。

⑬家族の世話をしなければならない

《小学5年生調査》…『そう思う』が75.0%、『そう思わない』が17.3%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が50.8%、『ややそう思う』が33.2%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が3.8%であった。

⑭結婚しなければならない

《小学5年生調査》…『そう思う』が24.4%、『そう思わない』が65.5%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が8.8%、『ややそう思う』が17.6%、『あまりそう思わない』が39.3%、『そう思わない』が33.6%であった。

⑮仕事上がまんしなければならないことがある

《小学5年生調査》…『そう思う』が77.1%、『そう思わない』が14.6%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が66.0%、『ややそう思う』が23.7%、『あまりそう思わない』が7.6%、『そう思わない』が2.7%であった。

⑯人づきあいが大変そう

《小学5年生調査》…『そう思う』が63.1%、『そう思わない』が28.3%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が50.8%、『ややそう思う』が30.2%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が6.9%であった。

3) 子どもの権利条約で特に大切なこと（5つまで）《問21》【問20】

《小学5年生調査》…上位5位は、『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』（43.2%）・『人と違う自分らしさが認められること』（42.6%）・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』（39.0%）・『自分の考えをいつでも自由に言えること』（37.8%）・『暴力や言葉で傷つけられないこと』（35.7%）の順であり、『特になし』が10.1%であった。

【中学2年生調査】…上位5位は、『人と違う自分らしさが認められること』（51.9%）・『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』『暴力や言葉で傷つけられないこと』（各38.9%）・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』（37.8%）・『自分の考えをいつでも自由に言えること』（34.0%）の順であり、『特になし』が12.6%であった。

(9) 自分の考え方・気持などについて

1) 結婚観・子育て観【問21】

① 将来、結婚したい

【中学2年生調査】…『そう思う』が52.7%、『ややそう思う』が26.0%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が7.3%であった。

② 将来、子どもを育てたい

【中学2年生調査】…『そう思う』が50.4%、『ややそう思う』が27.5%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が8.8%であった。

③ 結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい

【中学2年生調査】…『そう思う』が46.6%、『ややそう思う』が27.1%、『あまりそう思わない』が17.6%、『そう思わない』が6.5%であった。

④ 子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい

【中学2年生調査】…『そう思う』が45.8%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が17.9%、『そう思わない』が5.3%であった。

⑤ 3歳までは母親が家庭で育てるべきである

【中学2年生調査】…『そう思う』が51.5%、『ややそう思う』が21.4%、『あまりそう思わない』が16.0%、『そう思わない』が9.5%であった。

2) 赤ちゃんの世話の経験の有無【問22】

【中学2年生調査】…『よくある』が6.1%、『たまにある』が17.9%、『ほとんどない』が22.9%、『したことがない』が51.5%であった。

3) ふだんの生活の中で感じること《問22》【問23】

① 誰かのために何かしてあげたいと思う

《小学5年生調査》…『ある』が82.7%、『ない』が11.3%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が33.6%、『たまにある』が51.5%、『あまりない』が12.6%、『ほとんどない』が2.3%であった。

② 何かに夢中になること

《小学5年生調査》…『ある』が90.8%、『ない』が4.8%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が69.8%、『たまにある』が25.2%、『あまりない』が3.1%、『ほとんどない』が1.9%であった。

③ 楽しく充実していると感じる

《小学5年生調査》…『ある』が82.4%、『ない』が11.3%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が51.1%、『たまにある』が33.6%、『あまりない』が12.6%、『ほとんどない』が2.7%であった。

④ 本を読んだりテレビを見て感動する

《小学5年生調査》…『ある』が70.2%、『ない』が22.9%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が46.6%、『たまにある』が29.4%、『あまりない』が16.0%、『ほとんどない』が8.0%であった。

⑤ 「疲れた」と感じる

《小学5年生調査》…『ある』が84.2%、『ない』が10.1%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が71.0%、『たまにある』が21.8%、『あまりない』が6.1%、『ほとんどない』が1.1%であった。

⑥ 何をやっても嫌になる

《小学5年生調査》…『ある』が22.0%、『ない』が70.2%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が11.8%、『たまにある』が29.0%、『あまりない』が36.3%、『ほとんどない』が22.5%であった。

⑦ お金さえあればよいと思う

《小学5年生調査》…『ある』が8.6%、『ない』が83.6%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が10.3%、『たまにある』が22.9%、『あまりない』が34.4%、『ほとんどない』が32.1%であった。

⑧ 何もかも壊してやろうと思う

《小学5年生調査》…『ある』が8.0%、『ない』が84.5%であった。

【中学2年生調査】…『よくある』が7.3%、『たまにある』が16.4%、『あまりない』が22.9%、『ほとんどない』が53.4%であった。

4) 自己概念《問23》【問24】

① 自分のことが好きだ

《小学5年生調査》…『そう思う』が59.2%、『そう思わない』が35.1%であった。

【中学2年生調査】…『そう思う』が11.1%、『ややそう思う』が36.3%、『あまりそう思わない』が33.6%、『そう思わない』が19.1%であった。

②自分は人から必要とされている

《小学5年生調査》…『そう思う』が52.7%、『そう思わない』が39.0%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が10.3%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が43.1%、『そう思わない』が15.6%であった。

③自分のことを誰もわかってくれない

《小学5年生調査》…『そう思う』が13.1%、『そう思わない』が79.2%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が4.2%、『ややそう思う』が21.4%、『あまりそう思わない』が48.5%、『そう思わない』が26.0%であった。

④まわりの人とあまり違わないようにしている

《小学5年生調査》…『そう思う』が36.0%、『そう思わない』が57.4%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が7.6%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が38.2%、『そう思わない』が23.7%であった。

⑤友だちとの関係はお互い深入りしない

《小学5年生調査》…『そう思う』が26.8%、『そう思わない』が66.7%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が10.7%、『ややそう思う』が32.1%、『あまりそう思わない』が34.0%、『そう思わない』が22.5%であった。

(10)国立市について

1) 国立市に対するイメージ《問25》【問26】

①自然がたくさんある

《小学5年生調査》…『そう思う』が71.4%、『そう思わない』が23.8%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が46.6%、『ややそう思う』が38.5%、『あまりそう思わない』が10.3%、『そう思わない』が4.6%であった。

②あそび場がたくさんある

《小学5年生調査》…『そう思う』が55.7%、『そう思わない』が36.9%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が10.7%、『ややそう思う』が38.9%、『あまりそう思わない』が30.5%、『そう思わない』が19.1%であった。

③近所の人同士仲がいい

《小学5年生調査》…『そう思う』が63.7%、『そう思わない』が26.2%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が20.2%、『ややそう思う』が34.4%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が11.8%であった。

④田舎である

《小学5年生調査》…『そう思う』が30.7%、『そう思わない』が61.0%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が32.4%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が23.3%、『そう思わない』が14.5%であった。

2) 国立市に住みたいと思う時期《問26》【問27】

①学生(大学、専門等)のとき

《小学5年生調査》…『そう思う』が65.5%、『そう思わない』が28.6%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が43.1%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が17.2%、『そう思わない』が9.5%であった。

②独身で働いているとき

《小学5年生調査》…『そう思う』が47.9%、『そう思わない』が43.8%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が22.5%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が34.0%、『そう思わない』が13.7%であった。

③結婚して子育てをするとき

《小学5年生調査》…『そう思う』が58.6%、『そう思わない』が34.2%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が33.6%、『ややそう思う』が29.8%、『あまりそう思わない』が21.8%、『そう思わない』が14.5%であった。

④年をとったとき

《小学5年生調査》…『そう思う』が67.9%、『そう思わない』が25.3%であった。

《中学2年生調査》…『そう思う』が45.0%、『ややそう思う』が28.2%、『あまりそう思わない』が13.7%、『そう思わない』が12.2%であった。

Ⅱ．『保護者調査』の結果

1. 基本的属性

「基本的属性」としては、「記入者と子どもとの関係(続柄)」「子どもの年齢(平成21年4月1日現在)」「家族構成」について両調査で尋ねた。また、「子どもが通っている学校の種類」については、『就学児保護者調査』のみで尋ねた。

(1) 記入者と子どもとの関係(続柄) (問1) [問1] (表Ⅱ-1参照)

「調査記入者と子どもとの関係(続柄)」の続柄を5選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

記入者の続柄は、『1. 母親』(78.6%)・『2. 父親』(19.1%)などの順であった。

「3歳児未満」でも、記入者の続柄は、『1. 母親』(79.9%)・『2. 父親』(18.2%)などの順であった。

「3歳児以上」でも、記入者の続柄は、『1. 母親』(76.6%)・『2. 父親』(20.7%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

記入者の続柄は、『1. 母親』(76.2%)・『2. 父親』(20.5%)などの順であった。

表Ⅱ-1 記入者と子どもとの関係(続柄)

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕					計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
1. 母親	①79.9%	①76.6%	0.0%	66.7%	①78.6%	77.9%	68.4%	33.3%	①76.2%	77.8%	
2. 父親	②18.2%	②20.7%	100.0%	16.7%	②19.1%	20.1%	31.6%	16.7%	②20.5%	19.6%	
3. 祖母	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	
4. 祖父	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%	
5. その他	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	
無回答	1.3%	1.9%	0.0%	16.7%	1.6%	1.0%	0.0%	50.0%	2.3%	1.8%	
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	

(2) 子どもの年齢(平成21年4月1日現在) (問2) [問2] (表Ⅱ-2参照)

「子どもの生年月」を尋ね、それに基づいて「子どもの年齢(平成21年4月1日現在)」を算出した。その結果は、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

子どもの年齢は、『0歳』(24.6%)・『1歳』(23.8%)・『2歳』(19.1%)などの順であり、平均年齢は1.86歳であった。

「3歳児未満」では、『0歳』(36.5%)・『1歳』(35.3%)・『2歳』(28.2%)の順であり、平均年齢は0.92歳であった。

「3歳児以上」では、『3歳』(39.1%)・『4歳』(36.0%)・『5歳』(24.9%)の順であり、平均年齢は3.86歳であった。

〔就学児保護者調査〕

子どもの年齢は、『7歳』(33.8%)・『8歳』(31.0%)・『6歳』(28.0%)などの順であり、平均年齢は6.93歳であった。

表Ⅱ-2 子どもの年齢(平成21年4月1日現在)

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕					計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
0歳	①203(36.5%)		0(0.0%)		①203(24.6%)		1(5.3%)		1(0.2%)	204(16.3%)	
1歳	②196(35.3%)		0(0.0%)		②196(23.8%)		0(0.0%)		0(0.0%)	196(15.6%)	
2歳	③157(28.2%)		0(0.0%)		③157(19.1%)		0(0.0%)		0(0.0%)	157(12.5%)	
3歳		①102(39.1%)	0(0.0%)		④102(12.4%)		1(5.3%)		1(0.2%)	103(8.2%)	
4歳		②94(36.0%)	0(0.0%)		⑤94(11.4%)		1(5.3%)		1(0.2%)	95(7.6%)	
5歳		③65(24.9%)	0(0.0%)		65(7.9%)		14(73.7%)		14(3.3%)	79(6.3%)	
6歳			1(100.0%)		1(0.1%)	120(30.2%)		0(0.0%)	③120(28.0%)	121(9.7%)	
7歳			0(0.0%)		0(0.0%)	145(36.4%)		0(0.0%)	①145(33.8%)	145(11.6%)	
8歳			0(0.0%)		0(0.0%)	133(33.4%)		0(0.0%)	②133(31.0%)	133(10.6%)	
その他			0(0.0%)		0(0.0%)		2(10.5%)		2(0.5%)	2(0.2%)	
無回答			0(0.0%)	6(100.0%)	6(0.7%)		0(0.0%)	12(100.0%)	12(2.8%)	18(1.4%)	
総数	556(100.0%)	261(100.0%)	1(100.0%)	6(100.0%)	824(100.0%)	398(100.0%)	19(100.0%)	12(100.0%)	429(100.0%)	1,253(100.0%)	
	(44.4%)	(20.8%)	(0.1%)	(0.5%)	(65.8%)	(31.8%)	(1.5%)	(1.2%)	(34.2%)	(100.0%)	
	[67.5%]	[31.7%]	[0.1%]	[0.7%]	[100.0%]	[92.8%]	[4.4%]	[2.8%]	[100.0%]		
平均値	0.92	3.86	6.00	—	1.86	7.03	4.53	—	6.93	3.57	
度数	556	261	1	—	818	398	17	—	415	1,233	
標準偏差	0.801	0.789	—	—	1.592	0.798	1.281	—	0.959	2.780	
最小値	0	3	6	—	0	6	0	—	0	0	
最大値	2	5	6	—	6	8	5	—	8	8	

注)「総数」の中段の()の小數:計を母数とした%;下段の[]の小數:全体を母数とした%

(3) 子どもが通っている学校の種類 [問3] (表Ⅱ-3参照)

「子どもが通っている学校の種類」について5選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔就学児保護者調査〕

子どもが通っている学校は、『市内の市立小学校』に通っているのが84.1%、『市外の公立学校』が1.4%、『市内の私立小学校』に通っているのが7.5%、市内外を問わず『私立小学校』に通っているのが10.3%であった。

表Ⅱ-3 子どもが通っている学校

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
公立小学校	1. 市内の市立小学校					84.9%	89.5%	50.0%	①84.1%	84.1%
	2. 市外の公立小学校					1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
	小計					86.4%	89.5%	50.0%	85.5%	85.5%
私立小学校	3. 市内の私立小学校					7.5%	10.5%	0.0%	②7.5%	7.5%
	4. 市外の私立小学校					3.0%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%
	小計					10.6%	10.5%	0.0%	10.3%	10.3%
	5. その他					1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
	無回答					1.3%	0.0%	50.0%	2.6%	2.6%
	総数					398	19	12	429	429

(4)家族構成(複数回答)(問3) [問4] (表Ⅱ-4-1・Ⅱ-4-2参照)

家族構成について、『同居両親』『同居兄弟姉妹』『祖父母(同居・近居別)』などの9項目について複数回答で尋ね、さらに同居兄弟姉妹については、その人数について尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

両親については、『父親同居』が90.7%、『母親同居』が87.4%であり、『両親同居』が84.2%、『父親のみ同居』が6.4%、『母親のみ同居』が3.2%、『両親同居なし』が3.3%で、『ひとり親』が3.2%であった。兄弟姉妹については、『姉・兄同居』が47.8%であり、姉・兄同居している394人のうち、同居の人数は、『1人』(77.2%)・『2人』(18.0%)などの順で、最大6人、平均1.25人であった。『妹・弟同居』が1.3%であり、妹・弟同居している11人のうち、同居の人数は、『1人』(81.8%)・『2人』『無回答』(各9.1%)の順であり、最大2人、平均1.10人であった。祖父母については、『祖父同居』が6.1%、『祖母同居』が7.0%、『祖父近居』が26.3%、『祖母近居』が31.3%であり、『祖父母同居』が4.7%、『祖父母同居なし』が88.7%であった。

「3歳児未満」では、両親については、『父親同居』が92.4%、『母親同居』が87.8%であり、『両親同居』が85.6%、『父親のみ同居』が6.8%、『母親のみ同居』が2.2%、『両親同居なし』が3.1%で、『ひとり親』が2.2%であった。兄弟姉妹については、『姉・兄同居』が47.1%であり、姉・兄同居している262人のうち、同居の人数は、『1人』(76.3%)・『2人』(18.7%)などの順で、最大6人、平均1.26人であった。『妹・弟同居』が1.6%であり、妹・弟同居している9人のうち、同居の人数は、『1人』(88.9%)・『無回答』(11.1%)の順で、最大1人、平均1.00人であった。祖父母については、『祖父同居』が5.9%、『祖母同居』が5.9%、『祖父近居』が28.1%、『祖母近居』が33.8%であり、『祖父母同居』が4.1%、『祖父母同居なし』が89.9%であった。

「3歳児以上」では、両親については、『父親同居』が87.4%、『母親同居』が86.6%であり、『両親同居』が81.6%、『父親のみ同居』が5.7%、『母親のみ同居』が5.0%、『両親同居なし』が3.8%で、『ひとり親』が5.4%であった。兄弟姉妹については、『姉・兄同居』が50.2%であり、姉・兄同居している131人のうち、同居の人数は、『1人』(78.6%)・『2人』(16.8%)などの順で、最大3人、平均1.23人であった。『妹・弟同居』が0.8%、妹・弟同居している

表Ⅱ-4-1 家族構成(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 父親同居(単身赴任を含む)	92.4%	87.4%	100.0%	66.7%	90.7%	90.2%	94.7%	50.0%	89.3%	90.2%
2. 母親同居(単身赴任を含む)	87.8%	86.6%	100.0%	83.3%	87.4%	92.5%	100.0%	50.0%	91.6%	88.8%
3. 祖父同居	5.9%	6.5%	0.0%	0.0%	6.1%	7.0%	0.0%	0.0%	6.5%	6.2%
4. 祖母同居	5.9%	9.2%	100.0%	0.0%	7.0%	9.3%	5.3%	0.0%	8.9%	7.7%
5. 姉・兄同居	47.1%	50.2%	0.0%	16.7%	47.8%	50.0%	31.6%	8.3%	48.0%	47.9%
姉・兄の人数										
1人	①76.3%	①78.6%	100.0%	0.0%	①77.2%	76.9%	100.0%	100.0%	①77.2%	77.3%
2人	②18.7%	②16.8%	0.0%	0.0%	②18.0%	13.6%	0.0%	0.0%	②13.1%	16.3%
3人	1.1%	3.1%	0.0%	0.0%	1.8%	3.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2.2%
4人	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
5人	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
6人	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答	2.7%	1.5%	0.0%	0.0%	2.3%	6.5%	0.0%	0.0%	6.3%	3.7%
総計	262	131	0	1	394	199	6	1	206	600
平均値	1.26	1.23		1.00	1.25	1.21	1.00	1.00	1.20	1.24
度数	255	129		1	385	186	6	1	193	578
標準偏差	0.606	0.492		-	0.570	0.481	0.000	-	0.474	0.540
最小値	1	1		1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	3		1	6	3	1	1	3	6
6. 妹・弟同居	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	1.3%	20.1%	42.1%	25.0%	21.2%	8.1%
妹・弟の人数										
1人	①88.9%	①50.0%			①87.8%	88.8%	87.5%	66.7%	①87.9%	87.3%
2人	0.0%	①50.0%			②9.1%	8.8%	12.5%	0.0%	②8.8%	8.8%
無回答	②11.1%				②9.1%	2.5%	0.0%	33.3%	3.3%	3.9%
総計	9	2	0	0	11	80	8	3	91	102
平均値	1.00	1.50			1.10	1.09	1.13	1.00	1.09	1.09
度数	8	2			10	79	8	2	89	98
標準偏差	0.000	0.707			0.316	0.288	0.354	0.000	0.289	0.290
最小値	1	1			1	1	1	1	1	1
最大値	1	2			2	2	2	1	2	2
7. 祖父近居	28.1%	22.6%	0.0%	33.3%	26.3%	22.9%	21.1%	8.3%	22.4%	25.0%
8. 祖母近居	33.8%	26.1%	0.0%	33.3%	31.3%	28.9%	26.3%	8.3%	28.2%	30.2%
9. その他	7.6%	5.7%	100.0%	16.7%	7.2%	5.3%	5.3%	0.0%	5.1%	6.5%
無回答	2.3%	3.8%	0.0%	16.7%	2.9%	1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	3.0%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

2人のうち、同居の人数は、『1人』(50.0%)・『2人』(50.0%)の順で、最大2人、平均1.50人であった。祖父母については、『祖父同居』が6.5%、『祖母同居』が9.2%、『祖父近居』が22.6%、『祖母近居』が26.1%であり、『祖父母同居』が6.1%、『祖父母同居なし』が86.6%であった。

〔就学児保護者調査〕

両親については、『父親同居』が89.3%、『母親同居』が91.6%であり、『両親同居』が85.8%、『父親のみ同居』が3.5%、『母親のみ同居』が5.8%、『両親同居なし』が1.9%で、『ひとり親』が7.5%であった。兄弟姉妹については、『姉・兄同居』が48.0%であり、姉・兄同居している206人のうち、同居の人数は、『1人』(77.7%)・『2人』(13.1%)などの順で、最大3人、平均人数は1.20人であった。『妹・弟同居』が21.2%、妹・弟同居している91人のうち、同居の人数は、『1人』(87.9%)・『2人』(8.8%)などの順で、最大2人、平均1.09人であった。祖父母については、『祖父同居』が6.5%、『祖母同居』が8.9%、『祖父近居』が22.4%、『祖母近居』が28.2%であり、『祖父母同居』が5.1%、『祖父母同居なし』が86.7%であった。

表Ⅱ-4-2 家族構成の形態

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
両親同居の形態	両親同居	85.6%	81.6%	100.0%	66.7%	84.2%	86.4%	94.7%	50.0%	85.8%	84.8%
	父親のみ同居	6.8%	5.7%	0.0%	0.0%	6.4%	3.8%	0.0%	0.0%	3.5%	5.4%
	母親のみ同居	2.2%	5.0%	0.0%	16.7%	3.2%	6.0%	5.3%	0.0%	5.8%	4.1%
	両親の同居なし	3.1%	3.8%	0.0%	0.0%	3.3%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.8%
	無回答	2.3%	3.8%	0.0%	16.7%	2.9%	1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	3.0%
祖父母同居の形態	祖父母同居	4.1%	6.1%	0.0%	0.0%	4.7%	5.5%	0.0%	0.0%	5.1%	4.9%
	祖父のみ同居	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
	祖母のみ同居	1.8%	3.1%	100.0%	0.0%	2.3%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	2.8%
	祖父母の同居なし	89.9%	86.6%	0.0%	83.3%	88.7%	87.4%	94.7%	50.0%	86.7%	88.0%
	無回答	2.3%	3.8%	0.0%	16.7%	2.9%	1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	3.0%
家族類型	ひとり親	2.2%	5.4%	0.0%	0.0%	3.2%	7.8%	5.3%	0.0%	7.5%	4.6%
	フルタイム×フルタイム	24.3%	16.5%	100.0%	0.0%	21.7%	15.3%	21.1%	16.7%	15.6%	19.6%
	フルタイム×パートタイム	10.1%	18.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.1%	0.0%	16.7%	23.8%	16.4%
	専業主婦	59.7%	54.0%	0.0%	66.7%	57.9%	47.5%	68.4%	25.0%	47.8%	54.4%
	パートタイム×パートタイム	0.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.4%
	無業×無業	0.9%	0.4%	0.0%	16.7%	0.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.7%
	その他	1.3%	3.8%	0.0%	0.0%	2.1%	2.0%	5.3%	0.0%	2.1%	2.1%
無回答	1.1%	1.5%	0.0%	16.7%	1.3%	1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	1.8%	
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

以上のことから、両調査とも、この調査の記入者は母親が8割弱で、その他では父親が2割弱で、記入者は両親がほとんどであった。家族構成においては、両親同居が両調査とも8割以上であった。また、兄弟がいるのが両調査とも5割前後で、弟妹がいるのが「乳幼児保護者調査」ではほとんどいないが、「就学児保護者調査」では2割ほどであった。さらに、「就学児保護者調査」では、市立小学校へ通っているのが8割以上で、私立小学校へ通っているのが1割ほどであった。

2. 育児について

育児については、子どもを預かってもらえる状況について「日頃、子どもを預かってもらえる状況」と「祖父母に預かってもらえる状況」・「友人や知人に預かってもらえる状況」、さらに「家事及び育児の分担」について、両調査ともに尋ねた。

(1)子どもを預かってもらえる状況

「子どもを預かってもらえる状況」については、「日頃、子どもの預かってもらえる状況」について尋ねた。さらに、日常的や用事の際に祖父母等の親族に預かってもらえる人と回答した人には「祖父母に預かってもらえる状況」を、日常的や用事の際に子どもを預けられる友人・知人がいると回答した人には「友人や知人に預かってもらえる状況」についても尋ねた。

①日頃、子どもを預かってもらえる状況(複数回答)(問4)[問5](表Ⅱ-5参照)

「日頃、子どもを預かってもらえる状況」(5項目)について、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「日頃、子どもを預かってもらえる状況」については、『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(50.8%)・『いずれもない』(30.2%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(16.3%)・『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(9.8%)・『無回答』(2.9%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(1.3%)の順であった。

「3歳児未満」では、『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(52.7%)・『いずれもない』(30.9%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(12.9%)・『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(9.7%)・『無回答』(2.5%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(1.4%)の順であった。

「3歳児以上」では、『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(46.7%)・『いずれもない』(28.7%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(23.8%)・『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(9.6%)・『無回答』(3.4%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(1.1%)の順であった。

[就学児保護者調査]

「日頃、子どもを預かってもらえる状況」は、『用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』(40.8%)・『用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』(37.5%)・『いずれもない』(21.0%)・『日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』(12.8%)・『日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』(5.6%)・『無回答』(4.0%)の順であった。

表Ⅱ-5 日頃、子どもを預かってもらえる状況(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	9.7%	9.6%	100.0%	16.7%	9.8%	12.8%	21.1%	0.0%	④12.8%	10.9%
2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	①52.7%	①46.7%	100.0%	50.0%	①50.8%	41.5%	42.1%	16.7%	①40.8%	47.4%
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	1.4%	1.1%	0.0%	0.0%	1.3%	5.5%	10.5%	0.0%	5.6%	2.8%
4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	③12.9%	③23.8%	0.0%	0.0%	③16.3%	38.2%	36.8%	16.7%	②37.5%	23.5%
5. いずれもない	②30.9%	②28.7%	0.0%	33.3%	②30.2%	20.6%	26.3%	25.0%	③21.0%	27.1%
無回答	2.5%	3.4%	0.0%	16.7%	2.9%	2.8%	0.0%	50.0%	4.0%	3.3%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

②祖父母に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-1)[問5-1](表Ⅱ-6参照)

『1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』または『2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した者に、「祖父母に預かってもらえる状況」(5項目)について複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

『1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』または『2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した473人のうち、「祖父母に預かってもらえる状況」は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(56.0%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(25.4%)・『祖父母の身体的負担が大きく心配である』(24.1%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(23.3%)・『その他』(9.5%)・『無回答』(0.4%)の順であった。

「3歳児未満」で『1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』または『2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した329人のうち、「祖父母に預かってもらえる状況」は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(57.8%)・『祖父母の身体的負担が大きく心配である』(23.1%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(22.8%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(22.2%)・『その他』(11.6%)・『無回答』(0.3%)の順であった。

「3歳児以上」で『1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』または『2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した140人のうち、「祖父母に預かってもらえる状況」は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(51.4%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(31.4%)・『祖父母の身体的負担が大きく心配である』(27.1%)・『自分たち親の立場として、負担をかけているこ

とが心苦しい』(26.4%)・『その他』(5.0%)・『無回答』(0.7%)の順であった。

[就学児保護者調査]

『1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる』または『2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる』と回答した217人のうち、「祖父母に預かってもらえる状況」は、『祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない』(58.5%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(30.0%)・『祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(24.0%)・『祖父母の身体的負担が大きく心配である』(20.3%)・『その他』(8.3%)・『無回答』(1.4%)の順であった。

表Ⅱ-6 祖父母に預かってもらっている状況(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない	①57.8%	①51.4%	100.0%	66.7%	①56.0%	58.3%	54.5%	100.0%	①58.5%	56.8%
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である	②23.1%	③27.1%	0.0%	0.0%	③24.1%	20.6%	9.1%	50.0%	④20.3%	22.9%
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	③22.8%	②31.4%	0.0%	33.3%	②25.4%	24.0%	27.3%	0.0%	③24.0%	24.9%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	④22.2%	④26.4%	0.0%	0.0%	④23.3%	30.4%	18.2%	50.0%	②30.0%	25.4%
5. その他	⑤11.6%	5.0%	0.0%	0.0%	9.5%	8.3%	9.1%	0.0%	8.3%	9.1%
無回答	0.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%
総数	329	140	1	3	473	204	11	2	217	690
表Ⅱ-5の総数を母数とした割合%	59.2%	53.6%	100.0%	50.0%	57.4%	51.3%	57.9%	16.7%	50.6%	55.1%

③友人や知人に預かってもらえる状況(複数回答)(問4-2)[問5-2](表Ⅱ-7参照)

『3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』または『4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した者に、「友人や知人に預かってもらえる状況」(5項目)について複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

『3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』または『4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した142人のうち、「友人や知人に預かってもらえる状況」は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(43.7%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(34.5%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(28.9%)・『その他』(14.1%)・『友人・知人の身体的負担が大きく心配である』(9.2%)・『無回答』(1.4%)の順であった。

『3歳児未満』で『3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』または『4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した77人のうち、「友人や知人に預かってもらえる状況」は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(45.5%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(39.0%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(29.9%)・『その他』(13.0%)・『友人・知人の身体的負担が大きく心配である』(10.4%)・『無回答』(1.3%)の順であった。

『3歳児以上』で『3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』または『4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した65人のうち、「友人や知人に預かってもらえる状況」は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(41.5%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(29.2%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(27.7%)・『その他』(15.4%)・『友人・知人の身体的負担が大きく心配である』(7.7%)・『無回答』(1.5%)の順であった。

[就学児保護者調査]

『3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる』または『4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる』と回答した169人のうち、「友人や知人に預かってもらえる状況」は、『友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない』(50.9%)・『自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい』(34.9%)・『友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である』(18.3%)・『その他』(10.7%)・『友人・知人の身体的負担が大きく心配である』(5.3%)・『無回答』(3.0%)の順であった。

表Ⅱ-7 友人や知人に預かってもらっている状況(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない	①45.5%	①41.5%			①43.7%	50.3%	62.5%	50.0%	①50.9%	47.6%
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	⑤10.4%	7.7%			9.2%	5.7%	0.0%	0.0%	5.3%	7.1%
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	③29.9%	③27.7%			③28.9%	17.6%	25.0%	50.0%	③18.3%	23.2%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	②39.0%	②29.2%			②34.5%	35.8%	12.5%	50.0%	②34.9%	34.7%
5. その他	④13.0%	④15.4%			④14.1%	10.7%	12.5%	0.0%	④10.7%	12.2%
無回答	1.3%	1.5%			1.4%	3.1%	0.0%	0.0%	3.0%	2.3%
総数	77	65			142	159	8	2	169	311
表Ⅱ-5の総数を母数とした割合%	13.8%	24.9%			17.2%	39.9%	42.1%	16.7%	39.4%	24.8%

以上のことから、何かあった時に祖父母に預けているが5割前後、知人や友人に預けているのが年齢を経るに従って多くなっている。また、祖父母・両親共に預けているのに問題はないと考えているが、祖父母よりも友人に預けてもらっている方に負担をかけていると考えている者が多い傾向がある。

(2)家事及び育児の分担(複数回答)(問5)[問6](表Ⅱ-8-1・Ⅱ-8-2参照)

「家事及び育児の分担」の9項目について、『母親』『父親』『祖父母』『その他』ごとに、『主に行っている』『補助的に行っている』を複数回答で尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

①食事を作る

(乳幼児保護者調査)

「食事を作る」の分担は、『母親が主に行っている』(78.8%)・『父親が補助的に行っている』(19.1%)・『無回答』(11.0%)などの順であった。

「3歳児未満」における「食事を作る」の分担は、『母親が主に行っている』(78.8%)・『父親が補助的に行っている』(20.5%)・『無回答』(12.2%)などの順であった。

「3歳児以上」における「食事を作る」の分担は、『母親が主に行っている』(79.7%)・『父親が補助的に行っている』(16.1%)・『母親が補助的に行っている』(10.7%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

「食事を作る」の分担は、『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(21.7%)・『母親が補助的に行っている』(14.5%)などの順であった。

②食事の後片付け

(乳幼児保護者調査)

「食事の後片付け」の分担は、『母親が主に行っている』(75.4%)・『父親が補助的に行っている』(28.5%)・『母親が補助的に行っている』(11.4%)・『無回答』(11.2%)などの順であった。

「3歳児未満」における「食事の後片付け」の分担は、『母親が主に行っている』(75.5%)・『父親が補助的に行っている』(30.9%)・『無回答』(12.4%)・『母親が補助的に行っている』(10.3%)などの順であった。

「3歳児以上」における「食事の後片付け」の分担は、『母親が主に行っている』(76.2%)・『父親が補助的に行っている』(23.0%)・『母親が補助的に行っている』(13.4%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

「食事の後片付け」の分担は、『母親が主に行っている』(77.6%)・『父親が補助的に行っている』(24.5%)・『母親が補助的に行っている』(15.2%)などの順であった。

③家の掃除をする

(乳幼児保護者調査)

「家の掃除をする」の分担は、『母親が主に行っている』(76.7%)・『父親が補助的に行っている』(28.4%)・『無回答』(11.2%)・『母親が補助的に行っている』(10.7%)などの順であった。

「3歳児未満」における「家の掃除をする」の分担は、『母親が主に行っている』(76.1%)・『父親が補助的に行っている』(29.3%)・『無回答』(12.4%)・『母親が補助的に行っている』(10.3%)などの順であった。

「3歳児以上」における「家の掃除をする」の分担は、『母親が主に行っている』(79.3%)・『父親が補助的に行っている』(26.8%)・『母親が補助的に行っている』(11.1%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

「家の掃除をする」の分担は、『母親が主に行っている』(79.5%)・『父親が補助的に行っている』(24.2%)・『母親が補助的に行っている』(14.2%)などの順であった。

④洗濯をする

(乳幼児保護者調査)

「洗濯をする」の分担は、『母親が主に行っている』(76.5%)・『父親が補助的に行っている』(22.0%)・『無回答』(11.2%)・『母親が補助的に行っている』(10.3%)などの順であった。

「3歳児未満」における「洗濯をする」の分担は、『母親が主に行っている』(75.5%)・『父親が補助的に行っている』(25.2%)・『無回答』(12.4%)などの順であった。

「3歳児以上」における「洗濯をする」の分担は、『母親が主に行っている』(79.3%)・『父親が補助的に行っている』(15.3%)・『母親が補助的に行っている』(11.1%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

「洗濯をする」の分担は、『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(15.6%)・『母親が補助的に行っている』(14.7%)などの順であった。

⑤子どもの身の回りの世話

(乳幼児保護者調査)

「子どもの身の回りの世話」の分担は、『母親が主に行っている』(80.0%)・『父親が補助的に行っている』(44.4%)・『無回答』(11.2%)などの順であった。

「3歳児未満」における「子どもの身の回りの世話」の分担は、『母親が主に行っている』(79.5%)・『父親が補助的に行っている』(48.7%)・『無回答』(12.4%)などの順であった。

「3歳児以上」における「子どもの身の回りの世話」の分担は、『母親が主に行っている』(82.0%)・『父親が

補助的に行っている』(35.2%)・『母親が補助的に行っている』(10.0%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもの身の回りの世話」の分担は、『母親が主に行っている』(82.1%)・『父親が補助的に行っている』(3.6%)・『母親が補助的に行っている』(12.8%)の順であった。

⑥子どもと遊ぶ

〔乳幼児保護者調査〕

「子どもと遊ぶ」の分担は、『母親が主に行っている』(72.7%)・『父親が補助的に行っている』(51.2%)・『父親が主に行っている』(25.8%)・『母親が補助的に行っている』(13.7%)・『無回答』(11.3%)などの順であった。

「3歳児未満」における「子どもと遊ぶ」の分担は、『母親が主に行っている』(74.1%)・『父親が補助的に行っている』(54.3%)・『父親が主に行っている』(24.3%)・『無回答』(12.6%)・『母親が補助的に行っている』(11.9%)などの順であった。

「3歳児以上」における「子どもと遊ぶ」の分担は、『母親が主に行っている』(70.5%)・『父親が補助的に行っている』(45.6%)・『父親が主に行っている』(28.7%)・『母親が補助的に行っている』(17.6%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもと遊ぶ」の分担は、『母親が主に行っている』(60.8%)・『父親が補助的に行っている』(40.6%)・『父親が主に行っている』(34.7%)・『母親が補助的に行っている』(28.9%)・『祖父母が補助的に行っている』(10.5%)などの順であった。

⑦子どもをお風呂に入れる

〔乳幼児保護者調査〕

「子どもをお風呂に入れる」の分担は、『母親が主に行っている』(65.7%)・『父親が補助的に行っている』(42.8%)・『父親が主に行っている』(25.5%)・『母親が補助的に行っている』(20.1%)・『無回答』(11.3%)などの順であった。

「3歳児未満」における「子どもをお風呂に入れる」の分担は、『母親が主に行っている』(63.8%)・『父親が補助的に行っている』(43.5%)・『父親が主に行っている』(27.5%)・『母親が補助的に行っている』(20.3%)などの順であった。

「3歳児以上」における「子どもをお風呂に入れる」の分担は、『母親が主に行っている』(70.1%)・『父親が補助的に行っている』(41.8%)・『父親が主に行っている』(21.1%)・『母親が補助的に行っている』(19.9%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもをお風呂に入れる」の分担は、『母親が主に行っている』(58.0%)・『父親が補助的に行っている』(37.1%)・『父親が主に行っている』(25.4%)・『母親が補助的に行っている』(25.2%)などの順であった。

⑧保育園・幼稚園の送迎

〔乳幼児保護者調査〕

「保育園・幼稚園の送迎をする」の分担は、『母親が主に行っている』(54.1%)・『無回答』(36.9%)・『父親が補助的に行っている』(18.4%)など順であった。

「3歳児未満」における「保育園・幼稚園の送迎をする」の分担は、『無回答』(49.8%)・『母親が主に行っている』(42.8%)・『父親が補助的に行っている』(16.2%)など順であった。

「3歳児以上」における「保育園・幼稚園の送迎をする」の分担は、『母親が主に行っている』(78.5%)・『父親が補助的に行っている』(23.0%)・『母親が補助的に行っている』(12.3%)など順であった。

〔就学児保護者調査〕

「保育園・幼稚園の送迎をする」の分担は、『母親が主に行っている』(66.9%)・『父親が補助的に行っている』(25.2%)・『母親が補助的に行っている』(16.3%)・『無回答』(10.5%)などの順であった。

⑨保育園・幼稚園の保護者会等の出席

〔乳幼児保護者調査〕

「保育園・幼稚園の保護者会等の出席」の分担は、『母親が主に行っている』(55.0%)・『無回答』(37.7%)・『父親が補助的に行っている』(13.8%)などの順であった。

「3歳児未満」における「保育園・幼稚園の保護者会等の出席」の分担は、『無回答』(50.9%)・『母親が主に行っている』(43.2%)・『父親が補助的に行っている』(12.2%)などの順であった。

「3歳児以上」における「保育園・幼稚園の保護者会等の出席」の分担は、『母親が主に行っている』(80.5%)・『父親が補助的に行っている』(17.2%)・『母親が補助的に行っている』(10.0%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「保育園・幼稚園の保護者会等の出席」の分担は、『母親が主に行っている』(80.2%)・『父親が補助的に行っている』(17.5%)・『母親が補助的に行っている』(13.8%)などの順であった。

以上のことから、家事及び育児の分担はほとんどが、主に行っているのは母親で、父親が補助的に行っている。特に、「子どもと遊ぶ」と「子どもをお風呂に入れる」は、父親が主に行っているが2～3割と他の分担よりも多い。

表Ⅱ-8 家事及び育児の分担(複数回答)

			(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①食事を作る	母親	補助的に行っている	8.3%	③10.7%	0.0%	16.7%	9.1%	15.1%	5.3%	8.3%	③14.5%	10.9%
		主に行っている	①78.8%	①79.7%	100.0%	33.3%	①78.8%	80.7%	94.7%	33.3%	①80.0%	79.2%
	父親	補助的に行っている	②20.5%	②16.1%	0.0%	16.7%	②19.1%	20.9%	42.1%	16.7%	②21.7%	20.0%
		主に行っている	2.2%	2.7%	0.0%	0.0%	2.3%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.2%
	祖父母	補助的に行っている	4.5%	5.7%	100.0%	0.0%	5.0%	6.3%	10.5%	0.0%	6.3%	5.4%
		主に行っている	2.2%	3.1%	0.0%	0.0%	2.4%	5.3%	0.0%	0.0%	4.9%	3.3%
	その他	補助的に行っている	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%
主に行っている		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	
		無回答	③12.2%	7.7%	0.0%	50.0%	③11.0%	2.0%	0.0%	58.3%	3.5%	8.5%
②食事の後片付けをする	母親	補助的に行っている	④10.3%	③13.4%	100.0%	16.7%	③11.4%	15.6%	10.5%	8.3%	③15.2%	12.7%
		主に行っている	①75.5%	①76.2%	0.0%	33.3%	①75.4%	78.6%	84.2%	33.3%	①77.6%	76.1%
	父親	補助的に行っている	②30.9%	②23.0%	100.0%	33.3%	②28.5%	23.9%	42.1%	16.7%	②24.5%	27.1%
		主に行っている	7.0%	6.5%	0.0%	0.0%	6.8%	5.5%	5.3%	0.0%	5.4%	6.3%
	祖父母	補助的に行っている	3.8%	5.0%	100.0%	0.0%	4.2%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	4.1%
		主に行っている	2.2%	1.9%	0.0%	0.0%	2.1%	4.3%	5.3%	0.0%	4.2%	2.8%
	その他	補助的に行っている	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.5%	2.5%	0.0%	8.3%	2.6%	1.2%
主に行っている		0.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	
		無回答	③12.4%	7.7%	0.0%	50.0%	④11.2%	2.0%	5.3%	58.3%	3.7%	8.6%
③家の掃除をする	母親	補助的に行っている	④10.3%	③11.1%	100.0%	16.7%	④10.7%	14.3%	15.8%	8.3%	③14.2%	11.9%
		主に行っている	①76.1%	①79.3%	0.0%	33.3%	①76.7%	80.9%	78.9%	33.3%	①79.5%	77.7%
	父親	補助的に行っている	②29.3%	②26.8%	0.0%	16.7%	②28.4%	23.4%	47.4%	16.7%	②24.2%	27.0%
		主に行っている	7.0%	6.5%	0.0%	0.0%	6.8%	6.0%	0.0%	0.0%	5.6%	6.4%
	祖父母	補助的に行っている	2.3%	2.7%	0.0%	0.0%	2.4%	3.5%	0.0%	0.0%	3.3%	2.7%
		主に行っている	2.0%	2.3%	100.0%	0.0%	2.2%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	2.7%
	その他	補助的に行っている	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%
主に行っている		0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	
		無回答	③12.4%	7.7%	0.0%	50.0%	③11.2%	2.0%	0.0%	58.3%	3.5%	8.5%
④洗濯をする	母親	補助的に行っている	9.9%	③11.1%	0.0%	16.7%	④10.3%	15.3%	5.3%	8.3%	③14.7%	11.8%
		主に行っている	①75.5%	①79.3%	100.0%	33.3%	①76.5%	80.7%	94.7%	33.3%	①80.0%	77.7%
	父親	補助的に行っている	②25.2%	②15.3%	0.0%	16.7%	②22.0%	15.1%	31.6%	8.3%	②15.6%	19.8%
		主に行っている	5.4%	5.7%	0.0%	0.0%	5.5%	4.3%	5.3%	0.0%	4.2%	5.0%
	祖父母	補助的に行っている	2.3%	3.4%	100.0%	0.0%	2.8%	3.0%	5.3%	0.0%	3.0%	2.9%
		主に行っている	2.2%	2.3%	0.0%	0.0%	2.2%	4.0%	0.0%	0.0%	3.7%	2.7%
	その他	補助的に行っている	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.4%
主に行っている		0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	
		無回答	③12.4%	7.7%	0.0%	50.0%	③11.2%	2.0%	0.0%	58.3%	3.5%	8.5%
⑤子どもの身の回りの世話ををする	母親	補助的に行っている	7.7%	③10.0%	0.0%	16.7%	8.5%	13.3%	5.3%	8.3%	③12.8%	10.0%
		主に行っている	①79.5%	①82.0%	100.0%	33.3%	①80.0%	82.9%	94.7%	33.3%	①82.1%	80.7%
	父親	補助的に行っている	②48.7%	②35.2%	100.0%	33.3%	②44.4%	33.2%	52.6%	16.7%	②33.6%	40.7%
		主に行っている	7.4%	6.9%	0.0%	0.0%	7.2%	5.5%	10.5%	0.0%	5.6%	6.6%
	祖父母	補助的に行っている	4.9%	4.6%	100.0%	16.7%	5.0%	6.3%	5.3%	0.0%	6.1%	5.3%
		主に行っている	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	1.1%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	1.3%
	その他	補助的に行っている	0.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
主に行っている		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	
		無回答	③12.4%	7.7%	0.0%	50.0%	③11.2%	2.0%	0.0%	58.3%	3.5%	8.5%
⑥子どもと遊ぶ	母親	補助的に行っている	⑤11.9%	④17.6%	100.0%	0.0%	④13.7%	29.6%	21.1%	16.7%	④28.9%	18.9%
		主に行っている	①74.1%	①70.5%	0.0%	50.0%	①72.7%	61.3%	73.7%	25.0%	①60.8%	68.6%
	父親	補助的に行っている	②54.3%	②45.6%	0.0%	16.7%	②51.2%	40.5%	52.6%	25.0%	②40.6%	47.6%
		主に行っている	③24.3%	③28.7%	100.0%	33.3%	③25.8%	34.9%	42.1%	16.7%	③34.7%	28.9%
	祖父母	補助的に行っている	9.7%	8.8%	100.0%	16.7%	9.6%	10.8%	5.3%	8.3%	⑤10.5%	9.9%
		主に行っている	1.8%	0.8%	0.0%	0.0%	1.5%	2.0%	10.5%	0.0%	2.3%	1.8%
	その他	補助的に行っている	2.2%	2.7%	0.0%	0.0%	2.3%	3.5%	0.0%	0.0%	3.3%	2.6%
主に行っている		0.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.5%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	1.2%	
		無回答	④12.6%	7.7%	0.0%	50.0%	⑤11.3%	2.0%	0.0%	58.3%	3.5%	8.6%
⑦子どもをお風呂に入れる	母親	補助的に行っている	④20.3%	④19.9%	100.0%	0.0%	④20.1%	25.4%	31.6%	8.3%	④25.2%	21.9%
		主に行っている	①63.8%	①70.1%	0.0%	50.0%	①65.7%	59.5%	47.4%	25.0%	①58.0%	63.0%
	父親	補助的に行っている	②43.5%	②41.8%	0.0%	33.3%	②42.8%	38.2%	26.3%	16.7%	②37.1%	40.9%
		主に行っている	③27.5%	③21.1%	100.0%	16.7%	③25.5%	24.9%	47.4%	8.3%	③25.4%	25.5%
	祖父母	補助的に行っている	3.8%	2.7%	100.0%	0.0%	3.5%	3.5%	10.5%	0.0%	3.7%	3.6%
		主に行っている	0.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.0%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	1.2%
	その他	補助的に行っている	0.7%	1.9%	0.0%	0.0%	1.1%	6.3%	10.5%	0.0%	6.3%	2.9%
主に行っている		0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	4.3%	0.0%	0.0%	4.0%	1.6%	
		無回答	⑤12.6%	7.7%	0.0%	50.0%	⑤11.3%	3.0%	0.0%	58.3%	4.4%	8.9%
⑧保育園・幼稚園の送迎をする	母親	補助的に行っている	6.5%	③12.3%	0.0%	0.0%	8.3%	16.6%	15.8%	8.3%	③16.3%	11.0%
		主に行っている	②42.8%	①78.5%	100.0%	33.3%	①54.1%	67.8%	73.7%	25.0%	①66.9%	58.5%
	父親	補助的に行っている	③16.2%	②23.0%	100.0%	16.7%	③18.4%	24.9%	47.4%	0.0%	②25.2%	20.8%
		主に行っている	7.4%	8.0%	0.0%	0.0%	7.5%	5.3%	10.5%	0.0%	5.4%	6.8%
	祖父母	補助的に行っている	2.0%	5.4%	0.0%	16.7%	3.2%	3.8%	0.0%	0.0%	3.5%	3.3%
		主に行っている	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	1.1%	3.5%	0.0%	0.0%	3.3%	1.8%
	その他	補助的に行っている	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	3.3%	5.3%	0.0%	3.3%	1.3%
主に行っている		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.5%	
		無回答	①49.8%	8.8%	0.0%	66.7%	②36.9%	9.0%	5.3%	66.7%	④10.5%	27.9%
⑨保育園・幼稚園の保護者会等の出席	母親	補助的に行っている	5.4%	③10.0%	0.0%	0.0%	6.8%	14.3%	5.3%	8.3%	③13.8%	9.2%
		主に行っている	②43.2%	①80.5%	100.0%	33.3%	①55.0%	81.2%	89.5%	33.3%	①80.2%	63.6%
	父親	補助的に行っている	③12.2%	②17.2%	0.0%	16.7%	③13.8%	16.3%	52.6%	0.0%	②17.5%	15.1%
		主に行っている	2.7%	3.1%	0.0%	0.0%	2.8%	2.5%	0.0%	0.0%	2.3%	2.6%
	祖父母	補助的に行っている	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.5%
		主に行っている	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%
	その他	補助的に行っている	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	5.3%	0.0%	0.5%	0.2%
主に行っている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		無回答	①50.9%	9.2%	0.0%	66.7%	②37.7%	2.5%	0.0%	58.3%	4.0%	26.2%
総数			556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

3. 子育て支援制度・子育て支援サービスについて

「子育て支援制度・子育て支援サービス」について、「子育て支援制度の認知度・利用度」と「子育て支援サービスの認知度・利用度」、「子育て支援サービスの利用の満足度」、「子ども家庭支援センター、子育てひろば」について尋ねた。

(1) 子育て支援制度の認知度・利用度(問6) [問7] (表Ⅱ-9 参照)

「子育て支援制度」の6項目について、「(1)知っているか」の有無を尋ね、さらに、知っていると回答した人に、「(2)利用の有無」を両調査で尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

① 児童扶養手当

〔乳幼児保護者調査〕

「児童扶養制度」では、(1)『知らない』(14.9%)よりも『知っている』(84.0%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』692人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(5.2%)よりも『利用していない』(91.8%)の方が多く、『無回答』が3.0%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(14.0%)よりも『知っている』(84.5%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』470人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(5.1%)よりも『利用していない』(92.1%)の方が多く、『無回答』が2.8%であった。

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(16.1%)よりも『知っている』(83.5%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』218人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(5.5%)よりも『利用していない』(90.8%)の方が多く、『無回答』が3.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「児童扶養制度」では、(1)『知らない』(10.3%)よりも『知っている』(87.4%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。(2)『知っている』375人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(6.7%)よりも『利用していない』(89.6%)の方が多く、『無回答』が3.7%であった。

② 児童手当

〔乳幼児保護者調査〕

「児童手当」では、(1)『知らない』(1.7%)よりも『知っている』(97.3%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(2)『知っている』802人のうち、「利用の有無」は、『利用していない』(27.1%)よりも『利用している』(70.3%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(1.8%)よりも『知っている』(97.1%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』540人のうち、「利用の有無」は、『利用していない』(25.0%)よりも『利用している』(72.4%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(1.5%)よりも『知っている』(97.7%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(2)『知っている』255人のうち、「利用の有無」は、『利用していない』(31.8%)よりも『利用している』(65.5%)の方が多く、『無回答』が2.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「児童手当」では、(1)『知らない』(4.2%)よりも『知っている』(93.0%)の方が多く、『無回答』が2.8%であった。(2)『知っている』399人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(45.6%)と『利用していない』(51.4%)とがほぼ同じで、『無回答』が3.0%であった。

③ 児童育成手当

〔乳幼児保護者調査〕

「児童育成手当」では、(1)『知らない』(46.5%)と『知っている』(51.9%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.6%であった。(2)『知っている』428人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(4.9%)よりも『利用していない』(92.1%)の方が多く、『無回答』が3.0%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(46.9%)と『知っている』(51.6%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』287人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(3.8%)よりも『利用していない』(93.0%)の方が多く、『無回答』が3.1%であった。

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(45.2%)と『知っている』(52.9%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.9%であった。(2)『知っている』138人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(7.2%)よりも『利用していない』(89.9%)の方が多く、『無回答』が2.9%であった。

〔就学児保護者調査〕

「児童育成手当」では、『知らない』(37.1%)よりも『知っている』(59.9%)の方が多く、『無回答』が3.0%であった。(2)『知っている』257人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(10.1%)よりも『利用していない』(87.5%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。

④特別児童扶養手当

(乳幼児保護者調査)

「特別児童扶養手当」では、(1)『知らない』(45.9%)と『知っている』(52.5%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.6%であった。(2)『知っている』433人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.7%)よりも『利用していない』(95.4%)の方が多く、『無回答』が3.9%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(45.3%)と『知っている』(53.1%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.6%であった。(2)『知っている』295人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.3%)よりも『利用していない』(95.6%)の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(46.7%)と『知っている』(51.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.5%であった。(2)『知っている』135人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(1.5%)よりも『利用していない』(94.8%)の方が多く、『無回答』が3.7%であった。

[就学児保護者調査]

「特別児童扶養手当」では、(1)『知らない』(37.3%)よりも『知っている』(59.2%)の方が多く、『無回答』が3.5%であった。(2)『知っている』254人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(2.0%)よりも『利用していない』(94.9%)の方が多く、『無回答』が3.1%であった。

⑤就学援助

(乳幼児保護者調査)

「就学援助」では、(1)『知らない』(46.4%)と『知っている』(52.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.0%であった。(2)『知っている』434人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(3.9%)よりも『利用していない』(91.9%)の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(50.0%)と『知っている』(48.9%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』272人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(2.9%)よりも『利用していない』(92.3%)の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

表Ⅱ-9 子育て支援制度

			(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①児童扶養手当	(1)知っているか	知らない	14.0%	16.1%	0.0%	50.0%	14.9%	10.3%	10.5%	8.3%	10.3%	13.3%
		知っている	84.5%	83.5%	100.0%	50.0%	84.0%	88.7%	89.5%	41.7%	87.4%	85.2%
		無回答	1.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	0.0%	50.0%	2.3%	1.5%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	5.1%	5.5%	0.0%	0.0%	5.2%	6.8%	5.9%	0.0%	6.7%	5.7%
		利用していない	92.1%	90.8%	100.0%	100.0%	91.8%	89.5%	94.1%	80.0%	89.6%	91.0%
無回答		2.8%	3.7%	0.0%	0.0%	3.0%	3.7%	0.0%	20.0%	3.7%	3.3%	
	総数	470	218	1	3	692	353	17	5	375	1,067	
②児童手当	(1)知っているか	知らない	1.8%	1.5%	0.0%	0.0%	1.7%	4.0%	5.3%	8.3%	4.2%	2.6%
		知っている	97.1%	97.7%	100.0%	100.0%	97.3%	94.5%	94.7%	41.7%	93.0%	95.8%
		無回答	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	1.0%	1.5%	0.0%	50.0%	2.8%	1.6%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	72.4%	65.5%	100.0%	83.3%	70.3%	44.9%	55.6%	60.0%	45.6%	62.1%
		利用していない	25.0%	31.8%	0.0%	16.7%	27.1%	52.1%	44.4%	20.0%	51.4%	35.1%
無回答		2.6%	2.7%	0.0%	0.0%	2.6%	2.9%	0.0%	20.0%	3.0%	2.7%	
	総数	540	255	1	6	802	376	18	5	399	1,201	
③児童育成手当	(1)知っているか	知らない	46.9%	45.2%	100.0%	50.0%	46.5%	37.7%	31.6%	25.0%	37.1%	43.3%
		知っている	51.6%	52.9%	0.0%	50.0%	51.9%	60.6%	68.4%	25.0%	59.9%	54.7%
		無回答	1.4%	1.9%	0.0%	0.0%	1.6%	1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	2.1%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	3.8%	7.2%	0.0%	0.0%	4.9%	10.4%	7.7%	0.0%	10.1%	6.9%
		利用していない	93.0%	89.9%	100.0%	100.0%	92.1%	87.1%	92.3%	100.0%	87.5%	90.4%
無回答		3.1%	2.9%	0.0%	0.0%	3.0%	2.5%	0.0%	0.0%	2.3%	2.8%	
	総数	287	138	3	3	428	241	13	3	257	685	
④特別児童扶養手当	(1)知っているか	知らない	45.3%	46.7%	100.0%	50.0%	45.9%	37.7%	36.8%	25.0%	37.3%	42.9%
		知っている	53.1%	51.7%	0.0%	50.0%	52.5%	60.1%	63.2%	25.0%	59.2%	54.8%
		無回答	1.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.6%	2.3%	0.0%	50.0%	3.5%	2.2%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	0.3%	1.5%	0.0%	0.0%	0.7%	2.1%	0.0%	0.0%	2.0%	1.2%
		利用していない	95.6%	94.8%	100.0%	100.0%	95.4%	94.6%	100.0%	100.0%	94.9%	95.2%
無回答		4.1%	3.7%	0.0%	0.0%	3.9%	3.3%	0.0%	0.0%	3.1%	3.6%	
	総数	295	135	3	3	433	239	12	3	254	687	
⑤就学援助	(1)知っているか	知らない	50.0%	37.9%	100.0%	66.7%	46.4%	20.9%	21.1%	16.7%	20.7%	37.6%
		知っている	48.9%	61.3%	0.0%	33.3%	52.7%	78.1%	78.9%	33.3%	76.9%	61.0%
		無回答	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	50.0%	2.3%	1.4%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	2.9%	5.6%	0.0%	0.0%	3.9%	15.1%	6.7%	0.0%	14.5%	8.5%
		利用していない	92.3%	91.3%	100.0%	100.0%	91.9%	81.4%	93.3%	100.0%	82.1%	87.7%
無回答		4.8%	3.1%	0.0%	0.0%	4.1%	3.5%	0.0%	0.0%	3.3%	3.8%	
	総数	272	160	2	2	434	311	15	4	330	764	
⑥生活保護	(1)知っているか	知らない	5.0%	6.5%	0.0%	0.0%	5.5%	5.8%	5.3%	0.0%	5.6%	5.5%
		知っている	93.7%	93.1%	100.0%	100.0%	93.6%	93.0%	94.7%	50.0%	91.8%	93.0%
		無回答	1.3%	0.4%	0.0%	0.0%	1.0%	1.3%	0.0%	50.0%	2.6%	1.5%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)利用の有無	利用している	0.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
		利用していない	94.2%	96.3%	100.0%	100.0%	94.9%	95.1%	100.0%	83.3%	95.2%	95.0%
無回答		5.2%	3.3%	0.0%	0.0%	4.5%	4.9%	0.0%	16.7%	4.8%	4.6%	
	総数	521	243	1	6	771	370	18	6	394	1,165	

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(37.9%)よりも『知っている』(61.3%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(2)『知っている』160人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(5.6%)よりも『利用していない』(91.3%)の方が多く、『無回答』が3.1%であった。

〔就学児保護者調査〕

「就学援助」では、(1)『知らない』(20.7%)よりも『知っている』(76.9%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。さらに、(2)『知っている』330人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(14.5%)よりも『利用していない』(82.1%)の方が多く、『無回答』が3.3%であった。

⑥生活保護

〔乳幼児保護者調査〕

「生活保護」では、(1)『知らない』(5.5%)よりも『知っている』(93.6%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。さらに、(2)『知っている』771人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.5%)よりも『利用していない』(94.9%)の方が多く、『無回答』が4.5%であった。

「3歳児未満」では、(1)『知らない』(5.0%)よりも『知っている』(93.7%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。さらに、(2)『知っている』521人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.6%)よりも『利用していない』(94.2%)の方が多く、『無回答』が5.2%であった。

「3歳児以上」では、(1)『知らない』(6.5%)よりも『知っている』(93.1%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。さらに、(2)『知っている』243人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.4%)よりも『利用していない』(96.3%)の方が多く、『無回答』が3.3%であった。

〔就学児保護者調査〕

「生活保護」では、『知らない』(5.6%)よりも『知っている』(91.8%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。さらに、(2)『知っている』394人のうち、「利用の有無」は、『利用している』(0.0%)よりも『利用していない』(95.2%)の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

以上のことから、子育て支援制度のほとんどは両調査とも知っているのが多いが、「就学援助」では、「3歳児未満」よりも「3歳以上」の方が多い。さらに、利用していない制度がほとんどであるが、「児童手当」に関しては利用しているの方が多い。

(2)子育て支援サービスの認知度・利用度(問7)〔問8〕(表Ⅱ-10-1～Ⅱ-10-3参照)

子育て支援サービスの18項目(両調査共通項目9項目、「乳幼児保護者調査」のみ項目4項目、「就学児保護者調査」のみ項目5項目の「乳幼児保護者調査」13項目・「就学児保護者調査」14項目)について、「(1)知っているかの有無」を尋ねた。さらに、(1)で知っている人に、「(2)これまでの利用」の有無を尋ねた。最後に、全員に対して、「(3)今後の利用の有無」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

①子ども家庭支援センター、子育てひろば

〔乳幼児保護者調査〕

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(7.0%)よりも『知っている』(92.8%)の方が多く、『無回答』が0.1%であった。(2)『知っている』765人のうち、「これまでの利用」が『ある』(51.1%)と『ない』(48.5%)とはほぼ同じで、『無回答』が0.4%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(27.3%)よりも『はい』(53.4%)の方が多く、『無回答』が19.3%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(5.0%)よりも『知っている』(94.8%)の方が多く、『無回答』が0.2%であった。(2)『知っている』527人のうち、「これまでの利用」が『ない』(42.7%)よりも『ある』(56.9%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(18.3%)よりも『はい』(62.2%)の方が多く、『無回答』が19.4%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(10.7%)よりも『知っている』(89.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(2)『知っている』233人のうち、「これまでの利用」が『ある』(38.2%)よりも『ない』(61.4%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(34.5%)よりも『いいえ』(46.7%)の方が多く、『無回答』が18.8%であった。

〔就学児保護者調査〕

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(21.2%)よりも『知っている』(76.9%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。(2)『知っている』330人のうち、「これまでの利用」が『ある』(41.8%)よりも『ない』(57.0%)の方が多く、『無回答』が1.2%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(22.1%)よりも『いいえ』(50.3%)の方が多く、『無回答』が27.5%であった。

②ファミリーサポートセンター

〔乳幼児保護者調査〕

「ファミリーサポートセンター」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(28.5%)よりも『知っている』(7

0.3%)の方が多く、『無回答』が1.2%であった。(2)『知っている』579人のうち、「これまでの利用」が『ある』(13.3%)よりも『ない』(85.3%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(29.6%)よりも『はい』(41.3%)の方が多く、『無回答』が29.1%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(29.5%)よりも『知っている』(69.8%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。(2)『知っている』388人のうち、「これまでの利用」が『ある』(13.4%)よりも『ない』(85.1%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(25.2%)よりも『はい』(44.6%)の方が多く、『無回答』が30.2%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(25.7%)よりも『知っている』(72.0%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。(2)『知っている』188人のうち、「これまでの利用」が『ある』(13.3%)よりも『ない』(85.6%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(34.9%)と『いいえ』(39.5%)とはほぼ同じで、『無回答』が25.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「ファミリーサポートセンター」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(33.8%)よりも『知っている』(63.6%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。(2)『知っている』273人のうち、「これまでの利用」が『ある』(25.3%)よりも『ない』(73.3%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(25.4%)よりも『いいえ』(38.7%)の方が多く、『無回答』が35.9%であった。

③放課後こども教室「ほうかごキッズ」

〔乳幼児保護者調査〕

「放課後こども教室「ほうかごキッズ」」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(43.2%)よりも『知っている』(54.4%)の方が多く、『無回答』が2.4%であった。(2)『知っている』448人のうち、「これまでの利用」が『ある』(21.7%)よりも『ない』(75.4%)の方が多く、『無回答』が2.9%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(11.4%)よりも『はい』(52.7%)の方が多く、『無回答』が35.9%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(47.7%)と『知っている』(49.8%)とがほぼ同じで、『無回答』が2.5%であった。(2)『知っている』277人のうち、「これまでの利用」が『ある』(16.2%)よりも『ない』(80.5%)の方が多く、『無回答』が3.2%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(9.5%)よりも『はい』(50.7%)の方が多く、『無回答』が39.7%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(33.7%)よりも『知っている』(64.0%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。(2)『知っている』167人のうち、「これまでの利用」が『ある』(29.9%)よりも『ない』(67.7%)の方が多く、『無回答』が2.4%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(14.9%)よりも『はい』(57.5%)の方が多く、『無回答』が27.6%であった。

〔就学児保護者調査〕

「放課後こども教室「ほうかごキッズ」」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(9.3%)よりも『知っている』(87.9%)の方が多く、『無回答』が2.8%であった。(2)『知っている』377人のうち、「これまでの利用」が『ない』(27.6%)よりも『ある』(71.1%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(9.3%)よりも『はい』(66.0%)の方が多く、『無回答』が24.7%であった。

④カンガルー広場

〔乳幼児保護者調査〕

「カンガルー広場」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(14.4%)よりも『知っている』(84.7%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(2)『知っている』698人のうち、これまでに利用したことが『ある』(48.4%)と『ない』(50.6%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(39.8%)と『いいえ』(36.8%)とがほぼ同じで、『無回答』が23.4%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(10.3%)よりも『知っている』(88.8%)の方が多く、『無回答』が0.9%であった。(2)『知っている』494人のうち、「これまでの利用」が『ある』(49.0%)と『ない』(50.0%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(28.4%)よりも『はい』(49.5%)の方が多く、『無回答』が22.1%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(23.0%)よりも『知っている』(76.2%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(2)『知っている』199人のうち、「これまでの利用」が『ある』(46.7%)と『ない』(52.3%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(19.5%)よりも『いいえ』(54.4%)の方が多く、『無回答』が26.1%であった。

⑤おはようコケッコ

〔乳幼児保護者調査〕

「おはようコケッコ」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(27.9%)よりも『知っている』(71.1%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(2)『知っている』586人のうち、これまでに利用したことが『ある』(36.0%)よりも『ない』(62.3%)の方が多く、『無回答』が1.7%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(30.5%)よりも『はい』(40.2%)の方が多く、『無回答』が29.4%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(26.8%)よりも『知っている』(71.9%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。(2)『知っている』400人のうち、「これまでの利用」が『ある』(30.0%)よりも『ない』(68.5%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(22.5%)よりも『はい』(49.6%)の方が多く、『無回答』が27.9%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(29.9%)よりも『知っている』(69.7%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』182人のうち、「これまでの利用」が『ある』(49.5%)と『ない』(48.4%)とがほぼ同じで、『無回答』が2.2%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(19.9%)よりも『いいえ』(47.5%)の方が多く、『無回答』が32.6%であった。

⑥冒険広場

(乳幼児保護者調査)

「冒険広場」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(53.2%)と『知っている』(45.8%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』377人のうち、「これまでの利用」が『ある』(10.9%)よりも『ない』(88.3%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(18.8%)よりも『はい』(43.1%)の方が多く、『無回答』が38.1%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(44.2%)よりも『知らない』(54.3%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』246人のうち、「これまでの利用」が『ある』(9.3%)よりも『ない』(89.8%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(17.4%)よりも『はい』(44.1%)の方が多く、『無回答』が38.5%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(51.0%)と『知っている』(48.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』127人のうち、「これまでの利用」が『ある』(14.2%)よりも『ない』(85.0%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(21.8%)よりも『はい』(41.0%)の方が多く、『無回答』が37.2%であった。

[就学児保護者調査]

「冒険広場」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(28.2%)よりも『知っている』(69.2%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。(2)『知っている』297人のうち、「これまでの利用」が『ある』(32.0%)よりも『ない』(67.0%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(26.8%)よりも『はい』(41.5%)の方が多く、『無回答』が31.7%であった。

⑦かるがも

(乳幼児保護者調査)

「かるがも」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(30.6%)よりも『知っている』(68.3%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』563人のうち、これまでに利用したことが『ある』(36.9%)よりも『ない』(61.6%)、『無回答』が1.4%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(28.4%)よりも『いいえ』(40.0%)の方が多く、『無回答』が31.6%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(27.9%)よりも『知っている』(70.7%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』393人のうち、「これまでの利用」が『ある』(41.0%)よりも『ない』(57.8%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(35.4%)と『いいえ』(33.3%)とがほぼ同じで、『無回答』が31.3%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(36.0%)よりも『知っている』(63.6%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』166人のうち、「これまでの利用」が『ある』(27.1%)よりも『ない』(71.1%)の方が多く、『無回答』が1.8%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(13.4%)よりも『いいえ』(54.4%)の方が多く、『無回答』が32.2%であった。

⑧あそぼう会

(乳幼児保護者調査)

「あそぼう会」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(31.3%)よりも『知っている』(67.6%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』557人のうち、「これまでの利用」が『ある』(27.3%)よりも『ない』(72.2%)の方が多く、『無回答』が0.5%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(28.8%)よりも『はい』(40.5%)の方が多く、『無回答』が30.7%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(30.0%)よりも『知っている』(68.3%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。(2)『知っている』380人のうち、「これまでの利用」が『ある』(26.8%)よりも『ない』(72.4%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(19.8%)よりも『はい』(49.1%)の方が多く、『無回答』が31.1%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(33.7%)よりも『知っている』(66.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(2)『知っている』173人のうち、「これまでの利用」が『ある』(27.7%)よりも『ない』(72.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(22.2%)よりも『いいえ』(47.9%)の方が多く、『無回答』が29.9%であった。

⑨学童保育所

[就学児保護者調査]

「学童保育所」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(4.4%)よりも『知っている』(93.7%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。(2)『知っている』402人のうち、「これまでの利用」が『ある』(44.5%)と『ない』(53.2%)とがほぼ同じで、『無回答』が2.2%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(34.0%)と『いいえ』(41.5%)とがほぼ同じで、『無回答』が24.5%であった。

⑩児童館

[就学児保護者調査]

「児童館」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(4.7%)よりも『知っている』(93.0%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。(2)『知っている』399人のうち、「これまでの利用」が『ない』(26.1%)よりも『ある』(72.2%)の方が多く、『無回答』が1.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(14.2%)よりも『はい』(62.2%)の方が多く、『無回答』が23.5%であった。

⑪教育相談

(乳幼児保護者調査)

「教育相談」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(51.2%)と『知っている』(47.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』393人のうち、「これまでの利用」が『ある』(4.8%)よりも『ない』(93.1%)の方が多く、『無回答』が2.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(33.7%)と『いいえ』(25.0%)とがほぼ同じで、『無回答』が41.3%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(44.2%)よりも『知らない』(54.3%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』246人のうち、「これまでの利用」が『ある』(4.5%)よりも『ない』(93.5%)の方が多く、『無回答』が2.0%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(20.9%)よりも『はい』(35.4%)の方が多く、『無回答』が43.7%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(44.8%)よりも『知っている』(54.8%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』143人のうち、「これまでの利用」が『ある』(5.6%)よりも『ない』(92.3%)の方が多く、『無回答』が2.1%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(30.3%)と『いいえ』(33.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が36.0%であった。

[就学児保護者調査]

「教育相談」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(24.7%)よりも『知っている』(73.4%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。(2)『知っている』315人のうち、「これまでの利用」が『ある』(23.5%)よりも『ない』(74.3%)の方が多く、『無回答』が2.2%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(30.8%)と『いいえ』(35.2%)とがほぼ同じで、『無回答』が34.0%であった。

⑫適応指導教室

(乳幼児保護者調査)

「適応指導教室」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(31.7%)よりも『知らない』(67.0%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。(2)『知っている』261人のうち、「これまでの利用」が『ある』(1.5%)よりも『ない』(96.9%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(23.2%)と『いいえ』(29.5%)とがほぼ同じで、『無回答』が47.3%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(29.3%)よりも『知らない』(69.2%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』163人のうち、「これまでの利用」が『ある』(0.6%)よりも『ない』(96.9%)の方が多く、『無回答』が2.5%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(25.9%)と『いいえ』(24.6%)とがほぼ同じで、『無回答』が49.5%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(36.0%)よりも『知らない』(62.8%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』94人のうち、「これまでの利用」が『ある』(3.2%)よりも『ない』(96.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(17.6%)よりも『いいえ』(39.5%)の方が多く、『無回答』が42.9%であった。

[就学児保護者調査]

「適応指導教室」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(50.8%)と『知っている』(46.4%)とがほぼ同じで、『無回答』が2.8%であった。(2)『知っている』199人のうち、「これまでの利用」が『ある』(24.1%)よりも『ない』(74.9%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(15.6%)よりも『いいえ』(35.7%)の方が多く、『無回答』が48.7%であった。

⑬おもちゃ病院

(乳幼児保護者調査)

「おもちゃ病院」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(26.8%)よりも『知っている』(72.1%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。(2)『知っている』594人のうち、「これまでの利用」が『ある』(10.8%)よりも『ない』(86.9%)の方が多く、『無回答』が2.4%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(12.7%)よりも『は

い』(58.1%)の方が多く、『無回答』が29.1%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(28.1%)よりも『知っている』(70.3%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。(2)『知っている』391人のうち、「これまでの利用」が『ある』(10.2%)よりも『ない』(87.0%)の方が多く、『無回答』が2.8%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(10.8%)よりも『はい』(58.5%)の方が多く、『無回答』が30.8%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(24.1%)よりも『知っている』(75.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(2)『知っている』198人のうち、「これまでの利用」が『ある』(12.1%)よりも『ない』(86.4%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(16.1%)よりも『はい』(58.2%)の方が多く、『無回答』が25.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「おもちゃ病院」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(18.4%)よりも『知っている』(79.3%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。(2)『知っている』340人のうち、「これまでの利用」が『ある』(27.1%)よりも『ない』(70.9%)の方が多く、『無回答』が2.1%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(23.5%)よりも『はい』(47.8%)の方が多く、『無回答』が28.7%であった。

⑭育児支援サポーター派遣事業

〔乳幼児保護者調査〕

「育児支援サポーター派遣事業」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(31.2%)よりも『知っている』(67.8%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(2)『知っている』559人のうち、「これまでの利用」が『ある』(3.9%)よりも『ない』(94.1%)の方が多く、『無回答』が2.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(32.3%)と『いいえ』(34.3%)とがほぼ同じで、『無回答』が33.4%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(29.7%)よりも『知っている』(69.1%)の方が多く、『無回答』が1.3%であった。(2)『知っている』384人のうち、「これまでの利用」が『ある』(4.4%)よりも『ない』(93.5%)の方が多く、『無回答』が2.1%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(36.2%)と『いいえ』(31.1%)とがほぼ同じで、『無回答』が32.7%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(34.5%)よりも『知っている』(65.1%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。(2)『知っている』170人のうち、「これまでの利用」が『ある』(2.9%)よりも『ない』(95.3%)の方が多く、『無回答』が1.8%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(24.1%)よりも『いいえ』(41.0%)の方が多く、『無回答』が34.9%であった。

〔就学児保護者調査〕

「育児支援サポーター派遣事業」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(36.1%)よりも『知っている』(62.0%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。(2)『知っている』266人のうち、「これまでの利用」が『ある』(18.4%)よりも『ない』(80.1%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(14.0%)よりも『いいえ』(46.6%)の方が多く、『無回答』が39.4%であった。

⑮病後児保育

〔乳幼児保護者調査〕

「病後児保育」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(30.7%)よりも『知っている』(68.3%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(2)『知っている』563人のうち、「これまでの利用」が『ある』(8.5%)よりも『ない』(90.2%)の方が多く、『無回答』が1.2%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(23.2%)よりも『はい』(44.4%)の方が多く、『無回答』が32.4%であった。

「3歳児未満」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(31.7%)よりも『知っている』(66.9%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。(2)『知っている』372人のうち、「これまでの利用」が『ある』(7.0%)よりも『ない』(91.1%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。(3)「今後の利用」は、『いいえ』(20.0%)よりも『はい』(46.4%)の方が多く、『無回答』が33.6%であった。

「3歳児以上」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(28.4%)よりも『知っている』(71.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(2)『知っている』187人のうち、「これまでの利用」が『ある』(11.8%)よりも『ない』(88.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(39.8%)と『いいえ』(30.3%)とがほぼ同じで、『無回答』が29.9%であった。

〔就学児保護者調査〕

「病後児保育」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(30.8%)よりも『知っている』(67.1%)の方が多く、『無回答』が2.1%であった。(2)『知っている』288人のうち、「これまでの利用」が『ある』(20.8%)よりも『ない』(78.1%)の方が多く、『無回答』が1.0%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(26.1%)よりも『いいえ』(37.3%)の方が多く、『無回答』が36.3%であった。

⑯病児保育

〔就学児保護者調査〕

「病児保育」では、(1)「知っているか」は、『知らない』(58.3%)の方が多く、『知っている』(39.2%)よりも

『無回答』が2.6%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(28.2%)と『いいえ』(30.8%)とがほぼ同じで、『無回答』が41.0%であった。

⑰ トワイライトステイ

〔就学児保護者調査〕

「トワイライトステイ」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(10.7%)よりも『知らない』(86.7%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(22.1%)よりも『いいえ』(33.6%)の方が多く、『無回答』が44.3%であった。

⑩ ショートステイ

〔就学児保護者調査〕

「ショートステイ」では、(1)「知っているか」は、『知っている』(15.4%)よりも『知らない』(82.1%)の方が多く、『無回答』が2.6%であった。(3)「今後の利用」は、『はい』(20.7%)よりも『いいえ』(36.6%)の方が多く、『無回答』が42.7%であった。

表Ⅱ-10-1 子育て支援サービスの認知度・利用率-その1

		(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
①① 子ども家庭支援センター、子育てひろば	(1)知っているかの有無	知らない	5.0%	10.7%	100.0%	16.7%	7.0%	22.1%	15.8%	0.0%	21.2%	11.9%
		知っている	94.8%	89.3%	0.0%	83.3%	92.8%	77.4%	84.2%	50.0%	76.9%	87.4%
		無回答	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	0.0%	50.0%	1.9%	0.7%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	56.9%	38.2%		40.0%	51.1%	40.6%	56.3%	66.7%	41.8%	48.3%
		ない	42.7%	61.4%		60.0%	48.5%	58.1%	43.8%	33.3%	57.0%	51.1%
		無回答	0.4%	0.4%		0.0%	0.4%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	0.6%
		総数	527	233		5	765	308	16	6	330	1,095
	(3)今後の利用の有無	はい	62.2%	34.5%	0.0%	66.7%	53.4%	20.6%	47.4%	33.3%	22.1%	42.7%
いいえ		18.3%	46.7%	0.0%	16.7%	27.3%	52.0%	36.8%	16.7%	50.3%	35.2%	
無回答		19.4%	18.8%	100.0%	16.7%	19.3%	27.4%	15.8%	50.0%	27.5%	22.1%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
②② ファミリーサポートセンター	(1)知っているかの有無	知らない	29.5%	25.7%	100.0%	50.0%	28.5%	34.7%	26.3%	16.7%	33.8%	30.3%
		知っている	69.8%	72.0%	0.0%	50.0%	70.3%	64.3%	73.7%	25.0%	63.6%	68.0%
		無回答	0.7%	2.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.0%	0.0%	58.3%	2.6%	1.7%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	13.4%	13.3%		0.0%	13.3%	24.6%	42.9%	0.0%	25.3%	17.1%
		ない	85.1%	85.6%		100.0%	85.3%	73.3%	57.1%	100.0%	73.3%	81.5%
		無回答	1.5%	1.1%		0.0%	1.4%	1.6%	0.0%	0.0%	1.5%	1.4%
		総数	388	188		3	579	256	14	3	273	852
	(3)今後の利用の有無	はい	44.6%	34.9%	0.0%	16.7%	41.3%	24.4%	47.4%	25.0%	25.4%	35.8%
いいえ		25.2%	39.5%	0.0%	16.7%	29.6%	40.7%	21.1%	0.0%	38.7%	32.7%	
無回答		30.2%	25.7%	100.0%	66.7%	29.1%	34.9%	31.6%	75.0%	35.9%	31.4%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
③③ 放課後子ども教室「ほうかごキッズ」	(1)知っているかの有無	知らない	47.7%	33.7%	100.0%	33.3%	43.2%	9.3%	15.8%	0.0%	9.3%	31.6%
		知っている	49.8%	64.0%	0.0%	66.7%	54.4%	89.2%	84.2%	50.0%	87.9%	65.8%
		無回答	2.5%	2.3%	0.0%	0.0%	2.4%	1.5%	0.0%	50.0%	2.8%	2.6%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	16.2%	29.9%		50.0%	21.7%	70.7%	81.3%	66.7%	71.1%	44.2%
		ない	80.5%	67.7%		50.0%	75.4%	27.9%	18.8%	33.3%	27.6%	53.6%
		無回答	3.2%	2.4%		0.0%	2.9%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	2.2%
		総数	277	167		4	448	355	16	6	377	825
	(3)今後の利用の有無	はい	50.7%	57.5%	0.0%	33.3%	52.7%	67.3%	52.6%	41.7%	66.0%	57.2%
いいえ		9.5%	14.9%	0.0%	33.3%	11.4%	9.8%	5.3%	0.0%	9.3%	10.7%	
無回答		39.7%	27.6%	100.0%	33.3%	35.9%	22.9%	42.1%	58.3%	24.7%	32.1%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
④④ カンガルー広場	(1)知っているかの有無	知らない	10.3%	23.0%	100.0%	16.7%	14.4%					14.4%
		知っている	88.8%	76.2%	0.0%	83.3%	84.7%					84.7%
		無回答	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%					0.8%
		総数	556	261	1	6	824					824
	(2)これまでの利用の有無	ある	49.0%	46.7%		60.0%	48.4%					48.4%
		ない	50.0%	52.3%		40.0%	50.6%					50.6%
		無回答	1.0%	1.0%		0.0%	1.0%					1.0%
		総数	494	199		5	696					696
	(3)今後の利用の有無	はい	49.5%	19.5%	0.0%	33.3%	39.8%					39.8%
いいえ		28.4%	54.4%	0.0%	50.0%	36.8%					36.8%	
無回答		22.1%	26.1%	100.0%	16.7%	23.4%					23.4%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
⑤⑤ おはようコケッココ	(1)知っているかの有無	知らない	26.8%	29.9%	100.0%	33.3%	27.9%					27.9%
		知っている	71.9%	69.7%	0.0%	66.7%	71.1%					71.1%
		無回答	1.3%	0.4%	0.0%	0.0%	1.0%					1.0%
		総数	556	261	1	6	824					824
	(2)これまでの利用の有無	ある	30.0%	49.5%		25.0%	36.0%					36.0%
		ない	68.5%	48.4%		75.0%	62.3%					62.3%
		無回答	1.5%	2.2%		0.0%	1.7%					1.7%
		総数	400	182		4	586					586
	(3)今後の利用の有無	はい	49.6%	19.9%	0.0%	50.0%	40.2%					40.2%
いいえ		22.5%	47.5%	0.0%	33.3%	30.5%					30.5%	
無回答		27.9%	32.6%	100.0%	16.7%	29.4%					29.4%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
⑥⑥ 冒険広場	(1)知っているかの有無	知らない	54.3%	51.0%	100.0%	33.3%	53.2%	28.4%	31.6%	16.7%	28.2%	44.6%
		知っている	44.2%	48.7%	0.0%	66.7%	45.8%	70.6%	68.4%	25.0%	69.2%	53.8%
		無回答	1.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	0.0%	58.3%	2.6%	1.6%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	9.3%	14.2%		0.0%	10.9%	31.3%	46.2%	33.3%	32.0%	20.2%
		ない	89.8%	85.0%		100.0%	88.3%	67.6%	53.8%	66.7%	67.0%	78.9%
		無回答	0.8%	0.8%		0.0%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%
		総数	246	127		4	377	281	13	3	297	674
	(3)今後の利用の有無	はい	44.1%	41.0%	0.0%	50.0%	43.1%	42.5%	31.6%	25.0%	41.5%	42.5%
いいえ		17.4%	21.8%	0.0%	16.7%	18.8%	28.1%	15.8%	0.0%	26.8%	21.5%	
無回答		38.5%	37.2%	100.0%	33.3%	38.1%	29.4%	52.6%	75.0%	31.7%	35.9%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	

注) 黒抜き丸数字(◎)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(○)は、「就学児保護者調査」の項目番号

表Ⅱ-10-2 子育て支援サービスの認知度・利用度-その2

			(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
⑦かるがも	(1)知っているかの有無	知らない	27.9%	36.0%	100.0%	33.3%	30.6%					30.6%
		知っている	70.7%	63.6%	0.0%	66.7%	68.3%					68.3%
		無回答	1.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%					1.1%
		総数	556	261	1	6	824					824
	(2)これまでの利用の有無	ある	41.0%	27.1%		50.0%	36.9%					36.9%
		ない	57.8%	71.1%		50.0%	61.6%					61.6%
		無回答	1.3%	1.8%		0.0%	1.4%					1.4%
		総数	393	166		4	563					563
	(3)今後の利用の有無	はい	35.4%	13.4%	0.0%	33.3%	28.4%					28.4%
いいえ		33.3%	54.4%	0.0%	50.0%	40.0%					40.0%	
無回答		31.3%	32.2%	100.0%	16.7%	31.6%					31.6%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
⑧あそぼう会	(1)知っているかの有無	知らない	30.0%	33.7%	100.0%	33.3%	31.3%					31.3%
		知っている	68.3%	66.3%	0.0%	66.7%	67.6%					67.6%
		無回答	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%					1.1%
		総数	556	261	1	6	824					824
	(2)これまでの利用の有無	ある	26.8%	27.7%		50.0%	27.3%					27.3%
		ない	72.4%	72.3%		50.0%	72.2%					72.2%
		無回答	0.8%	0.0%		0.0%	0.5%					0.5%
		総数	380	173		4	557					557
	(3)今後の利用の有無	はい	49.1%	22.2%	0.0%	50.0%	40.5%					40.5%
いいえ		19.8%	47.9%	0.0%	33.3%	28.8%					28.8%	
無回答		31.1%	29.9%	100.0%	16.7%	30.7%					30.7%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
⑨学童保育所	(1)知っているかの有無	知らない						4.5%	5.3%	0.0%	4.4%	4.4%
		知っている						95.0%	94.7%	50.0%	93.7%	93.7%
		無回答						0.5%	0.0%	50.0%	1.9%	1.9%
		総数						398	19	12	429	429
	(2)これまでの利用の有無	ある						44.4%	44.4%	50.0%	44.5%	44.5%
		ない						53.4%	55.6%	33.3%	53.2%	53.2%
		無回答						2.1%	0.0%	16.7%	2.2%	2.2%
		総数						378	18	6	402	402
	(3)今後の利用の有無	はい						34.4%	36.8%	16.7%	34.0%	34.0%
いいえ							43.0%	36.8%	0.0%	41.5%	41.5%	
無回答							22.6%	26.3%	83.3%	24.5%	24.5%	
	総数						398	19	12	429	429	
⑩児童館	(1)知っているかの有無	知らない						4.5%	10.5%	0.0%	4.7%	4.7%
		知っている						94.5%	89.5%	50.0%	93.0%	93.0%
		無回答						1.0%	0.0%	50.0%	2.3%	2.3%
		総数						398	19	12	429	429
	(2)これまでの利用の有無	ある						71.8%	82.4%	66.7%	72.2%	72.2%
		ない						26.6%	17.6%	16.7%	26.1%	26.1%
		無回答						1.6%	0.0%	16.7%	1.8%	1.8%
		総数						376	17	6	399	399
	(3)今後の利用の有無	はい						63.6%	63.2%	16.7%	62.2%	62.2%
いいえ							14.8%	10.5%	0.0%	14.2%	14.2%	
無回答							21.6%	26.3%	83.3%	23.5%	23.5%	
	総数						398	19	12	429	429	
⑪教育相談	(1)知っているかの有無	知らない	54.3%	44.8%	100.0%	33.3%	51.2%	25.4%	21.1%	8.3%	24.7%	42.1%
		知っている	44.2%	54.8%	0.0%	66.7%	47.7%	74.4%	78.9%	33.3%	73.4%	56.5%
		無回答	1.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	0.3%	0.0%	58.3%	1.9%	1.4%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	4.5%	5.6%		0.0%	4.8%	22.6%	40.0%	25.0%	23.5%	13.1%
		ない	93.5%	92.3%		100.0%	93.1%	75.3%	60.0%	50.0%	74.3%	84.7%
		無回答	2.0%	2.1%		0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	25.0%	2.2%	2.1%
		総数	246	143		4	393	296	15	4	315	708
	(3)今後の利用の有無	はい	35.4%	30.3%	0.0%	33.3%	33.7%	31.4%	31.6%	8.3%	30.8%	32.7%
いいえ		20.9%	33.7%	0.0%	33.3%	25.0%	35.9%	31.6%	16.7%	35.2%	28.5%	
無回答		43.7%	36.0%	100.0%	33.3%	41.3%	32.7%	36.8%	75.0%	34.0%	38.8%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
⑫適応指導教室	(1)知っているかの有無	知らない	69.2%	62.8%	100.0%	33.3%	67.0%	52.3%	36.8%	25.0%	50.8%	61.5%
		知っている	29.3%	36.0%	0.0%	66.7%	31.7%	46.2%	63.2%	25.0%	46.4%	36.7%
		無回答	1.4%	1.1%	0.0%	0.0%	1.3%	1.5%	0.0%	50.0%	2.8%	1.8%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	0.6%	3.2%		0.0%	1.5%	22.8%	41.7%	33.3%	24.1%	11.3%
		ない	96.9%	96.8%		100.0%	96.9%	76.6%	58.3%	33.3%	74.9%	87.4%
		無回答	2.5%	0.0%		0.0%	1.5%	0.5%	0.0%	33.3%	1.0%	1.3%
		総数	163	94		4	261	184	12	3	199	460
	(3)今後の利用の有無	はい	25.9%	17.6%	0.0%	16.7%	23.2%	16.1%	10.5%	8.3%	15.6%	20.6%
いいえ		24.6%	39.5%	0.0%	50.0%	29.5%	36.7%	31.6%	8.3%	35.7%	31.6%	
無回答		49.5%	42.9%	100.0%	33.3%	47.3%	47.2%	57.9%	83.3%	48.7%	47.8%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
⑬おもちゃ病院	(1)知っているかの有無	知らない	28.1%	24.1%	0.0%	33.3%	26.8%	18.8%	10.5%	16.7%	18.4%	23.9%
		知っている	70.3%	75.9%	100.0%	66.7%	72.1%	80.4%	89.5%	25.0%	79.3%	74.5%
		無回答	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.8%	0.0%	58.3%	2.3%	1.5%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	10.2%	12.1%	0.0%	0.0%	10.8%	26.3%	35.3%	66.7%	27.1%	16.7%
		ない	87.0%	86.4%	100.0%	100.0%	86.9%	71.6%	64.7%	33.3%	70.9%	81.0%
		無回答	2.8%	1.5%	0.0%	0.0%	2.4%	2.2%	0.0%	0.0%	2.1%	2.2%
		総数	391	198	1	4	594	320	17	3	340	934
	(3)今後の利用の有無	はい	58.5%	58.2%	0.0%	33.3%	58.1%	48.2%	57.9%	16.7%	47.8%	54.6%
いいえ		10.8%	16.1%	100.0%	33.3%	12.7%	24.4%	15.8%	8.3%	23.5%	16.4%	
無回答		30.8%	25.7%	0.0%	33.3%	29.1%	27.4%	26.3%	75.0%	28.7%	29.0%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	

注) 黒抜き丸数字(●)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(○)は、「就学児保護者調査」の項目番号

表Ⅱ-10-3 子育て支援サービスの認知度・利用度-その3

			(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)				計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
⑫ 育児支援サポーター派遣事業	(1)知っているかの有無	知らない	29.7%	34.5%	100.0%	16.7%	31.2%	36.7%	36.8%	16.7%	36.1%	32.9%
		知っている	69.1%	65.1%	0.0%	83.3%	67.8%	62.8%	63.2%	33.3%	62.0%	65.8%
		無回答	1.3%	0.4%	0.0%	0.0%	1.0%	0.5%	0.0%	50.0%	1.9%	1.3%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	4.4%	2.9%		0.0%	3.9%	17.2%	41.7%	25.0%	18.4%	8.6%
		ない	93.5%	95.3%		100.0%	94.1%	81.6%	58.3%	50.0%	80.1%	89.6%
		無回答	2.1%	1.8%		0.0%	2.0%	1.2%	0.0%	25.0%	1.5%	1.8%
		総数	384	170		5	559	250	12	4	266	825
	(3)今後の利用の有無	はい	36.2%	24.1%	0.0%	33.3%	32.3%	13.6%	21.1%	16.7%	14.0%	26.0%
いいえ		31.1%	41.0%	0.0%	50.0%	34.3%	48.7%	26.3%	8.3%	46.6%	38.5%	
無回答		32.7%	34.9%	100.0%	16.7%	33.4%	37.7%	52.6%	75.0%	39.4%	35.4%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
⑬ 病後児保育	(1)知っているかの有無	知らない	31.7%	28.4%	100.0%	33.3%	30.7%	30.9%	26.3%	33.3%	30.8%	30.7%
		知っている	66.9%	71.6%	0.0%	66.7%	68.3%	68.1%	73.7%	25.0%	67.1%	67.9%
		無回答	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	41.7%	2.1%	1.4%
		総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253
	(2)これまでの利用の有無	ある	7.0%	11.8%		0.0%	8.5%	19.2%	50.0%	33.3%	20.8%	12.7%
		ない	91.1%	88.2%		100.0%	90.2%	79.7%	50.0%	66.7%	78.1%	86.1%
		無回答	1.9%	0.0%		0.0%	1.2%	1.1%	0.0%	0.0%	1.0%	1.2%
		総数	372	187		4	563	271	14	3	288	851
	(3)今後の利用の有無	はい	46.4%	39.8%	0.0%	66.7%	44.4%	26.1%	31.6%	16.7%	26.1%	38.1%
いいえ		20.0%	30.3%	0.0%	16.7%	23.2%	38.7%	31.6%	0.0%	37.3%	28.0%	
無回答		33.6%	29.9%	100.0%	16.7%	32.4%	35.2%	36.8%	83.3%	36.6%	33.8%	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
⑭ 病児保育	(1)知っているかの有無	知らない						60.1%	47.4%	16.7%	58.3%	58.3%
		知っている						38.7%	52.6%	33.3%	39.2%	39.2%
		無回答						1.3%	0.0%	50.0%	2.6%	2.6%
(3)今後の利用の有無	はい						28.4%	26.3%	25.0%	28.2%	28.2%	
	いいえ						31.7%	31.6%	0.0%	30.8%	30.8%	
	無回答						39.9%	42.1%	75.0%	41.0%	41.0%	
	総数						398	19	12	429	429	
⑮ トワイライトステイ	(1)知っているかの有無	知らない						87.2%	100.0%	50.0%	86.7%	86.7%
		知っている						11.6%	0.0%	0.0%	10.7%	10.7%
		無回答						1.3%	0.0%	50.0%	2.6%	2.6%
(3)今後の利用の有無	はい						22.1%	26.3%	16.7%	22.1%	22.1%	
	いいえ						34.9%	21.1%	8.3%	33.6%	33.6%	
	無回答						43.0%	52.6%	75.0%	44.3%	44.3%	
	総数						398	19	12	429	429	
⑯ ショートステイ	(1)知っているかの有無	知らない						82.7%	89.5%	50.0%	82.1%	82.1%
		知っている						16.1%	10.5%	0.0%	15.4%	15.4%
		無回答						1.3%	0.0%	50.0%	2.6%	2.6%
(3)今後の利用の有無	はい						20.9%	21.1%	16.7%	20.7%	20.7%	
	いいえ						37.7%	31.6%	8.3%	36.6%	36.6%	
	無回答						41.5%	47.4%	75.0%	42.7%	42.7%	
	総数						398	19	12	429	429	

注) 黒抜き丸数字(○)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(●)は、「就学児保護者調査」の項目番号

以上のことから、子育て支援サービスのうち「適応指導教室」「病児保育」「トワイライトステイ」「ショートステイ」では知らない者が多く、「放課後こども教室」「ほうかごキッズ」「冒険広場」「教育相談」では子どもの年齢を経るに従って知っている者が多くなり、それ以外のサービスでは知っている者が多い。また、「児童館」では利用したことがある者の方が多く、「放課後こども教室」「ほうかごキッズ」では年齢を経るに従って利用したことがある者が多くなり、逆に「子ども家庭支援センター、子育てひろば」では年齢を経るに従って利用したことがない者が多くなり、それ以外のサービスでは利用したことがない者が多い。さらに、「放課後こども教室」「ほうかごキッズ」「冒険広場」「児童館」「おもちゃ病院」では今後利用したい者が多く、「学童保育所」「病児保育」「トワイライトステイ」「ショートステイ」では利用希望と利用希望していないがほぼ同じむで、それ以外のサービスでは年齢を経るに従って利用希望が多くなる。

(3)子育て支援サービスの利用の満足度(問7-1) [問8-1] (表Ⅱ-11-1-1・Ⅱ-11-2参照)

子育て支援サービスの利用者に満足度を4段階で尋ねた。なお、子育て支援サービスは、15項目(両調査共通項目9項目、「乳幼児保護者調査」のみ項目4項目、「就学児保護者調査」のみ項目2項目、「乳幼児保護者調査」13項目・「就学児保護者調査」11項目)について尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

①子ども家庭支援センター、子育てひろば

(乳幼児保護者調査)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがある391人のうち、『満足』が34.3%、『やや満足』が38.9%、『どちらでもない』が15.1%、『やや不満』が9.0%、『不満』が2.0%、『無回答』が0.8%で、『不満であった(『やや不満』と『不満』の合計：これ以降同じ)』(11.0%)よりも『満足であった(『満足』と『やや満足』の合計：これ以降同じ)』(73.1%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある300人のうち、『満足』が38.3%、『やや満足』が36.3%、『どちらでもない』が13.0%、『やや不満』が9.0%、『不満』が2.3%、『無回答』が1.0%で、『不満であった』(11.3%)よりも

『満足であった』(74.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある89人のうち、『満足』が21.3%、『やや満足』が47.2%、『どちらでもない』が21.3%、『やや不満』が9.0%、『不満』が1.1%、『無回答』が0.0%で、『不満であった』(10.1%)よりも『満足であった』(68.5%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがある138人のうち、『満足』が15.9%、『やや満足』が34.8%、『どちらでもない』が37.0%、『やや不満』が5.8%、『不満』が5.1%、『無回答』が1.4%で、『不満であった』(10.9%)よりも『満足であった』(50.7%)の方が多かった。

②ファミリーサポートセンター

〔乳幼児保護者調査〕

「ファミリーサポートセンター」を利用したことがある77人のうち、『満足』が42.9%、『やや満足』が31.2%、『どちらでもない』が7.8%、『やや不満』が7.8%、『不満』が6.5%で、『不満であった』(14.3%)よりも『満足であった』(74.0%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある52人のうち、『満足』が44.2%、『やや満足』が30.8%、『どちらでもない』が7.7%、『やや不満』が7.7%、『不満』が5.8%、『無回答』が3.8%で、『不満であった』(13.5%)よりも『満足であった』(75.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある25人のうち、『満足』が40.0%、『やや満足』が32.0%、『どちらでもない』が8.0%、『やや不満』が8.0%、『不満』が8.0%、『無回答』が4.0%で、『不満であった』(16.0%)よりも『満足であった』(72.0%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「ファミリーサポートセンター」を利用したことがある69人のうち、『満足』が24.6%、『やや満足』が14.5%、『どちらでもない』が49.3%、『やや不満』が5.8%、『不満』が2.9%、『無回答』が2.9%で、『不満であった』(8.7%)よりも『満足であった』(39.1%)の方が多かった。

③放課後こども教室「ほうかごキッズ」

〔乳幼児保護者調査〕

「放課後こども教室「ほうかごキッズ」」を利用したことがある97人のうち、『満足』が49.5%、『やや満足』が27.8%、『どちらでもない』が12.4%、『やや不満』が3.1%、『不満』が1.0%、『無回答』が6.2%で、『不満であった』(4.1%)よりも『満足であった』(77.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある45人のうち、『満足』が42.2%、『やや満足』が24.4%、『どちらでもない』が15.6%、『やや不満』が2.2%、『不満』が2.2%、『無回答』が13.3%で、『不満であった』(4.4%)よりも『満足であった』(66.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある50人のうち、『満足』が58.0%、『やや満足』が30.0%、『どちらでもない』が10.0%、『やや不満』が2.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が0.0%で、『不満であった』(2.0%)よりも『満足であった』(88.0%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「放課後こども教室「ほうかごキッズ」」を利用したことがある268人のうち、『満足』が33.6%、『やや満足』が36.9%、『どちらでもない』が19.4%、『やや不満』が6.0%、『不満』が0.7%、『無回答』が3.4%で、『不満であった』(6.7%)よりも『満足であった』(70.5%)の方が多かった。

④カンガルー広場

〔乳幼児保護者調査〕

「カンガルー広場」を利用したことがある338人のうち、『満足』が29.6%、『やや満足』が40.2%、『どちらでもない』が19.8%、『やや不満』が5.3%、『不満』が1.8%、『無回答』が3.3%で、『不満であった』(7.1%)よりも『満足であった』(69.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある242人のうち、『満足』が32.2%、『やや満足』が37.6%、『どちらでもない』が17.8%、『やや不満』が5.4%、『不満』が2.5%、『無回答』が4.5%で、『不満であった』(7.9%)よりも『満足であった』(69.8%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある93人のうち、『満足』が23.7%、『やや満足』が46.2%、『どちらでもない』が24.7%、『やや不満』が5.4%、『不満』が0.0%、『無回答』が0.0%で、『不満であった』(5.4%)よりも『満足であった』(69.9%)の方が多かった。

⑤おはようコケッコ

〔乳幼児保護者調査〕

「おはようコケッコ」を利用したことがある211人のうち、『満足』が44.5%、『やや満足』が31.3%、『どちらでもない』が14.7%、『やや不満』が4.3%、『不満』が1.9%、『無回答』が3.3%で、『不満であった』(6.2%)よりも『満足であった』(75.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある120人のうち、『満足』が42.5%、『やや満足』が30.0%、『どちらで

もない』が12.5%、『やや不満』が7.5%、『不満』が3.3%、『無回答』が4.2%で、『不満であった』(10.8%)よりも『満足であった』(72.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある人のうち、『満足』が46.7%、『やや満足』が33.3%、『どちらでもない』が17.8%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が2.2%で、『不満であった』(0.0%)よりも『満足であった』(80.0%)の方が多かった。

⑥冒険広場

〔乳幼児保護者調査〕

「冒険広場」を利用したことがある41人のうち、『満足』が14.6%、『やや満足』が53.7%、『どちらでもない』が24.4%、『やや不満』が2.4%、『不満』が0.0%、『無回答』が4.9%で、『不満であった』(2.4%)よりも『満足であった』(68.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある23人のうち、『満足』が21.7%、『やや満足』が47.8%、『どちらでもない』が21.7%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が8.7%で、『不満であった』(0.0%)よりも『満足であった』(69.6%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある18人のうち、『満足』が5.6%、『やや満足』が61.1%、『どちらでもない』が27.8%、『やや不満』が5.6%、『不満』が0.0%、『無回答』が0.0%で、『不満であった』(5.6%)よりも『満足であった』(66.7%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「冒険広場」を利用したことがある95人のうち、『満足』が16.8%、『やや満足』が20.0%、『どちらでもない』が49.5%、『やや不満』が6.3%、『不満』が3.2%、『無回答』が4.2%で、『不満であった』(9.5%)よりも『満足であった』(36.8%)の方が多かった。

⑦かるがも

〔乳幼児保護者調査〕

「かるがも」を利用したことがある208人のうち、『満足』が25.0%、『やや満足』が39.9%、『どちらでもない』が25.5%、『やや不満』が6.3%、『不満』が1.0%、『無回答』が2.4%で、『不満であった』(7.2%)よりも『満足であった』(64.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある161人のうち、『満足』が29.8%、『やや満足』が36.6%、『どちらでもない』が23.0%、『やや不満』が6.8%、『不満』が1.2%、『無回答』が2.5%で、『不満であった』(8.1%)よりも『満足であった』(66.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある45人のうち、『満足』が8.9%、『やや満足』が51.1%、『どちらでもない』が33.3%、『やや不満』が4.4%、『不満』が0.0%、『無回答』が2.2%で、『不満であった』(4.4%)よりも『満足であった』(60.0%)の方が多かった。

⑧あそぼう会

〔乳幼児保護者調査〕

「あそぼう会」を利用したことがある152人のうち、『満足』が34.9%、『やや満足』が43.4%、『どちらでもない』が17.1%、『やや不満』が1.3%、『不満』が0.7%、『無回答』が2.6%で、『不満であった』(2.0%)よりも『満足であった』(78.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある102人のうち、『満足』が30.4%、『やや満足』が48.0%、『どちらでもない』が16.7%、『やや不満』が1.0%、『不満』が1.0%、『無回答』が2.9%で、『不満であった』(2.0%)よりも『満足であった』(78.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある48人のうち、『満足』が43.8%、『やや満足』が33.3%、『どちらでもない』が18.8%、『やや不満』が2.1%、『不満』が0.0%、『無回答』が2.1%で、『不満であった』(2.1%)よりも『満足であった』(77.1%)の方が多かった。

⑨学童保育所

〔就学児保護者調査〕

「学童保育所」を利用したことがある179人のうち、『満足』が33.0%、『やや満足』が28.5%、『どちらでもない』が24.0%、『やや不満』が4.5%、『不満』が4.5%、『無回答』が5.6%で、『不満であった』(8.9%)よりも『満足であった』(61.5%)の方が多かった。

⑩児童館

〔就学児保護者調査〕

「児童館」を利用したことがある288人のうち、『満足』が21.5%、『やや満足』が39.9%、『どちらでもない』が24.0%、『やや不満』が6.3%、『不満』が2.1%、『無回答』が6.3%で、『不満であった』(8.3%)よりも『満足であった』(61.5%)の方が多かった。

⑪教育相談

〔乳幼児保護者調査〕

「教育相談」を利用したことがある19人のうち、『満足』が26.3%、『やや満足』が31.6%、『どちらでもない』

が21.1%、『やや不満』が10.5%、『不満』が0.0%、『無回答』が10.5%で、『不満であった』(10.5%)よりも『満足であった』(57.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある11人のうち、『満足』が27.3%、『やや満足』が27.3%、『どちらでもない』が18.2%、『やや不満』が18.2%、『不満』が0.0%、『無回答』が9.1%で、『不満であった』(18.2%)よりも『満足であった』(54.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある8人のうち、『満足』が25.0%、『やや満足』が37.5%、『どちらでもない』が25.0%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が12.5%で、『不満であった』(0.0%)よりも『満足であった』(62.5%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「教育相談」を利用したことがある74人のうち、『満足』が8.1%、『やや満足』が10.8%、『どちらでもない』が68.9%、『やや不満』が5.4%、『不満』が4.1%、『無回答』が2.7%で、『不満であった』(9.5%)と『満足であった』(18.9%)とではほぼ同じであった。

⑫適応指導教室

〔乳幼児保護者調査〕

「適応指導教室」を利用したことがある4人のうち、『満足』が0.0%、『やや満足』が0.0%、『どちらでもない』が25.0%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が75.0%で、『不満であった』(0.0%)と『満足であった』(0.0%)とでは同じであった。

「3歳児未満」では、利用したことがある1人のうち、『無回答』(100.0%)のみであった。

「3歳児以上」では、利用したことがある3人のうち、『満足』が0.0%、『やや満足』が0.0%、『どちらでもない』が33.3%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が66.7%で、『不満であった』(0.0%)と『満足であった』(0.0%)とでは同じであった。

〔就学児保護者調査〕

「適応指導教室」を利用したことがある48人のうち、『満足』が0.0%、『やや満足』が2.1%、『どちらでもない』が89.6%、『やや不満』が0.0%、『不満』が4.2%、『無回答』が4.2%で、『不満であった』(4.2%)と『満足であった』(2.1%)とではほぼ同じであった。

⑬おもちゃ病院

〔乳幼児保護者調査〕

「おもちゃ病院」を利用したことがある64人のうち、『満足』が67.2%、『やや満足』が12.5%、『どちらでもない』が6.3%、『やや不満』が3.1%、『不満』が1.6%、『無回答』が9.4%で、『不満であった』(4.7%)よりも『満足であった』(79.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある40人のうち、『満足』が67.5%、『やや満足』が12.5%、『どちらでもない』が7.5%、『やや不満』が2.5%、『不満』が0.0%、『無回答』が10.0%で、『不満であった』(2.5%)よりも『満足であった』(80.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある24人のうち、『満足』が66.7%、『やや満足』が12.5%、『どちらでもない』が4.2%、『やや不満』が4.2%、『不満』が4.2%、『無回答』が8.3%で、『不満であった』(8.3%)よりも『満足であった』(79.2%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「おもちゃ病院」を利用したことがある92人のうち、『満足』が34.8%、『やや満足』が10.9%、『どちらでもない』が45.7%、『やや不満』が3.3%、『不満』が0.0%、『無回答』が5.4%で、『不満であった』(3.3%)よりも『満足であった』(45.7%)の方が多かった。

⑭育児支援サポーター派遣事業

〔乳幼児保護者調査〕

「育児支援サポーター派遣事業」を利用したことがある22人のうち、『満足』が45.5%、『やや満足』が31.8%、『どちらでもない』が4.5%、『やや不満』が0.0%、『不満』が9.1%、『無回答』が9.1%で、『不満であった』(9.1%)よりも『満足であった』(77.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある17人のうち、『満足』が41.2%、『やや満足』が29.4%、『どちらでもない』が5.9%、『やや不満』が0.0%、『不満』が11.8%、『無回答』が11.8%で、『不満であった』(11.8%)よりも『満足であった』(70.6%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある5人のうち、『満足』が60.0%、『やや満足』が40.0%、『どちらでもない』が0.0%、『やや不満』が0.0%、『不満』が0.0%、『無回答』が0.0%で、『満足であった』(100.0%)のみであった。

〔就学児保護者調査〕

「育児支援サポーター派遣事業」を利用したことがある49人のうち、『満足』が4.1%、『やや満足』が83.7%、『どちらでもない』が4.1%、『やや不満』が0.0%、『不満』が2.0%、『無回答』が6.1%で、『不満であった』(2.0%)よりも『満足であった』(87.8%)の方が多かった。

⑮病後児保育

〔乳幼児保護者調査〕

「病後児保育」を利用したことがある48人のうち、『満足』が47.9%、『やや満足』が33.3%、『どちらでもない』が4.2%、『やや不満』が6.3%、『不満』が4.2%、『無回答』が4.2%で、『不満であった』(10.4%)よりも『満足であった』(81.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、利用したことがある26人のうち、『満足』が46.2%、『やや満足』が30.8%、『どちらでもない』が3.8%、『やや不満』が11.5%、『不満』が3.8%、『無回答』が3.8%で、『不満であった』(15.4%)よりも『満足であった』(76.9%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、利用したことがある22人のうち、『満足』が50.0%、『やや満足』が36.4%、『どちらでもない』が4.5%、『やや不満』が0.0%、『不満』が4.5%、『無回答』が4.5%で、『不満であった』(4.5%)よりも『満足であった』(86.4%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「病後児保育」を利用したことがある60人のうち、『満足』が10.0%、『やや満足』が15.0%、『どちらでもない』が65.0%、『やや不満』が3.3%、『不満』が5.0%、『無回答』が1.7%で、『不満であった』(8.3%)よりも『満足であった』(25.0%)の方が多かった。

表Ⅱ-11-1 子育て支援サービスの利用の満足度—その1

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①子ども家庭支援センター、子育てひろば	満足	38.3%	21.3%		0.0%	34.3%	16.0%	11.1%	25.0%	15.9%	29.5%
	やや満足	36.3%	47.2%		50.0%	38.9%	36.8%	11.1%	25.0%	34.8%	37.8%
	満足であった	74.7%	68.5%		50.0%	73.1%	52.8%	22.2%	50.0%	50.7%	67.3%
	どちらでもない	13.0%	21.3%		50.0%	15.1%	36.0%	66.7%	0.0%	37.0%	20.8%
	不満であった	11.3%	10.1%		0.0%	11.0%	9.6%	11.1%	50.0%	10.9%	11.0%
	やや不満	9.0%	9.0%		0.0%	9.0%	5.6%	0.0%	25.0%	5.8%	8.1%
	不満	2.3%	1.1%		0.0%	2.0%	4.0%	11.1%	25.0%	5.1%	2.8%
	無回答	1.0%	0.0%		0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	1.4%	0.9%
	総数	300	89		2	391	125	9	4	138	529
②ファミリーサポートセンター	満足	44.2%	40.0%			42.9%	25.4%	16.7%		24.6%	34.2%
	やや満足	30.8%	32.0%			31.2%	14.3%	16.7%		14.5%	23.3%
	満足であった	75.0%	72.0%			74.0%	39.7%	33.3%		39.1%	57.5%
	どちらでもない	7.7%	8.0%			7.8%	49.2%	50.0%		49.3%	27.4%
	不満であった	13.5%	16.0%			14.3%	7.9%	16.7%		8.7%	11.6%
	やや不満	7.7%	8.0%			7.8%	6.3%	0.0%		5.8%	6.8%
	不満	5.8%	8.0%			6.5%	1.6%	16.7%		2.9%	4.8%
	無回答	3.8%	4.0%			3.9%	3.2%	0.0%		2.9%	3.4%
	総数	52	25			77	63	6		69	146
③放課後子ども教室「ほうかごキッズ」	満足	42.2%	58.0%		0.0%	49.5%	33.5%	30.8%	50.0%	33.6%	37.8%
	やや満足	24.4%	30.0%		50.0%	27.8%	37.5%	30.8%	25.0%	36.9%	34.5%
	満足であった	66.7%	88.0%		50.0%	77.3%	70.9%	61.5%	75.0%	70.5%	72.3%
	どちらでもない	15.6%	10.0%		0.0%	12.4%	18.7%	30.8%	25.0%	19.4%	17.5%
	不満であった	4.4%	2.0%		50.0%	4.1%	6.8%	7.7%	0.0%	6.7%	6.0%
	やや不満	2.2%	2.0%		50.0%	3.1%	6.0%	7.7%	0.0%	6.0%	5.2%
	不満	2.2%	0.0%		0.0%	1.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%
	無回答	13.3%	0.0%		0.0%	6.2%	3.6%	0.0%	0.0%	3.4%	4.1%
	総数	45	50		2	97	251	13	4	268	365
④カンガルー広場	満足	32.2%	23.7%		0.0%	29.6%					29.6%
	やや満足	37.6%	46.2%		66.7%	40.2%					40.2%
	満足であった	69.8%	69.9%		66.7%	69.8%					69.8%
	どちらでもない	17.8%	24.7%		33.3%	19.8%					19.8%
	不満であった	7.9%	5.4%		0.0%	7.1%					7.1%
	やや不満	5.4%	5.4%		0.0%	5.3%					5.3%
	不満	2.5%	0.0%		0.0%	1.8%					1.8%
	無回答	4.5%	0.0%		0.0%	3.3%					3.3%
	総数	242	93		3	338					338
⑤おはようコケッコー	満足	42.5%	46.7%		100.0%	44.5%					44.5%
	やや満足	30.0%	33.3%		0.0%	31.3%					31.3%
	満足であった	72.5%	80.0%		100.0%	75.8%					75.8%
	どちらでもない	12.5%	17.8%		0.0%	14.7%					14.7%
	不満であった	10.8%	0.0%		0.0%	6.2%					6.2%
	やや不満	7.5%	0.0%		0.0%	4.3%					4.3%
	不満	3.3%	0.0%		0.0%	1.9%					1.9%
	無回答	4.2%	2.2%		0.0%	3.3%					3.3%
	総数	120	90		1	211					211
⑥冒険広場	満足	21.7%	5.6%			14.6%	18.2%	0.0%	0.0%	16.8%	16.2%
	やや満足	47.8%	61.1%			53.7%	21.6%	0.0%	0.0%	20.0%	30.1%
	満足であった	69.6%	66.7%			68.3%	39.8%	0.0%	0.0%	36.8%	46.3%
	どちらでもない	21.7%	27.8%			24.4%	46.6%	83.3%	100.0%	49.5%	41.9%
	不満であった	0.0%	5.6%			2.4%	9.1%	16.7%	0.0%	9.5%	7.4%
	やや不満	0.0%	5.6%			2.4%	5.7%	16.7%	0.0%	6.3%	5.1%
	不満	0.0%	0.0%			0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	3.2%	2.2%
	無回答	8.7%	0.0%			4.9%	4.5%	0.0%	0.0%	4.2%	4.4%
	総数	23	18			41	88	6	1	95	136
⑦かるがも	満足	29.8%	8.9%		0.0%	25.0%					25.0%
	やや満足	36.6%	51.1%		50.0%	39.9%					39.9%
	満足であった	66.5%	60.0%		50.0%	64.9%					64.9%
	どちらでもない	23.0%	33.3%		50.0%	25.5%					25.5%
	不満であった	8.1%	4.4%		0.0%	7.2%					7.2%
	やや不満	6.8%	4.4%		0.0%	6.3%					6.3%
	不満	1.2%	0.0%		0.0%	1.0%					1.0%
	無回答	2.5%	2.2%		0.0%	2.4%					2.4%
	総数	161	45		2	208					208

注) 1) 黒抜き丸数字(○)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(●)は、「就学児保護者調査」の項目番号
2) 『満足であった』は、『満足』+『やや満足』の合計；『不満であった』は、『やや不満』+『不満』の合計

表Ⅱ-11-2 子育て支援サービスの利用の満足度-その2

		(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
⑧あそぼう会	満足	30.4%	43.8%		50.0%	34.9%					34.9%
	やや満足	48.0%	33.3%		50.0%	43.4%					43.4%
	満足であった	78.4%	77.1%		100.0%	78.3%					78.3%
	どちらでもない	16.7%	18.8%		0.0%	17.1%					17.1%
	不満であった	2.0%	2.1%		0.0%	2.0%					2.0%
	やや不満	1.0%	2.1%		0.0%	1.3%					1.3%
	不満	1.0%	0.0%		0.0%	0.7%					0.7%
	無回答	2.9%	2.1%		0.0%	2.6%					2.6%
総数		102	48		2	152					152
⑨学童保育所	満足						33.9%	12.5%	33.3%	33.0%	33.0%
	やや満足						29.8%	12.5%	0.0%	28.5%	28.5%
	満足であった						63.7%	25.0%	33.3%	61.5%	61.5%
	どちらでもない						22.6%	50.0%	33.3%	24.0%	24.0%
	不満であった						8.3%	12.5%	33.3%	8.9%	8.9%
	やや不満						4.2%	0.0%	33.3%	4.5%	4.5%
	不満						4.2%	12.5%	0.0%	4.5%	4.5%
	無回答						5.4%	12.5%	0.0%	5.6%	5.6%
総数						168	8	3	179	179	
⑩児童館	満足						21.5%	14.3%	50.0%	21.5%	21.5%
	やや満足						40.4%	35.7%	25.0%	39.9%	39.9%
	満足であった						61.9%	50.0%	75.0%	61.5%	61.5%
	どちらでもない						23.3%	42.9%	0.0%	24.0%	24.0%
	不満であった						8.1%	7.1%	25.0%	8.3%	8.3%
	やや不満						6.3%	0.0%	25.0%	6.3%	6.3%
	不満						1.9%	7.1%	0.0%	2.1%	2.1%
	無回答						6.7%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%
総数						270	14	4	288	288	
⑪教育相談	満足	27.3%	25.0%			26.3%	7.5%	16.7%	0.0%	8.1%	11.8%
	やや満足	27.3%	37.5%			31.6%	10.4%	16.7%	0.0%	10.8%	15.1%
	満足であった	54.5%	62.5%			57.9%	17.9%	33.3%	0.0%	18.9%	26.9%
	どちらでもない	18.2%	25.0%			21.1%	68.7%	66.7%	100.0%	68.9%	59.1%
	不満であった	18.2%	0.0%			10.5%	10.4%	0.0%	0.0%	9.5%	9.7%
	やや不満	18.2%	0.0%			10.5%	6.0%	0.0%	0.0%	5.4%	6.5%
	不満	0.0%	0.0%			0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	4.1%	3.2%
	無回答	9.1%	12.5%			10.5%	3.0%	0.0%	0.0%	2.7%	4.3%
総数		11	8		19	67	6	1	74	93	
⑫適応指導教室	満足	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	やや満足	0.0%	0.0%			0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.1%	1.9%
	満足であった	0.0%	0.0%			0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.1%	1.9%
	どちらでもない	0.0%	33.3%			25.0%	88.1%	100.0%	100.0%	89.6%	84.6%
	不満であった	0.0%	0.0%			0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.2%	3.8%
	やや不満	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	不満	0.0%	0.0%			0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.2%	3.8%
	無回答	100.0%	66.7%			75.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.2%	3.8%
総数		1	3		4	42	5	1	48	52	
⑬おもちゃ病院	満足	67.5%	66.7%			67.2%	36.9%	16.7%	0.0%	34.8%	48.1%
	やや満足	12.5%	12.5%			12.5%	10.7%	0.0%	50.0%	10.9%	11.5%
	満足であった	80.0%	79.2%			79.7%	47.6%	16.7%	50.0%	45.7%	59.6%
	どちらでもない	7.5%	4.2%			6.3%	44.0%	83.3%	0.0%	45.7%	29.5%
	不満であった	2.5%	8.3%			4.7%	2.4%	0.0%	50.0%	3.3%	3.8%
	やや不満	2.5%	4.2%			3.1%	2.4%	0.0%	50.0%	3.3%	3.2%
	不満	0.0%	4.2%			1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
	無回答	10.0%	8.3%			9.4%	6.0%	0.0%	0.0%	5.4%	7.1%
総数		40	24		64	84	6	2	92	156	
⑭育児支援サポーター派遣事業	満足	41.2%	60.0%			45.5%	4.7%	0.0%	0.0%	4.1%	16.9%
	やや満足	29.4%	40.0%			31.8%	81.4%	100.0%	100.0%	83.7%	67.6%
	満足であった	70.6%	100.0%			77.3%	86.0%	100.0%	100.0%	87.8%	84.5%
	どちらでもない	5.9%	0.0%			4.5%	4.7%	0.0%	0.0%	4.1%	4.2%
	不満であった	11.8%	0.0%			9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	2.0%	4.2%
	やや不満	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	不満	11.8%	0.0%			9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	2.0%	4.2%
	無回答	11.8%	0.0%			9.1%	7.0%	0.0%	0.0%	6.1%	7.0%
総数		17	5		22	43	5	1	49	71	
⑮病後児保育	満足	46.2%	50.0%			47.9%	11.5%	0.0%	0.0%	10.0%	26.9%
	やや満足	30.8%	36.4%			33.3%	17.3%	0.0%	0.0%	15.0%	23.1%
	満足であった	76.9%	86.4%			81.3%	28.8%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%
	どちらでもない	3.8%	4.5%			4.2%	61.5%	85.7%	100.0%	65.0%	38.0%
	不満であった	15.4%	4.5%			10.4%	7.7%	14.3%	0.0%	8.3%	9.3%
	やや不満	11.5%	0.0%			6.3%	3.8%	0.0%	0.0%	3.3%	4.6%
	不満	3.8%	4.5%			4.2%	3.8%	14.3%	0.0%	5.0%	4.6%
	無回答	3.8%	4.5%			4.2%	1.9%	0.0%	0.0%	1.7%	2.8%
総数		26	22		48	52	7	1	60	108	

注) 1) 黒抜き丸数字(◎)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(○)は、「就学児保護者調査」の項目番号
 2) 『満足であった』は、『満足』+『やや満足』の合計；『不満であった』は、『やや不満』+『不満』の合計

以上のことから、子ども支援サービスを利用している人の満足度は、「適応指導教室」では、どちらでもないが多く、「ファミリーサポートセンター」「冒険広場」「教育相談」「病後児保育」では、年齢を経るに従って満足度が減少する人が多く、それ以外のサービスでは満足している者が多い。

(4)子ども家庭支援センター、子育てひろば

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」について、利用したことがあると回答した者に対して「1週あたりの利用日数」「日曜日等の開所希望」を尋ね、利用したことがないと回答した者に対して「利用していない理由」を尋ねた。また、全員に対して「今後の利用希望の有無」を尋ね、利用希望があると回答した者に対しては「1週あたりの希望利用日数」を「乳幼児保護者調査」のみに尋ねた。

① 1週あたりの利用日数(問7-2)(表Ⅱ-12参照)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがあるという回答者に「1週あたりの利用日数」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがある391人のうち、利用日数は、『1～2日未満』(26.1%)、『0日』(25.6%)・『1日未満』(22.0%)・『無回答』(15.1%)などの順であり、最大6日、平均は0.72日であった。

「3歳児未満」では、利用したことがある300人のうち、利用日数は、『1～2日未満』(25.7%)、『0日』(25.3%)・『1日未満』(23.3%)・『無回答』(14.0%)などの順であり、最大6日、平均は0.71日であった。

「3歳児以上」では、利用したことがある89人のうち、利用日数の上位3位は、『1～2日未満』(28.1%)、『0日』(25.8%)・『無回答』(19.1%)・『1日未満』(16.9%)の順であり、最大4日、平均は0.74日であった。

表Ⅱ-12 「子ども家庭支援センター、子育てひろば」の1週あたりの利用日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
0日	②25.3%	②25.8%		50.0%	②25.6%					25.6%
1日未満	③23.3%	④16.9%		50.0%	③22.0%					22.0%
1～2日未満	①25.7%	①28.1%		0.0%	①26.1%					26.1%
2～3日未満	5.3%	5.6%		0.0%	5.4%					5.4%
3～4日未満	2.3%	2.2%		0.0%	2.3%					2.3%
4～5日未満	0.7%	1.1%		0.0%	0.8%					0.8%
5～6日未満	0.3%	0.0%		0.0%	0.3%					0.3%
6～7日未満	0.3%	0.0%		0.0%	0.3%					0.3%
不定期・必要時	2.7%	1.1%		0.0%	2.3%					2.3%
無回答	④14.0%	③19.1%		0.0%	④15.1%					15.1%
総数	300	89		2	391					391
平均値	0.71	0.74		0.25	0.72					0.72
度数	250	71		2	323					323
標準偏差	0.887	0.825		0.354	0.871					0.871
最小値	0.0	0.0		0.0	0.0					0.0
最大値	6.0	4.0		0.5	6.0					6.0

②日曜日等の開所希望(問7-3)(表Ⅱ-13参照)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがあると回答した者に対して「日曜日等の開所希望」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがある391人のうち、『現在のままでよい』が60.4%、『日曜日及び祝日も開所してほしい』が36.8%、『無回答』が2.8%の順であった。

「3歳児未満」では、利用したことがある300人のうち、『現在のままでよい』が61.3%、『日曜日及び祝日も開所してほしい』が37.3%、『無回答』が1.3%の順であった。

「3歳児以上」では、利用したことがある89人のうち、『現在のままでよい』が57.3%、『日曜日及び祝日も開所してほしい』が34.8%、『無回答』が7.9%の順であった。

表Ⅱ-13 子ども家庭支援センター、子育てひろばの日曜日等の開所の希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
日曜日及び祝日も開所してほしい	37.3%	34.8%		50.0%	36.8%					36.8%
現在のままでよい	61.3%	57.3%		50.0%	60.4%					60.4%
無回答	1.3%	7.9%		0.0%	2.8%					2.8%
総数	300	89		2	391					391

③利用していない理由(問8)(表Ⅱ-14参照)

「子ども家庭支援センター、子育てひろば」を利用したことがない回答者に「利用していない理由」を7選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

利用したことがない371人のうち、利用していない理由は、『無回答』(21.8%)・『場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい』(17.3%)・『その他』(13.5%)・『必要がない』(12.4%)・『知らなかった』(12.1%)・『特に理由はない』(11.9%)などの順であった。

「3歳児未満」では、利用したことがない225人のうち、『場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい』(20.9%)・『無回答』(16.9%)・『その他』(13.3%)・『知らなかった』(13.3%)・『特に理由はない』(12.4%)・『必要がない』(10.7%)などの順であった。

「3歳児以上」では、利用したことがない143人のうち、『無回答』(29.4%)・『必要がない』(14.7%)・『その他』(14.0%)・『場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい』(11.9%)・『特に理由はない』(11.2%)などの順であった。

表Ⅱ-14 子ども家庭支援センターを利用していない理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 知らなかった	③13.3%	9.8%		33.3%	⑤12.1%					12.1%
2. 必要がない	⑥10.7%	②14.7%		33.3%	④12.4%					12.4%
3. 場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい	①20.9%	④11.9%		0.0%	②17.3%					17.3%
4. 時間がない	7.1%	4.2%		0.0%	5.9%					5.9%
5. 利用手続がわからない	5.3%	4.9%		0.0%	5.1%					5.1%
6. 特に理由はない	⑤12.4%	⑤11.2%		0.0%	⑥11.9%					11.9%
7. その他	③13.3%	③14.0%		0.0%	③13.5%					13.5%
無回答	②16.9%	①29.4%		33.3%	①21.8%					21.8%
総数	225	143		3	371					371

④今後の利用希望(問9)(表Ⅱ-15参照)

全員に「子ども家庭支援センター、子育てひろば」の利用希望を尋ね、さらに、利用希望があると回答した人には「1週あたりの希望利用日数」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

『もっと利用したい又は利用してみたい』が48.3%、『利用しない』が42.0%、『無回答』9.7%であり、利用希望がある398人のうち、希望利用日数の上位2位は、『1～2日未満』(57.8%)・『2～3日未満』(17.8%)などの順で、最大7日、平均は1.46日であった。

「3歳児未満」では、『もっと利用したい又は利用してみたい』が59.0%、『利用しない』が31.7%、『無回答』が9.4%であり、利用希望がある328人のうち、希望利用日数の上位2位は、『1～2日未満』(55.5%)・『2～3日未満』(18.9%)などの順で、最大7日、平均は1.49日であった。

「3歳児以上」では、『もっと利用したい又は利用してみたい』が25.7%、『利用しない』が64.4%、『無回答』が10.0%であり、利用希望がある67人のうち、希望利用日数の上位2位は、『1～2日未満』(68.7%)・『2～3日未満』(13.4%)などの順で、最大5.5日、平均は1.34日であった。

表Ⅱ-15 子ども家庭支援センターの今後の利用希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. もっと利用したい又は利用してみたい	59.0%	25.7%	0.0%	50.0%	48.3%					48.3%
希望利用日数/週										
0日	0.6%	0.0%		0.0%	0.5%					0.5%
1日未満	7.9%	4.5%		33.3%	7.5%					7.5%
1～2日未満	①55.5%	①68.7%		66.7%	①57.8%					57.8%
2～3日未満	②18.9%	②13.4%		0.0%	②17.8%					17.8%
3～4日未満	7.6%	6.0%		0.0%	7.3%					7.3%
4～5日未満	0.3%	1.5%		0.0%	0.3%					0.3%
5～6日未満	1.2%	0.0%		0.0%	1.3%					1.3%
7日	0.9%	0.0%		0.0%	0.8%					0.8%
不定期・必要時	0.9%	0.0%		0.0%	0.8%					0.8%
無回答	6.1%	6.0%		0.0%	6.0%					6.0%
総数	328	67		3	398					398
平均値	1.49	1.34		0.83	1.46					1.46
度数	305	63		3	371					371
標準偏差	1.005	0.821		0.289	0.975					0.975
最小値	0.00	0.05		0.50	0.00					0.00
最大値	7.00	5.50		1.00	7.00					7.00
2. 利用しない	31.7%	64.4%	0.0%	33.3%	42.0%					42.0%
無回答	9.4%	10.0%	100.0%	16.7%	9.7%					9.7%
総数	556	261	1	6	824					824

以上のことより、「子ども家庭支援センター、子育てひろば」の利用日数は、1～2日が多く、「3歳児未満」では利用しづらい、「3歳児以上」では必要がないから利用しない者が多い。さらに、今後の利用希望に関しては、「3歳児未満」は希望をしているが、「3歳児以上」では希望しない者が多い。

4. 保育サービスについて

「保育サービス」について、「日常的な保育サービスの利用」を両調査で尋ねた。利用している回答者に、「現在利用の保育サービス」を「乳幼児保護者調査」のみに尋ねた。さらに、『1. 認可保育園での保育』～『7. 幼稚園での延長保育』のどれかを利用している回答者に、「保育サービスの利用状況」について「乳幼児保護者調査」のみに尋ねた。利用していない回答者には、「保育サービスを利用していない理由」を「乳幼児保護者調査」のみに尋ねた。

(1) 日常的な保育サービスの利用

「日常的な保育サービスの利用」の有無について尋ねた。さらに、「乳幼児保護者調査」の利用している回答者に、「現在利用の保育サービス」と「保育サービスの利用状況」について「1週あたりの利用日数」「1日あたりの利用時間」「利用時間帯の開始時間」「利用時間帯の終了時間」と「保育サービスの利用理由」を尋ねた。また、「乳幼児保護者調査」の利用していない回答者に、「保育サービスを利用していない理由」を尋ねた。

① 日常的な保育サービスの利用(問10) [問9] (表Ⅱ-16参照)

「日常的な保育サービスの利用」の有無について尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

日常的な保育サービスを『利用している』が47.1%、『利用していない』が51.5%、『無回答』が1.5%であった。
 「3歳児未満」では、『利用している』が33.3%、『利用していない』が65.5%、『無回答』が1.3%であった。
 「3歳児以上」では、『利用している』が77.4%、『利用していない』が21.1%、『無回答』が1.5%であった。

[就学児保護者調査]

日常的な保育サービスを『利用している』が28.0%、『利用していない』が68.8%、『無回答』が3.3%であった。

表Ⅱ-16 日常的な保育サービスの利用の有無

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
利用している	33.3%	77.4%	100.0%	0.0%	47.1%	28.4%	21.1%	25.0%	28.0%	40.5%
利用していない	65.5%	21.1%	0.0%	83.3%	51.5%	69.6%	78.9%	25.0%	68.8%	57.4%
無回答	1.3%	1.5%	0.0%	16.7%	1.5%	2.0%	0.0%	50.0%	3.3%	2.1%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

② 現在利用の保育サービス(問10-1) (表Ⅱ-17参照)

保育サービスを利用している回答者に、「現在利用の保育サービス」12項目について複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

日常的な保育サービスを利用している388人のうち、利用している保育サービスは、『認可保育園での保育』(55.2%)・『幼稚園(通常の就園時間)』(25.8%)などの順であった。

「3歳児未満」では、利用している185人のうち、利用している保育サービスは、『認可保育園での保育』(68.1%)・『認証(認定)保育所での保育』(11.9%)・『認可保育園での一時保育』(10.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、利用している202人のうち、利用している保育サービスは、『幼稚園(通常の就園時間)』(48.5%)・『認可保育園での保育』(43.1%)・『幼稚園での延長保育』(16.3%)などの順であった。

表Ⅱ-17 現在利用の保育サービス(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 認可保育園での保育	①68.1%	②43.1%	100.0%		①55.2%					55.2%
2. 保育ママによる保育	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%					0.0%
3. 事業所内保育所での保育	2.2%	0.5%	0.0%		1.3%					1.3%
4. 認証(認定)保育所での保育	②11.9%	2.5%	0.0%		7.0%					7.0%
5. 認可外保育施設での保育	2.2%	1.5%	0.0%		1.8%					1.8%
6. 幼稚園(通常の就園時間)	1.1%	①48.5%	0.0%		②25.8%					25.8%
7. 幼稚園での延長保育	0.0%	③16.3%	0.0%		③8.5%					8.5%
8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる保育	4.3%	5.9%	0.0%		5.2%					5.2%
9. ベビーシッターによる保育	1.1%	1.5%	0.0%		1.3%					1.3%
10. ファミリーサポートセンター会員による保育	4.9%	3.5%	0.0%		4.1%					4.1%
11. 認可保育園での一時保育	③10.8%	3.0%	0.0%		6.7%					6.7%
12. 病児・病後児保育	8.6%	7.4%	0.0%		8.0%					8.0%
保育サービスを利用したい	1.1%	3.5%	0.0%		2.3%					2.3%
無回答	1.1%	0.5%	0.0%		0.8%					0.8%
総数	185	202	1		388					388

③ 保育サービスの利用状況(問10-2) (表Ⅱ-18参照)

『1. 認可保育園での保育』『2. 保育ママによる保育』『3. 事業所内保育所での保育』『4. 認証(認定)保育所での保育』『5. 認可外保育施設での保育』『6. 幼稚園(通常の就園時間)』『7. 幼稚園での延長保育』のどれかを利用している回答者に、「保育サービスの利用状況」について、「1週あたりの利用日数」・「1日あたりの利用時間」・「利用時間帯の開始時間」と「利用時間帯の終了時間」で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

『1. 認可保育園での保育』～『7. 幼稚園での延長保育』のどれかを利用している360人のうち、「1日あたりの利用日数」は、『5～6日未満』(87.2%)・『6～7日未満』(5.3%)などの順で、最大7日、平均は5.01日であった。「1日あたりの利用時間」は、『8～9時間未満』(18.9%)・『5～6時間未満』(18.6%)・『9～10時間未満』(17.5%)・『10～11時間未満』(15.3%)などの順で、最大12時間、平均は7.74時間であった。「利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(51.1%)・『8時台』(34.2%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(28.3%)・『18時台』(21.4%)・『14時台』(21.1%)・『16時台』(10.8%)などの順であった。

「3歳児未満」では、利用している160人のうち、「1日あたりの利用日数」は、『5～6日未満』(85.0%)・『6～7日未満』(8.1%)などの順で、最大7日、平均は5.03日であった。「1日あたりの利用時間」は、『9～10時間未満』(25.0%)・『8～9時間未満』(24.4%)・『10～11時間未満』(22.5%)などの順で、最大12時間、平均は8.76時間であった。「利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』(47.5%)・『9時台』(37.5%)・『7時台』(11.9%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(38.1%)・『18時台』(31.9%)・『16時台』(18.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、利用している199人のうち、「1日あたりの利用日数」は、『5～6日未満』(88.9%)・『無回答』(4.5%)などの順で、最大6日、平均は5.01日であった。「1日あたりの利用時間」は、『5～6時間未満』(33.7%)・『8～9時間未満』(14.1%)・『9～10時間未満』(11.6%)などの順で、最大12時間、平均は6.90時間であった。「利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(61.8%)・『8時台』(23.6%)などの順で、「終了時間」は、『14時台』(38.2%)・『17時台』(20.1%)・『18時台』(13.1%)などの順であった。

表Ⅱ-18 保育サービスの利用状況

		〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
利用日数/週	1日未満	0.6%	0.0%	0.0%		0.3%					0.3%	
	1～2日未満	0.0%	0.5%	0.0%		0.3%					0.3%	
	3～4日未満	0.6%	0.0%	0.0%		0.3%					0.3%	
	4～5日未満	3.1%	2.0%	0.0%		2.5%					2.5%	
	5～6日未満	①85.0%	①88.9%	100.0%		①87.2%					87.2%	
	6～7日未満	②8.1%	3.0%	0.0%		②5.3%					5.3%	
	7日	0.6%	0.0%	0.0%		0.3%					0.3%	
	不定期・必要時	0.0%	1.0%	0.0%		0.6%					0.6%	
	無回答	1.9%	②4.5%	0.0%		3.3%					3.3%	
	— 平均値 —	5.03	5.01	5.00		5.01					5.01	
	— 度数 —	157	188	1		346					346	
	— 標準偏差 —	0.545	0.369	—		0.457					0.457	
— 最小値 —	0.5	1.0	5.0		0.5					0.5		
— 最大値 —	7.0	6.0	5.0		7.0					7.0		
利用時間/日	1～2時間未満	0.6%	0.0%	0.0%		0.3%					0.3%	
	2～3時間未満	0.0%	0.5%	0.0%		0.3%					0.3%	
	3～4時間未満	0.0%	1.0%	0.0%		0.6%					0.6%	
	4～5時間未満	2.5%	8.5%	0.0%		5.8%					5.8%	
	5～6時間未満	0.0%	①33.7%	0.0%		②18.6%					18.6%	
	6～7時間未満	1.3%	6.5%	0.0%		4.2%					4.2%	
	7～8時間未満	11.9%	2.5%	0.0%		6.7%					6.7%	
	8～9時間未満	②24.4%	②14.1%	100.0%		①18.9%					18.9%	
	9～10時間未満	①25.0%	③11.6%	0.0%		③17.5%					17.5%	
	10～11時間未満	③22.5%	9.5%	0.0%		④15.3%					15.3%	
	11～12時間未満	7.5%	4.5%	0.0%		5.8%					5.8%	
	12～13時間未満	1.3%	1.5%	0.0%		1.4%					1.4%	
無回答	3.1%	6.0%	0.0%		4.7%					4.7%		
— 平均値 —	8.76	6.90	8.00		7.74					7.74		
— 度数 —	155	187	1		343					343		
— 標準偏差 —	1.580	2.295	—		2.203					2.203		
— 最小値 —	1.0	2.0	8.0		1.0					1.0		
— 最大値 —	12.0	12.0	8.0		12.0					12.0		
利用時間帯	開始時間	7時台	③11.9%	5.5%	0.0%	8.3%					8.3%	
		8時台	①47.5%	②23.6%	0.0%	②34.2%					34.2%	
		9時台	②37.5%	①61.8%	100.0%	①51.1%					51.1%	
		10時台	0.0%	2.0%	0.0%	1.1%					1.1%	
		14時台	0.0%	1.0%	0.0%	0.6%					0.6%	
		無回答	3.1%	6.0%	0.0%	4.7%					4.7%	
	終了時間	12時台	0.0%	0.5%	0.0%	0.3%					0.3%	
		13時台	1.9%	5.5%	0.0%	3.9%					3.9%	
		14時台	0.0%	①38.2%	0.0%	③21.1%					21.1%	
		15時台	0.6%	5.5%	0.0%	3.3%					3.3%	
		16時台	③18.8%	4.5%	0.0%	④10.8%					10.8%	
		17時台	①38.1%	②20.1%	100.0%	①28.3%					28.3%	
		18時台	②31.9%	③13.1%	0.0%	②21.4%					21.4%	
		19時台	4.4%	6.5%	0.0%	5.6%					5.6%	
		20時台	1.3%	0.0%	0.0%	0.6%					0.6%	
		無回答	3.1%	6.0%	0.0%	4.7%					4.7%	
		総数		160	199	1	360					360

④保育サービスの利用理由(問10-3)(表Ⅱ-19参照)

『1. 認可保育園での保育』『2. 保育ママによる保育』『3. 事業所内保育所での保育』『4. 認証(認定)保育所での保育』『5. 認可外保育施設での保育』『6. 幼稚園(通常の就園時間)』『7. 幼稚園での延長保育』のどれかを利用している回答者に、「保育サービスを利用している理由」を7選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

『1. 認可保育園での保育』～『7. 幼稚園での延長保育』のどれかを利用している360人のうち、利用して

いる理由は、『お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため』(65.3%)・『子どもの教育に必要であると考えているため』(26.9%)などの順であった。

表Ⅱ-19 保育サービスを利用している理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
	1. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため	①90.6%	②44.7%	100.0%		①65.3%				
2. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が就労予定がある/求職中である	1.3%	1.0%	0.0%		1.1%					1.1%
3. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が家族・親族などを介護し、又は看護しなければならない	1.3%	0.5%	0.0%		0.8%					0.8%
4. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が病気や障害を持っている	1.3%	1.0%	0.0%		1.1%					1.1%
5. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が学生である	1.3%	0.5%	0.0%		0.8%					0.8%
6. 子どもの教育に必要であると考えているため	1.9%	①47.2%	0.0%		②26.9%					26.9%
7. その他	1.9%	2.5%	0.0%		2.2%					2.2%
無回答	0.6%	2.5%	0.0%		1.7%					1.7%
総数	160	199	1		360					360

「3歳児未満」では、利用している160人のうち、利用している理由は、『お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため』が90.6%と大半であった。

「3歳児以上」では、利用している199人のうち、利用している理由は、『子どもの教育に必要であると考えているため』(47.2%)・『お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため』(44.7%)などの順であった。

⑤保育サービスを利用していない理由(問10-4)(表Ⅱ-20参照)

保育サービスを利用していない回答者に、「保育サービスを利用していない理由」を9項目で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

保育サービスを利用していない424人のうち、利用していない理由は、『必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている)』(46.0%)・『子どもがまだ小さい』(23.3%)などの順であった。また、子どもがまだ小さいと回答した99人のうち、「預けようと思っている子どもの年齢」は、『3歳』(36.4%)・『1歳』(31.3%)・『2歳』(23.2%)などの順で、最大4歳、平均2.14歳であった。

「3歳児未満」では、保育サービスを利用していない364人のうち、利用していない理由は、『必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている)』(45.3%)・『子どもがまだ小さい』(26.1%)などの順であった。また、子どもがまだ小さいと回答した95人のうち、「預けようと思っている子どもの年齢」は、『3歳』(36.8%)・『1歳』(30.5%)・『2歳』(24.2%)などの順で、最大4歳、平均2.13歳であった。

「3歳児以上」では、保育サービスを利用していない55人のうち、利用していない理由は、『必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている)』(50.9%)・『その他』(14.5%)などの順であった。また、子どもがまだ小さいと回答した1人のうち、「預けようと思っている子どもの年齢」は、『4歳』(100.0%)のみであった。

表Ⅱ-20 保育サービスを利用していない理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
	1. 必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている)	①45.3%	①50.9%		40.0%	①46.0%				
2. 祖父母又は親戚が年齢が一番小さいお子さんをみている	3.0%	9.1%		0.0%	3.8%					3.8%
3. 近所の人又は父親若しくは母親の友人が年齢が一番小さいお子さん	0.3%	0.0%		0.0%	0.2%					0.2%
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない	7.1%	7.3%		0.0%	6.1%					6.1%
5. 預けたいが、経済的な理由で利用できない	3.6%	1.8%		0.0%	4.0%					4.0%
6. 預けたいが、利用できる時間の条件が合わない	0.8%	7.3%		0.0%	0.9%					0.9%
7. 預けたいが、保育サービスの質及び場所等の条件が合わない	3.0%	0.0%		0.0%	3.5%					3.5%
8. 子どもがまだ小さい	②26.1%	1.8%		60.0%	②23.3%					23.3%
子どもの年齢										
0歳	2.1%	0.0%		0.0%	2.0%					2.0%
1歳	③30.5%	0.0%		66.7%	③31.3%					31.3%
2歳	③24.2%	0.0%		0.0%	③23.2%					23.2%
3歳	①36.8%	0.0%		33.3%	①36.4%					36.4%
4歳	2.1%	①100.0%		0.0%	3.0%					3.0%
無回答	4.2%	0.0%		0.0%	4.0%					4.0%
総計	95	1		3	99					99
平均値	2.13	4.00		1.67	2.14					2.14
度数	97	1		3	95					95
標準偏差	0.939	-		1.155	0.958					0.958
最小値	0.0	4.0		1.0	0.0					0.0
最大値	4.0	4.0		3.0	4.0					4.0
9. その他	9.3%	②14.5%		0.0%	9.9%					9.9%
無回答	1.4%	7.3%		0.0%	2.1%					2.1%
総数	364	55		5	424					424

以上のことから、保育サービスの利用は、「3歳児未満」では3割強で、「3歳児以上」では8割、「就学児」では3割弱と、年齢によって異なる傾向がある。利用している保育サービスも、「3歳児未満」では保育所が大半であるが、「3歳児以上」になると保育所と幼稚園に2分される。このことは、利用時間帯にも、現れており、また利用している理由にも反映されている。保育サービスを利用していない理由は、必要がないから利用していない保護者が多いが、「3歳児未満」では、子どもが小さいから理由となっており、3歳以降になったら利用したい保護者が最も多い。

(2) 保育サービスの利用希望

保育サービスを利用している回答者に、保育サービスの13項目について、「保育サービスの利用希望」を複数回答で尋ねた。さらに、「『病後児保育』以外の保育」を利用希望している回答者に、「利用希望の理由」を9選択肢で尋ね、「希望利用保育サービスの希望利用時間」について、「1週あたりの希望利用日数」「1日あたりの希望利用時間数」「希望利用時間帯：開始時間」「希望利用時間帯：終了時間」を複数回答で尋ねた。全員に、「土曜日と日曜日・祝日の保育サービスの利用希望」では、「利用希望の程度」を尋ね、利用希望がある回答者に対しては、「希望利用時間帯：開始時間」「希望利用時間帯：終了時間」を尋ねた。さらに、「利用したい保育サービス」の6項目についてを全員に尋ねた。

① 保育サービスの利用希望(複数回答)(問11)(表Ⅱ-21参照)

保育サービスを利用している388人に、保育サービスの13項目について、「保育サービスの利用希望」を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

希望している保育サービスの上位5位は、『特になし』(32.0%)・『病後児保育』(30.7%)・『認可保育所での保育』(18.8%)・『ファミリーサポートセンター会員による保育』(13.9%)・『幼稚園での延長保育』(13.4%)の順であった。

「3歳児未満」では、希望している保育サービスの上位5位は、『病後児保育』(42.7%)・『認可保育所での保育』(26.5%)・『特になし』(23.2%)・『ファミリーサポートセンター会員による保育』(15.7%)・『認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育』(10.8%)の順であった。

「3歳児以上」では、希望している保育サービスの上位5位は、『特になし』(40.1%)・『病後児保育』(19.8%)・『幼稚園での延長保育』(16.3%)・『ファミリーサポートセンター会員による保育』(12.4%)・『認可保育所での保育』(11.4%)の順であった。

表Ⅱ-21 保育サービスの利用希望(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				総計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1. 認可保育園での保育	②26.5%	⑤11.4%	100.0%		③18.8%					18.8%
2. 保育ママによる保育	2.7%	2.0%	0.0%		2.3%					2.3%
3. 事業所内保育施設での保育	3.2%	2.5%	0.0%		2.8%					2.8%
4. 認証(認定)保育所での保育	3.2%	2.0%	0.0%		2.6%					2.6%
5. 認可外保育施設での保育	1.1%	0.5%	0.0%		0.8%					0.8%
6. 幼稚園(通常の就園時間)	14.6%	5.4%	0.0%		9.8%					9.8%
7. 幼稚園での延長保育	⑥10.3%	③16.3%	0.0%		⑤13.4%					13.4%
8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育	⑤10.8%	4.5%	0.0%		7.5%					7.5%
9. ベビーシッターによる保育	7.6%	3.5%	0.0%		5.4%					5.4%
10. ファミリーサポートセンター会員による保育	④15.7%	④12.4%	0.0%		④13.9%					13.9%
11. 認可保育園での一時保育	9.7%	5.9%	0.0%		7.7%					7.7%
12. 病後児保育	①42.7%	②19.8%	0.0%		②30.7%					30.7%
13. 特になし	③23.2%	①40.1%	0.0%		①32.0%					32.0%
無回答	2.2%	4.5%	0.0%		3.4%					3.4%
総数	185	202	1		388					388

② 保育サービスの利用希望の理由(問11-1)(表Ⅱ-22参照)

「『病後児保育』以外の保育(問11の『1. 認可保育園での保育』～『11. 認可保育園での一時保育』)」を利用希望している193人に、「利用希望の理由」を9選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

希望理由の上位3位は、『就労しているため』(43.0%)・『その他』(20.2%)・『子どもの教育に必要なだと考えているため』(13.5%)の順であった。

「3歳児未満」では、希望理由の上位3位は、『就労しているため』(51.0%)・『その他』(17.3%)・『子どもの教育に必要なだと考えているため』(14.4%)の順であった。

「3歳児以上」では、希望理由の上位3位は、『就労しているため』(33.0%)・『その他』(23.9%)・『いずれ就労したいため』(17.0%)の順であった。

表Ⅱ-22 保育サービスの利用希望の理由

	(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1. 就労しているため	①51.0%	①33.0%	100.0%		①43.0%					43.0%
2. 就労する時間を増やしたいため	6.7%	5.7%	0.0%		6.2%					6.2%
3. 求職中である又は就労することが決定しているため	1.0%	2.3%	0.0%		1.6%					1.6%
4. いずれ就労したいため	4.8%	③17.0%	0.0%		④10.4%					10.4%
5. 子どもの教育に必要なだと考えているため	③14.4%	④12.5%	0.0%		③13.5%					13.5%
6. 家族(親族)を介護し、又は看護するため	0.0%	1.1%	0.0%		0.5%					0.5%
7. 病気の治療中である又は障害があるため	1.9%	0.0%	0.0%		1.0%					1.0%
8. 学生である又は就学希望があるため	0.0%	2.3%	0.0%		1.0%					1.0%
9. その他	②17.3%	②23.9%	0.0%		②20.2%					20.2%
無回答	2.9%	2.3%	0.0%		2.6%					2.6%
総数	104	88	1		193					193

③ 希望利用の保育サービスの希望利用時間(問11-2)

「『病後児保育』以外の保育(問11の『1. 認可保育園での保育』～『11. 認可保育園での一時保育』)」を利用希

望している193人に、「希望利用保育サービスの希望利用時間」について、「1週間あたりの希望利用日数」・「1日あたりの希望利用時間数」、「希望利用時間帯」の「開始時間」と「終了時間」を尋ねた結果、以下の通りであった。

1) 「1. 認可保育園での保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-1参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(78.1%)・『無回答』(8.2%)などの順で、最大6日、平均4.92日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『10～11時間未満』(27.4%)・『8～9時間未満』(23.3%)・『9～10時間未満』(16.4%)などの順で、最大14時間、平均9.12時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』(42.5%)・『9時台』(35.6%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(32.9%)・『18時台』(31.5%)・『16時台』(11.0%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(71.4%)・『6～7日未満』(10.2%)などの順で、最大6日、平均4.87日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『10～11時間未満』(30.6%)・『9～10時間未満』(20.4%)・『8～9時間未満』(18.4%)などの順で、最大14時間、平均9.08時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』(46.9%)・『9時台』(32.7%)などの順で、「終了時間」は、『18時台』(36.7%)・『17時台』(30.6%)・『16時台』(10.2%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(91.3%)などの順で、最大6日、平均5.02日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(30.4%)・『10～11時間未満』(21.7%)・『11～12時間未満』(13.0%)などの順で、最大13時間、平均9.27時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(39.1%)・『8時台』(34.8%)・『7時台』『無回答』(各13.0%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(34.8%)・『18時台』(21.7%)・『16時台』『19時台』『無回答』(各13.0%)などの順であった。

表Ⅱ-23-1 「1. 認可保育園での保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	1～2日未満	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%	
	2～3日未満	4.1%	0.0%	0.0%		2.7%				2.7%	
	4～5日未満	4.1%	0.0%	0.0%		2.7%				2.7%	
	5～6日未満	①71.4%	①91.3%	100.0%		①78.1%				78.1%	
	6～7日未満	②10.2%	0.0%	0.0%		6.8%				6.8%	
	無回答	8.2%	8.7%	0.0%		8.2%				8.2%	
	平均値	4.87	5.02	5.00		4.92				4.92	
	度数	45	21	1		67				67	
	標準偏差	0.962	0.109	-		0.791				0.791	
	最小値	1	5	5		1				1	
	最大値	6	6	5		6				6	
希望利用時間数/日	3～4時間未満	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%	
	4～5時間未満	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%	
	7～8時間未満	8.2%	8.7%	0.0%		8.2%				8.2%	
	8～9時間未満	③18.4%	①30.4%	100.0%		②23.3%				23.3%	
	9～10時間未満	②20.4%	8.7%	0.0%		③16.4%				16.4%	
	10～11時間未満	①30.6%	②21.7%	0.0%		①27.4%				27.4%	
	11～12時間未満	4.1%	③13.0%	0.0%		6.8%				6.8%	
	12～13時間未満	4.1%	0.0%	0.0%		2.7%				2.7%	
	13～14時間未満	0.0%	4.3%	0.0%		1.4%				1.4%	
	14～15時間未満	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%	
	無回答	8.2%	13.0%	0.0%		9.6%				9.6%	
平均値	9.08	9.27	8.00		9.12				9.12		
度数	45	20	1		66				66		
標準偏差	1.862	1.546	-		1.752				1.752		
最小値	3	7	8		3				3		
最大値	14	13	8		14				14		
希望利用時間帯	開始時間	6時台	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%
		7時台	8.2%	③13.0%	0.0%		9.6%				9.6%
		8時台	①46.9%	②34.8%	0.0%		①42.5%				42.5%
		9時台	②32.7%	①39.1%	100.0%		②35.6%				35.6%
		18時台	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%
		無回答	8.2%	③13.0%	0.0%		9.6%				9.6%
	終了時間	12時台	2.0%	0.0%	0.0%		1.4%				1.4%
		16時台	③10.2%	③13.0%	0.0%		③11.0%				11.0%
		17時台	②30.6%	①34.8%	100.0%		①32.9%				32.9%
		18時台	①36.7%	②21.7%	0.0%		②31.5%				31.5%
		19時台	4.1%	③13.0%	0.0%		6.8%				6.8%
		20時台	8.2%	4.3%	0.0%		6.8%				6.8%
		無回答	8.2%	③13.0%	0.0%		9.6%				9.6%
総数		49	23	1		73				73	

2) 「2. 保育ママによる保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-2参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(55.6%)・『無回答』(33.3%)などの順で、最大5日、平均1.75日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(33.3%)・『2～3時間未満』『3～4時間未満』『4～5時間未満』『5～6時間未満』『9～10時間未満』『10～11時間未満』(各11.1%)の順で、最大10時間、平均5.50時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(44.4%)・『8時台』(22.2%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(44.4%)・『18時台』(33.3%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(60.0%)・『1日』(40.0%)の順で、最大1日、平均1.00日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(60.0%)・『5時間』『9時間』(各20.0%)の順で、最大9時間、

平均7.00時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(60.0%)・『8時台』『10時台』(各20.0%)の順で、「終了時間」は、『無回答』(60.0%)・『15時台』『18時台』(各20.0%)の順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(75.0%)・『5～6日未満』(25.0%)の順で、最大5日、平均2.13日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『2～3時間未満』『3～4時間未満』『4～5時間未満』『10～11時間未満』(各25.0%)で、最大10時間、平均4.75時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』『14時台』『18時台』『無回答』(各25.0%)の順で、「終了時間」は、『18時台』(50.0%)・『20時台』『無回答』(各25.0%)などの順であった。

表Ⅱ-23-2 「2. 保育ママによる保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1～2日未満	②40.0%	①75.0%			①55.6%					55.6%	
	5～6日未満	0.0%	②25.0%			③11.1%					11.1%	
	無回答	①60.0%	0.0%			②33.3%					33.3%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
	平均値	1.00	2.13			1.75					1.75	
	度数	2	4			6					6	
	標準偏差	0.000	1.931			1.605					1.605	
	最小値	1	1			1					1	
	最大値	1	5			5					5	
	希望利用時間数/日	2～3時間未満	0.0%	①25.0%			②11.1%					11.1%
3～4時間未満		0.0%	①25.0%			②11.1%					11.1%	
4～5時間未満		0.0%	①25.0%			②11.1%					11.1%	
5～6時間未満		②20.0%	0.0%			②11.1%					11.1%	
9～10時間未満		②20.0%	0.0%			②11.1%					11.1%	
10～11時間未満		0.0%	①25.0%			②11.1%					11.1%	
無回答		①60.0%	0.0%			①33.3%					33.3%	
-----		-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
平均値		7.00	4.75			5.50					5.50	
度数		2	4			6					6	
標準偏差	2.828	3.594			3.271					3.271		
最小値	5	2			2					2		
最大値	9	10			10					10		
希望利用時間帯	開始時間	8時台	②20.0%	①25.0%			②22.2%					22.2%
		10時台	②20.0%	0.0%			③11.1%					11.1%
		14時台	0.0%	①25.0%			③11.1%					11.1%
		18時台	0.0%	①25.0%			③11.1%					11.1%
		無回答	①60.0%	①25.0%			①44.4%					44.4%
	終了時間	15時台	②20.0%	0.0%			③11.1%					11.1%
		18時台	②20.0%	①50.0%			②33.3%					33.3%
		20時台	0.0%	②25.0%			③11.1%					11.1%
		無回答	①60.0%	②25.0%			①44.4%					44.4%
		総計		5	4		9					9

3) 「3. 事業所内保育施設での保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-3参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(54.5%)・『6～7日未満』『無回答』(各18.2%)などの順で、最大6日、平均4.78日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(45.5%)・『10～11時間未満』(27.3%)・『無回答』(18.2%)などの順で、最大18時間、平均9.78時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(45.5%)・『8時台』『無回答』(各18.2%)などの順で、「終了時間」は、『18時台』(36.4%)・『17時台』(27.3%)・『無回答』(18.2%)などの順であった。

表Ⅱ-23-3 「3. 事業所内保育施設での保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1～2日未満	0.0%	②20.0%			9.1%					9.1%	
	5～6日未満	①33.3%	②20.0%			①54.5%					54.5%	
	6～7日未満	0.0%	①40.0%			②18.2%					18.2%	
	無回答	②16.7%	②20.0%			②18.2%					18.2%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
	平均値	5.00	4.50			4.78					4.78	
	度数	5	4			9					9	
	標準偏差	0.000	2.380			1.481					1.481	
	最小値	5	1			1					1	
	最大値	5	6			6					6	
希望利用時間数/日	8～9時間未満	①50.0%	①40.0%			①45.5%					45.5%	
	10～11時間未満	②33.3%	②20.0%			②27.3%					27.3%	
	18～19時間未満	0.0%	②20.0%			9.1%					9.1%	
	無回答	③16.7%	②20.0%			③18.2%					18.2%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
	平均値	8.80	11.00			9.78					9.78	
	度数	5	4			9					9	
	標準偏差	1.095	4.761			3.232					3.232	
	最小値	8	8			8					8	
	最大値	10	18			18					18	
希望利用時間帯	開始時間	8時台	②33.3%	0.0%			②18.2%					18.2%
		9時台	①50.0%	①40.0%			①45.5%					45.5%
		10時台	0.0%	②20.0%			9.1%					9.1%
		18時台	0.0%	②20.0%			9.1%					9.1%
		無回答	③16.7%	②20.0%			②18.2%					18.2%
	終了時間	8時台	0.0%	①20.0%			9.1%					9.1%
		17時台	②33.3%	①20.0%			②27.3%					27.3%
		18時台	①50.0%	①20.0%			①36.4%					36.4%
		19時台	0.0%	①20.0%			9.1%					9.1%
		無回答	③16.7%	①20.0%			③18.2%					18.2%
総計		6	5		11					11		

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(83.3%)・『無回答』(16.7%)の順で、最大5日、平均5.00日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(50.0%)・『10～11時間未満』(33.3%)などの順で、最大10時間、平均8.80時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(50.0%)・『8時台』(33.3%)などで、「終了時間」は、『18時台』(50.0%)・『17時台』(33.3%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『6～7日未満』(40.0%)・『1～2日未満』『5～6日未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大6日、平均4.50日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(40.0%)・『10～11時間未満』『18～19時間未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大18時間、平均11.00時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(40.0%)・『10時台』『18時台』『無回答』(各20.0%)の順で、「終了時間」は、『8時台』『17時台』『18時台』『19時台』『無回答』(各20.0%)であった。

4) 「4. 認証(認定) 保育所での保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-4参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5日』(70.0%)・『1日未満』『3～4日未満』『不定期・必要時』(各10.0%)の順で、最大5日、平均4.25日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(30.0%)・『10～11時間未満』『無回答』(各20.0%)などの順で、最大11時間、平均8.94時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』(40.0%)・『9時台』(30.0%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(40.0%)・『16時台』『19時台』『無回答』(各20.0%)の順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5日』(100.0%)のみであった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』『10～11時間未満』(各33.3%)・『7～8時間未満』『9～10時間未満』(各16.7%)の順で、最大10時間、平均8.75時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』(50.0%)・『9時台』(33.3%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(50.0%)・『16時台』(33.3%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1日未満』『3～4日未満』『5～6日未満』『不定期・必要時』(各25.0%)で、最大5日、平均2.75日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(50.0%)・『8～9時間未満』『11～12時間未満』(各25.0%)の順で、最大11時間、平均9.50時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(50.0%)・『8時台』『9時台』(各25.0%)の順で、「終了時間」は、『無回答』(50.0%)・『17時台』『19時台』(各25.0%)の順であった。

表Ⅱ-23-4 「4. 認証(認定) 保育所での保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	1日未満	0.0%	①25.0%			②10.0%				10.0%	
	3～4日未満	0.0%	①25.0%			②10.0%				10.0%	
	5～6日未満	①100.0%	①25.0%			①70.0%				70.0%	
	不定期・必要時	0.0%	①25.0%			②10.0%				10.0%	
	平均値	5.00	2.75			4.25				4.25	
	度数	6	3			9				9	
	標準偏差	0.000	2.385			1.639				1.639	
	最小値	5	0			0				0	
	最大値	5	5			5				5	
	希望利用時間数/日	7～8時間未満	③16.7%	0.0%			④10.0%				10.0%
8～9時間未満		①33.3%	②25.0%			①30.0%				30.0%	
9～10時間未満		③16.7%	0.0%			④10.0%				10.0%	
10～11時間未満		①33.3%	0.0%			②20.0%				20.0%	
11～12時間未満		0.0%	②25.0%			④10.0%				10.0%	
無回答		0.0%	①50.0%			②20.0%				20.0%	
平均値		8.75	9.50			8.94				8.94	
度数		6	2			8				8	
標準偏差		1.173	2.121			1.321				1.321	
最小値		7	8			7				7	
最大値	10	11			11				11		
希望利用時間帯	開始時間	7時台	③16.7%	0.0%			④10.0%				10.0%
		8時台	①50.0%	②25.0%			①40.0%				40.0%
		9時台	②33.3%	②25.0%			②30.0%				30.0%
		無回答	0.0%	①50.0%			③20.0%				20.0%
	終了時間	16時台	②33.3%	0.0%			②20.0%				20.0%
		17時台	①50.0%	②25.0%			①40.0%				40.0%
		19時台	③16.7%	②25.0%			②20.0%				20.0%
		無回答	0.0%	①50.0%			②20.0%				20.0%
総計		6	4			10				10	

5) 「5. 認可外保育施設での保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-5参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5日』(66.7%)・『2日』(33.3%)の順で、最大5日、平均4.00日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『4時間』『8～9時間未満』『10時間』(各33.3%)の順で、最大10時間、平均7.43時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』『9時台』『10時台』(各33.3%)で、「終了時間」は、『14時台』『17時台』『19時台』(各33.3%)であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5日』（100.0%）のみであった。「1日あたりの希望時間数」は、『8時間』『10時間』（各50.0%）で、最大10時間、平均9.15時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『8時台』『9時台』（各50.0%）の順で、「終了時間」は、『17時台』『19時台』（各50.0%）の順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『2日』（100.0%）のみであった。「1日あたりの希望時間数」は、『4時間』（100.0%）のみであった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『10時台』（100.0%）のみで、「終了時間」は、『14時台』（100.0%）のみであった。

表Ⅱ-23-5 「5. 認可外保育施設での保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	2～3日未満	0.0%	①100.0%			②33.3%				33.3%	
	5～6日未満	①100.0%	0.0%			①56.7%				66.7%	
	平均値	5.00	2.00			4.00				4.00	
	度数	2	1			3				3	
	標準偏差	0.000	-			1.732				1.732	
	最小値	5	2			2				2	
	最大値	5	2			5				5	
希望利用時間数/日	4～5時間未満	0.0%	①100.0%			①33.3%				33.3%	
	8～9時間未満	①50.0%	0.0%			①33.3%				33.3%	
	10～11時間未満	①50.0%	0.0%			①33.3%				33.3%	
	平均値	9.15	4.00			7.43				7.43	
	度数	2	1			3				3	
	標準偏差	1.202	-			3.092				3.092	
	最小値	8	4			4				4	
最大値	10	4			10				10		
希望利用時間帯	開始時間	8時台	①50.0%	0.0%		①33.3%				33.3%	
		9時台	①50.0%	0.0%		①33.3%				33.3%	
		10時台	0.0%	①100.0%		①33.3%				33.3%	
	終了時間	14時台	0.0%	①100.0%		①33.3%				33.3%	
		17時台	①50.0%	0.0%		①33.3%				33.3%	
		19時台	①50.0%	0.0%		①33.3%				33.3%	
		総計		2	1		3				3

6) 「6. 幼稚園(通常の就園時間)」の希望利用時間(表Ⅱ-23-6参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』（55.3%）・『無回答』（36.8%）などの順で、最大6日、平均4.88日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』（36.8%）・『5～6時間未満』（26.3%）・『8～9時間未満』（10.5%）などの順で、最大12時間、平均6.40時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』『9時台』（各39.5%）・『8時台』（10.5%）などの順で、「終了時間」は、『無回答』（39.5%）・『14時台』（28.9%）などの順であった。

表Ⅱ-23-6 「6. 幼稚園(通常の就園時間)」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	3～4日未満	0.0%	③18.2%			5.3%				5.3%	
	5～6日未満	①59.3%	①45.5%			①55.3%				55.3%	
	6～7日未満	3.7%	0.0%			2.6%				2.6%	
	無回答	②37.0%	②36.4%			②36.8%				36.8%	
	平均値	5.06	4.43			4.88				4.88	
	度数	17	7			24				24	
	標準偏差	0.243	0.976			0.612				0.612	
希望利用時間数/日	2～3時間未満	0.0%	③18.2%			5.3%				5.3%	
	4～5時間未満	0.0%	9.1%			2.6%				2.6%	
	5～6時間未満	②25.9%	②27.3%			②26.3%				26.3%	
	6～7時間未満	3.7%	0.0%			2.6%				2.6%	
	7～8時間未満	7.4%	0.0%			5.3%				5.3%	
	8～9時間未満	③11.1%	9.1%			③10.5%				10.5%	
	10～11時間未満	7.4%	0.0%			5.3%				5.3%	
11～12時間未満	3.7%	0.0%			2.6%				2.6%		
12～13時間未満	3.7%	0.0%			2.6%				2.6%		
無回答	①37.0%	①36.4%			①36.8%				36.8%		
平均値	7.18	4.50			6.40				6.40		
度数	17	7			24				24		
標準偏差	2.378	2.217			2.600				2.600		
最小値	5	3			3				3		
最大値	6	5			6				6		
希望利用時間帯	開始時間	7時台	3.7%	0.0%		2.6%				2.6%	
		8時台	③11.1%	9.1%		③10.5%				10.5%	
		9時台	①44.4%	②27.3%		①39.5%				39.5%	
		10時台	0.0%	9.1%		2.6%				2.6%	
		14時台	0.0%	③18.2%		5.3%				5.3%	
		無回答	②40.7%	①36.4%		①39.5%				39.5%	
	終了時間	14時台	②25.9%	①36.4%		②28.9%				28.9%	
		15時台	③11.1%	0.0%		7.9%				7.9%	
		16時台	3.7%	③18.2%		7.9%				7.9%	
		17時台	7.4%	9.1%		7.9%				7.9%	
		18時台	7.4%	0.0%		5.3%				5.3%	
		20時台	3.7%	0.0%		2.6%				2.6%	
		無回答	①40.7%	①36.4%		①39.5%				39.5%	
		総計		27	11		38				38

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(59.3%)・『無回答』(37.0%)などの順で、最大6日、平均5.06日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(37.0%)・『5～6時間未満』(25.9%)・『8～9時間未満』(11.1%)などの順で、最大12時間、平均7.18時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(44.4%)・『無回答』(40.7%)・『8時台』(11.1%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(40.7%)・『14時台』(25.9%)・『15時台』(11.1%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(45.5%)・『無回答』(36.4%)などの順で、最大5日、平均4.43日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(36.4%)・『5～6時間未満』(27.3%)・『2～3時間未満』(18.2%)などの順で、最大9時間、平均4.50時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(36.4%)・『9時台』(27.3%)・『14時台』(18.2%)などで、「終了時間」は、『無回答』(36.4%)・『16時台』(18.2%)などの順であった。

7) 「7. 幼稚園での延長保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-7参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(34.6%)・『1～2日未満』(19.2%)などの順で、最大5日、平均3.07日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『3～4時間未満』(34.6%)・『2～3時間未満』(25.0%)などの順で、最大11時間、平均4.04時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『14時台』(57.7%)・『9時台』(11.5%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(32.7%)・『16時台』(19.2%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(63.2%)・『3～4日未満』(21.1%)などの順で、最大5日、平均4.22日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『3～4時間未満』(31.6%)・『2～3時間未満』(21.1%)などの順で、最大11時間、平均5.47時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『14時台』(31.6%)・『8時台』(21.1%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(31.6%)・『16時台』(10.5%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(30.3%)・『5～6日未満』(18.2%)などの順で、最大5日、平均2.36日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『3～4時間未満』(36.4%)・『2～3時間未満』(27.3%)などの順で、最大9時間、平均3.18時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『14時台』(72.7%)・『9時台』(9.1%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(33.3%)・『16時台』(24.2%)・『15時台』(18.2%)などの順であった。

表Ⅱ-23-7 「7. 幼稚園での延長保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	0日	0.0%	6.1%			3.8%				3.8%	
	1日未満	0.0%	6.1%			3.8%				3.8%	
	1～2日未満	0.0%	①30.3%			②19.2%				19.2%	
	2～3日未満	③10.5%	6.1%			7.7%				7.7%	
	3～4日未満	②21.1%	③15.2%			③17.3%				17.3%	
	4～5日未満	0.0%	6.1%			3.8%				3.8%	
	5～6日未満	①63.2%	②18.2%			①34.6%				34.6%	
	無回答	5.3%	④12.1%			9.6%				9.6%	
	平均値	4.22	2.36			3.07				3.07	
	度数	18	29			47				47	
	標準偏差	1.166	1.742			1.785				1.785	
	最小値	2	0			0				0	
最大値	5	5			5				5		
希望利用時間数/日	1～2時間未満	0.0%	9.1%			5.8%				5.8%	
	2～3時間未満	②21.1%	②27.3%			②25.0%				25.0%	
	3～4時間未満	①31.6%	①36.4%			①34.6%				34.6%	
	4～5時間未満	0.0%	6.1%			3.8%				3.8%	
	5～6時間未満	5.3%	0.0%			1.9%				1.9%	
	6～7時間未満	0.0%	6.1%			3.8%				3.8%	
	8～9時間未満	④10.5%	3.0%			5.8%				5.8%	
	9～10時間未満	0.0%	3.0%			1.9%				1.9%	
	10～11時間未満	②21.1%	0.0%			7.7%				7.7%	
	11～12時間未満	5.3%	0.0%			1.9%				1.9%	
	無回答	5.3%	9.1%			7.7%				7.7%	
	平均値	5.47	3.18			4.04				4.04	
度数	18	30			48				48		
標準偏差	3.500	1.891			2.809				2.809		
最小値	2	1			1				1		
最大値	11	9			11				11		
希望利用時間帯	開始時間	7時台	5.3%	0.0%			1.9%				1.9%
		8時台	②21.1%	3.0%			9.6%				9.6%
		9時台	③15.8%	9.1%			②11.5%				11.5%
		13時台	5.3%	3.0%			3.8%				3.8%
		14時台	①31.6%	①72.7%			①57.7%				57.7%
		15時台	④10.5%	0.0%			3.8%				3.8%
		17時台	5.3%	3.0%			3.8%				3.8%
	無回答	5.3%	9.1%			7.7%				7.7%	
	終了時間	14時台	5.3%	0.0%			1.9%				1.9%
		15時台	5.3%	③18.2%			④13.5%				13.5%
		16時台	③10.5%	②24.2%			②19.2%				19.2%
		17時台	①31.6%	①33.3%			①32.7%				32.7%
		18時台	①31.6%	④12.1%			②19.2%				19.2%
		19時台	③10.5%	3.0%			5.8%				5.8%
無回答		5.3%	9.1%			7.7%				7.7%	
総計		19	33		52				52		

8) 「8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育」の希望利用時間
(表Ⅱ-23-8 参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(58.6%)・『無回答』(17.2%)などの順で、最大6日、平均4.00日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『1～2時間未満』(34.5%)・『無回答』(13.8%)などの順で、最大14時間、平均5.40時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『18時台』(27.6%)・『8時台』(20.7%)・『無回答』(13.8%)などの順で、「終了時間」は、『19時台』(37.9%)・『20時台』(20.7%)・『18時台』(17.2%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(55.0%)・『無回答』(20.0%)などの順で、最大6日、平均3.97日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『1～2時間未満』(40.0%)・『無回答』(15.0%)などの順で、最大14時間、平均5.62時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『18時台』(30.0%)・『8時台』(25.0%)・『9時台』『無回答』(各15.0%)などの順で、「終了時間」は、『19時台』(45.0%)・『18時台』『20時台』『無回答』(各15.0%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『5～6日未満』(66.7%)・『1日未満』『2～3日未満』『無回答』(各11.1%)などの順で、最大5日、平均4.06日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『1～2時間未満』(22.2%)・『1時間未満』『3～4時間未満』『4～5時間未満』『5～6時間未満』『12～13時間未満』『13～14時間未満』『無回答』(各11.1%)などの順で、最大13時間、平均4.94時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『18時台』『19時台』(各22.2%)・『7時台』『8時台』『13時台』『15時台』『無回答』(各11.1%)などの順で、「終了時間」は、『20時台』(33.3%)・『18時台』『19時台』(各22.2%)などの順であった。

表Ⅱ-23-8 「8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1日未満	0.0%	②11.1%			3.4%					3.4%	
	1～2日未満	③15.0%	0.0%			③10.3%					10.3%	
	2～3日未満	④10.0%	②11.1%			③10.3%					10.3%	
	5～6日未満	①55.0%	①66.7%			①58.6%					58.6%	
	無回答	②20.0%	②11.1%			②17.2%					17.2%	
	平均値	3.97	4.06			4.00					4.00	
	度数	16	8			24					24	
	標準偏差	1.756	1.782			1.726					1.726	
	最小値	1	1			1					1	
	最大値	6	5			6					6	
希望利用時間数/日	1時間未満	0.0%	②11.1%			3.4%					3.4%	
	1～2時間未満	①40.0%	①22.2%			①34.5%					34.5%	
	3～4時間未満	0.0%	②11.1%			3.4%					3.4%	
	4～5時間未満	5.0%	②11.1%			6.9%					6.9%	
	5～6時間未満	5.0%	②11.1%			6.9%					6.9%	
	9～10時間未満	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%	
	10～11時間未満	③10.0%	0.0%			6.9%					6.9%	
	11～12時間未満	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%	
	12～13時間未満	③10.0%	②11.1%			③10.3%					10.3%	
	13～14時間未満	0.0%	②11.1%			3.4%					3.4%	
	14～15時間未満	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%	
	無回答	②15.0%	②11.1%			②13.8%					13.8%	
	平均値	5.62	4.94			5.40					5.40	
	度数	17	8			25					25	
標準偏差	4.999	4.931			4.884					4.884		
最小値	1	1			1					1		
最大値	14	13			14					14		
希望利用時間帯	開始時間	6時台	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%
		7時台	0.0%	③11.1%			3.4%					3.4%
		8時台	②25.0%	③11.1%			②20.7%					20.7%
		9時台	③15.0%	0.0%			④10.3%					10.3%
		13時台	0.0%	③11.1%			3.4%					3.4%
		15時台	0.0%	③11.1%			3.4%					3.4%
		16時台	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%
		17時台	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%
		18時台	①30.0%	①22.2%			①27.6%					27.6%
		19時台	0.0%	①22.2%			6.9%					6.9%
	無回答	③15.0%	③11.1%			③13.8%					13.8%	
	終了時間	8時台	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%
		13時台	5.0%	0.0%			3.4%					3.4%
		18時台	②15.0%	②22.2%			③17.2%					17.2%
		19時台	①45.0%	②22.2%			①37.9%					37.9%
		20時台	②15.0%	①33.3%			②20.7%					20.7%
		21時台	0.0%	④11.1%			3.4%					3.4%
		無回答	②15.0%	④11.1%			④13.8%					13.8%
		総計		20	9		29					29

9) 「9. ベビーシッターによる保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-9 参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(33.3%)・『1～2日未満』(23.8%)・『2～3日未満』(14.3%)などの順で、最大5日、平均1.81日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(33.3%)・『3～4時間未満』(28.6%)

などの順で、最大11時間、平均4.89時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(33.3%)・『9時台』(19.0%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(33.3%)・『18時台』『19時台』(各14.3%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(28.6%)・『1日未満』『1～2日未満』『2～3日未満』『3～4日未満』(各14.3%)などの順で、最大5日、平均2.06日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『3～4時間未満』(35.7%)・『無回答』(28.6%)などの順で、最大10時間、平均4.25時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(28.6%)・『9時台』(21.4%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(28.6%)・『13時台』『18時台』『19時台』(各14.3%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』『無回答』(各42.9%)・『2～3日未満』(14.3%)などの順で、最大2日、平均1.25日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(42.9%)・『6～7時間未満』(28.6%)などの順で、最大11時間、平均6.50時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(42.9%)・『9時台』『12時台』『13時台』『14時台』(各14.3%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(42.9%)・『16時台』『18時台』『19時台』『20時台』(各14.3%)の順であった。

表Ⅱ-23-9 「9. ベビーシッターによる保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1日未満	②14.3%	0.0%			9.5%					9.5%	
	1～2日未満	②14.3%	①42.9%			②23.8%					23.8%	
	2～3日未満	②14.3%	③14.3%			③14.3%					14.3%	
	3～4日未満	②14.3%	0.0%			9.5%					9.5%	
	5～6日未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	不定期・必要時	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	無回答	①28.6%	①42.9%			①33.3%					33.3%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	2.06	1.25			1.81					1.81	
	度数	9	4			13					13	
	標準偏差	1.488	0.500			1.300					1.300	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最小値	1	1			1					1		
最大値	5	2			5					5		
希望利用時間数/日	1～2時間未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	2～3時間未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	3～4時間未満	①35.7%	③14.3%			②28.6%					28.6%	
	5～6時間未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	6～7時間未満	0.0%	②28.6%			9.5%					9.5%	
	9～10時間未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	10～11時間未満	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%	
	11～12時間未満	0.0%	14.3%			4.8%					4.8%	
	無回答	②28.6%	①42.9%			①33.3%					33.3%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	4.25	6.50			4.89					4.89	
度数	10	4			14					14		
標準偏差	2.956	3.317			3.114					3.114		
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最小値	1	3			1					1		
最大値	10	11			11					11		
希望利用時間帯	開始時間	8時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		9時台	②21.4%	②14.3%			②19.0%					19.0%
		10時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		11時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		12時台	0.0%	②14.3%			4.8%					4.8%
		13時台	0.0%	②14.3%			4.8%					4.8%
		14時台	0.0%	②14.3%			4.8%					4.8%
		16時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		17時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		18時台	③14.3%	0.0%			9.5%					9.5%
	無回答	①28.6%	①42.9%			①33.3%					33.3%	
	終了時間	12時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		13時台	②14.3%	0.0%			9.5%					9.5%
		15時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		16時台	0.0%	②14.3%			4.8%					4.8%
		18時台	②14.3%	②14.3%			②14.3%					14.3%
		19時台	②14.3%	②14.3%			②14.3%					14.3%
		20時台	7.1%	②14.3%			9.5%					9.5%
		21時台	7.1%	0.0%			4.8%					4.8%
		無回答	①28.6%	①42.9%			①33.3%					33.3%
				14	7		21					21

10) 「10. ファミリーサポートセンター会員による保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-10参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(33.3%)・『無回答』(27.8%)・『5～6日未満』(18.5%)などの順で、最大5日、平均2.25日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(25.9%)・『3～4時間未満』(22.2%)・『1～2時間未満』『4～5時間未満』(各13.0%)などの順で、最大12時間、平均4.00時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(29.6%)・『9時台』(22.2%)などで、「終了時間」は、『無回答』(29.6%)・『18時台』(18.5%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(34.5%)・『無回答』(31.0%)・『2～3日未満』(13.8%)などの順で、最大5日、平均1.90日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(31.0%)

0%)・『3～4時間未満』(27.6%)・『1～2時間未満』『4～5時間未満』『5～6時間未満』(各10.3%)などの順で、最大10時間、平均4.00時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(31.0%)・『9時台』(27.6%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(31.0%)・『17時台』(13.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(32.0%)・『5～6日未満』(28.0%)・『無回答』(24.0%)などの順で、最大5日、平均2.61日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(20.0%)・『1～2時間未満』『3～4時間未満』『4～5時間未満』(各16.0%)などの順で、最大12時間、平均4.00時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(28.0%)・『9時台』(16.0%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』『18時台』(各28.0%)などの順であった。

表Ⅱ-23-10 「10. ファミリーサポートセンター会員による保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
希望利用日数/週	0日	3.4%	0.0%			1.9%					1.9%
	1日未満	3.4%	4.0%			3.7%					3.7%
	1～2日未満	①34.5%	①32.0%			①33.3%					33.3%
	2～3日未満	③13.8%	④12.0%			④13.0%					13.0%
	3～4日未満	3.4%	0.0%			1.9%					1.9%
	5～6日未満	④10.3%	②28.0%			③18.5%					18.5%
	無回答	②31.0%	③24.0%			②27.8%					27.8%
	平均値	1.90	2.61			2.25					2.25
	度数	20	19			39					39
	標準偏差	1.483	1.926			1.728					1.728
	最小値	0	0			0					0
最大値	5	5			5					5	
希望利用時間数/日	1～2時間未満	③10.3%	②16.0%			③13.0%					13.0%
	2～3時間未満	0.0%	8.0%			3.7%					3.7%
	3～4時間未満	②27.6%	②16.0%			②22.2%					22.2%
	4～5時間未満	③10.3%	②16.0%			③13.0%					13.0%
	5～6時間未満	③10.3%	⑤12.0%			⑤11.1%					11.1%
	6～7時間未満	3.4%	0.0%			1.9%					1.9%
	8～9時間未満	0.0%	4.0%			1.9%					1.9%
	9～10時間未満	3.4%	4.0%			3.7%					3.7%
	10～11時間未満	3.4%	0.0%			1.9%					1.9%
	12～13時間未満	0.0%	4.0%			1.9%					1.9%
	無回答	①31.0%	①20.0%			①25.9%					25.9%
平均値	4.00	4.00			4.00					4.00	
度数	20	20			40					40	
標準偏差	2.323	2.865			2.575					2.575	
最小値	1	1			1					1	
最大値	10	12			12					12	
希望利用時間帯	開始時間	7時台	0.0%	8.0%			3.7%				3.7%
		8時台	3.4%	4.0%			3.7%				3.7%
		9時台	②27.6%	②16.0%			②22.2%				22.2%
		10時台	6.9%	4.0%			5.6%				5.6%
		11時台	3.4%	0.0%			1.9%				1.9%
		12時台	3.4%	0.0%			1.9%				1.9%
		13時台	3.4%	③12.0%			7.4%				7.4%
		14時台	6.9%	③12.0%			9.3%				9.3%
		15時台	0.0%	8.0%			3.7%				3.7%
		16時台	3.4%	0.0%			1.9%				1.9%
	17時台	3.4%	0.0%			1.9%				1.9%	
	18時台	6.9%	4.0%			5.6%				5.6%	
	19時台	0.0%	4.0%			1.9%				1.9%	
	無回答	①31.0%	①28.0%			①29.6%					29.6%
	終了時間	8時台	0.0%	4.0%			1.9%				1.9%
		10時台	0.0%	4.0%			1.9%				1.9%
		12時台	6.9%	4.0%			5.6%				5.6%
		13時台	③10.3%	4.0%			7.4%				7.4%
		14時台	3.4%	4.0%			3.7%				3.7%
		15時台	6.9%	0.0%			3.7%				3.7%
16時台		6.9%	8.0%			7.4%				7.4%	
17時台		②13.8%	4.0%			9.3%				9.3%	
18時台		③10.3%	①28.0%			②18.5%				18.5%	
19時台		3.4%	8.0%			5.6%				5.6%	
20時台	3.4%	4.0%			3.7%				3.7%		
21時台	3.4%	0.0%			1.9%				1.9%		
無回答	①31.0%	①28.0%			①29.6%					29.6%	
総計		29	25			54					54

11) 「11. 認可保育園での一時保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-11参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(36.7%)・『無回答』(30.0%)・『2～3日未満』(13.3%)などの順で、最大5日、平均2.05日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』『9～10時間未満』『無回答』(各23.3%)などの順で、最大12時間、平均7.24時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(53.3%)・『無回答』

(23.3%)などの順であり「終了時間」は、『17時台』(30.0%)・『無回答』(26.7%)・『18時台』(16.7%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』(38.9%)・『無回答』(27.8%)・『2～3日未満』(22.2%)などの順で、最大5日、平均1.81日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『8～9時間未満』(27.8%)・『9～10時間未満』『無回答』(各22.2%)などの順で、最大12時間、平均7.46時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(61.1%)・『無回答』(22.2%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(33.3%)・『無回答』(22.2%)・『18時台』(16.7%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『1～2日未満』『無回答』(各33.3%)・『5～6日未満』(16.7%)などの順で、最大5日、平均2.50日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『4～5時間未満』『9～10時間未満無回答』『無回答』(各25.0%)などの順で、最大9時間、平均6.89時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(41.7%)・『無回答』(25.0%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(33.3%)・『17時台』(25.0%)・『18時台』(16.7%)などの順であった。

表Ⅱ-23-1 「11. 認可保育園での一時保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1～2日未満	①38.9%	①33.3%			①36.7%					36.7%	
	2～3日未満	③22.2%	0.0%			③13.3%					13.3%	
	3～4日未満	5.6%	8.3%			6.7%					6.7%	
	5～6日未満	5.6%	③16.7%			④10.0%					10.0%	
	不定期・必要時	0.0%	8.3%			3.3%					3.3%	
	無回答	②27.8%	①33.3%			②30.0%					30.0%	
	平均値	1.81	2.50			2.05					2.05	
	度数	13	7			20					20	
	標準偏差	1.146	1.848			1.423					1.423	
	最小値	1	1			1					1	
最大値	5	5			5					5		
希望利用時間数/日	2～3時間未満	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%	
	4～5時間未満	④11.1%	①25.0%			④16.7%					16.7%	
	6～7時間未満	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%	
	7～8時間未満	0.0%	8.3%			3.3%					3.3%	
	8～9時間未満	①27.8%	④16.7%			①23.3%					23.3%	
	9～10時間未満	②22.2%	①25.0%			①23.3%					23.3%	
	12～13時間未満	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%	
	無回答	②22.2%	①25.0%			①23.3%					23.3%	
	平均値	7.46	6.89			7.24					7.24	
	度数	14	9			23					23	
標準偏差	2.515	2.261			2.383					2.383		
最小値	3	4			3					3		
最大値	12	9			12					12		
希望利用時間帯	開始時間	7時台	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%
		8時台	5.6%	8.3%			6.7%					6.7%
		9時台	①61.1%	④14.7%			①53.3%					53.3%
		13時台	0.0%	③16.7%			6.7%					6.7%
		18時台	5.6%	8.3%			6.7%					6.7%
		無回答	②22.2%	②25.0%			②23.3%					23.3%
	終了時間	13時台	④11.1%	8.3%			④10.0%					10.0%
		15時台	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%
		16時台	0.0%	8.3%			3.3%					3.3%
		17時台	①33.3%	②25.0%			①30.0%					30.0%
		18時台	③16.7%	③16.7%			③16.7%					16.7%
		19時台	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%
		20時台	5.6%	0.0%			3.3%					3.3%
		21時台	0.0%	8.3%			3.3%					3.3%
無回答	②22.2%	①33.3%			②26.7%					26.7%		
総計		18	12			30					30	

12) 「12. 病後児保育」の希望利用時間(表Ⅱ-23-12参照)

(乳幼児保護者調査)

「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(78.2%)・『5～6日未満』(7.6%)などの順で、最大5日、平均2.96日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(76.5%)・『10～11時間未満』(8.4%)などの順で、最大13時間、平均8.98時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(76.5%)・『8時台』(10.9%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(76.5%)・『18時台』(10.1%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(75.9%)・『5～6日未満』(10.1%)などの順で、最大5日、平均3.24日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(73.4%)・『10～11時間未満』(10.1%)などの順で、最大12時間、平均9.12時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(73.4%)・『8時台』(13.9%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(73.4%)・『18時台』(12.7%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「1週間あたりの希望日数」は、『無回答』(82.5%)・『1～2日未満』(10.0%)などの順で、最大5日、平均1.90日であった。「1日あたりの希望時間数」は、『無回答』(82.5%)・『8～9時間未満』『10～11時間未満』(各5.0%)などの順で、最大13時間、平均8.57時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『無回答』(82.5%)・『9時台』(7.5%)などの順で、「終了時間」は、『無回答』(82.5%)・『16時台』『17時台』『18時台』(各5.0%)などの順であった。

表Ⅱ-23-12 「12. 病後児保育」の希望利用時間

		乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
希望利用日数/週	1日未満	3.8%	0.0%			2.5%					2.5%	
	1~2日未満	1.3%	②10.0%			4.2%					4.2%	
	2~3日未満	5.1%	0.0%			3.4%					3.4%	
	3~4日未満	2.5%	0.0%			1.7%					1.7%	
	4~5日未満	1.3%	0.0%			0.8%					0.8%	
	5~6日未満	②10.1%	2.5%			7.6%					7.6%	
	不定期・必要時	0.0%	5.0%			1.7%					1.7%	
	無回答	①75.9%	①82.5%			①78.2%					78.2%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
	平均値	3.24	1.90			2.96					2.96	
	度数	19	5			24					24	
標準偏差	1.782	1.746			1.823					1.823		
最小値	1	1			1					1		
最大値	5	5			5					5		
希望利用時間数/日	3~4時間未満	1.3%	0.0%			0.8%					0.8%	
	4~5時間未満	0.0%	2.5%			0.8%					0.8%	
	7~8時間未満	0.0%	2.5%			0.8%					0.8%	
	8~9時間未満	8.9%	5.0%			7.6%					7.6%	
	9~10時間未満	2.5%	0.0%			1.7%					1.7%	
	10~11時間未満	②10.1%	5.0%			8.4%					8.4%	
	11~12時間未満	2.5%	0.0%			1.7%					1.7%	
	12~13時間未満	1.3%	0.0%			0.8%					0.8%	
	13~14時間未満	0.0%	2.5%			0.8%					0.8%	
	無回答	①73.4%	①82.5%			①76.5%					76.5%	
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
平均値	9.12	8.57			8.98					8.98		
度数	21	7			28					28		
標準偏差	1.843	2.820			2.084					2.084		
最小値	3	4			3					3		
最大値	12	13			13					13		
希望利用時間帯	開始時間	7時台	1.3%	2.5%			1.7%				1.7%	
		8時台	②13.9%	5.0%			②10.9%				10.9%	
		9時台	③10.1%	7.5%			9.2%				9.2%	
		14時台	1.3%	2.5%			1.7%				1.7%	
		無回答	①73.4%	①82.5%			①76.5%					76.5%
	終了時間	16時台	1.3%	5.0%			2.5%				2.5%	
		17時台	8.9%	5.0%			7.6%				7.6%	
		18時台	②12.7%	5.0%			②10.1%				10.1%	
		19時台	3.8%	0.0%			2.5%				2.5%	
		20時台	0.0%	2.5%			0.8%				0.8%	
		無回答	①73.4%	①82.5%			①76.5%					76.5%
		総計		79	40		119					119

④土曜日と日曜日・祝日の保育サービスの利用希望(問12)

「土曜日と日曜日・祝日の保育サービスの利用希望」では、「利用希望の程度」について3選択肢で尋ね、利用希望がある回答者に対しては、「希望利用時間帯：開始時間」「希望利用時間帯：終了時間」を尋ねた。

1)「土曜日」の保育サービスの利用希望(表Ⅱ-24-1参照)

「土曜日の保育サービスの利用希望」の「利用希望の程度」について尋ね、利用希望がある回答者に対しては、「希望利用時間帯：開始時間」「希望利用時間帯：終了時間」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「土曜日」の保育サービスの利用希望は、『ほぼ毎週利用したい』(6.6%)・『月に1~2回は利用したい』(26.1%)

表Ⅱ-24-1 【土曜日】の保育サービスなどの利用希望

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
利用希望の有無	ほぼ毎週利用したい	6.5%	6.5%	100.0%	0.0%	6.6%					6.6%	
	月に1~2回は利用したい	28.4%	21.8%	%	0.0%	26.1%					26.1%	
	利用希望はない	①61.0%	①66.3%	0.0%	83.3%	②72.7%					62.7%	
	無回答	4.2%	5.0%	0.0%	16.7%	4.6%					4.6%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
希望利用時間帯	開始時間	7時台	4.1%	10.7%	0.0%		5.9%				5.9%	
		8時台	②24.6%	②24.0%	0.0%		②24.4%				24.4%	
		9時台	①42.6%	①42.7%	100.0%		①42.8%				42.8%	
		10時台	③16.4%	③10.7%	0.0%		③14.8%				14.8%	
		11時台	0.5%	0.0%	0.0%		0.4%				0.4%	
		12時台	2.6%	1.3%	0.0%		2.2%				2.2%	
		13時台	2.1%	1.3%	0.0%		1.8%				1.8%	
		14時台	1.0%	1.3%	0.0%		1.1%				1.1%	
		16時台	1.0%	0.0%	0.0%		0.7%				0.7%	
		21時台	0.5%	0.0%	0.0%		0.4%				0.4%	
		無回答	4.6%	8.0%	0.0%		5.5%				5.5%	
		終了時間	11時台	0.0%	1.3%	0.0%		0.4%				0.4%
			12時台	4.6%	0.0%	0.0%		3.3%				3.3%
			13時台	2.6%	6.7%	0.0%		3.7%				3.7%
	14時台		6.2%	9.3%	0.0%		7.0%				7.0%	
	15時台		③13.3%	8.0%	0.0%		③11.8%				11.8%	
	16時台		9.7%	②14.7%	0.0%		④11.1%				11.1%	
	17時台		①29.2%	①29.3%	100.0%		①29.5%				29.5%	
	18時台		②21.0%	③12.0%	0.0%		②18.5%				18.5%	
	19時台		4.1%	9.3%	0.0%		5.5%				5.5%	
	20時台		2.1%	1.3%	0.0%		1.8%				1.8%	
	21時台		1.5%	0.0%	0.0%		1.1%				1.1%	
	22時台		0.5%	0.0%	0.0%		0.4%				0.4%	
	23時台		0.5%	0.0%	0.0%		0.4%				0.4%	
	24時台		0.5%	0.0%	0.0%		0.4%				0.4%	
	無回答		4.1%	8.0%	0.0%		5.2%				5.2%	
		総数	195	75	1		271				271	

1%)・『利用希望はない』(62.7%)・『無回答』(4.6%)であった。利用を希望している271人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(42.8%)・『8時台』(24.4%)・『10時台』(14.8%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(29.5%)・『18時台』(18.5%)・『15時台』(11.8%)・『16時台』(11.1%)などの順であった。

「3歳児未満」では、利用を希望している195人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(42.6%)・『8時台』(24.6%)・『10時台』(16.4%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(29.2%)・『18時台』(21.0%)・『15時台』(13.3%)などの順であった。

「3歳児以上」では、利用を希望している75人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(42.7%)・『8時台』(24.0%)・『10時台』(10.7%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(29.3%)・『16時台』(14.7%)・『18時台』(12.0%)などの順であった。

2) 「日曜日・祝日」の保育サービスの利用希望(表Ⅱ-24-2参照)

「日曜日・祝日の保育サービスの利用希望」の「利用希望の程度」について尋ね、利用希望がある回答者に対しては、「希望利用時間帯：開始時間」「希望利用時間帯：終了時間」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「日曜日・祝日」の保育サービスの利用希望は、『ほぼ毎週利用したい』(1.9%)・『月に1～2回は利用したい』(17.6%)・『利用希望はない』(72.9%)であった。利用を希望している162人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(46.3%)・『8時台』(21.0%)・『10時台』(14.2%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(30.2%)・『18時台』(22.8%)・『15時台』(12.3%)などの順であった。

「3歳児未満」では、利用を希望している126人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(46.0%)・『8時台』(20.6%)・『10時台』(15.1%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(27.8%)・『18時台』(24.6%)・『15時台』(14.3%)などの順であった。

「3歳児以上」では、利用を希望している35人のうち、「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『9時台』(45.7%)・『8時台』(22.9%)・『10時台』(11.4%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(37.1%)・『18時台』(17.1%)・『19時台』(11.4%)などの順であった。

表Ⅱ-24-2 【日曜日・祝日】の保育サービスなどの利用希望

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
利用希望の有無	ほぼ毎週利用したい	2.3%	0.8%	100.0%	0.0%	1.9%					1.9%	
	月に1～2回は利用したい	20.3%	12.3%	%	0.0%	17.6%					17.6%	
	利用希望はない	70.9%	77.4%	0.0%	83.3%	72.9%					72.9%	
	利用したい	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%					0.1%	
	無回答	6.5%	9.2%	0.0%	16.7%	7.4%					7.4%	
	総数	556	261	1	6	824					824	
希望利用時間帯	開始時間	7時台	4.0%	8.6%	0.0%		4.9%				4.9%	
		8時台	②20.6%	②22.9%	0.0%		②21.0%				21.0%	
		9時台	①46.0%	①45.7%	100.0%		①46.3%				46.3%	
		10時台	③15.1%	③11.4%	0.0%		③14.2%				14.2%	
		11時台	0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%	
		12時台	2.4%	0.0%	0.0%		1.9%				1.9%	
		13時台	0.8%	5.7%	0.0%		1.9%				1.9%	
		14時台	2.4%	0.0%	0.0%		1.9%				1.9%	
		19時台	0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%	
		21時台	0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%	
		無回答	6.3%	5.7%	0.0%		6.2%				6.2%	
		終了時間	12時台	2.4%	2.9%	0.0%		2.5%				2.5%
			13時台	0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%
			14時台	4.0%	5.7%	0.0%		4.3%				4.3%
	15時台		③14.3%	5.7%	0.0%		③12.3%				12.3%	
	16時台		9.5%	8.6%	0.0%		9.3%				9.3%	
	17時台		①27.8%	①37.1%	100.0%		①30.2%				30.2%	
	18時台		②24.6%	②17.1%	0.0%		②22.8%				22.8%	
	19時台		4.0%	③11.4%	0.0%		5.6%				5.6%	
	20時台		4.0%	5.7%	0.0%		4.3%				4.3%	
	21時台		1.6%	0.0%	0.0%		1.2%				1.2%	
	23時台		0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%	
	24時台		0.8%	0.0%	0.0%		0.6%				0.6%	
	無回答		5.6%	5.7%	0.0%		5.6%				5.6%	
		総数	126	35	1		162				162	

⑤利用したい保育サービス(問13)(表Ⅱ-25参照)

もし、あれば「利用したい保育サービス」6項目について、3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

1) 「病児保育」

(乳幼児保護者調査)

「病児保育」では、利用『したくない』(14.7%)よりも、利用『したい』(55.0%)方が多く、『わからない』が21.2%、『無回答』が9.1%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(12.4%)よりも、利用『したい』(57.6%)方が多く、『わからない』が2

1.6%、『無回答』が8.5%であった。

「3歳児以上」では、利用『したくない』(19.2%)よりも、利用『したい』(49.8%)方が多く、『わからない』が20.7%、『無回答』が10.3%であった。

2) 「幼稚園での長期休暇(夏休みなど)中の保育」

(乳幼児保護者調査)

「幼稚園での長期休暇(夏休みなど)中の保育」では、利用『したくない』(18.2%)よりも、利用『したい』(46.8%)方が多く、『わからない』が20.6%、『無回答』が14.3%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(17.4%)よりも、利用『したい』(46.8%)方が多く、また、『わからない』が23.0%、『無回答』が12.8%であった。

「3歳児以上」では、利用『したくない』(19.2%)よりも、利用『したい』(47.5%)方が多く、また、『わからない』が15.7%、『無回答』が17.6%であった。

3) 「幼稚園での早朝(9時以前)の保育」

(乳幼児保護者調査)

「幼稚園での早朝(9時以前)の保育」では、利用『したくない』(29.1%)と、利用『したい』(27.5%)とがほぼ同じで、『わからない』が26.7%、『無回答』が16.6%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(27.5%)と、利用『したい』(28.8%)とがほぼ同じで、『わからない』が29.1%、『無回答』が14.6%であった。

「3歳児以上」では、利用『したくない』(32.2%)と、利用『したい』(25.7%)とがほぼ同じで、『わからない』が21.1%、『無回答』が21.1%であった。

4) 「幼稚園での夕方(18時頃まで)の保育」

(乳幼児保護者調査)

「幼稚園での夕方(18時頃まで)の保育」では、利用『したくない』(20.3%)よりも、利用『したい』(45.3%)方が多く、『わからない』が20.8%、『無回答』が13.7%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(19.1%)よりも、利用『したい』(46.6%)方が多く、『わからない』が22.5%、『無回答』が11.9%であった。

「3歳児以上」では、利用『したくない』(22.6%)よりも、利用『したい』(43.3%)方が多く、『わからない』が16.5%、『無回答』が17.6%であった。

5) 「ショートステイ」

(乳幼児保護者調査)

「ショートステイ」では、利用『したくない』(31.3%)と、利用『したい』(31.6%)とがほぼ同じで、『わからない』が23.9%、『無回答』が13.2%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(29.0%)と、利用『したい』(34.9%)とがほぼ同じで、『わからない』が24.8%、『無回答』が11.3%であった。

「3歳児以上」では、利用『したい』(24.5%)よりも、利用『したくない』(36.0%)方が多く、また、『わからない』が22.2%、『無回答』が17.2%であった。

表Ⅱ-25 利用したい保育サービス

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①病児保育	したい	57.6%	49.8%	0.0%	50.0%	55.0%					55.0%
	したくない	12.4%	19.2%	100.0%	16.7%	14.7%					14.7%
	わからない	21.6%	20.7%	0.0%	16.7%	21.2%					21.2%
	無回答	8.5%	10.3%	0.0%	16.7%	9.1%					9.1%
②幼稚園での長期休暇(夏休みなど)中の保育	したい	46.8%	47.5%	0.0%	33.3%	46.8%					46.8%
	したくない	17.4%	19.2%	100.0%	33.3%	18.2%					18.2%
	わからない	23.0%	15.7%	0.0%	16.7%	20.6%					20.6%
	無回答	12.8%	17.6%	0.0%	16.7%	14.3%					14.3%
③幼稚園での早朝(9時以前)の保育	したい	28.8%	25.7%	0.0%	0.0%	27.5%					27.5%
	したくない	27.5%	32.2%	100.0%	33.3%	29.1%					29.1%
	わからない	29.1%	21.1%	0.0%	50.0%	26.7%					26.7%
	無回答	14.6%	21.1%	0.0%	16.7%	16.6%					16.6%
④幼稚園での夕方(18時頃まで)の保育	したい	46.6%	43.3%	0.0%	16.7%	45.3%					45.3%
	したくない	19.1%	22.6%	100.0%	16.7%	20.3%					20.3%
	わからない	22.5%	16.5%	0.0%	50.0%	20.8%					20.8%
	無回答	11.9%	17.6%	0.0%	16.7%	13.7%					13.7%
⑤ショートステイ	したい	34.9%	24.5%	0.0%	33.3%	31.6%					31.6%
	したくない	29.0%	36.0%	100.0%	33.3%	31.3%					31.3%
	わからない	24.8%	22.2%	0.0%	16.7%	23.9%					23.9%
	無回答	11.3%	17.2%	0.0%	16.7%	13.2%					13.2%
⑥トワイライトステイ	したい	35.4%	24.1%	0.0%	16.7%	31.7%					31.7%
	したくない	32.2%	40.6%	100.0%	33.3%	35.0%					35.0%
	わからない	22.7%	18.8%	0.0%	33.3%	21.5%					21.5%
	無回答	9.7%	16.5%	0.0%	16.7%	11.9%					11.9%
総数		556	261	1	6	824					824

6) 「トワイライトステイ」

(乳幼児保護者調査)

「トワイライトステイ」では、利用『したくない』(35.0%)と、利用『したい』(31.7%)とがほぼ同じで、『わからない』が21.5%、『無回答』が11.9%であった。

「3歳児未満」では、利用『したくない』(32.2%)と、利用『したい』(35.4%)とがほぼ同じで、『わからない』が22.7%、『無回答』が9.7%であった。

「3歳児以上」では、利用『したい』(24.1%)よりも、利用『したくない』(40.6%)方が多く、『わからない』が18.8%、『無回答』が16.5%であった。

以上のことから、保育サービスを利用している保護者は、自分が利用している保育サービス以外では、「病後児保育」が多いが、「特になし」も多い。また、土曜日および日曜日・祝日の保育サービスを利用希望している保護者は3～4割おり、平日の時間帯と同じように利用したいという希望がある。もし、あれば利用したい保育サービスのうち、「ショートステイ」「トワイライトステイ」では「3歳児以上」よりも「3歳児未満」の方が利用したい保護者が多く、それ以外では、年齢による差はなかった。

5. 子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用について

保育サービスを利用している回答者に、「子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況」について尋ねた。さらに、日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある回答者に、「子どもが病気・ケガの時の対応」について尋ねた。また、対応の『1. 父親が仕事を休んだ』『2. 母親が仕事を休んだ』『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』のどれかの回答者に、「保育施設に預ける希望」について尋ねた。

(1)子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況(問14) [問9-1] (表Ⅱ-26参照)

保育サービスを利用している回答者に、「子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況」の有無について、「乳幼児保護者調査」では「病気・ケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったか(問14)」、「就学児保護者調査」では「病気・ケガで子どもが学校を休んだか [問9-1]」として尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

保育サービスを利用している388人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『いいえ』(29.4%)と回答した者より、『はい』(67.5%)と回答した者の方が多く、『無回答』が3.1%であった。

「3歳児未満」では、保育サービスを利用している185人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『いいえ』(27.0%)と回答した者より、『はい』(70.3%)と回答した者の方が多く、『無回答』が2.7%であった。

「3歳児以上」では、保育サービスを利用している202人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『いいえ』(31.2%)と回答した者より、『はい』(65.3%)と回答した者の方が多く、『無回答』が3.5%であった。

〔就学児保護者調査〕

保育サービスを利用している120人のうち、病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがあるに『いいえ』(45.0%)と回答した者と、『はい』(52.5%)と回答した者とがほぼ同じで、『無回答』が2.5%であった。

表Ⅱ-26 子どもが病気・ケガの時の保育サービスの利用状況

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
はい	70.3%	65.3%	0.0%		67.5%	50.4%	75.0%	100.0%	52.5%	64.0%
いいえ	27.0%	31.2%	100.0%		29.4%	46.9%	25.0%	0.0%	45.0%	33.1%
無回答	2.7%	3.5%	0.0%		3.1%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	3.0%
総数	185	202	1		388	113	4	3	120	508

以上のことから、子どもの病気やケガで利用している保育サービスが利用できなかったことがある保護者は5割以上おり、年齢を経るに従って減少する傾向がある。

(2)子どもが病気・ケガの時の対応(複数回答)(問14-1) [問9-2]

日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある回答者に対して、「子どもが病気・ケガの時の対応」の9項目について複数回答で尋ねた。さらに、対応をしたと回答した者に対して、その「日数」についても尋ねた。

①子どもが病気・ケガの時の対応(表Ⅱ-27参照)

日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある回答者に対して、「子どもが病気・ケガの時の対応」の9項目について複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある385人のうち、対応の仕方は、『2. 母親が仕事を休んだ』(71.4%)・『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』(35.9%)・『1. 父親が仕事を休んだ』(33.6%)・『4. 就労していない保護者が保育した』(19.1%)などの順であった。

「3歳児未満」では、日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある182人のうち、対応の仕方は、『2. 母親が仕事を休んだ』(88.5%)・『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』(46.9%)・『1. 父親が仕事を休んだ』(42.3%)などの順であった。

表Ⅱ-27 子どもが病気・ケガの時の対応(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 父親が仕事を休んだ	③42.3%	③25.0%			③33.6%	33.3%	66.7%	0.0%	③33.3%	24.3%
2. 母親が仕事を休んだ	①88.5%	①54.5%			①71.4%	84.2%	100.0%	100.0%	①85.7%	53.8%
3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした	②46.9%	③25.0%			②35.9%	35.1%	66.7%	0.0%	②34.9%	25.9%
4. 就労していない保護者が保育した	3.8%	②34.1%			④19.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%
5. 病後児保育を利用した	6.2%	9.8%			8.0%	10.5%	0.0%	0.0%	9.5%	6.0%
6. ベビーシッターをお願いした	0.0%	0.5%			0.3%	1.8%	33.3%	0.0%	3.2%	0.7%
7. ファミリーサポートセンターをお願いした	0.0%	0.0%			0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	0.2%
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	0.0%	2.1%			1.1%	19.3%	0.0%	0.0%	④17.5%	3.3%
9. その他	1.6%	1.5%			1.6%	5.3%	0.0%	0.0%	4.8%	2.0%
無回答	0.0%	1.0%			0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
総数	182	202			385	57	3	3	63	448

「3歳児以上」では、日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある202人のうち、対応の仕方は、『2. 母親が仕事を休んだ』(54.5%)・『4. 就労していない保護者が保育した』(34.1%)・『2. 父親が仕事を休んだ』『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』(各25.0%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことがある63人のうち、対応の仕方は、『1. 母親が仕事を休んだ』(85.7%)・『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』(34.9%)・『2. 父親が仕事を休んだ』(33.3%)・『8. 仕方なく子どもだけで留守番させた』(17.5%)などの順であった。

②対応した日数

対応をしたと回答した者に対して、対応した「日数」について尋ねた結果、以下の通りであった。

1) 「1. 父親が仕事を休んだ」日数(表Ⅱ-27-1参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「1. 父親が仕事を休んだ」88人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』(31.8%)・『2～3日未満』(21.6%)・『5～6日未満』『無回答』(各12.5%)・『3～4日未満』(11.4%)などの順で、最大14日、平均2.94日であった。

「3歳児未満」では、「1. 父親が仕事を休んだ」55人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』(30.9%)・『2～3日未満』(21.8%)・『無回答』(16.4%)・『5～6日未満』(12.7%)などの順で、最大10日、平均3.03日であった。

「3歳児以上」では、「1. 父親が仕事を休んだ」33人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』(33.3%)・『2～3日未満』(21.2%)・『3～4日未満』(18.2%)・『5～6日未満』(12.1%)などの順で、最大14日、平均2.81日であった。

〔就学児保護者調査〕

「1. 父親が仕事を休んだ」21人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』(61.9%)・『3～4日未満』(19.0%)などの順で、最大10日、平均2.10日であった。

表Ⅱ-27-1 「1. 父親が仕事を休んだ」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	①30.9%	①33.3%			①31.8%	63.2%	50.0%	—	①61.9%	37.6%
2～3日未満	②21.8%	②21.2%			②21.6%	5.3%	0.0%	—	—	18.3%
3～4日未満	7.3%	③18.2%			⑤11.4%	21.1%	0.0%	—	②19.0%	12.8%
4～5日未満	0.0%	3.0%			1.1%	0.0%	0.0%	—	—	0.9%
5～6日未満	④12.7%	④12.1%			③12.5%	5.3%	0.0%	—	4.8%	11.0%
6～7日未満	0.0%	3.0%			1.1%	0.0%	0.0%	—	—	0.9%
7～8日未満	5.5%	0.0%			3.4%	0.0%	0.0%	—	—	2.8%
10～11日未満	5.5%	0.0%			3.4%	5.3%	0.0%	—	—	4.8%
11日～19日	0.0%	3.0%			1.1%	0.0%	0.0%	—	—	0.9%
無回答	③16.4%	6.1%			③12.5%	0.0%	50.0%	—	4.8%	11.0%
総計	55	33			88	19	2	0	21	109
平均値	3.03	2.81			2.94	2.16	1.00	—	2.10	2.77
度数	46	31			77	19	1	—	20	97
標準偏差	2.587	2.562			2.562	2.218	—	—	2.174	2.500
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0
最大値	10.0	14.0			14.0	10.0	1.0	—	10.0	14.0

2) 「2. 母親が仕事を休んだ」日数(表Ⅱ-27-2参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「2. 母親が仕事を休んだ」187人のうち、対応した「日数」は、『3～4日未満』(15.5%)・『2～3日未満』(14.4%)・『無回答』(13.9%)・『10～11日未満』(12.3%)・『5～6日未満』(11.8%)・『1～2日未満』(11.2%)などの順で、最大50日、平均6.20日であった。

「3歳児未満」では、「2. 母親が仕事を休んだ」115人のうち、対応した「日数」は、『2～3日未満』(16.5%)・『3～4日未満』(15.7%)・『無回答』(13.0%)・『10～11日未満』(12.2%)などの順で、最大50日、平均7.15日であった。

「3歳児以上」では、「2. 母親が仕事を休んだ」72人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』『5～6日未満』

表Ⅱ-27-2 「2. 母親が仕事を休んだ」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1日未満	0.0%	0.0%			0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	1.9%	0.4%
1～2日未満	7.8%	①16.7%			⑥11.2%	16.7%	33.3%	0.0%	②16.7%	12.4%
2～3日未満	①16.5%	⑥11.1%			②14.4%	22.9%	33.3%	66.7%	①25.9%	17.0%
3～4日未満	②15.7%	③15.3%			①15.5%	12.5%	0.0%	33.3%	③13.0%	14.9%
4～5日未満	3.5%	5.6%			4.3%	6.3%	0.0%	0.0%	5.6%	4.6%
5～6日未満	8.7%	①16.7%			⑤11.8%	14.6%	0.0%	0.0%	③13.0%	12.0%
6～7日未満	1.7%	0.0%			1.1%	2.1%	0.0%	0.0%	1.9%	1.2%
7～8日未満	8.7%	4.2%			7.0%	6.3%	0.0%	0.0%	5.6%	6.6%
8～9日未満	0.9%	0.0%			0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
10～11日未満	④12.2%	⑤12.5%			④12.3%	6.3%	0.0%	0.0%	5.6%	10.8%
11日～19日	4.3%	1.4%			3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%
20日～29日	1.7%	1.4%			1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
30日以上	5.2%	0.0%			3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%
無回答	③13.0%	③15.3%			③13.9%	10.4%	33.3%	0.0%	⑤11.1%	13.3%
総計	115	72			187	48	3	3	54	241
平均値	7.15	4.66			6.20	3.55	1.50	2.33	3.39	5.56
度数	100	61			161	43	2	3	48	209
標準偏差	8.072	3.863			6.883	2.542	0.707	0.577	2.459	6.263
最小値	1.0	1.0			1.0	0.5	1.0	2.0	0.5	0.5
最大値	50.0	21.0			50.0	10.0	2.0	3.0	10.0	50.0

6日未満』(各16.7%)・『3～4日未満』『無回答』(各15.3%)・『10～11日未満』(12.5%)・『2～3日未満』(11.1%)などの順で、最大21日、平均4.66日であった。

〔就学児保護者調査〕

「2. 母親が仕事を休んだ」54人のうち、対応した「日数」は、『2～3日未満』(25.9%)・『1～2日未満』(16.7%)・『3～4日未満』『5～6日未満』(各13.0%)・『無回答』(11.1%)などの順で、最大10日、平均3.39日であった。

3) 「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」日数(表Ⅱ-27-3参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」94人のうち、対応した「日数」は、『10～11日未満』(18.1%)・『1～2日未満』『無回答』(各14.9%)・『2～3日未満』『5～6日未満』(各11.7%)などの順で、最大42日、平均6.62日であった。

「3歳児未満」では、「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」61人のうち、対応した「日数」は、『無回答』が18.0%・『10～11日未満』(16.4%)・『1～2日未満』(13.1%)などの順で、最大24日、平均6.71日であった。

「3歳児以上」では、「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」33人のうち、対応した「日数」は、『10～11日未満』(21.2%)・『1～2日未満』(18.2%)・『2～3日未満』(15.2%)などの順で、最大42日、平均6.47日であった。

〔就学児保護者調査〕

「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」22人のうち、対応した「日数」は、『2～3日未満』(31.8%)・『1～2日未満』『3～4日未満』『10～11日未満』(各13.6%)などの順で、最大20日、平均4.55日であった。

表Ⅱ-27-3 「3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした」日数

	〔乳幼児保護者調査〕				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1～2日未満	③13.1%	②18.2%			②14.9%	15.0%	0.0%	—	②13.6%	14.7%
2～3日未満	9.8%	③15.2%			④11.7%	30.0%	50.0%	—	①31.8%	15.5%
3～4日未満	9.8%	6.1%			8.5%	15.0%	0.0%	—	②13.6%	9.5%
4～5日未満	3.3%	6.1%			4.3%	10.0%	0.0%	—	9.1%	5.2%
5～6日未満	9.8%	15.2%			④11.7%	0.0%	0.0%	—	0.0%	9.5%
6～7日未満	1.6%	0.0%			1.1%	0.0%	0.0%	—	0.0%	0.9%
7～8日未満	3.3%	3.0%			3.2%	5.0%	0.0%	—	4.5%	3.4%
8～9日未満	4.9%	0.0%			3.2%	0.0%	0.0%	—	0.0%	2.6%
10～11日未満	②16.4%	①21.2%			①18.1%	15.0%	0.0%	—	②13.6%	17.2%
11日～19日	3.3%	0.0%			2.1%	0.0%	0.0%	—	0.0%	1.7%
20日～29日	6.6%	3.0%			5.3%	5.0%	0.0%	—	4.5%	5.2%
30日以上	0.0%	3.0%			1.1%	0.0%	0.0%	—	0.0%	0.9%
無回答	①18.0%	9.1%			②14.9%	5.0%	50.0%	—	9.1%	13.8%
総計	61	33			94	20	2	0	22	116
平均値	6.71	6.47			6.62	4.68	2.00	—	4.55	6.21
度数	50	30			80	19	1	—	20	100
標準偏差	5.716	8.007			6.620	4.820	—	—	4.729	6.321
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0	2.0	—	1.0	1.0
最大値	24.0	42.0			42.0	20.0	2.0	—	20.0	42.0

4) 「4. 就労していない保護者が保育した」日数(表Ⅱ-27-4参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「4. 就労していない保護者が保育した」50人のうち、対応した「日数」は、『無回答』(22.0%)・『1～2日未満』(14.0%)・『5～6日未満』『10～11日未満』(10.0%)などの順で、最大50日、平均6.31日であった。

「3歳児未満」では、「4. 就労していない保護者が保育した」5人のうち、対応した「日数」は、『3～4日未満』『5～6日未満』(各40.0%)・『1日』(20.0%)の順で、最大5日、平均3.40日であった。

「3歳児以上」では、「4. 就労していない保護者が保育した」45人のうち、対応した「日数」は、『無回答』が24.4%・『1～2日未満』(13.3%)・『10～11日未満』(11.1%)などの順で、最大50日、平均6.74日であった。

〔就学児保護者調査〕

「4. 就労していない保護者が保育した」は、0人であった。

表Ⅱ-27-4 「4. 就労していない保護者が保育した」日数

	〔乳幼児保護者調査〕				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
0日	0.0%	2.2%			2.0%	—	—	—	—	2.0%
1～2日未満	③20.0%	②13.3%			②14.0%	—	—	—	—	14.0%
2～3日未満	0.0%	8.9%			8.0%	—	—	—	—	8.0%
3～4日未満	①40.0%	6.7%			10.0%	—	—	—	—	10.0%
4～5日未満	0.0%	6.7%			6.0%	—	—	—	—	6.0%
5～6日未満	①40.0%	6.7%			③10.0%	—	—	—	—	10.0%
6～7日未満	0.0%	4.4%			4.0%	—	—	—	—	4.0%
7～8日未満	0.0%	4.4%			4.0%	—	—	—	—	4.0%
8～9日未満	0.0%	2.2%			2.0%	—	—	—	—	2.0%
10～11日未満	0.0%	③11.1%			③10.0%	—	—	—	—	10.0%
11日～19日	0.0%	6.7%			6.0%	—	—	—	—	6.0%
30日以上	0.0%	2.2%			2.0%	—	—	—	—	2.0%
無回答	0.0%	①24.4%			①22.0%	—	—	—	—	22.0%
総計	5	45			50	0	0	0	0	50
平均値	3.40	6.74			6.31	—	—	—	—	6.31
度数	5	34			39	—	—	—	—	39
標準偏差	1.673	8.771			8.269	—	—	—	—	8.269
最小値	1.0	0.0			0.0	—	—	—	—	0.0
最大値	5.0	50.0			50.0	—	—	—	—	50.0

5) 「5. 病後児保育を利用した」日数(表Ⅱ-27-5参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「5. 病後児保育を利用した」21人のうち、対応した「日数」は、『3～4日未満』(23.8%)・『2～3日未満』(19.0%)・『10～11日未満』(14.3%)などの順で、最大36日、平均5.87日であった。

「3歳児未満」では、「5. 病後児保育を利用した」8人のうち、対応した「日数」は、『5～6日未満』『10～11日未満』(各25.0%)・『2日』『6～7日未満』『30日以上』『無回答』(各12.5%)の順で、最大36日、平均10.57日であった。

「3歳児以上」では、「5. 病後児保育を利用した」13人のうち、対応した「日数」は、『3～4日未満』(38.5%)・『2～3日未満』(23.1%)・『1～2日未満』(15.4%)などの順で、最大10日、平均3.13日であった。

〔就学児保護者調査〕

「5. 病後児保育を利用した」6人のうち、対応した「日数」は、『3～4日未満』『5～6日未満』(各33.3%)・『1日』『2～3日未満』(各16.7%)の順で、最大5日、平均3.17日であった。

表Ⅱ-27-5 「5. 病後児保育を利用した」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	0.0%	③15.4%			9.5%	16.7%	—	—	③16.7%	11.1%
2～3日未満	③12.5%	②23.1%			②19.0%	16.7%	—	—	③16.7%	18.5%
3～4日未満	0.0%	①38.5%			①23.8%	33.3%	—	—	①33.3%	25.9%
4～5日未満	0.0%	7.7%			4.8%	0.0%	—	—	0.0%	3.7%
5～6日未満	①25.0%	0.0%			9.5%	33.3%	—	—	①33.3%	14.8%
6～7日未満	③12.5%	0.0%			4.8%	0.0%	—	—	0.0%	3.7%
10～11日未満	①25.0%	7.7%			③14.3%	0.0%	—	—	0.0%	11.1%
30日以上	③12.5%	0.0%			4.8%	0.0%	—	—	0.0%	3.7%
無回答	③12.5%	7.7%			9.5%	0.0%	—	—	0.0%	7.4%
総計	8	13			21	6	0	0	6	27
平均値	10.57	3.13			5.87	3.17	—	—	3.17	5.22
度数	7	12			19	6	—	—	6	25
標準偏差	11.574	2.356			7.853	1.602	—	—	1.602	6.940
最小値	2.0	1.0			1.0	1.0	—	—	1.0	1.0
最大値	36.0	10.0			36.0	5.0	—	—	5.0	36.0

6) 「6. ベビーシッターをお願いした」日数(表Ⅱ-27-6参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「6. ベビーシッターをお願いした」1人のうち、対応した「日数」は、『1日』(100.0%)のみであった。

「3歳児未満」では、「6. ベビーシッターをお願いした」のは、0人であった。

「3歳児以上」では、「6. ベビーシッターをお願いした」1人のうち、対応した「日数」は、『1日』(100.0%)のみであった。

〔就学児保護者調査〕

「6. ベビーシッターをお願いした」2人のうち、対応した「日数」は、『1日』(100.0%)のみであった。

表Ⅱ-27-6 「6. ベビーシッターをお願いした」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	—	①100.0%			①100.0%	100.0%	100.0%	—	①100.0%	100.0%
総計	0	1			1	1	1	0	2	3
平均値	—	1.00			1.00	1.00	1.00	—	1.00	1.00
度数	—	1			1	1	1	—	2	3
標準偏差	—	—			—	—	—	—	0.000	0.000
合計	—	1.0			1.0	1.0	1.0	—	2.0	3.0
最小値	—	1.0			1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0
最大値	—	1.0			1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0

7) 「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」日数(表Ⅱ-27-7参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」のは、0人であった。

「3歳児未満」では、「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」は、0人であった。

「3歳児以上」では、「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」は、0人であった。

〔就学児保護者調査〕

「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」1人のうち、対応した「日数」は、『3日』(100.0%)のみであった。

表Ⅱ-27-7 「7. ファミリーサポートセンターをお願いした」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
3～4日未満	—	—			—	100.0%	—	—	①100.0%	100.0%
総計	0	0			0	1	0	0	1	1
平均値	—	—			—	3.00	—	—	3.00	3.00
度数	—	—			—	1	—	—	1	1
標準偏差	—	—			—	—	—	—	—	—
最小値	—	—			—	3.0	—	—	3.0	3.0
最大値	—	—			—	3.0	—	—	3.0	3.0

8) 「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」日数(表Ⅱ-27-8参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」4人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』『2日』(各50.0%)で、最大2日、平均1.50日であった。

「3歳児未満」では、「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」のは、0人であった。

「3歳児以上」では、「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」4人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』『2～3日未満』(各50.0%)で、最大2日、平均1.50日であった。

〔就学児保護者調査〕

「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」11人のうち、対応した「日数」は、『1～2日未満』(36.4%)・『2～3日未満』(27.3%)・『無回答』(18.2%)などの順で、最大5日、平均2.00日であった。

表Ⅱ-27-8 「8. 仕方なく子どもだけで留守番させた」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	—	①50.0%			①50.0%	36.4%	—	—	①36.4%	40.0%
2～3日未満	—	①50.0%			①50.0%	27.3%	—	—	②27.3%	33.3%
3～4日未満	—	0.0%			0.0%	9.1%	—	—	9.1%	6.7%
5～6日未満	—	0.0%			0.0%	9.1%	—	—	9.1%	6.7%
無回答	—	0.0%			0.0%	18.2%	—	—	③18.2%	13.3%
総計	0	4			4	11	0	0	11	15
平均値	—	1.50			1.50	2.00	—	—	2.00	1.85
度数	—	4			4	9	—	—	9	13
標準偏差	—	0.577			0.577	1.323	—	—	1.323	1.144
最小値	—	1.0			1.0	1.0	—	—	1.0	1.0
最大値	—	2.0			2.0	5.0	—	—	5.0	5.0

9) 「9. その他」日数(表Ⅱ-27-9参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「9. その他」を回答した6人のうち、対応した「日数」は、『1日』『2～3日未満』『4～5日未満』『5～6日未満』『8日』『無回答』(各16.7%)で、最大8日、平均4.00日であった。

「3歳児未満」では、「9. その他」を回答した3人のうち、対応した「日数」は、『1日』『5日』『無回答』(各33.3%)で、最大5日、平均3.00日であった。

「3歳児以上」では、「9. その他」を回答した3人のうち、対応した「日数」は、『2日』『4～5日未満』『8日』(各33.3%)で、最大8日、平均4.67日であった。

〔就学児保護者調査〕

「9. その他」を回答した3人のうち、対応した「日数」は、『4日』『20日』『無回答』(各33.3%)で、最大20日、平均12.00日であった。

表Ⅱ-27-9 「9. その他」日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	①33.3%	0.0%			①16.7%	0.0%	—	—	0.0%	11.1%
2～3日未満	0.0%	①33.3%			①16.7%	0.0%	—	—	0.0%	11.1%
4～5日未満	0.0%	①33.3%			①16.7%	33.3%	—	—	①33.3%	22.2%
5～6日未満	①33.3%	0.0%			①16.7%	0.0%	—	—	0.0%	11.1%
8～9日未満	0.0%	①33.3%			①16.7%	0.0%	—	—	0.0%	11.1%
20日～29日	0.0%	0.0%			0.0%	33.3%	—	—	①33.3%	11.1%
無回答	①33.3%	0.0%			①16.7%	33.3%	—	—	①33.3%	22.2%
総計	3	3			6	3	0	0	3	9
平均値	3.00	4.67			4.00	12.00	—	—	12.00	6.29
度数	2	3			5	2	—	—	2	7
標準偏差	2.828	3.055			2.739	11.314	—	—	11.314	6.448
最小値	1.0	2.0			1.0	4.0	—	—	4.0	1.0
最大値	5.0	8.0			8.0	20.0	—	—	20.0	20.0

以上のことから、子どもの病気やケガで保育サービスを受けられなかった時の対応としては、父親や母親が休んで対応したのが多いが、日数としては、母親の方が父親よりも多い傾向がある。また、それ以外だと祖父母が多く、また、就学児保護者では、仕方なく子どもだけで留守番させたが乳幼児保護者よりも多い。

(3)子どもが病気・ケガの時に保育施設に預けたかったか(問14-1)〔問9-2〕(表Ⅱ-28参照)

対応の『1. 父親が仕事を休んだ』『2. 母親が仕事を休んだ』『3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした』のどれかの回答者に、「保育施設に預ける希望」の有無と、預けたい回答者には、その「日数」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

保育施設に預けたいと思ったことがあるに『いいえ』(38.5%)と回答した者よりも、『はい』(59.5%)と回答した者の方が多く、『無回答』が2.0%であった。預けたいと思った122人のうち、その日数は、『2～3日未満』(19.7%)・『5～6日未満』(13.9%)・『1～2日未満』(13.1%)・『10～11日未満』(12.3%)などの順で、最大30日、平均6.19日であった。

「3歳児未満」では、保育施設に預けたいと思ったことがあるに『いいえ』(33.3%)と回答した者よりも、『はい』(66.7%)と回答した者の方が多く、『無回答』が0.0%であった。預けたいと思った82人のうち、その日数の上位3位は、『2～3日未満』(18.3%)・『5～6日未満』(13.4%)・『10～11日未満』(12.2%)・『1～2日未満』(11.0%)などの順で、最大30日、平均6.84日であった。

「3歳児以上」では、保育施設に預けたいと思ったことがあるに『いいえ』(46.3%)と回答した者と、『はい』(48.8%)と回答した者とがほぼ同じで、『無回答』が4.9%であった。預けたいと思った40人のうち、その日数の上位3位は、『2～3日未満』(22.5%)・『1～2日未満』(17.5%)・『5～6日未満』(15.0%)・『10～11日未満』(12.5%)などの順で、最大20日、平均4.92日であった。

〔就学児保護者調査〕

保育施設に預けたいと思ったことがあるに『いいえ』(42.4%)と回答した者よりも、『はい』(52.5%)と回答した者の方が多く、『無回答』が5.1%であった。預けたいと思った31人のうち、その日数の上位3位は、『2～3日未満』(29.0%)・『1～2日未満』『3～4日未満』(各12.9%)などの順で、最大18日、平均4.76日であった。

表Ⅱ-28 保育施設に預けたいと思ったか

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. はい	56.7%	48.8%			59.5%	52.8%	66.7%	33.3%	52.5%	58.0%
日数										
1～2日未満	④11.0%	②17.5%			③13.1%	10.7%	0.0%	100.0%	②12.9%	13.1%
2～3日未満	①18.3%	①22.5%			①19.7%	32.1%	0.0%	0.0%	①29.0%	21.6%
3～4日未満	7.3%	7.5%			7.4%	14.3%	0.0%	0.0%	②12.9%	8.5%
4～5日未満	3.7%	7.5%			4.9%	0.0%	50.0%	0.0%	3.2%	4.6%
5～6日未満	②13.4%	③15.0%			②13.9%	10.7%	0.0%	0.0%	9.7%	13.1%
6～7日未満	3.7%	0.0%			2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
7～8日未満	8.5%	5.0%			7.4%	7.1%	0.0%	0.0%	6.5%	7.2%
8～9日未満	2.4%	5.0%			3.3%	3.6%	0.0%	0.0%	3.2%	3.3%
10～11日未満	③12.2%	④12.5%			④12.3%	10.7%	0.0%	0.0%	9.7%	11.8%
11日～19日	4.9%	2.5%			4.1%	7.1%	0.0%	0.0%	6.5%	4.6%
20日～29日	3.7%	2.5%			3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
30日以上	3.7%	0.0%			2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
その他	2.4%	0.0%			1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
無回答	4.9%	2.5%			4.1%	3.6%	50.0%	0.0%	6.5%	4.6%
総計	82	40			122	28	2	1	31	153
平均値	6.84	4.92			6.19	4.93	4.00	1.00	4.76	5.90
度数	76	39			115	27	1	1	29	144
標準偏差	6.866	4.225			6.147	4.411	-	-	4.315	5.840
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0	4.0	1.0	1.0	1.0
最大値	30.0	20.0			30.0	18.0	4.0	1.0	18.0	30.0
2. いいえ	33.3%	46.3%			38.5%	45.3%	33.3%	0.0%	42.4%	39.4%
無回答	0.0%	4.9%			2.0%	1.9%	0.0%	66.7%	5.1%	2.7%
総数	123	82			205	53	3	3	59	264

以上のことから、子どもが病気やケガとの時に保育サービスを利用できずに、父親が仕事を休んだり、母親が仕事を休んだり、祖父母その他の親族、知人をお願いした保護者のうち、保育施設に預けたかった保護者は多く、その日数は1週間前後が多い。

6. 子育てについて

子育てについて、「子育てについての困ったことや悩んだこと」を両調査で尋ねて、「乳幼児保護者調査」では「A. 妊娠中から産後1か月まで」と「B. 現在」とに分けて尋ねた。さらに、「子育て中に感じたこと」「妊娠してからこれまでの子育て期間の気持」「子育てについての父親に対する評価」について尋ねた。また、子育ての友人については、「子育ての友人の有無」について尋ね、友人がいると回答した者に「子育ての友人の存在」について尋ねた。母親と父親別に「家事・育児に対する満足度」を、配偶者別に「配偶者の家事・育児に対する満足度」を尋ねた。「現在」と「希望」別に「子どもの数」について尋ねた。

(1) 子育てについての困ったことや悩んだこと(複数回答)(問15) [問10] (表Ⅱ-29参照)

「子育てについての困ったことや悩んだこと」を「乳幼児保護者調査」では「A. 妊娠中から産後1か月まで」の7項目と「B. 現在」の7項目とに分けて、「就学児保護者調査」では8項目を複数回答で尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

A. 「妊娠中から産後1か月まで」

「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『2. 子どもの健康や身体に関すること』(38.6%)・『1. 産科選び』(31.2%)・『無回答』が30.8%・『3. 自身の健康や身体に関すること』(30.5%)・『4. 自分の時間が持てないこと』(22.3%)の順であった。

「3歳児未満」では、「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『2. 子どもの健康や身体に関すること』(39.2%)・『1. 産科選び』(35.1%)・『3. 自身の健康や身体に関すること』(33.8%)・『無回答』が28.2%・『4. 自分の時間が持てないこと』(21.6%)の順であった。

「3歳児以上」では、「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『2. 子どもの健康や身体に関すること』(37.2%)・『無回答』が36.4%・『3. 自身の健康や身体に関すること』(23.8%)・『4. 自分の時間が持てないこと』(23.4%)・『1. 産科選び』(23.0%)の順であった。

B. 「現在」

「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『5. 育て方に関すること』(39.1%)・『4. 自分の時間が持てないこと』(37.0%)・『2. 子どもの健康や身体に関すること』(36.0%)・『8. 仕事との両立に関すること』(34.0%)・『3. 自身の健康や身体に関すること』(26.1%)の順であった。

「3歳児未満」では、「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『4. 自分の時間が持てないこと』(39.9%)・『5. 育て方に関すること』(38.1%)・『2. 子どもの健康や身体に関すること』(36.5%)・『8. 仕事との両立に関すること』(34.0%)・『3. 自身の健康や身体に関すること』(25.9%)の順であった。

「3歳児以上」では、「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『5. 育て方に関すること』(41.4%)・『2. 子どもの健康や身体に関すること』(34.9%)・『8. 仕事との両立に関すること』(34.5%)・『4. 自分の時間が持てないこと』(31.0%)・『3. 自身の健康や身体に関すること』(26.4%)の順であった。

[就学児保護者調査]

「子育てについての困ったことや悩んだこと」の上位5位は、『1. 子どもの健康や身体に関すること』(42.9%)・『5. 育て方に関すること』(40.3%)・『3. 子どもの家庭以外での生活に関すること』『8. 仕事との両立に関すること』(各32.2%)・『7. 遊び場に関すること』(31.0%)の順であった。

表Ⅱ-29 子育てについての困ったことや悩んだこと(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
A 妊娠中から産後1か月まで	1. 産科選び	②35.1%	⑤23.0%	0.0%	33.3%	②31.2%				31.2%
	2. 子どもの健康や身体に関すること	①39.2%	①37.2%	0.0%	50.0%	①38.6%				38.6%
	3. 自身の健康や身体に関すること	③33.8%	③23.8%	0.0%	16.7%	④30.5%				30.5%
	4. 自分の時間が持てないこと	⑤21.6%	④23.4%	100.0%	33.3%	⑤22.3%				22.3%
	5. 育て方に関すること	17.4%	⑥22.6%	0.0%	0.0%	18.9%				18.9%
	6. 祖父母などの身近な協力者がいないこと	12.4%	16.1%	0.0%	0.0%	13.5%				13.5%
	8. 仕事との両立に関すること	15.8%	15.3%	100.0%	0.0%	15.7%				15.7%
	無回答	④28.2%	②36.4%	0.0%	33.3%	③30.8%				30.8%
B 現在	2. 子どもの健康や身体に関すること	③36.5%	②34.9%	0.0%	50.0%	③36.0%				36.0%
	3. 自身の健康や身体に関すること	⑤25.9%	⑤26.4%	0.0%	33.3%	⑤26.1%				26.1%
	4. 自分の時間が持てないこと	①39.9%	④31.0%	0.0%	33.3%	②37.0%				37.0%
	5. 育て方に関すること	②38.1%	①41.4%	100.0%	16.7%	①39.1%				39.1%
	6. 祖父母などの身近な協力者がいないこと	⑥24.5%	⑧22.2%	0.0%	0.0%	⑥23.5%				23.5%
	7. 遊び場に関すること	⑦22.7%	⑥26.1%	0.0%	0.0%	⑥23.5%				23.5%
	8. 仕事との両立に関すること	④34.0%	③34.5%	0.0%	16.7%	④34.0%				34.0%
	無回答	19.4%	⑦23.0%	0.0%	33.3%	⑧20.6%				20.6%
総数	556	261	1	6	824				824	
計	1. 子どもの健康や身体に関すること					43.5%	42.1%	25.0%	①42.9%	42.9%
	2. 自身の健康や身体に関すること					21.6%	21.1%	8.3%	⑦21.2%	21.2%
	3. 子どもの家庭以外での生活に関すること					32.4%	36.8%	16.7%	③32.2%	32.2%
	4. 自分の時間が持てないこと					24.9%	21.1%	16.7%	⑥24.5%	24.5%
	5. 育て方に関すること					40.2%	52.6%	25.0%	②40.3%	40.3%
	6. 祖父母などの身近な協力者がいないこと					20.4%	15.8%	33.3%	⑧20.5%	20.5%
	7. 遊び場に関すること					29.9%	47.4%	41.7%	⑤31.0%	31.0%
	8. 仕事との両立に関すること					32.7%	26.3%	25.0%	③32.2%	32.2%
無回答					18.1%	26.3%	41.7%	19.1%	19.1%	
総数					398	19	12	429	429	

以上のことから、子育てについての困ったことや悩んだことは、子どもの健康や身体に関することが多く、また、3歳児未満では産科選びが多く、8歳児未満では育児に関することが多い傾向がある。

(2)子育て中に感じたこと(問16) [問11] (表Ⅱ-30参照)

「子育て中に感じたこと」についての13項目に対して4段階で尋ねた結果、以下の通りである。

①子どもと過ごす毎日は楽しい

(乳幼児保護者調査)

「子どもと過ごす毎日は楽しい」では、『よく感じる』が75.6%、『時々感じる』が18.2%、『あまり感じない』が0.7%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が5.5%で、『感じない(『あまり感じない』と『全く感じない』との合計：これ以降同じ)』(0.7%)よりも『感じる(『よく感じる』と『時々感じる』との合計：これ以降同じ)』(93.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が79.0%、『時々感じる』が16.5%、『あまり感じない』が0.4%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が4.1%で、『感じない』(0.4%)よりも『感じる』(95.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が68.6%、『時々感じる』が21.8%、『あまり感じない』が1.5%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が8.0%で、『感じない』(1.5%)よりも『感じる』(90.4%)

[就学児保護者調査]

「子どもと過ごす毎日は楽しい」では、『よく感じる』が62.2%、『時々感じる』が24.5%、『あまり感じない』が1.9%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が11.4%で、『感じない』(1.9%)よりも『感じる』(86.7%)の方が多かった。

②子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ

(乳幼児保護者調査)

「子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ」では、『よく感じる』が80.5%、『時々感じる』が13.5%、『あまり感じない』が0.6%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が5.5%で、『感じない』(0.6%)よりも『感じる』(93.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が83.3%、『時々感じる』が12.1%、『あまり感じない』が0.4%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が4.3%で、『感じない』(0.4%)よりも『感じる』(95.3%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が74.7%、『時々感じる』が16.5%、『あまり感じない』が1.1%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が%で、『感じない』(1.1%)よりも『感じる』(91.2%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ」では、『よく感じる』が68.3%、『時々感じる』が18.4%、『あまり感じない』が1.9%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が11.4%で、『感じない』(1.9%)よりも『感じる』(86.7%)の方が多かった。

③子どものことでどうしたらよいかわからなくなる

(乳幼児保護者調査)

「子どものことでどうしたらよいかわからなくなる」では、『よく感じる』が7.9%、『時々感じる』が47.9%、『あまり感じない』が31.4%、『全く感じない』が7.2%、『無回答』が5.6%で、『感じない』(38.6%)よりも『感じる』(55.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が6.3%、『時々感じる』が48.7%、『あまり感じない』が33.8%、『全く感じない』が6.8%、『無回答』が4.3%で、『感じない』(40.6%)よりも『感じる』(55.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が11.1%、『時々感じる』が46.4%、『あまり感じない』が26.4%、『全く感じない』が8.0%、『無回答』が8.0%で、『感じない』(34.5%)よりも『感じる』(57.5%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子どものことでどうしたらよいかわからなくなる」では、『よく感じる』が7.9%、『時々感じる』が41.7%、『あまり感じない』が33.1%、『全く感じない』が5.8%、『無回答』が11.4%で、『感じない』(38.9%)よりも『感じる』(49.7%)の方が多かった。

④子どもの世話が嫌になる

(乳幼児保護者調査)

「子どもの世話が嫌になる」では、『よく感じる』が2.7%、『時々感じる』が35.8%、『あまり感じない』が37.7%、『全く感じない』が17.8%、『無回答』が5.9%で、『感じる』(38.5%)よりも『感じない』(55.6%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が2.3%、『時々感じる』が34.7%、『あまり感じない』が38.3%、『全く感じない』が20.1%、『無回答』が4.5%で、『感じる』(37.1%)よりも『感じない』(58.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が3.1%、『時々感じる』が38.7%、『あまり感じない』が36.4%、『全く感じない』が13.0%、『無回答』が8.8%で、『感じる』(41.8%)と『感じない』(49.4%)とはほぼ同じであった。

[就学児保護者調査]

「子どもの世話が嫌になる」では、『よく感じる』が3.0%、『時々感じる』が32.6%、『あまり感じない』が36.8%、『全く感じない』が16.1%、『無回答』が11.4%で、『感じる』(35.7%)よりも『感じない』(52.9%)の方が多かった。

⑤子どもを虐待しているのではないかと思う

〔乳幼児保護者調査〕

「子どもを虐待しているのではないかと思う」では、『よく感じる』が0.2%、『時々感じる』が12.4%、『あまり感じない』が32.8%、『全く感じない』が48.7%、『無回答』が5.9%で、『感じる』(12.6%)よりも『感じない』(81.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が0.4%、『時々感じる』が10.3%、『あまり感じない』が32.0%、『全く感じない』が52.7%、『無回答』が4.7%で、『感じる』(10.6%)よりも『感じない』(84.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が0.0%、『時々感じる』が17.2%、『あまり感じない』が34.5%、『全く感じない』が39.8%、『無回答』が8.4%で、『感じる』(17.2%)よりも『感じない』(74.3%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもを虐待しているのではないかと思う」では、『よく感じる』が0.2%、『時々感じる』が13.1%、『あまり感じない』が37.3%、『全く感じない』が37.3%、『無回答』が12.1%で、『感じる』(13.3%)よりも『感じない』(74.6%)の方が多かった。

⑥子育てに困難を感じる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てに困難を感じる」では、『よく感じる』が3.5%、『時々感じる』が27.9%、『あまり感じない』が40.5%、『全く感じない』が21.8%、『無回答』が6.2%で、『感じる』(31.4%)よりも『感じない』(62.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が3.2%、『時々感じる』が25.7%、『あまり感じない』が41.9%、『全く感じない』が24.1%、『無回答』が5.0%で、『感じる』(29.0%)よりも『感じない』(66.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が4.2%、『時々感じる』が32.2%、『あまり感じない』が37.5%、『全く感じない』が17.6%、『無回答』が8.4%で、『感じる』(36.4%)よりも『感じない』(55.2%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てに困難を感じる」では、『よく感じる』が4.4%、『時々感じる』が24.2%、『あまり感じない』が39.9%、『全く感じない』が20.0%、『無回答』が11.4%で、『感じる』(28.7%)よりも『感じない』(59.9%)の方が多かった。

⑦なんともいえずさみしい気持ちになる

〔乳幼児保護者調査〕

「なんともいえずさみしい気持ちになる」では、『よく感じる』が2.5%、『時々感じる』が19.1%、『あまり感じない』が33.3%、『全く感じない』が39.2%、『無回答』が5.9%で、『感じる』(21.6%)よりも『感じない』(72.5%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が2.3%、『時々感じる』が19.1%、『あまり感じない』が32.7%、『全く感じない』が41.4%、『無回答』が4.5%で、『感じる』(21.4%)よりも『感じない』(74.1%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が3.1%、『時々感じる』が19.2%、『あまり感じない』が34.5%、『全く感じない』が34.5%、『無回答』が8.8%で、『感じる』(22.2%)よりも『感じない』(69.0%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「なんともいえずさみしい気持ちになる」では、『よく感じる』が4.7%、『時々感じる』が18.6%、『あまり感じない』が33.8%、『全く感じない』が31.2%、『無回答』が11.7%で、『感じる』(23.3%)よりも『感じない』(65.0%)の方が多かった。

⑧夜眠れない

〔乳幼児保護者調査〕

「夜眠れない」では、『よく感じる』が3.5%、『時々感じる』が13.8%、『あまり感じない』が23.5%、『全く感じない』が53.6%、『無回答』が5.5%で、『感じる』(17.4%)よりも『感じない』(77.2%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が4.1%、『時々感じる』が14.6%、『あまり感じない』が23.7%、『全く感じない』が53.4%、『無回答』が4.1%で、『感じる』(18.7%)よりも『感じない』(77.2%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が2.3%、『時々感じる』が12.3%、『あまり感じない』が22.2%、『全く感じない』が55.2%、『無回答』が8.0%で、『感じる』(14.6%)よりも『感じない』(77.4%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「夜眠れない」では、『よく感じる』が2.8%、『時々感じる』が11.7%、『あまり感じない』が27.3%、『全く感じない』が46.9%、『無回答』が11.4%で、『感じる』(14.5%)よりも『感じない』(74.1%)の方が多かった。

⑨何もやる気になれない

〔乳幼児保護者調査〕

「何もやる気になれない」では、『よく感じる』が1.8%、『時々感じる』が19.3%、『あまり感じない』が31.4%、『全く感じない』が41.6%、『無回答』が5.8%で、『感じる』(21.1%)よりも『感じない』(73.1%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が2.0%、『時々感じる』が19.2%、『あまり感じない』が29.3%、『全く感じない』が44.8%、『無回答』が4.7%で、『感じる』(21.2%)よりも『感じない』(74.1%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が1.5%、『時々感じる』が19.2%、『あまり感じない』が35.2%、『全く感じない』が36.0%、『無回答』が8.0%で、『感じる』(20.7%)よりも『感じない』(71.3%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「何もやる気になれない」では、『よく感じる』が2.3%、『時々感じる』が21.2%、『あまり感じない』が29.4%、『全く感じない』が35.0%、『無回答』が12.1%で、『感じる』(23.5%)よりも『感じない』(64.3%)の方が多かった。

表Ⅱ-30 子育て中に感じること

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①子どもと過ごす毎日は楽しい	よく感じる	79.0%	68.6%	0.0%	83.3%	75.6%	63.3%	57.9%	33.3%	62.2%	71.0%
	時々感じる	16.5%	21.8%	100.0%	0.0%	18.2%	24.9%	15.8%	25.0%	24.5%	20.4%
	感じる	95.5%	90.4%	100.0%	83.3%	93.8%	88.2%	73.7%	58.3%	86.7%	91.4%
	感じない	0.4%	1.5%	0.0%	0.0%	0.7%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.1%
	あまり感じない	0.4%	1.5%	0.0%	0.0%	0.7%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.1%
	全く感じない 無回答	0.0% 4.1%	0.0% 8.0%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	0.0% 5.5%	0.0% 9.8%	0.0% 26.3%	0.0% 41.7%	0.0% 11.4%	0.0% 7.5%
②子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	よく感じる	83.3%	74.7%	0.0%	83.3%	80.5%	69.1%	57.9%	58.3%	68.3%	76.3%
	時々感じる	12.1%	16.5%	100.0%	0.0%	13.5%	19.6%	5.3%	0.0%	18.4%	15.2%
	感じる	95.3%	91.2%	100.0%	83.3%	93.9%	88.7%	63.2%	58.3%	86.7%	91.5%
	感じない	0.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%	10.5%	0.0%	1.9%	1.0%
	あまり感じない	0.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%	10.5%	0.0%	1.9%	1.0%
	全く感じない 無回答	0.0% 4.3%	0.0% 7.7%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	0.0% 5.5%	0.0% 9.8%	0.0% 26.3%	0.0% 41.7%	0.0% 11.4%	0.0% 7.5%
③子どものことでどうしたらよいかわからなくなる	よく感じる	6.3%	11.1%	100.0%	0.0%	7.9%	8.0%	5.3%	8.3%	7.9%	7.9%
	時々感じる	48.7%	46.4%	0.0%	50.0%	47.9%	41.5%	52.6%	33.3%	41.7%	45.8%
	感じる	55.0%	57.5%	100.0%	50.0%	55.8%	49.5%	57.9%	41.7%	49.7%	53.7%
	感じない	40.6%	34.5%	0.0%	33.3%	38.6%	40.7%	15.8%	16.7%	38.9%	38.7%
	あまり感じない	33.8%	26.4%	0.0%	33.3%	31.4%	34.4%	15.8%	16.7%	33.1%	32.0%
	全く感じない 無回答	6.8% 4.3%	8.0% 8.0%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	0.0% 5.6%	7.2% 9.8%	0.0% 26.3%	0.0% 41.7%	0.0% 11.4%	5.8% 7.6%
④子どもの世話が嫌になる	よく感じる	2.3%	3.1%	0.0%	16.7%	2.7%	3.3%	0.0%	0.0%	3.0%	2.8%
	時々感じる	34.7%	38.7%	100.0%	0.0%	35.8%	32.7%	26.3%	41.7%	32.6%	34.7%
	感じる	37.1%	41.8%	100.0%	16.7%	38.5%	35.9%	26.3%	41.7%	35.7%	37.5%
	感じない	58.5%	49.4%	0.0%	66.7%	55.6%	54.3%	47.4%	16.7%	52.9%	54.7%
	あまり感じない	38.3%	36.4%	0.0%	50.0%	37.7%	37.2%	47.4%	8.3%	36.8%	37.4%
	全く感じない 無回答	20.1% 4.5%	13.0% 8.8%	0.0% 0.0%	16.7% 16.7%	17.8% 5.9%	17.1% 9.8%	0.0% 26.3%	8.3% 41.7%	16.1% 11.4%	17.2% 7.8%
⑤子どもを虐待しているのではないと思う	よく感じる	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
	時々感じる	10.3%	17.2%	0.0%	0.0%	12.4%	12.6%	15.8%	25.0%	13.1%	12.6%
	感じる	10.6%	17.2%	0.0%	0.0%	12.6%	12.8%	15.8%	25.0%	13.3%	12.8%
	感じない	84.7%	74.3%	100.0%	83.3%	81.4%	76.6%	57.9%	33.3%	74.6%	79.1%
	あまり感じない	32.0%	34.5%	0.0%	33.3%	32.8%	38.4%	36.8%	0.0%	37.3%	34.3%
	全く感じない 無回答	52.7% 4.7%	39.8% 8.4%	100.0% 0.0%	50.0% 16.7%	48.7% 5.9%	38.2% 10.6%	21.1% 26.3%	33.3% 41.7%	37.3% 12.1%	44.8% 8.1%
⑥子育てに困難を感じる	よく感じる	3.2%	4.2%	0.0%	0.0%	3.5%	4.5%	0.0%	8.3%	4.4%	3.8%
	時々感じる	25.7%	32.2%	100.0%	33.3%	27.9%	23.6%	42.1%	16.7%	24.2%	26.7%
	感じる	29.0%	36.4%	100.0%	33.3%	31.4%	28.1%	42.1%	25.0%	28.7%	30.5%
	感じない	66.0%	55.2%	0.0%	50.0%	62.4%	62.1%	31.6%	33.3%	59.9%	61.5%
	あまり感じない	41.9%	37.5%	0.0%	50.0%	40.5%	41.2%	26.3%	16.7%	39.9%	40.3%
	全く感じない 無回答	24.1% 5.0%	17.6% 8.4%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	21.8% 6.2%	20.9% 9.8%	5.3% 26.3%	16.7% 41.7%	20.0% 11.4%	21.2% 8.0%
⑦なんともいえずさみしい気持ちになる	よく感じる	2.3%	3.1%	0.0%	0.0%	2.5%	4.3%	0.0%	25.0%	4.7%	3.3%
	時々感じる	19.1%	19.2%	0.0%	16.7%	19.1%	18.6%	26.3%	8.3%	18.6%	18.9%
	感じる	21.4%	22.2%	0.0%	16.7%	21.6%	22.9%	26.3%	33.3%	23.3%	22.2%
	感じない	74.1%	69.0%	100.0%	66.7%	72.5%	67.1%	47.4%	25.0%	65.0%	69.9%
	あまり感じない	32.7%	34.5%	100.0%	16.7%	33.3%	34.4%	31.6%	16.7%	33.8%	33.4%
	全く感じない 無回答	41.4% 4.5%	34.5% 8.8%	0.0% 0.0%	50.0% 16.7%	39.2% 5.9%	32.7% 10.1%	15.8% 26.3%	8.3% 41.7%	31.2% 11.7%	36.5% 7.9%
⑧夜眠れない	よく感じる	4.1%	2.3%	0.0%	0.0%	3.5%	2.8%	0.0%	8.3%	2.8%	3.3%
	時々感じる	14.6%	12.3%	100.0%	0.0%	13.8%	11.1%	21.1%	16.7%	11.7%	13.1%
	感じる	18.7%	14.6%	100.0%	0.0%	17.4%	13.8%	21.1%	25.0%	14.5%	16.4%
	感じない	77.2%	77.4%	0.0%	83.3%	77.2%	76.4%	52.6%	33.3%	74.1%	76.1%
	あまり感じない	23.7%	22.2%	0.0%	66.7%	23.5%	28.6%	15.8%	0.0%	27.3%	24.8%
	全く感じない 無回答	53.4% 4.1%	55.2% 8.0%	0.0% 0.0%	16.7% 16.7%	53.6% 7.0%	47.7% 9.8%	36.8% 26.3%	33.3% 41.7%	46.9% 11.4%	51.3% 7.5%
⑨何もやる気になれない	よく感じる	2.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.8%	2.5%	0.0%	0.0%	2.3%	2.0%
	時々感じる	19.2%	19.2%	100.0%	16.7%	19.3%	20.9%	26.3%	25.0%	21.2%	20.0%
	感じる	21.2%	20.7%	100.0%	16.7%	21.1%	23.4%	26.3%	25.0%	23.5%	21.9%
	感じない	74.1%	71.3%	0.0%	66.7%	73.1%	66.6%	42.1%	25.0%	64.3%	70.1%
	あまり感じない	29.3%	35.2%	0.0%	66.7%	31.4%	31.2%	10.5%	0.0%	29.4%	30.7%
	全く感じない 無回答	44.8% 4.7%	36.0% 8.0%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	41.6% 5.8%	35.4% 10.1%	31.6% 31.6%	25.0% 50.0%	35.0% 12.1%	39.3% 8.0%
⑩何となく不安になる	よく感じる	2.9%	4.2%	0.0%	0.0%	3.3%	5.3%	10.5%	0.0%	5.4%	4.0%
	時々感じる	27.0%	28.4%	0.0%	16.7%	27.3%	28.6%	26.3%	41.7%	28.9%	27.9%
	感じる	29.9%	32.6%	0.0%	16.7%	30.6%	33.9%	36.8%	41.7%	34.3%	31.8%
	感じない	64.4%	57.9%	100.0%	66.7%	62.4%	55.3%	31.6%	16.7%	53.1%	59.2%
	あまり感じない	31.8%	29.5%	100.0%	50.0%	31.3%	29.9%	5.3%	0.0%	28.0%	30.2%
	全く感じない 無回答	32.6% 5.8%	28.4% 9.6%	0.0% 0.0%	16.7% 16.7%	31.1% 7.0%	25.4% 10.8%	26.3% 31.6%	16.7% 41.7%	25.2% 12.6%	29.1% 8.9%
⑪ゆとりを持って子育てをしている	よく感じる	12.4%	9.2%	0.0%	16.7%	11.4%	8.5%	10.5%	0.0%	8.4%	10.4%
	時々感じる	42.3%	28.4%	0.0%	50.0%	37.9%	32.4%	21.1%	25.0%	31.7%	35.8%
	感じる	54.7%	37.5%	0.0%	66.7%	49.3%	41.0%	31.6%	25.0%	40.1%	46.1%
	感じない	40.6%	53.3%	100.0%	16.7%	44.5%	49.0%	36.8%	33.3%	48.0%	45.7%
	あまり感じない	32.9%	43.7%	100.0%	16.7%	36.3%	40.5%	31.6%	16.7%	39.4%	37.4%
	全く感じない 無回答	7.7% 4.7%	9.6% 9.2%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	8.3% 6.2%	8.5% 10.1%	5.3% 31.6%	16.7% 41.7%	8.6% 11.9%	8.4% 8.1%
⑫子育てをしていることで自分は成長している	よく感じる	43.3%	37.2%	0.0%	50.0%	41.4%	38.7%	21.1%	33.3%	37.8%	40.1%
	時々感じる	38.7%	40.6%	100.0%	33.3%	39.3%	39.7%	31.6%	25.0%	38.9%	39.2%
	感じる	82.0%	77.8%	100.0%	83.3%	80.7%	78.4%	52.6%	58.3%	76.7%	79.3%
	感じない	13.1%	14.2%	0.0%	0.0%	13.3%	11.8%	15.8%	0.0%	11.7%	12.8%
	あまり感じない	11.9%	13.8%	0.0%	0.0%	12.4%	10.1%	15.8%	0.0%	10.0%	11.6%
	全く感じない 無回答	1.3% 4.9%	0.4% 8.0%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	1.0% 5.9%	1.8% 9.8%	0.0% 31.6%	0.0% 41.7%	1.6% 11.7%	1.2% 7.9%
⑬子育て中でも自分の時間は必要である	よく感じる	63.1%	60.5%	100.0%	66.7%	62.4%	64.3%	57.9%	50.0%	63.6%	62.8%
	時々感じる	29.7%	29.1%	0.0%	16.7%	29.4%	24.1%	10.5%	8.3%	23.1%	27.2%
	感じる	92.8%	89.7%	100.0%	83.3%	91.7%	88.4%	68.4%	58.3%	86.7%	90.0%
	感じない	2.7%	1.5%	0.0%	0.0%	2.3%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	2.1%
	あまり感じない	2.5%	1.5%	0.0%	0.0%	2.2%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.9%
	全く感じない 無回答	0.2% 4.5%	0.0% 8.8%	0.0% 0.0%	0.0% 16.7%	0.1% 5.9%	0.3% 9.8%	0.0% 31.6%	0.0% 41.7%	0.2% 11.7%	0.2% 7.9%
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注)『感じる』は、『よく感じる』+『時々感じる』の合計;『感じない』は、『あまり感じない』+『全く感じない』の合計

⑩何となく不安になる

〔乳幼児保護者調査〕

「何となく不安になる」では、『よく感じる』が3.3%、『時々感じる』が27.3%、『あまり感じない』が31.3%、『全く感じない』が31.1%、『無回答』が7.0%で、『感じる』(30.6%)よりも『感じない』(62.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が2.9%、『時々感じる』が27.0%、『あまり感じない』が31.8%、『全く感じない』が32.6%、『無回答』が5.8%で、『感じる』(29.9%)よりも『感じない』(64.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が4.2%、『時々感じる』が28.4%、『あまり感じない』が29.5%、『全く感じない』が28.4%、『無回答』が9.6%で、『感じる』(32.6%)よりも『感じない』(57.9%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「何となく不安になる」では、『よく感じる』が5.4%、『時々感じる』が28.9%、『あまり感じない』が28.0%、『全く感じない』が25.2%、『無回答』が12.6%で、『感じる』(34.3%)よりも『感じない』(53.1%)の方が多かった。

⑪ゆとりを持って子育てをしている

〔乳幼児保護者調査〕

「ゆとりを持って子育てをしている」では、『よく感じる』が11.4%、『時々感じる』が37.9%、『あまり感じない』が36.3%、『全く感じない』が8.3%、『無回答』が6.2%で、『感じない』(44.5%)と『感じる』(49.3%)はほぼ同じであった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が12.4%、『時々感じる』が42.3%、『あまり感じない』が32.9%、『全く感じない』が7.7%、『無回答』が4.7%で、『感じない』(40.6%)よりも『感じる』(54.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が9.2%、『時々感じる』が28.4%、『あまり感じない』が43.7%、『全く感じない』が9.6%、『無回答』が9.2%で、『感じる』(37.5%)よりも『感じない』(53.3%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「ゆとりを持って子育てをしている」では、『よく感じる』が8.4%、『時々感じる』が31.7%、『あまり感じない』が39.4%、『全く感じない』が8.6%、『無回答』が11.9%で、『感じる』(40.1%)と『感じない』(48.0%)はほぼ同じであった。

⑫子育てをしていることで自分は成長している

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てをしていることで自分は成長している」では、『よく感じる』が41.4%、『時々感じる』が39.3%、『あまり感じない』が12.4%、『全く感じない』が1.0%、『無回答』が5.9%で、『感じない』(13.3%)よりも『感じる』(80.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が43.3%、『時々感じる』が38.7%、『あまり感じない』が11.9%、『全く感じない』が1.3%、『無回答』が4.9%で、『感じない』(13.1%)よりも『感じる』(82.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が37.2%、『時々感じる』が40.6%、『あまり感じない』が13.8%、『全く感じない』が0.4%、『無回答』が8.0%で、『感じない』(14.2%)よりも『感じる』(77.8%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てをしていることで自分は成長している」では、『よく感じる』が37.8%、『時々感じる』が38.9%、『あまり感じない』が10.0%、『全く感じない』が1.6%、『無回答』が11.7%で、『感じない』(11.7%)よりも『感じる』(76.7%)の方が多かった。

⑬子育て中でも自分の時間は必要である

〔乳幼児保護者調査〕

「子育て中でも自分の時間は必要である」では、『よく感じる』が62.4%、『時々感じる』が29.4%、『あまり感じない』が2.2%、『全く感じない』が0.1%、『無回答』が5.9%で、『感じない』(2.3%)よりも『感じる』(91.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『よく感じる』が63.1%、『時々感じる』が29.7%、『あまり感じない』が2.5%、『全く感じない』が0.2%、『無回答』が4.5%で、『感じない』(2.7%)よりも『感じる』(92.8%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『よく感じる』が60.5%、『時々感じる』が29.1%、『あまり感じない』が1.5%、『全く感じない』が0.0%、『無回答』が8.8%で、『感じない』(1.5%)よりも『感じる』(89.7%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育て中でも自分の時間は必要である」では、『よく感じる』が63.6%、『時々感じる』が23.1%、『あまり感じない』が1.4%、『全く感じない』が0.2%、『無回答』が11.7%で、『感じない』(1.6%)よりも『感じる』(86.7%)の方が多かった。

以上のことから、「⑩ゆとりを持って子育てをしている」と感じているものは3歳児未満が多く、3歳児以上になると逆に感じる者が多くなり、就学児ではほぼ半々となる。また、両調査とも、感じるのが「①子どもと過ごす毎日は楽しい」「②子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ」「③子どものことでどうしたらよいかわからなくなる」「⑫子育てをしていることで自分は成長している」「⑬子育て中でも自分の時間は必要である」5項目、感じないのがそれ以外の7項目である。

(3)妊娠してからこれまでの子育て期間の気持(問17) [問12] (表Ⅱ-31参照)

「妊娠してからこれまでの子育て期間の気持」を「乳幼児保護者調査」では5項目、「就学児保護者調査」では6項目に対して4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①妊娠中

(乳幼児保護者調査)

「妊娠中」では、『とてもつらかった』が7.4%、『つらかった』が19.4%、『まあ楽しかった』が31.4%、『楽しかった』が36.0%、『無回答』が5.7%で、『つらい(『とてもつらかった』と『つらかった』の合計：これ以降同じ)』(26.8%)よりも『楽しい(『まあ楽しかった』と『楽しかった』の合計：これ以降同じ)』(67.5%)方が多かった。

「3歳児未満」では、『とてもつらかった』が8.3%、『つらかった』が20.1%、『まあ楽しかった』が31.8%、『楽しかった』が35.4%、『無回答』が4.3%で、『つらい』(28.4%)よりも『楽しい』(67.3%)方が多かった。

「3歳児以上」では、『とてもつらかった』が5.4%、『つらかった』が18.0%、『まあ楽しかった』が30.7%、『楽しかった』が37.5%、『無回答』が8.4%で、『つらい』(23.4%)よりも『楽しい』(68.2%)方が多かった。

[就学児保護者調査]

「妊娠中」では、『とてもつらかった』が6.1%、『つらかった』が15.9%、『まあ楽しかった』が40.8%、『楽しかった』が25.4%、『無回答』が11.9%で、『つらい』(21.9%)よりも『楽しい』(66.2%)方が多かった。

②出産後1か月くらいまで

(乳幼児保護者調査)

「出産後1か月くらいまで」では、『とてもつらかった』が13.8%、『つらかった』が26.9%、『まあ楽しかった』が28.9%、『楽しかった』が24.6%、『無回答』が5.7%で、『つらい』(40.8%)よりも『楽しい』(53.5%)方が多かった。

「3歳児未満」では、『とてもつらかった』が14.0%、『つらかった』が27.2%、『まあ楽しかった』が29.3%、『楽しかった』が24.8%、『無回答』が4.7%で、『つらい』(41.2%)よりも『楽しい』(54.1%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『とてもつらかった』が13.4%、『つらかった』が26.8%、『まあ楽しかった』が28.0%、『楽しかった』が24.1%、『無回答』が7.7%で、『つらい』(40.2%)よりも『楽しい』(52.1%)方が多かった。

[就学児保護者調査]

「出産後1か月くらいまで」では、『とてもつらかった』が12.1%、『つらかった』が20.0%、『まあ楽しかった』が30.5%、『楽しかった』が25.4%、『無回答』が11.9%で、『つらい』(32.2%)よりも『楽しい』(55.9%)方が多かった。

③出産後1か月から子どもが1歳未満まで

(乳幼児保護者調査)

「出産後1か月から子どもが1歳未満まで」では、『とてもつらかった』が4.7%、『つらかった』が13.0%、『まあ楽しかった』が37.6%、『楽しかった』が36.4%、『該当せず』(1.1%)、『無回答』が7.2%で、『つらい』(17.7%)よりも『楽しい』(74.0%)方が多かった。

「3歳児未満」では、『とてもつらかった』が4.3%、『つらかった』が10.6%、『まあ楽しかった』が38.5%、『楽しかった』が38.8%、『該当せず』(1.3%)、『無回答』が6.5%で、『つらい』(14.9%)よりも『楽しい』(77.3%)方が多かった。

「3歳児以上」では、『とてもつらかった』が5.7%、『つらかった』が18.0%、『まあ楽しかった』が36.4%、『楽しかった』が31.0%、『該当せず』(0.4%)、『無回答』が8.4%で、『つらい』(23.8%)よりも『楽しい』(67.4%)方が多かった。

[就学児保護者調査]

「出産後1か月から子どもが1歳未満まで」では、『とてもつらかった』が7.7%、『つらかった』が18.2%、『まあ楽しかった』が31.0%、『楽しかった』が31.9%、『無回答』が11.2%で、『つらい』(25.9%)よりも『楽しい』(62.9%)方が多かった。

④子どもが1歳から4歳未満まで

(乳幼児保護者調査)

「子どもが1歳から4歳未満まで」では、『とてもつらかった』が1.6%、『つらかった』が5.9%、『まあ楽しかった』が24.9%、『楽しかった』が31.2%、『該当せず』(15.7%)、『無回答』が20.8%で、『つらい』(7.5%)よりも『楽しい』(56.1%)方が多かった。

「3歳児未満」では、『とてもつらかった』が1.4%、『つらかった』が2.7%、『まあ楽しかった』が20.1%、『楽しかった』が27.0%、『該当せず』(22.5%)、『無回答』が26.3%で、『つらい』(4.1%)よりも『楽しい』(47.1%)方が多かった。

「3歳児以上」では、『とてもつらかった』が1.9%、『つらかった』が13.0%、『まあ楽しかった』が35.2%、『楽しかった』が40.6%、『該当せず』(0.4%)、『無回答』が8.8%で、『つらい』(14.9%)よりも『楽しい』(75.9%)方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子どもが1歳から4歳未満まで」では、『とてもつらかった』が4.2%、『つらかった』が13.8%、『まあ楽しかった』が37.8%、『楽しかった』が33.1%、『無回答』が11.2%で、『つらい』(17.9%)よりも『楽しい』(70.9%)方が多かった。

⑤子どもが4歳から6歳くらいまで

(乳幼児保護者調査)

「子どもが4歳から6歳くらいまで」では、『とてもつらかった』が0.0%、『つらかった』が1.0%、『まあ楽しかった』が7.6%、『楽しかった』が9.8%、『該当せず』(42.1%)、『無回答』が39.4%で、『つらい』(1.0%)よりも

『楽しい』(17.5%)方が多かった。

「3歳児未満」では、『とてもつらかった』が0.0%、『つらかった』が0.0%、『まあ楽しかった』が1.4%、『楽しかった』が1.1%、『該当せず』(50.4%)、『無回答』が47.1%で、『つらい』(0.0%)と『楽しい』(2.5%)とはほぼ同じであった。

「3歳児以上」では、『とてもつらかった』が0.0%、『つらかった』が3.1%、『まあ楽しかった』が21.1%、『楽しかった』が28.4%、『該当せず』(24.1%)、『無回答』が23.4%で、『つらい』(3.1%)よりも『楽しい』(49.4%)方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもが4歳から6歳くらいまで」では、『とてもつらかった』が1.6%、『つらかった』が5.4%、『まあ楽しかった』が42.4%、『楽しかった』が38.9%、『無回答』が11.7%で、『つらい』(7.0%)よりも『楽しい』(81.4%)方が多かった。

⑥子どもが小学校低学年まで

〔就学児保護者調査〕

「子どもが小学校低学年まで」では、『とてもつらかった』が1.9%、『つらかった』が2.6%、『まあ楽しかった』が40.3%、『楽しかった』が41.0%、『無回答』が14.2%で、『つらい』(4.4%)よりも『楽しい』(81.4%)方が多かった。

表Ⅱ-31 妊娠してからこれまでの子育て期間の気持

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①●妊娠中	とてもつらかった	8.3%	5.4%	0.0%	16.7%	7.4%	6.3%	5.3%	0.0%	6.1%	6.9%
	つらかった	20.1%	18.0%	100.0%	0.0%	19.4%	16.8%	5.3%	0.0%	15.9%	18.2%
	つらい	28.4%	23.4%	100.0%	16.7%	26.8%	23.1%	10.5%	0.0%	21.9%	25.1%
	楽しい	67.3%	68.2%	0.0%	66.7%	67.5%	66.6%	63.2%	58.3%	66.2%	67.0%
	まあ楽しかった	31.8%	30.7%	0.0%	33.3%	31.4%	41.5%	36.8%	25.0%	40.8%	34.6%
	楽しかった	35.4%	37.5%	0.0%	33.3%	36.0%	25.1%	26.3%	33.3%	25.4%	32.4%
	無回答	4.3%	8.4%	0.0%	16.7%	5.7%	10.3%	26.3%	41.7%	11.9%	7.8%
②●出産後1か月くらいまで	とてもつらかった	14.0%	13.4%	100.0%	0.0%	13.8%	12.6%	5.3%	8.3%	12.1%	13.2%
	つらかった	27.2%	26.8%	0.0%	16.7%	26.9%	20.1%	16.7%	20.0%	24.6%	24.6%
	つらい	41.2%	40.2%	100.0%	16.7%	40.8%	32.7%	25.0%	25.0%	32.2%	37.8%
	楽しい	54.1%	52.1%	0.0%	66.7%	53.5%	57.0%	47.4%	33.3%	55.9%	54.3%
	まあ楽しかった	29.3%	28.0%	0.0%	33.3%	28.9%	31.4%	21.1%	16.7%	30.5%	29.4%
	楽しかった	24.8%	24.1%	0.0%	33.3%	24.6%	25.6%	26.3%	16.7%	25.4%	24.9%
	無回答	4.7%	7.7%	0.0%	16.7%	5.7%	10.3%	26.3%	41.7%	11.9%	7.8%
③●出産後1か月から子どもが1歳未満まで	とてもつらかった	4.3%	5.7%	0.0%	0.0%	4.7%	8.0%	0.0%	8.3%	7.7%	5.7%
	つらかった	10.6%	18.0%	0.0%	16.7%	13.0%	18.3%	15.8%	16.7%	18.2%	14.8%
	つらい	14.9%	23.8%	0.0%	16.7%	17.7%	26.4%	15.8%	25.0%	25.9%	20.5%
	楽しい	77.3%	67.4%	100.0%	50.0%	74.0%	64.1%	57.9%	33.3%	62.9%	70.2%
	まあ楽しかった	38.5%	36.4%	100.0%	0.0%	37.6%	31.9%	31.6%	0.0%	31.0%	35.4%
	楽しかった	38.8%	31.0%	0.0%	50.0%	36.4%	32.2%	26.3%	33.3%	31.9%	34.9%
	該当せず	1.3%	0.4%	0.0%	16.7%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
無回答	6.5%	8.4%	0.0%	16.7%	7.2%	9.5%	26.3%	41.7%	11.2%	8.5%	
④●子どもが1歳から4歳未満まで	とてもつらかった	1.4%	1.9%	0.0%	0.0%	1.6%	4.5%	0.0%	0.0%	4.2%	2.5%
	つらかった	2.7%	13.0%	0.0%	0.0%	5.9%	14.1%	10.5%	8.3%	13.8%	8.6%
	つらい	4.1%	14.9%	0.0%	0.0%	7.5%	18.6%	10.5%	8.3%	17.9%	11.1%
	楽しい	47.1%	75.9%	100.0%	16.7%	56.1%	71.9%	63.2%	50.0%	70.9%	61.1%
	まあ楽しかった	20.1%	35.2%	0.0%	16.7%	24.9%	38.2%	36.8%	25.0%	37.8%	29.3%
	楽しかった	27.0%	40.6%	100.0%	0.0%	31.2%	33.7%	26.3%	25.0%	33.1%	31.8%
	該当せず	22.5%	0.4%	0.0%	50.0%	15.7%	15.7%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%
無回答	26.3%	8.8%	0.0%	33.3%	20.8%	9.5%	26.3%	41.7%	11.2%	17.5%	
⑤●子どもが4歳から小学校入学まで	とてもつらかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	5.3%	8.3%	1.6%	0.6%
	つらかった	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	1.0%	5.0%	15.8%	0.0%	5.4%	2.5%
	つらい	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	1.0%	6.3%	21.1%	8.3%	7.0%	3.0%
	楽しい	2.5%	49.4%	100.0%	0.0%	17.5%	83.7%	52.6%	50.0%	81.4%	39.3%
	まあ楽しかった	1.4%	21.1%	0.0%	0.0%	7.6%	44.2%	26.3%	8.3%	42.4%	19.6%
	楽しかった	1.1%	28.4%	100.0%	0.0%	9.8%	39.4%	26.3%	41.7%	38.9%	19.8%
	該当せず	50.4%	24.1%	0.0%	66.7%	42.1%	42.1%	0.0%	0.0%	0.0%	27.7%
無回答	47.1%	23.4%	0.0%	33.3%	39.4%	10.1%	26.3%	41.7%	11.7%	29.9%	
⑥子どもが小学校に入学してから	とてもつらかった						1.8%	0.0%	8.3%	1.9%	0.6%
	つらかった						2.3%	10.5%	0.0%	2.6%	0.9%
	つらい						4.0%	10.5%	8.3%	4.4%	1.5%
	楽しい						83.4%	63.2%	41.7%	81.4%	27.9%
	まあ楽しかった						41.2%	42.1%	8.3%	40.3%	13.8%
	楽しかった						42.2%	21.1%	33.3%	41.0%	14.0%
	無回答						12.6%	26.3%	50.0%	14.2%	4.9%
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注) 1) 黒抜き丸数字(●)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(○)は、「就学児保護者調査」の項目番号
2) 『つらい』は、『とてもつらかった』+『つらかった』の合計；『楽しい』は、『まあ楽しかった』+『楽しかった』の合計

以上のことから、基本的には、どの子育て期間でも、楽しいと感じている保護者が多い。

(4)子育てについての父親に対する評価(問18) [問13] (表Ⅱ-32参照)

「子育てについての父親に対する評価」の8項目に対して4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①子育てについての適切なアドバイスをくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てについての適切なアドバイスをくれる」では、『あてはまる』が18.1%、『どちらかといえばあてはまる』が37.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が25.6%、『あてはまらない』が9.6%、『無回答』が9.0%で、『あてはまらない』(『どちらかといえばあてはまらない』と『あてはまらない』の合計：これ以降同じ) (35.2%)よりも、『あてはまる』(18.1%)の方が多かった。

てはまる(『あてはまる』と『どちらかといえばあてはまる』の合計：これ以降同じ)』(55.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が18.5%、『どちらかといえばあてはまる』が39.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が25.9%、『あてはまらない』が9.4%、『無回答』が6.8%で、『当てはまらない』(35.3%)よりも、『当てはまる』(57.9%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が16.9%、『どちらかといえばあてはまる』が34.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が25.3%、『あてはまらない』が10.3%、『無回答』が13.4%で、『当てはまらない』(35.6%)よりも、『当てはまる』(51.0%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てについての適切なアドバイスをくれる」では、『あてはまる』が17.5%、『どちらかといえばあてはまる』が36.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が20.5%、『あてはまらない』が8.6%、『無回答』が17.0%で、『当てはまらない』(29.1%)よりも、『当てはまる』(53.8%)の方が多かった。

②子育てに関する情報を提供してくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てに関する情報を提供してくれる」では、『あてはまる』が11.9%、『どちらかといえばあてはまる』が25.8%、『どちらかといえばあてはまらない』が35.4%、『あてはまらない』が18.0%、『無回答』が8.9%で、『当てはまる』(37.7%)よりも、『当てはまらない』(53.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が12.8%、『どちらかといえばあてはまる』が26.6%、『どちらかといえばあてはまらない』が36.2%、『あてはまらない』が17.8%、『無回答』が6.7%で、『当てはまる』(39.4%)よりも、『当てはまらない』(54.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が10.3%、『どちらかといえばあてはまる』が23.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が34.5%、『あてはまらない』が18.8%、『無回答』が13.4%で、『当てはまる』(33.3%)よりも、『当てはまらない』(53.3%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てに関する情報を提供してくれる」では、『あてはまる』が10.3%、『どちらかといえばあてはまる』が24.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が28.7%、『あてはまらない』が20.0%、『無回答』が17.0%で、『当てはまる』(34.3%)よりも、『当てはまらない』(48.7%)の方が多かった。

③私の心配事や悩みを聞いてくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「私の心配事や悩みを聞いてくれる」では、『あてはまる』が36.4%、『どちらかといえばあてはまる』が35.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が13.1%、『あてはまらない』が5.7%、『無回答』が8.9%で、『当てはまらない』(18.8%)よりも、『当てはまる』(72.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が39.9%、『どちらかといえばあてはまる』が37.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が11.0%、『あてはまらない』が5.2%、『無回答』が6.8%で、『当てはまらない』(16.2%)よりも、『当てはまる』(77.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が29.5%、『どちらかといえばあてはまる』が33.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が17.6%、『あてはまらない』が6.9%、『無回答』が13.0%で、『当てはまらない』(24.5%)よりも、『当てはまる』(62.5%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「私の心配事や悩みを聞いてくれる」では、『あてはまる』が26.1%、『どちらかといえばあてはまる』が32.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.8%、『あてはまらない』が7.9%、『無回答』が17.0%で、『当てはまらない』(24.7%)よりも、『当てはまる』(58.3%)の方が多かった。

④子育ての大変さを分かってくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育ての大変さを分かってくれる」では、『あてはまる』が35.3%、『どちらかといえばあてはまる』が36.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が14.2%、『あてはまらない』が5.3%、『無回答』が8.9%で、『当てはまらない』(19.5%)よりも、『当てはまる』(71.6%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が37.9%、『どちらかといえばあてはまる』が37.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が13.1%、『あてはまらない』が4.7%、『無回答』が6.8%で、『当てはまらない』(17.8%)よりも、『当てはまる』(75.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が29.9%、『どちらかといえばあてはまる』が33.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.9%、『あてはまらない』が6.9%、『無回答』が13.0%で、『当てはまらない』(23.8%)よりも、『当てはまる』(63.2%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育ての大変さを分かってくれる」では、『あてはまる』が25.6%、『どちらかといえばあてはまる』が31.5%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.4%、『あてはまらない』が7.5%、『無回答』が17.0%で、『当てはま

らない』(25.9%)よりも、『当てはまる』(57.1%)の方が多かった。

⑤私の能力や努力を認めてくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「私の能力や努力を認めてくれる」では、『あてはまる』が34.0%、『どちらかといえばあてはまる』が35.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.1%、『あてはまらない』が5.2%、『無回答』が9.0%で、『当てはまらない』(21.4%)よりも、『当てはまる』(69.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が38.1%、『どちらかといえばあてはまる』が34.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が15.3%、『あてはまらない』が4.9%、『無回答』が7.0%で、『当てはまらない』(20.1%)よりも、『当てはまる』(72.8%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が25.7%、『どちらかといえばあてはまる』が37.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.0%、『あてはまらない』が6.1%、『無回答』が13.0%で、『当てはまらない』(24.1%)よりも、『当てはまる』(62.8%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「私の能力や努力を認めてくれる」では、『あてはまる』が25.9%、『どちらかといえばあてはまる』が30.5%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.9%、『あてはまらない』が7.7%、『無回答』が17.0%で、『当てはまらない』(26.6%)よりも、『当てはまる』(56.4%)の方が多かった。

⑥経済的な負担をしてくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「経済的な負担をしてくれる」では、『あてはまる』が64.6%、『どちらかといえばあてはまる』が21.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.5%、『あてはまらない』が1.6%、『無回答』が9.2%で、『当てはまらない』(5.1%)よりも、『当てはまる』(85.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が66.4%、『どちらかといえばあてはまる』が21.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が4.0%、『あてはまらない』が1.6%、『無回答』が6.8%で、『当てはまらない』(5.6%)よりも、『当てはまる』(87.6%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が60.9%、『どちらかといえばあてはまる』が20.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が2.7%、『あてはまらない』が1.5%、『無回答』が14.2%で、『当てはまらない』(4.2%)よりも、『当てはまる』(81.6%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「経済的な負担をしてくれる」では、『あてはまる』が60.1%、『どちらかといえばあてはまる』が17.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が4.0%、『あてはまらない』が1.6%、『無回答』が17.2%で、『当てはまらない』(5.6%)よりも、『当てはまる』(77.2%)の方が多かった。

⑦子育てや家事の協力にはほぼ満足している

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てや家事の協力にはほぼ満足している」では、『あてはまる』が25.2%、『どちらかといえばあてはまる』が35.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が21.1%、『あてはまらない』が9.0%、『無回答』が8.7%で、『当てはまらない』(30.1%)よりも、『当てはまる』(61.2%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が27.2%、『どちらかといえばあてはまる』が37.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が20.5%、『あてはまらない』が7.7%、『無回答』が6.7%で、『当てはまらない』(28.2%)よりも、『当てはまる』(65.1%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が21.5%、『どちらかといえばあてはまる』が30.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が23.0%、『あてはまらない』が11.9%、『無回答』が13.0%で、『当てはまらない』(34.9%)よりも、『当てはまる』(52.1%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てや家事の協力にはほぼ満足している」では、『あてはまる』が23.1%、『どちらかといえばあてはまる』が28.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が22.1%、『あてはまらない』が9.8%、『無回答』が17.0%で、『当てはまらない』(31.9%)よりも、『当てはまる』(51.0%)の方が多かった。

⑧子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる」では、『あてはまる』が28.9%、『どちらかといえばあてはまる』が33.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が19.9%、『あてはまらない』が8.6%、『無回答』が8.7%で、『当てはまらない』(28.5%)よりも、『当てはまる』(62.7%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が31.3%、『どちらかといえばあてはまる』が35.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.7%、『あてはまらない』が8.5%、『無回答』が6.5%で、『当てはまらない』(27.2%)よりも、『当てはまる』(66.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が24.1%、『どちらかといえばあてはまる』が31.0%、『どちらかといえば

『あてはまらない』が22.2%、『あてはまらない』が9.2%、『無回答』が13.4%で、『当てはまらない』(31.4%)よりも、『当てはまる』(55.2%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる」では、『あてはまる』が26.6%、『どちらかといえばあてはまる』が30.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が18.9%、『あてはまらない』が6.8%、『無回答』が17.5%で、『当てはまらない』(25.6%)よりも、『当てはまる』(56.9%)の方が多かった。

表Ⅱ-32 子育てに関することの父親に対する評価

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①子育てについての適切なアドバイスをくれる	あてはまる	18.5%	16.9%	0.0%	33.3%	18.1%	18.3%	5.3%	8.3%	17.5%	17.9%
	どちらかといえばあてはまる	39.4%	34.1%	100.0%	33.3%	37.7%	36.2%	47.4%	25.0%	36.4%	37.3%
	当てはまる	57.9%	51.0%	100.0%	66.7%	55.8%	54.5%	52.6%	33.3%	53.8%	55.1%
	当てはまらない	35.3%	35.6%	0.0%	16.7%	35.2%	29.9%	15.8%	25.0%	29.1%	33.1%
	どちらかといえばあてはまらない	25.9%	25.3%	0.0%	16.7%	25.6%	20.9%	10.5%	25.0%	20.5%	23.9%
	あてはまらない	9.4%	10.3%	0.0%	0.0%	9.6%	9.0%	5.3%	0.0%	8.6%	9.3%
	無回答	6.8%	13.4%	0.0%	16.7%	9.0%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.7%
②子育てに関する情報を提供してくれる	あてはまる	12.8%	10.3%	0.0%	0.0%	11.9%	10.8%	5.3%	0.0%	10.3%	11.3%
	どちらかといえばあてはまる	26.6%	23.0%	100.0%	66.7%	25.8%	24.4%	26.3%	8.3%	24.0%	25.2%
	当てはまる	39.4%	33.3%	100.0%	66.7%	37.7%	35.2%	31.6%	8.3%	34.3%	36.6%
	当てはまらない	54.0%	53.3%	0.0%	16.7%	53.4%	49.2%	36.8%	50.0%	48.7%	51.8%
	どちらかといえばあてはまらない	36.2%	34.5%	0.0%	16.7%	35.4%	29.1%	15.8%	33.3%	28.7%	33.1%
	あてはまらない	17.8%	18.8%	0.0%	0.0%	18.0%	20.1%	21.1%	16.7%	20.0%	18.7%
	無回答	6.7%	13.4%	0.0%	16.7%	8.9%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.7%
③私の心配事や悩みを聞いてくれる	あてはまる	39.9%	29.5%	0.0%	16.7%	36.4%	26.4%	26.3%	16.7%	26.1%	32.9%
	どちらかといえばあてはまる	37.1%	33.0%	0.0%	66.7%	35.9%	32.7%	26.3%	25.0%	32.2%	34.6%
	当てはまる	77.0%	62.5%	0.0%	83.3%	72.3%	59.0%	52.6%	41.7%	58.3%	67.5%
	当てはまらない	16.2%	24.5%	100.0%	0.0%	18.8%	25.4%	15.8%	16.7%	24.7%	20.8%
	どちらかといえばあてはまらない	11.0%	17.6%	100.0%	0.0%	13.1%	17.3%	5.3%	16.7%	16.8%	14.4%
	あてはまらない	5.2%	6.9%	0.0%	0.0%	5.7%	8.0%	10.5%	0.0%	7.9%	6.5%
	無回答	6.8%	13.0%	0.0%	16.7%	8.9%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.7%
④子育ての大変さを分かってくれる	あてはまる	37.9%	29.9%	0.0%	33.3%	35.3%	26.4%	15.8%	16.7%	25.6%	32.0%
	どちらかといえばあてはまる	37.4%	33.3%	100.0%	50.0%	36.3%	31.9%	31.6%	16.7%	31.5%	34.6%
	当てはまる	75.4%	63.2%	100.0%	83.3%	71.6%	58.3%	47.4%	33.3%	57.1%	66.6%
	当てはまらない	17.8%	23.8%	0.0%	0.0%	19.5%	26.1%	21.1%	25.0%	25.9%	21.7%
	どちらかといえばあてはまらない	13.1%	16.9%	0.0%	0.0%	14.2%	18.6%	10.5%	25.0%	18.4%	15.6%
	あてはまらない	4.7%	6.9%	0.0%	0.0%	5.3%	7.5%	10.5%	0.0%	7.5%	6.1%
	無回答	6.8%	13.0%	0.0%	16.7%	8.9%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.7%
⑤私の能力や努力を認めてくれる	あてはまる	38.1%	25.7%	0.0%	16.7%	34.0%	26.4%	15.8%	25.0%	25.9%	31.2%
	どちらかといえばあてはまる	34.7%	37.2%	0.0%	66.7%	35.7%	31.2%	31.6%	8.3%	30.5%	33.9%
	当てはまる	72.8%	62.8%	0.0%	83.3%	69.7%	57.5%	47.4%	33.3%	56.4%	65.1%
	当てはまらない	20.1%	24.1%	100.0%	0.0%	21.4%	26.9%	21.1%	25.0%	26.6%	23.1%
	どちらかといえばあてはまらない	15.3%	18.0%	100.0%	0.0%	16.1%	19.1%	10.5%	25.0%	18.9%	17.1%
	あてはまらない	4.9%	6.1%	0.0%	0.0%	5.2%	7.8%	10.5%	0.0%	7.7%	6.1%
	無回答	7.0%	13.0%	0.0%	16.7%	9.0%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.7%
⑥経済的な負担をしてくれる	あてはまる	66.4%	60.9%	100.0%	50.0%	64.6%	60.6%	57.9%	50.0%	60.1%	63.0%
	どちらかといえばあてはまる	21.2%	20.7%	0.0%	33.3%	21.1%	17.8%	5.3%	8.3%	17.0%	19.7%
	当てはまる	87.6%	81.6%	100.0%	83.3%	85.7%	78.4%	63.2%	58.3%	77.2%	82.8%
	当てはまらない	5.6%	4.2%	0.0%	0.0%	5.1%	5.8%	5.3%	0.0%	5.6%	5.3%
	どちらかといえばあてはまらない	4.0%	2.7%	0.0%	0.0%	3.5%	4.0%	5.3%	0.0%	4.0%	3.7%
	あてはまらない	1.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.6%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
	無回答	6.8%	14.2%	0.0%	16.7%	9.2%	15.8%	31.6%	41.7%	17.2%	12.0%
⑦子育てや家事の協力にはほぼ満足している	あてはまる	27.2%	21.5%	0.0%	16.7%	25.2%	23.6%	10.5%	25.0%	23.1%	24.5%
	どちらかといえばあてはまる	37.9%	30.7%	100.0%	66.7%	35.9%	28.4%	26.3%	16.7%	28.0%	33.2%
	当てはまる	65.1%	52.1%	100.0%	83.3%	61.2%	52.0%	36.8%	41.7%	51.0%	57.7%
	当てはまらない	28.2%	34.9%	0.0%	0.0%	30.1%	32.4%	31.6%	16.7%	31.9%	30.7%
	どちらかといえばあてはまらない	20.5%	23.0%	0.0%	0.0%	21.1%	22.4%	26.3%	8.3%	22.1%	21.5%
	あてはまらない	7.7%	11.9%	0.0%	0.0%	9.0%	10.1%	5.3%	8.3%	9.8%	9.3%
	無回答	6.7%	13.0%	0.0%	16.7%	8.7%	15.6%	31.6%	41.7%	17.0%	11.6%
⑧子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる	あてはまる	31.3%	24.1%	0.0%	16.7%	28.9%	26.6%	21.1%	33.3%	26.6%	28.1%
	どちらかといえばあてはまる	35.1%	31.0%	0.0%	50.0%	33.9%	31.7%	15.8%	8.3%	30.3%	32.6%
	当てはまる	66.4%	55.2%	0.0%	66.7%	62.7%	58.3%	36.8%	41.7%	56.9%	60.7%
	当てはまらない	27.2%	31.4%	100.0%	16.7%	28.5%	25.9%	31.6%	8.3%	25.6%	27.5%
	どちらかといえばあてはまらない	18.7%	22.2%	100.0%	16.7%	19.9%	19.1%	21.1%	8.3%	18.9%	19.6%
	あてはまらない	8.5%	9.2%	0.0%	0.0%	8.6%	6.8%	10.5%	0.0%	6.8%	8.0%
	無回答	6.5%	13.4%	0.0%	16.7%	8.7%	15.8%	31.6%	50.0%	17.5%	11.7%
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注)『当てはまる』は、『あてはまる』+『どちらかといえばあてはまる』の合計;『当てはまらない』は、『どちらかといえばあてはまらない』+『あてはまらない』の合計

以上のことから、子育てについての父親に対する評価では、「②子育てに関する情報を提供してくれる」が当てはまらないが、それ以外では当てはまると評価している保護者が多い。

(5)子育ての友人

子育ての友人については、「子育ての友人の有無」について尋ね、さらに、友人がいると回答した者に対して「子育ての友人の存在」6項目に対して4段階で尋ねた。

①子育ての友人の有無(問19) [問14] (表Ⅱ-33参照)

子育ての友人については、ほぼ同じ年齢のお子さんがある「子育ての友人の有無」について尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人がいるに『いいえ』(11.4%)と回答したよりも、『はい』(80.9%)と回答した方が多く、『無回答』が7.6%であった。

「3歳児未満」では、友人がいるに『いいえ』(12.9%)と回答したよりも、『はい』(81.5%)と回答した方が多く、『無回答』が5.6%であった。

「3歳児以上」では、友人がいるに『いいえ』(8.4%)と回答したよりも、『はい』(79.7%)と回答した方が多く、『無回答』が11.9%であった。

〔就学児保護者調査〕

子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人がいるに『いいえ』(7.7%)と回答したよりも、『はい』(80.2%)と回答した方が多く、『無回答』が12.1%であった。

表Ⅱ-33 子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人の有無

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
はい	81.5%	79.7%	100.0%	83.3%	80.9%	81.2%	73.7%	58.3%	80.2%	80.7%
いいえ	12.9%	8.4%	0.0%	0.0%	11.4%	8.3%	0.0%	0.0%	7.7%	10.1%
無回答	5.6%	11.9%	0.0%	16.7%	7.6%	10.6%	26.3%	41.7%	12.1%	9.2%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

②子育ての友人の存在(問19-1)〔問14-1〕(表Ⅱ-34参照)

子育ての友人がいると回答した者に対して、「子育ての友人の存在」6項目に対して4段階で尋ねた。その結果が以下の通りであった。

1)子育てについての適切なアドバイスをくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てについての適切なアドバイスをくれる」では、『あてはまる』が43.2%、『どちらかといえばあてはまる』が44.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.3%、『あてはまらない』が2.4%、『無回答』が1.0%で、『当てはまらない(『どちらかといえばあてはまらない』と『あてはまらない』の合計：これ以降同じ)』(11.7%)よりも、『当てはまる(『あてはまる』と『どちらかといえばあてはまる』の合計：これ以降同じ)』(87.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が44.4%、『どちらかといえばあてはまる』が41.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.3%、『あてはまらない』が3.1%、『無回答』が1.3%で、『当てはまらない』(12.4%)よりも、『当てはまる』(86.3%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が40.4%、『どちらかといえばあてはまる』が49.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.1%、『あてはまらない』が1.0%、『無回答』が0.5%で、『当てはまらない』(10.1%)よりも、『当てはまる』(89.4%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てについての適切なアドバイスをくれる」では、『あてはまる』が39.8%、『どちらかといえばあてはまる』が48.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.2%、『あてはまらない』が1.2%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(11.3%)よりも、『当てはまる』(87.8%)の方が多かった。

2)子育てに関する情報を提供してくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子育てに関する情報を提供してくれる」では、『あてはまる』が58.5%、『どちらかといえばあてはまる』が36.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.4%、『あてはまらない』が1.0%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(4.5%)よりも、『当てはまる』(94.6%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が59.4%、『どちらかといえばあてはまる』が34.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が4.2%、『あてはまらない』が1.3%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(5.5%)よりも、『当てはまる』(93.6%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が55.8%、『どちらかといえばあてはまる』が41.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が1.4%、『あてはまらない』が0.5%、『無回答』が1.0%で、『当てはまらない』(1.9%)よりも、『当てはまる』(97.1%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子育てに関する情報を提供してくれる」では、『あてはまる』が53.2%、『どちらかといえばあてはまる』が41.9%、『どちらかといえばあてはまらない』が3.8%、『あてはまらない』が0.3%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(4.1%)よりも、『当てはまる』(95.1%)の方が多かった。

3)私の気持ちや考えを理解してくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「私の気持ちや考えを理解してくれる」では、『あてはまる』が55.5%、『どちらかといえばあてはまる』が37.0%、『どちらかといえばあてはまらない』が5.8%、『あてはまらない』が0.9%、『無回答』が0.7%で、『当てはま

らない』(6.7%)よりも、『当てはまる』(92.5%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が57.8%、『どちらかといえばあてはまる』が35.5%、『どちらかといえばあてはまらない』が4.4%、『あてはまらない』が1.1%、『無回答』が1.1%で、『当てはまらない』(5.5%)よりも、『当てはまる』(93.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が49.5%、『どちらかといえばあてはまる』が41.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が8.7%、『あてはまらない』が0.5%、『無回答』が0.0%で、『当てはまらない』(9.1%)よりも、『当てはまる』(90.9%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「私の気持ちや考えを理解してくれる」では、『あてはまる』が51.7%、『どちらかといえばあてはまる』が41.6%、『どちらかといえばあてはまらない』が5.2%、『あてはまらない』が0.6%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(5.8%)よりも、『当てはまる』(93.9%)の方が多かった。

4)公園等で子どもと一緒に遊ばせる

〔乳幼児保護者調査〕

「公園等で子どもと一緒に遊ばせる」では、『あてはまる』が51.3%、『どちらかといえばあてはまる』が25.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.9%、『あてはまらない』が11.2%、『無回答』が1.2%で、『当てはまらない』(22.2%)よりも、『当てはまる』(76.6%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が50.6%、『どちらかといえばあてはまる』が22.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が11.9%、『あてはまらない』が13.9%、『無回答』が1.5%で、『当てはまらない』(25.8%)よりも、『当てはまる』(72.6%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が53.4%、『どちらかといえばあてはまる』が32.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が8.2%、『あてはまらない』が5.8%、『無回答』が0.5%で、『当てはまらない』(13.9%)よりも、『当てはまる』(85.6%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「公園等で子どもと一緒に遊ばせる」では、『あてはまる』が49.7%、『どちらかといえばあてはまる』が30.2%、『どちらかといえばあてはまらない』が10.8%、『あてはまらない』が8.4%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(19.2%)よりも、『当てはまる』(79.9%)の方が多かった。

5)お互いの家で子どもと一緒に遊ばせる

〔乳幼児保護者調査〕

「お互いの家で子どもと一緒に遊ばせる」では、『あてはまる』が44.2%、『どちらかといえばあてはまる』が23.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が17.4%、『あてはまらない』が13.8%、『無回答』が0.9%で、『当てはまらない』(31.2%)よりも、『当てはまる』(67.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が46.4%、『どちらかといえばあてはまる』が20.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が15.7%、『あてはまらない』が16.6%、『無回答』が1.1%で、『当てはまらない』(32.2%)よりも、『当てはまる』(66.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が40.4%、『どちらかといえばあてはまる』が30.3%、『どちらかといえばあてはまらない』が20.7%、『あてはまらない』が8.2%、『無回答』が0.5%で、『当てはまらない』(28.8%)よりも、『当てはまる』(70.7%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「お互いの家で子どもと一緒に遊ばせる」では、『あてはまる』が47.7%、『どちらかといえばあてはまる』が31.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が9.6%、『あてはまらない』が10.8%、『無回答』が0.6%で、『当てはまらない』(20.3%)よりも、『当てはまる』(79.1%)の方が多かった。

6)子どもを預かってくれる

〔乳幼児保護者調査〕

「子どもを預かってくれる」では、『あてはまる』が13.8%、『どちらかといえばあてはまる』が15.7%、『どちらかといえばあてはまらない』が16.8%、『あてはまらない』が52.0%、『無回答』が1.6%で、『当てはまる』(29.5%)よりも、『当てはまらない』(68.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『あてはまる』が9.3%、『どちらかといえばあてはまる』が12.6%、『どちらかといえばあてはまらない』が15.5%、『あてはまらない』が60.7%、『無回答』が2.0%で、『当てはまる』(21.9%)よりも、『当てはまらない』(76.2%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『あてはまる』が24.0%、『どちらかといえばあてはまる』が22.1%、『どちらかといえばあてはまらない』が19.7%、『あてはまらない』が33.2%、『無回答』が1.0%で、『当てはまる』(46.2%)と『当てはまらない』(52.9%)とはほぼ同じであった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもを預かってくれる」では、『あてはまる』が32.6%、『どちらかといえばあてはまる』が33.4%、『どちらかといえばあてはまらない』が15.4%、『あてはまらない』が17.4%、『無回答』が1.2%で、『当てはまらない』

(32.8%)よりも、『当てはまる』(66.0%)の方が多かった。

表Ⅱ-34 子育ての友人はどのような存在か

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①子育てについての適切なアドバイスをくれる	あてはまる	44.4%	40.4%	0.0%	60.0%	43.2%	39.0%	42.9%	71.4%	39.8%	42.0%
	どちらかといえばあてはまる	41.9%	49.0%	0.0%	40.0%	44.1%	48.9%	42.9%	14.3%	48.0%	45.4%
	当てはまる	86.3%	89.4%	0.0%	100.0%	87.3%	87.9%	85.7%	85.7%	87.8%	87.4%
	当てはまらない	12.4%	10.1%	100.0%	0.0%	11.7%	11.1%	14.3%	14.3%	11.3%	11.6%
	どちらかといえばあてはまらない	9.3%	9.1%	100.0%	0.0%	9.3%	10.5%	7.1%	0.0%	10.2%	9.6%
	あてはまらない	3.1%	1.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.6%	7.1%	14.3%	1.2%	2.0%
	無回答	1.3%	0.5%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	1.0%
②子育てに関する情報を提供してくれる	あてはまる	59.4%	55.8%	0.0%	100.0%	58.5%	53.3%	42.9%	71.4%	53.2%	56.7%
	どちらかといえばあてはまる	34.2%	41.3%	0.0%	0.0%	36.1%	42.1%	50.0%	14.3%	41.9%	38.1%
	当てはまる	93.6%	97.1%	0.0%	100.0%	94.6%	95.4%	92.9%	85.7%	95.1%	94.8%
	当てはまらない	5.5%	1.9%	100.0%	0.0%	4.5%	3.7%	7.1%	14.3%	4.1%	4.4%
	どちらかといえばあてはまらない	4.2%	1.4%	100.0%	0.0%	3.4%	3.7%	7.1%	0.0%	3.8%	3.6%
	あてはまらない	1.3%	0.5%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.3%	0.8%
	無回答	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
③私の気持ちや考えを理解してくれる	あてはまる	57.8%	49.5%	0.0%	100.0%	55.5%	51.4%	50.0%	71.4%	51.7%	54.2%
	どちらかといえばあてはまる	35.5%	41.3%	0.0%	0.0%	37.0%	42.4%	42.9%	0.0%	41.6%	38.6%
	当てはまる	93.4%	90.9%	0.0%	100.0%	92.5%	93.8%	92.9%	71.4%	93.3%	92.8%
	当てはまらない	5.5%	9.1%	100.0%	0.0%	6.7%	5.3%	7.1%	28.6%	5.8%	6.4%
	どちらかといえばあてはまらない	4.4%	8.7%	100.0%	0.0%	5.8%	5.0%	7.1%	14.3%	5.2%	5.6%
	あてはまらない	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.9%	0.3%	0.0%	14.3%	0.6%	0.8%
	無回答	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.8%
④公園等で子どもと一緒に遊ばせる	あてはまる	50.6%	53.4%	100.0%	20.0%	51.3%	48.0%	78.6%	71.4%	49.7%	50.7%
	どちらかといえばあてはまる	22.1%	32.2%	0.0%	40.0%	25.3%	31.9%	0.0%	14.3%	30.2%	27.0%
	当てはまる	72.6%	85.6%	100.0%	60.0%	76.6%	79.9%	78.6%	85.7%	79.9%	77.7%
	当てはまらない	25.8%	13.9%	0.0%	40.0%	22.2%	19.2%	21.4%	14.3%	19.2%	21.2%
	どちらかといえばあてはまらない	11.9%	8.2%	0.0%	40.0%	10.9%	10.8%	14.3%	0.0%	10.8%	10.9%
	あてはまらない	13.9%	5.8%	0.0%	0.0%	11.2%	8.4%	7.1%	14.3%	8.4%	10.3%
	無回答	1.5%	0.5%	0.0%	0.0%	1.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%
⑤お互いの家で子どもと一緒に遊ばせる	あてはまる	46.4%	40.4%	100.0%	0.0%	44.2%	46.7%	64.3%	57.1%	47.7%	45.4%
	どちらかといえばあてはまる	20.3%	30.3%	0.0%	60.0%	23.7%	32.2%	21.4%	14.3%	31.4%	26.3%
	当てはまる	66.7%	70.7%	100.0%	60.0%	67.9%	78.9%	85.7%	71.4%	79.1%	71.7%
	当てはまらない	32.2%	28.8%	0.0%	40.0%	31.2%	20.4%	14.3%	28.6%	20.3%	27.5%
	どちらかといえばあてはまらない	15.7%	20.7%	0.0%	40.0%	17.4%	9.6%	7.1%	14.3%	9.6%	14.7%
	あてはまらない	16.6%	8.2%	0.0%	0.0%	13.8%	10.8%	7.1%	14.3%	10.8%	12.8%
	無回答	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%
⑥子どもを預かってくれる	あてはまる	9.3%	24.0%	0.0%	0.0%	13.8%	31.9%	50.0%	28.6%	32.6%	20.2%
	どちらかといえばあてはまる	12.6%	22.1%	100.0%	20.0%	15.7%	34.1%	21.4%	28.6%	33.4%	21.8%
	当てはまる	21.9%	46.2%	100.0%	20.0%	29.5%	65.9%	71.4%	57.1%	66.0%	41.9%
	当てはまらない	76.2%	52.9%	0.0%	80.0%	68.8%	32.8%	28.6%	42.9%	32.8%	56.6%
	どちらかといえばあてはまらない	15.5%	19.7%	0.0%	20.0%	16.8%	15.2%	14.3%	28.6%	15.4%	16.3%
	あてはまらない	60.7%	33.2%	0.0%	60.0%	52.0%	17.6%	14.3%	14.3%	17.4%	40.3%
	無回答	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	1.5%
合計		453	208	1	5	667	323	14	7	344	1,011

注)『当てはまる』は、『あてはまる』+『どちらかといえばあてはまる』の合計；『当てはまらない』は、『どちらかといえばあてはまらない』+『あてはまらない』の合計

以上のことから、子どもとほぼ同じ年齢の子がいる友人保護者が7割前後おり、その友人は、子どもの預かりでは、年齢とともに当てはまらないから当てはまるに変化をするが、それ以外の項目では公園や家で遊んだり情報源であったり等重要な存在と感じている傾向がある。

(6)家事・育児に対する満足度

家事・育児に対する満足度については、母親と父親別に「家事・育児に対する満足度」を5段階で、配偶者別に「配偶者の家事・育児に対する満足度」を5段階で尋ねた。

①家事・育児に対する満足度(問20) [問15] (表Ⅱ-35参照)

「家事・育児に対する満足度」について、母親と父親別に5段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

1)父親

1.家事

(乳幼児保護者調査)

「家事」では、『満足』が10.6%、『やや満足』が19.9%、『どちらでもない』が23.5%、『やや不満』が8.4%、『不満』が2.9%、『該当しない』が5.2%、『無回答』が29.5%で、『不満であった(『やや不満』と『不満』との合計：これ以降同じ)』(11.3%)よりも『満足であった(『満足』と『やや満足』との合計：これ以降同じ)』(30.5%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が11.5%、『やや満足』が20.5%、『どちらでもない』が23.2%、『やや不満』が8.1%、『不満』が2.7%、『該当しない』が4.9%、『無回答』が29.1%で、『不満であった』(10.8%)よりも『満足であった』(32.0%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が8.8%、『やや満足』が18.8%、『どちらでもない』が23.8%、『やや不満』が8.8%、『不満』が3.4%、『該当しない』が6.1%、『無回答』が30.3%で、『不満であった』(12.3%)よりも『満足であった』(27.6%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「家事」では、『満足』が11.7%、『やや満足』が17.2%、『どちらでもない』が24.7%、『やや不満』が6.8%、『不満』が4.4

%、『該当しない』が4.2%、『無回答』が31.0%で、『不満であった』(11.2%)よりも『満足であった』(28.9%)の方が多かった。

2. 育児

(乳幼児保護者調査)

「育児」では、『満足』が15.2%、『やや満足』が27.8%、『どちらでもない』が15.9%、『やや不満』が6.7%、『不満』が1.9%、『該当しない』が3.3%、『無回答』が29.2%で、『不満であった』(8.6%)よりも『満足であった』(43.0%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が15.8%、『やや満足』が29.9%、『どちらでもない』が14.2%、『やや不満』が6.7%、『不満』が2.0%、『該当しない』が2.7%、『無回答』が28.8%で、『不満であった』(8.6%)よりも『満足であった』(45.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が13.4%、『やや満足』が23.0%、『どちらでもない』が19.9%、『やや不満』が6.9%、『不満』が1.9%、『該当しない』が4.6%、『無回答』が30.3%で、『不満であった』(8.8%)よりも『満足であった』(36.4%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「育児」では、『満足』が14.5%、『やや満足』が22.1%、『どちらでもない』が19.3%、『やや不満』が7.5%、『不満』が3.3%、『該当しない』が2.8%、『無回答』が30.5%で、『不満であった』(10.7%)よりも『満足であった』(36.6%)の方が多かった。

表Ⅱ-35 家事・育児に関する現在の満足度

			(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				総計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
(1) 父親	①家事	満足	11.5%	8.8%	0.0%	0.0%	10.6%	12.1%	5.3%	8.3%	11.7%	10.9%
		やや満足	20.5%	18.8%	0.0%	16.7%	19.9%	16.8%	36.8%	0.0%	17.2%	19.0%
		満足であった	32.0%	27.6%	0.0%	16.7%	30.5%	28.9%	42.1%	8.3%	28.9%	29.9%
		どちらでもない	23.2%	23.8%	100.0%	33.3%	23.5%	24.9%	21.1%	25.0%	24.7%	23.9%
		不満であった	10.8%	12.3%	0.0%	16.7%	11.3%	11.6%	5.3%	8.3%	11.2%	11.3%
		やや不満	8.1%	8.8%	0.0%	16.7%	8.4%	6.8%	5.3%	8.3%	6.8%	7.8%
		不満	2.7%	3.4%	0.0%	0.0%	2.9%	4.8%	0.0%	0.0%	4.4%	3.4%
		該当しない	4.9%	6.1%	0.0%	0.0%	5.2%	4.3%	0.0%	8.3%	4.2%	4.9%
		無回答	29.1%	30.3%	0.0%	33.3%	29.5%	30.4%	31.6%	50.0%	31.0%	30.0%
	②育児	満足	15.8%	13.4%	0.0%	33.3%	15.2%	14.8%	5.3%	16.7%	14.5%	14.9%
		やや満足	29.9%	23.0%	100.0%	33.3%	27.8%	22.4%	21.1%	16.7%	22.1%	25.9%
		満足であった	45.7%	36.4%	100.0%	66.7%	43.0%	37.2%	26.3%	33.3%	36.6%	40.8%
		どちらでもない	14.2%	19.9%	0.0%	0.0%	15.9%	19.1%	26.3%	16.7%	19.3%	17.1%
		不満であった	8.6%	8.8%	0.0%	0.0%	8.6%	10.6%	15.8%	8.3%	10.7%	9.3%
		やや不満	6.7%	6.9%	0.0%	0.0%	6.7%	7.3%	10.5%	8.3%	7.5%	6.9%
		不満	2.0%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	3.3%	5.3%	0.0%	3.3%	2.4%
		該当しない	2.7%	4.6%	0.0%	0.0%	3.3%	3.0%	0.0%	0.0%	2.8%	3.1%
		無回答	28.8%	30.3%	0.0%	33.3%	29.2%	30.2%	31.6%	41.7%	30.5%	29.7%
(2) 母親	①家事	満足	13.5%	13.0%	0.0%	16.7%	13.3%	12.6%	15.8%	8.3%	12.6%	13.1%
		やや満足	35.3%	33.0%	100.0%	16.7%	34.5%	34.4%	31.6%	16.7%	33.8%	34.2%
		満足であった	48.7%	46.0%	100.0%	33.3%	47.8%	47.0%	47.4%	25.0%	46.4%	47.3%
		どちらでもない	24.6%	28.0%	0.0%	50.0%	25.8%	28.6%	15.8%	8.3%	27.5%	26.4%
		不満であった	21.9%	16.9%	0.0%	0.0%	20.1%	16.6%	15.8%	25.0%	16.8%	19.0%
		やや不満	19.4%	13.8%	0.0%	0.0%	17.5%	11.8%	10.5%	8.3%	11.7%	15.5%
		不満	2.5%	3.1%	0.0%	0.0%	2.7%	4.8%	5.3%	16.7%	5.1%	3.5%
		該当しない	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
		無回答	4.7%	8.4%	0.0%	16.7%	5.9%	7.8%	21.1%	41.7%	9.3%	7.1%
	②育児	満足	17.1%	12.6%	0.0%	16.7%	15.7%	13.3%	15.8%	8.3%	13.3%	14.8%
		やや満足	50.0%	42.1%	100.0%	33.3%	47.5%	42.2%	36.8%	25.0%	41.5%	45.4%
		満足であった	67.1%	54.8%	100.0%	50.0%	63.1%	55.5%	52.6%	33.3%	54.8%	60.3%
		どちらでもない	19.6%	24.1%	0.0%	33.3%	21.1%	25.4%	15.8%	8.3%	24.5%	22.3%
		不満であった	8.6%	11.5%	0.0%	0.0%	9.5%	11.1%	10.5%	16.7%	11.2%	10.1%
		やや不満	7.9%	10.0%	0.0%	0.0%	8.5%	8.0%	5.3%	0.0%	7.7%	8.2%
		不満	0.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.0%	3.0%	5.3%	16.7%	3.5%	1.8%
		該当しない	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
		無回答	4.7%	8.8%	0.0%	16.7%	6.1%	7.8%	21.1%	41.7%	9.3%	7.2%
合計			556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注)『満足であった』は、『満足』+『やや満足』の合計；『不満であった』は、『やや不満』+『不満』の合計

2) 母親

1. 家事

(乳幼児保護者調査)

「家事」では、『満足』が13.3%、『やや満足』が34.5%、『どちらでもない』が25.8%、『やや不満』が17.5%、『不満』が2.7%、『該当しない』が0.2%、『無回答』が5.9%で、『不満であった』(20.1%)よりも『満足であった』(47.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が13.5%、『やや満足』が35.3%、『どちらでもない』が24.6%、『やや不満』が19.4%、『不満』が2.5%、『該当しない』が0.0%、『無回答』が4.7%で、『不満であった』(21.9%)よりも『満足であった』(48.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が13.0%、『やや満足』が33.0%、『どちらでもない』が28.0%、『やや不満』が13.8%、『不満』が3.1%、『該当しない』が0.8%、『無回答』が8.4%で、『不満であった』(16.9%)よりも『満足であった』(46.0%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「家事」では、『満足』が12.6%、『やや満足』が33.8%、『どちらでもない』が27.5%、『やや不満』が11.7%、『不満』が5.1%、『該当しない』が0.0%、『無回答』が9.3%で、『不満であった』(16.8%)よりも『満足であった』(46.4%)の方が多かった。

2. 育児

(乳幼児保護者調査)

「育児」では、『満足』が15.7%、『やや満足』が47.5%、『どちらでもない』が21.1%、『やや不満』が8.5%、『不満』が1.0%、『該当しない』が0.2%、『無回答』が6.1%で、『不満であった』(9.5%)よりも『満足であった』(63.1%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が17.1%、『やや満足』が50.0%、『どちらでもない』が19.6%、『やや不満』が7.9%、『不満』が0.7%、『該当しない』が0.0%、『無回答』が4.7%で、『不満であった』(8.6%)よりも『満足であった』(67.1%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が12.6%、『やや満足』が42.1%、『どちらでもない』が24.1%、『やや不満』が10.0%、『不満』が1.5%、『該当しない』が0.8%、『無回答』が8.8%で、『不満であった』(11.5%)よりも『満足であった』(54.8%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「育児」では、『満足』が13.3%、『やや満足』が41.5%、『どちらでもない』が24.5%、『やや不満』が7.7%、『不満』が3.5%、『該当しない』が0.2%、『無回答』が9.3%で、『不満であった』(11.2%)よりも『満足であった』(54.8%)の方が多かった。

②配偶者の家事・育児に対する満足度(問20-1)[問15-1](表Ⅱ-36参照)

「配偶者の家事・育児に対する満足度」について、配偶者別にを5段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

1) 母親→父親

1. 家事

(乳幼児保護者調査)

「家事」では、『満足』が15.7%、『やや満足』が24.8%、『どちらでもない』が22.0%、『やや不満』が16.0%、『不満』が11.4%、『該当しない』が2.1%、『無回答』が8.1%で、『不満であった(『やや不満』と『不満』との合計：これ以降同じ)』(27.4%)よりも『満足であった(『満足』と『やや満足』との合計：これ以降同じ)』(40.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が16.7%、『やや満足』が26.8%、『どちらでもない』が20.3%、『やや不満』が16.7%、『不満』が11.2%、『該当しない』が1.8%、『無回答』が6.5%で、『不満であった』(27.9%)よりも『満足であった』(43.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が13.4%、『やや満足』が20.7%、『どちらでもない』が24.9%、『やや不満』が14.6%、『不満』が12.3%、『該当しない』が2.7%、『無回答』が11.5%で、『不満であった』(26.8%)よりも『満足であった』(34.1%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「家事」では、『満足』が16.1%、『やや満足』が20.5%、『どちらでもない』が19.6%、『やや不満』が14.7%、『不満』が12.1%、『該当しない』が3.7%、『無回答』が13.3%で、『不満であった』(26.8%)よりも『満足であった』(36.6%)の方が多かった。

2. 育児

(乳幼児保護者調査)

「育児」では、『満足』が24.8%、『やや満足』が33.6%、『どちらでもない』が14.7%、『やや不満』が12.4%、『不満』が5.7%、『該当しない』が0.8%、『無回答』が8.0%で、『不満であった』(18.1%)よりも『満足であった』(58.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が26.6%、『やや満足』が35.1%、『どちらでもない』が13.7%、『やや不満』が12.4%、『不満』が5.4%、『該当しない』が0.5%、『無回答』が6.3%で、『不満であった』(17.8%)よりも『満足であった』(61.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が20.7%、『やや満足』が30.3%、『どちらでもない』が16.9%、『やや不満』が12.6%、『不満』が6.5%、『該当しない』が1.5%、『無回答』が11.5%で、『不満であった』(19.2%)よりも『満足であった』(51.0%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「育児」では、『満足』が20.5%、『やや満足』が29.1%、『どちらでもない』が14.0%、『やや不満』が12.4%、『不満』が8.2%、『該当しない』が2.6%、『無回答』が13.3%で、『不満であった』(20.5%)よりも『満足であった』(49.7%)の方が多かった。

2) 父親→母親

1. 家事

(乳幼児保護者調査)

「家事」では、『満足』が31.3%、『やや満足』が21.8%、『どちらでもない』が9.2%、『やや不満』が3.9%、『不満』が0.4%、『該当しない』が2.7%、『無回答』が30.7%で、『不満であった』(4.2%)よりも『満足であった』(53.

2%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が32.6%、『やや満足』が22.3%、『どちらでもない』が8.3%、『やや不満』が3.4%、『不満』が0.5%、『該当しない』が2.3%、『無回答』が30.6%で、『不満であった』(4.0%)よりも『満足であった』(54.9%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が28.4%、『やや満足』が21.1%、『どちらでもない』が11.1%、『やや不満』が5.0%、『不満』が0.0%、『該当しない』が3.4%、『無回答』が31.0%で、『不満であった』(5.0%)よりも『満足であった』(49.4%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「家事」では、『満足』が27.3%、『やや満足』が22.1%、『どちらでもない』が11.2%、『やや不満』が2.6%、『不満』が1.2%、『該当しない』が1.4%、『無回答』が34.3%で、『不満であった』(3.7%)よりも『満足であった』(49.4%)の方が多かった。

2. 育児

(乳幼児保護者調査)

「育児」では、『満足』が34.7%、『やや満足』が21.5%、『どちらでもない』が8.0%、『やや不満』が2.3%、『不満』が0.1%、『該当しない』が2.7%、『無回答』が30.7%で、『不満であった』(2.4%)よりも『満足であった』(56.2%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『満足』が37.4%、『やや満足』が20.9%、『どちらでもない』が6.8%、『やや不満』が1.8%、『不満』が0.2%、『該当しない』が2.3%、『無回答』が30.6%で、『不満であった』(2.0%)よりも『満足であった』(58.3%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『満足』が28.7%、『やや満足』が23.0%、『どちらでもない』が10.7%、『やや不満』が3.1%、『不満』が0.0%、『該当しない』が3.4%、『無回答』が31.0%で、『不満であった』(3.1%)よりも『満足であった』(51.7%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「育児」では、『満足』が29.1%、『やや満足』が22.4%、『どちらでもない』が11.0%、『やや不満』が1.6%、『不満』が0.7%、『該当しない』が1.2%、『無回答』が34.0%で、『不満であった』(2.3%)よりも『満足であった』(51.5%)の方が多かった。

表Ⅱ-36 配偶者の家事・育児に対する満足度

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
		(1) 母親→父親	①家事	満足	16.7%	13.4%	0.0%	16.7%	15.7%	16.3%		15.8%
		やや満足	26.8%	20.7%	0.0%	16.7%	24.8%	20.6%	21.1%	16.7%	20.5%	23.3%
		満足であった	43.5%	34.1%	0.0%	33.3%	40.4%	36.9%	36.9%	25.0%	36.6%	39.1%
		どちらでもない	20.3%	24.9%	100.0%	33.3%	22.0%	20.6%	5.3%	8.3%	19.6%	21.1%
		不満であった	27.9%	26.8%	0.0%	16.7%	27.4%	26.9%	31.6%	16.7%	26.8%	27.2%
		やや不満	16.7%	14.6%	0.0%	16.7%	16.0%	14.8%	21.1%	0.0%	14.7%	15.6%
		不満	11.2%	12.3%	0.0%	0.0%	11.4%	12.1%	10.5%	16.7%	12.1%	11.7%
		該当しない	1.8%	2.7%	0.0%	0.0%	2.1%	4.0%	0.0%	0.0%	3.7%	2.6%
		無回答	6.5%	11.5%	0.0%	16.7%	8.1%	11.6%	26.3%	50.0%	13.3%	9.9%
	②育児	満足	26.6%	20.7%	0.0%	33.3%	24.8%	20.6%	21.1%	16.7%	20.5%	23.3%
		やや満足	35.1%	30.3%	0.0%	50.0%	33.6%	30.2%	15.8%	16.7%	29.1%	32.1%
		満足であった	61.7%	51.0%	0.0%	83.3%	58.4%	50.8%	36.8%	33.3%	49.7%	55.4%
		どちらでもない	13.7%	16.9%	100.0%	0.0%	14.7%	13.8%	21.1%	8.3%	14.0%	14.4%
		不満であった	17.8%	19.2%	0.0%	0.0%	18.1%	21.1%	15.8%	8.3%	20.5%	18.9%
		やや不満	12.4%	12.6%	0.0%	0.0%	12.4%	12.6%	10.5%	8.3%	12.4%	12.4%
		不満	5.4%	6.5%	0.0%	0.0%	5.7%	8.5%	5.3%	0.0%	8.2%	6.5%
		該当しない	0.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.8%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	1.4%
		無回答	6.3%	11.5%	0.0%	16.7%	8.0%	11.6%	26.3%	50.0%	13.3%	9.8%
(2) 父親→母親	①家事	満足	32.6%	28.4%	0.0%	50.0%	31.3%	27.6%	26.3%	16.7%	27.3%	29.9%
		やや満足	22.3%	21.1%	0.0%	16.7%	21.8%	22.1%	26.3%	16.7%	22.1%	21.9%
		満足であった	54.9%	49.4%	0.0%	66.7%	53.2%	49.7%	52.6%	33.3%	49.4%	51.9%
		どちらでもない	8.3%	11.1%	100.0%	0.0%	9.2%	11.1%	15.8%	8.3%	11.2%	9.9%
		不満であった	4.0%	5.0%	0.0%	0.0%	4.2%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	4.1%
		やや不満	3.4%	5.0%	0.0%	0.0%	3.9%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	3.4%
		不満	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.0%	5.3%	0.0%	1.2%	0.6%
		該当しない	2.3%	3.4%	0.0%	0.0%	2.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	2.2%
		無回答	30.6%	31.0%	0.0%	33.3%	30.7%	33.9%	26.3%	58.3%	34.3%	31.9%
	②育児	満足	37.4%	28.7%	0.0%	50.0%	34.7%	29.1%	31.6%	25.0%	29.1%	32.8%
		やや満足	20.9%	23.0%	0.0%	16.7%	21.5%	22.6%	26.3%	8.3%	22.4%	24.4%
		満足であった	58.3%	51.7%	0.0%	66.7%	56.2%	51.8%	57.9%	33.3%	51.5%	54.6%
		どちらでもない	6.8%	10.7%	0.0%	0.0%	8.0%	11.3%	5.3%	8.3%	11.0%	9.0%
		不満であった	2.0%	3.1%	100.0%	0.0%	2.4%	2.0%	10.5%	0.0%	2.3%	2.4%
		やや不満	1.8%	3.1%	100.0%	0.0%	2.3%	1.5%	5.3%	0.0%	1.6%	2.1%
		不満	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	5.3%	0.0%	0.7%	0.3%
		該当しない	2.3%	3.4%	0.0%	0.0%	2.7%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	2.2%
		無回答	30.6%	31.0%	0.0%	33.3%	30.7%	33.7%	26.3%	58.3%	34.0%	31.8%
	総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注)『満足であった』は、『満足』+『やや満足』の合計；『不満であった』は、『やや不満』+『不満』の合計

以上のことから、育児や家事に対する満足度は、母親・父親別でも、配偶者別でも満足している保護者の方が多い。

(7)子どもの数(問23) [問19] (表Ⅱ-37参照)

子どもの数としては、「現在」と「希望」との子どもの数について尋ねた。

①現在の子どもの数

「現在」の子ども数について尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

現在の子どもの数は、『2人』(45.5%)・『1人』(43.0%)などの順で、最大7人、平均1.70人であった。
 「3歳児未満」では、『2人』『1人』(各44.2%)・『3人』(9.4%)などの順で、最大7人、平均1.69人であった。
 「3歳児以上」では、『2人』(48.3%)・『1人』(40.2%)などの順で、最大4人、平均1.72人であった。

[就学児保護者調査]…

現在の子どもの数は、『2人』(58.5%)・『1人』(24.9%)などの順で、最大5人で平均1.90人であった。

②希望の子どもの数

「希望」の子ども数について尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

希望の子どもの数は、『2人』(51.2%)・『3人』(30.9%)などの順で、最大10人、平均2.40人であった。
 「3歳児未満」では、『2人』(53.2%)・『3人』(30.9%)などの順で、最大10人、平均2.41人であった。
 「3歳児以上」では、『2人』(46.7%)・『3人』(31.8%)などの順で、最大10人、平均2.39人であった。

[就学児保護者調査]

希望の子どもの数は、『2人』(43.6%)・『3人』(27.0%)などの順で、最大5人で平均2.27人であった。

表Ⅱ-37 子どもの数

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①現在	1人	①44.2%	②40.2%	100.0%	33.3%	②43.0%	24.9%	31.6%	16.7%	②24.9%	36.8%
	2人	①44.2%	①48.3%	0.0%	50.0%	①45.5%	59.5%	52.6%	33.3%	①58.5%	50.0%
	3人	9.4%	9.2%	0.0%	0.0%	9.2%	12.8%	10.5%	8.3%	③12.6%	10.4%
	4人	1.1%	1.5%	0.0%	0.0%	1.2%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%
	5人	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
	7人	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	無回答	0.5%	0.8%	0.0%	16.7%	0.7%	1.3%	5.3%	41.7%	2.6%	1.4%
	平均値	1.69	1.72	1.00	1.60	1.70	1.91	1.78	1.86	1.90	1.77
	度数	553	259	1	5	818	393	18	7	418	1,236
	標準偏差	0.751	0.694	—	0.548	0.732	0.670	0.647	0.690	0.668	0.718
	最小値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
最大値	7.0	4.0	1.0	2.0	7.0	5.0	3.0	3.0	5.0	7.0	
②希望	0人	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.4%
	1人	4.7%	6.9%	100.0%	16.7%	5.6%	9.5%	5.3%	0.0%	9.1%	6.8%
	2人	①53.2%	①46.7%	0.0%	66.7%	①51.2%	44.5%	42.1%	16.7%	①43.6%	48.6%
	3人	②30.9%	②31.8%	0.0%	0.0%	②30.9%	26.4%	42.1%	25.0%	②27.0%	29.6%
	4人	3.2%	1.5%	0.0%	0.0%	2.7%	2.3%	0.0%	0.0%	2.1%	2.5%
	5人	0.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.6%
	10人	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	無回答	7.2%	10.3%	0.0%	16.7%	8.3%	16.3%	10.5%	58.3%	17.2%	11.3%
	平均値	2.41	2.39	1.00	1.80	2.40	2.25	2.41	2.60	2.27	2.36
	度数	516	234	1	5	756	333	17	5	355	1,111
	標準偏差	0.735	0.915	—	0.447	0.796	0.740	0.618	0.548	0.733	0.778
最小値	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	
最大値	10.0	10.0	1.0	2.0	10.0	5.0	3.0	3.0	5.0	10.0	
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

以上のことから、現在の子どもの数は、希望の子どもの数よりも少ない傾向がある。

7. 地域について

地域については、「運営活動の希望」の有無を子ども会・育児サークルの運営別に、「行事や組織への参加・今後の参加」の有無を父親・母親別に尋ねた。また、「子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと」について、5つまでの選択で尋ねた。

(1)運営活動の希望(問21) [問16] (表Ⅱ-38参照)

「運営活動の希望」の有無を「子ども会」「育児サークルの運営」別に尋ねた結果、以下の通りであった。

①子ども会

(乳幼児保護者調査)

「子ども会」の運営活動を希望するに『はい』(15.8%)より、『いいえ』(41.4%)の方が多く、『わからない』が40.2%、『無回答』が2.7%であった。

「3歳児未満」では、運営活動を希望するに『はい』(17.4%)より、『いいえ』(39.2%)の方が多く、『わからない』が40.8%、『無回答』が2.5%であった。

「3歳児以上」では、運営活動を希望するに『はい』(12.3%)より、『いいえ』(45.6%)の方が多く、『わからない』が39.5%、『無回答』が2.7%であった。

[就学児保護者調査]

「子ども会」の運営活動を希望するに『はい』(21.4%)より、『いいえ』(48.5%)の方が多く、『わからない』が27.0%、『無回答』が3.0%であった。

②育児サークルの運営

(乳幼児保護者調査)

「育児サークルの運営」の運営活動を希望するに『はい』(17.0%)より、『いいえ』(46.7%)の方が多く、『わからない』が33.7%、『無回答』が2.5%であった。

「3歳児未満」では、運営活動を希望するに『はい』(20.1%)より、『いいえ』(43.5%)の方が多く、『わからない』が33.8%、『無回答』が2.5%であった。

「3歳児以上」では、運営活動を希望するに『はい』(10.3%)より、『いいえ』(53.3%)の方が多く、『わからない』が34.1%、『無回答』が2.3%であった。

[就学児保護者調査]…

「育児サークルの運営」の運営活動を希望するに『はい』(9.6%)より、『いいえ』(59.0%)の方が多く、『わからない』が28.2%、『無回答』が3.3%であった。

表Ⅱ-38 運営活動の希望

		(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
①子ども会	はい	17.4%	12.3%	0.0%	16.7%	15.8%	21.4%	26.3%	16.7%	21.4%	17.7%
	いいえ	39.2%	45.6%	100.0%	50.0%	41.4%	48.7%	52.6%	33.3%	48.5%	43.8%
	わからない	40.8%	39.5%	0.0%	16.7%	40.2%	27.9%	21.1%	8.3%	27.0%	35.7%
	無回答	2.5%	2.7%	0.0%	16.7%	2.7%	2.0%	0.0%	41.7%	3.0%	2.8%
②育児サークルの運営	はい	20.1%	10.3%	0.0%	16.7%	17.0%	9.0%	21.1%	8.3%	9.6%	14.4%
	いいえ	43.5%	53.3%	100.0%	50.0%	46.7%	59.8%	57.9%	33.3%	59.0%	50.9%
	わからない	33.8%	34.1%	0.0%	16.7%	33.7%	33.7%	28.9%	21.1%	16.7%	28.2%
	無回答	2.5%	2.3%	0.0%	16.7%	2.5%	2.3%	0.0%	41.7%	3.3%	2.8%
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

以上のことから、子ども会・育児サークルの運営ともに、運営活動の希望はある保護者が1～2割と少ない。

(2)行事や組織への参加・今後の参加(問22) [問17]

4項目の「行事や組織への参加・今後の参加」の有無を父親・母親別に尋ねた結果、以下の通りであった。

①父親(表Ⅱ-39-1参照)

1)保護者会・PTA

(乳幼児保護者調査)

「保護者会・PTA」の参加は、『はい』(10.4%)よりも、『いいえ』(60.2%)の方が多く、『該当しない』が6.6%、『無回答』が22.8%であった。参加していない496人のうち、今後の参加は、『はい』(24.6%)よりも、『いいえ』(60.1%)の方が多く、『無回答』が15.3%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(7.4%)よりも、『いいえ』(62.2%)の方が多く、『該当しない』が7.6%、『無回答』が22.8%であった。参加していない346人のうち、今後の参加は、『はい』(26.6%)よりも、『いいえ』(59.5%)の方が多く、『無回答』が13.9%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(16.9%)よりも、『いいえ』(56.7%)の方が多く、『該当しない』が3.8%、『無回答』が22.6%であった。参加していない148人のうち、今後の参加は、『はい』(20.3%)よりも、『いいえ』(60.8%)の方が多く、『無回答』が18.9%であった。

[就学児保護者調査]

「保護者会・PTA」の参加は、『はい』(17.0%)よりも、『いいえ』(56.9%)の方が多く、『該当しない』が1.9%、『無回答』が24.2%であった。参加していない244人のうち、今後の参加は、『はい』(20.1%)よりも、『いいえ』(57.4%)の方が多く、『無回答』が22.5%であった。

2) 地域のボランティア活動

(乳幼児保護者調査)

「地域のボランティア活動」の参加は、『はい』(2.4%)よりも、『いいえ』(70.1%)の方が多く、『該当しない』が4.0%、『無回答』が23.4%であった。参加していない578人のうち、今後の参加は、『はい』(27.3%)よりも、『いいえ』(56.7%)の方が多く、『無回答』が15.9%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(2.0%)よりも、『いいえ』(70.7%)の方が多く、『該当しない』が4.1%、『無回答』が23.2%であった。参加していない393人のうち、今後の参加は、『はい』(28.0%)よりも、『いいえ』(57.0%)の方が多く、『無回答』が15.0%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(3.1%)よりも、『いいえ』(69.7%)の方が多く、『該当しない』が3.4%、『無回答』が23.8%であった。参加していない182人のうち、今後の参加は、『はい』(26.4%)よりも、『いいえ』(55.5%)の方が多く、『無回答』が18.1%であった。

[就学児保護者調査]

「地域のボランティア活動」の参加は、『はい』(6.8%)よりも、『いいえ』(65.7%)の方が多く、『該当しない』が3.0%、『無回答』が24.5%であった。参加していない282人のうち、今後の参加は、『はい』(20.2%)よりも、『いいえ』(59.2%)の方が多く、『無回答』が20.6%であった。

3) 自治会の活動

(乳幼児保護者調査)

「自治会の活動」の参加は、『はい』(7.6%)よりも、『いいえ』(64.2%)の方が多く、『該当しない』が5.0%、『無回答』が23.2%であった。参加していない529人のうち、今後の参加は、『はい』(18.1%)よりも、『いいえ』(66.7%)の方が多く、『無回答』が15.1%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(7.0%)よりも、『いいえ』(65.3%)の方が多く、『該当しない』が4.9%、『無回答』が22.8%であった。参加していない363人のうち、今後の参加は、『はい』(18.5%)よりも、『いいえ』(67.8%)の方が多く、『無回答』が13.8%であった。

表Ⅱ-39-1 父親の行事や組織への参加の有無・今後の参加の有無

			(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
			3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①保護者会・PTA	参加の有無	はい	7.4%	16.9%	0.0%	16.7%	10.4%	16.6%	26.3%	16.7%	17.0%	12.7%
		いいえ	62.2%	56.7%	100.0%	16.7%	60.2%	57.5%	63.2%	25.0%	56.9%	59.1%
		該当しない	7.6%	3.8%	0.0%	33.3%	6.6%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	4.9%
	今後の参加の有無	はい	26.6%	20.3%	0.0%	0.0%	24.6%	20.1%	16.7%	33.3%	20.1%	23.1%
		いいえ	59.5%	60.8%	100.0%	100.0%	60.1%	58.1%	58.3%	0.0%	57.4%	59.2%
		無回答	13.9%	18.9%	0.0%	0.0%	15.3%	21.8%	25.0%	66.7%	22.5%	17.7%
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
	総数	346	148	1	1	496	229	12	3	244	740	
②地域のボランティア活動	参加の有無	はい	2.0%	3.1%	0.0%	16.7%	2.4%	6.3%	21.1%	0.0%	6.8%	3.9%
		いいえ	70.7%	69.7%	100.0%	33.3%	70.1%	66.6%	63.2%	41.7%	65.7%	68.6%
		該当しない	4.1%	3.4%	0.0%	16.7%	4.0%	3.0%	5.3%	0.0%	3.0%	3.7%
	今後の参加の有無	はい	28.0%	26.4%	0.0%	0.0%	27.3%	21.1%	0.0%	20.0%	20.2%	25.0%
		いいえ	57.0%	55.5%	100.0%	100.0%	56.7%	58.9%	75.0%	40.0%	59.2%	57.6%
		無回答	15.0%	18.1%	0.0%	0.0%	15.9%	20.0%	25.0%	40.0%	20.6%	17.4%
	総数	393	182	1	2	578	265	12	5	282	860	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
③自治会の活動	参加の有無	はい	7.0%	8.4%	100.0%	16.7%	7.6%	11.3%	31.6%	8.3%	12.1%	9.2%
		いいえ	65.3%	63.2%	0.0%	16.7%	64.2%	62.3%	57.9%	33.3%	61.3%	63.2%
		該当しない	4.9%	4.6%	0.0%	33.3%	5.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	4.2%
	今後の参加の有無	はい	18.5%	17.6%		0.0%	18.1%	18.1%	0.0%	25.0%	17.5%	17.9%
		いいえ	67.8%	64.2%		100.0%	66.7%	60.9%	81.8%	25.0%	61.2%	64.9%
		無回答	13.8%	18.2%		0.0%	15.1%	21.0%	18.2%	50.0%	21.3%	17.2%
	総数	363	165		1	529	248	11	4	263	792	
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
④地域で活動するサークル	参加の有無	はい	3.4%	2.7%	0.0%	0.0%	3.2%	7.3%	15.8%	0.0%	7.5%	4.6%
		いいえ	68.9%	69.0%	100.0%	50.0%	68.8%	66.1%	73.7%	41.7%	65.7%	67.8%
		該当しない	4.7%	5.0%	0.0%	16.7%	4.9%	2.5%	0.0%	0.0%	2.3%	4.0%
	今後の参加の有無	はい	22.2%	20.0%	0.0%	0.0%	21.3%	16.7%	7.1%	0.0%	16.0%	19.6%
		いいえ	62.9%	63.9%	100.0%	66.7%	63.3%	63.9%	71.4%	60.0%	64.2%	63.6%
		無回答	14.9%	16.1%	0.0%	33.3%	15.3%	19.4%	21.4%	40.0%	19.9%	16.8%
	総数	383	180	1	3	567	263	14	5	282	849	

「3歳児以上」では、『はい』(8.4%)よりも、『いいえ』(63.2%)の方が多く、『該当しない』が4.6%、『無回答』が23.8%であった。参加していない165人のうち、今後の参加は、『はい』(17.6%)よりも、『いいえ』(64.2%)の方が多く、『無回答』が18.2%であった。

[就学児保護者調査]

「自治会の活動」の参加は、『はい』(12.1%)よりも、『いいえ』(61.3%)の方が多く、『該当しない』が2.6%、『無回答』が24.0%であった。参加していない263人のうち、今後の参加は、『はい』(17.5%)よりも、『いいえ』(61.2%)の方が多く、『無回答』が21.3%であった。

4) 地域で活動するサークル

(乳幼児保護者調査)

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(3.2%)よりも、『いいえ』(68.8%)の方が多く、『該当しない』が4.9%、『無回答』が23.2%であった。参加していない567人のうち、今後の参加は、『はい』(21.3%)よりも、『いいえ』(63.3%)の方が多く、『無回答』が15.3%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(3.4%)よりも、『いいえ』(68.9%)の方が多く、『該当しない』が4.7%、『無回答』が23.0%であった。参加していない383人のうち、今後の参加は、『はい』(22.2%)よりも、『いいえ』(62.9%)の方が多く、『無回答』が14.9%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(2.7%)よりも、『いいえ』(69.0%)の方が多く、『該当しない』が5.0%、『無回答』が23.4%であった。参加していない180人のうち、今後の参加は、『はい』(20.0%)よりも、『いいえ』(63.9%)の方が多く、『無回答』が16.1%であった。

[就学児保護者調査]

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(7.5%)よりも、『いいえ』(65.7%)の方が多く、『該当しない』が2.3%、『無回答』が24.5%であった。参加していない282人のうち、今後の参加は、『はい』(16.0%)よりも、『いいえ』(64.2%)の方が多く、『無回答』が19.9%であった。

② 母親(表Ⅱ-39-2参照)

1) 保護者会・PTA

(乳幼児保護者調査)

「保護者会・PTA」の参加は、『はい』(45.1%)よりも、『いいえ』(40.7%)の方が多く、『該当しない』が6.3%、『無回答』が7.9%であった。参加していない335人のうち、今後の参加は、『はい』(43.6%)よりも、『いいえ』(48.7%)の方が多く、『無回答』が7.8%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(34.0%)よりも、『いいえ』(49.8%)の方が多く、『該当しない』が8.6%、『無回答』が7.6%であった。参加していない277人のうち、今後の参加は、『はい』(45.1%)と『いいえ』(48.7%)とがほぼ同じで、『無回答』が6.1%であった。

「3歳児以上」では、『いいえ』(21.8%)よりも、『はい』(69.0%)の方が多く、『該当しない』が0.8%、『無回答』が8.4%であった。参加していない57人のうち、今後の参加は、『はい』(35.1%)よりも、『いいえ』(49.1%)の方が多く、『無回答』が15.8%であった。

[就学児保護者調査]

「保護者会・PTA」の参加は、『はい』(80.7%)よりも、『いいえ』(11.0%)の方が多く、『該当しない』が0.7%、『無回答』が7.7%であった。参加していない47人のうち、今後の参加は、『はい』(38.3%)よりも、『いいえ』(53.2%)の方が多く、『無回答』が8.5%であった。

2) 地域のボランティア活動

(乳幼児保護者調査)

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(3.4%)よりも、『いいえ』(85.3%)の方が多く、『該当しない』が3.4%、『無回答』が7.9%であった。参加していない703人のうち、今後の参加は、『はい』(34.7%)よりも、『いいえ』(50.8%)の方が多く、『無回答』が14.5%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(3.1%)よりも、『いいえ』(86.0%)の方が多く、『該当しない』が3.4%、『無回答』が7.6%であった。参加していない478人のうち、今後の参加は、『はい』(34.7%)よりも、『いいえ』(52.3%)の方が多く、『無回答』が13.0%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(3.8%)よりも、『いいえ』(84.7%)の方が多く、『該当しない』が3.1%、『無回答』が8.4%であった。参加していない221人のうち、今後の参加は、『はい』(35.3%)よりも、『いいえ』(47.1%)の方が多く、『無回答』が17.6%であった。

[就学児保護者調査]

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(13.3%)よりも、『いいえ』(74.8%)の方が多く、『該当しない』が4.0%、『無回答』が7.9%であった。参加していない321人のうち、今後の参加は、『はい』(31.8%)よりも、『いいえ』(52.0%)の方が多く、『無回答』が16.2%であった。

3) 自治会の活動

(乳幼児保護者調査)

「自治会の活動」の参加は、『はい』(9.2%)、『いいえ』(78.5%)の方が多く、『該当しない』が4.7%、『無回答』が7.5%であった。参加していない647人のうち、今後の参加は、『はい』(22.4%)よりも、『いいえ』(63.1%)の方が多く、『無回答』が14.5%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(8.3%)よりも、『いいえ』(79.7%)の方が多く、『該当しない』が4.9%、『無回答』が7.2%であった。参加していない443人のうち、今後の参加は、『はい』(22.3%)よりも、『いいえ』(65.5%)の方が多く、『無回答』が12.2%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(10.7%)よりも、『いいえ』(77.4%)の方が多く、『該当しない』が3.8%、『無回答』が8.0%であった。参加していない202人のうち、今後の参加は、『はい』(22.8%)よりも、『いいえ』(57.9%)の方が多く、『無回答』が19.3%であった。

[就学児保護者調査]

「自治会の活動」の参加は、『はい』(21.0%)よりも、『いいえ』(67.1%)の方が多く、『該当しない』が4.2%、『無回答』が7.7%であった。参加していない288人のうち、今後の参加は、『はい』(19.8%)よりも、『いいえ』(63.2%)の方が多く、『無回答』が17.0%であった。

4) 地域で活動するサークル

(乳幼児保護者調査)

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(14.6%)よりも、『いいえ』(74.9%)の方が多く、『該当しない』が3.0%、『無回答』が7.5%であった。参加していない617人のうち、今後の参加は、『はい』(32.4%)よりも、『いいえ』(53.2%)の方が多く、『無回答』が14.4%であった。

「3歳児未満」では、『はい』(18.2%)よりも、『いいえ』(72.3%)の方が多く、『該当しない』が2.5%、『無回答』が7.0%であった。参加していない402人のうち、今後の参加は、『はい』(33.6%)よりも、『いいえ』(54.0%)の方が多く、『無回答』が12.4%であった。

「3歳児以上」では、『はい』(7.3%)よりも、『いいえ』(80.5%)の方が多く、『該当しない』が3.8%、『無回答』が8.4%であった。参加していない210人のうち、今後の参加は、『はい』(31.0%)よりも、『いいえ』(51.4%)の方が多く、『無回答』が17.6%であった。

[就学児保護者調査]

「地域で活動するサークル」の参加は、『はい』(16.1%)よりも、『いいえ』(72.0%)の方が多く、『該当しない』が4.0%、『無回答』が7.9%であった。参加していない309人のうち、今後の参加は、『はい』(25.9%)よりも、『いいえ』(59.2%)の方が多く、『無回答』が14.9%であった。

表Ⅱ-39-2 母親の行事や組織への参加の有無・今後の参加の有無

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
①保護者会・PTA	参加の有無	はい	34.0%	59.0%	100.0%	33.3%	45.1%	81.9%	73.7%	50.0%	80.7%	57.3%
		いいえ	49.8%	21.8%	0.0%	16.7%	40.7%	11.1%	15.8%	0.0%	11.0%	30.5%
		該当しない	8.6%	0.8%	0.0%	33.3%	6.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	4.4%
		無回答	7.6%	8.4%	0.0%	16.7%	7.9%	6.3%	10.5%	50.0%	7.7%	7.8%
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
	今後の参加の有無	はい	45.1%	35.1%		100.0%	43.6%	36.4%	66.7%		38.3%	42.9%
		いいえ	48.7%	49.1%		0.0%	48.7%	54.5%	33.3%		53.2%	49.2%
		無回答	6.1%	15.8%		0.0%	7.8%	9.1%	0.0%		8.5%	7.9%
総数		277	57		1	335	44	3		47	382	
②地域のボランティア活動	参加の有無	はい	3.1%	3.8%	0.0%	16.7%	3.4%	13.3%	21.1%	0.0%	13.3%	6.8%
		いいえ	86.0%	84.7%	100.0%	50.0%	85.3%	76.1%	63.2%	50.0%	74.8%	81.7%
		該当しない	3.4%	3.1%	0.0%	16.7%	3.4%	4.0%	5.3%	0.0%	4.0%	3.6%
		無回答	7.6%	8.4%	0.0%	16.7%	7.9%	6.5%	10.5%	50.0%	7.9%	7.9%
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
	今後の参加の有無	はい	34.7%	35.3%	0.0%	0.0%	34.7%	31.4%	33.3%	50.0%	31.8%	33.8%
		いいえ	52.3%	47.1%	100.0%	66.7%	50.8%	52.5%	50.0%	33.3%	52.0%	51.2%
		無回答	13.0%	17.6%	0.0%	33.3%	14.5%	16.2%	16.7%	16.7%	16.2%	15.0%
総数		478	221	1	3	703	303	12	6	321	1,024	
③自治会の活動	参加の有無	はい	8.3%	10.7%	0.0%	33.3%	9.2%	20.6%	31.6%	16.7%	21.0%	13.2%
		いいえ	79.7%	77.4%	100.0%	16.7%	78.5%	68.6%	57.9%	33.3%	67.1%	74.6%
		該当しない	4.9%	3.8%	0.0%	33.3%	4.7%	4.5%	0.0%	0.0%	4.2%	4.5%
		無回答	7.2%	8.0%	0.0%	16.7%	7.5%	6.3%	10.5%	50.0%	7.7%	7.6%
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
	今後の参加の有無	はい	22.3%	22.8%	0.0%	0.0%	22.4%	20.1%	0.0%	50.0%	19.8%	21.6%
		いいえ	65.5%	57.9%	100.0%	0.0%	63.1%	62.6%	90.9%	25.0%	63.2%	63.1%
		無回答	12.2%	19.3%	0.0%	100.0%	14.5%	17.2%	9.1%	25.0%	17.0%	15.3%
総数		443	202	1	1	647	273	11	4	288	935	
④地域で活動するサークル	参加の有無	はい	18.2%	7.3%	0.0%	0.0%	14.6%	15.8%	31.6%	0.0%	16.1%	15.1%
		いいえ	72.3%	80.5%	100.0%	66.7%	74.9%	73.4%	57.9%	50.0%	72.0%	73.9%
		該当しない	2.5%	3.8%	0.0%	16.7%	3.0%	4.3%	0.0%	0.0%	4.0%	3.4%
		無回答	7.0%	8.4%	0.0%	16.7%	7.5%	6.5%	10.5%	50.0%	7.9%	7.7%
	総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	
	今後の参加の有無	はい	33.6%	31.0%	0.0%	0.0%	32.4%	25.3%	36.4%	33.3%	25.9%	30.2%
		いいえ	54.0%	51.4%	100.0%	50.0%	53.2%	59.6%	54.5%	50.0%	59.2%	55.2%
		無回答	12.4%	17.6%	0.0%	50.0%	14.4%	15.1%	9.1%	16.7%	14.9%	14.6%
総数		402	210	1	4	617	292	11	6	309	926	

以上のことから、父親が行事や組織への参加は、保護者会・PTAでは1割を超えるがそれ以外では1割にも満たないし、父親の今後の参加も、2割より少ない。母親の行事や組織への参加は、保護者会・PTAでは子どもの年齢を経るに従って3割から8割へと参加する者が多くなるが、それ以外では父親と同じ傾向である。

(3)子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと(5つまで○) [問18] (表Ⅱ-40参照)

「子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと」15項目に対して、5つまでの選択で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと」の上位5位は、『3. 悪いことや危険なことをしたときには、注意してほしい』(81.8%)・『9. 温かく見守ってほしい』(63.9%)・『5. いじめられているときには、助けてほしい』(61.1%)・『1. 道で会ったときには、声をかけてほしい』(49.2%)・『2. 良いことをしたときには、ほめてほしい』(49.0%)の順であった。

表Ⅱ-40 子どもに対して地域の人たちにしてほしいこと(5つまで○)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 道で会ったときには、声をかけてほしい						48.7%	57.9%	50.0%	④49.2%	49.2%
2. 良いことをしたときには、ほめてほしい						48.7%	57.9%	41.7%	⑤49.0%	49.0%
3. 悪いことや危険なことをしたときには、注意してほしい						82.4%	89.5%	50.0%	①81.8%	81.8%
4. わからないことやできないことがあったときには、教えてほしい						39.7%	36.8%	33.3%	⑥39.4%	39.4%
5. いじめられているときには、助けてほしい						61.3%	63.2%	50.0%	③61.1%	61.1%
6. 悩みや将来のことについて相談にのってほしい						2.8%	5.3%	16.7%	3.3%	3.3%
7. 一緒に遊んだり、スポーツをしてほしい						7.8%	10.5%	8.3%	7.9%	7.9%
8. 経験や知識を伝えてほしい						20.9%	21.1%	25.0%	⑧21.0%	21.0%
9. 温かく見守ってほしい						65.6%	42.1%	41.7%	②63.9%	63.9%
10. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい						30.9%	47.4%	25.0%	⑦31.5%	31.5%
11. 子ども扱いしないで、子どもの意見をしっかり聞いてほしい						8.5%	15.8%	25.0%	9.3%	9.3%
12. 緊急時に子どもを一時的に預かってほしい						11.3%	5.3%	25.0%	⑨11.4%	11.4%
13. かかわってほしくない						1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%
14. その他						2.0%	5.3%	0.0%	2.1%	2.1%
15. 特になし						0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
無回答						2.5%	5.3%	41.7%	3.7%	3.7%
総数						398	19	12	429	429

以上のことより、子どもに対して地域の人たちにしてほしいことは、子どもに対して見守りなどの地域の人から子どもへの働きかけが強い傾向がある。

8. かかりつけ医について

かかりつけ医については、「かかりつけ小児科医の有無」に複数回答で尋ね、かかりつけ医がない回答者に「かかりつけ医のいない理由」を尋ねた。

(1) かかりつけ小児科医の有無(複数回答)(問24) [問20] (表Ⅱ-41参照)

「かかりつけ小児科医の有無」の3項目に対して複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

『かかりつけの小児科医がいる』が89.6%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が14.2%、『いない』が6.8%、『無回答』が0.5%であった。

「3歳児未満」では、『かかりつけの小児科医がいる』が89.6%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が12.8%、『いない』6.8%、『無回答』が0.4%であった。

「3歳児以上」では、『かかりつけの小児科医がいる』が89.7%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が12.2%、『いない』6.9%、『無回答』が0.4%であった。

[就学児保護者調査]

『かかりつけの小児科医がいる』が82.5%、『小児科医以外のかかりつけ医がいる』が18.6%、『いない』が7.5%、『無回答』が3.5%であった。

表Ⅱ-41 かかりつけ小児科医の有無

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
かかりつけの小児科医がいる	89.6%	89.7%	100.0%	83.3%	89.6%	83.4%	84.2%	50.0%	82.5%	87.2%
小児科医以外のかかりつけ医がいる	12.8%	17.2%	100.0%	0.0%	14.2%	18.8%	21.1%	8.3%	18.6%	15.7%
いない	6.8%	6.9%	0.0%	0.0%	6.8%	7.5%	5.3%	8.3%	7.5%	7.0%
無回答	0.4%	0.4%	0.0%	16.7%	0.5%	2.3%	5.3%	41.7%	3.5%	1.5%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

(2) かかりつけ医のいない理由(問24-1) [問20-1] (表Ⅱ-42参照)

かかりつけ医がない回答者に対して「かかりつけ医のいない理由」を5選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

かかりつけ医がない56人のうち、いない理由は、『5. その他』(41.1%)・『無回答』(30.4%)・『1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない』(17.9%)などの順であった。

「3歳児未満」では、かかりつけ医がない38人のうち、いない理由は、『5. その他』(42.1%)・『無回答』(31.6%)・『1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない』(15.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、かかりつけ医がない18人のうち、いない理由は、『5. その他』(38.9%)・『無回答』(27.8%)・『1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない』(22.2%)・『4. かかりつけ医の必要性を感じない』(11.1%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

かかりつけ医がない32人のうち、いない理由は、『5. その他』(50.0%)・『1. 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない』(18.8%)・『かかりつけ医の必要性を感じない』(12.5%)などの順であった。

表Ⅱ-42 かかりつけ医が現在いない理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない	③15.8%	③22.2%			③17.9%	10.0%	0.0%	0.0%	9.4%	14.8%
2. 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない	5.3%	0.0%			3.6%	20.0%	0.0%	0.0%	②18.8%	9.1%
3. 大病院の医療サービスを受けたい	0.0%	0.0%			0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	3.1%	1.1%
4. かかりつけ医の必要性を感じない	5.3%	④11.1%			7.1%	13.3%	0.0%	0.0%	③12.5%	9.1%
5. その他	①42.1%	①38.9%			①41.1%	50.0%	0.0%	100.0%	①50.0%	44.3%
無回答	②31.6%	②27.8%			②30.4%	6.7%	0.0%	0.0%	6.3%	21.6%
総数	38	18			56	30	1	1	32	88

以上のことから、かかりつけの小児科医がいるのが8割以上と多く、また、いない理由としては、地域の医療機関を知らないなどの理由が多いが、かかりつけ医の必要性を感じない保護者が1割前後いる。

9. 子どもの施策について

「子どもの施策」については、「子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など」を5つまでの選択で「就学児保護者調査」のみで尋ね、さらに、両調査で「実施希望の子育て支援施策」について5つまでの選択で尋ねた。

(1) 子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など(5つまで○) [問21] (表Ⅱ-43参照)

「子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など」の22項目に対して5つまでの選択で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など」の上位5位は、『2. 運動ができる大きな広場や公園』(65.3%)・『1. 小さい子どもが安全に遊べる公園』(53.8%)・『5. 体育館やプールの施設』(43.4%)・『17. 子どもが安心して遊び交流できるような居場所(児童館)をつくる』(30.5%)・『3. 砂場やブランコなどが整備された公園』(29.6%)の順であった。

表Ⅱ-43 子どもにとって必要な遊び場・施設・施策など(5つまで○)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 小さい子どもが安全に遊べる公園						53.3%	68.4%	50.0%	②53.8%	53.8%
2. 運動ができる大きな広場や公園						66.1%	63.2%	41.7%	①65.3%	65.3%
3. 砂場やブランコなどが整備された公園						29.1%	47.4%	16.7%	⑤29.6%	29.6%
4. 大人が遊びを教えてくれるところ						18.6%	26.3%	25.0%	19.1%	19.1%
5. 体育館やプールの施設						43.5%	47.4%	33.3%	③43.4%	43.4%
6. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース						14.1%	10.5%	16.7%	14.0%	14.0%
7. 演劇、美術、バンド練習など文化活動ができる施設						13.3%	5.3%	16.7%	13.1%	13.1%
8. 料理やパーティーができる場所						9.0%	10.5%	16.7%	9.3%	9.3%
9. 友だちとおしゃべりや飲食ができる施設						13.1%	10.5%	25.0%	13.3%	13.3%
10. 宿泊ができる施設						8.8%	15.8%	8.3%	9.1%	9.1%
11. プレーパーク						14.6%	26.3%	33.3%	15.6%	15.6%
12. パソコン(インターネット)が使える施設						2.5%	10.5%	8.3%	3.0%	3.0%
13. 図書館の夜間開館及び蔵書内容の充実(漫画やCD、DVDを置く)						26.4%	10.5%	16.7%	⑥25.4%	25.4%
14. 地域の公共施設を子どもグループが利用できるようにする						14.8%	15.8%	25.0%	15.2%	15.2%
15. 子ども向けホームページ						0.3%	5.3%	8.3%	0.7%	0.7%
16. 中学・高校生の意見発表の場や子どもたちがまちづくりに参加できるシステムをつくる						9.8%	0.0%	25.0%	9.8%	9.8%
17. 子どもが安心して遊び交流できるような居場所(児童館)						30.2%	36.8%	33.3%	④30.5%	30.5%
18. 市内の子どもに関する資源をまとめた「子どもマップ」						16.1%	21.1%	25.0%	16.6%	16.6%
19. いじめ、不登校など子どもの心の悩み相談の充実						15.1%	15.8%	25.0%	15.4%	15.4%
20. 子どもの人権を守る機関						6.8%	5.3%	16.7%	7.0%	7.0%
21. 希望はない						0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
22. その他						5.3%	15.8%	8.3%	5.8%	5.8%
無回答						1.0%	5.3%	41.7%	2.3%	2.3%
総数						398	19	12	429	429

以上のことから、安全に遊べたり、運動ができたたりするなどの公園を必要と考える保護者が多い。

(2) 実施希望の子育て支援施策(5つまで○) (問25) [問22] (表Ⅱ-44参照)

「実施希望の子育て支援施策」の26項目に対して5つまでの選択で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「実施希望の子育て支援施策」の上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(78.4%)・『2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(73.5%)・『19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(44.5%)・『3. 出産費用の負担軽減の充実』(40.5%)・『10. 夜間の小児救急医療の充実』(37.4%)の順であった。

「3歳児未満」での上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(79.5%)・『2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(74.5%)・『3. 出産費用の負担軽減の充実』(45.1%)・『19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(44.6%)・『10. 夜間の小児救急医療の充実』(38.7%)の順であった。

「3歳児以上」での上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(76.2%)・『2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(71.6%)・『19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(44.1%)・『10. 夜間の小児救急医療の充実』(34.5%)・『3. 出産費用の負担軽減の充実』(31.0%)の順であった。

[就学児保護者調査]

「実施希望の子育て支援施策」の上位5位は、『1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実』(63.2%)・『10. 夜間の小児救急医療の充実』(40.1%)・『19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進』(39.2%)・『2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実』(35.4%)・『子育て家庭

への住宅の確保や家賃の補助』(20.5%)の順であった。

表Ⅱ-44 実施希望の子育て支援施策(5つに〇)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
	1. 子育てで家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実	①79.5%	①76.2%	100.0%	66.7%	①78.4%	63.1%	89.5%	25.0%	
2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実	②74.5%	②71.6%	100.0%	66.7%	②73.5%	35.4%	36.8%	33.3%	④35.4%	60.5%
3. 出産費用の負担軽減の充実	③45.1%	⑤31.0%	0.0%	33.3%	④40.5%	17.6%	21.1%	33.3%	⑥18.2%	32.9%
4. 子育てで家庭への住宅の確保や家賃の補助	⑥28.6%	⑥28.7%	0.0%	33.3%	⑥28.6%	20.9%	10.5%	25.0%	⑤20.5%	25.9%
5. 障害児保育及び障害児のいる家庭への援助の充実	9.5%	9.2%	0.0%	16.7%	9.5%	13.6%	5.3%	16.7%	⑩13.3%	10.8%
6. ひとり親家庭への援助の充実	6.7%	⑭10.7%	0.0%	0.0%	7.9%	10.8%	10.5%	0.0%	⑭10.5%	8.8%
7. 育児について身近に相談できる体制の充実	8.6%	⑫13.4%	0.0%	0.0%	⑬10.1%	8.5%	15.8%	16.7%	9.1%	9.7%
8. 情報誌やインターネットなどによる子育て情報の提供の推進	4.7%	6.5%	0.0%	0.0%	5.2%	6.3%	5.3%	8.3%	6.3%	5.6%
9. 妊婦健診の充実	⑧21.2%	⑬11.5%	0.0%	33.3%	⑨18.2%	6.8%	21.1%	16.7%	7.7%	14.6%
10. 夜間の小児救急医療の充実	⑤38.7%	④34.5%	0.0%	50.0%	⑤37.4%	39.2%	63.2%	33.3%	②40.1%	38.3%
11. 育児休業制度の充実	⑩16.4%	⑩14.9%	0.0%	0.0%	⑩15.8%	8.0%	5.3%	8.3%	7.9%	13.1%
12. 子育て講座等学習の機会の充実	3.6%	3.1%	0.0%	0.0%	3.4%	1.8%	0.0%	8.3%	1.9%	2.9%
13. 性に関する学習の機会の充実	1.4%	1.9%	0.0%	0.0%	1.6%	7.8%	5.3%	0.0%	7.5%	3.6%
14. 受験競争の緩和の推進	5.0%	8.0%	100.0%	0.0%	6.1%	10.6%	21.1%	8.3%	⑫11.4%	7.7%
15. 子ども連れでも社会活動に参加しやすい保育施設の整備	⑦23.2%	⑪13.8%	0.0%	33.3%	⑦20.3%	14.6%	15.8%	25.0%	⑧14.9%	18.4%
16. 男性も育児に参加できるような社会づくりの推進	⑨17.4%	⑧17.6%	0.0%	0.0%	⑧17.4%	11.3%	21.1%	0.0%	⑪11.4%	15.3%
17. 労働時間の短縮の推進	⑪14.7%	⑨15.7%	0.0%	0.0%	⑫14.9%	15.1%	21.1%	16.7%	⑦15.4%	15.1%
18. 子育てを支援する地域活動の推進	9.9%	⑮10.0%	0.0%	0.0%	9.8%	11.6%	0.0%	0.0%	⑬10.7%	10.1%
19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進	④44.6%	③44.1%	100.0%	50.0%	③44.5%	39.4%	52.6%	8.3%	③39.2%	42.7%
20. 育児サークルへの支援の充実	6.5%	1.5%	0.0%	0.0%	4.9%	2.3%	5.3%	8.3%	2.6%	4.1%
21. 子育て支援サービスの利用手続の簡略化	1.4%	2.7%	0.0%	0.0%	1.8%	0.8%	10.5%	8.3%	1.4%	1.7%
22. 男女共同参画の意識啓発の推進	1.3%	4.6%	0.0%	16.7%	2.4%	3.3%	5.3%	8.3%	3.5%	2.8%
23. 食品の安全性の確保の推進	⑫13.7%	⑦18.0%	100.0%	33.3%	⑪15.3%	15.1%	15.8%	8.3%	⑧14.9%	15.2%
24. 環境汚染に対する対策の推進	4.7%	6.9%	0.0%	0.0%	5.3%	6.8%	15.8%	8.3%	7.2%	6.0%
25. その他	6.7%	2.7%	0.0%	0.0%	5.3%	6.5%	10.5%	8.3%	6.8%	5.8%
26. 希望はない	0.4%	1.5%	0.0%	0.0%	0.7%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	1.4%
無回答	0.9%	1.5%	0.0%	16.7%	1.2%	2.0%	5.3%	41.7%	3.3%	1.9%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

以上のことから、両調査とも、子育てに係る諸費用の負担軽減を希望している保護者が多く、加えて、夜間の小児救急医療の充実や安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進等が多い。

10. 保育所・幼稚園について

保育所・幼稚園については、「乳幼児保護者調査」のみに、「保育所・幼稚園の保育参加の頻度」を尋ね、参加している回答者に「保育所・幼稚園の保育参加の時間」を尋ねた。さらに、全員に、「保育参加の必要性の頻度」について尋ねた。

(1) 保育所・幼稚園の保育参加の頻度(問26)(表Ⅱ-45参照)

「保育所・幼稚園の保育参加の頻度」を7選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「保育所・幼稚園の保育参加の頻度」は、『無回答』(33.5%)・『5回以上』(19.4%)・『0回』(14.7%)・『2回』(10.7%)などの順であった。

「3歳児未満」では、『無回答』(46.6%)・『0回』(14.0%)・『5回以上』(12.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、『5回以上』(34.1%)・『0回』(16.1%)・『2回』(14.9%)・『1回』(12.3%)・『3回』(11.1%)などの順であった。

表Ⅱ-45 保育所・幼稚園の保育参加の頻度

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
0回	②14.0%	②16.1%	0.0%	16.7%	③14.7%					14.7%
1回	8.3%	④12.3%	0.0%	0.0%	9.5%					9.5%
2回	8.6%	③14.9%	100.0%	0.0%	④10.7%					10.7%
3回	5.8%	⑤11.1%	0.0%	16.7%	7.5%					7.5%
4回	2.5%	6.1%	0.0%	0.0%	3.6%					3.6%
5回以上	③12.8%	①34.1%	0.0%	0.0%	②19.4%					19.4%
参加している(回数不明)	1.4%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%					1.1%
無回答	①46.6%	5.0%	0.0%	66.7%	①33.5%					33.5%
総数	556	261	1	6	824					824

(2) 保育所・幼稚園の保育参加の時間(問26-1)(表Ⅱ-46参照)

保育所・幼稚園の保育に参加している回答者に対して「保育所・幼稚園の保育参加の時間」を3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

保育所・幼稚園の保育に参加している427人のうち、『2～3時間』(49.4%)・『半日』(40.7%)・『ほぼ1日』(6.6%)・『無回答』(3.3%)の順であった。

「3歳児未満」では、保育所・幼稚園の保育に参加している人のうち、『2～3時間』(48.4%)・『半日』(39.3%)・『ほぼ1日』(6.8%)・『無回答』(5.5%)の順であった。

「3歳児以上」では、保育所・幼稚園の保育に参加している人のうち、『2～3時間』(51.0%)・『半日』(42.2%)・『ほぼ1日』(5.8%)・『無回答』(1.0%)の順であった。

表Ⅱ-46 保育所・幼稚園の保育参加の時間

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
2～3時間	①48.4%	①51.0%	0.0%	0.0%	①49.4%					49.4%
半日	②39.3%	②42.2%	0.0%	100.0%	②40.7%					40.7%
ほぼ1日	6.8%	5.8%	100.0%	0.0%	6.6%					6.6%
無回答	5.5%	1.0%	0.0%	0.0%	3.3%					3.3%
総数	219	206	1	1	427					427

(3) 保育参加の必要性の頻度(問26-2)(表Ⅱ-47参照)

全員に、「保育参加の必要性頻度」について4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「保育参加の必要性頻度」について、『非常に重要』が20.4%、『重要』が33.0%、『どちらでもない』が8.9%、『あまり必要ない』が2.2%、『必要ない』が0.2%、『無回答』が35.3%で、『必要でない(『必要でない』は、『あまり必要ない』と『必要ない』との合計：これ以降同じ)』(2.4%)よりも『重要である(『重要である』は、『非常に重要』と『重要』との合計：これ以降同じ)』(53.4%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『非常に重要』が16.4%、『重要』が27.3%、『どちらでもない』が5.8%、『あまり必要ない』が2.0%、『必要ない』が0.2%、『無回答』が48.4%で、『必要でない』(2.2%)よりも『重要である』(43.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『非常に重要』が29.5%、『重要』が44.8%、『どちらでもない』が15.7%、『あまり必要ない』が2.7%、『必要ない』が0.4%、『無回答』が6.9%で、『必要でない』(3.1%)よりも『重要である』(74.3%)の方が多かった。

表Ⅱ-47 保育参加の必要性

	乳幼児保護者調査					就学児保護者調査				総計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
非常に重要	16.4%	29.5%	0.0%	0.0%	20.4%					20.4%
重要	27.3%	44.8%	100.0%	33.3%	33.0%					33.0%
重要である	43.7%	74.3%	100.0%	33.3%	53.4%					53.4%
どちらでもない	5.8%	15.7%	0.0%	0.0%	8.9%					8.9%
必要でない	2.2%	3.1%	0.0%	0.0%	2.4%					2.4%
あまり必要ない	2.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.2%					2.2%
必要ない	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%					0.2%
無回答	48.4%	6.9%	0.0%	66.7%	35.3%					35.3%
合計	556	261	1	6	824					824

注)『重要である』は、『非常に重要』+『重要』の合計；『必要でない』は、『あまり必要ない』+『必要ない』の合計

以上のことから、保育所・幼稚園の保育参加している保護者が多く、参加時間は2～3時間で、保育参加は重要と考えている保護者が多い。

11. ファミリーサポートセンターについて

ファミリーサポートセンターについては、「ファミリーサポートセンターの利用の有無」を尋ね、さらに、利用している回答者には、「ファミリーサポートセンターの利用目的」「ファミリーサポートセンターの利用日数・時間」「ファミリーサポートセンターの増加利用の希望」を、利用していない回答者には、「できれば利用したい希望」を尋ねた。

(1)ファミリーサポートセンターの利用の有無(問27) [問23] (表Ⅱ-48参照)

「ファミリーサポートセンターの利用の有無」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ファミリーサポートセンターを『利用している』が4.7%、『利用していない』が93.2%、『無回答』が2.1%であった。

「3歳児未満」では、『利用している』が4.7%、『利用していない』が93.3%、『無回答』が2.0%であった。

「3歳児以上」では、『利用している』が5.0%、『利用していない』が93.1%、『無回答』が1.9%であった。

[就学児保護者調査]

ファミリーサポートセンターを『利用している』が3.7%、『利用していない』が93.7%、『無回答』が2.6%であった。

表Ⅱ-48 ファミリーサポートセンターの利用の有無

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
利用している	4.7%	5.0%	0.0%	0.0%	4.7%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	4.4%
利用していない	93.3%	93.1%	100.0%	83.3%	93.2%	95.2%	89.5%	50.0%	93.7%	93.4%
無回答	2.0%	1.9%	0.0%	16.7%	2.1%	1.0%	5.3%	50.0%	2.6%	2.2%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

(2)ファミリーサポートセンターの利用目的(問27-1) [問23-1] (表Ⅱ-49参照)

利用している回答者に対して「ファミリーサポートセンターの利用目的」9項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ファミリーサポートセンターを利用している39人のうち、その利用目的の上位3位は、『2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』『9. その他の目的で利用している』(各28.2%)・『6. 保育施設(保育園や幼稚園)等の送り迎えに利用している』(23.1%)の順であった。

「3歳児未満」では、利用している26人のうち、その利用目的の上位3位は、『9. その他の目的で利用している』(34.6%)・『5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している』(23.1%)・『4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している』(15.4%)の順であった。

「3歳児以上」では、利用している13人のうち、その利用目的の上位3位は、『2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』(61.5%)・『6. 保育施設(保育園や幼稚園)等の送り迎えに利用している』(46.2%)・『3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している』『9. その他の目的で利用している』(各15.4%)の順であった。

[就学児保護者調査]

ファミリーサポートセンターを利用している16人のうち、その利用目的の上位3位は、『2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)』(37.5%)・『祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している』(25.0%)・『3. 学童保育等の保育施設の送り迎えに利用している』(18.8%)の順であった。

表Ⅱ-49 ファミリーサポートセンターの利用目的(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 主たる保育サービスとして利用している	3.8%	0.0%			2.6%	6.7%	0.0%		6.3%	3.6%
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)	④11.5%	①61.5%			①28.2%	33.3%	100.0%		①37.5%	30.9%
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	3.8%	③15.4%			7.7%	13.3%	0.0%		④12.5%	9.1%
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	③15.4%	0.0%			⑤10.3%	26.7%	0.0%		②25.0%	14.5%
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している	②23.1%	7.7%			④17.9%	0.0%	0.0%		0.0%	12.7%
6. 保育施設(保育園や幼稚園)等/学童保育等の送り迎えに利用している	④11.5%	②46.2%			③23.1%	20.0%	0.0%		③18.8%	21.8%
7. 塾や習い事等の送り迎えに利用している	0.0%	0.0%			0.0%	13.3%	0.0%		④12.5%	3.6%
8. 親が育児から解放されてリフレッシュしたい時に利用している	0.0%	0.0%			0.0%	6.7%	0.0%		6.3%	1.8%
9. その他の目的で利用している	①34.6%	③15.4%			①28.2%	6.7%	0.0%		6.3%	21.8%
無回答	7.7%	0.0%			5.1%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
総数	26	13			39	15	1		16	55

(3)ファミリーサポートセンターの利用日数・時間(問27-2) [問23-2] (表Ⅱ-50参照)

ファミリーサポートセンターを利用している回答者に、「1月あたりの利用日数」と「1回あたりの利用時間数」を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ファミリーサポートセンターを利用している39人のうち、「1月あたりの利用日数」は、『無回答』(28.2%)・

『1～2日未満』(25.6%)・『1日未満』『2～3日未満』(各10.3%)などの順であり、最大12日、平均2.75日であった。「1回あたりの利用時間数」は、『無回答』(28.2%)・『3～4時間未満』(20.5%)・『1～2時間未満』(17.9%)などの順であり、最大9時間、平均2.86時間であった。

「3歳児未満」では、利用している26人のうち、「1月あたりの利用日数」は、『無回答』(38.5%)・『1～2日未満』(26.9%)・『1日未満』(15.4%)などの順であり、最大4日、平均1.12日であった。「1回あたりの利用時間数」は、『無回答』(30.8%)・『3～4時間未満』(19.2%)・『2～3時間未満』(15.4%)などの順であり、最大9時間、平均3.41時間であった。

「3歳児以上」では、利用している13人のうち、「1月あたりの利用日数」は、『1～2日未満』(23.1%)・『2～3日未満』『5～6日未満』『8～9日未満』(各15.4%)などの順であり、最大11.5日、平均4.79日であった。「1回あたりの利用時間数」は、『1～2時間未満』(38.5%)・『3～4時間未満』『無回答』(各23.1%)・『2～3時間未満』(15.4%)の順であり、最大3時間、平均1.85時間であった。

[就学児保護者調査]

ファミリーサポートセンターを利用している16人のうち、1月あたりの利用日数の上位3位は、『1～2日未満』(25.0%)・『1日未満』『無回答』(各18.8%)・『3～4日未満』『4～5日未満』(各12.5%)などの順であり、最大6日、平均2.02日であった。さらに、1回あたりの利用時間数の上位3位は、『1～2時間未満』(31.3%)・『無回答』が25.0%)・『2～3時間未満』(18.8%)・『4～5時間未満』(12.5%)などの順であり、最大5時間、平均2.29時間であった。

表Ⅱ-50 ファミリーサポートセンターの利用日数・時間

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
利用日数/月	0日	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	1日未満	③15.4%	0.0%			③10.3%	13.3%	100.0%		②18.8%	12.7%
	1～2日未満	②26.9%	①23.1%			②25.6%	26.7%	0.0%		①25.0%	25.5%
	2～3日未満	7.7%	②15.4%			③10.3%	6.7%	0.0%		6.3%	9.1%
	3～4日未満	0.0%	0.0%			0.0%	13.3%	0.0%		④12.5%	3.6%
	4～5日未満	3.8%	7.7%			5.1%	13.3%	0.0%		④12.5%	7.3%
	5～6日未満	0.0%	②15.4%			5.1%	6.7%	0.0%		6.3%	5.5%
	8～9日未満	0.0%	②15.4%			5.1%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
	9～10日未満	0.0%	7.7%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	11～19日	0.0%	7.7%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	その他	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	無回答	①38.5%	7.7%			①28.2%	20.0%	0.0%		②18.8%	25.5%
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	1.12	4.79			2.75	2.18	0.10		2.02	2.51
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	度数	15	12			27	12	1		13	40
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
標準偏差	0.965	3.602			3.074	1.699	---		1.725	2.709	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最小値	0.0	1.0			0.0	0.1	0.1		0.1	0.0	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最大値	4.0	11.5			11.5	5.5	0.1		5.5	11.5	
利用時間数/1回	1時間未満	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	0.8%
	1～2時間未満	7.7%	①38.5%			③17.9%	33.3%	0.0%		①31.3%	21.8%
	2～3時間未満	③15.4%	④15.4%			④15.4%	13.3%	100.0%		③18.8%	16.4%
	3～4時間未満	②19.2%	②23.1%			②20.5%	6.7%	0.0%		6.3%	16.4%
	4～5時間未満	7.7%	0.0%			5.1%	13.3%	0.0%		④12.5%	7.3%
	5～6時間未満	3.8%	0.0%			2.6%	6.7%	0.0%		6.3%	3.6%
	6～7時間未満	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	7～8時間未満	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	9～10時間未満	3.8%	0.0%			2.6%	0.0%	0.0%		0.0%	1.8%
	無回答	①30.8%	②23.1%			①28.2%	26.7%	0.0%		②25.0%	27.3%
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	3.41	1.85			2.86	2.32	2.00		2.29	2.69
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	度数	18	10			28	11	1		12	40
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	標準偏差	2.222	0.883			1.988	1.454	---		1.389	1.830
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最小値	0.45	1.00			0.45	1.00	2.00		1.00	0.45	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最大値	9.00	3.00			9.00	5.00	2.00		5.00	9.00	
総数	26	13			39	15	1		16	55	

(4)ファミリーサポートセンターの増加利用の希望(問27-3) [問23-3] (表Ⅱ-51参照)

ファミリーサポートセンターを利用していると回答した者に、「ファミリーサポートセンターの増加利用の希望」の有無について尋ね、さらに、増加希望をした回答者に対して「増加希望利用時間数」を尋ねた。その結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ファミリーサポートセンターを利用している39人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が7.7%、『思わない』が66.7%、『無回答』が25.6%であった。増加利用希望をする3人のうち、「1月あたりの増加希望利用時間数」は、『5～6時間未満』『6～7時間未満』『11～20時間未満』(各33.3%)であり、最大11時間、平均7.33時間であった。

「3歳児未満」では、ファミリーサポートセンターを利用している26人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が3.8%、『思わない』が65.4%、『無回答』が30.8%であった。増加利用希望数をする1人のうち、「1月あたりの増加希望利用時間」は、『5時間』(100.0%)のみであった。

「3歳児以上」では、ファミリーサポートセンターを利用している13人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が15.4%、『思わない』が69.2%、『無回答』が15.4%であった。増加利用希望数をする2人のうち、「1月あたりの増加希望利用時間」は、『6時間』『11時間』(各50.0%)の順であり、最大11時間、平均8.50時間であった。

[就学児保護者調査]

ファミリーサポートセンターを利用している16人のうち、利用回数などを増やして『利用したい』が25.0%、

『思わない』が62.5%、『無回答』が12.5%であった。さらに、増加利用希望数をする4人のうち、「1月あたりの増加希望利用時間」は、『4時間』『5～6時間未満』『10～11時間未満』『20時間』（各25.0%）であり、最大20時間、平均9.75時間であった。

表Ⅱ-51 ファミリーサポートセンターの増加利用希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 利用したい	3.8%	15.4%			7.7%	20.0%	100.0%		25.0%	12.7%
増加希望利用時間数/月										
4～5時間未満	0.0%	0.0%			0.0%	33.3%	0.0%		①25.0%	14.3%
5～6時間未満	①100.0%	0.0%			33.3%	0.0%	100.0%		①25.0%	28.6%
6～7時間未満	0.0%	①50.0%			33.3%	0.0%	0.0%		0.0%	14.3%
10～11時間未満	0.0%	0.0%			0.0%	33.3%	0.0%		①25.0%	14.3%
11～20時間未満	0.0%	①50.0%			33.3%	0.0%	0.0%		0.0%	14.3%
20～30時間未満	0.0%	0.0%			0.0%	33.3%	0.0%		①25.0%	14.3%
総計	1	2			3	3	1		4	7
平均値	5.00	8.50			7.33	11.33	5.00		9.75	8.71
度数	1	2			3	3	1		4	7
標準偏差	-	3.536			3.215	8.083	-		7.320	5.648
最小値	5.0	6.0			5.0	4.0	5.0		4.0	4.0
最大値	5.0	11.0			11.0	20.0	5.0		20.0	20.0
2. 思わない	65.4%	69.2%			66.7%	66.7%	0.0%		62.5%	65.5%
無回答	30.8%	15.4%			25.6%	13.3%	0.0%		12.5%	21.8%
総数	26	13			39	15	1		16	55

(5)ファミリーサポートセンターを利用していないができれば利用したい希望(問27-4) [問23-4] (表Ⅱ-52参照)

ファミリーサポートセンターを利用していない回答者に、「できれば利用したい希望」の有無について尋ね、さらに、できれば利用したい回答者に対して「1月あたりの希望利用時間数」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ファミリーサポートセンターを利用していない768人のうち、できれば『利用したい』が32.8%、『思わない』が61.5%、『無回答』が5.7%であった。利用希望をする252人のうち、「1月あたりの希望利用時間数」は、『10～11時間未満』(14.3%)・『5～6時間未満』(13.9%)・『無回答』(13.1%)・『4～5時間未満』(11.5%)・『2～3時間未満』(10.3%)などの順であり、最大240時間、平均8.63時間であった。

「3歳児未満」では、ファミリーサポートセンターを利用していない519人のうち、できれば『利用したい』が36.6%、『思わない』が58.2%、『無回答』が5.2%であった。利用希望をする190人のうち、「1月あたりの希望利用時間数」は、『10～11時間未満』(15.8%)・『5～6時間未満』(14.7%)・『4～5時間未満』(12.1%)・『2～3時間未満』『無回答』(各11.1%)などの順であり、最大240時間、平均8.74時間であった。

「3歳児以上」では、ファミリーサポートセンターを利用していない243人のうち、できれば『利用したい』が25.1%、『思わない』が67.9%、『無回答』が7.0%であった。利用希望をする61人のうち、「1月あたりの希望利用時間数」は、『無回答』が19.7%、『5～6時間未満』『8～9時間未満』『20～30時間未満』(各11.5%)などの順であり、最大32時間、平均8.30時間であった。

表Ⅱ-52 ファミリーサポートセンターを利用していないができれば利用したい希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 利用したい	36.6%	25.1%	0.0%	20.0%	32.8%	18.2%	47.1%	66.7%	20.1%	28.5%
希望時間数/月										
1～2時間未満	1.6%	1.6%		0.0%	1.6%	8.7%	0.0%	0.0%	7.4%	3.0%
2～3時間未満	④11.1%	8.2%		0.0%	⑤10.3%	17.4%	12.5%	75.0%	①19.8%	12.6%
3～4時間未満	7.9%	6.6%		0.0%	7.5%	8.7%	25.0%	0.0%	9.9%	8.1%
4～5時間未満	③12.1%	9.8%		0.0%	④11.5%	11.6%	12.5%	0.0%	③11.1%	11.4%
5～6時間未満	②14.7%	②11.5%		0.0%	②13.9%	4.3%	0.0%	0.0%	3.7%	11.4%
6～7時間未満	4.7%	4.9%		100.0%	5.2%	11.6%	12.5%	0.0%	③11.1%	6.6%
7～8時間未満	2.1%	0.0%		0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
8～9時間未満	6.3%	②11.5%		0.0%	7.5%	4.3%	0.0%	0.0%	3.7%	6.6%
9～10時間未満	0.5%	1.6%		0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
10～11時間未満	①15.8%	9.8%		0.0%	①14.3%	13.0%	25.0%	0.0%	②13.6%	14.1%
11～20時間未満	4.2%	0.0%		0.0%	3.2%	1.4%	0.0%	0.0%	1.2%	2.7%
20～30時間未満	5.8%	②11.5%		0.0%	7.1%	4.3%	12.5%	0.0%	4.9%	6.6%
30～40時間未満	0.5%	1.6%		0.0%	0.8%	1.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.9%
40時間以上	1.1%	0.0%		0.0%	0.8%	2.9%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%
その他	0.5%	1.6%		0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
無回答	④11.1%	①19.7%		0.0%	③13.1%	10.1%	0.0%	25.0%	9.9%	12.3%
総計	190	61		1	252	69	8	4	81	333
平均値	8.74	8.30		6.00	8.63	7.10	7.25	2.33	6.92	8.20
度数	168	48		1	217	62	8	3	73	290
標準偏差	18.869	6.663		-	16.882	8.109	6.018	0.289	7.756	15.118
最小値	1.0	1.5		6.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0
最大値	240.0	32.0		6.0	240.0	40.0	20.0	2.5	40.0	240.0
2. 思わない	58.2%	67.9%	100.0%	80.0%	61.5%	68.3%	47.1%	16.7%	66.7%	63.2%
無回答	5.2%	7.0%	0.0%	0.0%	5.7%	13.5%	5.9%	16.7%	13.2%	8.3%
総数	519	243	1	5	768	379	17	6	402	1,170

[就学児保護者調査]

ファミリーサポートセンターを利用していない402人のうち、できれば『利用したい』が20.1%、『思わない』が66.7%、『無回答』が13.2%であった。利用希望をする81人のうち、1月あたりの希望利用時間数の上位3位は、『2～3時間未満』(19.8%)・『10～11時間未満』(13.6%)・『4～5時間未満』『6～7時間未満』(各11.1%)などの順であり、最大40時間、平均6.92時間であった。

以上のことから、ファミリーサポートセンターを利用している保護者は5%前後で、保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している保護者が多い。また、利用日数は、1～2日が多く、時間も2～3時間が多い。さらに、利用していない保護者のうち利用したいと思っている保護者は、2～3割おり、希望時間も8～10時間が多いが、年齢を経るに従って減少する傾向がある。

12. 一時預かりについて

一時預かりについては、「一時預かりサービス」を「乳幼児保護者調査」のみで尋ね、「夜間(22時間前後)の一時預かり」と「宿泊を伴う一時預かり」について両調査で尋ねた。

(1)一時預かりサービス

「一時預かりサービス」については、「乳幼児保護者調査」のみに「一時預かりサービスの利用」の有無を尋ねた。さらに、利用している回答者に対しては、「年間の利用日数」を、「一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を複数回答で、利用内容別の利用者には「利用日数」を尋ねた。さらに、「一時預かりサービスの利用希望」の有無を全員に尋ね、利用希望している回答者に、「1月あたりの日数」について尋ねた。

①一時預かりサービスの利用(問28)(表Ⅱ-53参照)

「乳幼児保護者調査」のみに「一時預かりサービスの利用」の有無を尋ね、利用している回答者に対しては、「年間の利用日数」について尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

一時預かりサービスを利用しているのは、『はい』(11.3%)よりも、『いいえ』(86.7%)の方が多く、『無回答』が2.1%であった。利用したことがある93人のうち、「年間の利用日数」は、『11~99日』(29.0%)・『1~2日未満』『10~11日未満』(各12.9%)などの順で、最大300日、平均15.49日であった。

「3歳児未満」では、一時預かりサービスを利用しているのは、『はい』(10.3%)よりも、『いいえ』(88.1%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。利用したことがある57人のうち、「年間の利用日数」は、『11~99日』(31.6%)・『1~2日未満』(14.0%)・『2~3日未満』(12.3%)・『10~11日未満』(10.5%)などの順で、最大300日、平均17.28日であった。

「3歳児以上」では、一時預かりサービスを利用しているのは、『はい』(13.4%)よりも、『いいえ』(83.9%)の方が多く、『無回答』が2.7%であった。利用したことがある35人のうち、「年間の利用日数」は、『11~99日』(25.7%)・『10~11日未満』(17.1%)・『1~2日未満』『無回答』(各11.4%)などの順で、最大40日、平均12.42日であった。

表Ⅱ-53 一時預かりサービスの利用

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. はい	10.3%	13.4%	0.0%	16.7%	11.3%					11.3%
利用日数/年										
1~2日未満	②14.0%	③11.4%		0.0%	②12.9%					12.9%
2~3日未満	③12.3%	5.7%		0.0%	9.7%					9.7%
3~4日未満	8.8%	2.9%		0.0%	6.5%					6.5%
4~5日未満	3.5%	8.6%		0.0%	5.4%					5.4%
5~6日未満	3.5%	5.7%		0.0%	4.3%					4.3%
6~7日未満	3.5%	2.9%		0.0%	3.2%					3.2%
7~8日未満	1.8%	5.7%		0.0%	3.2%					3.2%
8~9日未満	1.8%	2.9%		0.0%	2.2%					2.2%
10~11日未満	④10.5%	②17.1%		0.0%	②12.9%					12.9%
11~99日	①31.6%	①25.7%		0.0%	①29.0%					29.0%
200日以上	1.8%	0.0%		0.0%	1.1%					1.1%
無回答	7.0%	③11.4%		100.0%	9.7%					9.7%
総計	57	35		1	93					93
平均値	17.28	12.42		-	15.49					15.49
度数	53	31		-	84					84
標準偏差	41.702	11.988		-	33.868					33.868
最小値	1.0	1.0		-	1.0					1.0
最大値	300.0	40.0		-	300.0					300.0
2. いいえ	88.1%	83.9%	100.0%	66.7%	86.7%					86.7%
無回答	1.6%	2.7%	0.0%	16.7%	2.1%					2.1%
総数	556	261	1	6	824					824

②一時預かりサービスの内容別の利用(複数回答)(問28-1)

利用している回答者に対して、「一時預かりサービスの利用内容別の利用」3項目の有無を複数回答で尋ね、さらに、利用内容別の利用している回答者には、「利用日数」について尋ねた。

1)一時預かりサービスの内容別の利用の有無(複数回答)(表Ⅱ-54参照)

利用している回答者に対して、「一時預かりサービスの内容別の利用」3項目の有無を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

一時預かりサービスを利用している93人のうち、『私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的』(52.7%)、『就労』(28.0%)、『冠婚葬祭、保護者の病気』(19.4%)などの順であった。

「3歳児未満」では、一時預かりサービスを利用している57人のうち、『私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的』(56.1%)、『就労』(28.1%)、『冠婚葬祭、保護者の病気』(15.8%)などの順であった。

「3歳児以上」では、一時預かりサービスを利用している35人のうち、『私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的』(48.6%)、『就労』(28.6%)、『冠婚葬祭、保護者の病気』(25.7%)などの順であった。

表Ⅱ-54 一時預かりサービスの内容別の利用(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	①56.1%	①48.6%		0.0%	①52.7%					52.7%
2. 冠婚葬祭、保護者の病気	③15.8%	③25.7%		0.0%	③19.4%					19.4%
3. 就労	②28.1%	②28.6%		0.0%	②28.0%					28.0%
無回答	0.0%	0.0%		100.0%	1.0%					1.0%
総数	57	35		1	93					93

2) 一時預かりサービスの利用内容別の利用日数

利用内容別の利用している回答者に、「利用日数」を尋ねた結果、以下の通りであった。

1. 「①私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」の利用日数(表Ⅱ-54-1参照)

(乳幼児保護者調査)

「①私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」を利用している49人の中の利用日数は、『11~99日』(24.5%)・『1~2日未満』(20.4%)・『2~3日未満』『10~11日未満』(各14.3%)などの順で、最大60日、平均10.22日であった。

「3歳児未満」では、利用している32人の中の利用日数は、『11~99日』(28.1%)・『1~2日未満』(21.9%)・『2~3日未満』(18.8%)などの順で、最大60日、平均10.66日であった。

「3歳児以上」では、利用している17人の中の利用日数は、『10~11日未満』(23.5%)・『1~2日未満』『7~8日未満』『11~99日』(各17.6%)などの順で、最大30日、平均9.47日であった。

表Ⅱ-54-1 「①私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」の利用日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1~2日未満	②21.9%	②17.6%			②20.4%					20.4%
2~3日未満	③18.8%	5.9%			③14.3%					14.3%
3~4日未満	6.3%	5.9%			6.1%					6.1%
4~5日未満	3.1%	0.0%			2.0%					2.0%
5~6日未満	0.0%	5.9%			2.0%					2.0%
6~7日未満	3.1%	0.0%			2.0%					2.0%
7~8日未満	0.0%	②17.6%			6.1%					6.1%
8~9日未満	0.0%	5.9%			2.0%					2.0%
10~11日未満	9.4%	①23.5%			③14.3%					14.3%
11~99日	①28.1%	②17.6%			①24.5%					24.5%
無回答	9.4%	0.0%			6.1%					6.1%
総計	32	17			49					49
平均値	10.66	9.47			10.22					10.22
度数	29	17			46					46
標準偏差	13.761	8.903			12.098					12.098
最小値	1.0	1.0			1.0					1.0
最大値	60.0	30.0			60.0					60.0

2. 「②冠婚葬祭、保護者の病気」の利用日数(表Ⅱ-54-2参照)

(乳幼児保護者調査)

「②冠婚葬祭、保護者の病気」を利用している18人の中の利用日数は、『11~99日』(27.8%)・『1~2日未満』(22.2%)・『2~3日未満』(各16.7%)などの順で、最大48日、平均10.24日であった。

「3歳児未満」では、利用している9人の中の利用日数は、『11~99日』(33.3%)・『1~2日未満』『2~3日未満』(各22.2%)などの順で、最大48日、平均12.25日であった。

「3歳児以上」では、利用している9人の中の利用日数は、『1~2日未満』『11~99日』(各22.2%)・『2~3日未満』『3~4日未満』『4~5日未満』『5~6日未満』『10~11日未満』(各11.1%)の順で、最大30日、平均8.44日であった。

表Ⅱ-54-2 「②冠婚葬祭、保護者の病気」の利用日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1~2日未満	②22.2%	①22.2%			②22.2%					22.2%
2~3日未満	②22.2%	③11.1%			③16.7%					16.7%
3~4日未満	④11.1%	③11.1%			④11.1%					11.1%
4~5日未満	0.0%	③11.1%			5.6%					5.6%
5~6日未満	0.0%	③11.1%			5.6%					5.6%
10~11日未満	0.0%	③11.1%			5.6%					5.6%
11~99日	①33.3%	①22.2%			①27.8%					27.8%
無回答	④11.1%	0.0%			5.6%					5.6%
総計	9	9			18					18
平均値	12.25	8.44			10.24					10.24
度数	8	9			17					17
標準偏差	17.499	10.088			13.736					13.736
最小値	1.0	1.0			1.0					1.0
最大値	48.0	30.0			48.0					48.0

3. 「③就労」の利用日数(表Ⅱ-54-3参照)

(乳幼児保護者調査)

「③就労」を利用している26人の中の利用日数は、『無回答』が50.0%・『11~99日』(15.4%)などの順で、

最大37日、平均11.00日であった。

「3歳児未満」では、利用している16人のうちの利用日数は、『無回答』が50.0%・『3～4日未満』『11～99日』（各12.5%）などの順で、最大37日、平均10.25日であった。

「3歳児以上」では、利用している10人のうちの利用日数は、『無回答』が50.0%・『1～2日未満』『11～99日』（各20.0%）などの順で、最大30日、平均12.20日であった。

表Ⅱ-54-3 「③就労」の利用日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	0.0%	②20.0%			7.7%					7.7%
2～3日未満	6.3%	0.0%			3.8%					3.8%
3～4日未満	②12.5%	0.0%			7.7%					7.7%
4～5日未満	6.3%	0.0%			3.8%					3.8%
5～6日未満	0.0%	④10.0%			3.8%					3.8%
6～7日未満	6.3%	0.0%			3.8%					3.8%
7～8日未満	6.3%	0.0%			3.8%					3.8%
11～99日	②12.5%	②20.0%			②15.4%					15.4%
無回答	①50.0%	①50.0%			①50.0%					50.0%
総計	16	10			26					26
平均値	10.25	12.20			11.00					11.00
度数	8	5			13					13
標準偏差	12.256	13.773			12.322					12.322
最小値	2.0	1.0			1.0					1.0
最大値	37.0	30.0			37.0					37.0

③一時預かりサービスの利用希望(問29)(表Ⅱ-55参照)

「一時預かりサービスの利用希望」の有無を全員に尋ね、利用希望をしている回答者に、「1月あたりの希望利用日数」について尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

一時預かりサービスを『利用したい』が28.6%、『希望はない』が35.1%、『無回答』が36.3%であった。利用したい236人のうち、「1月あたりの希望利用日数」は、『2～3日未満』(25.4%)・『1～2日未満』(24.6%)・『4～5日未満』(19.9%)などの順で、最大25日、平均3.15日であった。

「3歳児未満」では、『利用したい』が33.6%、『希望はない』が29.5%、『無回答』が36.9%であった。利用したい187人のうち、「1月あたりの希望利用日数」は、『2～3日未満』(28.3%)・『1～2日未満』(21.9%)・『4～5日未満』(21.4%)などの順で、最大25日、平均3.34日であった。

「3歳児以上」では、『利用したい』が18.4%、『希望はない』が46.7%、『無回答』が34.9%であった。利用したい48人のうち、「1月あたりの希望利用日数」は、『1～2日未満』(35.4%)・『2～3日未満』『4～5日未満』(各14.6%)などの順で、最大10日、平均2.39日であった。

表Ⅱ-55 一時預かりの利用希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 利用したい 希望利用日数/月	33.6%	18.4%	0.0%	16.7%	28.6%					28.6%
1日未満	1.6%	6.3%		100.0%	3.0%					3.0%
1～2日未満	②21.9%	①35.4%		0.0%	②24.6%					24.6%
2～3日未満	①28.3%	②14.6%		0.0%	①25.4%					25.4%
3～4日未満	9.1%	8.3%		0.0%	8.9%					8.9%
4～5日未満	③21.4%	②14.6%		0.0%	③19.9%					19.9%
5～6日未満	3.7%	2.1%		0.0%	3.4%					3.4%
6～7日未満	1.6%	0.0%		0.0%	1.3%					1.3%
8～9日未満	3.2%	0.0%		0.0%	2.5%					2.5%
10～11日未満	2.1%	4.2%		0.0%	2.5%					2.5%
11～19日	1.6%	0.0%		0.0%	1.3%					1.3%
20日以上	1.1%	0.0%		0.0%	0.8%					0.8%
その他	0.0%	6.3%		0.0%	1.3%					1.3%
無回答	4.3%	8.3%		0.0%	5.1%					5.1%
総計	187	48		1	236					236
平均値	3.34	2.39		0.50	3.15					3.15
度数	179	41		1	221					221
標準偏差	3.146	2.167		-	3.005					3.005
合計	597.4	98.0		0.5	695.9					695.9
最小値	0.1	0.5		0.5	0.1					0.1
最大値	25.0	10.0		0.5	25.0					25.0
2. 希望はない	29.5%	46.7%	100.0%	33.3%	35.1%					35.1%
無回答	36.9%	34.9%	0.0%	50.0%	36.3%					36.3%
総数	556	261	1	6	824					824

以上のことから、一時預かりサービスを利用している保護者は、1割前後であり、私用(買物、習い事等)やリフレッシュ目的で利用している保護者が多く、利用日数は、1～2日か10日以上に分かれている。また、利用希望は3歳児未満の方が3歳児以上よりも希望が多く、希望日数は2～3日である。

(2)夜間(22時間前後)の一時預かり

「夜間(22時間前後)の一時預かり」については、「夜間(22時間前後)の一時預かりの利用」の有無を尋ねた。さらに、利用している回答者に対しては、「夜間(22時間前後)の一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を複数回答で、利用内容別の利用者には「利用宿泊日数」を尋ねた。さらに、親族・知人に預けた回答者に対して、「夜間(22時間前後)の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度」を尋ねた。

①夜間(22時間前後)の一時預かりの利用(問30) [問24] (表Ⅱ-56参照)

「夜間(22時間前後)の一時預かりの利用」の有無を尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことが『1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(14.3%)よりも、『2. なかった』(82.8%)の方が多く、『無回答』が2.9%であった。

「3歳児未満」では、利用したことが『1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(12.9%)よりも、『2. なかった』(84.9%)の方が多く、『無回答』が2.2%であった。

「3歳児以上」では、利用したことが『1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(17.6%)よりも、『2. なかった』(78.2%)の方が多く、『無回答』が4.2%であった。

〔就学児保護者調査〕

「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことが『1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(21.9%)よりも、『2. なかった』(74.6%)の方が多く、『無回答』が3.5%であった。

表Ⅱ-56 夜間(22時間前後)の一時預かりの利用の有無

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)	12.9%	17.6%	0.0%	0.0%	14.3%	21.9%	31.6%	8.3%	21.9%	16.9%
2. なかった	84.9%	78.2%	100.0%	83.3%	82.8%	75.9%	63.2%	50.0%	74.6%	80.0%
無回答	2.2%	4.2%	0.0%	16.7%	2.9%	2.3%	5.3%	41.7%	3.5%	3.1%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

②夜間(22時間前後)の一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問30-1) [問24-1]

利用している回答者に、「夜間(22時間前後)の一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を複数回答で尋ね、さらに、利用内容別の利用者には「利用宿泊日数」を尋ねた。

1)夜間(22時間前後)の一時預かりの内容別の利用(複数回答)(表Ⅱ-57参照)

利用している回答者に、「夜間(22時間前後)の一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を5項目、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことがある118人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(83.9%)・『3. 仕方なく子どもも同行させた』(12.7%)などの順であった。

「3歳児未満」では、「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことがある72人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(84.7%)・『3. 仕方なく子どもも同行させた』(11.1%)などの順であった。

「3歳児以上」では、「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことがある46人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(82.6%)・『3. 仕方なく子どもも同行させた』(15.2%)・『2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した』(10.9%)などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「夜間(22時間前後)の一時預かり」を利用したことがある94人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(83.0%)・『3. 仕方なく子どもも同行させた』(13.8%)・『4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた』(12.8%)などの順であった。

表Ⅱ-57 夜間(22時間前後)の一時預かりの利用の内容(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. (同居者を含む)親族・知人に預けた	① 84.7%	① 82.6%			① 83.9%	81.6%	100.0%	100.0%	① 83.0%	83.5%
2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した	4.2%	③ 10.9%			6.8%	2.3%	0.0%	0.0%	2.1%	4.7%
3. 仕方なく子どもも同行させた	② 11.1%	② 15.2%			② 12.7%	13.8%	16.7%	0.0%	② 13.8%	13.2%
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	4.2%	4.3%			4.2%	13.8%	0.0%	0.0%	③ 12.8%	8.0%
5. その他	4.2%	0.0%			2.5%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.9%
無回答	2.8%	0.0%			1.7%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.4%
総数	72	46			118	87	6	1	94	212

2)内容別の夜間(22時間前後)の一時預かりの利用宿泊日数(表Ⅱ-57-1~表Ⅱ-57-5参照)

利用内容別の利用者に対して「利用宿泊日数」を尋ねた結果、以下の通りであった。

1. 「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」の宿泊日数(表Ⅱ-57-1)

〔乳幼児保護者調査〕

「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を利用した99人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』(22.2%)・『2～3日未満』(20.2%)・『3～4日未満』(16.2%)などの順で、最大96日、平均6.74日であった。

「3歳児未満」では、利用した61人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』『2～3日未満』『3～4日未満』(各19.7%)・『10～11日未満』(11.5%)などの順で、最大96日、平均6.23日であった。

「3歳児以上」では、利用した38人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』(26.3%)・『2～3日未満』(21.1%)・『3～4日未満』『11～99日』『無回答』(各10.5%)などの順で、最大96日、平均7.56日であった。

〔就学児保護者調査〕

「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を利用した78人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』(21.8%)・『2～3日未満』(19.2%)・『10～11日未満』『11～99日』(各11.5%)などの順で、最大180日、平均9.74日であった。

表Ⅱ-57-1 「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」の宿泊日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	①19.7%	①26.3%			①22.2%	22.5%	0.0%	100.0%	①21.8%	22.0%
2～3日未満	①19.7%	②21.1%			②20.2%	19.7%	16.7%	0.0%	②19.2%	19.8%
3～4日未満	①19.7%	③10.5%			③16.2%	7.0%	16.7%	0.0%	7.7%	12.4%
4～5日未満	9.8%	5.3%			8.1%	7.0%	0.0%	0.0%	6.4%	7.3%
5～6日未満	1.6%	5.3%			3.0%	8.5%	16.7%	0.0%	9.0%	5.6%
7～8日未満	1.6%	2.6%			2.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.7%
8～9日未満	1.6%	2.6%			2.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.7%
10～11日未満	④11.5%	5.3%			9.1%	11.3%	16.7%	0.0%	③11.5%	10.2%
11～99日	4.9%	③10.5%			7.1%	11.3%	16.7%	0.0%	③11.5%	9.0%
100～199日	0.0%	0.0%			0.0%	1.4%	16.7%	0.0%	2.6%	1.1%
無回答	9.8%	③10.5%			④10.1%	8.5%	0.0%	0.0%	7.7%	9.0%
総計	61	38			99	71	6	1	78	177
平均値	6.23	7.56			6.74	7.52	35.33	1.00	9.74	8.08
度数	55	34			89	65	6	1	72	161
標準偏差	13.600	16.919			14.875	15.755	70.981	-	25.289	20.193
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0
最大値	96.0	96.0			96.0	120.0	180.0	1.0	180.0	180.0

2. 「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」の宿泊日数(表Ⅱ-57-2)

〔乳幼児保護者調査〕

「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」8人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』『2～3日未満』『11～99日』(各25.0%)・『4～5日未満』『無回答』(各12.5%)の順で、最大100日、平均18.75日であった。

「3歳児未満」では、利用した3人のうち、その宿泊日数は、『1日』(66.7%)・『2日』(33.3%)などの順で、最大2日、平均1.33日であった。

「3歳児以上」では、利用した5人のうち、その宿泊日数は、『11～99日』(40.0%)・『2日』『4～5日未満』『100日』(各20.0%)の順で、最大100日、平均29.20日であった。

〔就学児保護者調査〕

「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」2人のうち、その宿泊日数は、『2日』『3日』(各50.0%)で、最大3日、平均2.50日であった。

表Ⅱ-57-2 「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」の宿泊日数

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	①66.7%	0.0%			①25.0%	0.0%			0.0%	20.0%
2～3日未満	②33.3%	②20.0%			①25.0%	50.0%			①50.0%	30.0%
3～4日未満	0.0%	0.0%			0.0%	50.0%			①50.0%	10.0%
4～5日未満	0.0%	②20.0%			④12.5%	0.0%			0.0%	10.0%
11～99日	0.0%	①40.0%			①25.0%	0.0%			0.0%	20.0%
100～199日	0.0%	②20.0%			④12.5%	0.0%			0.0%	10.0%
総計	3	5			8	2	0	0	2	10
平均値	1.33	29.20			18.75	-	-	-	2.50	15.50
度数	3	5			8	-	-	-	2	10
標準偏差	0.577	40.487			33.835	-	-	-	0.707	30.617
最小値	1.0	2.0			1.0	-	-	-	2.0	1.0
最大値	2.0	100.0			100.0	-	-	-	3.0	100.0

3. 「3. 仕方なく子どもも同行させた」の宿泊日数(表Ⅱ-57-3)

〔乳幼児保護者調査〕

「3. 仕方なく子どもも同行させた」を利用した15人のうち、その宿泊日数は、『2～3日未満』『無回答』(各20.0%)・『1～2日未満』(13.3%)の順で、最大15日、平均4.92日であった。

「3歳児未満」では、利用した8人のうち、その宿泊日数は、『無回答』が25.0%・『1～2日未満』『2～3日未満』『4～5日未満』『6～7日未満』『10～11日未満』『11～99日』(各12.5%)の順で、最大15日、平均6.33日であった。

「3歳児以上」では、利用した7人のうち、その宿泊日数は、『2～3日未満』(28.6%)・『1～2日未満』『3～4日未満』『5～6日未満』『8～9日未満』『無回答』(各14.3%)の順で、最大8日、平均3.50日であった。

〔就学児保護者調査〕

「3. 仕方なく子どもも同行させた」を利用した13人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』(38.5%)・『無回答』(23.1%)・『2～3日未満』『5～6日未満』(各15.4%)の順で、最大10日、平均2.90日であった。

表Ⅱ-57-3 「3. 仕方なく子どもも同行させた」の宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	②12.5%	②14.3%			③13.3%	33.3%	100.0%		①38.5%	25.0%
2～3日未満	②12.5%	①28.6%			①20.0%	16.7%	0.0%		③15.4%	17.9%
3～4日未満	0.0%	②14.3%			6.7%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
4～5日未満	②12.5%	0.0%			6.7%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
5～6日未満	0.0%	②14.3%			6.7%	16.7%	0.0%		③15.4%	10.7%
6～7日未満	②12.5%	0.0%			6.7%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
8～9日未満	0.0%	②14.3%			6.7%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
10～11日未満	②12.5%	0.0%			6.7%	8.3%	0.0%		7.7%	7.1%
11～99日	②12.5%	0.0%			6.7%	0.0%	0.0%		0.0%	3.6%
無回答	①25.0%	②14.3%			①20.0%	25.0%	0.0%		②23.1%	21.4%
総計	8	7			15	12	1	0	13	28
平均値	6.33	3.50			4.92	3.11	1.00		2.90	4.00
度数	6	6			12	9	1		10	22
標準偏差	5.317	2.588			4.252	3.060	-		2.961	3.780
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0	1.0		1.0	1.0
最大値	15.0	8.0			15.0	10.0	1.0		10.0	15.0

4. 「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の宿泊日数(表Ⅱ-57-4)

(乳幼児保護者調査)

「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」を利用した5人のうち、その宿泊日数は、『2～3日未満』(60.0%)・『1～2日未満』『6～7日未満』(各20.0%)の順で、最大6日、平均2.70日であった。

「3歳児未満」では、利用した3人のうち、その宿泊日数は、『2～3日未満』(66.7%)・『1～2日未満』(各33.3%)の順で、最大2日、平均1.67日であった。

「3歳児以上」では、利用した2人のうち、その宿泊日数は、『2～3日未満』『6～7日未満』(各50.0%)で、最大6日、平均4.25日であった。

〔就学児保護者調査〕

「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」を利用した12人のうち、その宿泊日数は、『1～2日未満』(33.3%)・『2～3日未満』『10～11日未満』(各16.7%)などの順で、最大30日、平均6.08日であった。

表Ⅱ-57-4 「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	②33.3%	0.0%			②20.0%	33.3%			①33.3%	29.4%
2～3日未満	①66.7%	①50.0%			①60.0%	16.7%			②16.7%	29.4%
3～4日未満	0.0%	0.0%			0.0%	8.3%			8.3%	5.9%
5～6日未満	0.0%	0.0%			0.0%	8.3%			8.3%	5.9%
6～7日未満	0.0%	①50.0%			②20.0%	0.0%			0.0%	5.9%
7～8日未満	0.0%	0.0%			0.0%	8.3%			8.3%	5.9%
10～11日未満	0.0%	0.0%			0.0%	16.7%			②16.7%	11.8%
11～99日	0.0%	0.0%			0.0%	8.3%			8.3%	5.9%
総計	3	2			5	12	0	0	12	17
平均値	1.67	4.25			2.70	6.08			6.08	5.09
度数	3	2			5	12			12	17
標準偏差	0.577	2.475			1.924	8.262			8.262	7.098
最小値	1.0	2.5			1.0	1.0			1.0	1.0
最大値	2.0	6.0			6.0	30.0			30.0	30.0

5. 「5. その他」の宿泊日数(表Ⅱ-57-5)

(乳幼児保護者調査)

「5. その他」を利用した3人のうち、その宿泊日数は、『無回答』(66.7%)・『1日』(33.3%)の順で、最大1日、平均1.00日であった。

「3歳児未満」では、利用した3人のうち、その宿泊日数は、『無回答』(66.7%)・『1日』(33.3%)の順で、最大1日、平均1.00日であった。

表Ⅱ-57-5 「5. その他」の宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	②33.3%				②33.3%	0.0%			0.0%	25.0%
無回答	①66.7%				①66.7%	100.0%			①100.0%	75.0%
総計	3	0			3	1	0	0	1	4
平均値	1.00				1.00	-			-	1.00
度数	1				1	-			-	1
標準偏差	-				-	-			-	-
最小値	1.00				1.00	-			-	1.00
最大値	1.00				1.00	-			-	1.00

「3歳児以上」では、利用したのが0人であった。

[就学児保護者調査]

「5. その他」を利用した1人のうち、その宿泊日数は、『無回答』（100.0%）のみであった。

③夜間(22時間前後)の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度

(問30-2) [問24-2] (表Ⅱ-58参照)

親族・知人に預けた回答者に、「夜間(22時間前後)の一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度」を3段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

親族・知人に預けた99人のうち、困難さの程度は、『非常に困難』が14.1%、『どちらかという困難』が37.4%、『特に困難はない』が43.4%、『無回答』が5.1%であった。

「3歳児未満」では、親族・知人に預けた61人のうち、困難さの程度は、『非常に困難』が14.8%、『どちらかという困難』が41.0%、『特に困難はない』が37.7%、『無回答』が6.6%であった。

「3歳児以上」では、親族・知人に預けた38人のうち、困難さの程度は、『非常に困難』が13.2%、『どちらかという困難』が31.6%、『特に困難はない』が52.6%、『無回答』が2.6%であった。

[就学児保護者調査]…

親族・知人に預けた78人のうち、困難さの程度は、『非常に困難』が10.3%、『どちらかという困難』が42.3%、『特に困難はない』が44.9%、『無回答』が2.6%であった。

表Ⅱ-58 夜間(22時間前後)の一時預かりのうち(同居者を含む)親族・知人に預けた場合の困難さの程度

	(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
非常に困難	14.8%	13.2%			14.1%	9.9%	16.7%	0.0%	10.3%	12.4%
どちらかという困難	41.0%	31.6%			37.4%	40.8%	50.0%	100.0%	42.3%	39.5%
特に困難はない	37.7%	52.6%			43.4%	46.5%	33.3%	0.0%	44.9%	44.1%
無回答	6.6%	2.6%			5.1%	2.8%	0.0%	0.0%	2.6%	4.0%
総数	61	38			99	71	6	1	78	177

以上のことから、夜間(22時間前後)の一時預かりを利用したことがある保護者は2割弱で、預ける場合には、親族や知人に預けたのが8割以上で、4日未満が多く、困難に感じる者と感じない者がほぼ半々である。

(3)宿泊を伴う一時預かり

「宿泊を伴う一時預かり」については、「宿泊を伴う一時預かりの利用」の有無を尋ねた。さらに、利用している回答者に対しては、「宿泊を伴う一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を複数回答で、利用内容別の利用者には「利用宿泊日数」を尋ねた。さらに、親族・知人に預けた回答者に対して、「宿泊を伴う一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度」を尋ねた。

①宿泊を伴う一時預かりの利用(問31) [問25] (表Ⅱ-59参照)

「宿泊を伴う一時預かり」の有無を尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(9.5%)よりも、『なかった』(86.3%)の方が多く、『無回答』が4.2%であった。

「3歳児未満」では、利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(8.6%)よりも、『なかった』(87.2%)の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

「3歳児以上」では、利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(11.1%)よりも、『なかった』(84.7%)の方が多く、『無回答』が4.2%であった。

[就学児保護者調査]

「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことが『あった(預け先が見つからなかった場合を含む)』(13.8%)よりも、『なかった』(71.8%)の方が多く、『無回答』が14.5%であった。

表Ⅱ-59 宿泊を伴う一時預かりの利用の有無

	(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
あった	8.6%	11.1%	0.0%	16.7%	9.5%	13.6%	26.3%	0.0%	13.8%	10.9%
なかった	87.2%	84.7%	100.0%	66.7%	86.3%	72.9%	63.2%	50.0%	71.8%	81.3%
無回答	4.1%	4.2%	0.0%	16.7%	4.2%	13.6%	10.5%	50.0%	14.5%	7.7%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

②宿泊を伴う一時預かりの内容別の利用(複数回答)(問31-1)[問25-1](表Ⅱ-60参照)

利用している回答者に、「宿泊を伴う一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を複数回答で尋ね、さらに、利用内容別の利用者には「利用宿泊日数」を尋ねた。

1) 宿泊を伴う一時預かりの内容別の利用(複数回答)(表Ⅱ-60参照)

利用している回答者に、「宿泊を伴う一時預かりサービスの利用内容別の利用」の有無を5項目、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことがある78人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(76.9%)・『無回答』が15.4%などの順であった。

「3歳児未満」では、「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことがある48人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(77.1%)・『無回答』が16.7%などの順であった。

「3歳児以上」では、「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことがある29人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(75.9%)・『無回答』が13.8%などの順であった。

〔就学児保護者調査〕

「宿泊を伴う一時預かり」を利用したことがある59人のうち、利用内容は、『1. (同居者を含む)親族・知人に預けた』(88.1%)・『無回答』が17.1%・『4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた』(11.9%)・『3. 仕方なく子どもも同行させた』(10.2%)などの順であった。

表Ⅱ-60 宿泊を伴う一時預かりの利用の内容(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1. (同居者を含む)親族・知人に預けた	①77.1%	①75.9%	100.0%		①76.9%	87.0%		100.0%	①88.1%	81.8%
2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した	6.3%	3.4%	0.0%		5.1%	3.7%		0.0%	3.4%	4.4%
3. 仕方なく子どもも同行させた	8.3%	6.9%	0.0%		7.7%	11.1%		0.0%	④10.2%	8.8%
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	4.2%	0.0%	0.0%		2.6%	11.1%		20.0%	③11.9%	6.6%
5. その他	2.1%	3.4%	0.0%		2.6%	0.0%		0.0%	2.6%	1.5%
無回答	②16.7%	②13.8%	0.0%		②15.4%	1.9%		0.0%	②17.1%	9.5%
総数	48	29	1		78	54		5	59	137

2) 内容別の宿泊を伴う一時預かりの利用宿泊日数

利用内容別の利用者に対して「利用宿泊日数」を尋ねた結果、以下の通りであった。

1. 「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」の利用宿泊日数(表Ⅱ-60-1参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を利用した60人のうち、その「宿泊日数」は、『1~2日未満』(30.0%)・『2~3日未満』(16.7%)・『無回答』(11.7%)・『4~5日未満』(10.0%)などの順で、最大96日、平均7.42日であった。

「3歳児未満」では、利用した37人のうち、その「宿泊日数」は、『1~2日未満』(29.7%)・『2~3日未満』(13.5%)・『3~4日未満』(各13.5%)などの順で、最大96日、平均9.32日であった。

「3歳児以上」では、利用した22人のうち、その「宿泊日数」は、『1~2日未満』(31.8%)・『2~3日未満』(18.2%)・『3~4日未満』(各18.2%)などの順で、最大30日、平均4.42日であった。

〔就学児保護者調査〕

「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を利用した52人のうち、その「宿泊日数」は、『1~2日未満』(21.2%)・『2~3日未満』(19.2%)・『10~11日未満』(15.4%)の順で、最大180日、平均9.17日であった。

表Ⅱ-60-1 「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」の利用宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1~2日未満	①29.7%	①31.8%	0.0%		①30.0%	23.4%		0.0%	①21.2%	25.9%
2~3日未満	②13.5%	②18.2%	100.0%		②16.7%	21.3%		0.0%	②19.2%	17.9%
3~4日未満	③13.5%	0.0%	0.0%		8.3%	6.4%		60.0%	④11.5%	9.8%
4~5日未満	5.4%	②18.2%	0.0%		④10.0%	4.3%		0.0%	3.8%	7.1%
5~6日未満	5.4%	0.0%	0.0%		3.3%	4.3%		0.0%	3.8%	3.6%
6~7日未満	0.0%	4.5%	0.0%		1.7%	0.0%		0.0%	0.0%	0.9%
7~8日未満	2.7%	4.5%	0.0%		3.3%	4.3%		0.0%	3.8%	3.6%
8~9日未満	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	2.1%		0.0%	1.9%	0.9%
9~10日未満	2.7%	0.0%	0.0%		1.7%	0.0%		0.0%	0.0%	0.9%
10~11日未満	8.1%	4.5%	0.0%		6.7%	14.9%		20.0%	③15.4%	10.7%
11~99日	8.1%	4.5%	0.0%		6.7%	8.5%		0.0%	7.7%	7.1%
100~199日	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		20.0%	1.9%	0.9%
無回答	④10.8%	④13.6%	0.0%		③11.7%	10.6%		0.0%	9.6%	10.7%
総計	37	22	1		60	47		5	52	112
平均値	9.32	4.42	2.00		7.42	5.52		39.80	9.17	8.25
度数	33	19	1		53	42		5	47	100
標準偏差	22.095	6.669	—		17.943	6.225		78.433	26.146	22.079
最小値	1.0	1.0	2.0		1.0	1.0		3.0	1.0	1.0
最大値	96.0	30.0	2.0		96.0	30.0		180.0	180.0	180.0

2. 「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)」の利用宿泊日数 (表Ⅱ-60-2参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」4人のうち、その「宿泊日数」は、『2～3日未満』(50.0%)・『1日』『10日』(各25.0%)の順で、最大10日、平均3.75日であった。

「3歳児未満」では、利用した3人のうち、その「宿泊日数」は、『1日』『2～3日未満』『10日』(各33.3%)で、最大10日、平均4.33日であった。

「3歳児以上」では、利用した1人のうち、その「宿泊日数」は、『2日』(100.0%)のみであった。

〔就学児保護者調査〕

「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用した」2人のうち、その「宿泊日数」は、『2日』『5日』(各50.0%)で、最大5日、平均3.50日であった。

表Ⅱ-60-2 「2. 保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッターなど)を利用」の利用宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1～2日未満	①33.3%	0.0%			②25.0%	0.0%			0.0%	16.7%
2～3日未満	①33.3%	①100.0%			①50.0%	50.0%			①50.0%	50.0%
5～6日未満	0.0%	0.0%			0.0%	50.0%			③50.0%	16.7%
10～11日未満	①33.3%	0.0%			②25.0%	0.0%			0.0%	16.7%
総計	3	1	0		4	2		0	2	6
平均値	4.33	2.00			3.75	3.50			3.50	3.67
度数	3	1			4	2			2	6
標準偏差	4.933				4.193	2.121			2.121	3.386
最小値	1.0	2.0			1.0	2.0			2.0	1.0
最大値	10.0	2.0			10.0	5.0			5.0	10.0

3. 「3. 仕方なく子どもも同行させた」の利用宿泊日数(表Ⅱ-60-3参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「3. 仕方なく子どもも同行させた」を利用した6人のうち、その「宿泊日数」は、『1～2日未満』『2～3日未満』(各33.3%)・『10～11日未満』『無回答』(各16.7%)の順で、最大10日、平均3.20日であった。

「3歳児未満」では、利用した4人のうち、その「宿泊日数」は、『1～2日未満』(50.0%)・『2～3日未満』『10～11日未満』(各25.0%)の順で、最大10日、平均3.50日であった。

「3歳児以上」では、利用した2人のうち、その「宿泊日数」は、『2日』『無回答』(各50.0%)で、最大2日、平均2.00日であった。

〔就学児保護者調査〕

「3. 仕方なく子どもも同行させた」を利用した6人のうち、その「宿泊日数」は、『2～3日未満』『5日』(各33.3%)・『1日』『無回答』(各16.7%)の順で、最大5日、平均3.00日であった。

表Ⅱ-60-3 「3. 仕方なく子どもも同行させた」の利用宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1～2日未満	①50.0%	0.0%			①33.3%	16.7%			③16.7%	25.0%
2～3日未満	②25.0%	①50.0%			①33.3%	33.3%			①33.3%	33.3%
5～6日未満	0.0%	0.0%			0.0%	33.3%			①33.3%	16.7%
10～11日未満	②25.0%	0.0%			③16.7%	0.0%			0.0%	8.3%
無回答	0.0%	①50.0%			③16.7%	16.7%			③16.7%	16.7%
総計	4	2	0		6	6		0	6	12
平均値	3.50	2.00			3.20	3.00			3.00	3.10
度数	4	1			5	5			5	10
標準偏差	4.359				3.834	1.871			1.871	2.846
最小値	1.0	2.0			1.0	1.0			1.0	1.0
最大値	10.0	2.0			10.0	5.0			5.0	10.0

4. 「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の利用宿泊日数(表Ⅱ-60-4参照)

〔乳幼児保護者調査〕

「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」を利用した2人のうち、その「宿泊日数」は、『1日』『2日』(各50.0%)で、最大2日、平均1.50日であった。

「3歳児未満」では、利用した2人のうち、その「宿泊日数」は、『1日』『2日』(各50.0%)で、最大2日、平均1.50日であった。

「3歳児以上」では、利用したのが0人であった。

〔就学児保護者調査〕

「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」を利用した7人のうち、その「宿泊日数」は、『1日』(100.0%)のみであった。

表Ⅱ-60-4 「4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の利用宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1～2日未満	①50.0%				①50.0%	100.0%		100.0%	①100.0%	88.9%
2～3日未満	①50.0%				①50.0%	0.0%		0.0%	0.0%	11.1%
総計	2	0	0		2	6		1	7	9
平均値	1.50				1.50	1.00		1.00	1.00	1.11
度数	2				2	6		1	7	9
標準偏差	0.707				0.707	0.000		—	0.000	0.333
最小値	1.0				1.0	1.0		1.0	1.0	1.0
最大値	2.0				2.0	1.0		1.0	1.0	2.0

5. 「5. その他」の利用宿泊日数(表Ⅱ-60-5参照)

(乳幼児保護者調査)

「5. その他」を利用した2人のうち、その「宿泊日数」は、『7日』『無回答』(各50.0%)で、最大7日、平均7.00日であった。

「3歳児未満」では、利用した1人のうち、その「宿泊日数」は、『無回答』(100.0%)のみであった。

「3歳児以上」では、利用した1人のうち、その「宿泊日数」は、『7日』(100.0%)のみであった。

[就学児保護者調査]

「5. その他」を利用したのは0人であった。

表Ⅱ-60-5 「5. その他」の利用宿泊日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
7～8日未満	0.0%	①100.0%			①50.0%					①50.0%
無回答	①100.0%	0.0%			①50.0%					①50.0%
総計	1	1	0		2	0		0	0	2
平均値	—	7.00			7.00					7.00
度数	—	1			1					1
標準偏差	—	—			—					—
最小値	—	7.0			7.0					7.0
最大値	—	7.0			7.0					7.0

③宿泊を伴う一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度(問31-2) [問25-2] (表Ⅱ-61参照)

親族・知人に預けたと回答者に対して、「宿泊を伴う一時預かりのうち親族・知人に預けた場合の困難さの程度」を3段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

困難さの程度は、親族・知人に預けた78人のうち、『非常に困難』が20.5%、『どちらかというとも困難』が35.9%、『特に困難はない』が34.6%、『無回答』が9.0%であった。

「3歳児未満」では、親族・知人に預けた48人のうち、『非常に困難』が20.8%、『どちらかというとも困難』が35.4%、『特に困難はない』が34.5%、『無回答』が8.3%であった。

「3歳児以上」では、親族・知人に預けた29人のうち、『非常に困難』が20.7%、『どちらかというとも困難』が34.5%、『特に困難はない』が34.5%、『無回答』が10.3%であった。

[就学児保護者調査]

困難さの程度は、親族・知人に預けた59人のうち、『非常に困難』が20.3%、『どちらかというとも困難』が30.5%、『特に困難はない』が37.3%、『無回答』が11.9%であった。

表Ⅱ-61 宿泊を伴う一時預かりのうち(同居者を含む)親族・知人に預けた場合の困難さの程度

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
非常に困難	20.8%	20.7%		0.0%	20.5%	16.7%	60.0%		20.3%	20.4%
どちらかというとも困難	35.4%	34.5%		100.0%	35.9%	31.5%	20.0%		30.5%	33.6%
特に困難はない	35.4%	34.5%		0.0%	34.6%	38.9%	20.0%		37.3%	35.8%
無回答	8.3%	10.3%		0.0%	9.0%	13.0%	0.0%		11.9%	10.2%
総数	48	29		1	78	54	5		59	137

以上のことから、宿泊を伴う一時預かりを利用している保護者は1割前後であり、預ける場合には、親族や知人に預けたのが7割以上で、4日未満が多く、困難に感じない者よりも感じる者の方が多い。

13. ベビーシッターについて

ベビーシッターについては、「ベビーシッターの利用」を尋ね、利用している回答者に「ベビーシッターの利用状況」について尋ねた。

(1)ベビーシッターの利用(複数回答)(問32)[問26](表Ⅱ-62参照)

「ベビーシッターの利用」について、「乳幼児保護者調査」では7項目、「就学児保護者調査」では9項目、複数回答で尋ねた結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

利用目的の上位3位は、『7. 利用していない』(89.9%)・『無回答』(7.3%)・『2. 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕)』(1.0%)の順であった。

「3歳児未満」では、利用目的の上位3位は、『7. 利用していない』(90.3%)・『無回答』(6.8%)・『5. 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している』(0.9%)の順であった。

「3歳児以上」では、利用目的の上位3位は、『7. 利用していない』(89.3%)・『無回答』(8.0%)・『2. 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕)』(1.9%)の順であった。

[就学児保護者調査]

利用目的の上位3位は、『無回答』が87.2%・『4. 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している』(4.2%)・『2. 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕)』、『3. 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している』(各3.3%)の順であった。

表Ⅱ-62 ベビーシッターの利用の目的(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 1. 主たる保育サービスとして利用している	0.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%	2.3%	0.0%	0.0%	2.1%	1.3%
2. 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕)	0.5%	③ 1.9%	0.0%	0.0%	③ 1.0%	2.8%	15.8%	0.0%	③ 3.3%	1.8%
3. 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	0.7%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	2.8%	15.8%	0.0%	③ 3.3%	1.6%
4. 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	0.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%	3.8%	15.8%	0.0%	② 4.2%	1.8%
5. 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している	③ 0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	0.8%
6. 学童保育等の保育施設の送り迎えに利用している	—	—	—	—	—	0.8%	10.5%	0.0%	1.2%	0.4%
7. 塾や習い事等の送り迎えに利用している	—	—	—	—	—	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	0.4%
8. 親が育児から解放されてリフレッシュしたい時に利用している	—	—	—	—	—	2.5%	5.3%	0.0%	2.6%	0.9%
6. 9. その他の目的で利用している	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%
7. 利用していない	① 90.3%	① 89.3%	100.0%	83.3%	① 89.9%	—	—	—	—	59.1%
無回答	② 6.8%	② 8.0%	0.0%	16.7%	② 7.3%	88.2%	57.9%	100.0%	① 87.2%	34.6%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注) ①の数字は、「乳幼児保護者調査」の番号；②の数字は、「就学児保護者調査」の番号

(2)ベビーシッターの利用状況(問32-1)[問26-1](表Ⅱ-63参照)

ベビーシッターを利用している回答者に対して、「ベビーシッターの利用状況」について、「1月あたりの利用日数」と「1回あたりの利用時間数」を尋ねた。その結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

ベビーシッターを利用している23人のうち、1月あたりの利用日数は、『1～2日未満』『無回答』(各34.8%)で、最大28日、平均4.27日であり、1回あたりの利用時間数は、『無回答』(43.5%)・『2～3時間未満』(21.7%)・『6～7時間未満』(13.0%)などの順で、最大12時間、平均4.88時間であった。

「3歳児未満」では、ベビーシッターを利用している16人のうち、1月あたりの利用日数は、『無回答』(50.0%)・『1～2日未満』(37.5%)などの順で、最大6日、平均1.75日であり、1回あたりの利用時間数は、『無回答』(56.3%)・『2～3時間未満』『6～7時間未満』(各12.5%)などの順で、最大12時間、平均5.43時間であった。

「3歳児以上」では、ベビーシッターを利用している7人のうち、1月あたりの利用日数は、『1～2日未満』『4～5日未満』(各28.6%)・『1日未満』『11～19日』『20日以上』(各14.3%)の順で、最大28日、平均7.14日であり、1回あたりの利用時間数は、『2～3時間未満』(42.9%)・『5～6時間未満』(28.6%)・『8～9時間未満』『無回答』(各14.3%)などの順で、最大8時間、平均4.25時間であった。

[就学児保護者調査]

ベビーシッターを利用している55人のうち、1月あたりの利用日数は、『無回答』が69.1%・『1～2日未満』(9.1%)などの順で、最大20日、平均6.15日であり、1回あたりの利用時間数は、『無回答』が72.7%・『2～3時間未満』(9.1%)などの順で、最大8時間、平均3.90時間であった。

14. 学童保育所について

学童保育所については、「学童保育所の利用」と「『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用」と「小学校4年生以降の放課後の過ごし方」について尋ねた。

(1)学童保育所の利用

「学童保育所の利用」については、「学童保育所の利用」の有無を「就学児保護者調査」のみで尋ねた。学童保育所を利用している回答者に対して「学童保育所の1週あたりの利用日数」と「土曜日の利用の有無」、「学童保育所の利用理由」、「学童保育所の利用希望」の有無を複数回答し、さらに利用希望別に「その時間」を「就学児保護者調査」のみで尋ねた。利用していない回答者には、「学童保育所を利用していない理由」を「就学児保護者調査」のみで尋ねた。さらに、「学童保育所の今後の利用希望」について、「乳幼児保護者調査」では来年度入学する予定の子どもがいる保護者に、「就学児保護者調査」では利用していない保護者に、「学童保育所の今後の利用希望」を尋ね、「就学児保護者調査」では「学童保育所の今後の利用希望の理由」も尋ねた。また、「就学児保護者調査」の全員に、「学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収」を尋ねた。

①学童保育所の利用の有無 [問27] (表Ⅱ-64参照)

「学童保育所の利用」の有無について「就学児保護者調査」のみで尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

学童保育所を『利用している』が28.4%、『利用していない』が69.0%、『無回答』が2.6%であった。

表Ⅱ-64 学童保育所の利用の有無

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 現在利用している						28.9%	21.1%	25.0%	28.4%	28.4%
2. 現在利用していない						69.6%	78.9%	33.3%	69.0%	69.0%
無回答						1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	2.6%
総数						398	19	12	429	429

②学童保育所の1週あたりの利用日数 [問27-1] (表Ⅱ-65参照)

学童保育所を利用している回答者に、「学童保育所の1週あたりの利用日数」と「土曜日の利用の有無」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

学童保育所を利用している122人のうち、「1週あたりの利用日数」は、『5～6日未満』(63.1%)・『4～5日未満』(14.8%)などで、最大6日、平均4.67日であった。「土曜日の利用希望」は、『ある』が26.2%、『ない』が3.0%、『無回答』が0.8%であった。

表Ⅱ-65 学童保育所の1週あたりの利用

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
利用日数/週	1～2日未満						1.7%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
	2～3日未満						1.7%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
	3～4日未満						8.7%	0.0%	33.3%	9.0%	9.0%
	4～5日未満						15.7%	0.0%	0.0%	②14.8%	14.8%
	5～6日未満						62.6%	75.0%	66.7%	①63.1%	63.1%
	6～7日未満						8.7%	25.0%	0.0%	9.0%	9.0%
	無回答						0.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
	平均値						4.66	5.25	4.33	4.67	4.67
	度数						114	4	3	121	121
	標準偏差						0.944	0.500	1.155	0.939	0.939
最小値						1.0	5.0	3.0	1.0	1.0	
最大値						6.0	6.0	5.0	6.0	6.0	
土曜日の利用の有無	ある						26.1%	50.0%	0.0%	26.2%	26.2%
	ない						73.0%	50.0%	100.0%	73.0%	73.0%
	無回答						0.9%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
	総数						115	4	3	122	122

③学童保育所の利用理由 [問27-2] (表Ⅱ-66参照)

学童保育所を利用している回答者に、「学童保育所の利用理由」を6選択で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

学童保育所を利用している122人のうち、利用理由は、『就労しているため』(93.4%)・『その他』(2.5%)などの順であった。

表Ⅱ－66 学童保育所を利用している理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 就労しているため						93.9%	100.0%	66.7%	93.4%	93.4%
2. 求職中である又は就労することが決定しているため						1.7%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
3. 家族(親族)を介護し、又は看護するため						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. 病気の治療中である又は障害があるため						0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
5. 学生である又は就学希望があるため						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6. その他						2.6%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%
無回答						0.9%	0.0%	33.3%	1.6%	1.6%
総数						115	4	3	122	122

④学童保育所の希望開所日時とその時間(複数回答) [問27-3] (表Ⅱ-67参照)

「就学児保護者調査」のみに、学童保育所を利用している回答者に対して、「学童保育所の利用希望開所日時」の有無を4項目、複数回答で尋ね、さらに、「学童保育所の利用希望開所日時」別に「希望時間帯」を尋ねた。その結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

学童保育所を利用している122人のうち、開所を希望している日時について、『夏休み等の学校休業日』が51.6%、『平日』が49.2%、『希望がない』が37.7%、『土曜日』が28.7%、『無回答』が3.3%の順であった。

「1. 平日の利用」を希望している60人のうち、「希望時間帯」は、「朝の開始時間」では『無回答』(55.0%)・『7時台』(28.3%)・『8時台』(16.7%)などの順であり、「夕方の終了時間」では『19時台』(58.3%)・『18時台』(21.7%)・『17時台』(13.3%)などの順であった。

「2. 土曜日の利用」を希望している35人のうち、「希望時間帯」は、「開始時間」では『8時台』(62.9%)・『7時台』(14.3%)・『9時台』『無回答』(各11.4%)の順であり、「終了時間」では『19時台』(45.7%)・『18時台』(25.7%)・『17時台』(14.3%)などの順であった。

「3. 夏休み等の学校休業日の利用」を希望している63人のうち、「希望時間帯」は、「開始時間」では『8時台』(65.1%)・『7時台』(25.4%)などの順、「終了時間」では『19時台』(52.4%)・『18時台』(28.6%)などの順であった。

表Ⅱ－67 学童保育所の希望開所日時とその時間(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 平日の利用						47.8%	75.0%	66.7%	49.2%	49.2%
朝の開始時間						25.5%	100.0%	0.0%	28.3%	28.3%
7時台						18.2%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%
8時台						56.4%	0.0%	100.0%	55.0%	55.0%
無回答						1.8%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%
夕方の終了時間						10.9%	0.0%	100.0%	13.3%	13.3%
16時台						23.6%	0.0%	0.0%	21.7%	21.7%
17時台						58.2%	100.0%	0.0%	58.3%	58.3%
18時台						3.6%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%
19時台						1.8%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%
20時台										
21時台										
総計						55	3	2	60	60
2. 土曜日の利用						28.7%	50.0%	0.0%	28.7%	28.7%
開始時間						12.1%	50.0%		14.3%	14.3%
7時台						63.6%	50.0%		62.9%	62.9%
8時台						12.1%	0.0%		11.4%	11.4%
9時台						12.1%	0.0%		11.4%	11.4%
無回答						15.2%	0.0%		14.3%	14.3%
終了時間						27.3%	0.0%		25.7%	25.7%
17時台						42.4%	100.0%		45.7%	45.7%
18時台						6.1%	0.0%		5.7%	5.7%
19時台						3.0%	0.0%		2.9%	2.9%
20時台						6.1%	0.0%		5.7%	5.7%
21時台										
無回答						33	2		35	35
3. 夏休み等の学校休業日の利用						50.4%	75.0%	66.7%	51.6%	51.6%
開始時間						24.1%	66.7%	0.0%	25.4%	25.4%
7時台						67.2%	33.3%	50.0%	65.1%	65.1%
8時台						5.2%	0.0%	50.0%	6.3%	6.3%
9時台						3.4%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%
無回答						1.7%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
終了時間						3.4%	0.0%	100.0%	6.3%	6.3%
16時台						31.0%	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%
17時台						51.7%	100.0%	0.0%	52.4%	52.4%
18時台						3.4%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%
19時台						1.7%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
20時台						6.9%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%
21時台										
無回答						58	3	2	63	63
4. 希望がない						39.1%	25.0%	0.0%	37.7%	37.7%
無回答						2.6%	0.0%	33.3%	3.3%	3.3%
総数						115	4	3	122	122

⑤学童保育所を利用していない理由 [問27-4] (表Ⅱ-68参照)

「就学児保護者調査」のみに、利用していない回答者に対して、「学童保育所を利用していない理由」を10選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

学童保育所を利用していない296人のうち、利用していない理由は、『就労していないから』(68.2%)・『その他』(13.9%)などの順であった。

表Ⅱ-68 学童保育所を利用していない理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 就労していないから						67.5%	86.7%	50.0%	①68.2%	68.2%
2. 就労しているが、学童保育所を知らなかったから						0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
3. 就労しているが、近くに学童保育所がないから						1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
4. 就労しているが、学童保育所に空きがないから						1.8%	0.0%	25.0%	2.0%	2.0%
5. 就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから						1.1%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%
6. 就労しているが、利用料が高いから						0.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
7. 就労しているが、子どもは習い事をしているから						3.6%	0.0%	0.0%	3.4%	3.4%
8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だから						6.1%	0.0%	25.0%	6.1%	6.1%
9. 就労しているが、他の施設に預けているから						4.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
10. その他						14.1%	13.3%	0.0%	②13.9%	13.9%
無回答						2.9%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%
総数						277	15	4	296	296

⑥学童保育所の今後の利用希望(問33) [問27-5] (表Ⅱ-69参照)

「学童保育所の今後の利用希望」について、「乳幼児保護者調査」では、来年度入学する予定の子どもがいる回答者に、「学童保育所の今後の利用希望」の有無を尋ね、利用希望をする回答者に対して、「1週あたりの希望利用日数」について尋ねた。「就学児保護者調査」では、利用していない回答者に、「学童保育所の今後の利用希望」の有無を尋ね、「1週あたりの希望利用日数」「1日あたりの希望利用時間」「希望利用時間帯」の「開始時間」と「終了時間」について尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

表Ⅱ-69 学童保育所の今後の利用の希望

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 利用したい/はい		56.9%			56.9%	16.2%	26.7%	25.0%	16.9%	24.1%
希望利用日数/週										
1~2日未満		0.0%			0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	4.0%	2.3%
2~3日未満		5.4%			5.4%	31.1%	25.0%	100.0%	①32.0%	20.7%
3~4日未満		8.1%			8.1%	20.0%	0.0%	0.0%	②18.0%	13.8%
4~5日未満		8.1%			8.1%	20.0%	0.0%	0.0%	②18.0%	13.8%
5~6日未満		①73.0%			①73.0%	11.1%	50.0%	0.0%	④14.0%	39.1%
6~7日未満		2.7%			2.7%	0.0%	25.0%	0.0%	2.0%	2.3%
無回答		2.7%			2.7%	13.3%	0.0%	0.0%	⑤12.0%	8.0%
平均値		4.61			4.61	3.03	4.50	2.00	3.14	3.80
度数		36			36	39	4	1	44	80
標準偏差		0.903			0.903	1.158	1.732	-	1.268	1.335
最小値		2.0			2.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0
最大値		6.0			6.0	5.0	6.0	2.0	6.0	6.0
希望利用時間/日										
2~3時間未満						20.0%	25.0%	100.0%	③22.0%	22.0%
3~4時間未満						37.8%	25.0%	0.0%	①36.0%	36.0%
4~5時間未満						6.7%	0.0%	0.0%	6.0%	6.0%
5~6時間未満						2.2%	50.0%	0.0%	6.0%	6.0%
8~9時間未満						2.2%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%
9~10時間未満						2.2%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%
16~17時間未満						2.2%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%
無回答						26.7%	0.0%	0.0%	②24.0%	24.0%
平均値						3.67	3.75	2.00	3.63	3.63
度数						33	4	1	38	38
標準偏差						2.689	1.500	-	2.551	2.551
最小値						2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
最大値						16.0	5.0	2.0	16.0	16.0
希望利用時間帯 開始時間										
9時台						4.4%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
13時台						4.4%	25.0%	0.0%	6.0%	6.0%
14時台						22.2%	50.0%	100.0%	③26.0%	26.0%
15時台						35.6%	25.0%	0.0%	①34.0%	34.0%
18時台						2.2%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%
無回答						31.1%	0.0%	0.0%	②28.0%	28.0%
平均値						14.28	14.00	14.00	14.24	14.24
度数						31	4	1	36	36
標準偏差						1.645	0.816	-	1.545	1.545
最小値						9.0	13.0	14.0	9.0	9.0
最大値						18.0	15.0	14.0	18.0	18.0
終了時間										
16時台						6.7%	25.0%	100.0%	10.0%	10.0%
17時台						33.3%	25.0%	0.0%	①32.0%	32.0%
18時台						28.9%	25.0%	0.0%	②28.0%	28.0%
19時台						4.4%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
20時台						0.0%	25.0%	0.0%	2.0%	2.0%
無回答						26.7%	0.0%	0.0%	③24.0%	24.0%
平均値						17.44	17.75	16.00	17.44	17.44
度数						33	4	1	38	38
標準偏差						0.769	1.708	-	0.902	0.902
最小値						16.0	16.0	16.0	16.0	16.0
最大値						19.3	20.0	16.0	20.0	20.0
SQ土曜日の利用の有無										
1. はい						22.2%	25.0%	0.0%	22.0%	22.0%
2. いいえ						40.0%	25.0%	100.0%	40.0%	40.0%
無回答						37.8%	50.0%	0.0%	38.0%	38.0%
総計		37			37	45	4	1	50	50
2. 利用予定はない/いいえ		41.5%			41.5%	81.9%	73.3%	50.0%	①81.1%	74.0%
無回答		1.5%			1.5%	1.8%	0.0%	25.0%	2.0%	1.9%
総数		65			65	277	15	4	296	361

〔乳幼児保護者調査〕

来年度入学する予定の子どもがいる65人のうち、学童保育所を『利用したい』が56.9%、『利用予定はない』が41.5%、『無回答』が1.5%であった。

学童保育所を利用したい37人のうち、「1週間あたりの希望利用日数」は、『5～6日未満』(73.0%)・『3～4日未満』『4～5日未満』(各8.1%)などの順で、最大6日、平均4.61日であった。

〔就学児保護者調査〕

学童保育所を利用していない296人のうち、利用希望に『はい』と回答したのは16.9%、『いいえ』が81.1%であった。

利用希望している50人のうち、「1週間あたりの希望利用日数」は、『2～3日未満』(32.0%)・『3～4日未満』『4～5日未満』(各18.0%)などの順で、最大6日、平均3.14日であった。「1日あたりの希望利用時間」は、『3～4時間未満』(36.0%)・『無回答』(24.0%)・『2～3時間未満』(22.0%)などの順で、最大16時間、平均3.63時間であった。「希望利用時間帯」の「開始時間」は、『15時台』(34.0%)・『無回答』(28.0%)・『14時台』(26.0%)などの順で、「終了時間」は、『17時台』(32.0%)・『18時台』(28.0%)・『無回答』(24.0%)などの順であった。

⑦学童保育所の今後の利用希望の理由〔問27-6〕(表Ⅱ-70参照)

「就学児保護者調査」では、学童保育所の今後の利用希望する回答者に、「学童保育所の今後の利用希望の理由」を8選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔就学児保護者調査〕

学童保育所の今後の利用希望している50人のうち、「利用希望の理由」は、『いずれ就労したいため』(42.0%)・『就労しているため』(24.0%)などの順であった。

表Ⅱ-70 学童保育所を今後利用したい理由

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 就労しているため						26.7%	0.0%	0.0%	②24.0%	24.0%
2. 求職中である又は就労することが決定しているため						8.9%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%
3. いずれ就労したいため						44.4%	25.0%	0.0%	①42.0%	42.0%
4. 家族(親族)を介護し、又は看護するため						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 病気の治療中である又は障害があるため						2.2%	25.0%	0.0%	4.0%	4.0%
6. 学生である又は就学希望があるため						6.7%	0.0%	0.0%	6.0%	6.0%
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい						4.4%	50.0%	0.0%	8.0%	8.0%
8. その他						2.2%	0.0%	100.0%	4.0%	4.0%
無回答						4.4%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
総数						45	4	1	50	50

⑧学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収〔問27-7〕(表Ⅱ-71参照)

「就学児保護者調査」の全員に、「学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収」について3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔就学児保護者調査〕

「学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収」について『かまわない』が47.3%、『わからない』が36.4%、『追加料金があるなら利用時間の拡充はしなくてもよい』が8.9%、『無回答』が7.5%であった。

表Ⅱ-71 学童保育所の開設時間延長に対する育成料の徴収

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
かまわない						48.2%	57.9%	0.0%	47.3%	47.3%
追加料金があるなら利用時間の拡充はしなくてもよい						8.5%	5.3%	25.0%	8.9%	8.9%
わからない						36.9%	31.6%	25.0%	36.4%	36.4%
無回答						6.3%	5.3%	50.0%	7.5%	7.5%
総数						398	19	12	429	429

(2)『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用

『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』については、「『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用」の有無を尋ね、利用している回答者に対して「『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数」と「『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の希望活動」について尋ねた。

①『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用〔問28〕(表Ⅱ-72参照)

『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用の有無を尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

『利用している』が62.0%、『利用していない』が35.9%、『無回答』が2.1%であった。

表Ⅱ-72 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の利用

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
利用している						62.6%	57.9%	50.0%	62.0%	62.0%
利用していない						36.4%	42.1%	8.3%	35.9%	35.9%
無回答						1.0%	0.0%	41.7%	2.1%	2.1%
総数						398	19	12	429	429

②『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数 [問28-1] (表Ⅱ-73参照)

利用している回答者に対して『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数について尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』を利用している266人のうち、1週あたりの利用日数は、『1～2日未満』(45.9%)・『2～3日未満』(45.1%)などの順で、最大3日、平均1.51日であった。

表Ⅱ-73 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週あたりの利用日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1日未満						2.4%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%
1～2日未満						46.2%	27.3%	66.7%	①45.9%	45.9%
2～3日未満						44.6%	72.7%	16.7%	②45.1%	45.1%
3～4日未満						1.2%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%
無回答						5.6%	0.0%	16.7%	5.6%	5.6%
総数						249	11	6	266	266
-----						1.50	1.73	1.20	1.51	1.51
-----						235	11	5	251	251
-----						0.544	0.467	0.447	0.541	0.541
-----						0.25	1.00	1.00	0.25	0.25
-----						3.00	2.00	2.00	3.00	3.00

③『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の希望活動(複数回答) [問28-2] (表Ⅱ-74参照)

利用している回答者に対して『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の希望活動5項目について、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』を利用している266人のうち、『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』での希望活動の上位3位は、『スポーツ』(78.9%)・『文化芸術活動』(59.0%)・『学習活動』(34.6%)の順であった。

表Ⅱ-74 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』での希望活動(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. スポーツ						79.1%	81.8%	66.7%	①78.9%	78.9%
2. 文化芸術活動						59.8%	36.4%	66.7%	②59.0%	59.0%
3. 学習活動						35.7%	9.1%	33.3%	③34.6%	34.6%
4. 地域住民との交流活動						28.9%	27.3%	33.3%	④28.9%	28.9%
5. その他						4.0%	18.2%	0.0%	4.5%	4.5%
無回答						4.4%	0.0%	16.7%	4.5%	4.5%
総数						249	11	6	266	266

(3)小学校4年生以降の放課後の過ごし方(複数回答) [問29] (表Ⅱ-75参照)

『小学校4年生以降の放課後の過ごし方』の6項目を複数回答で尋ね、『学童保育所を利用したい』回答者に対して、「利用したい最終学年」についても尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

『小学校4年生以降の放課後の過ごし方』の上位3位は、『小学校の部活、習い事(学習塾を含む)に行かしたい』『放課後子ども教室・ほうかごキッズを利用したい』(各52.4%)・『学童保育所を利用したい』(21.4%)の順であった。学童保育所を利用したい92人のうち、利用したい最終学年の上位2位は、『小学6年生』(50.0%)・『小学4年生』(29.3%)の順であり、最大6学年、平均4.98学年であった。

表Ⅱ－75 小学4年生以降の放課後の過ごし方(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 学童保育所を利用したい						22.1%	15.8%	8.3%	③21.4%	21.4%
利用したい最終学年										
小学1年生						3.4%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%
小学2年生						1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%
小学3年生						2.3%	33.3%	0.0%	3.3%	3.3%
小学4年生						29.5%	33.3%	0.0%	②29.3%	29.3%
小学5年生						6.8%	0.0%	0.0%	6.5%	6.5%
小学6年生						50.0%	33.3%	100.0%	①50.0%	50.0%
無回答						6.8%	0.0%	0.0%	6.5%	6.5%
総計						88	3	1	92	92
平均値						4.99	4.33	6.00	4.98	4.98
度数						82	3	1	86	86
標準偏差						1.291	1.528	-	1.292	1.292
最小値						1.0	3.0	6.0	1.0	1.0
最大値						6.0	6.0	6.0	6.0	6.0
2. 放課後子ども教室を利用したい						15.6%	5.3%	8.3%	④14.9%	14.9%
3. 小学校の部活、習い事(学習塾を含む)に行かせたい						51.8%	73.7%	41.7%	①52.4%	52.4%
4. 放課後子ども教室・ほかこキッズを利用したい						52.8%	57.9%	33.3%	①52.4%	52.4%
5. その他						5.3%	0.0%	0.0%	4.9%	4.9%
6. 特に考えていない						14.3%	10.5%	8.3%	⑤14.0%	14.0%
無回答						3.3%	0.0%	41.7%	4.2%	4.2%
総数						398	19	12	429	429

以上のことから、学童保育所を利用しているのは3割弱で、週5～6日であり、土曜日の利用も3割弱であり、就労のために利用している保護者はほとんどである。利用希望としては、平日の朝は7時台に開始を希望して、夕方は19時台に終了時間を希望している者が多い。また、来年入学予定の子どもがいる保護者の利用希望は6割弱である。

15. 子どもの生活について

子どもの生活については、「子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など」「子どもが普段放課後にしていること」を複数回答で尋ねた。また、「子どもが通っている習い事・塾」では「子どもが通っている習い事・塾」を複数回答で「習い事・塾の1週あたりの日数」を尋ねた。さらに、「土曜日の過ごし方」は3つまで選択し、「門限」「子どもの家事分担」「子どものことで知っていること」について尋ねた。

(1)子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など(複数回答) [問30] (表Ⅱ-76参照)

「子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など」の17項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「子どもが普段放課後に過ごす場所や施設など」の上位8位は、『1. 自分の家』(87.4%)・『4. 公園』(52.9%)・『2. 友だちの家』(50.8%)・『10. 塾や習い事の教室』(46.2%)・『14. 放課後子ども教室・ほうかごキッズ』(45.2%)・『7. 家の周り』(27.3%)・『13. 学童保育所』(26.3%)・『8. 学校』(24.0%)の順であった。

表Ⅱ-76 子どもが普段放課後に過ごす場所・遊ぶ場所や施設等(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 自分の家						88.4%	94.7%	41.7%	①87.4%	87.4%
2. 友だちの家						52.3%	42.1%	16.7%	③50.8%	50.8%
3. 親戚の家						6.8%	15.8%	0.0%	7.0%	7.0%
4. 公園						54.0%	42.1%	33.3%	②52.9%	52.9%
5. 空き地						2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%
6. 川・林・池						2.5%	5.3%	0.0%	2.6%	2.6%
7. 家の周り						27.9%	21.1%	16.7%	⑥27.3%	27.3%
8. 学校						25.1%	15.8%	0.0%	⑧24.0%	24.0%
9. 図書館						11.8%	21.1%	8.3%	⑩12.1%	12.1%
10. 塾や習い事の教室						46.7%	52.6%	16.7%	④46.2%	46.2%
11. お店(コンビニなど)						1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%
12. ゲームセンター						0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
13. 学童保育所						26.6%	21.1%	25.0%	⑦26.3%	26.3%
14. 放課後子ども教室・ほうかごキッズ						45.0%	57.9%	33.3%	⑤45.2%	45.2%
15. 児童館						14.3%	5.3%	0.0%	⑨13.5%	13.5%
16. わからない						0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
17. その他						0.8%	5.3%	0.0%	0.9%	0.9%
無回答						0.5%	0.0%	41.7%	1.6%	1.6%
総数						398	19	12	429	429

(2)子どもが普段放課後にしていること(複数回答) [問31] (表Ⅱ-77参照)

「子どもが普段放課後にしていること」の23項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「子どもが普段放課後にしていること」の上位10位は、『6. 勉強(宿題・家庭学習など)』(67.6%)・『1. 外遊び(野球やサッカーなど)』(63.2%)・『11. テレビ・ビデオ』(56.4%)・『4. 習い事』(55.0%)・『9. テレビゲーム・コンピュータゲームなど』(37.3%)・『2. スポーツ少年団・スポーツクラブ(スイミングクラブなど)』(35.9%)・『16. 絵・漫画を描く』(35.2%)・『7. 読書(漫画を除く)』(35.4%)・『17. 手伝い』(23.1%)・『8. 漫画を読む』(21.7%)の順であった。

表Ⅱ-77 子どもが普段放課後にしていること(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 外遊び						63.6%	68.4%	41.7%	②63.2%	63.2%
2. スポーツ少年団・スポーツクラブ(スイミングクラブなど)						36.2%	42.1%	16.7%	⑥35.9%	35.9%
3. 部活						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. 習い事						55.8%	63.2%	16.7%	④55.0%	55.0%
5. 学習塾						11.3%	26.3%	16.7%	⑫12.1%	12.1%
6. 勉強(宿題・家庭学習など)						68.6%	68.4%	33.3%	①67.6%	67.6%
7. 読書(漫画を除く)						35.7%	42.1%	16.7%	⑧35.4%	35.4%
8. 漫画を読む						21.9%	26.3%	8.3%	⑩21.7%	21.7%
9. テレビゲーム・コンピュータゲーム						38.7%	31.6%	0.0%	⑤37.3%	37.3%
10. パソコン(メール・インターネットなど)						3.0%	5.3%	0.0%	3.0%	3.0%
11. テレビ・ビデオ						56.8%	68.4%	25.0%	③56.4%	56.4%
12. 友達と会っておしゃべりする						16.1%	15.8%	8.3%	⑪15.9%	15.9%
13. 生き物・動物の世話						8.5%	10.5%	0.0%	8.4%	8.4%
14. 音楽を聴く						5.8%	5.3%	0.0%	5.6%	5.6%
15. 楽器の演奏						12.1%	21.1%	0.0%	⑬12.1%	12.1%
16. 絵・漫画を描く						34.9%	52.6%	16.7%	⑦35.2%	35.2%
17. 手伝い						22.9%	36.8%	8.3%	⑨23.1%	23.1%
18. 買い物(手伝いによるものを除く。)						4.3%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%
19. 友達と電話(携帯も含む)して会話を楽しむ						0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%
20. 近所を散歩する						2.3%	5.3%	0.0%	2.3%	2.3%
21. 昼寝						6.0%	15.8%	0.0%	6.3%	6.3%
22. その他						1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
23. わからない						7.8%	10.5%	0.0%	7.7%	7.7%
無回答						1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	2.6%
総数						398	19	12	429	429

(3)子どもが通っている習い事・塾

「子どもが通っている習い事・塾」について、「子どもが通っている習い事・塾」を複数回答で尋ね、さらに、習い事や塾に通っている回答者に対して「習い事・塾の1週あたりの日数」を尋ねた。

①子どもが通っている習い事・塾(複数回答) [問32] (表Ⅱ-78参照)

「子どもが通っている習い事・塾」の14項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「子どもが通っている習い事・塾」の上位5位は、『水泳』(43.8%)・『音楽』(34.0%)・『バレエ・リトミック・体操』(19.3%)・『学習塾』(16.3%)・『通っていない』(15.6%)の順であった。

表Ⅱ-78 子どもが通っている習い事・塾(複数回答)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 水泳						44.2%	42.1%	33.3%	①43.8%	43.8%
2. ソフトボール						2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%
3. サッカー						12.3%	5.3%	0.0%	⑦11.7%	11.7%
4. 野球						2.3%	0.0%	8.3%	2.3%	2.3%
5. 武道(剣道・柔道など)						6.3%	0.0%	8.3%	6.1%	6.1%
6. バレエ・リトミック・体操						19.6%	21.1%	8.3%	③19.3%	19.3%
7. 絵画・造形						8.3%	10.5%	0.0%	8.2%	8.2%
8. 習字・書道						7.0%	0.0%	0.0%	6.5%	6.5%
9. 音楽						34.4%	42.1%	8.3%	②34.0%	34.0%
10. そろばん						5.0%	10.5%	0.0%	5.1%	5.1%
11. 語学						12.6%	10.5%	8.3%	⑥12.4%	12.4%
12. 学習塾						15.8%	31.6%	8.3%	④16.3%	16.3%
13. その他						11.6%	5.3%	0.0%	⑧11.0%	11.0%
14. 通っていない						15.3%	26.3%	8.3%	⑤15.6%	15.6%
無回答						1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	3.0%
総数						398	19	12	429	429

②習い事・塾の1週あたりの日数 [問32-1] (表Ⅱ-79参照)

「1. 水泳」から「13. その他」までを1つでも選択した回答者に対して、「習い事・塾の1週あたりの日数」について5選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「習い事・塾の1週あたりの日数」は、『2~3日』(57.9%)・『1日』(21.8%)・『4~5日』(18.3%)・『無回答』(1.4%)・『6日以上』(0.6%)の順であった。

表Ⅱ-79 習い事・塾の1週あたりの日数

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1日						21.5%	14.3%	60.0%	②21.8%	21.8%
2~3日						57.6%	78.6%	20.0%	①57.9%	57.9%
4~5日						19.1%	7.1%	0.0%	③18.3%	18.3%
6日以上						0.3%	0.0%	20.0%	0.6%	0.6%
無回答						1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
総数						330	14	5	349	349

(4)土曜日の過ごし方(3つまでに○) [問33] (表Ⅱ-80参照)

「土曜日の過ごし方」の9項目について、3つまでの選択で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「土曜日の過ごし方」の上位3位は、『5. 家族と一緒にいる』(83.7%)・『4. 友だちと遊んでいる』(28.7%)・『3. 習い事・塾に行っている』(18.4%)の順であった。

表Ⅱ-80 土曜日の過ごし方(○3つまで)

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 学童保育所にいる						7.3%	10.5%	0.0%	7.2%	7.2%
2. 1人で家にいる						2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%
3. 習い事・塾に行っている						19.1%	5.3%	16.7%	③18.4%	18.4%
4. 友だちと遊んでいる						29.4%	21.1%	16.7%	②28.7%	28.7%
5. 家族と一緒にいる						84.2%	89.5%	58.3%	①83.7%	83.7%
6. スポーツ少年団・スポーツクラブに行っている						11.8%	0.0%	0.0%	④11.0%	11.0%
7. 児童館にいる						1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
8. その他						3.8%	5.3%	8.3%	4.0%	4.0%
9. わからない						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答						1.8%	0.0%	41.7%	2.8%	2.8%
総数						398	19	12	429	429

(5)門限 [問34] (表Ⅱ-81参照)

「門限」について8選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

[就学児保護者調査]

「門限」は、『1. 音楽が流れる時間(夏季:午後5時30分、冬季:午後4時30分)』(53.1%)・『8. ない』(24.7%)・『2. 午後6時以前』(10.0%)などの順であった。

表Ⅱ-81 門限

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 音楽が流れる時間(夏季:午後5時30分、冬季:午後4時30分)						53.5%	42.1%	58.3%	①53.1%	53.1%
2. 午後6時以前						9.8%	21.1%	0.0%	③10.0%	10.0%
3. 午後6時ごろ						3.5%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%
4. 午後7時ごろ						1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%
5. 午後8時ごろ						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6. 午後9時ごろかそれ以降						0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7. 日没ごろ						3.0%	5.3%	0.0%	3.0%	3.0%
8. ない						25.1%	31.6%	0.0%	②24.7%	24.7%
無回答						3.8%	0.0%	41.7%	4.7%	4.7%
総数						398	19	12	429	429

(6)子どもの家事分担 [問35] (表Ⅱ-82参照)

「子どもの家事分担」についての8項目を4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①自分や家族の服や靴の洗濯

[就学児保護者調査]

「①自分や家族の服や靴の洗濯」では、『いつもしている』が5.1%、『時々している』が24.2%、『あまりしない』が12.6%、『していない』が48.5%、『無回答』が9.6%で、『している(『している』は、『いつもしている』と『時々している』との合計:これ以降同じ)』(29.4%)よりも、『してない(『してない』は、『あまりしていない』と『していない』との合計:これ以降同じ)』(61.1%)方が多かった。

②買い物の手伝い

[就学児保護者調査]

「②買い物の手伝い」では、『いつもしている』が4.0%、『時々している』が45.0%、『あまりしない』が18.9%、『していない』が24.5%、『無回答』が7.7%で、『している』(49.0%)と、『してない』(43.4%)とはほぼ同じであった。

③自分の部屋や家の中の掃除や整頓

[就学児保護者調査]

「③自分の部屋や家の中の掃除や整頓」では、『いつもしている』が11.9%、『時々している』が55.5%、『あまりしない』が17.9%、『していない』が9.1%、『無回答』が5.6%で、『してない』(27.0%)よりも、『している』(67.4%)方が多かった。

④料理の手伝い

[就学児保護者調査]

「④料理の手伝い」では、『いつもしている』が4.9%、『時々している』が57.1%、『あまりしない』が18.4%、『していない』が12.8%、『無回答』が6.8%で、『してない』(31.2%)よりも、『している』(62.0%)方が多かった。

⑤ゴミを出す

[就学児保護者調査]

「⑤ゴミを出す」では、『いつもしている』が7.2%、『時々している』が35.2%、『あまりしない』が17.0%、『していない』が33.8%、『無回答』が6.8%で、『している』(42.4%)よりも、『してない』(50.8%)方が多かった。

⑥食事の後片付け

[就学児保護者調査]

「⑥食事の後片付け」では、『いつもしている』が24.2%、『時々している』が39.2%、『あまりしない』が15.9%、『していない』が14.7%、『無回答』が6.1%で、『してない』(30.5%)よりも、『している』(63.4%)方が多かった。

⑦風呂掃除

[就学児保護者調査]

「⑦風呂掃除」では、『いつもしている』が3.3%、『時々している』が27.5%、『あまりしない』が19.8%、『していない』が41.3%、『無回答』が8.2%で、『している』(30.8%)よりも、『してない』(61.1%)方が多かった。

⑧その他

[就学児保護者調査]

「⑧その他」では、『いつもしている』が10.0%、『時々している』が6.5%、『あまりしない』が0.7%、『していない』が6.5%、『無回答』が76.2%、『してない』(7.2%)と、『している』(16.6%)はほぼ同じであった。

表Ⅱ－８２ 子どもの家事分担

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①自分や家族の服や靴の洗濯	いつもしている						5.5%	0.0%	0.0%	5.1%	5.1%
	時々している						24.4%	21.1%	25.0%	24.2%	24.2%
	している						29.9%	21.1%	25.0%	29.4%	29.4%
	してない						61.6%	73.7%	25.0%	61.1%	61.1%
	あまりしない						12.3%	21.1%	8.3%	12.6%	12.6%
	していない						49.2%	52.6%	16.7%	48.5%	48.5%
	無回答						8.5%	5.3%	50.0%	9.6%	9.6%
②買い物の手伝い	いつもしている						3.8%	10.5%	0.0%	4.0%	4.0%
	時々している						45.2%	47.4%	33.3%	45.0%	45.0%
	している						49.0%	57.9%	33.3%	49.0%	49.0%
	してない						44.5%	36.8%	16.7%	43.4%	43.4%
	あまりしない						20.1%	5.3%	0.0%	18.9%	18.9%
	していない						24.4%	31.6%	16.7%	24.5%	24.5%
	無回答						6.5%	5.3%	50.0%	7.7%	7.7%
③自分の部屋や家の中の掃除や整頓	いつもしている						11.8%	21.1%	0.0%	11.9%	11.9%
	時々している						56.0%	57.9%	33.3%	55.5%	55.5%
	している						67.8%	78.9%	33.3%	67.4%	67.4%
	してない						27.4%	21.1%	25.0%	27.0%	27.0%
	あまりしない						18.8%	5.3%	8.3%	17.9%	17.9%
	していない						8.5%	15.8%	16.7%	9.1%	9.1%
	無回答						4.8%	0.0%	41.7%	5.6%	5.6%
④料理の手伝い	いつもしている						4.8%	10.5%	0.0%	4.9%	4.9%
	時々している						57.5%	73.7%	16.7%	57.1%	57.1%
	している						62.3%	84.2%	16.7%	62.0%	62.0%
	してない						32.2%	10.5%	33.3%	31.2%	31.2%
	あまりしない						19.3%	0.0%	16.7%	18.4%	18.4%
	していない						12.8%	10.5%	16.7%	12.8%	12.8%
	無回答						5.5%	5.3%	50.0%	6.8%	6.8%
⑤ゴミを出す	いつもしている						7.8%	0.0%	0.0%	7.2%	7.2%
	時々している						35.7%	31.6%	25.0%	35.2%	35.2%
	している						43.5%	31.6%	25.0%	42.4%	42.4%
	してない						51.0%	63.2%	25.0%	50.8%	50.8%
	あまりしない						17.3%	21.1%	0.0%	17.0%	17.0%
	していない						33.7%	42.1%	25.0%	33.8%	33.8%
	無回答						5.5%	5.3%	50.0%	6.8%	6.8%
⑥食事の後片付け	いつもしている						24.4%	26.3%	16.7%	24.2%	24.2%
	時々している						39.7%	36.8%	25.0%	39.2%	39.2%
	している						64.1%	63.2%	41.7%	63.4%	63.4%
	してない						30.7%	36.8%	16.7%	30.5%	30.5%
	あまりしない						16.3%	15.8%	0.0%	15.9%	15.9%
	していない						14.3%	21.1%	16.7%	14.7%	14.7%
	無回答						5.3%	0.0%	41.7%	6.1%	6.1%
⑦風呂掃除	いつもしている						3.3%	5.3%	0.0%	3.3%	3.3%
	時々している						28.1%	21.1%	16.7%	27.5%	27.5%
	している						31.4%	26.3%	16.7%	30.8%	30.8%
	してない						61.3%	68.4%	41.7%	61.1%	61.1%
	あまりしない						20.4%	15.8%	8.3%	19.8%	19.8%
	していない						41.0%	52.6%	33.3%	41.3%	41.3%
	無回答						7.3%	5.3%	41.7%	8.2%	8.2%
⑧その他	いつもしている						10.3%	10.5%	0.0%	10.0%	10.0%
	時々している						6.5%	10.5%	0.0%	6.5%	6.5%
	している						16.8%	21.1%	0.0%	16.6%	16.6%
	してない						6.5%	21.1%	8.3%	7.2%	7.2%
	あまりしない						0.5%	5.3%	0.0%	0.7%	0.7%
	していない						6.0%	15.8%	8.3%	6.5%	6.5%
	無回答						76.6%	57.9%	91.7%	76.2%	76.2%
総数							398	19	12	429	429

注)『している』は、『いつもしている』+『時々している』の合計；『してない』は、『あまりしていない』+『していない』の合計

(7)子どものことで知っていること [問36] (表Ⅱ－83参照)

「子どものことで知っていること」についての7項目を4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①くせや性格

[就学児保護者調査]

「①くせや性格」では、『よく知っている』が59.7%、『だいたい知っている』が35.9%、『あまり知らない』が0.7%、『ほとんど知らない』が0.0%、『無回答』が3.7%であり『知らない(『知らない』は、『あまり知らない』と『ほとんど知らない』との合計：これ以降同じ)』(0.7%)よりも、『知っている(『知っている』は、『よく知っている』と『だいたい知っている』との合計：これ以降同じ)』(95.6%)の方が多かった。

②悩み

[就学児保護者調査]

「②悩み」では、『よく知っている』が13.8%、『だいたい知っている』が50.1%、『あまり知らない』が29.4%、『ほとんど知らない』が2.3%、『無回答』が4.4%であり『知らない』(31.7%)よりも、『知っている』(63.9%)の方が多かった。

③学校の成績

[就学児保護者調査]

「③学校の成績」では、『よく知っている』が47.1%、『だいたい知っている』が37.8%、『あまり知らない』が8.9%、『ほとんど知らない』が1.9%、『無回答』が4.4%であり『知らない』(10.7%)よりも、『知っている』(84.8%)の方が多かった。

④友だち

[就学児保護者調査]

「④友だち」では、『よく知っている』が37.5%、『だいたい知っている』が50.6%、『あまり知らない』が7.9%、『ほとんど知らない』が0.0%、『無回答』が4.0%であり『知らない』(7.9%)よりも、『知っている』(88.1%)の方が多かった。

⑤興味をもっていること

[就学児保護者調査]

「⑤興味をもっていること」では、『よく知っている』が45.9%、『だいたい知っている』が44.8%、『あまり知らない』が5.4%、『ほとんど知らない』が0.2%、『無回答』が3.7%であり『知らない』(5.6%)よりも、『知っている』(90.7%)の方が多かった。

⑥将来の夢

[就学児保護者調査]

「⑥将来の夢」では、『よく知っている』が30.1%、『だいたい知っている』が38.5%、『あまり知らない』が24.0%、『ほとんど知らない』が2.8%、『無回答』が4.7%であり『知らない』(26.8%)よりも、『知っている』(68.5%)の方が多かった。

表Ⅱ-83 子どものことを知っているか

		(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	
①くせや性格	よく知っている					60.8%	47.4%	41.7%	59.7%	59.7%
	だいたい知っている					35.9%	47.4%	16.7%	35.9%	35.9%
	知っている					96.7%	94.7%	58.3%	95.6%	95.6%
	知らない					0.5%	5.3%	0.0%	0.7%	0.0%
	あまり知らない					0.5%	5.3%	0.0%	0.7%	0.7%
	ほとんど知らない					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②悩み	よく知っている					14.1%	5.3%	16.7%	13.8%	13.8%
	だいたい知っている					51.0%	42.1%	33.3%	50.1%	50.1%
	知っている					65.1%	47.4%	50.0%	63.9%	63.9%
	知らない					31.4%	52.6%	8.3%	31.7%	31.7%
	あまり知らない					29.1%	52.6%	0.0%	29.4%	29.4%
	ほとんど知らない					2.3%	0.0%	8.3%	2.3%	2.3%
③学校の成績	よく知っている					48.5%	31.6%	25.0%	47.1%	47.1%
	だいたい知っている					38.7%	31.6%	16.7%	37.8%	37.8%
	知っている					87.2%	63.2%	41.7%	84.8%	84.8%
	知らない					9.3%	36.8%	16.7%	10.7%	10.7%
	あまり知らない					7.8%	31.6%	8.3%	8.9%	8.9%
	ほとんど知らない					1.5%	5.3%	8.3%	1.9%	1.9%
④友だち	よく知っている					37.2%	47.4%	33.3%	37.5%	37.5%
	だいたい知っている					51.8%	42.1%	25.0%	50.6%	50.6%
	知っている					88.9%	89.5%	58.3%	88.1%	88.1%
	知らない					8.0%	10.5%	0.0%	7.9%	7.9%
	あまり知らない					8.0%	10.5%	0.0%	7.9%	7.9%
	ほとんど知らない					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
⑤興味をもっていること	よく知っている					46.0%	57.9%	25.0%	45.9%	45.9%
	だいたい知っている					46.0%	31.6%	25.0%	44.8%	44.8%
	知っている					92.0%	89.5%	50.0%	90.7%	90.7%
	知らない					5.3%	10.5%	8.3%	5.6%	5.6%
	あまり知らない					5.3%	10.5%	0.0%	5.4%	5.4%
	ほとんど知らない					0.0%	0.0%	8.3%	0.2%	0.2%
⑥将来の夢	よく知っている					30.4%	31.6%	16.7%	30.1%	30.1%
	だいたい知っている					38.9%	31.6%	33.3%	38.5%	38.5%
	知っている					69.3%	63.2%	50.0%	68.5%	68.5%
	知らない					27.4%	26.3%	8.3%	26.8%	26.8%
	あまり知らない					24.9%	21.1%	0.0%	24.0%	24.0%
	ほとんど知らない					2.5%	5.3%	8.3%	2.8%	2.8%
⑦おこづかいの使いみち	よく知っている					52.0%	31.6%	16.7%	50.1%	50.1%
	だいたい知っている					25.9%	31.6%	16.7%	25.9%	25.9%
	知っている					77.9%	63.2%	33.3%	76.0%	76.0%
	知らない					9.3%	26.3%	16.7%	10.3%	10.3%
	あまり知らない					6.0%	21.1%	0.0%	6.5%	6.5%
	ほとんど知らない					3.3%	5.3%	16.7%	3.7%	3.7%
総数						398	19	12	429	429

注)『知っている』は、『よく知っている』+『だいたい知っている』の合計;『知らない』は、『あまり知らない』+『ほとんど知らない』の合計

⑦おこづかいの使いみち

〔就学児保護者調査〕

「⑦おこづかいの使いみち」では、『よく知っている』が50.1%、『だいたい知っている』が25.9%、『あまり知らない』が6.5%、『ほとんど知らない』が3.7%、『無回答』が13.8%であり『知らない』(10.3%)よりも、『知っている』(76.0%)の方が多かった。

16. 両親の就業について

両親の就業については、「親の就労状況」「母親の就労希望」「育児休業について」を尋ねた。

(1)親の就労状況(問34) [問37]

『親の就労状況』では、「母親の就労状況」と「父親の就労状況」を5選択肢で尋ねた。正職員の回答者には、「1週あたりの就労時間」と「帰宅時間」を尋ね、さらに、「通勤時間」を6選択肢で尋ねた。パートタイムの回答者には、「1週あたりの就労日数」と「1日あたりの就労時間」を尋ね、さらに、「正職員への転換希望」の有無を3選択肢で尋ねた。就労していない回答者には、「以前の就労状況」を2選択肢で尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

①母親の就労状況

1)母親の就労状況(表Ⅱ-84-1参照)

(乳幼児保護者調査)

『母親の就労状況』では、『1. 正職員』が19.1%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が5.7%、『3. パートタイムで就労している』が14.4%、『4. 就労していない』が56.8%、『5. 該当しない』が1.6%、『無回答』が2.4%であった。

『3歳児未満』では、『1. 正職員』が18.0%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が8.3%、『3. パートタイムで就労している』が11.7%、『4. 就労していない』が58.5%、『5. 該当しない』が1.6%、『無回答』が2.0%であった。

『3歳児以上』では、『1. 正職員』が21.5%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.4%、『3. パートタイムで就労している』が20.7%、『4. 就労していない』が52.9%、『5. 該当しない』が1.5%、『無回答』が3.1%であった。

[就学児保護者調査]

『母親の就労状況』では、『1. 正職員』が18.4%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.7%、『3. パートタイムで就労している』が27.3%、『4. 就労していない』が48.0%、『5. 該当しない』が0.9%、『無回答』が4.7%であった。

表Ⅱ-84-1 母親の就労状況

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 正職員	②18.0%	②21.5%	100.0%	0.0%	②19.1%	18.3%	26.3%	8.3%	③18.4%	18.8%
2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中	8.3%	0.4%	0.0%	0.0%	5.7%	0.5%	0.0%	8.3%	0.7%	4.0%
3. パートタイム	③11.7%	③20.7%	0.0%	0.0%	③14.4%	28.9%	0.0%	16.7%	②27.3%	18.8%
4. 就労していない	①58.5%	①52.9%	0.0%	83.3%	①56.8%	48.0%	63.2%	25.0%	①48.0%	53.8%
5. 該当しない	1.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.6%	0.8%	5.3%	0.0%	0.9%	1.4%
無回答	2.0%	3.1%	0.0%	16.7%	2.4%	3.5%	5.3%	41.7%	4.7%	3.2%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

2)母親の就労別の状況

1. 「1. 正職員」の状況(表Ⅱ-84-1-1参照)

(乳幼児保護者調査)

正職員157人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『40～49時間』(49.7%)・『30～39時間』(20.4%)・『10時間未満』(12.1%)などの順で、最大100時間、平均35.95時間であった。「帰宅時間」は、『午後6時台』(41.4%)・『午後5時台』・『午後7時台』(各16.6%)などの順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が39.5%、『2. 1時間未満』が23.6%、『3. 1.5時間未満』が21.0%、『4. 2時間未満』が4.5%、『5. 2時間以上』が0.0%、『6. 単身赴任』が0.0%、『無回答』が11.5%であった。

『3歳児未満』では、正職員100人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『40～49時間』(48.0%)・『30～39時間』(25.0%)・『10時間未満』(13.0%)などの順で、最大77時間、平均34.75時間であった。「帰宅時間」は、『午後6時台』(44.0%)・『午後5時台』(21.0%)・『午後7時台』(13.0%)などの順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が44.0%、『2. 1時間未満』が18.0%、『3. 1.5時間未満』が21.0%、『4. 2時間未満』が6.0%、『5. 2時間以上』が0.0%、『6. 単身赴任』が0.0%、『無回答』が11.0%であった。

『3歳児以上』では、正職員56人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『40～49時間』(53.6%)・『30～39時間』(12.5%)・『10時間未満』(10.7%)などの順で、最大100時間、平均38.41時間であった。「帰宅時間」は、『午後6時台』(37.5%)・『午後7時台』(23.2%)・『無回答』(10.7%)などの順であった。

「通勤時間」は、『1. 30分未満』が30.4%、『2. 1時間未満』が33.9%、『3. 1.5時間未満』が21.4%、『4. 2時間未満』が1.8%、『5. 2時間以上』が0.0%、『6. 単身赴任』が0.0%、『無回答』が12.5%であった。

[就学児保護者調査]

正職員79人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『40～49時間』(41.8%)・『30～39時間』(19.0%)・『10時間未満』(13.9%)・『50～59時間』(11.4%)などの順で、最大70時間、平均36.08時間であった。「帰宅時間」は、『午

後7時台』(31.6%)・『午後6時台』(22.8%)・『午後5時台』(17.7%)などの順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が45.6%、『2. 1時間未満』が26.6%、『3. 1.5時間未満』が10.1%、『4. 2時間未満』が1.3%、『5. 2時間以上』が0.0%、『6. 単身赴任』が0.0%、『無回答』が16.5%であった。

表Ⅱ-84-1-1 母親の「1. 正職員」の状況

		(乳幼児保護者調査)				[就学児保護者調査]				計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
就労時間/週	10時間未満	③13.0%	③10.7%	0.0%		③12.1%	13.7%	20.0%	0.0%	③13.9%	12.7%
	10～19時間	0.0%	3.6%	0.0%		1.3%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%
	20～29時間	5.0%	1.8%	100.0%		4.5%	5.5%	0.0%	0.0%	5.1%	4.7%
	30～39時間	②25.0%	②12.5%	0.0%		②20.4%	19.2%	20.0%	0.0%	②19.0%	19.9%
	40～49時間	①48.0%	①53.6%	0.0%		①49.7%	39.7%	60.0%	100.0%	①41.8%	47.0%
	50～59時間	5.0%	3.6%	0.0%		4.5%	12.3%	0.0%	0.0%	④11.4%	6.8%
	60～69時間	1.0%	3.6%	0.0%		1.9%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	2.1%
	70～79時間	1.0%	1.8%	0.0%		1.3%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%
	100時間以上	0.0%	3.6%	0.0%		1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	その他	0.0%	1.8%	0.0%		0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
	無回答	2.0%	3.6%	0.0%		2.5%	4.1%	0.0%	0.0%	3.8%	3.0%
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	-----	-----	34.75	38.41	24.00	35.95	36.17	32.20	49.00	36.08	36.00
	-----	-----	98	53	1	152	70	5	1	76	228
-----	-----	13,058	18,624	—	15,264	14,896	15,007	—	14,811	15,082	
-----	-----	5.5	4.0	24.0	4.0	5.0	7.0	49.0	5.0	4.0	
-----	-----	77.0	100.0	24.0	100.0	70.0	44.0	49.0	70.0	100.0	
帰宅時間	午後1時台	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	0.4%
	午後3時台	1.0%	0.0%	0.0%		0.6%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	0.8%
	午後4時台	4.0%	1.8%	0.0%		3.2%	5.5%	0.0%	0.0%	5.1%	3.8%
	午後5時台	②21.0%	8.9%	0.0%		②16.6%	16.4%	20.0%	100.0%	③17.7%	16.9%
	午後6時台	①44.0%	①37.5%	0.0%		①41.4%	23.3%	20.0%	0.0%	②22.8%	35.2%
	午後7時台	③13.0%	②23.2%	0.0%		②16.6%	31.5%	40.0%	0.0%	①31.6%	21.6%
	午後8時台	5.0%	8.9%	0.0%		6.4%	6.8%	0.0%	0.0%	6.3%	6.4%
	午後9時台	2.0%	1.8%	0.0%		1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
	午後10時台	1.0%	1.8%	0.0%		1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	午後11時台	2.0%	1.8%	0.0%		1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
	午前0時台(24時)	0.0%	3.6%	0.0%		1.3%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%
	午前1時台(25時)	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	0.4%
	その他	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	0.8%
	無回答	7.0%	③10.7%	100.0%		8.9%	8.2%	20.0%	0.0%	8.9%	8.9%
-----	-----	18.17	18.87	—	18.41	17.59	18.40	17.00	17.63	18.15	
-----	-----	93	50	—	143	65	4	1	70	213	
-----	-----	1,308	1,609	—	1,453	3,323	0,804	—	3,211	2,216	
-----	-----	15.5	16.3	—	15.5	0.0	17.3	17.0	0.0	24.0	
-----	-----	23.0	24.0	—	24.0	20.0	19.0	17.0	20.0	24.0	
通勤時間	1. 30分未満	①44.0%	②30.4%	100.0%		①39.5%	46.6%	20.0%	100.0%	①45.6%	41.5%
	2. 1時間未満	③18.0%	①33.9%	0.0%		②23.6%	26.0%	40.0%	0.0%	②26.6%	24.6%
	3. 1.5時間未満	②21.0%	③21.4%	0.0%		③21.0%	11.0%	0.0%	0.0%	④10.1%	17.4%
	4. 2時間未満	6.0%	1.8%	0.0%		4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	3.4%
	5. 2時間以上	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6. 単身赴任	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答	④11.0%	④12.5%	0.0%		④11.5%	16.4%	20.0%	0.0%	③16.5%	13.1%
総数		100	56	1	157	73	5	1	79	236	

2. 「3. パートタイム」の状況(表Ⅱ-84-1-2参照)

〔乳幼児保護者調査〕

パートタイム119人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(43.7%)・『4～5日未満』(24.4%)などの順で、最大7日、平均4.33日であった。「1日あたりの就労時間」は、『6～7時間未満』(22.7%)・『8～9時間未満』(19.3%)・『5～6時間未満』(16.8%)・『4～5時間未満』(12.6%)・『7～8時間未満』(11.8%)などの順で、最大25時間、平均6.22時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が0.8%、『2. 希望があるが予定はない』が45.4%、『3. 希望していない』が24.4%、『無回答』が29.4%であった。

「3歳児未満」では、パートタイム65人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(41.5%)・『4～5日未満』(26.2%)・『3～4日未満』(10.8%)などの順で、最大7日、平均4.28日であった。「1日あたりの就労時間」は、『6～7時間未満』(27.7%)・『8～9時間未満』(20.0%)・『5～6時間未満』(16.9%)・『7～8時間未満』(12.3%)などの順で、最大11時間、平均6.17時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が0.0%、『2. 希望があるが予定はない』が46.2%、『3. 希望していない』が27.7%、『無回答』が26.2%であった。

「3歳児以上」では、パートタイム54人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(46.3%)・『4～5日未満』(22.2%)などの順で、最大6日、平均4.39日であった。「1日あたりの就労時間」は、『4～5時間未満』(20.4%)・『8～9時間未満』(18.5%)・『5～6時間未満』『6～7時間未満』(各16.7%)・『7～8時間未満』(11.1%)などの順で、最大25時間、平均6.29時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が1.9%、『2. 希望があるが予定はない』が44.4%、『3. 希望していない』が20.4%、『無回答』が33.3%であった。

〔就学児保護者調査〕

パートタイム117人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(31.6%)・『4～5日未満』(23.1%)・『3～4日未満』(16.2%)・『2～3日未満』(15.4%)の順で、最大7日、平均4.00日であった。「1日あたりの就労時間」は、『4～5時間未満』(23.1%)・『5～6時間未満』『6～7時間未満』(各17.9%)・『7～8時間未

満』(15.4%)の順で、最大20時間、平均5.61時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が2.6%、『2. 希望があるが予定はない』が28.2%、『3. 希望していない』が43.6%、『無回答』が25.6%であった。

表Ⅱ-84-1-2 母親の「3. パートタイム」の状況

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
就労日数/週	1~2日未満	3.1%	3.7%			3.4%	2.6%		0.0%	2.6%	3.0%
	2~3日未満	4.6%	9.3%			6.7%	15.7%		0.0%	④15.4%	11.0%
	3~4日未満	③10.8%	3.7%			7.6%	16.5%		0.0%	③16.2%	11.9%
	4~5日未満	②26.2%	②22.2%			②24.4%	21.7%		100.0%	②23.1%	23.7%
	5~6日未満	①41.5%	①46.3%			①43.7%	32.2%		0.0%	①31.6%	37.7%
	6~7日未満	3.1%	③11.1%			6.7%	6.1%		0.0%	6.0%	6.4%
	7日	1.5%	0.0%			0.8%	1.7%		0.0%	1.7%	1.3%
	その他	4.6%	0.0%			2.5%	1.7%		0.0%	1.7%	2.1%
	無回答	4.6%	3.7%			4.2%	1.7%		0.0%	1.7%	3.0%
	平均値	4.28	4.39			4.33	4.00		4.00	4.00	4.16
	度数	59	52			111	111		2	113	224
	標準偏差	1.153	1.250			1.195	1.329		0.000	1.317	1.267
最小値	1.0	1.0			1.0	1.0		4.0	1.0	1.0	
最大値	7.0	6.0			7.0	7.0		4.0	7.0	7.0	
就労時間/日	1~2時間未満	0.0%	0.0%				0.9%		0.0%	0.9%	0.4%
	2~3時間未満	1.5%	3.7%			2.5%	2.6%		0.0%	2.6%	2.5%
	3~4時間未満	7.7%	3.7%			5.9%	9.6%		0.0%	9.4%	7.6%
	4~5時間未満	6.2%	①20.4%			④12.6%	23.5%		0.0%	①23.1%	17.8%
	5~6時間未満	③16.9%	③16.7%			③16.8%	18.3%		0.0%	②17.9%	17.4%
	6~7時間未満	①27.7%	③16.7%			①22.7%	18.3%		0.0%	②17.9%	20.3%
	7~8時間未満	④12.3%	⑤11.1%			⑤11.8%	14.8%		50.0%	④15.4%	13.6%
	8~9時間未満	②20.0%	②18.5%			②19.3%	7.0%		50.0%	7.7%	13.6%
	9~10時間未満	1.5%	0.0%			0.8%	2.6%		0.0%	2.6%	1.7%
	10~11時間未満	1.5%	0.0%			0.8%	0.0%		0.0%	0.0%	0.4%
	11~12時間未満	1.5%	0.0%			0.8%	0.0%		0.0%	0.0%	0.4%
	17~18時間未満	0.0%	1.9%			0.8%	0.0%		0.0%	0.0%	0.4%
	19~20時間未満	0.0%	0.0%			0.0%	0.9%		0.0%	0.9%	0.4%
	20~21時間未満	0.0%	0.0%			0.0%	0.9%		0.0%	0.9%	0.4%
	その他	0.0%	1.9%			0.8%	0.0%		0.0%	0.0%	0.4%
	無回答	3.1%	5.6%			4.2%	0.9%		0.0%	0.9%	2.5%
	平均値	6.17	6.29			6.22	5.57		7.50	5.61	5.91
度数	63	51			114	114		2	116	230	
標準偏差	1.771	3.520			2.685	2.486		0.707	2.478	2.595	
最小値	2.0	2.0			2.0	1.0		7.0	1.0	1.0	
最大値	11.0	25.0			25.0	20.0		8.0	20.0	25.0	
正職員への転換希望	1. 希望があり、近くその予定がある	0.0%	1.9%			0.8%	2.6%		0.0%	2.6%	1.7%
	2. 希望があるが予定はない	①46.2%	①44.4%			①45.4%	27.0%		100.0%	②28.2%	36.9%
	3. 希望していない	②27.7%	③20.4%			③24.4%	44.3%		0.0%	①43.6%	33.9%
	無回答	③26.2%	②33.3%			②29.4%	26.1%		0.0%	③25.6%	27.5%
総数	65	54			119	115		2	117	236	

3. 「4. 就労していない」の状況(表Ⅱ-84-1-3参照)

(乳幼児保護者調査)

就労していない468人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』が77.4%、『2. これまでに就労したことはない』が6.8%、『無回答』が15.8%であった。

「3歳児未満」では、就労していない325人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』が78.8%、『2. これまでに就労したことはない』が6.2%、『無回答』が15.1%であった。

「3歳児以上」では、就労していない138人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』が73.9%、『2. これまでに就労したことはない』が8.7%、『無回答』が17.4%であった。

[就学児保護者調査]

就労していない206人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』が62.1%、『2. これまでに就労したことはない』が11.7%、『無回答』が26.2%であった。

表Ⅱ-84-1-3 母親の「4. 就労していない」の状況

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
以前の就労状況	1. 以前は就労していた	①78.8%	①73.9%	80.0%		①77.4%	61.3%	75.0%	66.7%	①62.1%	72.7%
	2. これまでに就労したことはない	6.2%	8.7%	0.0%		6.8%	12.0%	8.3%	0.0%	③11.7%	8.3%
	無回答	②15.1%	②17.4%	20.0%		②15.8%	26.7%	16.7%	33.3%	②26.2%	19.0%
総数		325	138	5		468	191	12	3	206	674

②父親の就労状況

1)父親の就労状況(表Ⅱ-84-2参照)

(乳幼児保護者調査)

「父親の就労状況」では、『1. 正職員』が88.6%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.2%、『3. パートタイムで就労している』が1.3%、『4. 就労していない』が1.2%、『5. 該当しない』が1.0%、『無回答』が7.6%であった。

「3歳児未満」では、『1. 正職員』が89.9%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.2%、『3. パートタイムで就労している』が1.1%、『4. 就労していない』が1.4%、『5. 該当しない』が1.3%、『無回答』

が6.1%であった。

「3歳児以上」では、『1. 正職員』が86.6%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.4%、『3. パートタイムで就労している』が1.5%、『4. 就労していない』が0.4%、『5. 該当しない』が0.4%、『無回答』が10.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「父親の就労状況」では、『1. 正職員』が80.7%、『2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中』が0.5%、『3. パートタイムで就労している』が1.2%、『4. 就労していない』が0.5%、『5. 該当しない』が1.4%、『無回答』が15.9%であった。

表Ⅱ-84-2 父親の就労状況

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 正職員	①89.9%	①86.6%	100.0%	50.0%	①88.6%	81.2%	94.7%	41.7%	①80.7%	85.9%
2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	8.3%	0.5%	0.3%
3. パートタイム	1.1%	1.5%	0.0%	16.7%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.3%
4. 就労していない	1.4%	0.4%	0.0%	16.7%	1.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%
5. 該当しない	1.3%	0.4%	0.0%	0.0%	1.0%	1.3%	5.3%	0.0%	1.4%	1.1%
無回答	6.1%	②10.7%	0.0%	16.7%	7.6%	15.6%	0.0%	50.0%	②15.9%	10.5%
総数	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

2) 父親の就労別の状況

1. 「1. 正職員」の状況(表Ⅱ-84-2-1参照)

(乳幼児保護者調査)

正職員730人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『50～59時間』(25.6%)・『40～49時間』(22.5%)・『60～69時間』(16.6%)などの順で、最大105時間、平均48.23時間であった。「帰宅時間」は、『午後8時台』(18.8%)・『午後9時台』(18.4%)・『午後10時台』(14.8%)・『午後7時台』(12.3%)・『午後11時台』(11.6%)などの順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が21.2%、『2. 1時間未満』が23.7%、『3. 1.5時間未満』が27.4%、『4. 2時間未満』が7.3%、『5. 2時間以上』が1.0%、『6. 単身赴任』が0.4%、『無回答』が19.0%であった。

表Ⅱ-84-2-1 父親の「1. 正職員」の状況

		(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
就労時間/週	10時間未満	6.4%	④10.6%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	11.1%	0.0%	7.8%	7.7%
	10～19時間	7.2%	8.8%	0.0%	0.0%	7.7%	5.9%	11.1%	0.0%	6.1%	7.2%
	20～29時間	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	30～39時間	0.8%	1.8%	0.0%	0.0%	1.1%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.2%
	40～49時間	②24.2%	③17.7%	100.0%	66.7%	②22.5%	25.7%	33.3%	20.0%	①26.0%	23.6%
	50～59時間	①27.0%	①22.6%	0.0%	33.3%	①25.6%	23.5%	16.7%	0.0%	②22.8%	24.7%
	60～69時間	③15.6%	②19.0%	0.0%	0.0%	③16.6%	14.6%	22.2%	0.0%	③14.7%	16.0%
	70～79時間	9.4%	5.8%	0.0%	0.0%	8.2%	5.9%	0.0%	20.0%	5.8%	7.4%
	80～89時間	2.4%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	3.1%	0.0%	0.0%	2.9%	2.6%
	無回答	7.0%	⑤10.2%	0.0%	0.0%	7.9%	12.1%	5.6%	60.0%	④12.4%	9.4%
	平均値	48.62	47.35	40.00	49.33	48.23	47.67	40.26	55.00	47.30	47.94
	度数	465	203	1	3	672	284	17	2	303	975
	標準偏差	18.818	22.227	-	7.506	19.855	19.104	19.263	21.213	19.143	19.631
最小値	5.0	5.0	40.0	45.0	5.0	5.0	8.0	40.0	5.0	5.0	
最大値	105.0	105.0	40.0	58.0	105.0	100.0	63.0	70.0	100.0	105.0	
帰宅時間	午前2時台	0.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.5%
	午前3時台	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
	午前4時台	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%
	午前5時台	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	午前6時台	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	午前7時台	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
	午前8時台	0.0%	0.4%	0.0%	33.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	午前9時台	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
	午前10時台	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
	午前11時台	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
	午後12時台	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	午後1時台	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.2%
	午後4時台	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	午後5時台	1.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%	1.1%
	午後6時台	5.8%	4.4%	0.0%	0.0%	5.3%	5.0%	0.0%	0.0%	4.6%	5.1%
	午後7時台	④12.2%	④12.8%	0.0%	0.0%	④12.3%	11.1%	11.1%	0.0%	④11.0%	11.9%
	午後8時台	①20.2%	③15.9%	0.0%	0.0%	①18.8%	16.4%	11.1%	20.0%	③16.2%	17.9%
午後9時台	②18.4%	②17.7%	0.0%	66.7%	②18.4%	18.6%	27.8%	0.0%	①18.8%	18.5%	
午後10時台	③13.4%	①18.1%	0.0%	0.0%	③14.8%	19.2%	16.7%	0.0%	①18.8%	16.1%	
午後11時台	⑤11.4%	⑤12.4%	0.0%	0.0%	⑤11.6%	10.5%	11.1%	0.0%	⑤10.4%	11.2%	
午前0時台(24時)	7.6%	6.2%	0.0%	0.0%	7.1%	6.2%	0.0%	60.0%	6.6%	7.0%	
午前1時台(25時)	1.8%	2.2%	0.0%	0.0%	1.9%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	1.7%	
その他	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%	
無回答	5.0%	5.8%	100.0%	0.0%	5.3%	7.1%	22.2%	20.0%	8.1%	6.2%	
平均値	19.03	18.81	-	16.67	18.95	19.41	21.09	11.00	19.38	19.08	
度数	474	213	1	3	690	298	14	4	316	1,006	
標準偏差	5.751	6.153	-	7.506	5.878	5.331	1.306	12.806	5.426	5.741	
最小値	0.0	0.0	-	8.0	0.0	0.0	19.0	0.0	0.0	0.0	
最大値	25.0	24.0	-	21.0	25.0	24.0	23.3	24.0	24.0	25.0	
通勤時間	1. 30分未満	②22.6%	③17.7%	100.0%	33.3%	③21.2%	19.8%	16.7%	20.0%	②19.7%	20.7%
	2. 1時間未満	③21.4%	①28.8%	0.0%	33.3%	②23.7%	19.5%	16.7%	20.0%	③19.4%	22.3%
	3. 1.5時間未満	①27.6%	②27.4%	0.0%	0.0%	①27.4%	34.4%	38.9%	40.0%	①34.7%	29.7%
	4. 2時間未満	7.0%	8.0%	0.0%	0.0%	7.3%	5.9%	5.6%	0.0%	5.8%	6.8%
	5. 2時間以上	1.2%	0.4%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
	6. 単身赴任	0.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	0.7%
	無回答	④20.0%	④16.8%	0.0%	33.3%	④19.0%	18.3%	22.2%	20.0%	④18.5%	18.9%
総数	500	226	1	3	730	323	18	5	346	1,076	

「3歳児未満」では、正職員500人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『50～59時間』(27.0%)・『40～49時間』(24.2%)・『60～69時間』(15.6%)などの順で、最大105時間、平均48.62時間であった。「帰宅時間」は、『午後8時台』(20.2%)・『午後9時台』(18.4%)・『午後10時台』(13.4%)・『午後7時台』(12.2%)・『午後11時台』(11.4%)などの順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が22.6%、『2. 1時間未満』が21.4%、『3. 1.5時間未満』が27.6%、『4. 2時間未満』が7.0%、『5. 2時間以上』が1.2%、『6. 単身赴任』が0.2%、『無回答』が20.0%であった。

「3歳児以上」では、正職員226人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『50～59時間』(22.6%)・『60～69時間』(19.0%)・『40～49時間』(17.7%)・『無回答』(10.2%)などの順で、最大105時間、平均47.35時間であった。

「帰宅時間」は、『午後10時台』(18.1%)・『午後9時台』(17.7%)・『午後8時台』(15.9%)・『午後7時台』(12.8%)・『午後11時台』(12.4%)の順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が17.7%、『2. 1時間未満』が28.8%、『3. 1.5時間未満』が27.4%、『4. 2時間未満』が8.0%、『5. 2時間以上』が0.4%、『6. 単身赴任』が0.9%、『無回答』が16.8%であった。

〔就学児保護者調査〕

正職員346人のうち、「1週あたりの就労時間」は、『40～49時間』(26.0%)・『50～59時間』(22.8%)・『60～69時間』(14.7%)などの順で、最大100時間、平均47.3時間であった。「帰宅時間」は、『午後9時台』『午後10時台』(各18.8%)・『午後8時台』(16.2%)・『午後7時台』(11.0%)・『午後11時台』(10.4%)の順であった。「通勤時間」は、『1. 30分未満』が19.7%、『2. 1時間未満』が19.4%、『3. 1.5時間未満』が34.7%、『4. 2時間未満』が5.8%、『5. 2時間以上』が0.9%、『6. 単身赴任』が1.2%、『無回答』が18.5%であった。

2. 「3. パートタイム」の状況(表Ⅱ-84-2-2参照)

〔乳幼児保護者調査〕

パートタイム11人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(54.5%)・『無回答』(18.2%)などの順で、最大6日、平均4.88日であった。「1日あたりの就労時間」は、『8～9時間未満』(45.5%)・『無回答』(18.2%)などの順で、最大12時間、平均8.50時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が9.1%、『2. 希望があるが予定はない』が54.5%、『3. 希望していない』が27.3%、『無回答』が9.1%であった。

「3歳児未満」では、パートタイム6人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(66.7%)・『6～7日未満』『無回答』(各16.7%)の順で、最大6日、平均5.20日であった。「1日あたりの就労時間」は、『8～9時間未満』(50.0%)・『11～12時間未満』『12～13時間未満』『無回答』(各16.7%)の順で、最大12時間、平均9.40時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が16.7%、『2. 希望があるが予定はない』が66.7%、『3. 希望していない』が16.7%、『無回答』が0.0%であった。

「3歳児以上」では、パートタイム4人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(50.0%)・『3～4日未満』『無回答』(各25.0%)の順で、最大5日、平均4.33日であった。「1日あたりの就労時間」は、『3～4時間未満』『8～9時間未満』『10～11時間未満』『無回答』(各25.0%)で、最大10時間、平均7.17時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が50.0%、『2. 希望があるが予定はない』が0.0%、『3. 希望していない』が25.0%、『無回答』が25.0%であった。

表Ⅱ-84-2-2 父親の「3. パートタイム」の状況

		(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
就労日数/週	3～4日未満	0.0%	②25.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	5～6日未満	①56.7%	①50.0%		0.0%	①54.5%	60.0%			①50.0%	56.3%
	6～7日未満	②16.7%	0.0%		0.0%	9.1%	20.0%			②20.0%	12.5%
	その他	0.0%	0.0%		100.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	無回答	②16.7%	②25.0%		0.0%	②18.2%	20.0%			②20.0%	18.8%
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	5.20	4.33		—	4.88	5.25			5.25	5.00
	度数	5	3		—	8	4			4	12
	標準偏差	0.447	1.155		—	0.835	0.500			0.500	0.739
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
最小値	5.0	3.0		—	3.0	5.0			5.0	3.0	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最大値	6.0	5.0		—	6.0	6.0			6.0	6.0	
就労時間/日	3～4時間未満	0.0%	①25.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	5～6時間未満	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	20.0%			②20.0%	6.3%
	7～8時間未満	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	20.0%			②20.0%	6.3%
	8～9時間未満	①50.0%	①25.0%		100.0%	①45.5%	40.0%			①40.0%	43.8%
	10～11時間未満	0.0%	①25.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	11～12時間未満	②16.7%	0.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	12～13時間未満	②16.7%	0.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	無回答	②16.7%	①25.0%		0.0%	②18.2%	20.0%			②20.0%	18.8%
	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
	平均値	9.40	7.17		8.00	8.50	7.00			7.00	8.04
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
度数	5	3		1	9	4			4	13	
標準偏差	1.949	3.329		—	2.424	1.414			1.414	2.222	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最小値	8.0	3.5		8.0	3.5	5.0			5.0	3.5	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
最大値	12.0	10.0		8.0	12.0	8.0			8.0	12.0	
正職員への転換希望	1. 希望があり、近くその予定がある	②16.7%	①50.0%		0.0%	9.1%	0.0%			0.0%	6.3%
	2. 希望があるが予定はない	①56.7%	0.0%		0.0%	①54.5%	20.0%			②20.0%	43.8%
	3. 希望していない	②16.7%	②25.0%		100.0%	②27.3%	0.0%			0.0%	18.8%
	無回答	0.0%	②25.0%		0.0%	9.1%	80.0%			①30.0%	31.3%
総数	6	4		1	11	5			5	16	

[就学児保護者調査]

パートタイム5人のうち、「1週あたりの就労日数」は、『5～6日未満』(60.0%)・『6～7日未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大6日、平均5.25日であった。「1日あたりの就労時間」は、『8～9時間未満』(40.0%)・『5～6時間未満』『7～8時間未満』『無回答』(各20.0%)の順で、最大8時間、平均7.00時間であった。「正職員への転換希望」は、『1. 希望があり、近くその予定がある』が0.0%、『2. 希望があるが予定はない』が20.0%、『3. 希望していない』が0.0%、『4. 無回答』が80.0%であった。

3. 「4. 就労していない」の状況(表Ⅱ-84-2-3参照)

(乳幼児保護者調査)

就労していない10人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』が80.0%、『2. これまでに就労したことはない』が10.0%、『無回答』が10.0%であった。

「3歳児未満」では、就労していない8人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』(100.0%)のみであった。

「3歳児以上」では、就労していない1人で、「以前の就労状況」は、『2. これまでに就労したことはない』(100.0%)のみであった。

[就学児保護者調査]

就労していない2人のうち、「以前の就労状況」は、『1. 以前は就労していた』(100.0%)のみであった。

表Ⅱ-84-2-3 父親の「4. 就労していない」の状況

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]			計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
以前の就労状況	1. 以前は就労していた	100.0%	0.0%		0.0%	①80.0%	100.0%			100.0%	83.3%
	2. これまでに就労したことはない	0.0%	100.0%		0.0%	②10.0%	0.0%			0.0%	8.3%
	無回答	0.0%	0.0%		100.0%	②10.0%	0.0%			0.0%	8.3%
総数		8	1		1	10	2			2	12

以上のことから、母親は就労していないが5割前後であり、父親は正職員が8割以上である。

(2)母親の就労希望

就労していない回答者には「就労希望の有無」を尋ね、さらに、就労希望の回答者に「就労の形態」として「1週間あたりの就労希望日数」と「1日あたりの希望就労時間」、「就労していない理由」を尋ね、1年より先に就職希望している回答者に「就労希望時の子どもの年齢」を尋ねた。また、「乳幼児保護者調査」のみで、「出産前後1年以内の勤務状況」を尋ね、離職したと回答者には「離職した理由」を尋ねた。

①就労希望の有無(問34-1)[問37-1](表Ⅱ-85参照)

就労していない回答者に対して「就労希望の有無」を3選択肢で尋ね結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

就労希望は、就労していない母親468人のうち、『1. 1年以内に就労したい』が14.5%、『2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が67.1%、『3. 就労希望はない』が17.3%、『無回答』が1.1%であった。

「3歳児未満」では、就労希望は、就労していない母親325人のうち、『1. 1年以内に就労したい』が13.8%、『2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が68.9%、『3. 就労希望はない』が16.6%、『無回答』が0.6%であった。

「3歳児以上」では、就労希望は、就労していない母親138人のうち、『1. 1年以内に就労したい』が16.7%、『2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が62.3%、『3. 就労希望はない』が18.8%、『無回答』が2.2%であった。

[就学児保護者調査]

就労希望は、就労していない母親206人のうち、『1. 1年以内に就労したい』が25.7%、『2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい』が51.9%、『3. 就労希望はない』が20.4%、『無回答』が1.9%であった。

表Ⅱ-85 母親の就労希望の有無

		(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]			計	
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1. 1年以内に就労したい	③13.8%	③16.7%		0.0%	③14.5%	26.7%	0.0%	66.7%	②25.7%	18.0%	
	①68.9%	①62.3%		80.0%	①67.1%	50.3%	83.3%	33.3%	①51.9%	62.5%	
	②16.6%	②18.8%		20.0%	②17.3%	20.9%	16.7%	0.0%	③20.4%	18.2%	
3. 就労希望はない	0.6%	2.2%		0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	0.0%	1.9%	1.3%	
無回答											
総数		325	138		5	468	191	12	3	206	674

②就労希望の形態(問34-2)[問37-2](表Ⅱ-86参照)

就労希望の回答者に対して、「就労の形態」を2選択肢で尋ねた。さらに、パートタイムとして就労の回答者に対して「1週間あたりの就労希望日数」と「1日あたりの希望就労時間」を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

就労を希望している382人のうち、『正社員として就労』が17.0%、『パートタイムとして就労』が80.4%、『無回答』が2.6%であった。パートタイムでの就労を希望している307人のうち、「1週間あたりの就労希望日数」は、『3～4日未満』(51.8%)・『4～5日未満』(22.5%)・『5～6日未満』(13.7%)などの順で、最大5日、平均3.50日であった。「1日あたりの希望就労時間」は、『5～6時間未満』(37.8%)・『4～5時間未満』(26.7%)・『6～7時間未満』(15.6%)のなど順で、最大20時間、平均5.05時間であった。

「3歳児未満」では、就労を希望している269人のうち、『正社員として就労』が17.5%、『パートタイムとして就労』が79.9%、『無回答』が2.6%であった。パートタイムでの就労を希望している215人のうち、「1週間あたりの就労希望日数」は、『3～4日未満』(52.1%)・『4～5日未満』(23.3%)・『5～6日未満』(13.5%)などの順で、最大5日、平均3.54日であった。「1日あたりの希望就労時間」は、『5～6時間未満』(35.8%)・『4～5時間未満』(24.7%)・『6～7時間未満』(18.6%)などの順で、最大20時間、平均5.19時間であった。

「3歳児以上」では、就労を希望している109人のうち、『正社員として就労』が16.5%、『パートタイムとして就労』が80.7%、『無回答』が2.8%であった。パートタイムでの就労を希望している88人のうち、「1週間あたりの就労希望日数」は、『3～4日未満』(51.1%)・『4～5日未満』(20.5%)・『5～6日未満』(14.8%)などの順で、最大5日、平均3.44日であった。「1日あたりの希望就労時間」は、『5～6時間未満』(42.0%)・『4～5時間未満』(31.8%)などの順で、最大8時間、平均4.74時間であった。

〔就学児保護者調査〕

就労を希望している母親160人のうち、『正社員として就労』が10.6%、『パートタイムとして就労』が85.0%であった。パートタイムでの就労を希望している136人のうち、「1週間あたりの就労希望日数」は、『3～4日未満』(54.4%)・『4～5日未満』(17.6%)・『2～3日未満』(12.5%)などの順で、最大6日、平均3.32日であり、「1日あたりの希望就労時間」は、『5～6時間未満』(39.7%)・『4～5時間未満』(27.9%)・『無回答』(12.5%)・『6～7時間未満』(10.3%)などの順で、最大8時間、平均4.79時間であった。

表Ⅱ－86 母親の希望する就労の形態

	(乳幼児保護者調査)				〔就学児保護者調査〕				計	
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明		全体
1. 正社員として就労	②17.5%	②16.5%		0.0%	②17.0%	9.5%	30.0%	0.0%	②10.6%	15.1%
2. パートタイムとして就労	①79.9%	①80.7%		100.0%	①80.4%	85.7%	70.0%	100.0%	①85.0%	81.7%
希望就労日数/週										
1～2日未満	0.0%	0.0%		25.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
2～3日未満	6.0%	11.4%		0.0%	7.5%	11.9%	14.3%	33.3%	③12.5%	9.0%
3～4日未満	①52.1%	①51.1%		50.0%	①51.8%	56.3%	28.6%	33.3%	①54.4%	52.6%
4～5日未満	②23.3%	②20.5%		25.0%	②22.5%	19.0%	0.0%	0.0%	②17.6%	21.0%
5～6日未満	③13.5%	③14.8%		0.0%	③13.7%	6.3%	28.6%	0.0%	7.4%	11.7%
6～7日未満	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.2%
その他	0.9%	1.1%		0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
無回答	4.2%	1.1%		0.0%	3.3%	5.6%	28.6%	33.3%	7.4%	4.5%
平均値	3.54	3.44		2.88	3.50	3.31	3.80	2.75	3.32	3.45
度数	204	86		4	294	119	5	2	126	420
標準偏差	0.776	0.864		1.031	0.807	0.759	1.151	1.061	0.781	0.803
最小値	2.0	2.0		1.5	1.5	2.0	2.5	2.0	2.0	1.5
最大値	5.0	5.0		4.0	5.0	6.0	5.0	3.5	6.0	6.0
希望就労時間/日										
2～3時間未満	0.5%	1.1%		0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
3～4時間未満	6.5%	8.0%		0.0%	6.8%	5.6%	28.6%	0.0%	6.6%	6.8%
4～5時間未満	②24.7%	②31.8%		25.0%	②26.7%	29.4%	14.3%	0.0%	②27.9%	27.1%
5～6時間未満	①35.8%	①42.0%		50.0%	①37.8%	39.7%	28.6%	66.7%	①39.7%	38.4%
6～7時間未満	③18.6%	9.1%		0.0%	③15.6%	11.1%	0.0%	0.0%	④10.3%	14.0%
7～8時間未満	6.5%	4.5%		0.0%	5.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	4.3%
8～9時間未満	4.7%	1.1%		0.0%	3.6%	2.4%	0.0%	0.0%	2.2%	3.2%
20～21時間未満	0.5%	0.0%		0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答	2.3%	2.3%		25.0%	2.6%	11.1%	28.6%	33.3%	③12.5%	5.6%
平均値	5.19	4.74		4.67	5.05	4.82	4.00	5.00	4.79	4.98
度数	210	86		3	299	112	5	2	119	418
標準偏差	1.562	1.008		0.577	1.430	0.949	1.000	0.000	0.954	1.316
最小値	2.5	2.5		4.0	2.5	3.0	3.0	5.0	3.0	2.5
最大値	20.0	8.0		5.0	20.0	8.0	5.0	5.0	8.0	20.0
総計	215	88		4	307	126	7	3	136	443
無回答	2.6%	2.8%		0.0%	2.6%	4.8%	0.0%	0.0%	4.4%	3.1%
総数	269	109		4	382	147	10	3	160	542

③就労していない理由(問34-3)〔問37-3〕(表Ⅱ-87参照)

就労希望の回答者に対して、「就労していない理由」を6選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

就労を希望している母親382人のうち、就労をしていない理由は、『その他』(36.9%)・『2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(36.6%)などの順であった。

「3歳児未満」では、就労を希望している母親269人のうち、就労をしていない理由は、『6. その他』(39.0%)・『2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(30.1%)・『1. 保育サービスに空きがない』(11.2%)などの順であった。

「3歳児以上」では、就労を希望している母親109人のうち、就労をしていない理由は、『2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(54.1%)・『6. その他』(30.3%)などの順であった。

[就学児保護者調査]

就労を希望している母親160人のうち、就労をしていない理由は、『2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない』(44.4%)・『6. その他』(29.4%)の順であった。

表Ⅱ-87 現在就労していない理由

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 保育サービスに空きがない	③11.2%	0.9%		0.0%	8.1%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	6.5%
2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない	②30.1%	①54.1%		0.0%	②36.6%	44.2%	40.0%	66.7%	①44.4%	38.9%
3. 自分の知識、能力に合う仕事がない	0.4%	0.0%		0.0%	0.3%	1.4%	0.0%	0.0%	1.3%	0.6%
4. 家族及び親族の理解が得られない等就労する環境が整っていない	6.7%	5.5%		0.0%	6.3%	4.8%	10.0%	0.0%	5.0%	5.9%
5. 1年以内に子どもが成長するので、そうしたら就労したい	8.6%	6.4%		25.0%	8.1%	9.5%	10.0%	0.0%	9.4%	8.5%
6. その他	①39.0%	②30.3%		75.0%	①36.9%	28.6%	40.0%	33.3%	②29.4%	34.7%
無回答	4.1%	2.8%		0.0%	3.7%	8.8%	0.0%	0.0%	8.1%	5.0%
総数	269	109		4	382	147	10	3	160	542

④就労希望時の子どもの年齢(問34-4) [問37-4] (表Ⅱ-88参照)

1年より先に就職希望している回答者に対して「就労希望時の子どもの年齢」を尋ねた結果、以下の通りであった。

[乳幼児保護者調査]

1年より先で就労を希望している母親314人のうち、就労希望時の子どもの年齢は、『7歳になった時』(18.2%)・『3歳になった時』(17.5%)・『6歳になった時』(13.1%)などの順で、最大19歳、平均6.40歳であった。

「3歳児未満」では、1年より先で就労を希望している母親224人のうち、就労希望時の子どもの年齢は、『3歳になった時』(24.1%)・『7歳になった時』(15.6%)・『6歳になった時』(14.7%)などの順で、最大13歳、平均5.48歳であった。

「3歳児以上」では、1年より先で就労を希望している母親86人のうち、就労希望時の子どもの年齢は、『7歳になった時』(25.6%)・『10歳になった時』(20.9%)・『8歳になった時』(12.8%)などの順で、最大19歳、平均8.78歳であった。

[就学児保護者調査]

1年より先で就労を希望している母親107人のうち、就労希望時の子どもの年齢は、『10歳になった時』(23.4%)・『無回答』(15.0%)・『7歳になった時』『13歳になった時』(各11.2%)の順で、最大18歳、平均9.75歳であった。

表Ⅱ-88 就労希望時の子どもの年齢

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1歳になった時	0.4%	0.0%		0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
2歳になった時	8.0%	1.2%		0.0%	6.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	4.8%
3歳になった時	①24.1%	0.0%		25.0%	②17.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	13.3%
4歳になった時	8.5%	0.0%		0.0%	6.1%	2.1%	0.0%	0.0%	1.9%	5.0%
5歳になった時	4.9%	5.8%		0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
6歳になった時	③14.7%	8.1%		25.0%	③13.1%	3.1%	10.0%	0.0%	3.7%	10.7%
7歳になった時	②15.6%	①25.6%		0.0%	①18.2%	12.5%	0.0%	0.0%	③11.2%	16.4%
8歳になった時	3.1%	③12.8%		25.0%	6.1%	9.4%	10.0%	0.0%	9.3%	6.9%
9歳になった時	3.1%	4.7%		25.0%	3.8%	8.3%	20.0%	0.0%	9.3%	5.2%
10歳になった時	5.8%	②20.9%		0.0%	9.9%	21.9%	30.0%	100.0%	①23.4%	13.3%
11歳になった時	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	1.9%	0.5%
12歳になった時	1.3%	5.8%		0.0%	2.5%	6.3%	0.0%	0.0%	5.6%	3.3%
13歳になった時	2.2%	2.3%		0.0%	2.2%	11.5%	10.0%	0.0%	③11.2%	4.5%
14歳になった時	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%
15歳になった時	0.0%	1.2%		0.0%	0.3%	2.1%	10.0%	0.0%	2.8%	1.0%
16歳になった時	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%
18歳になった時	0.0%	3.5%		0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.0%
19歳になった時	0.0%	1.2%		0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答	8.0%	7.0%		0.0%	7.6%	15.6%	10.0%	0.0%	②15.0%	9.5%
総数	224	86		4	314	96	10	1	107	421
平均値	5.48	8.78		6.50	6.40	9.72	10.00	10.00	9.75	7.20
度数	206	80		4	290	81	9	1	91	381
標準偏差	2.705	3.087		2.646	3.170	2.879	2.646	-	2.828	3.402
最小値	1.0	2.5		3.0	1.0	2.0	6.0	10.0	2.0	1.0
最大値	13.0	19.0		9.0	19.0	18.0	15.0	10.0	18.0	19.0

⑤出産前後1年以内の勤務状況(問35) (表Ⅱ-89参照)

「乳幼児保護者調査」のみに、「出産前後1年以内の勤務状況」を3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

[乳幼児保護者調査]

『1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は含みません。)]が22.1%、『2. 就労していた(育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。)]が34.6%、『3. 出産1年以上前から働いていなかった』が37.4%、『無回答』が5.9%であった。

表Ⅱ-89 出産前後1年以内の就労状況

	〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は含みません。)	③21.9%	③22.6%	0.0%	16.7%	③22.1%					22.1%
2. 就労していた	①37.1%	②29.5%	100.0%	16.7%	②34.6%					34.6%
3. 出産の1年以上前から働いていなかった	②35.8%	①40.6%	0.0%	50.0%	①37.4%					37.4%
無回答	5.2%	7.3%	0.0%	16.7%	5.9%					5.9%
総数	556	261	1	6	824					824

「3歳児未満」では、『1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は含みません。)]が21.9%、『2. 就労していた(育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。)]が37.1%、『3. 出産1年以上前から働いていなかった』が35.8%、『無回答』が5.2%であった。

「3歳児以上」では、『1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は含みません。)]が22.6%、『2. 就労していた(育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。)]が29.5%、『3. 出産1年以上前から働いていなかった』が40.6%、『無回答』が7.3%であった。

⑥離職した理由(問35-1)(表Ⅱ-90参照)

「乳幼児保護者調査」のみに、離職したと回答者に対して、「離職した理由」を6選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

離職した182人のうち、離職した理由は、『5. 子育てに専念したかった』(47.8%)・『2. 職場において育児休業をする環境になかった』(17.6%)・『6. その他』(14.8%)などの順であった。

「3歳児未満」では、離職した122人のうち、離職した理由は、『5. 子育てに専念したかった』(50.0%)・『2. 職場において育児休業をする環境になかった』(19.7%)・『6. その他』(16.4%)などの順であった。

「3歳児以上」では、離職した59人のうち、離職した理由は、『5. 子育てに専念したかった』(42.4%)・『3. 上記1と2の両方の理由から離職した』(18.6%)・『2. 職場において育児休業をする環境になかった』(13.6%)・『6. その他』(11.9%)・『1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがなかった』(10.2%)などの順であった。

表Ⅱ-90 離職した理由

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがなかった	5.7%	⑤10.2%		0.0%	7.1%					7.1%
2. 職場において育児休業をする環境になかった	②19.7%	③13.6%		0.0%	②17.6%					17.6%
3. 上記1と2の両方の理由から離職した	4.9%	②18.6%		0.0%	9.3%					9.3%
4. 仕事を続けることへの親族の理解が得られなかった	1.6%	1.7%		0.0%	1.6%					1.6%
5. 子育てに専念したかった	①50.0%	①42.4%		100.0%	①47.8%					47.8%
6. その他	③16.4%	④11.9%		0.0%	③14.8%					14.8%
無回答	1.6%	1.7%		0.0%	1.6%					1.6%
総数	122	59		1	182					182

以上のことから、就労していない回答者のうち、就職希望するのが7~8割で、パートタイムで就業したいのが7~8割である。また、出産前後1年以内に離職したのが2割程度で、子育てに専念したかったからが半数前後である。

(3)育児休業について

『育児休業について』は、「育児休業の習得」の有無を尋ね、育児休業を取得した回答者は、「育児休業終了時の子どもの年齢」「育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況」を尋ね、育児休業期間を調整できた回答者には「希望する育児休業期間の程度」、育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった回答者には「育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法」を尋ねた。

①育児休業の習得(問36)(表Ⅱ-91参照)

「育児休業の習得」の有無を4選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

『1. 母親が育児休業を取得した』が23.1%、『2. 父親が育児休業を取得した』が1.8%、『3. 母親及び父親の両方が育児休業を取得した』が0.5%、『4. 育児休業を取得しなかった』が68.6%、『無回答』が6.1%であった。

「3歳児未満」では、『1. 母親が育児休業を取得した』が25.7%、『2. 父親が育児休業を取得した』が1.8%、『3. 母親及び父親の両方が育児休業を取得した』が0.7%、『4. 育児休業を取得しなかった』が67.3%、『無回答』が4.5%であった。

「3歳児以上」では、『1. 母親が育児休業を取得した』が17.6%、『2. 父親が育児休業を取得した』が1.9%、『3. 母親及び父親の両方が育児休業を取得した』が0.0%、『4. 育児休業を取得しなかった』が71.3%、『無回答』が9.2%であった。

表Ⅱ-91 母親及び父親の育児休業取得の有無

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 母親が育児休業を取得した	②25.7%	②17.6%	0.0%	16.7%	②23.1%					23.1%
2. 父親が育児休業を取得した	1.8%	1.9%	0.0%	0.0%	1.8%					1.8%
3. 母親及び父親の両方が育児休業を取得した	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%					0.5%
4. 育児休業を取得しなかった	①67.3%	①71.3%	100.0%	66.7%	①68.6%					68.6%
無回答	4.5%	9.2%		16.7%	6.1%					6.1%
総数	556	261	1	6	824					824

②育児休業終了時の子どもの年齢(問36-1)(表Ⅱ-92参照)

育児休業を取得したと回答者に対して、「育児休業終了時の子どもの年齢」を尋ねたが、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

育児休業を取得した209人のうち、育児休業終了時の子どもの年齢は、『0歳』(42.1%)・『1歳』(35.4%)・『無回答』(16.7%)などの順で、最大5歳、平均0.63歳であった。

「3歳児未満」では、取得した157人のうち、育児休業終了時の子どもの年齢は、『1歳』(36.9%)・『0歳』(36.3%)・『無回答』(21.0%)などの順で、最大5歳、平均0.69歳であった。

「3歳児以上」では、取得した51人のうち、育児休業終了時の子どもの年齢は、『0歳』(60.8%)・『1歳』(29.4%)などの順で、最大2歳、平均0.48歳であった。

表Ⅱ-92 育児休業終了日の子どもの年齢

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
0歳	②36.3%	①60.8%		0.0%	①42.1%					42.1%
1歳	①36.9%	②29.4%		100.0%	②35.4%					35.4%
2歳	4.5%	5.9%		0.0%	4.8%					4.8%
3歳	0.6%	0.0%		0.0%	0.5%					0.5%
5歳	0.6%	0.0%		0.0%	0.5%					0.5%
無回答	③21.0%	3.9%		0.0%	③16.7%					16.7%
総数	157	51		1	209					209
平均値	0.69	0.48		1.00	0.63					0.63
度数	124	49		1	174					174
標準偏差	0.728	0.604			0.699					0.699
最小値	0	0		1	0					0
最大値	5	2		1	5					5

③育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況(問36-2)(表Ⅱ-93参照)

育児休業を取得した回答者は、「育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況」を4選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

育児休業を取得した209人のうち、『1. 育児休業期間を調整せずにできた』が25.4%、『2. 育児休業期間を調整したのでできた』が26.3%、『3. できなかった』が12.0%、『4. 希望しなかった』が12.4%、『無回答』が23.9%であった。

「3歳児未満」では、育児休業を取得した157人のうち、『1. 育児休業期間を調整せずにできた』が22.3%、『2. 育児休業期間を調整したのでできた』が26.1%、『3. できなかった』が11.5%、『4. 希望しなかった』が10.8%、『無回答』が29.3%であった。

「3歳児以上」では、育児休業を取得した51人のうち、『1. 育児休業期間を調整せずにできた』が35.3%、『2. 育児休業期間を調整したのでできた』が27.5%、『3. できなかった』が13.7%、『4. 希望しなかった』が17.6%、『無回答』が5.9%であった。

表Ⅱ-93 育児休業明けの保育サービスの利用希望の状況

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 育児休業期間を調整せずにできた	③22.3%	①35.3%		0.0%	②25.4%					25.4%
2. 育児休業期間を調整したのでできた	②26.1%	②27.5%		0.0%	①26.3%					26.3%
3. できなかった	④11.5%	④13.7%		0.0%	⑤12.0%					12.0%
4. 希望しなかった	⑤10.8%	③17.6%		0.0%	④12.4%					12.4%
無回答	①29.3%	5.9%		100.0%	③23.9%					23.9%
総数	157	51		1	209					209

④希望する育児休業期間の程度(問36-3)(表Ⅱ-94参照)

育児休業期間を調整できた回答者に対して、「希望する育児休業期間の程度」を3段階で尋ね、『2. 長くした』『3. 短くした』の回答者にその期間を尋ねた。その結果は、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

育児休業期間を調整したのでできた55人のうち、『1. 変わらない』が30.9%、『2. 長くした』が47.3%、『3. 短くした』が20.0%、『無回答』が1.8%であった。長くした26人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『12ヶ月』(23.1%)・『1ヶ月』(19.2%)・『4ヶ月』(15.4%)・『6ヶ月』(11.5%)などの順で、最大19ヶ月、平均6.98ヶ月であった。短くした11人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『6ヶ月』(27.3%)・『4ヶ月』(18.2%)などの順で、最大12ヶ月、平均6.30ヶ月であった。

「3歳児未満」では、育児休業期間を調整したのでできた41人のうち、『1. 変わらない』が24.4%、『2. 長くした』が53.7%、『3. 短くした』が19.5%、『無回答』が2.4%であった。長くした22人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『12ヶ月』(27.3%)・『4ヶ月』(18.2%)・『1ヶ月』『6ヶ月』(各13.6%)などの順で、最大18ヶ月、平均7.16ヶ月であった。短くした8人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『3ヶ月』『4ヶ月』『5

ヶ月』『6ヶ月』『7ヶ月』『10ヶ月』『12ヶ月』『無回答』（各12.5%）で、最大12ヶ月、平均6.71ヶ月であった。

「3歳児以上」では、育児休業期間を調整したのでできた14人のうち、『1. 変わらない』が50.0%、『2. 長くした』が28.6%、『3. 短くした』が21.4%、『無回答』が0.0%であった。長くした4人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『1ヶ月』（50.0%）・『3ヶ月』『19ヶ月』（各25.0%）の順で、最大19ヶ月、平均6.00ヶ月であった。短くした3人のうち、「取得したかった育児休業期間」は、『6ヶ月』（66.7%）・『4ヶ月』（33.3%）の順で、最大6ヶ月、平均5.33ヶ月であった。

表Ⅱ-94 希望する育児休業期間の程度

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 変わらない	②24.4%	①50.0%			②30.9%					30.9%
2. 長くした	①53.7%	②28.6%			①47.3%					47.3%
希望取得育児休業期間										
1ヶ月	③13.6%	①50.0%			②19.2%					19.2%
2ヶ月	4.5%	0.0%			3.8%					3.8%
3ヶ月	0.0%	②25.0%			3.8%					3.8%
4ヶ月	②18.2%	0.0%			③15.4%					15.4%
5ヶ月	9.1%	0.0%			7.7%					7.7%
6ヶ月	③13.6%	0.0%			④11.5%					11.5%
8ヶ月	4.5%	0.0%			3.8%					3.8%
10ヶ月	4.5%	0.0%			3.8%					3.8%
12ヶ月	①27.3%	0.0%			①23.1%					23.1%
18ヶ月	4.5%	0.0%			3.8%					3.8%
19ヶ月	0.0%	②25.0%			3.8%					3.8%
総計	22	4			26					26
平均値	7.16	6.00			6.98					6.98
度数	22	4			26					26
標準偏差	4.653	8.718			5.243					5.243
最小値	1.0	1.0			1.0					1.0
最大値	18.0	19.0			19.0					19.0
3. 短くした	③19.5%	③21.4%			③20.0%					20.0%
希望取得育児休業期間										
3ヶ月	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
4ヶ月	①12.5%	②33.3%			②18.2%					18.2%
5ヶ月	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
6ヶ月	①12.5%	①66.7%			①27.3%					27.3%
7ヶ月	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
10ヶ月	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
12ヶ月	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
無回答	①12.5%	0.0%			9.1%					9.1%
総計	8	3			11					11
平均値	6.71	5.33			6.30					6.30
度数	7	3			10					10
標準偏差	3.251	1.155			2.791					2.791
最小値	3.0	4.0			3.0					3.0
最大値	12.0	6.0			12.0					12.0
無回答	2.4%	0.0%			1.8%					1.8%
総数	41	14			55					55

⑤育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法(問36-4)(表Ⅱ-95参照)

育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった回答者には「育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法」を5選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

(乳幼児保護者調査)

育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった25人のうち、『1. 希望とは違う認可保育所を利用した』が8.0%、『2. 事業所内の保育サービスを利用した』が8.0%、『3. 上記以外の保育サービスを利用した』が36.0%、『4. 家族等にみてもらうことで対応した』が16.0%、『5. 仕事を辞めた』が20.0%、『無回答』が12.0%であった。

「3歳児未満」では、育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった18人のうち、『1. 希望とは違う認可保育所を利用した』が5.6%、『2. 事業所内の保育サービスを利用した』が5.6%、『3. 上記以外の保育サービスを利用した』が33.3%、『4. 家族等にみてもらうことで対応した』が22.2%、『5. 仕事を辞めた』が16.7%、『無回答』が16.7%であった。

「3歳児以上」では、育児休業明けの保育サービスの利用ができなかった7人のうち、『1. 希望とは違う認可保育所を利用した』が14.3%、『2. 事業所内の保育サービスを利用した』が14.3%、『3. 上記以外の保育サービスを利用した』が42.9%、『4. 家族等にみてもらうことで対応した』が0.0%、『5. 仕事を辞めた』が28.6%、『無回答』が0.0%であった。

表Ⅱ-95 育児休業明けに希望する保育サービスが利用出来なかった時の対応法

	(乳幼児保護者調査)					[就学児保護者調査]				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
1. 希望とは違う認可保育所を利用した	5.6%	③14.3%			8.0%					8.0%
2. 事業所内の保育サービスを利用した	5.6%	③14.3%			8.0%					8.0%
3. 上記以外の保育サービスを利用した	①33.3%	①42.9%			①36.0%					36.0%
4. 家族等にみてもらうことで対応した	②22.2%	0.0%			③16.0%					16.0%
5. 仕事を辞めた	③16.7%	②28.6%			②20.0%					20.0%
無回答	③16.7%	0.0%			④12.0%					12.0%
総数	18	7			25					25

以上のことから、育児休業を取得しなかったのが7割前後おり、取得できた者でも、育児休業期間を調整してできた者が3割弱ほどいる。

17. 結婚や子育ての意識について

結婚や子育ての意識については、「結婚や子育てについての考え方」と「子どもの育ち方」で尋ねた。

(1)結婚や子育てについての考え方(問37) [問38] (表Ⅱ-96参照)

「結婚や子育ての考え方」の9項目について、4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい

(乳幼児保護者調査)

「結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい」では、『そう思う』が51.7%、『どちらかといえばそう思う』が31.6%、『どちらかといえばそう思わない』が10.2%、『そう思わない』が5.3%、『無回答』が1.2%であり、『思わない』(『思わない』は、『どちらかといえばそう思わない』と『そう思わない』との合計；これ以降同じ) (15.5%)よりも、『思う』(『思う』は、『そう思う』と『どちらかといえばそう思う』との合計；これ以降同じ) (83.3%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が52.2%、『どちらかといえばそう思う』が31.3%、『どちらかといえばそう思わない』が10.1%、『そう思わない』が5.8%、『無回答』が0.7%であり、『思わない』(15.8%)よりも、『思う』(83.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が50.6%、『どちらかといえばそう思う』が32.2%、『どちらかといえばそう思わない』が10.7%、『そう思わない』が4.6%、『無回答』が1.9%であり、『思わない』(15.3%)よりも、『思う』(82.8%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい」では、『そう思う』が45.5%、『どちらかといえばそう思う』が30.5%、『どちらかといえばそう思わない』が14.7%、『そう思わない』が6.8%、『無回答』が2.6%であり、『思わない』(21.4%)よりも、『思う』(76.0%)の方が多かった。

②結婚してもうまくいかなければ離婚することはやむを得ない

(乳幼児保護者調査)

「結婚してもうまくいかなければ離婚することはやむを得ない」では、『そう思う』が43.4%、『どちらかといえばそう思う』が41.0%、『どちらかといえばそう思わない』が10.8%、『そう思わない』が3.8%、『無回答』が1.0%であり、『思わない』(14.6%)よりも、『思う』(84.5%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が43.5%、『どちらかといえばそう思う』が39.2%、『どちらかといえばそう思わない』が12.4%、『そう思わない』が4.1%、『無回答』が0.7%であり、『思わない』(16.5%)よりも、『思う』(82.7%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が43.7%、『どちらかといえばそう思う』が44.8%、『どちらかといえばそう思わない』が7.7%、『そう思わない』が2.7%、『無回答』が1.1%であり、『思わない』(10.3%)よりも、『思う』(88.5%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「結婚してもうまくいかなければ離婚することはやむを得ない」では、『そう思う』が41.7%、『どちらかといえばそう思う』が43.6%、『どちらかといえばそう思わない』が8.9%、『そう思わない』が3.0%、『無回答』が2.8%であり、『思わない』(11.9%)よりも、『思う』(85.3%)の方が多かった。

③子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい

(乳幼児保護者調査)

「子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい」では、『そう思う』が46.4%、『どちらかといえばそう思う』が33.6%、『どちらかといえばそう思わない』が14.4%、『そう思わない』が4.6%、『無回答』が1.0%であり、『思わない』(19.1%)よりも、『思う』(80.0%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が47.7%、『どちらかといえばそう思う』が32.6%、『どちらかといえばそう思わない』が14.0%、『そう思わない』が4.9%、『無回答』が0.9%であり、『思わない』(18.9%)よりも、『思う』(80.2%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が43.3%、『どちらかといえばそう思う』が36.0%、『どちらかといえばそう思わない』が15.7%、『そう思わない』が4.2%、『無回答』が0.8%であり、『思わない』(19.9%)よりも、『思う』(79.3%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい」では、『そう思う』が42.9%、『どちらかといえばそう思う』が33.8%、『どちらかといえばそう思わない』が15.2%、『そう思わない』が5.4%、『無回答』が2.8%であり、『思わない』(20.5%)よりも、『思う』(76.7%)の方が多かった。

④3歳までは母親が家庭で育てるべきである

(乳幼児保護者調査)

「3歳までは母親が家庭で育てるべきである」では、『そう思う』が14.8%、『どちらかといえばそう思う』が

34.1%、『どちらかといえばそう思わない』が23.9%、『そう思わない』が26.0%、『無回答』が1.2%であり、『思わない』(49.9%)と、『思う』(48.9%)とはほぼ同じであった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が13.1%、『どちらかといえばそう思う』が33.8%、『どちらかといえばそう思わない』が25.4%、『そう思わない』が26.6%、『無回答』が1.1%であり、『思わない』(52.0%)と、『思う』(46.9%)はほぼ同じであった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が18.0%、『どちらかといえばそう思う』が34.5%、『どちらかといえばそう思わない』が21.5%、『そう思わない』が24.9%、『無回答』が1.1%であり、『思わない』(46.4%)と、『思う』(52.5%)はほぼ同じであった。

〔就学児保護者調査〕

「3歳までは母親が家庭で育てるべきである」では、『そう思う』が22.8%、『どちらかといえばそう思う』が38.7%、『どちらかといえばそう思わない』が17.2%、『そう思わない』が17.9%、『無回答』が3.3%であり、『思わない』(35.2%)よりも、『思う』(61.5%)の方が多かった。

⑤近所の子育て仲間やサークルは重要である

〔乳幼児保護者調査〕

「近所の子育て仲間やサークルは重要である」では、『そう思う』が47.1%、『どちらかといえばそう思う』が41.0%、『どちらかといえばそう思わない』が9.6%、『そう思わない』が1.7%、『無回答』が0.6%であり、『思わない』(11.3%)よりも、『思う』(88.1%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が48.7%、『どちらかといえばそう思う』が39.2%、『どちらかといえばそう思わない』が9.5%、『そう思わない』が2.0%、『無回答』が0.5%であり、『思わない』(11.5%)よりも、『思う』(87.9%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が44.1%、『どちらかといえばそう思う』が45.2%、『どちらかといえばそう思わない』が9.6%、『そう思わない』が0.8%、『無回答』が0.4%であり、『思わない』(10.3%)よりも、『思う』(89.3%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「近所の子育て仲間やサークルは重要である」では、『そう思う』が38.5%、『どちらかといえばそう思う』が45.9%、『どちらかといえばそう思わない』が11.0%、『そう思わない』が2.1%、『無回答』が2.6%であり、『思わない』(13.1%)よりも、『思う』(84.4%)の方が多かった。

⑥近所に子どもの友達がいることは大切である

〔乳幼児保護者調査〕

「近所に子どもの友達がいることは大切である」では、『そう思う』が68.6%、『どちらかといえばそう思う』が27.2%、『どちらかといえばそう思わない』が3.2%、『そう思わない』が0.5%、『無回答』が0.6%であり、『思わない』(3.6%)よりも、『思う』(95.8%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が70.7%、『どちらかといえばそう思う』が25.7%、『どちらかといえばそう思わない』が2.5%、『そう思わない』が0.7%、『無回答』が0.4%であり、『思わない』(3.2%)よりも、『思う』(96.4%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が64.4%、『どちらかといえばそう思う』が31.0%、『どちらかといえばそう思わない』が3.8%、『そう思わない』が0.0%、『無回答』が0.8%であり、『思わない』(3.8%)よりも、『思う』(95.4%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「近所に子どもの友達がいることは大切である」では、『そう思う』が67.6%、『どちらかといえばそう思う』が27.0%、『どちらかといえばそう思わない』が1.9%、『そう思わない』が0.9%、『無回答』が2.6%であり、『思わない』(2.8%)よりも、『思う』(94.6%)の方が多かった。

⑦子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である

〔乳幼児保護者調査〕

「子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である」では、『そう思う』が66.4%、『どちらかといえばそう思う』が30.7%、『どちらかといえばそう思わない』が1.9%、『そう思わない』が0.4%、『無回答』が0.6%であり、『思わない』(2.3%)よりも、『思う』(97.1%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が68.0%、『どちらかといえばそう思う』が29.5%、『どちらかといえばそう思わない』が1.8%、『そう思わない』が0.4%、『無回答』が0.4%であり、『思わない』(2.2%)よりも、『思う』(97.5%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が63.2%、『どちらかといえばそう思う』が33.7%、『どちらかといえばそう思わない』が1.9%、『そう思わない』が0.4%、『無回答』が0.8%であり、『思わない』(2.3%)よりも、『思う』(96.9%)の方が多かった。

〔就学児保護者調査〕

「子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である」では、『そう思う』が56.4%、『どちらかといえばそう

『思う』が36.6%、『どちらかといえばそう思わない』が3.7%、『そう思わない』が0.7%、『無回答』が2.6%であり、『思わない』(4.4%)よりも、『思う』(93.0%)の方が多かった。

⑧子育てをしていることで自分は成長している

(乳幼児保護者調査)

「子育てをしていることで自分は成長している」では、『そう思う』が65.2%、『どちらかといえばそう思う』が29.7%、『どちらかといえばそう思わない』が3.4%、『そう思わない』が1.0%、『無回答』が0.7%であり、『思わない』(4.4%)よりも、『思う』(94.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が66.9%、『どちらかといえばそう思う』が27.9%、『どちらかといえばそう思わない』が4.0%、『そう思わない』が0.7%、『無回答』が0.5%であり、『思わない』(4.7%)よりも、『思う』(94.8%)の方が多かった。

表Ⅱ-96 結婚や子育てについての考え方

		(乳幼児保護者調査)					(就学児保護者調査)					計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体		
①結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい	そう思う	52.2%	50.6%	100.0%	50.0%	51.7%	46.0%	52.6%	16.7%	45.5%	49.6%	
	どちらかといえばそう思う	31.3%	32.2%	0.0%	33.3%	31.6%	31.2%	15.8%	33.3%	30.5%	31.2%	
	思う	83.5%	82.8%	100.0%	83.3%	83.3%	77.1%	68.4%	50.0%	76.0%	80.8%	
	思わない	15.8%	15.3%	0.0%	0.0%	15.5%	21.4%	31.6%	8.3%	21.4%	17.6%	
	どちらかといえばそう思わない	10.1%	10.7%	0.0%	0.0%	10.2%	14.8%	21.1%	0.0%	14.7%	11.7%	
	そう思わない	5.8%	4.6%	0.0%	0.0%	5.3%	6.5%	10.5%	8.3%	6.8%	5.8%	
	無回答	0.7%	1.9%	0.0%	16.7%	1.2%	1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	1.7%	
②結婚してもうまいかなければ離婚することはやむを得ない	そう思う	43.5%	43.7%	100.0%	16.7%	43.4%	42.5%	36.8%	25.0%	41.7%	42.9%	
	どちらかといえばそう思う	39.2%	44.8%	0.0%	50.0%	41.0%	43.2%	63.2%	25.0%	43.6%	41.9%	
	思う	82.7%	88.5%	100.0%	66.7%	84.5%	85.7%	100.0%	50.0%	85.3%	84.8%	
	思わない	16.5%	10.3%	0.0%	16.7%	14.6%	12.6%	0.0%	8.3%	11.9%	13.6%	
	どちらかといえばそう思わない	12.4%	7.7%	0.0%	0.0%	10.8%	9.3%	0.0%	8.3%	8.9%	10.1%	
	そう思わない	4.1%	2.7%	0.0%	16.7%	3.8%	3.3%	0.0%	0.0%	3.0%	3.5%	
	無回答	0.7%	1.1%	0.0%	16.7%	1.0%	1.8%	0.0%	41.7%	2.8%	1.6%	
③子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい	そう思う	47.7%	43.3%	100.0%	50.0%	46.4%	43.5%	42.1%	25.0%	42.9%	45.2%	
	どちらかといえばそう思う	32.6%	36.0%	0.0%	33.3%	33.6%	35.2%	5.3%	33.3%	33.8%	33.7%	
	思う	80.2%	79.3%	100.0%	83.3%	80.0%	78.6%	47.4%	58.3%	76.7%	78.9%	
	思わない	18.9%	19.9%	0.0%	0.0%	19.1%	19.6%	52.6%	0.0%	20.5%	19.6%	
	どちらかといえばそう思わない	14.0%	15.7%	0.0%	0.0%	14.4%	14.1%	47.4%	0.0%	15.2%	14.7%	
	そう思わない	4.9%	4.2%	0.0%	0.0%	4.6%	5.5%	5.3%	0.0%	5.4%	4.9%	
	無回答	0.9%	0.8%	0.0%	16.7%	1.0%	1.8%	0.0%	41.7%	2.8%	1.6%	
④3歳までは母親が家庭で育てるべきである	そう思う	13.1%	18.0%	100.0%	16.7%	14.8%	22.6%	31.6%	16.7%	22.8%	17.6%	
	どちらかといえばそう思う	33.8%	34.5%	0.0%	50.0%	34.1%	39.4%	36.8%	16.7%	38.7%	35.7%	
	思う	46.9%	52.5%	100.0%	66.7%	48.9%	62.1%	68.4%	33.3%	61.5%	53.2%	
	思わない	52.0%	46.4%	0.0%	16.7%	49.9%	35.7%	31.6%	25.0%	35.2%	44.9%	
	どちらかといえばそう思わない	25.4%	21.5%	0.0%	0.0%	23.9%	17.8%	10.5%	8.3%	17.2%	21.6%	
	そう思わない	26.6%	24.9%	0.0%	16.7%	26.0%	17.8%	21.1%	16.7%	17.9%	23.2%	
	無回答	1.1%	1.1%	0.0%	16.7%	1.2%	2.3%	0.0%	41.7%	3.3%	1.9%	
⑤近所の子育て仲間やサークルは重要である	そう思う	48.7%	44.1%	0.0%	33.3%	47.1%	38.9%	26.3%	41.7%	38.5%	44.1%	
	どちらかといえばそう思う	39.2%	45.2%	0.0%	33.3%	41.0%	45.7%	68.4%	16.7%	45.9%	42.7%	
	思う	87.9%	89.3%	0.0%	66.7%	88.1%	84.7%	94.7%	58.3%	84.4%	86.8%	
	思わない	11.5%	10.3%	100.0%	16.7%	11.3%	13.8%	5.3%	0.0%	13.1%	11.9%	
	どちらかといえばそう思わない	9.5%	9.6%	0.0%	16.7%	9.6%	11.6%	5.3%	0.0%	11.0%	10.1%	
	そう思わない	2.0%	0.8%	100.0%	0.0%	1.7%	2.3%	0.0%	0.0%	2.1%	1.8%	
	無回答	0.5%	0.4%	0.0%	16.7%	0.6%	1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	1.3%	
⑥近所に子どもの友達がいることは大切である	そう思う	70.7%	64.4%	100.0%	50.0%	68.6%	68.3%	63.2%	50.0%	67.6%	68.2%	
	どちらかといえばそう思う	25.7%	31.0%	0.0%	0.0%	27.2%	27.1%	36.8%	8.3%	27.0%	27.1%	
	思う	96.4%	95.4%	100.0%	50.0%	95.8%	95.5%	100.0%	58.3%	94.6%	95.4%	
	思わない	3.2%	3.8%	0.0%	33.3%	3.6%	3.0%	0.0%	0.0%	2.8%	3.4%	
	どちらかといえばそう思わない	2.5%	3.8%	0.0%	33.3%	3.2%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.7%	
	そう思わない	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%	
	無回答	0.4%	0.8%	0.0%	16.7%	0.6%	1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	1.3%	
⑦子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である	そう思う	68.0%	63.2%	100.0%	50.0%	66.4%	56.5%	63.2%	41.7%	56.4%	63.0%	
	どちらかといえばそう思う	29.5%	33.7%	0.0%	16.7%	30.7%	37.4%	31.6%	16.7%	36.6%	32.7%	
	思う	97.5%	96.9%	100.0%	66.7%	97.1%	94.0%	94.7%	58.3%	93.0%	95.7%	
	思わない	2.2%	2.3%	0.0%	16.7%	2.3%	4.5%	5.3%	0.0%	4.4%	3.0%	
	どちらかといえばそう思わない	1.8%	1.9%	0.0%	16.7%	1.9%	3.8%	5.3%	0.0%	3.7%	2.6%	
	そう思わない	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.5%	
	無回答	0.4%	0.8%	0.0%	16.7%	0.6%	1.5%	0.0%	41.7%	2.6%	1.3%	
⑧子育てをしていることで自分は成長している	そう思う	66.9%	61.3%	100.0%	66.7%	65.2%	65.8%	57.9%	50.0%	65.0%	65.1%	
	どちらかといえばそう思う	27.9%	34.1%	0.0%	16.7%	29.7%	28.6%	31.6%	8.3%	28.2%	29.2%	
	思う	94.8%	95.4%	100.0%	83.3%	94.9%	94.5%	89.5%	58.3%	93.2%	94.3%	
	思わない	4.7%	3.8%	0.0%	0.0%	4.4%	3.8%	10.5%	0.0%	4.0%	4.2%	
	どちらかといえばそう思わない	4.0%	2.3%	0.0%	0.0%	3.4%	2.8%	5.3%	0.0%	2.8%	3.2%	
	そう思わない	0.7%	1.5%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	5.3%	0.0%	1.2%	1.0%	
	無回答	0.5%	0.8%	0.0%	16.7%	0.7%	1.8%	0.0%	41.7%	2.8%	1.4%	
⑨子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない	そう思う	10.6%	8.0%	0.0%	0.0%	9.7%	9.0%	15.8%	16.7%	9.6%	9.7%	
	どちらかといえばそう思う	54.3%	57.1%	100.0%	50.0%	55.2%	59.0%	63.2%	33.3%	58.5%	56.3%	
	思う	64.9%	65.1%	100.0%	50.0%	64.9%	68.1%	78.9%	50.0%	68.1%	66.0%	
	思わない	34.2%	32.6%	0.0%	33.3%	33.6%	29.6%	21.1%	8.3%	28.7%	31.9%	
	どちらかといえばそう思わない	27.2%	28.7%	0.0%	0.0%	27.4%	23.9%	15.8%	0.0%	22.8%	25.9%	
	そう思わない	7.0%	3.8%	0.0%	33.3%	6.2%	5.8%	5.3%	8.3%	5.8%	6.1%	
	無回答	0.9%	2.3%	0.0%	16.7%	1.5%	2.3%	0.0%	41.7%	3.3%	2.1%	
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253	

注)『思う』は、『そう思う』+『どちらかといえばそう思う』の合計；『思わない』は、『どちらかといえばそう思わない』+『そう思わない』の合計

「3歳児以上」では、『そう思う』が61.3%、『どちらかといえばそう思う』が34.1%、『どちらかといえばそう思わない』が2.3%、『そう思わない』が1.5%、『無回答』が0.8%であり、『思わない』(3.8%)よりも、『思う』(95.4%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子育てをしていることで自分は成長している」では、『そう思う』が65.0%、『どちらかといえばそう思う』が28.2%、『どちらかといえばそう思わない』が2.8%、『そう思わない』が1.2%、『無回答』が2.8%であり、『思わない』(4.0%)よりも、『思う』(93.2%)の方が多かった。

⑨子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない

(乳幼児保護者調査)

「子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない」では、『そう思う』が9.7%、『どちらかといえばそう思う』が55.2%、『どちらかといえばそう思わない』が27.4%、『そう思わない』が6.2%、『無回答』が1.5%であり、『思わない』(33.6%)よりも、『思う』(64.9%)の方が多かった。

「3歳児未満」では、『そう思う』が10.6%、『どちらかといえばそう思う』が54.3%、『どちらかといえばそう思わない』が27.2%、『そう思わない』が7.0%、『無回答』が0.9%であり、『思わない』(34.2%)よりも、『思う』(64.9%)の方が多かった。

「3歳児以上」では、『そう思う』が8.0%、『どちらかといえばそう思う』が57.1%、『どちらかといえばそう思わない』が28.7%、『そう思わない』が3.8%、『無回答』が2.3%であり、『思わない』(32.6%)よりも、『思う』(65.1%)の方が多かった。

[就学児保護者調査]

「子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない」では、『そう思う』が9.6%、『どちらかといえばそう思う』が58.5%、『どちらかといえばそう思わない』が22.8%、『そう思わない』が5.8%、『無回答』が3.3%であり、『思わない』(28.7%)よりも、『思う』(68.1%)の方が多かった。

以上のことから、3歳までは母親が家庭で育てるべきであるでは、「乳幼児保護者調査」においては思う・思わないがほぼ半々であるが、「就学児保護者調査」ではそう思う保護者が6割を超える。それ以外の項目では、両調査ともそう思う保護者が多い。

(2)子どもの育ち方(問38) [問39] (表Ⅱ-97参照)

「子どもの育ち方」は、「乳幼児保護者調査」では5項目、「就学児保護者調査」では4項目について4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①子ども同士がけんかすること

(乳幼児保護者調査)

「①①子ども同士のけんか」では、『当然である』が64.6%、『やむをえない』が33.9%、『受け入れられない』が0.8%、『絶対受け入れられない』が0.0%、『無回答』が0.7%であった。

「3歳児未満」では、『当然である』が64.9%、『やむをえない』が33.6%、『受け入れられない』が0.7%、『絶対受け入れられない』が0.0%、『無回答』が0.7%であった。

「3歳児以上」では、『当然である』が64.0%、『やむをえない』が34.5%、『受け入れられない』が1.1%、『絶対受け入れられない』が0.0%、『無回答』が0.4%であった。

[就学児保護者調査]

「①①子ども同士のけんか」では、『当然である』が54.8%、『やむをえない』が42.4%、『受け入れられない』が0.2%、『絶対受け入れられない』が0.2%、『無回答』が2.3%であった。

②ひっかき傷、噛み跡を付けたり付けられたりすること

(乳幼児保護者調査)

「②ひっかき傷、噛み跡」では、『当然である』が15.0%、『やむをえない』が68.6%、『受け入れられない』が13.2%、『絶対受け入れられない』が1.9%、『無回答』が1.2%であった。

「3歳児未満」では、『当然である』が16.0%、『やむをえない』が70.0%、『受け入れられない』が11.5%、『絶対受け入れられない』が1.6%、『無回答』が0.9%であった。

「3歳児以上」では、『当然である』が13.0%、『やむをえない』が65.5%、『受け入れられない』が17.2%、『絶対受け入れられない』が2.7%、『無回答』が1.5%であった。

③他の子と違う事をする事

(乳幼児保護者調査)

「③②他の子と違う事をする事」では、『当然である』が47.6%、『やむをえない』が49.5%、『受け入れられない』が1.7%、『絶対受け入れられない』が0.1%、『無回答』が1.1%であった。

「3歳児未満」では、『当然である』が48.2%、『やむをえない』が49.8%、『受け入れられない』が0.9%、『絶対受け入れられない』が0.2%、『無回答』が0.9%であった。

「3歳児以上」では、『当然である』が46.7%、『やむをえない』が48.7%、『受け入れられない』が3.4%、『絶対受け入れられない』が0.0%、『無回答』が1.1%であった。

〔就学児保護者調査〕

「③②他の子と違う事をする事」では、『当然である』が52.0%、『やむをえない』が43.1%、『受け入れられない』が1.9%、『絶対受け入れられない』が0.0%、『無回答』が3.0%であった。

④④友達の遊んでいる物を奪うこと

〔乳幼児保護者調査〕

「④③友達の遊んでいる物を奪うこと」では、『当然である』が14.2%、『やむをえない』が55.5%、『受け入れられない』が23.9%、『絶対受け入れられない』が4.2%、『無回答』が2.2%であった。

「3歳児未満」では、『当然である』が16.4%、『やむをえない』が57.2%、『受け入れられない』が21.6%、『絶対受け入れられない』が3.1%、『無回答』が1.8%であった。

「3歳児以上」では、『当然である』が9.6%、『やむをえない』が51.3%、『受け入れられない』が29.5%、『絶対受け入れられない』が6.9%、『無回答』が2.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

「④③友達の遊んでいる物を奪うこと」では、『当然である』が4.4%、『やむをえない』が28.2%、『受け入れられない』が46.2%、『絶対受け入れられない』が17.0%、『無回答』が4.2%であった。

⑤④言い聞かせてもわからない時があること

〔乳幼児保護者調査〕

「⑤④言い聞かせてもわからない」では、『当然である』が30.3%、『やむをえない』が57.5%、『受け入れられない』が9.7%、『絶対受け入れられない』が0.8%、『無回答』が1.6%であった。

「3歳児未満」では、『当然である』が30.6%、『やむをえない』が58.6%、『受け入れられない』が8.8%、『絶対受け入れられない』が0.5%、『無回答』が1.4%であった。

「3歳児以上」では、『当然である』が29.5%、『やむをえない』が55.9%、『受け入れられない』が11.5%、『絶対受け入れられない』が1.5%、『無回答』が1.5%であった。

〔就学児保護者調査〕

「⑤④言い聞かせてもわからない」では、『当然である』が17.5%、『やむをえない』が62.5%、『受け入れられない』が14.7%、『絶対受け入れられない』が1.2%、『無回答』が4.2%であった。

表Ⅱ-97 子どもの育ち方

		〔乳幼児保護者調査〕					〔就学児保護者調査〕				計
		3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
①①子ども同士のけんか	当然である	64.0%	64.0%	100.0%	50.0%	64.6%	55.5%	57.9%	25.0%	54.8%	61.2%
	やむをえない	33.6%	34.5%	0.0%	33.3%	33.9%	43.0%	42.1%	25.0%	42.4%	36.8%
	受け入れられない	0.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.6%
	絶対受け入れられない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%
	無回答	0.7%	0.4%	0.0%	16.7%	0.7%	1.0%	0.0%	50.0%	2.3%	1.3%
②ひっかき傷、噛み跡	当然である	16.0%	13.0%	0.0%	16.7%	15.0%					15.0%
	やむをえない	70.0%	65.5%	100.0%	66.7%	68.6%					68.6%
	受け入れられない	11.5%	17.2%	0.0%	0.0%	13.2%					13.2%
	絶対受け入れられない	1.6%	2.7%	0.0%	0.0%	1.9%					1.9%
	無回答	0.9%	1.5%	0.0%	16.7%	1.2%					1.2%
③②他の子と違う事をする事	当然である	48.2%	46.7%	0.0%	33.3%	47.6%	52.5%	57.9%	25.0%	52.0%	49.1%
	やむをえない	49.8%	48.7%	100.0%	50.0%	49.5%	43.7%	42.1%	25.0%	43.1%	47.3%
	受け入れられない	0.9%	3.4%	0.0%	0.0%	1.7%	2.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.8%
	絶対受け入れられない	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	無回答	0.9%	1.1%	0.0%	16.7%	1.1%	1.8%	0.0%	50.0%	3.0%	1.8%
④④友達の遊んでいる物を奪うこと	当然である	16.4%	9.6%	0.0%	16.7%	14.2%	4.5%	5.3%	0.0%	4.4%	10.9%
	やむをえない	57.2%	51.3%	100.0%	66.7%	55.5%	27.6%	47.4%	16.7%	28.2%	46.1%
	受け入れられない	21.6%	29.5%	0.0%	0.0%	23.9%	47.5%	36.8%	16.7%	46.2%	31.5%
	絶対受け入れられない	3.1%	6.9%	0.0%	0.0%	4.2%	17.3%	10.5%	16.7%	17.0%	8.6%
	無回答	1.8%	2.7%	0.0%	16.7%	2.2%	3.0%	0.0%	50.0%	4.2%	2.9%
⑤④言い聞かせてもわからない	当然である	30.6%	29.5%	0.0%	50.0%	30.3%	17.1%	31.6%	8.3%	17.5%	25.9%
	やむをえない	58.6%	55.9%	100.0%	16.7%	57.5%	63.3%	63.2%	33.3%	62.5%	59.2%
	受け入れられない	8.8%	11.5%	0.0%	16.7%	9.7%	15.3%	5.3%	8.3%	14.7%	11.4%
	絶対受け入れられない	0.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.8%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.0%
	無回答	1.4%	1.5%	0.0%	16.7%	1.6%	3.0%	0.0%	50.0%	4.2%	2.5%
総数		556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

注) 黒抜き丸数字(①)は、「乳幼児保護者調査」の項目番号；白抜き丸数字(②)は、「就学児保護者調査」の項目番号

以上のことから、子どもの育ち方については、両調査とも、当然である・やむをえないと思っている保護者が多い。

Ⅲ. 『子ども調査』の結果

1. 基本的属性

基本的属性としては、「性別」「親の現在の仕事」「家族構成」「通学学校の種類」について尋ねた。

(1)性別<問27>【問28】(表Ⅲ-1参照)

「性別」について、2選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

<小学5年生調査>

「性別」は、『女性』が55.1%、『男性』が43.8%であり、『無回答』は1.2%であった。

【中学2年生調査】

「性別」は、『女性』が53.1%、『男性』が46.9%であり、『無回答』は0.0%であった。

これらのことから、「小学5年生調査」では『男性』よりも『女性』の方が多く、「中学2年生調査」では、男女ともほぼ同じであるが、両調査とも『女性』が5割超であった。

表Ⅲ-1 性別

質問誌の種類		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】			計
		女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体	
質問誌の種類	＜小学5年生調査＞	人数 185	147	4	336	—	—	—	336
		% 55.1%	43.8%	1.2%	100.0%	—	—	—	56.2%
【中学2年生調査】		人数 —	—	—	—	139	123	262	262
		% —	—	—	—	53.1%	46.9%	100.0%	43.8%
総数		人数 185	147	4	336	139	123	262	598
		% 100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(2)親の現在の仕事<問29>【問30】(表Ⅲ-2参照)

「親の現在の仕事」について、「お母さん/母親」と「お父さん/父親」別に、3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

<小学5年生調査>

「お母さん」の現在の仕事について、『全体』では、『もっている』が59.5%、『今はもっていない』が37.2%、『お母さんはいない』が0.9%、『無回答』が2.4%であった。「お父さん」の現在の仕事について、『もっている』が91.1%、『今はもっていない』が0.6%、『お父さんはいない』が5.4%、『無回答』が3.0%であった。

性別をみると、『女性』では、「お母さん」の現在の仕事について、『もっている』が58.9%、『今はもっていない』が38.9%、『お母さんはいない』が1.1%、『無回答』が1.1%であった。「お父さん」の現在の仕事について、『もっている』が91.9%、『今はもっていない』が0.5%、『お父さんはいない』が5.4%、『無回答』が2.2%であった。『男性』では、「お母さん」の現在の仕事について、『もっている』が61.9%、『今はもっていない』が36.1%、『お母さんはいない』が0.7%、『無回答』が1.4%であった。「お父さん」の現在の仕事について、『もっている』が92.5%、『今はもっていない』が0.7%、『お父さんはいない』が5.4%、『無回答』が1.4%であった。

【中学2年生調査】

「母親」の現在の仕事について、『全体』では、『もっている』が66.0%、『今はもっていない』が32.4%、『母親はいない』が0.8%、『無回答』が0.8%であった。「父親」の現在の仕事について、『もっている』が93.5%、『今はもっていない』が1.1%、『父親はいない』が4.2%、『無回答』が1.1%であった。

性別をみると、『女性』では、「母親」の現在の仕事について、『もっている』が68.3%、『今はもっていない』が30.2%、『母親はいない』が0.7%、『無回答』が0.7%であった。「父親」の現在の仕事について、『もっている』が91.4%、『今はもっていない』が1.4%、『父親はいない』が5.8%、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、「母親」の現在の仕事について、『もっている』が63.4%、『今はもっていない』が35.0%、『母親はいない』が0.8%、『無回答』が0.8%であった。「父親」の現在の仕事について、『もっている』が95.9%、『今はもっていない』が0.8%、『父親はいない』が2.4%、『無回答』が0.8%であった。

表Ⅲ-2 親の現在仕事

		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】			計
		女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体	
①お母さん/母親	もっている	①58.9%	①61.9%	0.0%	①59.5%	①68.3%	①63.4%	①66.0%	62.4%
	今はもっていない	②38.9%	②36.1%	0.0%	②37.2%	②30.2%	②35.0%	②32.4%	35.1%
	お母さんはいない	1.1%	0.7%	0.0%	0.9%	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%
	無回答	1.1%	1.4%	100.0%	2.4%	0.7%	0.8%	0.8%	1.7%
②お父さん/父親	もっている	①91.9%	②2.5%	0.0%	①91.1%	①91.4%	②5.9%	③3.5%	92.1%
	今はもっていない	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	1.4%	0.8%	1.1%	0.8%
	お父さんはいない	5.4%	5.4%	0.0%	5.4%	5.8%	2.4%	4.2%	4.8%
	無回答	2.2%	1.4%	100.0%	3.0%	1.4%	0.8%	1.1%	2.2%
総数		185	147	4	336	139	123	262	598

これらのことから、両調査とも「母親」が『仕事を持っている』のは6割前後で、『母親がいらない』のが1割前

後であり、この傾向は、性別においてもほぼ同じであった。「父親」が『仕事を持っている』のは9割を超えており、『父親がいない』のが両調査とも4～5%前後であり、この傾向は、性別においてもほぼ同じであった。

(3) 家族構成

「家族構成」は、「家族構成」について複数回答で尋ね、さらに、「兄弟姉妹の人数」についても尋ねた。

① 家族構成（複数回答）《問30》【問31】（表Ⅲ-3参照）

「家族構成」については、「一緒に住んでいる家族」として『お母さん／母親』『お父さん／父親』などの7項目、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「家族構成」は、『全体』では、『お母さん』が97.0%、『お父さん』が89.3%、『姉・兄』が41.7%、『妹・弟』が44.3%、『おばあさん』が12.5%、『おじいさん』が8.3%、『その他』が8.6%、『無回答』が1.5%であった。

「性別」をみると、『女性』では、『お母さん』が97.8%、『お父さん』が90.8%、『姉・兄』が38.4%、『妹・弟』が43.2%、『おばあさん』が14.1%、『おじいさん』が8.1%、『その他』が12.4%、『無回答』が0.5%であった。『男性』では、『お母さん』が98.6%、『お父さん』が89.8%、『姉・兄』が46.9%、『妹・弟』が46.9%、『おばあさん』が10.9%、『おじいさん』が8.8%、『その他』が4.1%、『無回答』が0.0%であった。

「家族形態」は、『全体』では、『核家族』が78.0%、『3世帯家族』が10.4%、『ひとり親家族』が9.5%、『その他の家族』が0.6%であり、『無回答』が1.5%であった。なお、『ひとり親家族』32人のうち、『母子家族』が90.6%、『父子家族』が9.4%であった。

性別をみると、『女性』では、「家族形態」は、『核家族』が77.3%、『3世帯家族』が12.4%、『ひとり親家族』が9.2%、『その他の家族』が0.5%であり、『無回答』が0.5%であった。なお、『ひとり親家族』17人のうち、『母子家族』が88.2%、『父子家族』が11.8%であった。『男性』では、「家族形態」は、『核家族』が81.0%、『3世帯家族』が8.2%、『ひとり親家族』が10.2%、『その他の家族』が0.7%であり、『無回答』が0.0%であった。なお、『ひとり親家族』15人のうち、『母子家族』が93.3%、『父子家族』が6.7%であった。

【中学2年生調査】

「家族構成」は、『全体』では、『母親』が98.9%、『父親』が90.8%、『姉・兄』が42.7%、『妹・弟』が52.7%、『祖母』が13.4%、『祖父』が8.0%、『その他』が4.2%、『無回答』が0.0%であった。

性別をみると、『女性』では、『母親』が98.6%、『父親』が87.8%、『姉・兄』が46.8%、『妹・弟』が48.2%、『祖母』が15.1%、『祖父』が8.6%、『その他』が5.8%、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『母親』が99.2%、『父親』が94.3%、『姉・兄』が38.2%、『妹・弟』が57.7%、『祖母』が11.4%、『祖父』が7.3%、『その他』が2.4%、『無回答』が0.0%であった。

「家族形態」は、『全体』では、『核家族』が76.7%、『3世帯家族』が13.0%、『ひとり親家族』が10.3%、『その他の家族』が0.0%であり、『無回答』が0.0%であった。なお、『ひとり親家族』27人のうち、『母子家族』が88.9%、『父子家族』が11.1%であった。

性別をみると、『女性』では、『核家族』が71.2%、『3世帯家族』が15.1%、『ひとり親家族』が13.7%、『その他の家族』が0.0%であり、『無回答』が0.0%であった。なお、『ひとり親家族』19人のうち、『母子家族』が89.5%、『父子家族』が10.5%であった。『男性』では、『核家族』が82.9%、『3世帯家族』が10.6%、『ひとり親家

表Ⅲ-3 家族構成（複数回答）

家族構成	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】			計	
	女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体		
家族構成	お母さん／母親	①97.8%	①98.6%	0.0%	①97.0%	①98.6%	①99.2%	①98.9%	97.8%
	お父さん／父親	②90.8%	②89.8%	0.0%	②89.3%	②87.8%	②94.3%	②90.8%	90.0%
	姉・兄	④38.4%	③46.9%	0.0%	④41.7%	④46.8%	④38.2%	④42.7%	42.1%
	妹・弟	③43.2%	③46.9%	0.0%	③44.3%	③48.2%	③57.7%	③52.7%	48.0%
	おばあさん／祖母	⑤14.1%	⑤10.9%	0.0%	⑤12.5%	⑤15.1%	⑤11.4%	⑤13.4%	12.9%
	おじいさん／祖父	8.1%	8.8%	0.0%	8.3%	8.6%	7.3%	8.0%	8.2%
	その他	⑥12.4%	4.1%	0.0%	8.6%	5.8%	2.4%	4.2%	6.7%
無回答	0.5%	0.0%	100.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	
家族形態	核家族	77.3%	81.0%	0.0%	78.0%	71.2%	82.9%	76.7%	77.4%
	3世帯家族	12.4%	8.2%	0.0%	10.4%	15.1%	10.6%	13.0%	11.5%
	ひとり親家族	9.2%	10.2%	0.0%	9.5%	13.7%	10.3%	10.3%	9.9%
	母子家族	7.0%	6.1%	0.0%	6.5%	10.8%	4.9%	8.0%	7.2%
	父子家族	2.1%	3.4%	0.0%	2.1%	1.4%	0.8%	1.1%	1.7%
	核家族	8.1%	9.5%	0.0%	8.6%	12.2%	5.7%	9.2%	8.9%
	核家族	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	1.4%	0.8%	1.1%	0.8%
	3世帯家族	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	母子家庭	1.1%	0.7%	0.0%	0.9%	1.4%	0.8%	1.1%	1.0%
	父子家庭	7.6%	6.8%	0.0%	7.1%	12.2%	5.7%	9.2%	8.0%
	核家族	1.6%	3.4%	0.0%	2.4%	1.4%	0.8%	1.1%	1.8%
	3世帯	9.2%	10.2%	0.0%	9.5%	13.7%	6.5%	10.3%	9.9%
	計	9.2%	10.2%	0.0%	9.5%	13.7%	6.5%	10.3%	9.9%
	その他の家族	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
無回答	0.5%	0.0%	100.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

族』が6.5%、『その他の家族』が0.0%であり、『無回答』が0.0%であった。なお、『ひとり親家族』8人のうち、『母子家族』が87.5%、『父子家族』が12.5%であった。

これらのことから、「家族構成」においては、両調査とも、『母親』と一緒に生活しているのが9割超で、『父親』と一緒に生活しているのが9割前後であった。また『姉・兄』『妹・弟』と一緒に生活しているのが4～5割で、『祖母』『祖父』と一緒に住んでいるのが1割前後であった。さらに、性別においても両調査ともこの傾向は同様であった。「家族形態」においては、両調査とも『核家族』が8割前後、『3世帯家族』が1割前後であった。また、『ひとり親家族』が1割前後で、『父子家族』よりも『母子家族』の方が多かった。さらに、性別においても両調査ともこの傾向は同様であった。

②兄弟姉妹の人数<問28>【問29】(表Ⅲ-4参照)

「兄弟姉妹の人数」について、5段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「兄弟姉妹の人数」は、『全体』では、『1人(ひとり)』が19.6%、『2人(ふたり)』が56.3%、『3人』が19.0%、『4人』が2.4%、『5人以上』が1.2%であり、『無回答』が1.5%であった。

「性別」をみると、『女性』では、『1人(ひとり)』が24.9%、『2人(ふたり)』が53.0%、『3人』が17.3%、『4人』が2.7%、『5人以上』が2.2%であり、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『1人(ひとり)』が13.6%、『2人(ふたり)』が61.9%、『3人』が21.8%、『4人』が2.0%、『5人以上』が0.0%であり、『無回答』が0.7%であった。

【中学2年生調査】

「兄弟姉妹の人数」は、『全体』では、『1人(ひとり)』が15.3%、『2人(ふたり)』が52.7%、『3人』が26.3%、『4人』が3.1%、『5人以上』が2.3%であり、『無回答』が0.4%であった。

性別をみると、『女性』では、『1人(ひとり)』が13.7%、『2人(ふたり)』が51.1%、『3人』が28.1%、『4人』が3.6%、『5人以上』が2.9%であり、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『1人(ひとり)』が17.1%、『2人(ふたり)』が54.5%、『3人』が24.4%、『4人』が2.4%、『5人以上』が1.6%であり、『無回答』が0.0%であった。

これらのことから、両調査とも、「兄弟姉妹の人数」は5割超で『2人』が最も多く、次いで『3人』などであり、『1人』は1～2割であった。性別でも、ほぼ同じ傾向であったが、「小学5年生調査」では、『1人』が『女性』の方が多かった。

表Ⅲ-4 兄弟姉妹の人数

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】			計
	女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体	
1人(ひとり)	②24.9%	③13.6%	0.0%	②19.6%	③13.7%	③17.1%	③15.3%	17.7%
2人(ふたり)	①53.0%	①61.9%	0.0%	①56.3%	①51.1%	①54.5%	①52.7%	54.7%
3人	③17.3%	②21.8%	0.0%	③19.0%	②28.1%	②24.4%	②26.3%	22.2%
4人	2.7%	2.0%	0.0%	2.4%	3.6%	2.4%	3.1%	2.7%
5人以上	2.2%	0.0%	0.0%	1.2%	2.9%	1.6%	2.3%	1.7%
無回答	0.0%	0.7%	100.0%	1.5%	0.7%	0.0%	0.4%	1.0%
総数	185	147	4	336	139	123	262	598

(4)通学学校の種類<問1>【問1】(表Ⅲ-5参照)

「通学学校の種類」について、5選択肢で尋ねた結果、以下の通りである。

《小学5年生調査》

「通学学校の種類」は、『全体』では、『国立市立の小学校』が86.9%、『国立の小学校』が2.1%、『私立の小学校』が8.0%、『特別支援学校-小学校』が0.6%、『その他の小学校』が0.9%であり、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、『女性』では、『国立市立の小学校』が85.9%、『国立の小学校』が2.7%、『私立の小学校』が8.6%、『特別支援学校-小学校』が0.5%、『その他の小学校』が0.5%であり、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『国立市立の小学校』が87.8%、『国立の小学校』が1.4%、『私立の小学校』が7.5%、『特別支援学校-小学校』が0.7%、『その他の小学校』が1.4%であり、『無回答』が1.4%であった。

【中学2年生調査】

「通学学校の種類」は、『全体』では、『国立市立の中学校』が73.7%、『国立の中学校』が0.8%、『私立の中学校』が24.0%、『特別支援学校-中学校』が0.0%、『その他の中学校』が1.5%であり、『無回答』が0.0%であった。

性別をみると、『女性』では、『国立市立の中学校』が72.7%、『国立の中学校』が0.7%、『私立の中学校』が25.2%、『特別支援学校-中学校』が0.0%、『その他の中学校』が1.4%であり、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『国立市立の中学校』が74.8%、『国立の中学校』が0.8%、『私立の中学校』が22.8%、『特別支援学校-中学校』が0.0%、『その他の中学校』が1.6%であり、『無回答』が0.0%であった。

これらのことから、両調査とも『国立市立の小学校』『国立市立の中学校』へ通っているのが7～8割で最も多かった。また、『私立の小学校』に通っているのが8%前後であったが、『私立の中学校』に通うのが2割強と増えている。性別においても、同様な傾向があった。

表Ⅲ－5 通学学校の種類

		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】			計
		女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体	
小学校	国立市立の小学校	85.9%	87.8%	100.0%	86.9%	—	—	—	48.8%
	国立の小学校	2.7%	1.4%	0.0%	2.1%	—	—	—	1.2%
	私立の小学校	8.6%	7.5%	0.0%	8.0%	—	—	—	4.5%
	特別支援学校－小学校	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	—	—	—	0.3%
	その他の小学校	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	—	—	—	0.5%
	無回答	1.6%	1.4%	0.0%	1.5%	—	—	—	0.8%
中学校	国立市立の中学校	—	—	—	—	72.7%	74.8%	73.7%	32.3%
	国立の中学校	—	—	—	—	0.7%	0.8%	0.8%	0.3%
	私立の中学校	—	—	—	—	25.2%	22.8%	24.0%	10.5%
	その他の中学校	—	—	—	—	1.4%	1.6%	1.5%	0.7%
総数		185	147	4	336	139	123	262	598

以上のことから、両調査とも女性が過半数を超え、男性よりも女性の方が多い傾向がある。母親が仕事を持っているのが6割前後、父親が仕事を持っているのはほとんどである。一緒に生活している家族は、両親がほとんどおり、きょうだいも半数前後であり、祖父母が1割前後であり、核家族が一番多く、ひとり親家族では、父子家族よりも母子家族の方が多い。兄弟姉妹の人数は、2人が最も多い。通学学校は、国立市立の小・中学校へ通っているのが最も多く、私立学校に通っているのは小学校よりも中学校に通うのが増えている。性別においても、同様な傾向であるが、兄弟姉妹の人数においては、「小学5年生調査」では、1人が女性の方が多い。

2. ふだんの生活について

「ふだんの生活について」は、「平日の睡眠時間」・「子どもがしていること(複数回答)」・「平日のやっていること・放課後・休日にやっていること(5つまで○)」・「1週間に塾・習い事へ通っている日数」で尋ねた。

(1) 平日の睡眠時間<問2>【問2】(表Ⅲ-6参照)

「平日の睡眠時間」について、7段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「平日の睡眠時間」の上位3位は、『全体』では、『8時間くらい』『9時間くらい』(各36.3%)・『9時間以上』(14.9%)の順であり、『無回答』が1.2%であった。

「性別」をみると、「平日の睡眠時間」の上位3位は、『女性』では、『8時間くらい』(35.7%)・『9時間くらい』(34.1%)・『9時間以上』(16.2%)の順であり、『無回答』が1.1%であった。『男性』では、『9時間くらい』(38.8%)・『8時間くらい』(36.7%)・『9時間以上』(13.6%)の順であり、『無回答』が1.4%であった。

【中学2年生調査】

「平日の睡眠時間」の上位3位は、『全体』では、『8時間くらい』(36.3%)・『7時間くらい』(32.4%)・『6時間くらい』(16.4%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。

性別をみると、「平日の睡眠時間」の上位3位は、『女性』では、『7時間くらい』(36.0%)・『8時間くらい』(33.1%)・『6時間くらい』(20.9%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『8時間くらい』(39.8%)・『7時間くらい』(28.5%)・『6時間くらい』(11.4%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。

また、『6時間くらい』(小5:2.1%≪16.4%:中2)・『7時間くらい』(小5:8.3%≪32.4%:中2)では「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『9時間くらい』(小5:36.3%≫9.9%:中2)・『9時間以上』(小5:14.9%≫2.7%:中2)では「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-6 平日の睡眠時間

	《小学5年生調査》					【中学2年生調査】					計
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性	**	全体	
4時間以下	1.1%		0.0%	0.0%	0.6%	0.7%		0.0%		0.4%	0.5%
5時間くらい	0.5%		0.0%	0.0%	0.3%	2.9%		0.8%		1.9%	1.0%
6時間くらい	2.2%		2.0%	0.0%	2.1%	③20.9%		③11.4%	≪	③16.4%	8.4%
7時間くらい	9.2%		7.5%	0.0%	8.3%	①36.0%		②28.5%	≪	②32.4%	18.9%
8時間くらい	①35.7%		②36.7%	50.0%	①36.3%	②33.1%		①39.8%		①36.3%	36.3%
9時間くらい	②34.1%		①38.8%	50.0%	①36.3%	5.8%		14.6%	>	9.9%	24.7%
9時間以上	③16.2%		③13.6%	0.0%	③14.9%	0.7%		4.9%	>	2.7%	9.5%
無回答	1.1%		1.4%	0.0%	1.2%	0.0%		0.0%		0.0%	0.7%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

(2) 子どもがしていること(複数回答)<問3>【問3】(表Ⅲ-7参照)

「子どもがしていること」についての19項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「子どもがしていること」の上位5位は、『全体』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(68.8%)・『食事のあとかたづけをする』(61.6%)・『おつかい・買い物』(47.6%)・『おふろ掃除』(46.1%)・『自分の部屋の掃除』(45.8%)の順であり、『特に何もしていない』が3.3%、『無回答』が1.2%であった。

「性別」をみると、「子どもがしていること」の上位5位は、『女性』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(71.9%)・『食事のあとかたづけをする』(60.0%)・『自分の部屋の掃除』(48.6%)・『おつかい・買い物』(48.1%)・『おふろ掃除』(41.6%)の順であり、『特に何もしていない』が2.7%、『無回答』が1.1%であった。『男性』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(65.3%)・『食事のあとかたづけをする』(63.9%)・『おふろ掃除』(51.7%)・『ゴミを出す』(48.3%)・『おつかい・買い物』(46.9%)の順であり、『特に何もしていない』が4.1%、『無回答』が1.4%であった。さらに、『おふろ掃除』(女性:41.6%<51.7%:男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『洗濯(洗濯ものをたたむ)』(女性:37.8%>26.5%:男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「子どもがしていること」は、『全体』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(54.6%)・『食事のあとかたづけをする』(51.5%)・『自分の部屋の掃除』(46.9%)・『おふろ掃除』(38.9%)・『おつかい・買い物』(35.9%)の順であり、『特に何もしていない』が7.6%、『無回答』が1.1%であった。

性別をみると、「子どもがしていること」の上位5位は、『女性』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(60.4%)・『食事のあとかたづけをする』(55.4%)・『自分の部屋の掃除』(46.8%)・『おふろ掃除』(40.3%)・『おつかい・買い物』(38.1%)の順であり、『特に何もしていない』が7.9%、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『食事の準備をする(食器を並べる)』(48.0%)・『食事のあとかたづけをする』(47.2%)・『自分の部屋の掃除』(47.2%)・『おふろ掃除』

(37.4%)・『おつかい・買い物』(33.3%)の順であり、『特に何もしていない』が7.3%、『無回答』が2.4%であった。さらに、『食事の準備をする(食器を並べる)』(女性：60.4%>48.0%：男性)・『洗濯(洗濯ものをたたむ)』(女性：33.8%>15.4%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『食事をつくる』(小5：22.9%≫11.1%：中2)・『食事の準備をする(食器を並べる)』(小5：68.8%≫54.6%：中2)・『食事のあとかたづけをする』(小5：61.6%≫51.5%：中2)・『玄関の掃除』(小5：14.9%≫4.6%：中2)・『自分の部屋以外の部屋の掃除』(小5：24.4%≫14.1%：中2)・『おつかい・買い物』(小5：47.6%≫35.9%：中2)・『生きものの世話』(小5：35.4%≫22.5%：中2)・『新聞などを取りに行く』(小5：41.1%≫26.3%：中2)・『ゴミを出す』(小5：44.0%≫29.4%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-7 子どもがしていること(複数回答)

	＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
食事をつくる	⑬24.3%		⑭21.1%	25.0%	⑬22.9%	⑭13.7%		8.1%	≫	⑭11.1%	17.7%
食事の準備をする(食器を並べる)	①71.9%		①65.3%	50.0%	①68.8%	①60.4%	>	①48.0%	≫	①54.6%	62.5%
食事のあとかたづけをする	②60.0%		②63.9%	50.0%	②61.6%	②55.4%		②47.2%	≫	②51.5%	57.2%
トイレ掃除	8.6%		⑩10.2%	25.0%	9.5%	4.3%		3.3%		3.8%	7.0%
おふろ掃除	⑤41.6%	<	③51.7%	50.0%	④46.1%	④40.3%		④37.4%		④38.9%	43.0%
庭の掃除	8.1%		⑦12.9%	25.0%	⑦10.4%	2.2%		0.8%		1.5%	6.5%
玄関の掃除	⑩14.6%		⑩15.0%	25.0%	⑩14.9%	5.0%		4.1%	≫	4.6%	10.4%
自分の部屋の掃除	③48.6%		⑦42.2%	50.0%	⑤45.8%	③46.8%		②47.2%		③46.9%	46.3%
自分の部屋以外の部屋の掃除	⑬24.3%		⑬23.8%	50.0%	⑬24.4%	⑬15.8%		⑬12.2%	≫	⑬14.1%	19.9%
ふとんをしく・たたむ	⑩33.5%		⑩36.1%	25.0%	⑩34.5%	⑥26.6%		⑥32.5%		⑦29.4%	32.3%
洗濯(洗濯ものをたたむ)	⑧37.8%	>	⑪26.5%	25.0%	⑪32.7%	⑥33.8%	>	⑫15.4%		⑩25.2%	29.4%
自分のクツを洗う	⑦38.9%		⑧38.1%	75.0%	⑧39.0%	⑦32.4%		⑧27.6%		⑥30.2%	35.1%
おつかい・買い物	④48.1%		⑤46.9%	50.0%	③47.6%	⑤38.1%		⑤33.3%	≫	⑤35.9%	42.5%
妹や弟の世話	⑫32.4%		⑫25.2%	50.0%	⑫29.5%	⑫23.0%		⑩23.6%		⑩23.3%	26.8%
祖父母の手伝い	⑮18.4%		⑮15.6%	50.0%	⑮17.6%	⑮11.5%		8.1%		9.9%	14.2%
生きものの世話	⑩36.8%		⑨34.0%	25.0%	⑨35.4%	⑩25.2%		⑪19.5%	≫	⑩22.5%	29.8%
新聞などを取りに行く	⑨37.3%		⑥45.6%	50.0%	⑦41.1%	⑩25.2%		⑧27.6%	≫	⑨26.3%	34.6%
ゴミを出す	⑥40.5%		④48.3%	50.0%	⑥44.0%	⑥26.6%		⑥32.5%	≫	⑥29.4%	37.6%
その他	7.0%		3.4%	0.0%	5.4%	0.7%		0.8%		0.8%	3.3%
特になにもしていない	2.7%		4.1%	0.0%	3.3%	7.9%		7.3%		7.6%	5.2%
無回答	1.1%		1.4%	0.0%	1.2%	0.0%		2.4%		1.1%	1.2%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) *：各調査の性別の大小関係(<, >)；**各調査の「全体」の大小関係(<, >)

(3)平日の放課後にいる場所・休日にいる場所(5つまで○)《問4》【問4】(表Ⅲ-8参照)

「平日の放課後にいる場所」と「休日にいる場所」については、「小学5年生調査」では20項目、「中学2年生調査」では21項目で、5つまでの回答を尋ねた。その結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「平日の放課後にいる場所」の上位5位は、『全体』では、『自分の家』(78.0%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(72.3%)・『近所の公園』(44.6%)・『友だちの家』(40.8%)・『学校(校庭や体育館など)』(23.8%)の順であり、『無回答』が1.2%であった。「休日にいる場所」の上位5位は、『全体』では、『自分の家』(74.1%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(35.4%)・『市外の店(スーパーやデパートなど)』(26.8%)・『近所の公園』(28.3%)・『スポーツをするところ』(20.5%)の順であり、『無回答』が4.2%であった。

性別をみると、「平日の放課後にいる場所」の上位5位は、『女性』では、『自分の家』(78.4%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(77.8%)・『友だちの家』(42.2%)・『近所の公園』(38.9%)・『学校(校庭や体育館など)』(20.0%)の順であり、『無回答』が1.1%であった。『男性』では、『自分の家』(76.9%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(64.6%)・『近所の公園』(51.7%)・『友だちの家』(38.8%)・『学校(校庭や体育館など)』(28.6%)の順であり、『無回答』が1.4%であった。さらに、『広場や空き地』(女性：4.9%<16.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『塾や習いごと・おけいこの教室』(女性：77.8%>64.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。「休日にいる場所」の上位5位は、『女性』では、『自分の家』(74.6%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(34.1%)・『市外の店(スーパーやデパートなど)』(30.3%)・『近所の公園』(24.9%)・『祖母・祖父の家』(23.2%)の順であり、『無回答』が3.2%であった。『男性』では、『自分の家』(72.8%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(37.4%)・『近所の公園』(32.0%)・『スポーツをするところ』(31.3%)・『市外の店(スーパーやデパートなど)』(22.4%)の順であり、『無回答』が5.4%であった。さらに、『スポーツをするところ』(女性：12.4%<31.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「平日の放課後にいる場所」の上位5位は、『全体』では、『部活動』(80.9%)・『自分の家』(77.5%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(48.9%)・『学校(校庭や体育館など)』(29.4%)・『友だちの家』(14.9%)の順であり、『無回答』が0.4%であった。「休日にいる場所」の上位5位は、『全体』では、『自分の家』(81.3%)・『部活動』(40.8%)・『家族と出かけるところ』(28.6%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(21.0%)・『市外の店(スーパー

やデパートなど)』(19.8%)の順であり、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、「平日の放課後にいる場所」の上位5位は、『女性』では、『部活動』(79.1%)・『自分の家』(74.1%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(46.8%)・『学校(校庭や体育館など)』(32.4%)・『市内の店(スーパーなど)』『家族と出かけるところ』(各10.8%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『部活動』(82.9%)・『自分の家』(81.3%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(51.2%)・『学校(校庭や体育館など)』(26.0%)・『友だちの家』(22.8%)の順あり、『家族と出かけるところ』が3.3%、『無回答』が0.8%であった。そして、『友だちの家』(女性：7.9%<22.8%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。「休日にいる場所」の上位5位は、『女性』では、『自分の家』(81.3%)・『部活動』(36.0%)・『家族と出かけるところ』(30.9%)・『市外の店(スーパーやデパートなど)』(28.1%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(20.9%)の順であり、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『自分の家』(81.3%)・『部活動』(46.3%)・『友だちの家』(32.5%)・『家族と出かけるところ』(26.0%)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(21.1%)の順であり、『無回答』が2.4%であった。そして、『友だちの家』(女性：7.9%<32.5%：男性)・『部活動』(女性：36.0%<46.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『市外の店(スーパーやデパートなど)』(女性：28.1%>10.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、「平日の放課後にいる場所」において、『部活動』(小5：5.1%≪80.9%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『友だちの家』(小5：40.8%≫14.9%：中2)・『近所の公園』(小5：44.6%≫10.7%：中2)・『児童館』(小5：11.6%≫0.0%：中2)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(小5：72.3%≫48.9%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。「休日にいる場所」において、『部活動』(小5：3.0%≪40.8%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『近所の公園』(小5：28.3%≫13.0%：中2)・『塾や習いごと・おけいこの教室』(小5：35.4%≫21.0%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-8 平日のやっていること・放課後・休日にやっていること(5つまで)

	≪小学5年生調査≫					【中学2年生調査】					計
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性	**	全体	
平日	自分の家	①78.4%		①76.9%	100.0%	①78.0%		②74.1%		②77.5%	77.8%
	おばあさん・おじいさんの家/祖母・祖父の家	5.9%		⑩10.9%	0.0%	8.0%		0.7%		3.3%	5.4%
	親類(おばあさん・おじいさんの家)	1.6%		0.7%	0.0%	1.2%		0.0%		0.0%	0.7%
	友だちの家	③42.2%		④38.8%	50.0%	④40.8%		7.9% <	⑤22.8%	⑤14.9%	29.4%
	近所の公園	④38.9%		⑤1.7%	50.0%	③44.6%		8.6%	⑥13.0%	⑥10.7%	29.8%
	広場や空き地	4.9%	<	⑦16.3%	50.0%	⑦10.4%		0.7%		3.3%	6.7%
	学校(校庭や体育館など)	⑤20.0%		⑤28.6%	25.0%	⑤23.8%		④32.4%		④26.0%	26.3%
	部活動	4.3%		5.4%	25.0%	5.1%		①79.1%		①82.9%	38.3%
	児童館	7.6%		⑥17.0%	0.0%	⑥11.6%		0.0%		0.0%	6.5%
	図書館	8.6%		6.1%	25.0%	7.7%		1.4%		3.3%	5.4%
	塾や習いごと・おけいこの教室	②77.8%	>	②64.6%	100.0%	②72.3%		③46.8%		③51.2%	62.0%
	スポーツをするところ	7.6%		⑧12.2%	0.0%	9.5%		5.0%		⑦12.2%	8.4%
	市内の店(スーパーなど)	8.1%		2.7%	25.0%	6.0%		⑤10.8%		5.7%	7.0%
	市外の店(スーパーやデパートなど)	2.2%		4.1%	0.0%	3.0%		8.6%		1.6%	4.0%
	コンビニエンスストア	6.5%		3.4%	0.0%	5.1%		7.2%		6.5%	5.9%
	ゲームセンター	0.5%		0.7%	0.0%	0.0%		5.0%		6.5%	2.8%
	カラオケ店	0.5%		0.0%	0.0%	0.3%		2.9%		0.8%	1.0%
	ファーストフード店	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%		6.5%		0.8%	1.7%
	映画館	1.1%		0.7%	0.0%	0.9%		0.0%		0.0%	0.5%
	家族と出かけるところ	—		—	—	—		⑤10.8%		3.3%	7.3%
	その他	3.8%		5.4%	0.0%	4.5%		0.0%		2.4%	3.0%
	無回答	1.1%		1.4%	0.0%	1.2%		0.0%		0.8%	0.8%
休日	自分の家	①74.6%		①72.8%	100.0%	①74.1%		①81.3%		①81.3%	77.3%
	おばあさん・おじいさんの家/祖母・祖父の家	⑤23.2%		⑧14.3%	0.0%	⑥19.0%		9.4%		9.8%	14.9%
	親類(おばあさん・おじいさんの家)	4.9%		0.0%	0.0%	2.7%		0.7%		0.0%	1.7%
	友だちの家	⑦14.1%		⑥19.7%	25.0%	⑦16.7%		7.9% <	③32.5%	⑥19.5%	17.9%
	近所の公園	④24.9%		③32.0%	50.0%	④28.3%		⑨10.8%		⑦15.4%	21.6%
	広場や空き地	5.4%		⑦15.0%	25.0%	9.8%		0.7%		4.9%	6.7%
	学校(校庭や体育館など)	6.5%		⑨13.6%	0.0%	9.5%		3.6%		5.7%	7.4%
	部活動	2.7%		2.7%	25.0%	3.0%		②36.0%	<	②46.3%	19.6%
	児童館	2.2%		6.8%	25.0%	4.5%		0.0%		2.4%	3.0%
	図書館	⑨10.8%		6.8%	25.0%	9.3%		0.7%		3.3%	6.0%
	塾や習いごと・おけいこの教室	②34.1%		②37.4%	25.0%	②35.4%		⑤20.9%		⑤21.1%	29.1%
	スポーツをするところ	⑧12.4%	<	④31.3%	0.0%	⑤20.5%		9.4%		⑥17.9%	17.4%
	市内の店(スーパーなど)	⑥16.8%		8.8%	25.0%	⑧13.4%		⑥17.3%		9.8%	13.5%
	市外の店(スーパーやデパートなど)	③30.3%		⑤22.4%	25.0%	③26.8%		④28.1%	>	⑧10.6%	23.7%
	コンビニエンスストア	6.5%		3.4%	0.0%	5.1%		⑦12.9%		4.9%	6.9%
	ゲームセンター	2.2%		4.1%	0.0%	3.0%		⑨10.8%		⑩10.7%	6.4%
	カラオケ店	2.2%		0.0%	0.0%	1.2%		9.4%		1.6%	3.2%
	ファーストフード店	2.2%		4.1%	25.0%	3.3%		⑧11.5%		4.9%	5.5%
	映画館	5.4%		2.7%	0.0%	4.2%		8.6%		8.9%	6.2%
	家族と出かけるところ	—		—	—	—		③30.9%		④26.0%	28.6%
	その他	5.9%		6.1%	0.0%	6.0%		3.6%		4.1%	5.0%
	無回答	3.2%		5.4%	0.0%	4.2%		0.7%		2.4%	3.0%
	総数	185		147	4	336		139		123	262

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

2) 「-」は、非該当項目で、■の項目は「中学2年生調査」のみの項目

(4) 1週間に塾・習い事へ通っている日数<問4-1>【問4-1】(表Ⅲ-9参照)

『塾・習い事へ通っている』と回答した者に対して、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」について、5段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

〈小学5年生調査〉

塾・習い事へ通っている279人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『全体』では、『1週間に2～3日』(45.5%)・『1週間に4～5日』(33.3%)・『1週間に1日』(10.8%)・『1週間に6日』(6.8%)・『毎日』(1.4%)の順であり、『無回答』が2.2%であった。

「性別」をみると、塾・習い事へ通っている159人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『女性』では、『1週間に2～3日』(47.2%)・『1週間に4～5日』(31.4%)・『1週間に1日』(11.9%)・『1週間に6日』(5.7%)・『毎日』(1.9%)の順であり、『無回答』が1.9%であった。塾・習い事へ通っている116人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『男性』では、『1週間に2～3日』(43.1%)・『1週間に4～5日』(36.2%)・『1週間に1日』『1週間に6日』(各8.6%)・『毎日』(0.9%)の順であり、『無回答』が2.6%であった。

【中学2年生調査】

塾・習い事へ通っている158人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『全体』では、『1週間に2～3日』(51.9%)・『1週間に1日』(24.1%)・『1週間に4～5日』(15.8%)・『毎日』(4.4%)・『1週間に6日』(3.8%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。

「性別」をみると、塾・習い事へ通っている79人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『女性』では、『1週間に2～3日』(46.8%)・『1週間に1日』(27.8%)・『1週間に4～5日』(16.5%)・『1週間に6日』(5.1%)・『毎日』(3.8%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。塾・習い事へ通っている79人のうち、「1週間に塾・習い事へ通っている日数」は、『男性』では、『1週間に2～3日』(57.0%)・『1週間に1日』(20.3%)・『1週間に4～5日』(15.2%)・『毎日』(5.1%)・『1週間に6日』(2.5%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『1週間に2～3日』(女性：46.8%<57.0%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

また、『1週間に1日』(小5：10.8%<<24.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『1週間に4～5日』(小5：33.3%>>15.8%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-9 1週間に塾・習い事へ通っている日数

	〈小学5年生調査〉				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
1週間に1日	③11.9%		8.6%	25.0%	③10.8%	②27.8%		②20.3%	<<	②24.1%	15.6%
1週間に2～3日	①47.2%		①43.1%	50.0%	①45.5%	①46.8%	<	①57.0%	<	①51.9%	47.8%
1週間に4～5日	②31.4%		②36.2%	25.0%	②33.3%	③16.5%		③15.2%	>	③15.8%	27.0%
1週間に6日	5.7%		8.6%	0.0%	6.8%	5.1%		2.5%		3.8%	5.7%
毎日	1.9%		0.9%	0.0%	1.4%	3.8%		5.1%		4.4%	0.9%
無回答	1.9%		2.6%	0.0%	2.2%	0.0%		0.0%		0.0%	3.0%
総数	159		116	4	279	79		79		158	437

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

以上のことから、平日の睡眠時間は、「小学5年生調査」では8～9時間くらいが多く、「中学2年生調査」では7～8時間くらいが多く、「中学2年生調査」の方が平日の睡眠時間が少ない傾向がある。両調査とも、子どもがしていることとして、食事関係のことが多く、さらに、子どもがすることが学年を経るに従って経る傾向がある。平日・休日とも自分の家にいるのが多く、部活動は中学生の方が多い。また、塾や習いごとには平日では、5割以上が通っており、休日では2～3割であり、日数は、1週間に2～3日が最も多い。

3. 遊びについて

「遊びについて」は、「遊び場所までの時間(複数回答)」・「平日の放課後や休日に遊んでいること(複数回答)」・「遊び相手」について尋ねた。

(1)遊び場所までの時間(複数回答)《問5》【問5】(表Ⅲ-10参照)

「遊び場所までの時間」の4項目について、4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①徒歩で

《小学5年生調査》

「①徒歩で」は、『全体』では、『5分以内』(51.2%)・『20分程度』(33.3%)・『無回答』(17.9%)・『40分程度』(2.1%)・『1時間以上』(0.6%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『5分以内』(50.8%)・『20分程度』(34.1%)・『無回答』(18.9%)・『40分程度』(3.2%)・『1時間以上』(0.0%)の順であった。『男性』では、『5分以内』(51.7%)・『20分程度』(32.7%)・『無回答』(16.3%)・『1時間以上』(1.4%)・『40分程度』(0.7%)の順であった。

【中学2年生調査】

「①徒歩で」は、『全体』では、『20分程度』(34.7%)・『無回答』(33.2%)・『5分以内』(25.6%)・『40分程度』(8.4%)・『1時間以上』(5.0%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『無回答』(34.5%)・『20分程度』(30.2%)・『5分以内』(29.5%)・『40分程度』(9.4%)・『1時間以上』(3.6%)の順であった。『男性』では、『20分程度』(39.8%)・『無回答』(31.7%)・『5分以内』(21.1%)・『40分程度』(7.3%)・『1時間以上』(6.5%)の順であった。

②自転車で

《小学5年生調査》

「②自転車で」は、『全体』では、『5分以内』(61.0%)・『20分程度』(28.3%)・『無回答』(16.1%)・『40分程度』(2.7%)・『1時間以上』(0.9%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『5分以内』(56.8%)・『20分程度』(32.4%)・『無回答』(17.8%)・『40分程度』(2.2%)・『1時間以上』(0.5%)の順であった。『男性』では、『5分以内』(66.7%)・『20分程度』(22.4%)・『無回答』(14.3%)・『40分程度』(3.4%)・『1時間以上』(1.4%)の順であった。そして、『5分以内』(女性:56.8% < 66.7%:男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に『20分程度』(女性:32.4% > 22.4%:男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「②自転車で」は、『全体』では、『20分程度』(47.7%)・『5分以内』(27.5%)・『無回答』(23.3%)・『40分程度』(7.6%)・『1時間以上』(3.4%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『20分程度』(48.9%)・『5分以内』『無回答』(各25.9%)・『40分程度』(9.4%)・『1時間以上』(2.2%)の順であった。『男性』では、『20分程度』(46.3%)・『5分以内』(29.3%)・『無回答』(20.3%)・『40分程度』(5.7%)・『1時間以上』(4.9%)の順であった。

③バスで

《小学5年生調査》

「③バスで」は、『全体』では、『無回答』(77.1%)・『5分以内』(17.6%)・『20分程度』(4.8%)・『40分程度』(0.9%)・『1時間以上』(0.6%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『無回答』(77.3%)・『5分以内』(17.3%)・『20分程度』(4.9%)・『1時間以上』(0.5%)・『40分程度』(0.0%)の順であった。『男性』では、『無回答』(77.6%)・『5分以内』(17.7%)・『20分程度』(4.1%)・『40分程度』(2.0%)・『1時間以上』(0.7%)の順であった。

【中学2年生調査】

「③バスで」は、『全体』では、『無回答』(56.5%)・『20分程度』(21.8%)・『5分以内』(13.7%)・『40分程度』(5.7%)・『1時間以上』(3.1%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『無回答』(51.8%)・『20分程度』(28.1%)・『5分以内』(11.5%)・『40分程度』(8.6%)・『1時間以上』(1.4%)の順であった。『男性』では、『無回答』(61.8%)・『5分以内』(16.3%)・『20分程度』(14.6%)・『1時間以上』(4.9%)・『40分程度』(2.4%)の順であった。そして、『20分程度』(女性:28.1% > 14.6%:男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

④電車で

《小学5年生調査》

「④電車で」は、『全体』では、『無回答』(76.5%)・『5分以内』(16.7%)・『20分程度』(4.5%)・『40分程度』(2.7%)・『1時間以上』(1.5%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『無回答』(74.1%)・『5分以内』(16.8%)・『20分程度』(5.9%)・『40分程度』

(3.2%)・『1時間以上』(1.6%)の順であった。『男性』では、『無回答』(80.3%)・『5分以内』(16.3%)・『20分程度』『40分程度』(各2.0%)・『1時間以上』(1.4%)の順であった。

【中学2年生調査】

「④電車で」は、『全体』では、『無回答』(38.5%)・『5分以内』(23.7%)・『20分程度』(22.5%)・『1時間以上』(11.1%)・『40分程度』(10.3%)の順であった。

性別をみると、『女性』では、『5分以内』(30.9%)・『20分程度』(29.5%)・『無回答』(26.6%)・『40分程度』『1時間以上』(各10.8%)の順であった。『男性』では、『無回答』(52.0%)・『5分以内』(15.4%)・『20分程度』(14.6%)・『1時間以上』(11.4%)・『40分程度』(9.8%)の順であった。そして、『5分以内』(女性：30.9%>15.4%：男性)・『20分程度』(女性：29.5%>14.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、「②自転車」で『20分程度』(小5：28.3%≪47.7%：中2)・「③バス」で『20分程度』(小5：4.8%≪21.8%：中2)・「④電車で」で『20分程度』(小5：4.5%≪22.5%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、「①徒歩」で『5分以内』(小5：51.2%≫25.6%：中2)・「②自転車」で『5分以内』(小5：61.0%≫27.5%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-10 遊び場所までの時間(複数回答)

		≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①徒歩で	5分以内	①50.8%	①51.7%	50.0%	①51.2%	③29.5%	③21.1%	③25.6%	40.0%	
	20分程度	②34.1%	②32.7%	25.0%	②33.3%	②30.2%	①39.8%	①34.7%	33.9%	
	40分程度	3.2%	0.7%	0.0%	2.1%	9.4%	7.3%	8.4%	4.8%	
	1時間以上	0.0%	1.4%	0.0%	0.6%	3.6%	6.5%	5.0%	2.5%	
	無回答	③18.9%	③16.3%	25.0%	③17.9%	①34.5%	②31.7%	②33.2%	24.6%	
②自転車で	5分以内	①56.8%	①66.7%	50.0%	①61.0%	②25.9%	②29.3%	②27.5%	46.3%	
	20分程度	②32.4%	②22.4%	50.0%	②28.3%	①48.9%	①46.3%	①47.7%	36.8%	
	40分程度	2.2%	3.4%	0.0%	2.7%	9.4%	5.7%	7.6%	4.8%	
	1時間以上	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	2.2%	4.9%	3.4%	2.0%	
	無回答	③17.8%	③14.3%	0.0%	③16.1%	②25.9%	③20.3%	③23.3%	19.2%	
③バスで	5分以内	②17.3%	②17.7%	25.0%	②17.6%	③11.5%	②16.3%	③13.7%	15.9%	
	20分程度	4.9%	4.1%	25.0%	4.8%	②28.1%	③14.6%	②21.8%	12.2%	
	40分程度	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	8.6%	2.4%	5.7%	3.0%	
	1時間以上	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	1.4%	4.9%	3.1%	1.7%	
	無回答	①77.3%	①77.6%	50.0%	①77.1%	①51.8%	①61.8%	①56.5%	68.1%	
④電車で	5分以内	②16.8%	②16.3%	25.0%	②16.7%	①30.9%	②15.4%	②23.7%	19.7%	
	20分程度	5.9%	2.0%	25.0%	4.5%	②29.5%	③14.6%	③22.5%	12.4%	
	40分程度	3.2%	2.0%	0.0%	2.7%	④10.8%	9.8%	⑤10.3%	6.0%	
	1時間以上	1.6%	1.4%	0.0%	1.5%	④10.8%	④11.4%	④11.1%	5.7%	
	無回答	①74.1%	①80.3%	50.0%	①76.5%	③26.6%	①52.0%	①38.5%	59.9%	
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; **各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

(2)平日の放課後や休日に遊んでいること(複数回答)≪問7≫(表Ⅲ-11参照)

「小学5年生調査」のみに、「平日の放課後や休日に遊んでいること」の26項目を複数回答で尋ねた。その結果、以下の通りであった。

≪小学5年生調査≫

「平日の放課後や休日に遊んでいること」の上位5位は、『全体』では、『テレビ・ビデオを見る』(57.4%)・『本をよむ』(46.4%)・『マンガをよむ』(43.5%)・『携帯ゲーム機のゲーム(DS、PSPなど)』(42.3%)・『かくれんぼ、おにごっこなど』(38.1%)の順であり、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、「平日の放課後や休日に遊んでいること」の上位5位は、『女性』では、『テレビ・ビデオを見る』(58.9%)・『本をよむ』(50.3%)・『おしゃべり』(46.5%)・『絵をかく』(41.6%)・『かくれんぼ、おにごっこなど』(40.0%)の順であり、『無回答』が1.1%であった。『男性』では、『テレビ・ビデオを見る』(55.8%)・『野球』『マンガをよむ』(各49.7%)・『携帯ゲーム機のゲーム(DS、PSPなど)』(46.9%)・『本をよむ』(40.8%)の順であり、『無回答』が1.4%であった。そして、『サッカー』(女性：7.6%<29.9%：男性)・『ドッジボール』(女性：9.2%<25.2%：男性)・『野球』(女性：3.8%<49.7%：男性)・『スポーツ少年団・スポーツクラブ』(女性：7.0%<22.4%：男性)・『テレビゲーム・パソコンゲームなど』(女性：23.2%<38.1%：男性)・『マンガをよむ』(女性：38.4%<49.7%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『ブランコ・すべり台・鉄棒』(女性：24.3%>13.6%：男性)・『一輪車』(女性：16.2%>1.4%：男性)・『おしゃべり』(女性：46.5%>25.2%：男性)・『音楽をきく・楽器を演奏する』(女性：31.4%>15.0%：男性)・『絵をかく』(女性：41.6%>23.1%：男性)・『動物・生きものと遊ぶ』(女性：21.6%>9.5%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

表Ⅲ－１１ 平日の放課後や休日に遊んでいること(複数回答)

	＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
サッカー	7.6%	<	⑨29.9%	25.0%	⑭17.6%						17.6%
ドッチボール	9.2%	<	⑩25.2%	0.0%	⑮16.1%						16.1%
野球	3.8%	<	②49.7%	0.0%	⑪23.8%						23.8%
バレーボール	1.6%		0.7%	0.0%	1.2%						1.2%
スポーツ少年団・スポーツクラブ	7.0%	<	⑫22.4%	0.0%	13.7%						13.7%
スケートボード	1.1%		2.0%	0.0%	1.5%						1.5%
ブランコ・すべり台・鉄棒	⑩24.3%	>	⑮13.6%	50.0%	⑬19.9%						19.9%
なわとび	⑯12.4%		6.1%	25.0%	9.8%						9.8%
ヨーヨー	0.5%		2.7%	0.0%	1.5%						1.5%
つり	0.0%		5.4%	0.0%	2.4%						2.4%
かくれんぼ、おにごっこなど	⑤40.0%		⑦35.4%	50.0%	⑤38.1%						38.1%
自転車のり	⑨29.2%		⑧34.7%	50.0%	⑧31.8%						31.8%
ミニ4駆	0.0%		2.7%	0.0%	1.2%						1.2%
一輪車	⑭16.2%	>	1.4%	25.0%	9.8%						9.8%
テレビゲーム・パソコンゲームなど	⑪23.2%	<	⑥38.1%	25.0%	⑨29.8%						29.8%
トランプやオセロ、人生ゲームなど	⑬20.0%		⑩25.2%	25.0%	⑫22.3%						22.3%
おしゃべり	③46.5%	>	⑩25.2%	50.0%	⑥37.2%						37.2%
テレビ・ビデオを見る	①58.9%		①55.8%	50.0%	①57.4%						57.4%
携帯ゲーム機のゲーム(DS、PSPなど)	⑥38.4%		④46.9%	50.0%	④42.3%						42.3%
マンガをよむ	⑥38.4%	<	②49.7%	50.0%	③43.5%						43.5%
本をよむ	②50.3%		⑤40.8%	75.0%	②46.4%						46.4%
音楽をきく・楽器を演奏する	⑧31.4%	>	⑬15.0%	25.0%	⑩24.1%						24.1%
絵をかく	④41.6%	>	⑪23.1%	50.0%	⑦33.6%						33.6%
動物・生きものと遊ぶ	⑫21.6%	>	9.5%	0.0%	⑮16.1%						16.1%
その他	⑮15.1%		⑭14.3%	0.0%	⑯14.6%						14.6%
無回答	1.1%		1.4%	25.0%	1.5%						1.5%
総数	185		147	4	336						336

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<., >.)

(3)遊び相手

「遊び相手」は、「遊び相手の人数」と「遊び相手(複数回答)」について尋ねた。

①遊び相手の人数<問12>【問11】(表Ⅲ－12参照)

「遊び相手の人数」は、7段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

【小学5年生調査】

「遊び相手の人数」は、『全体』では、『20人以上』(36.0%)・『4～5人』(19.6%)・『6～9人』(17.3%)・『10～19人』(16.7%)・『2～3人』(8.6%)・『1人(ひとり)』(0.0%)の順であり、『いない』が0.3%、『無回答』が0.3%であった。

性別をみてみると、『女性』では、『20人以上』(31.9%)・『4～5人』(23.8%)・『6～9人』(18.9%)・『10～19人』(17.3%)・『2～3人』(7.6%)・『1人(ひとり)』(0.0%)の順であり、『いない』が0.0%、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『20人以上』(42.2%)・『10～19人』(15.6%)・『4～5人』『6～9人』(各15.0%)・『2～3人』(9.5%)・『1人(ひとり)』(0.0%)の順であり、『いない』が0.7%、『無回答』が0.0%であった。そして、『20人以上』(女性:31.9%<42.2%:男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「遊び相手の人数」は、『全体』では、『20人以上』(35.1%)・『10～19人』(20.2%)・『6～9人』(15.6%)・『4～5人』(18.7%)・『2～3人』(6.9%)・『1人(ひとり)』(0.8%)の順であり、『いない』が0.0%、『無回答』が2.7%であった。

性別をみてみると、『女性』では、『20人以上』(28.1%)・『4～5人』(22.3%)・『10～19人』(20.9%)・『6～9人』(18.0%)・『2～3人』(6.5%)・『1人(ひとり)』(0.7%)の順であり、『いない』が0.0%、『無回答』が3.6%であった。『男性』では、『20人以上』(43.1%)・『10～19人』(19.5%)・『4～5人』(14.6%)・『6～9人』(13.0%)・『2～3人』(7.3%)・『1人(ひとり)』(0.8%)の順であり、『いない』が0.0%、『無回答』が1.6%であった。そして、『20人以上』(女性:28.1%<43.1%:男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に『4～5人』(女性:22.3%>14.6%:男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

表Ⅲ－12 遊び相手の人数

	＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
1人(ひとり)	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.7%		0.8%		0.8%	0.3%
2～3人	7.6%		9.5%	25.0%	8.6%	6.5%		7.3%		6.9%	7.9%
4～5人	②23.8%		③15.0%	0.0%	②19.6%	②22.3%	>	③14.6%		④18.7%	19.2%
6～9人	③18.9%		③15.0%	25.0%	③17.3%	④18.0%		④13.0%		③15.6%	16.6%
10～19人	④17.3%		②15.6%	25.0%	④16.7%	③20.9%		②19.5%		②20.2%	18.2%
20人以上	①31.9%	<	①42.2%	0.0%	①36.0%	①28.1%	<	①43.1%		①35.1%	35.6%
いない	0.0%		0.7%	0.0%	0.3%	0.0%		0.0%		0.0%	0.2%
いる(人数不明)	0.5%		2.0%	0.0%	1.2%	0.0%		0.0%		0.0%	0.7%
無回答	0.0%		0.0%	25.0%	0.3%	3.6%		1.6%		2.7%	1.3%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<., >.)

②遊び相手(複数回答)《問12-1》(表Ⅲ-13参照)

「小学5年生調査」のみに、「遊び相手」の7項目について、複数回答で尋ねた。その結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「遊び相手」の上位3位は、『全体』では、『同じクラスの友だち』(89.6%)・『同じ学年でクラスのちがう友だち』(64.3%)・『兄弟・姉妹』(32.4%)の順であり、『無回答』が0.9%であった。

性別をみると、「遊び相手」の上位3位は、『女性』では、『同じクラスの友だち』(88.6%)・『同じ学年でクラスのちがう友だち』(55.1%)・『兄弟・姉妹』(27.6%)の順であり、『無回答』が0.5%であった。『男性』では、『同じクラスの友だち』(91.2%)・『同じ学年でクラスのちがう友だち』(77.6%)・『兄弟・姉妹』(38.1%)の順であり、『無回答』が0.7%であった。そして、『同じ学年でクラスのちがう友だち』(女性:55.1%<77.6%:男性)・『兄弟・姉妹』(女性:27.6%<38.1%:男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

表Ⅲ-13 遊び相手(複数回答)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
同じクラスの友だち	①88.6%		①91.2%	75.0%	①89.6%						89.6%
同じ学年でクラスのちがう友だち	②55.1%	<	②77.6%	0.0%	②64.3%						64.3%
幼稚園・保育所ときの友だち	⑤10.3%		⑥12.9%	0.0%	⑥11.3%						11.3%
年上の友だち	9.7%		⑤16.3%	0.0%	⑤12.5%						12.5%
年下の友だち	④17.8%		④22.4%	0.0%	④19.6%						19.6%
兄弟・姉妹	③27.6%	<	③38.1%	50.0%	③32.4%						32.4%
その他	5.4%		7.5%	0.0%	6.3%						6.3%
無回答	0.5%		0.7%	25.0%	0.9%						0.9%
総数	185		147	4	336						336

注) *: 各調査の性別の大小関係(<, >); **: 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

以上のことから、遊び場所までの時間は、「小学5年生調査」では、徒歩や自転車・バス・電車で5分以内が多く、「中学2年生調査」では、徒歩や自転車・バスで20分程度、電車で5分以内が多く、女性・男性ともほぼ同じ傾向がある。平日の放課後や休日に遊んでいることは、両調査ともテレビを見たり、テレビゲームをしたりという室内でしていることが多く、外遊びやテレビゲーム等をしているのは女性よりも男性に多い。遊び相手の人数は、両調査とも20人以上が最も多く、その傾向は女性よりも男性の方が多い。遊び相手は、同じクラスの友だちや同じ学年でクラスのちがう友だちという同年齢が多く、特に、同じ学年でクラスのちがう友だちは、女性よりも男性の方が多い。

これらから、学年を経るに従って、活動範囲は広がるが、遊びの基本は、テレビゲーム等の室内遊びが中心といえよう。

4. インターネット等について

「インターネット等について」は、「インターネットができる物の所有(複数回答)」を両調査ともに尋ね、さらに、インターネットができる物を持っていると回答した者に「インターネットでしていること(複数回答)」を「中学2年生調査」のみに尋ねた。また、「日頃必要な情報の取得法(複数回答)」について、両調査ともに尋ねた。

(1)インターネットができる物の所有(複数回答)《問9》【問8】(表Ⅲ-14参照)

「インターネットができる物の所有」の4項目について、両調査とも複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「インターネットができる物の所有」は、『全体』では、『家族といっしょにつかうパソコンを持っている』が78.6%、『自分のパソコンを持っている』が2.4%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が19.3%、『持っていない』が15.5%で、『無回答』が1.8%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が82.7%で『持っていない』よりも多かった。

性別をみると、「インターネットができる物の所有」は、『女性』では、『家族といっしょにつかうパソコンを持っている』が74.6%、『自分のパソコンを持っている』が1.1%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が26.5%、『持っていない』が17.3%で、『無回答』が1.6%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が81.1%で『持っていない』よりも多かった。『男性』では、『家族といっしょにつかうパソコンを持っている』が83.7%、『自分のパソコンを持っている』が4.1%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が9.5%、『持っていない』が13.6%で、『無回答』が1.4%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が85.0%で『持っていない』よりも多かった。そして、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』(女性：32.7%>11.2%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「インターネットができる物の所有」は、『全体』では、『家族が共有するパソコンを持っている』が78.2%、『自分のパソコンを持っている』が6.1%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が41.6%、『持っていない』が5.3%で、『無回答』が0.0%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が94.7%で『持っていない』よりも多かった。

性別をみると、「インターネットができる物の所有」は、『女性』では、『家族が共有するパソコンを持っている』が77.0%、『自分のパソコンを持っている』が7.2%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が51.8%、『持っていない』が5.0%で、『無回答』が0.0%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が95.0%で『持っていない』よりも多かった。『男性』では、『家族が共有するパソコンを持っている』が79.7%、『自分のパソコンを持っている』が4.9%、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』が30.1%、『持っていない』が5.7%で、『無回答』が0.0%であった。さらに、何らかの形で『持っている』が94.3%で『持っていない』よりも多かった。そして、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』(女性：51.8%>30.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』(小5：19.3%≪41.6%：中2)・『持っている』(小5：82.7%≪94.7%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『持っていない』(小5：15.5%≫5.3%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-14 インターネットができる物の所有(複数回答)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
家族といっしょにつかうパソコンを持っている	①74.6%	①83.7%	75.0%	①78.6%	①77.0%	①79.7%	①78.2%	78.4%	
／家族が共有するパソコンを持っている	②2.4%	②4.1%	100.0%	②2.4%	②7.2%	②4.9%	②6.1%	4.0%	
自分のパソコンを持っている	1.1%	4.1%	0.0%	2.4%	7.2%	4.9%	6.1%	4.0%	
自分の携帯電話やPHSなどを持っている	③19.3%	③9.5%	50.0%	③19.3%	③26.5%	③30.1%	③41.6%	29.1%	
持っている	④82.7%	④85.0%	75.0%	④82.7%	④95.0%	④94.3%	④94.7%	88.0%	
持っていない	15.5%	13.6%	0.0%	15.5%	5.0%	5.7%	5.3%	11.0%	
無回答	1.6%	1.4%	25.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) *：各調査の性別の大小関係(<, >)；* 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 小数は、斜め数字は小計を母数とした割合(%)、それ以外の数字は総計を母数とした割合(%)。

3) 『持っている』は、『家族といっしょにつかうパソコンを持っている』／家族が共有するパソコンを持っている』+『自分のパソコンを持っている』+『自分の携帯電話やPHSなどを持っている』の合計

(2)インターネットでしていること(複数回答)【問8-1】(表Ⅲ-15参照)

インターネットができる物を持っていると回答した者に対して、「中学2年生調査」のみに「インターネットでしていること」の8項目について複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

【中学2年生調査】

インターネットができる物を持っている248人のうち、「インターネットでしていること」の上位3位は、『全体』では、『情報を探すために使う』(61.7%)・『趣味のために使う』(54.4%)・『Eメールをする』(44.4%)の順であり、『無回答』が0.8%であった。

性別をみると、「インターネットでしていること」の上位3位は、インターネットができる物を持っている132人のうち、『女性』では、『情報を探すために使う』(59.1%)・『Eメールをする』(56.1%)・『趣味のために使う』(53.0%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。インターネットができる物を持っている116人のうち、『男性』では、『情報を探すために使う』(64.7%)・『趣味のために使う』(56.0%)・『勉強や学習のために使う』(33.6%)の順であり、『無回答』が1.7%であった。そして、『Eメールをする』(女性：56.1%>31.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

表Ⅲ-15 インターネットでしていること(複数回答)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
Eメールをする						②56.1%	>	④31.0%		③44.4%	44.4%
チャット(インターネット上で会話)をする						⑤15.2%		8.6%		⑤12.1%	12.1%
勉強や学習のために使う						④37.1%		③33.6%		④35.5%	35.5%
趣味のために使う						③53.0%		②56.0%		②54.4%	54.4%
情報を探すために使う						①59.1%		①64.7%		①61.7%	61.7%
自分の(家族の)ホームページをつくる						5.3%		0.0%		2.8%	2.8%
市のホームページをみる						3.0%		0.0%		1.6%	1.6%
その他						⑥10.6%		8.6%		9.7%	9.7%
無回答						0.0%		1.7%		0.8%	0.8%
総数						132		116		248	248

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

(3)日頃必要な情報の取得法(複数回答)《問10》【問9】(表Ⅲ-16参照)

「日頃必要な情報の取得法」の13項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「日頃必要な情報の取得法」の上位5位は、『全体』では、『テレビ』(78.6%)・『家族』(78.3%)・『友だち』(64.0%)・『先生(学校)』(46.7%)・『新聞』(38.4%)の順であり、『無回答』が0.9%であった。

性別をみると、「日頃必要な情報の取得法」の上位5位は、『女性』では、『家族』(82.7%)・『テレビ』(78.4%)・『友だち』(65.4%)・『先生(学校)』(48.6%)・『新聞』(40.0%)の順であり、『無回答』が1.1%であった。『男性』では、『テレビ』(78.9%)・『家族』(72.8%)・『友だち』(62.6%)・『先生(学校)』(44.2%)・『新聞』(36.1%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『インターネット』(女性：15.1%<31.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に『家族』(女性：82.7%>72.8%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「日頃必要な情報の取得法」の上位5位は、『全体』では、『テレビ』(80.9%)・『友だち』(78.6%)・『家族』(53.8%)・『インターネット』(48.1%)・『先生(学校)』『新聞』(各35.1%)の順であり、『無回答』が1.9%であった。

性別をみると、「日頃必要な情報の取得法」の上位5位は、『女性』では、『テレビ』(83.5%)・『友だち』(81.3%)・『家族』(54.7%)・『インターネット』(41.0%)・『先生(学校)』(36.0%)の順であり、『無回答』が2.9%であった。『男性』では、『テレビ』(78.0%)・『友だち』(75.6%)・『インターネット』(56.1%)・『家族』(52.8%)・『新聞』(40.7%)の順であり、『無回答』が0.8%であった。そして、『新聞』(女性：30.2%<40.7%：男性)・『インターネット』(女性：41.0%<56.1%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に『雑誌』(女性：33.1%>22.8%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『友だち』(小5：64.0%<<78.6%：中2)・『先輩』(小5：2.4%<<21.0%：中2)・『インターネット』(小5：22.6%<<48.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『家族』(小5：78.3%>>53.8%：中2)・『先生(学校)』(小5：46.7%>>35.1%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-16 日頃必要な情報の取得法(複数回答)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
家族	①82.7%	>	②72.8%	75.0%	②78.3%	③54.7%		④52.8%	>>	③53.8%	67.6%
友だち	③65.4%		③62.6%	50.0%	③64.0%	②81.3%		②75.6%	<<	②78.6%	70.4%
先輩	2.7%		2.0%	0.0%	2.4%	⑧20.9%		⑧21.1%	<<	⑧21.0%	10.5%
先生(学校)	④48.6%		④44.2%	50.0%	④46.7%	⑤36.0%		⑥34.1%	>>	⑤35.1%	41.6%
塾	⑦15.1%		⑧19.7%	50.0%	⑧17.6%	⑩11.5%		⑨16.3%		⑨13.7%	15.9%
テレビ	②78.4%		①78.9%	75.0%	①78.6%	①83.5%		①78.0%		①80.9%	79.6%
新聞	⑤40.0%		⑤36.1%	50.0%	⑤38.4%	⑦30.2%	<	⑤40.7%		⑤35.1%	37.0%
雑誌	⑥16.2%		⑦21.1%	25.0%	⑦18.5%	⑥33.1%	>	⑦22.8%		⑦28.2%	22.7%
店に置いてあるパンフレット・ちらし/ミニコミ誌・フリーペーパー	7.6%		8.8%	0.0%	8.0%	1.4%		3.3%		2.3%	5.5%
市からのおしらせ/市の広報	4.9%		8.2%	0.0%	6.3%	1.4%		1.6%		1.5%	4.2%
携帯サイト	1.6%		3.4%	0.0%	2.4%	⑨13.7%		6.5%		⑩10.3%	5.9%
インターネット	⑦15.1%	<	⑥31.3%	50.0%	⑥22.6%	④41.0%	<	③56.1%	<	④48.1%	33.8%
その他	4.9%		2.0%	0.0%	3.6%	1.4%		1.4%		1.1%	2.5%
無回答	1.1%		0.0%	25.0%	0.9%	2.9%		0.8%		1.9%	1.3%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

以上のことから、両調査ともインターネットができる物を持っているのは8割以上おり、「中学2年生調査」では増加する傾向がある。また、「中学2年生調査」のみであるが、情報を探すことや趣味のために使っている者が多く、特にEメールの使用は女性の方が高い傾向がある。さらに、日頃必要な情報は、両調査とも、テレビや両親を中心に情報を収集しているが、「中学2年生調査」ではインターネットが情報源として増える傾向があり、新聞・インターネットは男性、雑誌は女性が情報源とする傾向がある。

これらから、インターネットは学年を経るに従って使用する傾向は増加し、また、情報源としてインターネット・新聞・雑誌などに男女差がある傾向がある。

5. 学校生活について

「学校生活について」は、「学校へ行くことは楽しいか」を尋ね、さらに、学校へ行くことが楽しいときはないと回答した者に、「学校が楽しくない理由(複数回答)」と「学校が楽しくない時の相談相手(複数回答)」について尋ねた。

(1)学校に行くことは楽しいか<<問11>>【問10】(表Ⅲ-17参照)

「学校へ行くことは楽しいか」について4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

<<小学5年生調査>>

「学校へ行くことは楽しいか」は、『全体』では、『いつも楽しい』が56.0%、『ときどき楽しい』が34.8%、『あまり楽しいときはない』が7.1%、『楽しいときはない』が1.2%、『無回答』0.9%であり、『楽しいときはない(『あまり楽しいときはない』と『楽しいときはない』との合計；これ以降同じ)』(11.3%)よりも『楽しい(『いつも楽しい』と『ときどき楽しい』との合計；これ以降同じ)』(82.7%)の方が多い。

性別をみると、「学校へ行くことは楽しいか」は、『女性』では、『いつも楽しい』が57.8%、『ときどき楽しい』が34.1%、『あまり楽しいときはない』が5.4%、『楽しいときはない』が1.6%、『無回答』が1.1%であり、『楽しいときはない』(7.6%)よりも『楽しい』(86.5%)の方が多い。『男性』では、『いつも楽しい』が53.1%、『ときどき楽しい』が36.1%、『あまり楽しいときはない』が9.5%、『楽しいときはない』が0.7%、『無回答』が0.7%であり、『楽しいときはない』(16.3%)よりも『楽しい』(78.9%)の方が多い。

【中学2年生調査】

「学校へ行くことは楽しいか」は、『全体』では、『いつも楽しい』が53.8%、『ときどき楽しい』が30.9%、『あまり楽しいときはない』が9.9%、『楽しいときはない』が1.9%、『無回答』が3.4%であり、『楽しいときはない』(14.9%)よりも『楽しい』(85.1%)の方が多い。

性別をみると、「学校へ行くことは楽しいか」は、『女性』では、『いつも楽しい』が56.1%、『ときどき楽しい』が26.6%、『あまり楽しいときはない』が11.5%、『楽しいときはない』が0.7%、『無回答』が5.0%であり、『楽しいときはない』(15.1%)よりも『楽しい』(84.9%)の方が多い。『男性』では、『いつも楽しい』が51.2%、『ときどき楽しい』が35.8%、『あまり楽しいときはない』が8.1%、『楽しいときはない』が3.3%、『無回答』が1.6%であり、『楽しいときはない』(14.6%)よりも『楽しい』(85.4%)の方が多い。

表Ⅲ-17 学校に行くことは楽しいか

	<<小学5年生調査>>				【中学2年生調査】				計
	女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体		
いつも楽しい	①57.8%	①53.1%	75.0%	①56.0%	①56.1%	①51.2%	①53.8%	55.0%	
ときどき楽しい	②34.1%	②36.1%	25.0%	②34.8%	②26.6%	②35.8%	②30.9%	33.1%	
楽しい	86.5%	78.9%	50.0%	82.7%	84.9%	85.4%	85.1%	83.8%	
楽しいときはない	7.6%	16.3%	0.0%	11.3%	15.1%	14.6%	14.9%	12.9%	
あまり楽しいときはない	5.4%	9.5%	0.0%	7.1%	③11.5%	8.1%	9.9%	8.4%	
楽しいときはない	1.6%	0.7%	0.0%	1.2%	0.7%	3.3%	1.9%	1.5%	
無回答	1.1%	0.7%	0.0%	0.9%	5.0%	1.6%	3.4%	2.0%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

2) 『楽しい』は、『いつも楽しい』+『ときどき楽しい』の合計；『楽しいときはない』は、『あまり楽しいときはない』+『楽しいときはない』の合計

(2)学校が楽しくない理由(複数回答)<<問11-1>>【問10-1】(表Ⅲ-18参照)

学校へ行くことが楽しいときはないと回答した者に対して、「学校が楽しくない理由」の14項目について、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

<<小学5年生調査>>

学校へ行くことが楽しいときはない28人のうち、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、『全体』では、『苦手な教科の授業があるので』、『なんとなく』(各32.1%)・『その他』(28.6%)・『友だちとうまくいかないの』、『いじめを受けたの』(各25.0%)の順であり、『無回答』が3.6%であった。

性別をみると、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、学校へ行くことが楽しいときはない13人の『女性』では、『その他』(46.2%)・『友だちとうまくいかないの』、『なんとなく』(各30.8%)・『苦手な教科の授業があるので』、『先生とうまくいかないの』(各23.1%)の順であり、『無回答』が7.7%であった。学校へ行くことが楽しいときはない15人の『男性』では、『苦手な教科の授業があるので』(40.0%)・『いじめを受けたの』、『なんとなく』(各33.3%)・『友だちとうまくいかないの』、『学校以外のところに行きたいの』(各20.0%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『苦手な教科の授業があるので』(女性：23.1%<40.0%：男性)・『いじめを受けたの』(女性：15.4%<33.3%：男性)・『学校以外のところに行きたいの』(女性：0.0%<20.0%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『友だちとうまくいかないの』(女性：30.8%>20.0%：男性)・『先生とうまくいかないの』(女性：23.1%>0.0%：男性)・『体のぐあいが悪いの』(女性：15.4%

%>0.0% : 男性)・『その他』(女性 : 46.2%>13.3% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

学校へ行くことが楽しいときはない31人のうち、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、『全体』では、『苦手な教科の授業があるので』『いじめを受けたので』『その他』(各32.3%)『なんとなく』(29.0%)・『テストがあるので』『友だちとうまくいかないの』(各25.8%)の順であり、『無回答』が3.2%であった。

性別をみると、「学校が楽しくない理由」の上位5位は、学校へ行くことが楽しいときはない17人の『女性』では、『苦手な教科の授業があるので』(47.1%)・『いじめを受けたので』(41.2%)・『授業がわからないの』『テストがあるので』『なんとなく』(各35.3%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。学校へ行くことが楽しいときはない14人の『男性』では、『その他』(57.1%)・『友だちとうまくいかないの』(28.6%)・『いじめを受けたので』『なんとなく』(各21.4%)・『苦手な教科の授業があるので』『テストがあるので』(各14.3%)の順であり、『無回答』が7.1%であった。そして、『その他』(女性 : 11.8%<57.1% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『授業がわからないの』(女性 : 35.3%>0.0% : 男性)・『苦手な教科の授業があるので』(女性 : 47.1%>14.3% : 男性)・『テストがあるので』(女性 : 35.3%>14.3% : 男性)・『学校の約束ごとが厳しいの』(女性 : 23.5%>7.1% : 男性)・『いじめを受けたので』(女性 : 41.2%>21.4% : 男性)・『寝坊をしたので』(女性 : 11.8%>0.0% : 男性)・『学校以外のところに行きたいの』(女性 : 23.5%>7.1% : 男性)・『なんとなく』(女性 : 35.3%>21.4% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『テストがあるので』(小5 : 14.3%≪25.8% : 中2)・『授業がわからないの』(小5 : 7.1%≫19.4% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-18 学校が楽しくない理由(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
授業がわからないの	7.7%		6.7%		7.1%	③35.3%	>	0.0%	<	⑦19.4%	13.6%
苦手な教科の授業があるので	④23.1%	<	①40.0%		①32.1%	①47.1%	>	⑤14.3%		①32.3%	32.2%
テストがあるので	⑥15.4%		⑥13.3%		⑥14.3%	③35.3%	>	⑤14.3%	<	⑤25.8%	20.3%
宿題をしなかったの	0.0%		0.0%		0.0%	5.9%		0.0%		3.2%	1.7%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
学校の約束ごとが厳しいので	7.7%		⑥13.3%		⑦10.7%	⑥23.5%	>	7.1%		⑧16.1%	13.6%
友だちとうまくいかないの	②30.8%	>	④20.0%		④25.0%	⑥23.5%		②28.6%		⑤25.8%	25.4%
先生とうまくいかないの	④23.1%	>	0.0%		⑦10.7%	5.9%		7.1%		6.5%	8.5%
家でしかられたので	7.7%		⑥13.3%		⑦10.7%	5.9%		0.0%		3.2%	6.8%
いじめを受けたので	⑥15.4%	<	②33.3%		④25.0%	②41.2%	>	③21.4%		①32.3%	28.8%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
体のぐあいが悪いので	⑥15.4%	>	0.0%		7.1%	⑨11.8%		7.1%		9.7%	8.5%
寝坊をしたので	7.7%		⑥13.3%		⑦10.7%	⑨11.8%	>	0.0%		6.5%	8.5%
学校以外のところに行きたいので	0.0%	<	④20.0%		⑦10.7%	⑥23.5%	>	7.1%		⑧16.1%	13.6%
なんとなく	②30.8%		②33.3%		①32.1%	③35.3%	>	③21.4%		④29.0%	30.5%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
その他	①46.2%	>	⑥13.3%		③28.6%	⑨11.8%	<	①57.1%		①32.3%	30.5%
無回答	7.7%		0.0%		3.6%	0.0%		7.1%		3.2%	3.4%
総数	13		15		28	17		14		31	59

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

(3)学校が楽しくない時の相談相手(複数回答)≪問11-2≫【問10-2】(表Ⅲ-19参照)

学校へ行くことが楽しいときはないと回答した者に対して、「学校が楽しくない時の相談相手」の10項目について、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

≪小学5年生調査≫

学校へ行くことが楽しいときはない28人のうち、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、『全体』では、『相談しなかった・したくなかった』(53.6%)・『母親』(39.3%)・『友だち』(10.7%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。

性別をみると、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、学校へ行くことが楽しいときはない13人の『女性』では、『相談しなかった・したくなかった』(46.2%)・『母親』(38.5%)・『友だち』(23.1%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。学校へ行くことが楽しいときはない15人の『男性』では、『相談しなかった・したくなかった』(60.0%)・『母親』(40.0%)・『父親』『兄弟姉妹』(各6.7%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『相談しなかった・したくなかった』(女性 : 46.2%<60.0% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『友だち』(女性 : 23.1%>0.0% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

学校へ行くことが楽しいときはない31人のうち、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、『全体』では、『相談しなかった・したくなかった』(45.2%)・『母親』(35.5%)・『友だち』(29.0%)の順であり、『無回答』が3.2%であった。

性別をみると、「学校が楽しくない時の相談相手」の上位3位は、学校へ行くことが楽しいときはない17

人の『女性』では、『相談しなかった・しかなかった』(41.2%)・『友だち』(35.3%)・『母親』(29.4%)の順であり、『無回答』が5.9%であった。学校へ行くことが楽しいときはない14人の『男性』では、『相談しなかった・しかなかった』(50.0%)・『母親』(42.9%)・『父親』『友だち』(各21.4%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『母親』(女性：29.4%<42.9%：男性)・『父親』(女性：5.9%<21.4%：男性)・『その他』(女性：0.0%<14.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『友だち』(女性：35.3%>21.4%：男性)・『保健室の先生』(女性：17.6%>0.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『友だち』(小5：10.7%≪29.0%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-19 学校が楽しくない時の相談相手(複数回答)

	≪小学5年生調査≫					【中学2年生調査】					計
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性	**	全体	
母親	②38.5%		②40.0%		②39.3%	③29.4%	<	②42.9%		②35.5%	37.3%
父親	7.7%		6.7%		7.1%	5.9%	<	③21.4%		④12.9%	10.2%
おばあさん・おじいさん／祖母・祖父	7.7%		0.0%		3.6%	0.0%		0.0%		0.0%	1.7%
兄弟姉妹	7.7%		6.7%		7.1%	0.0%		7.1%		3.2%	5.1%
友だち	③23.1%	>	0.0%		③10.7%	②35.3%	>	③21.4%	≪	③29.0%	20.3%
学校の先生	7.7%		0.0%		3.6%	⑤11.8%		⑤14.3%		④12.9%	8.5%
相談の先生	7.7%		0.0%		3.6%	0.0%		0.0%		0.0%	1.7%
保健室の先生	7.7%		0.0%		3.6%	④17.6%	>	0.0%		9.7%	6.8%
相談しなかった・しかなかった	①46.2%	<	①60.0%		①53.6%	①41.2%		①50.0%		①45.2%	49.2%
その他	0.0%		0.0%		0.0%	0.0%	<	⑤14.3%		6.5%	3.4%
無回答	0.0%		0.0%		0.0%	5.9%		0.0%		3.2%	1.7%
総数	13		15		28	17		14		31	59

注) *：各調査の性別の大小関係(<, >)；**各調査の「全体」の大小関係(≪, ≫)

以上のことから、両調査とも学校へ行くことが楽しいが8割程度でほとんどであったが、楽しいときはないのが1割強いる。楽しくない理由としては、苦手な教科の授業があるなど授業関係が多いが、「中学2年生調査」ではいじめを受けるからが増加する傾向があるが、なんとなくが両調査とも2～3割いる。このような理由は、「小学5年生調査」では、勉強やいじめが男性では多く、友達や先生などの人間関係が女性では多い傾向があり、「中学2年生調査」では、基本的に女性の方が多い傾向がある。さらに、学校が楽しくない時の相談相手は、両調査とも両親や友人が多いが、相談しなかった・しかなかったが4～6割と多かった。

これらから、学校は楽しいが、楽しくない子どもは、授業やテスト、いじめなどからが多く、相談相手は、両親と友人が多く、行きたくないのは学校に問題があるといえよう。しかしながら、両調査ともなんとなく行きたくないも多く、相談しなかった・しかなかったが多いことから、子どもに何らかのストレスが強くなっていることも示唆される。

6. 自分の気持ちや悩みなどについて

「自分の気持ちや悩みなどについて」は、「現在力を入れていること(3つまで○)」・「ほっとできるとき(複数回答)」・「心配や悩みに思うこと(複数回答)」・「困ったときに助けてくれる人(複数回答)」・「一緒にいて安心のできる人(複数回答)」について尋ねた。

(1)現在力を入れていること(3つまで○)《問6》【問6】(表Ⅲ-20参照)

「現在力を入れていること」については、「小学5年生調査」では『資格・免許取得』を除く10項目と、「中学2年生調査」では11項目の計11項目を3つまでの回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「現在力を入れていること」の上位5位は、『全体』では、『勉強』(50.3%)・『趣味・習いごと』(50.0%)・『友人と遊ぶ』(36.6%)・『学校外のスポーツ』(24.1%)・『ゲーム』(19.3%)の順であり、『特にない』が6.0%、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、「現在力を入れていること」の上位5位は、『女性』では、『趣味・習いごと』(56.8%)・『勉強』(53.0%)・『友人と遊ぶ』(34.6%)・『学校外のスポーツ』(17.8%)・『部活動』(16.8%)の順であり、『特にない』が7.0%、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『勉強』(45.6%)・『趣味・習いごと』(40.8%)・『友人と遊ぶ』(40.1%)・『ゲーム』(29.3%)・『部活動』(12.9%)の順であり、『特にない』が4.8%、『無回答』が1.4%であった。そして、『ゲーム』(女性：11.4%<29.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『趣味・習いごと』(女性：56.8%>40.8%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「現在力を入れていること」の上位5位は、『全体』では、『部活動』(69.1%)・『勉強』(50.0%)・『趣味・習いごと』(34.7%)・『友人と遊ぶ』(30.9%)・『ゲーム』(17.9%)の順であり、『特にない』が4.2%、『無回答』が0.8%であった。

性別をみると、「現在力を入れていること」の上位5位は、『女性』では、『部活動』(68.3%)・『勉強』(48.9%)・『趣味・習いごと』(43.2%)・『友人と遊ぶ』(30.9%)・『パソコン・インターネット』(15.1%)の順であり、『特にない』が3.6%、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『部活動』(69.9%)・『勉強』(51.2%)・『友人と遊ぶ』(30.9%)・『ゲーム』(28.5%)・『趣味・習いごと』(25.2%)の順であり、『特にない』が4.9%、『無回答』が0.8%であった。そして、『趣味・習いごと』(女性：43.2%>25.2%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『部活動』(小5：15.5%≪69.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『学校外のスポーツ』(小5：24.1%≫5.3%：中2)・『趣味・習いごと』(小5：50.0%≫34.7%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-20 現在力を入れていること(3つまで○)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計
	女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体		
勉強	②53.0%	①45.6%	100.0%	①50.3%	②48.9%	②51.2%	②50.0%	50.2%	
部活動	⑤16.8%	⑤12.9%	50.0%	15.5%	①68.3%	①69.9%	①69.1%	39.0%	
資格・免許取得	-	-	-	-	9.4%	8.1%	8.8%	8.8%	
友人と遊ぶ	③34.6%	③40.1%	0.0%	③36.6%	④30.9%	③30.9%	④30.9%	34.1%	
学校外のスポーツ	④17.8%	32.7%	0.0%	④24.1%	4.3%	6.5%	5.3%	15.9%	
趣味・習いごと	①56.8%	②40.8%	75.0%	②50.0%	③43.2%	⑤25.2%	③34.7%	43.3%	
パソコン・インターネット	4.3%	5.4%	0.0%	4.8%	⑤15.1%	8.1%	⑥11.8%	7.9%	
ボランティア活動	0.0%	0.7%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	
ゲーム	⑥11.4%	④29.3%	25.0%	⑤19.3%	8.6%	④28.5%	⑤17.9%	18.7%	
その他	8.1%	6.8%	0.0%	7.4%	3.6%	4.1%	3.8%	5.9%	
特にない	7.0%	4.8%	0.0%	6.0%	3.6%	4.9%	4.2%	5.2%	
無回答	1.6%	1.4%	0.0%	1.5%	0.7%	0.8%	0.8%	1.2%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) *：各調査の性別の大小関係(<, >)；**各調査の「全体」の大小関係(<, >)

2) 「-」は、非該当項目で、■の項目は「中学2年生調査」のみの項目

(2)ほっとできるとき(複数回答)《問8》【問7】(表Ⅲ-21参照)

「ほっとできるとき」については、「小学5年生調査」では『映画館にいるとき』を除く27項目と、「中学2年生調査」では『放課後キッズにいるとき』を除く27項目の計28項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「ほっとできるとき」の上位5位は、『全体』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(67.9%)・『お風呂に入っているとき』(56.0%)・『家族と遊んだり話しているとき』(49.4%)・『友だちと遊ぶとき』(44.6%)・『ぼーっとしているとき』(40.8%)の順であり、『無回答』が1.2%であった。

性別をみると、「ほっとできるとき」の上位5位は、『女性』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(70.8%)・『お風呂に入っているとき』(58.9%)・『家族と遊んだり話しているとき』(50.8%)・『友だちと遊ぶとき』(50.3%)・『ぼーっとしているとき』(41.1%)の順であり、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(64.6%)・『お風呂に入っているとき』(52.4%)・『家族と遊んだり話しているとき』(47.6%)・『ぼーっとしているとき』(40.1%)・『友だちと遊ぶとき』(38.1%)の順であり、『無回答』が0.7%であった。そして、『友だちと遊ぶとき』(女性：50.3%>38.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「ほっとできるとき」の上位5位は、『全体』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(73.3%)・『ぼーっとしているとき』(55.0%)・『お風呂に入っているとき』(53.8%)・『ひとりであるとき』(53.4%)・『友だちと遊ぶとき』(51.9%)の順であり、『無回答』が0.4%であった。

性別をみると、「ほっとできるとき」の上位5位は、『女性』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(79.1%)・『ぼーっとしているとき』(58.3%)・『ひとりであるとき』(56.1%)・『お風呂に入っているとき』(54.0%)・『友だちと遊ぶとき』(50.4%)の順であり、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『ふとんやベッドの中にいるとき』(66.7%)・『お風呂に入っているとき』『友だちと遊ぶとき』(各53.7%)・『ぼーっとしているとき』(51.2%)・『ひとりであるとき』(50.4%)の順であり、『無回答』が0.0%であった。そして、『ふとんやベッドの中にいるとき』(女性：79.1%>66.7%：男性)・『インターネットをしているとき』(女性：22.3%>10.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『ひとりであるとき』(小5：30.1%≪53.4%：中2)・『ぼーっとしているとき』(小5：40.8%≪55.0%：中2)・『インターネットをしているとき』(小5：5.7%≪16.8%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『家族と遊んだり話しているとき』(小5：49.4%≫29.8%：中2)・『おばあさん・おじいさん(祖父母)の家にいるとき』(小5：26.5%≫14.9%：中2)・『図書館にいるとき』(小5：21.1%≫8.8%：中2)・『家族と出かけるとき』(小5：35.4%≫19.8%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-21 ほっとできるとき(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
ひとりであるとき	⑧29.2%	⑦30.6%	50.0%	⑦30.1%	③56.1%	⑤50.4%	④53.4%	40.3%	
ぼーっとしているとき	⑤41.1%	④40.1%	50.0%	⑤40.8%	②58.3%	④51.2%	②55.0%	47.0%	
お風呂に入っているとき	②58.9%	②52.4%	50.0%	②56.0%	④54.0%	②53.7%	③53.8%	55.0%	
トイレに入っているとき	⑩25.4%	⑧27.9%	25.0%	⑨26.5%	⑩20.1%	⑧24.4%	⑨22.1%	24.6%	
ふとんやベッドの中にいるとき	①70.8%	①64.6%	50.0%	①67.9%	①79.1%	①66.7%	①73.3%	70.2%	
ご飯を食べているとき	⑦34.1%	⑨27.2%	25.0%	⑦31.0%	⑦29.5%	⑨22.8%	⑦26.3%	28.9%	
家族と遊んだり話しているとき	③50.8%	③47.6%	50.0%	③49.4%	⑥33.1%	⑥26.0%	⑥29.8%	40.8%	
おばあさん・おじいさん(祖父母)の家にいるとき	⑨27.6%	⑩25.2%	25.0%	⑨26.5%	⑬16.5%	⑮13.0%	⑮14.9%	21.4%	
親類(おばさん・おじいさん)の家にいるとき	9.7%	⑩10.9%	25.0%	⑩10.4%	5.8%	7.3%	6.5%	8.7%	
友だちと遊ぶとき	④50.3%	⑤38.1%	25.0%	④44.6%	⑤50.4%	②53.7%	⑤51.9%	47.8%	
近所の公園にいるとき	8.1%	⑩11.6%	25.0%	9.8%	5.8%	3.3%	4.6%	7.5%	
広場や空き地にいるとき	2.7%	7.5%	0.0%	4.8%	3.6%	0.8%	2.3%	3.7%	
学校(校庭など)にいるとき	⑭13.5%	⑮15.0%	25.0%	⑮14.3%	⑩10.1%	⑬14.6%	⑮12.2%	13.4%	
クラブ活動・部活動をしているとき	⑬18.9%	⑭18.4%	50.0%	⑬19.0%	⑩20.1%	⑥26.0%	⑧22.9%	20.7%	
児童館にいるとき	2.2%	3.4%	0.0%	2.7%	0.7%	0.8%	0.8%	1.8%	
放課後キッズにいるとき	5.4%	7.5%	0.0%	6.3%	-	-	-	6.3%	
図書館にいるとき	⑪21.1%	⑫20.4%	50.0%	⑪21.1%	7.9%	9.8%	8.8%	15.7%	
学習塾や習いごと・おけいこの教室に行っているとき	⑮10.8%	⑮11.6%	50.0%	⑮11.6%	⑩10.1%	5.7%	8.0%	10.0%	
スポーツをしているとき	⑮11.9%	⑪22.4%	0.0%	⑭16.4%	⑭15.1%	⑫15.4%	⑬15.3%	15.9%	
お店(スーパーやデパートなど)にいるとき	7.6%	6.8%	0.0%	7.1%	⑮12.9%	6.5%	9.9%	8.4%	
本屋にいるとき	⑫20.0%	⑬19.0%	25.0%	⑫19.6%	⑧24.5%	⑩17.1%	⑩21.0%	20.2%	
コンビニエンスストアにいるとき	3.2%	3.4%	0.0%	3.3%	5.8%	5.7%	5.7%	4.3%	
ゲームセンターにいるとき	3.8%	4.1%	0.0%	3.9%	5.0%	6.5%	5.7%	4.7%	
ファーストフード店にいるとき	0.5%	5.4%	0.0%	2.7%	5.8%	2.4%	4.2%	3.3%	
映画館にいるとき	-	-	-	-	8.6%	⑬14.6%	⑮11.5%	11.5%	
インターネットをしているとき	4.3%	7.5%	0.0%	5.7%	⑨22.3%	⑮10.6%	⑫16.8%	10.5%	
家族と出かけるとき	⑥37.8%	⑥32.0%	50.0%	⑥35.4%	⑨22.3%	⑩17.1%	⑩19.8%	28.6%	
その他	7.6%	4.1%	0.0%	6.0%	⑮11.5%	2.4%	7.3%	6.5%	
無回答	1.6%	0.7%	0.0%	1.2%	0.7%	0.0%	0.4%	0.8%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >); ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)
 2) 「-」は、非該当項目で、■の項目は「小学5年生調査」のみの項目; □の項目は「中学2年生調査」のみの項目

(3)心配や悩みに思うこと(複数回答)≪問13≫【問12】(表Ⅲ-22参照)

「心配や悩みに思うこと」の17項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りである。

≪小学5年生調査≫

「心配や悩みに思うこと」の上位5位は、『全体』では、『勉強のこと』(33.9%)・『自分の性格やクセのこと』(31.3%)・『将来や進路のこと』(24.4%)・『特にない』(22.0%)・『顔や体型のこと』(21.4%)の順であり、『無回

答』が2.1%であった。

性別をみると、「心配や悩みに思うこと」の上位5位は、『女性』では、『勉強のこと』(34.6%)・『自分の性格やクセのこと』(34.1%)・『友だちのこと』(25.9%)・『運動神経(能力)のこと』(26.5%)・『顔や体型のこと』(24.9%)の順であり、『特にない』が21.1%、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『勉強のこと』(32.7%)・『自分の性格やクセのこと』(27.2%)・『特にない』(23.8%)・『将来や進路のこと』(23.1%)・『自分の健康のこと』(21.0%)の順であり、『無回答』が2.0%であった。そして、『運動神経(能力)のこと』(女性：26.5%>13.6%：男性)・『友だちのこと』(女性：25.9%>15.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「心配や悩みに思うこと」の上位5位は、『全体』では、『勉強のこと』(59.9%)・『将来や進路のこと』(44.7%)・『自分の性格やクセのこと』(32.4%)・『顔や体型のこと』(28.2%)・『運動神経(能力)のこと』(26.0%)の順であり、『特にない』が12.6%、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、「心配や悩みに思うこと」の上位5位は、『女性』では、『勉強のこと』(67.6%)・『将来や進路のこと』(50.4%)・『顔や体型のこと』(41.7%)・『自分の性格やクセのこと』(40.3%)・『友だちのこと』(37.4%)の順であり、『特にない』が7.9%、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『勉強のこと』(51.2%)・『将来や進路のこと』(38.2%)・『自分の性格やクセのこと』(23.6%)・『おこづかいのこと』(22.0%)・『運動神経(能力)のこと』(18.7%)の順であり、『特にない』が17.9%、『無回答』が2.4%であった。そして、『特にない』(女性：7.9%<17.9%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『顔や体型のこと』(女性：41.7%>13.0%：男性)・『自分の性格やクセのこと』(女性：40.3%>23.6%：男性)・『運動神経(能力)のこと』(女性：32.4%>18.7%：男性)・『勉強のこと』(女性：67.6%>51.2%：男性)・『将来や進路のこと』(女性：50.4%>38.2%：男性)・『友だちのこと』(女性：37.4%>10.6%：男性)・『親のこと』(女性：15.1%>3.3%：男性)・『先輩・後輩のこと』(女性：17.3%>6.5%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『勉強のこと』(小5：33.9%≪59.9%：中2)・『将来や進路のこと』(小5：24.4%≪44.7%：中2)・『先輩・後輩のこと』(小5：0.0%≪12.2%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-22 心配や悩みに思うこと(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
自分の健康のこと	⑧15.7%		⑤17.0%	50.0%	⑧16.7%	⑦17.3%		⑦15.4%		⑧16.4%	16.6%
顔や体型のこと	⑤24.9%		⑤17.0%	25.0%	⑤21.4%	③41.7%	>	⑨13.0%		④28.2%	24.4%
自分の性格やクセのこと	②34.1%		②27.2%	50.0%	②31.3%	④40.3%	>	③23.6%		③32.4%	31.8%
運動神経(能力)のこと	④26.5%	>	⑨13.6%	50.0%	⑥21.1%	⑥32.4%	>	⑤18.7%		⑤26.0%	23.2%
勉強のこと	①34.6%		①32.7%	50.0%	①33.9%	①67.6%	>	①51.2%	≪	①59.9%	45.3%
将来や進路のこと	⑤24.9%		④23.1%	50.0%	③24.4%	②50.4%	>	②38.2%	≪	②44.7%	33.3%
おこづかいのこと	9.7%		⑩10.9%	0.0%	⑩10.1%	⑨15.1%		④22.0%		⑦18.3%	13.7%
ほしいものを買ってもらえないこと	7.6%		⑦15.0%	25.0%	⑨11.0%	⑪12.9%		⑧14.6%		⑨13.7%	12.2%
いじめのこと	9.7%		8.2%	0.0%	8.9%	7.2%		2.4%		5.0%	7.2%
友だちのこと	③25.9%	>	⑦15.0%	25.0%	⑥21.1%	⑤37.4%	>	⑩10.6%		⑥24.8%	22.7%
ガールフレンド・ボーイフレンドのこと	5.4%		2.0%	0.0%	3.9%	7.2%		3.3%		5.3%	4.5%
兄弟姉妹のこと	8.6%		⑩10.2%	25.0%	9.5%	4.3%		5.7%		5.0%	7.5%
親のこと	7.6%		6.8%	25.0%	7.4%	⑨15.1%	>	3.3%		9.5%	8.4%
学校の先生のこと	7.0%		3.4%	0.0%	5.4%	6.5%		5.7%		6.1%	5.7%
先輩・後輩のこと	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	⑦17.3%	>	6.5%	≪	⑩12.2%	5.4%
その他	1.6%		1.4%	0.0%	1.5%	4.3%		4.9%		4.6%	2.8%
特にない	⑦21.1%		③23.8%	0.0%	④22.0%	7.9%	<	⑥17.9%		⑩12.6%	17.9%
無回答	1.6%		2.0%	25.0%	2.1%	0.7%		2.4%		1.5%	1.8%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) *：各調査の性別の大小関係(<, >)；**各調査の「全体」の大小関係(≪, ≫)

(4)困ったときに助けてくれる人(複数回答)≪問14≫【問13】(表Ⅲ-23参照)

「困ったときに助けてくれる人」については、「小学5年生調査」では『小学校のときの友だち』『メル友』を除く22項目と、「中学2年生調査」では『幼稚園・保育園のときの友だち』を除く23項目の計24項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

≪小学5年生調査≫

「困ったときに助けてくれる人」の上位5位は、『全体』では、『母親』(78.9%)・『クラスの友だち』(65.8%)・『父親』(57.7%)・『同学年の友だち』(53.3%)・『学校の先生』(29.2%)の順であり、『いない』が2.7%、『無回答』が1.5%であった。

性別をみると、「困ったときに助けてくれる人」の上位5位は、『女性』では、『母親』(78.4%)・『クラスの友だち』(71.4%)・『父親』(56.8%)・『同学年の友だち』(55.7%)・『学校の先生』(29.2%)の順であり、『いない』が1.6%、『無回答』が0.5%であった。『男性』では、『母親』(80.3%)・『父親』(59.9%)・『クラスの友だち』(59.2%)・『同学年の友だち』(51.0%)・『学校の先生』『兄弟・姉妹』(各29.3%)の順であり、『いない』が4.1%、『無回答』が2.0%であ

った。そして、『クラスの友だち』（女性：71.4%＞59.2%：男性）では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「困ったときに助けてくれる人」の上位5位は、『全体』では、『クラスの友だち』（73.7%）・『同学年の友だち』（69.1%）・『母親』（61.8%）・『部活の友だち』（57.3%）・『父親』（42.7%）の順であり、『いない』が1.1%、『無回答』が0.4%であった。

性別をみると、「困ったときに助けてくれる人」の上位5位は、『女性』では、『クラスの友だち』『同学年の友だち』（各71.9%）・『母親』（63.3%）・『部活の友だち』（54.0%）・『小学校のときの友だち』『父親』（各33.1%）の順であり、『いない』が2.2%、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『クラスの友だち』（75.6%）・『同学年の友だち』（65.9%）・『部活の友だち』（61.0%）・『母親』（60.2%）・『父親』（53.7%）の順であり、『いない』が0.0%、『無回答』が0.0%であった。そして、『父親』（女性：33.1%＜53.7%：男性）では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

また、『クラブ活動／部活の友だち』（小5：11.0%≪57.3%：中2）・『同学年の友だち』（小5：53.3%≪69.1%：中2）・『年上の友だち・先輩』（小5：10.4%≪20.6%：中2）では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『母親』（小5：78.9%≫61.8%：中2）・『父親』（小5：57.7%≫42.7%：中2）・『学校の先生』（小5：29.2%≫17.9%：中2）では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-23 困ったときに助けてくれる人(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
幼稚園・保育園のときの友だち	8.6%	7.5%	0.0%	8.0%	-	-	-	8.0%	
クラスの友だち	②71.4%	> ③59.2%	50.0%	②65.8%	①71.9%	①75.6%	①73.7%	69.2%	
クラブ活動／部活の友だち	8.6%	⑧14.3%	0.0%	⑧11.0%	④54.0%	③61.0%	④57.3%	31.3%	
小学校のときの友だち	-	-	-	-	⑤33.1%	⑥30.9%	⑥32.1%	32.1%	
-----	④55.7%	④51.0%	25.0%	④53.3%	①71.9%	②65.9%	②69.1%	60.2%	
同学年の友だち	⑧10.8%	⑨10.2%	0.0%	⑨10.4%	⑦25.2%	⑩15.4%	⑧20.6%	14.9%	
年上の友だち・先輩	3.8%	2.7%	0.0%	3.3%	7.2%	4.1%	5.7%	4.3%	
年下の友だち・後輩	3.2%	2.7%	0.0%	3.0%	4.3%	4.9%	4.6%	3.7%	
ガールフレンド・ボーイフレンド	⑦25.9%	⑤29.3%	50.0%	⑥27.7%	⑦25.2%	⑦20.3%	⑦22.9%	25.6%	
兄弟・姉妹	①78.4%	①80.3%	50.0%	①78.9%	③63.3%	④60.2%	③61.8%	71.4%	
-----	③56.8%	②59.9%	25.0%	③57.7%	⑤33.1%	< ⑤53.7%	> ⑤42.7%	51.2%	
母親	⑥27.0%	⑦25.9%	25.0%	⑦26.5%	⑨20.1%	⑦20.3%	⑨20.2%	23.7%	
おばあさん・おじいさん／祖父母	9.2%	6.1%	0.0%	7.7%	⑩12.2%	9.8%	⑩11.1%	9.2%	
親類(おばあさん・おじいさん)の人	⑤29.2%	⑤29.3%	25.0%	⑤29.2%	⑩15.8%	⑦20.3%	> ⑩17.9%	24.2%	
学校の先生	9.2%	6.1%	0.0%	7.7%	7.2%	2.4%	5.0%	6.5%	
-----	4.9%	5.4%	0.0%	5.1%	2.9%	0.8%	1.9%	3.7%	
相談の先生／相談員(カウンセラー)	⑨10.3%	8.2%	50.0%	9.8%	9.4%	⑩12.2%	⑩10.7%	10.2%	
塾や習いごと・おけいこの教室の先生	3.2%	8.8%	0.0%	5.7%	1.4%	4.9%	3.1%	4.5%	
スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
子ども会のリーダー	-	-	-	-	⑩13.7%	5.7%	9.9%	9.9%	
-----	4.9%	4.1%	25.0%	4.8%	6.5%	2.4%	4.6%	4.7%	
近所の人	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	
電話相談の人	1.6%	0.7%	0.0%	1.2%	5.0%	0.8%	3.1%	2.0%	
その他	1.6%	4.1%	0.0%	2.7%	2.2%	0.0%	1.1%	2.0%	
いない	0.5%	2.0%	25.0%	1.5%	0.7%	0.0%	0.4%	1.0%	
無回答									
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)
 2) 「-」は、非該当項目で、□の項目は「小学5年生調査」のみの項目；■の項目は「中学2年生調査」のみの項目

(5)一緒にいて安心のできる人(複数回答)≪問15≫【問14】(表Ⅲ-24参照)

「一緒にいて安心のできる人」については、「小学5年生調査」では『小学校のときの友だち』『メル友』を除く22項目と、『幼稚園・保育園のときの友だち』を除く「中学2年生調査」では23項目の計24項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

≪小学5年生調査≫

「一緒にいて安心のできる人」の上位5位は、『全体』では、『母親』（81.8%）・『クラスの友だち』（70.8%）・『父親』（67.6%）・『同学年の友だち』（57.7%）・『兄弟・姉妹』（39.9%）の順であり、『いない』が1.2%、『無回答』が1.8%であった。

性別をみると、「一緒にいて安心のできる人」の上位5位は、『女性』では、『母親』（80.5%）・『クラスの友だち』（75.1%）・『父親』（67.0%）・『同学年の友だち』（62.2%）・『兄弟・姉妹』（37.8%）の順であり、『いない』が0.5%、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『母親』（84.4%）・『父親』（68.7%）・『クラスの友だち』（66.7%）・『同学年の友だち』（52.4%）・『兄弟・姉妹』（42.2%）の順であり、『いない』が2.0%、『無回答』が1.4%であった。

【中学2年生調査】

「一緒にいて安心のできる人」の上位5位は、『全体』では、『クラスの友だち』（68.7%）・『同学年の友だち』（62.2%）・『母親』（59.2%）・『部活の友だち』（57.6%）・『父親』（42.0%）の順であり、『いない』が1.9%、『無回答』

が0.0%であった。

性別をみると、「一緒にいて安心のできる人」の上位5位は、『女性』では、『クラスの友だち』(67.6%)・『同学年の友だち』(63.3%)・『母親』(62.6%)・『部活の友だち』(51.1%)・『小学校のときの友だち』(41.0%)の順であり、『いない』が2.2%、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『クラスの友だち』(69.9%)・『部活の友だち』(65.0%)・『同学年の友だち』(61.0%)・『母親』(55.3%)・『父親』(48.0%)の順であり、『いない』が1.6%、『無回答』が0.0%であった。そして、『部活の友だち』(女性：51.1%<65.0%：男性)・『父親』(女性：36.7%<48.0%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『兄弟・姉妹』(女性：38.1%>22.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『クラブ活動／部活の友だち』(小5：10.7%≪57.6%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『母親』(小5：81.8%≫59.2%：中2)・『父親』(小5：67.6%≫42.0%：中2)・『学校の先生』(小5：22.9%≫9.5%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-24 一緒にいて安心のできる人(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	**	全体	
幼稚園・保育園のときの友だち	①11.4%	⑨11.6%	0.0%	⑨11.3%	—	—	—	—	11.3%
クラスの友だち	②75.1%	③66.7%	25.0%	②70.8%	①67.6%	①69.9%	①68.7%	69.9%	
クラブ活動／部活の友だち	7.6%	⑧15.0%	0.0%	⑩10.7%	④51.1%	< ②65.0%	<< ④57.6%	31.3%	
小学校のときの友だち	—	—	—	—	⑤41.0%	—	⑥37.4%	⑥39.3%	
同学年の友だち	④62.2%	④52.4%	50.0%	④57.7%	②63.3%	—	③61.0%	②62.2%	
年上の友だち・先輩	⑨13.0%	9.5%	0.0%	⑨11.3%	⑨21.6%	⑨17.1%	⑨19.5%	14.9%	
年下の友だち・後輩	7.0%	2.7%	0.0%	5.1%	⑩12.9%	4.1%	8.8%	6.7%	
ガールフレンド・ボーイフレンド	6.5%	3.4%	0.0%	5.1%	2.9%	2.4%	2.7%	4.0%	
兄弟・姉妹	⑤37.8%	⑤42.2%	50.0%	⑤39.9%	⑥38.1%	> ⑧22.0%	⑦30.5%	35.8%	
母親	①80.5%	①84.4%	50.0%	①81.8%	③62.6%	—	④55.3%	③59.2%	
父親	③67.0%	②68.7%	50.0%	③67.6%	⑦36.7%	< ⑤48.0%	⑤42.0%	56.4%	
おばあさん・おじいさん／祖父母	⑥37.3%	⑥32.7%	25.0%	⑥35.1%	⑧25.2%	⑦26.0%	⑧25.6%	30.9%	
親類(おばさん・おじさん)の人	⑧16.2%	9.5%	0.0%	⑧13.1%	⑩10.8%	9.8%	⑩10.3%	11.9%	
学校の先生	⑦22.7%	⑦23.8%	0.0%	⑦22.9%	8.6%	⑩10.6%	> 9.5%	17.1%	
保健室の先生	⑨12.4%	3.4%	0.0%	8.3%	5.0%	3.3%	4.2%	6.5%	
相談の先生／相談員(カウンセラー)	3.2%	2.7%	25.0%	3.3%	0.0%	2.4%	1.1%	2.3%	
塾や習いごと・おけいこの教室の先生	⑩11.9%	⑩10.2%	25.0%	⑨11.3%	⑩10.1%	8.1%	9.2%	10.4%	
スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ	1.1%	9.5%	0.0%	4.8%	1.4%	3.3%	2.3%	3.7%	
子ども会のリーダー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	0.2%	
マル友	—	—	—	—	7.9%	3.3%	5.7%	5.7%	
近所の人	5.9%	4.1%	0.0%	5.1%	2.9%	4.9%	3.8%	4.5%	
電話相談の人	0.0%	1.4%	0.0%	0.6%	0.0%	0.8%	0.4%	0.5%	
その他	5.4%	0.7%	0.0%	3.3%	4.3%	1.6%	3.1%	3.2%	
いない	0.5%	2.0%	0.0%	1.2%	2.2%	1.6%	1.9%	1.5%	
無回答	1.6%	1.4%	25.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)
 2) 「—」は、非該当項目で、□の項目は「小学5年生調査」のみの項目；■の項目は「中学2年生調査」のみの項目

以上のことから、現在力を入れていることは、「小学5年生調査」では勉強や趣味・習いごと、「中学2年生調査」では勉強や部活動を中心に行っているのが多く、この傾向は男女ともほぼ同じ傾向がある。ほっとできるときは、トイレに入っているとき・お風呂に入っているときなどが両調査とも多いが、「小学5年生調査」では家族と遊んでいるときなど、「中学2年生調査」ではぼーっとしているとき・一人でいるときなどが多く、この傾向は男女ともほぼ同じ傾向である。心配や悩みに思うことは、両調査とも自分の生活やクセのこと、勉強・将来や進路のことなどが多く、特に「中学2年生調査」では女性の方が増加する傾向がある。困ったときに助けてくれる人は、「小学5年生調査」では両親やクラスの友人が多く、「中学2年生調査」ではクラスの友だちや同学年の友だちが多く、この傾向は男女ともほぼ同じ傾向がある。一緒にいて安心のできる人は、「小学5年生調査」では両親やクラスの友人が多く、「中学2年生調査」ではクラスの友だちや同学年の友だち、部活動の友人が多く、この傾向は男女ともほぼ同じ傾向がある。

これらから、小学生は、勉強や趣味・習いごとなどに力を入れおり、ふとんやベット・お風呂に入ったり、家族と話したり、友だちと遊んだりすることにほっとしており、勉強や自分の性格などに心配や悩みに思い、両親や友人が困ったとき助けてくれる人と一緒にいて安心できる人である。中学生は、勉強や部活動に力を入れており、ふとんやベット・お風呂に入ったり、一人でいたりぼーっとしたりしているときにほっとしており、勉強や自分の性格などに心配や悩みに思い、特に女性の方が多く、友人が困ったとき助けてくれる人と一緒にいて安心である。

7. 地域生活との関係について

「地域生活との関係について」は、「地域の行事や活動への参加状況」を「(1)今までの参加状況」と「(2)今後の希望」について尋ね、さらに、「市の施設の利用状況(複数回答)」・「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事(複数回答)」・「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設(複数回答)」について尋ねた。

(1)地域の行事や活動への参加状況<問16>【問15】(表Ⅲ-25参照)

「地域の行事や活動への参加状況」の5項目に、「(1)今までの参加状況」について4選択肢、「(2)今後の希望」について3選択肢で尋ねた結果、以下の通りであった。

①お祭りや盆踊り

<<小学5年生調査>>

「①お祭りや盆踊り」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が83.0%、『したことがない』が11.6%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が0.9%、『行事はない』が0.9%、『無回答』が3.6%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が63.1%、『したくない』が7.1%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が10.7%、『無回答』が19.0%であった。

「①お祭りや盆踊り」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が83.8%、『したことがない』が11.9%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が0.5%、『行事はない』が0.5%、『無回答』が3.2%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が68.6%、『したくない』が7.6%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が8.1%、『無回答』が15.7%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が83.0%、『したことがない』が11.6%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が1.4%、『行事はない』が1.4%、『無回答』が2.7%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が57.1%、『したくない』が6.8%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が14.3%、『無回答』が21.8%であった。そして、「(2)今後の希望」の『したい』(女性：68.6%>57.1%：男性)では、『女性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「①お祭りや盆踊り」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が77.5%、『したことがない』が16.4%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が3.4%、『行事はない』が2.7%、『無回答』が0.0%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が57.3%、『したくない』が12.2%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が22.1%、『無回答』が8.4%であった。

「①お祭りや盆踊り」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が81.3%、『したことがない』が12.9%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が3.6%、『行事はない』が2.2%、『無回答』が0.0%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が66.9%、『したくない』が10.8%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が15.1%、『無回答』が7.2%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が73.2%、『したことがない』が20.3%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が3.3%、『行事はない』が3.3%、『無回答』が0.0%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が46.3%、『したくない』が13.8%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が30.1%、『無回答』が9.8%であった。そして、「(2)今後の希望」の『わからない』(女性：15.1%<30.1%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、「(2)今後の希望」の『したい』(女性：66.9%>46.3%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、「(2)今後の希望」の『わからない』(小5：10.7%<<22.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

②地域のスポーツ活動

<<小学5年生調査>>

「②地域のスポーツ活動」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が32.7%、『したことがない』が36.9%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が14.3%、『行事はない』が7.1%、『無回答』が8.9%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が41.4%、『したくない』が19.3%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が23.2%、『無回答』が16.1%であった。

「②地域のスポーツ活動」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が23.2%、『したことがない』が43.8%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が16.8%、『行事はない』が7.6%、『無回答』が8.6%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が37.3%、『したくない』が21.1%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が28.1%、

『無回答』が13.5%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が44.9%、『したことがない』が28.6%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が11.6%、『行事はない』が6.8%、『無回答』が8.2%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が46.9%、『したくない』が17.7%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が17.7%、『無回答』が17.7%であった。そして、「(1)今までの参加状況」の『したことがある』(女性：23.2%<44.9%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、「(1)今までの参加状況」の『したことがない』(女性：43.8%>28.6%：男性)・「(2)今後の希望」の『わからない』(女性：28.1%>17.7%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「②地域のスポーツ活動」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が27.9%、『したことがない』が39.3%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が17.6%、『行事はない』が11.1%、『無回答』が4.2%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が33.6%、『したくない』が28.6%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が29.8%、『無回答』が8.0%であった。

「②地域のスポーツ活動」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が19.4%、『したことがない』が40.3%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が20.9%、『行事はない』が13.7%、『無回答』が5.8%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が30.9%、『したくない』が30.2%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が30.9%、『無回答』が7.9%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が37.4%、『したことがない』が38.2%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が13.8%、『行事はない』が8.1%、『無回答』が2.4%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が36.6%、『したくない』が26.8%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が28.5%、『無回答』が8.1%であった。そして、「(1)今までの参加状況」の『したことがある』(女性：19.4%<37.4%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

③文化活動(郷土芸能や音楽など)

〈小学5年生調査〉

「③文化活動(郷土芸能や音楽など)」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が21.4%、『したことがない』が41.7%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が19.9%、『行事はない』が6.8%、『無回答』が10.1%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が28.6%、『したくない』が22.6%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が30.1%、『無回答』が18.8%であった。

「③文化活動(郷土芸能や音楽など)」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が20.0%、『したことがない』が46.5%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が18.9%、『行事はない』が5.4%、『無回答』が9.2%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が30.8%、『したくない』が20.0%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が33.5%、『無回答』が15.7%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が23.1%、『したことがない』が36.7%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が21.8%、『行事はない』が8.8%、『無回答』が9.5%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が25.9%、『したくない』が26.5%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が26.5%、『無回答』が21.1%であった。

【中学2年生調査】

「③文化活動(郷土芸能や音楽など)」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が19.8%、『したことがない』が40.8%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が26.3%、『行事はない』が8.4%、『無回答』が4.6%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が19.1%、『したくない』が35.5%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が37.8%、『無回答』が7.6%であった。

「③文化活動(郷土芸能や音楽など)」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が23.0%、『したことがない』が37.4%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が28.1%、『行事はない』が6.5%、『無回答』が5.0%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が21.6%、『したくない』が33.1%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が38.1%、『無回答』が7.2%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が16.3%、『したことがない』が44.7%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が24.4%、『行事はない』が10.6%、『無回答』が4.1%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が16.3%、『したくない』が38.2%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が37.4%、『無回答』が8.1%であった。

また、「(2)今後の希望」の『したくない』(小5 : 22.6%≪35.5% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

④地域の清掃活動

≪小学5年生調査≫

「④地域の清掃活動」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が25.9%、『したことがない』が42.9%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が15.5%、『行事はない』が4.5%、『無回答』が11.3%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が30.7%、『したくない』が20.5%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が30.4%、『無回答』が18.5%であった。

「④地域の清掃活動」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が23.2%、『したことがない』が47.0%で、『したことがある』よりも『したことがない』の方が多く、『知らなかった』が15.7%、『行事はない』が2.7%、『無回答』が11.4%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が31.9%、『したくない』が20.0%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が33.0%、『無回答』が15.1%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が29.9%、『したことがない』が38.1%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が15.6%、『行事はない』が6.8%、『無回答』が9.5%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が29.3%、『したくない』が21.8%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が27.9%、『無回答』が21.1%であった。

【中学2年生調査】

「④地域の清掃活動」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が33.2%、『したことがない』が40.1%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が17.6%、『行事はない』が4.6%、『無回答』が4.6%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が29.0%、『したくない』が31.3%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が31.7%、『無回答』が8.0%であった。

「④地域の清掃活動」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が30.9%、『したことがない』が40.3%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が19.4%、『行事はない』が3.6%、『無回答』が5.8%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が30.9%、『したくない』が31.7%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が31.7%、『無回答』が5.8%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が35.8%、『したことがない』が39.8%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が15.4%、『行事はない』が5.7%、『無回答』が3.3%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が26.8%、『したくない』が30.9%で、『したい』『したくない』ともほぼ同じで、『わからない』が31.7%、『無回答』が10.6%であった。

また、「(2)今後の希望」の『したくない』(小5 : 20.5%≪31.3% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑤子ども会の行事

≪小学5年生調査≫

「⑤子ども会の行事」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が44.6%、『したことがない』が23.8%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が14.6%、『行事はない』が8.0%、『無回答』が8.9%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が40.2%、『したくない』が14.9%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が26.5%、『無回答』が18.5%であった。

「⑤子ども会の行事」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が42.7%、『したことがない』が26.5%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が14.1%、『行事はない』が7.0%、『無回答』が9.7%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が45.4%、『したくない』が13.5%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が27.0%、『無回答』が14.1%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が47.6%、『したことがない』が21.1%で、『したことがない』よりも『したことがある』の方が多く、『知らなかった』が15.6%、『行事はない』が9.5%、『無回答』が6.1%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が34.0%、『したくない』が17.0%で、『したくない』よりも『したい』の方が多く、『わからない』が26.5%、『無回答』が22.4%であった。そして、「(2)今後の希望」の『したい』(女性 : 45.4%>34.0% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「⑤子ども会の行事」の『全体』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が33.2%、『したことがない』が29.8%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が24.4%、『行事はない』が8.4%、『無回答』が4.2%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が19.5%、『したくない』が32.4%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が39.3%、『無回答』が8.8%であった。

「⑤子ども会の行事」の性別をみると、『女性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が35.3%、『したことがない』が26.6%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が25.2%、『行事はない』が7.9%、『無回答』が5.0%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が20.1%、『したくない』が35.3%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が36.7%、『無回答』が7.9%であった。『男性』では、「(1)今までの参加状況」については、『したことがある』が30.9%、『したことがない』が33.3%で、『したことがある』『したことがない』ともほぼ同じで、『知らなかった』が23.6%、『行事はない』が8.9%、『無回答』が3.3%であった。また、「(2)今後の希望」については、『したい』が18.7%、『したくない』が29.3%で、『したい』よりも『したくない』の方が多く、『わからない』が42.3%、『無回答』が9.8%であった。

また、「(2)今後の希望」の『したくない』(小5 : 14.9%≪32.4% : 中2)・『わからない』(小5 : 26.5%≪39.3% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、「(1)今までの参加状況」の『したことがある』(小5 : 44.6%≫33.2% : 中2)・「(2)今後の希望」の『したい』(小5 : 40.2%≫19.5% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-25 地域の行事や活動への参加状況

			≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
			女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①お祭りや盆踊り	(1)今までの参加状況	したことがある	①83.8%	①83.0%	50.0%	①83.0%	①81.3%	①73.2%	①77.5%	80.6%	
		したことがない	②11.9%	②11.6%	0.0%	②11.6%	②12.9%	②20.3%	②16.4%	13.7%	
		知らなかった	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	3.6%	3.3%	3.4%	2.0%	
		行事はない	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	2.2%	3.3%	2.7%	1.7%	
	無回答	3.2%	2.7%	50.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%		
	(2)今後の希望	したい	①68.6%	①57.1%	25.0%	①63.1%	①66.9%	①46.3%	①57.3%	60.5%	
したくない		7.6%	6.8%	0.0%	7.1%	③10.8%	③13.8%	③12.2%	9.4%		
わからない		8.1%	③14.3%	0.0%	③10.7%	②15.1%	②30.1%	②22.1%	15.7%		
無回答		②15.7%	②21.8%	75.0%	②19.0%	7.2%	9.8%	8.4%	14.4%		
②地域のスポーツ活動	(1)今までの参加状況	したことがある	②23.2%	①44.9%	25.0%	②32.7%	③19.4%	②37.4%	②27.9%	30.6%	
		したことがない	①43.8%	②28.6%	25.0%	①36.9%	①40.3%	①38.2%	①39.3%	38.0%	
		知らなかった	③16.8%	③11.6%	0.0%	③14.3%	②20.9%	③13.8%	③17.6%	15.7%	
		行事はない	7.6%	6.8%	0.0%	7.1%	④13.7%	8.1%	④11.1%	8.9%	
	無回答	8.6%	8.2%	50.0%	8.9%	5.8%	2.4%	4.2%	6.9%		
	(2)今後の希望	したい	①37.3%	①46.9%	25.0%	①41.4%	①30.9%	①36.6%	①33.6%	38.0%	
したくない		③21.1%	②17.7%	0.0%	③19.3%	③30.2%	③26.8%	③28.6%	23.4%		
わからない		②28.1%	②17.7%	0.0%	②23.2%	①30.9%	②28.5%	②29.8%	26.1%		
無回答		④13.5%	②17.7%	75.0%	④16.1%	7.9%	8.1%	8.0%	12.5%		
③文化活動 (郷土芸能や音楽など)	(1)今までの参加状況	したことがある	②20.0%	②23.1%	25.0%	②21.4%	③23.0%	③16.3%	③19.8%	20.7%	
		したことがない	①46.5%	①36.7%	0.0%	①41.7%	①37.4%	①44.7%	①40.8%	41.3%	
		知らなかった	③18.9%	③21.8%	0.0%	③19.9%	②28.1%	②24.4%	②26.3%	22.7%	
		行事はない	5.4%	8.8%	0.0%	6.8%	6.5%	④10.6%	8.4%	7.5%	
	無回答	9.2%	9.5%	75.0%	④10.1%	5.0%	4.1%	4.6%	7.7%		
	(2)今後の希望	したい	②30.8%	③25.9%	25.0%	②28.6%	③21.6%	③16.3%	③19.1%	24.4%	
したくない		③20.0%	①26.5%	0.0%	③22.6%	②33.1%	①38.2%	②35.5%	28.3%		
わからない		①33.5%	①26.5%	0.0%	①30.1%	①38.1%	②37.4%	①37.8%	33.4%		
無回答		④15.7%	④21.1%	75.0%	④18.8%	7.2%	8.1%	7.6%	13.9%		
④地域の清掃活動	(1)今までの参加状況	したことがある	②23.2%	②29.9%	0.0%	②25.9%	②30.9%	②35.8%	②33.2%	29.1%	
		したことがない	①47.0%	①38.1%	25.0%	①42.9%	①40.3%	①39.8%	①40.1%	41.6%	
		知らなかった	③15.7%	③15.6%	0.0%	③15.5%	③19.4%	③15.4%	③17.6%	16.4%	
		行事はない	2.7%	6.8%	0.0%	4.5%	3.6%	5.7%	4.6%	4.5%	
	無回答	④11.4%	9.5%	75.0%	④11.3%	5.8%	3.3%	4.6%	8.4%		
	(2)今後の希望	したい	②31.9%	①29.3%	25.0%	①30.7%	③30.9%	③26.8%	③29.0%	29.9%	
したくない		③20.0%	③21.8%	0.0%	③20.5%	①31.7%	②30.9%	②31.3%	25.3%		
わからない		①33.0%	②27.9%	0.0%	②30.4%	①31.7%	①31.7%	①31.7%	30.9%		
無回答		④15.1%	④21.1%	75.0%	④18.5%	5.8%	④10.6%	8.0%	13.9%		
⑤子ども会の行事	(1)今までの参加状況	したことがある	①42.7%	①47.6%	25.0%	①44.6%	①35.3%	②30.9%	①33.2%	39.6%	
		したことがない	②26.5%	②21.1%	0.0%	②23.8%	②26.6%	①33.3%	②29.8%	26.4%	
		知らなかった	③14.1%	③15.6%	0.0%	③14.6%	③25.2%	③23.6%	③24.4%	18.9%	
		行事はない	7.0%	9.5%	0.0%	8.0%	7.9%	8.9%	8.4%	8.2%	
	無回答	9.7%	6.1%	75.0%	8.9%	5.0%	3.3%	4.2%	6.9%		
	(2)今後の希望	したい	①45.4%	①34.0%	25.0%	①40.2%	③20.1%	③18.7%	③19.5%	31.1%	
したくない		④13.5%	④17.0%	0.0%	④14.9%	②35.3%	②29.3%	②32.4%	22.6%		
わからない		②27.0%	③26.5%	0.0%	②26.5%	①36.7%	①42.3%	①39.3%	32.1%		
無回答		③14.1%	②22.4%	75.0%	③18.5%	7.9%	9.8%	8.8%	14.2%		
総数			185	147	4	336	139	123	262	598	

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<., >.)

(2)市の施設の利用状況(複数回答)≪問17≫【問16】(表Ⅲ-26参照)

「市の施設の利用状況」の11項目では11選択肢、2項目では8選択肢で、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

①市民プラザ(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「①市民プラザ」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(47.0%)・『何をしているところかわからない』(22.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.5%)の順であり、『特になし』が16.

7%、『施設のことを知らない』が12.2%、『無回答』が8.3%であった。

性別をみると、「①市民プラザ」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(45.9%)・『何をしているところかわからない』(27.0%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(21.6%)の順であり、『特にない』が16.8%、『施設のことを知らない』が10.3%、『無回答』が7.0%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(48.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.7%)・『特にない』(17.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.3%、『無回答』が8.8%であった。そして、『何をしているところかわからない』(女性：27.0%>16.3%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「①市民プラザ」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(37.0%)・『特にない』(22.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(18.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が13.4%、『無回答』が6.1%であった。

性別をみると、「①市民プラザ」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(40.3%)・『特にない』(20.1%)・『何をしているところかわからない』(18.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が15.8%、『施設を利用したことがないのでわからない』が17.3%、『無回答』が3.6%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(33.3%)・『特にない』(24.4%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が10.6%、『無回答』が8.9%であった。

また、『どこにあるかわからない』(小5：47.0%≫37.0%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

②空中公園(下水道処理場広場)(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「②空中公園(下水道処理場広場)」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(42.6%)・『遠すぎる』(21.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.3%)の順であり、『特にない』が14.0%、『施設のことを知らない』が13.7%、『無回答』が9.8%であった。

性別をみると、「②空中公園(下水道処理場広場)」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(46.5%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(23.2%)・『遠すぎる』(17.8%)の順であり、『特にない』が13.5%、『施設のことを知らない』が14.1%、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(37.4%)・『遠すぎる』(25.9%)・『特にない』(15.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.9%、『施設を利用したことがないのでわからない』が15.0%、『無回答』が10.2%であった。

【中学2年生調査】

「②空中公園(下水道処理場広場)」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(30.5%)・『特にない』(29.0%)・『遠すぎる』(23.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.6%、『施設を利用したことがないのでわからない』が13.7%、『無回答』が5.3%であった。

性別をみると、「②空中公園(下水道処理場広場)」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(33.1%)・『特にない』(27.3%)・『遠すぎる』(20.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が15.1%、『施設を利用したことがないのでわからない』が18.0%、『無回答』が2.9%であった。『男性』では、『特にない』(30.9%)・『どこにあるかわからない』(27.6%)・『遠すぎる』(26.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が9.8%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.9%、『無回答』が8.1%であった。

また、『特にない』(小5：14.0%≪29.0%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『どこにあるかわからない』(小5：42.6%≫30.5%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

③河川敷公園(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「③河川敷公園」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(45.8%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(19.3%)・『遠すぎる』(17.9%)の順であり、『特にない』が13.4%、『施設のことを知らない』が13.7%、『無回答』が8.0%であった。

性別をみると、「③河川敷公園」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(55.1%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(23.8%)・『施設のことを知らない』(15.7%)の順であり、『特にない』が11.9%、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(34.0%)・『遠すぎる』(25.2%)・『特にない』(15.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が10.9%、『施設を利用したことがないのでわからない』が14.3%、『無回答』が7.5%であった。そして、『遠すぎる』(女性：12.4%<25.2%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『どこにあるかわからない』(女性：55.1%>34.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「③河川敷公園」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(38.5%)・『特にない』(25.2%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(14.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.1%、『無回答』が5.0%であった。

性別をみると、「③河川敷公園」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(44.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.1%)・『施設のことを知らない』(18.7%)の順であり、『特にない』が16.5%、『無回答』が3.6%であった。『男性』では、『特にない』(35.0%)・『どこにあるかわからない』(31.7%)・『遠すぎる』(20.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.9%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.1%、『無回答』が6.5%であった。そして、『特にない』(女性：16.5%<35.0%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『どこにあるかわからない』(女性：44.6%>31.7%：男性)・『施設を利用したことがないのでわからない』(女性：20.1%>8.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『特にない』(小5：13.4%≪25.2%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

④図書館(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「④図書館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(46.7%)・『無回答』(18.2%)・『遠すぎる』(12.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が1.5%、『施設を利用したことがないのでわからない』が3.0%であった。

性別をみると、「④図書館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(45.9%)・『無回答』(16.2%)・『その他』(15.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が2.2%、『施設を利用したことがないのでわからない』が3.2%であった。『男性』では、『特にない』(48.3%)・『無回答』(19.0%)・『遠すぎる』(12.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が0.7%、『施設を利用したことがないのでわからない』が2.7%であった。

【中学2年生調査】

「④図書館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(58.8%)・『無回答』(12.6%)・『遠すぎる』(8.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が2.3%、『施設を利用したことがないのでわからない』が3.4%であった。

性別をみると、「④図書館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(60.4%)・『イベント・遊具・器具・本などがあわない』(7.9%)・『遠すぎる』(7.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が3.6%、『施設を利用したことがないのでわからない』が4.3%、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『特にない』(56.9%)・『無回答』(19.5%)・『遠すぎる』(10.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が0.8%、『施設を利用したことがないのでわからない』が2.4%であった。

また、『特にない』(小5：46.7%≪58.8%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑤公民館(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「⑤公民館」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(32.1%)・『特にない』(22.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(17.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.9%、『無回答』が11.0%であった。

性別をみると、「⑤公民館」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(27.6%)・『特にない』(25.4%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(14.1%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.9%、『無回答』が12.4%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(38.8%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(21.1%)・『特にない』(18.4%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.9%、『無回答』が8.2%であった。そして、『どこにあるかわからない』(女性：27.6%<38.8%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「⑤公民館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(33.2%)・『どこにあるかわからない』(24.8%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(16.0%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.8%、『無回答』が9.9%であった。

性別をみると、「⑤公民館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(37.4%)・『どこにあるかわからない』(25.9%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(14.4%)の順であり、『施設のことを知らない』が10.1%、『無回答』が5.0%であった。『男性』では、『特にない』(28.5%)・『どこにあるかわからない』(23.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(17.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.3%、『無回答』が15.4%であった。

また、『特にない』(小5：22.3%≪33.2%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑥郷土文化館(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「⑥郷土文化館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(26.8%)・『遠すぎる』(26.2%)・『どこにあるかわからない』(18.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.7%、『施設を利用したことがないのでわからな

い』が7.4%、『無回答』が13.1%であった。

性別をみると、「⑥郷土文化館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(30.8%)・『遠すぎる』(25.4%)・『どこにあるかわからない』(19.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.9%、『施設を利用したことがないのでわからない』が5.9%、『無回答』が12.4%であった。『男性』では、『遠すぎる』(27.9%)・『特にない』(21.8%)・『どこにあるかわからない』(17.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%、『施設を利用したことがないのでわからない』が9.5%、『無回答』が12.9%であった。

【中学2年生調査】

「⑥郷土文化館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(37.0%)・『どこにあるかわからない』(19.8%)・『遠すぎる』(15.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.6%、『施設を利用したことがないのでわからない』が11.1%、『無回答』が8.4%であった。

性別をみると、「⑥郷土文化館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(38.1%)・『どこにあるかわからない』(18.7%)・『遠すぎる』(15.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.2%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.6%、『無回答』が7.2%であった。『男性』では、『特にない』(35.8%)・『どこにあるかわからない』(21.1%)・『遠すぎる』(14.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が8.1%、『施設を利用したことがないのでわからない』が13.8%、『無回答』が9.8%であった。

また、『特にない』(小5 : 26.8%≪37.0% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『遠すぎる』(小5 : 26.2%≫15.3% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑦芸術小ホール(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「⑦芸術小ホール」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(33.9%)・『どこにあるかわからない』(18.8%)・『無回答』(12.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.0%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.3%であった。

性別をみると、「⑦芸術小ホール」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(37.3%)・『どこにあるかわからない』(17.3%)・『無回答』(11.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%、『施設を利用したことがないのでわからない』が4.9%であった。『男性』では、『特にない』(29.9%)・『どこにあるかわからない』(20.4%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(12.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.8%、『無回答』が12.2%であった。

【中学2年生調査】

「⑦芸術小ホール」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(48.9%)・『どこにあるかわからない』(13.4%)・『無回答』(11.5%)の順であり、『施設のことを知らない』が5.0%、『施設を利用したことがないのでわからない』が9.9%であった。

性別をみると、「⑦芸術小ホール」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(50.4%)・『どこにあるかわからない』(14.4%)・『利用手続きがわからない』(8.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が3.6%、『施設を利用したことがないのでわからない』が7.9%、『無回答』が7.2%であった。『男性』では、『特にない』(47.2%)・『無回答』(16.3%)・『どこにあるかわからない』『施設を利用したことがないのでわからない』(各12.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.5%であった。

また、『特にない』(小5 : 33.9%≪48.9% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑧地域集会施設(11選択肢)

≪小学5年生調査≫

「⑧地域集会施設」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(45.5%)・『特にない』(19.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(18.8%)の順であり、『施設のことを知らない』が12.8%、『無回答』が9.8%であった。

性別をみると、「⑧地域集会施設」の上位3位は、『女性』では、『どこにあるかわからない』(45.9%)・『特にない』(22.7%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(16.2%)の順であり、『施設のことを知らない』が13.0%、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(45.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(22.4%)・『何をしているところかわからない』(16.3%)の順であり、『特にない』が15.6%、『施設のことを知らない』が12.9%、『無回答』が10.2%であった。

【中学2年生調査】

「⑧地域集会施設」の上位3位は、『全体』では、『どこにあるかわからない』(34.0%)・『特にない』(33.2%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(17.6%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.9%、『無回答』が7.3%であった。

性別をみると、「⑧地域集会施設」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(36.7%)・『どこにあるかわからない』(36.0%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(15.1%)の順であり、『施設のことを知らない』が14.4%、『無回答』が3.6%であった。『男性』では、『どこにあるかわからない』(31.7%)・『特にない』(29.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が15.4%、『無回答』が11.4%であった。

また、『特にない』（小5：19.6%≪33.2%：中2）では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『どこにあるかわからない』（小5：45.5%≫34.0%：中2）では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑨児童館（11選択肢）

≪小学5年生調査≫

「⑨児童館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（39.3%）・『無回答』（16.1%）・『どこにあるかわからない』『遠すぎる』（各11.6%）の順であり、『施設のことを知らない』が4.5%、『施設を利用したことがないのでわからない』が7.7%であった。

性別をみると、「⑨児童館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（42.7%）・『無回答』（14.1%）・『その他』（11.9%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.1%であった。『男性』では、『特にない』（35.4%）・『無回答』（17.7%）・『どこにあるかわからない』『遠すぎる』（各12.9%）の順であり、『施設のことを知らない』が3.4%、『施設を利用したことがないのでわからない』が7.5%であった。

【中学2年生調査】

「⑨児童館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（47.3%）・『どこにあるかわからない』（16.4%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（11.1%）の順であり、『施設のことを知らない』が6.5%、『無回答』が10.7%であった。

性別をみると、「⑨児童館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（44.6%）・『どこにあるかわからない』（16.5%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（11.5%）の順であり、『施設のことを知らない』が7.2%、『無回答』が7.9%であった。『男性』では、『特にない』（50.4%）・『どこにあるかわからない』（16.3%）・『無回答』（13.8%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.7%、『施設を利用したことがないのでわからない』が10.6%であった。

⑩市民総合体育館（11選択肢）

≪小学5年生調査≫

「⑩市民総合体育館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（35.1%）・『どこにあるかわからない』（17.0%）・『無回答』（15.8%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.1%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.9%であった。

性別をみると、「⑩市民総合体育館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（37.8%）・『どこにあるかわからない』『無回答』（各15.7%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%、『施設を利用したことがないのでわからない』が9.2%であった。『男性』では、『特にない』（32.0%）・『どこにあるかわからない』（19.0%）・『無回答』（15.0%）の順であり、『施設のことを知らない』が4.8%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑩市民総合体育館」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（53.8%）・『無回答』（11.5%）・『どこにあるかわからない』（9.9%）の順であり、『施設のことを知らない』が3.8%、『施設を利用したことがないのでわからない』が8.4%であった。

性別をみると、「⑩市民総合体育館」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（55.4%）・『どこにあるかわからない』『施設を利用したことがないのでわからない』（各9.4%）の順であり、『施設のことを知らない』が4.3%、『無回答』が7.9%であった。『男性』では、『特にない』（52.0%）・『無回答』（15.4%）・『どこにあるかわからない』（10.6%）の順であり、『施設のことを知らない』が3.3%、『施設を利用したことがないのでわからない』が7.3%であった。

また、『特にない』（小5：35.1%≪53.8%：中2）では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑪休日の学校の校庭開放（7選択肢）

≪小学5年生調査≫

「⑪休日の学校の校庭開放」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（40.2%）・『無回答』（21.1%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（15.8%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%であった。

性別をみると、「⑪休日の学校の校庭開放」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（43.2%）・『施設を利用したことがないのでわからない』『無回答』（各17.3%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%であった。『男性』では、『特にない』（36.7%）・『無回答』（25.2%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（14.3%）の順であり、『施設のことを知らない』が5.4%であった。

【中学2年生調査】

「⑪休日の学校の校庭開放」の上位3位は、『全体』では、『特にない』（46.6%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（19.1%）・『無回答』（15.6%）の順であり、『施設のことを知らない』が8.0%であった。

性別をみると、「⑪休日の学校の校庭開放」の上位3位は、『女性』では、『特にない』（47.5%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（17.3%）・『利用手続きがわからない』（11.5%）の順であり、『施設のことを知らない』が9.4%、『無回答』が10.1%であった。『男性』では、『特にない』（45.5%）・『無回答』（22.0%）・『施設を利用したことがないのでわからない』（21.1%）の順であり、『施設のことを知らない』が6.5%であった。

⑫休日の学校の体育館開放(7選択肢)

◀小学5年生調査▶

「⑫休日の学校の体育館開放」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(35.7%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(22.9%)・『無回答』(17.9%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.8%あった。

性別をみると、「⑫休日の学校の体育館開放」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(39.5%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(21.6%)・『無回答』(15.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.6%あった。『男性』では、『特にない』(31.3%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(24.5%)・『無回答』(19.7%)の順であり、『施設のことを知らない』が6.1%あった。

【中学2年生調査】

「⑫休日の学校の体育館開放」の上位3位は、『全体』では、『特にない』(45.0%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.6%)・『無回答』(15.3%)の順であり、『施設のことを知らない』が9.5%あった。

性別をみると、「⑫休日の学校の体育館開放」の上位3位は、『女性』では、『特にない』(44.6%)・『施設を利用したことがないのでわからない』(20.1%)・『施設のことを知らない』(11.5%)の順であり、『無回答』が10.1%あった。『男性』では、『特にない』(45.5%)・『施設を利用したことがないのでわからない』『無回答』(各21.1%)の順であり、『施設のことを知らない』が7.3%あった。

表Ⅲ-26 市の施設の利用状況(複数回答)-その1

		◀小学5年生調査▶				【中学2年生調査】				計		
		女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
①市民プラザ	どこにあるかわからない	①45.9%	>	①48.3%	50.0%	①47.0%	①40.3%		①33.3%	>	①37.0%	42.6%
	遠すぎる	④16.2%		9.5%	0.0%	⑤13.1%	⑥10.8%		⑤12.2%		⑥11.5%	12.4%
	何をしているところかわからない	②27.0%	>	④16.3%	25.0%	②22.3%	③18.7%		④13.0%		④16.0%	19.6%
	利用手続きがわからない	7.0%		⑤11.6%	0.0%	8.9%	7.2%		2.4%		5.0%	7.2%
	子どもだけで利用できない	1.6%		4.8%	0.0%	3.0%	1.4%		0.0%		0.8%	2.0%
	日曜日や祝日に利用できない	3.2%		2.0%	0.0%	2.7%	2.2%		0.0%		1.1%	2.0%
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	1.1%		4.8%	0.0%	2.7%	2.2%		3.3%		2.7%	2.7%
	その他	2.7%		3.4%	0.0%	3.0%	2.9%		2.4%		2.7%	2.8%
	特にない	④16.8%		③17.0%	0.0%	④16.7%	②20.1%		②24.4%		②22.1%	19.1%
	施設のことを知らない	⑥10.3%		14.3%	25.0%	⑥12.2%	⑤15.8%		⑥10.6%		④13.4%	12.7%
施設を利用したことがないのでわからない	③21.6%		②19.7%	0.0%	③20.5%	④17.3%		③19.5%		③18.3%	19.6%	
無回答	7.0%		8.8%	50.0%	8.3%	3.6%		8.9%		6.1%	7.4%	
②空中公園 (下水道処理場広場)	どこにあるかわからない	①46.5%	>	①37.4%	50.0%	①42.6%	①33.1%		②27.6%	>	①30.5%	37.3%
	遠すぎる	③17.8%		②25.9%	0.0%	②21.1%	③20.9%		③26.8%		③23.7%	22.2%
	何をしているところかわからない	⑥13.0%		5.4%	25.0%	9.8%	5.0%		4.9%		5.0%	7.7%
	利用手続きがわからない	5.9%		6.8%	0.0%	6.3%	3.6%		2.4%		3.1%	4.8%
	子どもだけで利用できない	3.2%		6.1%	0.0%	4.5%	0.7%		0.8%		0.8%	2.8%
	日曜日や祝日に利用できない	2.2%		1.4%	0.0%	1.8%	1.4%		0.8%		1.1%	1.5%
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	2.2%		0.7%	0.0%	1.5%	1.4%		0.0%		0.8%	1.2%
	その他	4.9%		5.4%	0.0%	5.1%	2.2%		3.3%		2.7%	4.0%
	特にない	⑤13.5%		③15.0%	0.0%	④14.0%	②27.3%		①30.9%	<	②29.0%	20.6%
	施設のことを知らない	④14.1%		⑤12.9%	25.0%	⑤13.7%	⑤15.1%		9.8%		⑤12.6%	13.2%
施設を利用したことがないのでわからない	②23.2%		③15.0%	0.0%	③19.3%	④18.0%		8.9%		④13.7%	16.9%	
無回答	8.6%		⑥10.2%	50.0%	9.8%	2.9%		8.1%		5.3%	7.9%	
③河川敷公園	どこにあるかわからない	①55.1%	>	①34.0%	50.0%	①45.8%	①44.6%		②31.7%	>	①38.5%	42.6%
	遠すぎる	⑤12.4%	<	②25.2%	0.0%	③17.9%	⑤13.7%		③20.3%		⑤16.8%	17.4%
	何をしているところかわからない	④13.0%		8.8%	25.0%	⑥11.3%	5.8%		4.1%		5.0%	8.5%
	利用手続きがわからない	6.5%		7.5%	0.0%	6.8%	2.9%		2.4%		2.7%	5.0%
	子どもだけで利用できない	4.3%		4.1%	0.0%	4.2%	0.7%		0.0%		0.4%	2.5%
	日曜日や祝日に利用できない	3.8%		1.4%	0.0%	2.7%	0.0%		0.0%		0.0%	1.5%
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	2.2%		2.0%	0.0%	2.1%	0.0%		0.0%		0.0%	1.2%
	その他	1.6%		4.8%	0.0%	3.0%	2.2%		1.6%		1.9%	2.5%
	特にない	⑥11.9%		③15.6%	0.0%	⑤13.4%	④16.5%	<	①35.0%	<	②25.2%	18.6%
	施設のことを知らない	③15.7%		⑤10.9%	25.0%	④13.7%	③18.7%		8.9%		④14.1%	13.9%
施設を利用したことがないのでわからない	②23.8%		④14.3%	0.0%	②19.3%	②20.1%	>	8.1%		③14.5%	17.2%	
無回答	7.6%		7.5%	50.0%	8.0%	3.6%		6.5%		5.0%	6.7%	
④図書館	どこにあるかわからない	4.3%		4.1%	0.0%	4.2%	5.0%		3.3%		4.2%	4.2%
	遠すぎる	④12.4%		③12.2%	0.0%	③12.2%	7.2%		③10.6%		8.8%	10.7%
	何をしているところかわからない	1.1%		0.0%	0.0%	0.6%	0.7%		0.0%		0.4%	0.5%
	利用手続きがわからない	3.2%		5.4%	0.0%	4.2%	1.4%		0.0%		0.8%	2.7%
	子どもだけで利用できない	1.1%		2.7%	0.0%	1.8%	0.0%		0.0%		0.0%	1.0%
	日曜日や祝日に利用できない	2.7%		2.0%	0.0%	2.4%	2.2%		0.8%		1.5%	2.0%
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	3.8%		0.7%	0.0%	2.4%	7.9%		1.6%		5.0%	3.5%
	その他	③15.7%		6.8%	0.0%	④11.6%	6.5%		4.9%		5.7%	9.0%
	特にない	①45.9%		①48.3%	25.0%	①46.7%	①60.4%		①56.9%	<	①58.8%	52.0%
	施設のことを知らない	2.2%		0.7%	0.0%	1.5%	3.6%		0.8%		2.3%	1.8%
施設を利用したことがないのでわからない	③2.2%		②2.7%	0.0%	③3.0%	4.3%		2.4%		③3.4%	3.2%	
無回答	②16.2%		②19.0%	75.0%	②18.2%	6.5%		②19.5%		②12.6%	15.7%	
⑤公民館	どこにあるかわからない	①27.6%	<	①38.8%	0.0%	①32.1%	②25.9%		②23.6%		②24.8%	28.9%
	遠すぎる	⑥10.3%		⑥12.2%	25.0%	⑤11.3%	6.5%		7.3%		6.9%	9.4%
	何をしているところかわからない	⑤11.4%		④15.6%	0.0%	④13.1%	④12.2%		5.7%		9.2%	11.4%
	利用手続きがわからない	7.6%		4.8%	0.0%	6.3%	5.0%		2.4%		3.8%	5.2%
	子どもだけで利用できない	4.9%		4.1%	0.0%	4.5%	1.4%		0.0%		0.8%	2.8%
	日曜日や祝日に利用できない	1.6%		1.4%	0.0%	1.5%	0.0%		0.8%		0.4%	1.0%
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	1.6%		1.4%	0.0%	1.5%	1.4%		2.4%		1.9%	1.7%
	その他	6.5%		4.1%	0.0%	5.4%	2.9%		2.4%		2.7%	4.2%
	特にない	②25.4%		③18.4%	25.0%	②22.3%	①37.4%		①28.5%	<	①33.2%	27.1%
	施設のことを知らない	5.9%		⑤12.9%	0.0%	8.9%	⑤10.1%		7.3%		8.8%	8.9%
施設を利用したことがないのでわからない	③14.1%		②21.1%	0.0%	③17.0%	③14.4%		③17.9%		③16.0%	16.6%	
無回答	④12.4%		8.2%	50.0%	⑥11.0%	5.0%		④15.4%		9.9%	10.5%	
総数		185		147	4	336	139		123		262	598

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

表Ⅲ-26 市の施設の利用状況(複数回答)-その2

	《小学5年生調査》					【中学2年生調査】					計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体				
⑥郷土文化館	どこにあるかわからない	③19.5%	③17.7%	25.0%	③18.8%	②18.7%	②21.1%	②19.8%	19.2%		
	遠すぎる	②25.4%	①27.9%	0.0%	②26.2%	③15.8%	③14.6%	③15.3%	21.4%		
	何をしているところかわからない	6.5%	6.8%	0.0%	6.5%	5.8%	2.4%	4.2%	5.5%		
	利用手続きがわからない	5.4%	6.8%	0.0%	6.0%	1.4%	2.4%	1.9%	4.2%		
	子どもだけで利用できない	4.9%	5.4%	0.0%	5.1%	1.4%	0.0%	0.8%	3.2%		
	日曜日や祝日に利用できない	1.6%	1.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	2.7%	1.4%	0.0%	2.1%	1.4%	1.6%	1.5%	1.8%		
	その他	6.5%	8.2%	0.0%	7.1%	3.6%	2.4%	3.1%	5.4%		
	特にない	①30.8%	②21.8%	25.0%	①26.8%	①38.1%	①35.8%	①37.0%	31.3%		
	施設のことを知らない	5.9%	5.4%	0.0%	5.7%	7.2%	8.1%	7.6%	6.5%		
	施設を利用したことがないのでわからない	⑤9.9%	9.5%	0.0%	7.4%	⑧8.6%	④13.8%	④11.1%	9.0%		
無回答	④12.4%	④12.9%	50.0%	④13.1%	7.2%	9.8%	8.4%	11.0%			
⑦芸術小ホール	どこにあるかわからない	②17.3%	②20.4%	25.0%	②18.8%	②14.4%	③12.2%	②13.4%	16.4%		
	遠すぎる	④10.3%	④12.2%	0.0%	④11.0%	7.2%	6.5%	6.9%	9.2%		
	何をしているところかわからない	7.0%	⑦10.2%	0.0%	8.3%	5.0%	6.5%	5.7%	7.2%		
	利用手続きがわからない	7.0%	⑥11.6%	0.0%	8.9%	8.6%	2.4%	5.7%	7.5%		
	子どもだけで利用できない	4.3%	6.8%	0.0%	5.4%	5.0%	0.0%	2.7%	4.2%		
	日曜日や祝日に利用できない	1.6%	2.0%	0.0%	1.8%	0.7%	0.8%	0.8%	1.3%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	2.2%	2.0%	0.0%	2.1%	1.4%	0.8%	1.1%	1.7%		
	その他	9.7%	3.4%	0.0%	6.8%	2.9%	1.6%	2.3%	4.8%		
	特にない	①37.3%	①29.9%	25.0%	①33.9%	①50.4%	①47.2%	①48.9%	40.5%		
	施設のことを知らない	5.4%	6.8%	0.0%	6.0%	3.6%	6.5%	5.0%	5.5%		
	施設を利用したことがないのでわからない	④9.9%	③12.9%	0.0%	8.3%	7.9%	③12.2%	③9.9%	9.0%		
無回答	③11.9%	④12.2%	50.0%	③12.5%	7.2%	②16.3%	③11.5%	12.0%			
⑧地域集会施設	どこにあるかわからない	①45.9%	①45.6%	25.0%	①45.5%	②36.0%	①31.7%	①34.0%	40.5%		
	遠すぎる	1.1%	4.8%	0.0%	2.7%	2.9%	1.6%	2.3%	2.5%		
	何をしているところかわからない	④13.5%	③16.3%	0.0%	④14.6%	8.6%	5.7%	7.3%	11.4%		
	利用手続きがわからない	5.4%	8.8%	0.0%	6.8%	3.6%	2.4%	3.1%	5.2%		
	子どもだけで利用できない	3.2%	6.1%	0.0%	4.5%	2.2%	0.8%	1.5%	3.2%		
	日曜日や祝日に利用できない	1.1%	1.4%	0.0%	1.2%	1.4%	0.0%	0.8%	1.0%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	1.1%	1.4%	0.0%	1.2%	0.0%	1.6%	0.8%	1.0%		
	その他	2.2%	2.0%	0.0%	2.1%	2.9%	1.6%	2.3%	2.2%		
	特にない	②22.7%	④15.6%	25.0%	②19.6%	①36.7%	②29.3%	②33.2%	25.6%		
	施設のことを知らない	⑤13.0%	⑤12.9%	0.0%	⑤12.8%	④14.4%	④15.4%	④14.9%	13.7%		
	施設を利用したことがないのでわからない	③16.2%	②22.4%	0.0%	③18.8%	③15.1%	③20.3%	③17.6%	18.2%		
無回答	8.6%	⑥10.2%	50.0%	9.8%	3.6%	⑤11.4%	7.3%	8.7%			
⑨児童館	どこにあるかわからない	④10.8%	③12.9%	0.0%	③11.6%	②16.5%	②16.3%	②16.4%	13.7%		
	遠すぎる	⑤10.3%	③12.9%	25.0%	③11.6%	7.2%	3.3%	5.3%	8.9%		
	何をしているところかわからない	3.8%	2.7%	0.0%	3.3%	5.0%	0.8%	3.1%	3.2%		
	利用手続きがわからない	4.3%	4.1%	0.0%	4.2%	1.4%	1.6%	1.5%	3.0%		
	子どもだけで利用できない	1.6%	1.4%	0.0%	1.5%	1.4%	0.0%	0.8%	1.2%		
	日曜日や祝日に利用できない	4.3%	6.8%	0.0%	5.4%	1.4%	1.6%	1.5%	3.7%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	2.2%	2.0%	0.0%	2.1%	5.0%	0.8%	3.1%	2.5%		
	その他	③11.9%	6.1%	0.0%	9.2%	3.6%	2.4%	3.1%	6.5%		
	特にない	①42.7%	①35.4%	25.0%	①39.3%	①44.6%	①50.4%	①47.3%	42.8%		
	施設のことを知らない	5.4%	3.4%	0.0%	4.5%	7.2%	5.7%	6.5%	5.4%		
	施設を利用したことがないのでわからない	8.1%	7.5%	0.0%	7.7%	③11.5%	④10.6%	③11.1%	9.2%		
無回答	②14.1%	②17.7%	50.0%	②16.1%	7.9%	③13.8%	④10.7%	13.7%			
⑩市民総合体育館	どこにあるかわからない	②15.7%	②19.0%	0.0%	②17.0%	9.4%	③10.6%	9.9%	13.9%		
	遠すぎる	7.0%	④11.6%	25.0%	9.2%	4.3%	7.3%	5.7%	7.7%		
	何をしているところかわからない	5.4%	4.8%	0.0%	5.1%	2.9%	1.6%	2.3%	3.8%		
	利用手続きがわからない	7.0%	9.5%	0.0%	8.0%	6.5%	1.6%	4.2%	6.4%		
	子どもだけで利用できない	5.4%	3.4%	0.0%	4.5%	3.6%	0.0%	1.9%	3.3%		
	日曜日や祝日に利用できない	1.1%	2.7%	0.0%	1.8%	0.7%	0.8%	0.8%	1.3%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	1.4%	0.8%	1.1%	0.7%		
	その他	8.6%	6.1%	0.0%	7.4%	5.8%	8.1%	6.9%	7.2%		
	特にない	①37.8%	①32.0%	25.0%	①35.1%	①55.4%	①52.0%	①53.8%	43.3%		
	施設のことを知らない	5.4%	4.8%	0.0%	5.1%	4.3%	3.3%	3.8%	4.5%		
	施設を利用したことがないのでわからない	9.2%	8.8%	0.0%	8.9%	9.4%	7.3%	8.4%	8.7%		
無回答	②15.7%	③15.0%	50.0%	③15.8%	7.9%	②15.4%	②11.5%	13.9%			
⑪休日の学校の校庭開放	利用手続きがわからない	8.1%	7.5%	0.0%	7.7%	③11.5%	3.3%	7.6%	7.7%		
	子どもだけで利用できない	0.5%	1.4%	0.0%	0.9%	1.4%	0.0%	0.8%	0.8%		
	日曜日や祝日に利用できない	7.0%	4.8%	0.0%	6.0%	5.8%	2.4%	4.2%	5.2%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	1.6%	1.4%	25.0%	1.8%	2.2%	0.0%	1.1%	1.5%		
	その他	5.9%	8.2%	0.0%	6.8%	2.2%	3.3%	2.7%	5.0%		
	特にない	①43.2%	①36.7%	25.0%	①40.2%	①47.5%	①45.5%	①46.6%	43.0%		
	施設のことを知らない	5.4%	5.4%	0.0%	5.4%	9.4%	6.5%	8.0%	6.5%		
施設を利用したことがないのでわからない	②17.3%	③14.3%	0.0%	③15.8%	②17.3%	③21.1%	②19.1%	17.2%			
無回答	②17.3%	②25.2%	50.0%	②21.1%	④10.1%	②22.0%	③15.6%	18.7%			
⑫休日の学校の体育館開放	利用手続きがわからない	④10.8%	④11.6%	0.0%	④11.0%	④10.8%	4.1%	7.6%	9.5%		
	子どもだけで利用できない	2.2%	2.7%	0.0%	2.4%	0.7%	0.0%	0.4%	1.5%		
	日曜日や祝日に利用できない	7.6%	4.8%	0.0%	6.3%	5.8%	2.4%	4.2%	5.4%		
	イベント・遊具・器具・本などがあわない	0.5%	0.7%	0.0%	0.6%	1.4%	0.0%	0.8%	0.7%		
	その他	3.2%	5.4%	0.0%	4.2%	2.9%	3.3%	3.1%	3.7%		
	特にない	①39.5%	①31.3%	25.0%	①35.7%	①44.6%	①45.5%	①45.0%	39.8%		
	施設のことを知らない	7.6%	6.1%	0.0%	6.8%	③11.5%	7.3%	9.5%	8.0%		
施設を利用したことがないのでわからない	②21.6%	②24.5%	25.0%	②22.9%	②20.1%	②21.1%	②20.6%	21.9%			
無回答	③15.7%	③19.7%	50.0%	③17.9%	⑤10.1%	②21.1%	③15.3%	16.7%			
総数	185	147	4	336	139	123	262	598			

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

(3)子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事(複数回答)《問18》【問17】(表Ⅲ-27参照)

「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事」の12項目に対して、複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事」の上位5位は、『全体』では、『子どもの意見をとり入れる』(67.3%)・『利用料を無料にする』(65.5%)・『遊び場や施設を増やす』(61.6%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(55.1%)・『利用手続きを簡単にする』(49.7%)の順であり、『特にない』が2.4%、『無回答』が3.3%であった。

性別をみてみると、「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事」の上位5位は、『女性』では、『利用料を無料にする』(69.2%)・『遊び場や施設を増やす』(64.9%)・『子どもの意見をとり入れる』(64.3%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(59.5%)・『利用手続きを簡単にする』(54.1%)の順であり、『特にない』が1.6%、『無回答』が1.6%であった。『男性』では、『子どもの意見をとり入れる』(71.4%)・『利用料を無料にする』(62.6%)・『遊び場や施設を増やす』(58.5%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(50.3%)・『利用手続きを簡単にする』(44.9%)の順であり、『特にない』が3.4%、『無回答』が4.1%であった。

【中学2年生調査】

「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事」の上位5位は、『全体』では、『利用料を無料にする』(61.8%)・『子どもの意見をとり入れる』(60.3%)・『遊び場や施設を増やす』(51.9%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(50.0%)・『子どもが自由に集まれるようにする』(47.7%)の順であり、『特にない』が8.0%、『無回答』が2.3%であった。

性別をみてみると、「子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事」の上位5位は、『女性』では、『利用料を無料にする』(66.9%)・『子どもの意見をとり入れる』(62.6%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』『遊び場や施設を増やす』(各55.4%)・『子どもが自由に集まれるようにする』(49.6%)の順であり、『特にない』が8.6%、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『子どもの意見をとり入れる』(57.7%)・『利用料を無料にする』(56.1%)・『遊び場や施設を増やす』(48.0%)・『子どもが自由に集まれるようにする』(45.5%)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(43.9%)の順であり、『特にない』が7.3%、『無回答』が3.3%であった。そして、『子どもが企画(イベントなど)をする』(女性：28.1%>15.4%：男性)・『日曜日や祝日も利用できるようにする』(女性：55.4%>43.9%：男性)・『利用料を無料にする』(女性：66.9%>56.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『マップなどを配って広報活動をする』(小5：29.5%>18.3%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-27 子どもが使いやすい遊び場や施設にするために必要な事(複数回答)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
子どもの意見をとり入れる	③64.3%	①71.4%	50.0%	①67.3%	②62.6%	①57.7%	②60.3%	64.2%	
子どもが施設の運営にかかわる	7.6%	8.8%	50.0%	8.6%	⑩12.2%	4.9%	8.8%	8.7%	
子どもが企画(イベントなど)をする	⑨24.3%	⑧29.3%	50.0%	⑨26.8%	⑧28.1%	> ⑨15.4%	⑧22.1%	24.7%	
子どもが自由に集まれるようにする	⑥51.9%	⑥44.2%	25.0%	⑥48.2%	⑤49.6%	④45.5%	⑤47.7%	48.0%	
開館時間を長くする	⑦33.5%	⑦36.1%	25.0%	⑦34.5%	⑦33.1%	⑦26.8%	⑦30.2%	32.6%	
日曜日や祝日も利用できるようにする	④59.5%	④50.3%	25.0%	④55.1%	③55.4%	> ⑤43.9%	④50.0%	52.8%	
利用料を無料にする	①69.2%	②62.6%	0.0%	②65.5%	①66.9%	> ②56.1%	①61.8%	63.9%	
利用手続きを簡単にする	⑤54.1%	⑤44.9%	25.0%	⑤49.7%	⑥47.5%	⑥41.5%	⑥44.7%	47.5%	
マップなどを配って広報活動をする	⑧30.3%	⑨28.6%	25.0%	⑧29.5%	⑨17.3%	⑧19.5%	>> ⑨18.3%	24.6%	
遊び場や施設を増やす	②64.9%	③58.5%	25.0%	③61.6%	③55.4%	③48.0%	③51.9%	57.4%	
その他	3.8%	2.7%	0.0%	3.3%	2.2%	8.9%	5.3%	4.2%	
特にない	1.6%	3.4%	0.0%	2.4%	8.6%	7.3%	8.0%	4.8%	
無回答	1.6%	4.1%	50.0%	3.3%	1.4%	3.3%	2.3%	2.8%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; **各調査の『全体』の大小関係(<, >)

(4)近くにあったらいいなと思う遊び場や施設(複数回答)《問19》【問18】(表Ⅲ-28参照)

「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設」については、「小学5年生調査」では『インターネットが使える施設』『子どもが意見を言える場』『子どもが相談をできる場』を除く18項目と、「中学2年生調査」では『砂場やブランコなどがある公園』を除く23項目の計24項目を複数回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設」の上位5位は、『全体』では、『運動ができる大きな広場や公園』(54.2%)・『雨の日でも遊べる施設』(53.9%)・『体育館やプールの施設』(45.8%)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(41.7%)・『雑木林や川などの自然にふれられる遊び場』(39.9%)の順であり、『特にない』が1.5%、『無回答』が2.4%であった。

性別をみてみると、「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設」の上位5位は、『女性』では、『雨の日でも遊べる施設』(57.3%)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(53.5%)・『体育館やプールの施設』(52.4%)

・『運動ができる大きな広場や公園』(49.2%)・『料理やパーティーができるところ』(38.4%)の順であり、『特にない』が1.1%、『無回答』が2.2%であった。『男性』では、『運動ができる大きな広場や公園』(61.2%)・『サッカーや野球ができるグラウンド』(55.8%)・『雨の日でも遊べる施設』(50.3%)・『雑木林や川などの自然にふれられる遊び場』(44.9%)・『ボール遊びができる公園』(39.5%)の順であり、『特にない』が2.0%、『無回答』が1.4%であった。そして、『運動ができる大きな広場や公園』(女性：49.2%<61.2%：男性)・『ボール遊びができる公園』(女性：23.8%<39.5%：男性)・『サッカーや野球ができるグラウンド』(女性：10.8%<55.8%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『砂場やブランコなどがある公園』(女性：17.8%>7.5%：男性)・『体育館やプールの施設』(女性：52.4%>38.1%：男性)・『音楽活動などが自由にできる施設』(女性：22.7%>4.8%：男性)・『料理やパーティーができるところ』(女性：38.4%>14.3%：男性)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(女性：53.5%>26.5%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設」の上位5位は、『全体』では、『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(53.1%)・『運動ができる大きな広場や公園』(44.3%)・『体育館やプールの施設』(42.7%)・『雨の日でも遊べる施設』(40.5%)・『ボール遊びができる公園』(32.1%)の順であり、『特にない』が5.3%、『無回答』が1.1%であった。

性別をみると、「近くにあったらいいなと思う遊び場や施設」の上位5位は、『女性』では、『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(60.4%)・『体育館やプールの施設』(45.3%)・『雨の日でも遊べる施設』(41.0%)・『運動ができる大きな広場や公園』(36.7%)・『静かに勉強ができる自習室のようなスペース』(25.9%)の順であり、『特にない』が7.2%、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『運動ができる大きな広場や公園』(52.8%)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(44.7%)・『ボール遊びができる公園』(40.7%)・『体育館やプールの施設』『雨の日でも遊べる施設』(各39.8%)の順であり、『特にない』が3.3%、『無回答』が0.8%であった。そして、『運動ができる大きな広場や公園』(女性：36.7%<52.8%：男性)・『ボール遊びができる公園』(女性：24.5%<40.7%：男性)・『サッカーや野球ができるグラウンド』(女性：7.2%<38.2%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『静かに勉強ができる自習室のようなスペース』(女性：25.9%>14.6%：男性)・『音楽活動などが自由にできる施設』(女性：20.9%>9.8%：男性)・『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(女性：60.4%>44.7%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『友だちとおしゃべりや飲食ができる施設』(小5：41.7%≪53.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『料理やパーティーができるところ』(小5：28.0%≫17.6%：中2)・『雨の日でも遊べる施設』(小5：53.9%≫40.5%：中2)・『雑木林や川などの自然にふれられる遊び場』(小5：39.9%≫23.7%：中2)・『昆虫や動物などと親しめる遊び場』(小5：33.3%≫12.2%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-28 近くにあったらいいなと思う遊び場や施設(複数回答)

	≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
運動ができる大きな広場や公園	④49.2%	<	①61.2%	25.0%	①54.2%	④36.7%	<	①52.8%		②44.3%	49.8%
砂場やブランコなどがある公園	⑬17.8%	>	7.5%	0.0%	⑬13.1%	-	-	-	-	-	13.1%
ボール遊びができる公園	⑨23.8%	<	⑤39.5%	0.0%	⑦30.4%	⑥24.5%	<	③40.7%		⑤32.1%	31.1%
サッカーや野球ができるグラウンド	⑭10.8%	<	②55.8%	0.0%	⑦30.4%	7.2%	<	⑥38.2%		⑦21.8%	26.6%
体育館やプールの施設	③52.4%	>	⑦38.1%	25.0%	③45.8%	②45.3%	>	④39.8%		③42.7%	44.5%
図書館・公民館・児童館などの公共施設	⑪23.2%	>	⑩19.7%	0.0%	⑪21.4%	⑫11.5%	>	⑨18.7%		⑪14.9%	18.6%
静かに勉強ができる自習室のようなスペース	⑨23.8%	>	⑪15.6%	25.0%	⑫20.2%	⑤25.9%	>	⑫14.6%		⑧20.6%	20.4%
音楽活動などが自由にできる施設	⑫22.7%	>	4.8%	25.0%	⑬14.9%	⑦20.9%	>	9.8%		⑪15.6%	15.2%
演劇や美術などの文化活動ができる施設	5.4%	>	3.4%	0.0%	4.5%	⑬10.8%	>	3.3%		7.3%	5.7%
料理やパーティーができるところ	⑤38.4%	>	⑫14.3%	50.0%	⑨28.0%	⑦20.9%	>	⑬13.8%	>	⑩17.6%	23.4%
友だちとおしゃべりや飲食ができる施設	②53.5%	>	⑨26.5%	50.0%	④41.7%	①60.4%	>	②44.7%	<	①53.1%	46.7%
インターネットが使える施設	-	-	-	-	-	⑨20.1%	>	⑧19.5%		⑨19.8%	19.8%
宿泊ができる施設	⑧28.1%	>	⑧27.2%	50.0%	⑨28.0%	⑨20.1%	>	⑩17.1%		⑩18.7%	23.9%
雨の日でも遊べる施設	①57.3%	>	③50.3%	25.0%	②53.9%	③41.0%	>	④39.8%		④40.5%	48.0%
雑木林や川などの自然にふれられる遊び場	⑥35.7%	>	④44.9%	50.0%	⑤39.9%	⑪19.4%	>	⑦28.5%	>	⑥23.7%	32.8%
昆虫や動物などと親しめる遊び場	⑦29.7%	>	⑥38.8%	0.0%	⑥33.3%	9.4%	>	⑪15.4%	>	⑫12.2%	24.1%
大人が遊びをしてくれるところ	⑮10.3%	>	4.8%	0.0%	7.7%	0.7%	>	4.9%		2.7%	5.5%
子どもが意見を言える場	-	-	-	-	-	⑭10.1%	>	6.5%		8.4%	8.4%
子どもが相談できる場	-	-	-	-	-	4.9%	>	4.9%		6.1%	6.1%
その他	3.8%	>	5.4%	0.0%	4.5%	8.6%	>	6.5%		7.6%	5.9%
特にない	1.1%	>	2.0%	0.0%	1.5%	7.2%	>	3.3%		5.3%	3.2%
無回答	2.2%	>	1.4%	50.0%	2.4%	1.4%	>	0.8%		1.1%	1.8%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)
 2) 「-」は、非該当項目で、□の項目は「小学5年生調査」のみの項目 ; ■の項目は「中学2年生調査」のみの項目

以上のことから、両調査ともお祭りや盆踊り、子ども会の行事という地域の行事や活動への参加は多く、今後の参加希望も多く、この傾向は女性に多い。市の施設のうち、両調査とも、市民プラザ、空中公園(下水道処理場広場)、河川敷公園、地域集会施設などの施設は、どこにあるかわからないのが多く、男女ともほぼ同じ傾

向であるが、河川敷公園は女性の方が多い。施設を子どもたちが利用しやすくするには、両調査とも利用料を無料にする、子どもの意見を取り入れる、遊び場や施設を増すなどを行うことが必要としているものが多く、男女ともほぼ同じ傾向である。子どもたちが近くに望んでいる遊び場や施設は、両調査とも運動やスポーツが出来る施設を望んでいるのが多く、反面、雨の日でも遊べる施設や友だちとおしゃべりや飲食ができる施設という、子どものたまり場的な施設も望んでいるものも多く、男女ともほぼ同じ傾向である。

これらのことから、子どもたちが地域参加するのは、お祭りなどの行事が中心である。さらに、子どもたちには市の施設があまり知られていなく、また、子どもたちが希望している遊び場や施設は、運動・スポーツが出来る場の他に、自分たちのたまり場的な場を希望しており、無料で、自分たちの意見を取り入れてくれる場というものをほしがっているといえよう。

8. おとなとの関係について

「おとなとの関係について」は、「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」「『大人』に対するイメージ」「子どもの権利条約で特に大切なこと」について尋ねた。

(1)子どもに対して、大人にころがけてほしいこと(5つまで)《問20》【問19】(表Ⅲ-29参照)

「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」の14項目について、5つまでの回答で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」の上位5位は、『全体』では、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(40.8%)・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』(31.5%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.5%)・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』(28.3%)・『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(27.7%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が19.3%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が8.9%、『無回答』が3.3%であった。

性別をみると、「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」の上位5位は、『女性』では、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(46.5%)・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』(30.3%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.7%)・『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』(29.2%)・『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(28.6%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が21.6%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が9.7%、『無回答』が3.2%であった。『男性』では、『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』(34.0%)・『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(33.3%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.3%)・『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(27.2%)・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』『約束を守ってほしい』『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』(各26.5%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が17.0%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が8.2%、『無回答』が2.0%であった。そして、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(女性：46.5%>33.3%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」の上位5位は、『全体』では、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(40.8%)・『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(39.3%)・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』(38.2%)・『ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい』(31.7%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(29.4%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が13.4%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が17.9%、『無回答』が2.7%であった。

性別をみると、「子どもに対して、大人にころがけてほしいこと」の上位5位は、『女性』では、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(47.5%)・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』(38.1%)・『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(37.4%)・『ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい』(32.4%)・『話をもっと真剣に聞いてほしい』(31.7%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が13.7%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が23.7%、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい』(41.5%)・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』(38.2%)・『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(33.3%)・『ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい』(30.9%)・『自分が自由に使える時間を増やしてほしい』(27.6%)の順であり、『満足しているので、望みたいことはない』が13.0%、『大人に何を言ってもむだだと思ふ』が11.4%、『無回答』が4.1%であった。そして、『友だちやきょうだいと比べないでほしい』(女性：47.5%>33.3%：男性)・『大人に何を言ってもむだだと思ふ』(女性：23.7%>11.4%：男性)では、『女性』よりも『女性』の方が多かった。

表Ⅲ-29 子どもに対して、大人にころがけてほしいこと(5つまで)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計
	女性	男性	無回答	全体	女性	男性	全体		
話をもっと真剣に聞いてほしい	③29.7%	③29.3%	25.0%	③29.5%	⑤31.7%	⑥26.8%	⑤29.4%	29.4%	
ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい	7.0%	⑩10.9%	0.0%	8.6%	④32.4%	④30.9%	④31.7%	18.7%	
自分のことは自分で考えて決めさせてほしい	⑥27.6%	⑤26.5%	0.0%	⑥26.8%	②38.1%	②38.2%	③38.2%	31.8%	
きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい	⑤28.6%	④27.2%	0.0%	⑤27.7%	③37.4%	①41.5%	②39.3%	32.8%	
約束を守ってほしい	⑧18.9%	⑤26.5%	0.0%	⑦22.0%	⑧18.0%	⑦23.6%	⑦20.6%	21.4%	
友だちやきょうだいと比べないでほしい	①46.5%	②33.3%	50.0%	①40.8%	①47.5%	③33.3%	①40.8%	40.8%	
家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい	④29.2%	⑤26.5%	50.0%	④28.3%	⑨15.1%	7.3%	⑩11.5%	20.9%	
自分が自由に使える時間を増やしてほしい	②30.3%	①34.0%	0.0%	②31.5%	⑥25.9%	⑤27.6%	⑥26.7%	29.4%	
いじめにあったり学校でいやな思いをしないように守ってほしい	⑨15.1%	⑩10.9%	0.0%	⑨13.1%	7.2%	2.4%	5.0%	9.5%	
社会のルールを守ってほしい	⑩12.4%	6.8%	0.0%	9.8%	⑩11.5%	⑩10.6%	⑩11.1%	10.4%	
手本を示してほしい	⑩10.3%	⑨11.6%	0.0%	⑩10.7%	⑫10.8%	⑧13.0%	⑩11.8%	11.2%	
その他	3.8%	2.7%	25.0%	3.6%	⑫10.8%	8.9%	9.9%	6.4%	
満足しているので、望みたいことはない	⑦21.6%	⑧17.0%	0.0%	⑧19.3%	⑩13.7%	⑧13.0%	⑨13.4%	16.7%	
大人に何を言ってもむだだと思ふ	9.7%	8.2%	0.0%	8.9%	⑦23.7%	⑩11.4%	⑧17.9%	12.9%	
無回答	3.2%	2.0%	50.0%	3.3%	1.4%	4.1%	2.7%	3.0%	
総数	185	147	4	336	139	123	262	598	

注) *：各調査の性別の大小関係(＜, ＞)；**各調査の「全体」の大小関係(＜, >)。

また、『ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい』（小5：8.6%≪31.7%：中2）・『自分のことは自分で考えて決めさせてほしい』（小5：26.8%≪38.2%：中2）・『きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい』（小5：27.7%≪39.3%：中2）では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい』（小5：28.3%≫11.5%：中2）では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

(2)「大人」に対するイメージ≪問24≫【問25】(表Ⅲ-30参照)

『大人』に対するイメージ」16項目に対して、「小学5年生調査」では2段階、「中学2年生調査」では4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①人や社会のために役にたっている

≪小学5年生調査≫

「①人や社会のために役にたっている」の『全体』では、『そう思う』が78.6%、『そう思わない』が15.2%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.3%であった。

「①人や社会のために役にたっている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が78.4%、『そう思わない』が15.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が80.3%、『そう思わない』が15.6%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

【中学2年生調査】

「①人や社会のために役にたっている」の『全体』では、『そう思う』が32.4%、『ややそう思う』が43.5%、『あまりそう思わない』が19.8%、『そう思わない』が4.2%であり、『思わない(『あまりそう思わない』と『そう思わない』との合計；これ以降同じ)』(24.0%)よりも『思う(『そう思う』と『ややそう思う』との合計；これ以降同じ)』(76.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「①人や社会のために役にたっている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が28.1%、『ややそう思う』が43.9%、『あまりそう思わない』が23.7%、『そう思わない』が4.3%であり、『思わない』(28.1%)よりも『思う』(71.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が37.4%、『ややそう思う』が43.1%、『あまりそう思わない』が15.4%、『そう思わない』が4.1%であり、『思わない』(19.5%)よりも『思う』(80.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

②夢を実現している

≪小学5年生調査≫

「②夢を実現している」の『全体』では、『そう思う』が58.9%、『そう思わない』が32.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.9%であった。

「②夢を実現している」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が62.2%、『そう思わない』が29.7%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が56.5%、『そう思わない』が35.4%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.2%であった。

【中学2年生調査】

「②夢を実現している」の『全体』では、『そう思う』が14.1%、『ややそう思う』が33.2%、『あまりそう思わない』が40.8%、『そう思わない』が11.8%であり、『思わない』(52.7%)と『思う』(47.3%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

「②夢を実現している」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が11.5%、『ややそう思う』が36.7%、『あまりそう思わない』が42.4%、『そう思わない』が9.4%であり、『思わない』(51.8%)と『思う』(48.2%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が17.1%、『ややそう思う』が29.3%、『あまりそう思わない』が39.0%、『そう思わない』が14.6%であり、『思わない』(53.7%)と『思う』(46.3%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

また、「②夢を実現している」と『思わない』(小5：32.1%≪52.7%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思う』(小5：58.9%≫47.3%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

③目標にむかって努力している

≪小学5年生調査≫

「③目標にむかって努力している」の『全体』では、『そう思う』が70.5%、『そう思わない』が22.9%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。

「③目標にむかって努力している」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が70.3%、『そう思わない』が23.2%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が72.1%、『そう思わない』が23.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「③目標にむかって努力している」の『全体』では、『そう思う』が22.1%、『ややそう思う』が37.8%、『あまりそう思わない』が32.8%、『そう思わない』が7.3%であり、『思わない』(40.1%)よりも『思う』(59.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「③目標にむかって努力している」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が18.0%、『ややそう思う』が41.0%、『あまりそう思わない』が30.9%、『そう思わない』が10.1%であり、『思わない』(41.0%)よりも『思う』(59.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が26.8%、『ややそう思う』が34.1%、『あまりそう思わない』が35.0%、『そう思わない』が4.1%であり、『思わない』(39.0%)よりも『思う』(61.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、「③目標にむかって努力している」と『思わない』(小5 : 22.9% << 40.1% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思う』(小5 : 70.5% >> 59.9% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

④お金が自由につかえる

≪小学5年生調査≫

「④お金が自由につかえる」の『全体』では、『そう思う』が37.5%、『そう思わない』が55.4%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が7.1%であった。

「④お金が自由につかえる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が39.5%、『そう思わない』が54.1%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が36.1%、『そう思わない』が57.8%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「④お金が自由につかえる」の『全体』では、『そう思う』が28.2%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が10.7%であり、『思わない』(42.7%)よりも『思う』(57.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「④お金が自由につかえる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が23.0%、『ややそう思う』が30.2%、『あまりそう思わない』が36.0%、『そう思わない』が10.8%であり、『思わない』(46.8%)と『思う』(53.2%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が34.1%、『ややそう思う』が27.6%、『あまりそう思わない』が27.6%、『そう思わない』が10.6%であり、『思わない』(38.2%)よりも『思う』(61.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『そう思う』(女性 : 23.0% < 34.1% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

また、『思う』(小5 : 37.5% << 57.3% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思わない』(小5 : 55.4% >> 42.7% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑤1人で自由にくらせる

≪小学5年生調査≫

「⑤1人で自由にくらせる」の『全体』では、『そう思う』が48.2%、『そう思わない』が44.3%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が7.4%であった。

「⑤1人で自由にくらせる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が51.4%、『そう思わない』が40.5%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が44.9%、『そう思わない』が50.3%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑤1人で自由にくらせる」の『全体』では、『そう思う』が37.0%、『ややそう思う』が30.2%、『あまりそう思わない』が22.9%、『そう思わない』が9.9%であり、『思わない』(32.8%)よりも『思う』(67.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑤1人で自由にくらせる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が33.1%、『ややそう思う』が28.8%、『あまりそう思わない』が28.1%、『そう思わない』が10.1%であり、『思わない』(38.1%)よりも『思う』(61.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が41.5%、『ややそう思う』が31.7%、『あまりそう思わない』が17.1%、『そう思わない』が9.8%であり、『思わない』(26.8%)よりも『思う』(73.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『思う』(女性 : 61.9% < 73.2% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『あまりそう思わない』(女性 : 28.1% > 17.1% : 男性)、『思わない』(女性 : 38.1% > 26.8%

: 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『思う』(小5 : 48.2%≪67.2% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思わない』(小5 : 44.3%≫32.8% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑥好きな人と一緒にいられる

≪小学5年生調査≫

「⑥好きな人と一緒にいられる」の『全体』では、『そう思う』が53.6%、『そう思わない』が38.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「⑥好きな人と一緒にいられる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が58.9%、『そう思わない』が33.5%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『そう思う』が47.6%、『そう思わない』が44.9%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が7.5%であった。そして、『思わない』(女性 : 33.5% < 44.9% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『思う』(女性 : 58.9% > 47.6% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「⑥好きな人と一緒にいられる」の『全体』では、『そう思う』が35.9%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が26.7%、『そう思わない』が7.6%であり、『思わない』(34.4%)よりも『思う』(65.3%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「⑥好きな人と一緒にいられる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が31.7%、『ややそう思う』が35.3%、『あまりそう思わない』が27.3%、『そう思わない』が5.0%であり、『思わない』(32.4%)よりも『思う』(66.9%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が40.7%、『ややそう思う』が22.8%、『あまりそう思わない』が26.0%、『そう思わない』が10.6%であり、『思わない』(36.6%)よりも『思う』(63.4%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『ややそう思う』(女性 : 35.3% > 22.8% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『思う』(小5 : 53.6%≪65.3% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑦好きな時間に帰れる

≪小学5年生調査≫

「⑦好きな時間に帰れる」の『全体』では、『そう思う』が38.7%、『そう思わない』が53.6%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が7.7%であった。

「⑦好きな時間に帰れる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が38.9%、『そう思わない』が53.0%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が39.5%、『そう思わない』が55.1%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が5.4%であった。

【中学2年生調査】

「⑦好きな時間に帰れる」の『全体』では、『そう思う』が24.4%、『ややそう思う』が21.4%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が21.8%であり、『思わない』(53.8%)と『思う』(45.8%)がほぼ同じで、『無回答』が0.4%であった。

「⑦好きな時間に帰れる」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が22.3%、『ややそう思う』が23.7%、『あまりそう思わない』が34.5%、『そう思わない』が18.7%であり、『思わない』(53.2%)と『思う』(46.0%)がほぼ同じで、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が26.8%、『ややそう思う』が18.7%、『あまりそう思わない』が29.3%、『そう思わない』が25.2%であり、『思わない』(54.5%)と『思う』(45.5%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

⑧うるさく口出しされない

≪小学5年生調査≫

「⑧うるさく口出しされない」の『全体』では、『そう思う』が41.7%、『そう思わない』が50.9%であり、『そう思わない』と『そう思う』がほぼ同じで、『無回答』が7.4%であった。

「⑧うるさく口出しされない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が42.2%、『そう思わない』が50.8%であり、『そう思わない』と『そう思う』がほぼ同じで、『無回答』が7.0%であった。『男性』では、『そう思う』が42.2%、『そう思わない』が51.7%であり、『そう思わない』と『そう思う』がほぼ同じで、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑧うるさく口出しされない」の『全体』では、『そう思う』が21.4%、『ややそう思う』が22.9%、『あまりそう思わない』が35.9%、『そう思わない』が19.8%であり、『思わない』(55.7%)よりも『思う』(44.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑧うるさく口出しされない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が20.9%、『ややそう思う』が28.1%、『あまりそう思わない』が33.1%、『そう思わない』が18.0%であり、『思わない』(51.1%)と『思う』(48.9%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が22.0%、『ややそう思う』が17.1%、『あまりそう思わない』が39.0%、『そう思わない』が22.0%であり、『思う』(39.0%)よりも『思わない』(61.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『ややそう思う』(女性：28.1%>17.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑨決まりがない

◀小学5年生調査▶

「⑨決まりがない」の『全体』では、『そう思う』が27.7%、『そう思わない』が64.0%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「⑨決まりがない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が25.9%、『そう思わない』が65.4%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『そう思う』が30.6%、『そう思わない』が63.3%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑨決まりがない」の『全体』では、『そう思う』が11.1%、『ややそう思う』が16.8%、『あまりそう思わない』が33.2%、『そう思わない』が38.5%であり、『思う』(27.9%)よりも『思わない』(71.8%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「⑨決まりがない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が11.5%、『ややそう思う』が21.6%、『あまりそう思わない』が33.1%、『そう思わない』が33.8%であり、『思う』(33.1%)よりも『思わない』(66.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が10.6%、『ややそう思う』が11.4%、『あまりそう思わない』が33.3%、『そう思わない』が43.9%であり、『思う』(22.0%)よりも『思わない』(77.2%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。そして、『そう思わない』(女性：33.8%<43.9%：男性)・『思わない』(女性：66.9%<77.2%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『ややそう思う』(女性：21.6%>11.4%：男性)・『思う』(女性：33.1%>22.0%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑩仕事が大変そう

◀小学5年生調査▶

「⑩仕事が大変そう」の『全体』では、『そう思う』が80.7%、『そう思わない』が11.0%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「⑩仕事が大変そう」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が80.5%、『そう思わない』が10.8%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『そう思う』が82.3%、『そう思わない』が11.6%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑩仕事が大変そう」の『全体』では、『そう思う』が59.5%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が8.0%、『そう思わない』が1.9%であり、『思わない』(9.9%)よりも『思う』(88.9%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。

「⑩仕事が大変そう」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が62.6%、『ややそう思う』が29.5%、『あまりそう思わない』が5.0%、『そう思わない』が2.2%であり、『思わない』(7.2%)よりも『思う』(92.1%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が56.1%、『ややそう思う』が29.3%、『あまりそう思わない』が11.4%、『そう思わない』が1.6%であり、『思わない』(13.0%)よりも『思う』(85.4%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

⑪身の回りのことを自分でやらなければならない

◀小学5年生調査▶

「⑪身の回りのことを自分でやらなければならない」の『全体』では、『そう思う』が83.0%、『そう思わない』が8.6%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「⑪身の回りのことを自分でやらなければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が83.2%、『そう思わない』が8.6%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が84.4%、『そう思わない』が8.8%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑪身の回りのことを自分でやらなければならない」の『全体』では、『そう思う』が71.0%、『ややそう思う』が24.0%、『あまりそう思わない』が4.6%、『そう思わない』が0.4%であり、『思わない』(5.0%)よりも『思う』(95.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑪身の回りのことを自分でやらなければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が71.2%、『ややそう思う』が24.5%、『あまりそう思わない』が3.6%、『そう思わない』が0.7%であり、『思わない』(4.3%)よりも『思う』(95.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が70.7%、『ややそう思う』が23.6%、『あまりそう思わない』が5.7%、『そう思わない』が0.0%であり、『思わない』(5.7%)よりも『思う』(94.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『思う』(小5 : 83.0%≪95.0% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑫食事を自分で作らなければならない

≪小学5年生調査≫

「⑫食事を自分で作らなければならない」の『全体』では、『そう思う』が71.7%、『そう思わない』が20.2%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.0%であった。

「⑫食事を自分で作らなければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が76.8%、『そう思わない』が14.6%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『そう思う』が66.7%、『そう思わない』が27.9%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が5.4%であった。そして、『そう思わない』(女性 : 14.6% < 27.9% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『そう思う』(女性 : 76.8% > 66.7% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「⑫食事を自分で作らなければならない」の『全体』では、『そう思う』が54.2%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が3.1%であり、『思わない』(15.3%)よりも『思う』(84.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑫食事を自分で作らなければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が56.1%、『ややそう思う』が29.5%、『あまりそう思わない』が10.8%、『そう思わない』が3.6%であり、『思わない』(14.4%)よりも『思う』(85.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が52.0%、『ややそう思う』が31.7%、『あまりそう思わない』が13.8%、『そう思わない』が2.4%であり、『思わない』(16.3%)よりも『思う』(83.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『思う』(小5 : 71.7%≪84.7% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑬家族の世話をしななければならない

≪小学5年生調査≫

「⑬家族の世話をしななければならない」の『全体』では、『そう思う』が75.0%、『そう思わない』が17.3%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が7.7%であった。

「⑬家族の世話をしななければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が74.1%、『そう思わない』が17.8%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が77.6%、『そう思わない』が17.0%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が5.4%であった。

【中学2年生調査】

「⑬家族の世話をしななければならない」の『全体』では、『そう思う』が50.8%、『ややそう思う』が33.2%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が3.8%であり、『思わない』(16.0%)よりも『思う』(84.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑬家族の世話をしななければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が46.8%、『ややそう思う』が38.8%、『あまりそう思わない』が9.4%、『そう思わない』が5.0%であり、『思わない』(14.4%)よりも『思う』(85.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が55.3%、『ややそう思う』が26.8%、『あまりそう思わない』が15.4%、『そう思わない』が2.4%であり、『思わない』(17.9%)よりも『思う』(82.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

そして、『ややそう思う』(女性 : 38.8% > 26.8% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑭結婚しななければならない

≪小学5年生調査≫

「⑭結婚しななければならない」の『全体』では、『そう思う』が24.4%、『そう思わない』が65.5%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が10.1%であった。

「⑭結婚しななければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が22.7%、『そう思わない』が65.9%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が11.4%であった。

『男性』では、『そう思う』が27.2%、『そう思わない』が66.0%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の

方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑭結婚しなければならない」の『全体』では、『そう思う』が8.8%、『ややそう思う』が17.6%、『あまりそう思わない』が39.3%、『そう思わない』が33.6%であり、『思う』(26.3%)よりも『思わない』(72.9%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

「⑭結婚しなければならない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が5.0%、『ややそう思う』が16.5%、『あまりそう思わない』が42.4%、『そう思わない』が35.3%であり、『思う』(21.6%)よりも『思わない』(77.7%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が13.0%、『ややそう思う』が18.7%、『あまりそう思わない』が35.8%、『そう思わない』が31.7%であり、『思う』(31.7%)よりも『思わない』(67.5%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。そして、『思う』(女性：21.6%<31.7%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『思わない』(女性：77.7%>67.5%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑮仕事上がまんしななければならないことがある

≪小学5年生調査≫

「⑮仕事上がまんしななければならないことがある」の『全体』では、『そう思う』が77.1%、『そう思わない』が14.6%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「⑮仕事上がまんしななければならないことがある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が76.2%、『そう思わない』が15.1%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『そう思う』が79.6%、『そう思わない』が14.3%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑮仕事上がまんしななければならないことがある」の『全体』では、『そう思う』が66.0%、『ややそう思う』が23.7%、『あまりそう思わない』が7.6%、『そう思わない』が2.7%であり、『思わない』(10.3%)よりも『思う』(89.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑮仕事上がまんしななければならないことがある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が65.5%、『ややそう思う』が26.6%、『あまりそう思わない』が5.8%、『そう思わない』が2.2%であり、『思わない』(7.9%)よりも『思う』(92.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が66.7%、『ややそう思う』が20.3%、『あまりそう思わない』が9.8%、『そう思わない』が3.3%であり、『思わない』(13.0%)よりも『思う』(87.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『思う』(小5：77.1%≪89.7%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

⑯人づきあいが大変そう

≪小学5年生調査≫

「⑯人づきあいが大変そう」の『全体』では、『そう思う』が63.1%、『そう思わない』が28.3%であり、『思わない』よりも『思う』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。

「⑯人づきあいが大変そう」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が60.5%、『そう思わない』が30.3%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が9.2%であった。『男性』では、『そう思う』が67.3%、『そう思わない』が26.5%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑯人づきあいが大変そう」の『全体』では、『そう思う』が50.8%、『ややそう思う』が30.2%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が6.9%であり、『思わない』(19.1%)よりも『思う』(80.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑯人づきあいが大変そう」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が51.1%、『ややそう思う』が35.3%、『あまりそう思わない』が11.5%、『そう思わない』が2.2%であり、『思わない』(13.7%)よりも『思う』(86.3%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が50.4%、『ややそう思う』が24.4%、『あまりそう思わない』が13.0%、『そう思わない』が12.2%であり、『思わない』(25.2%)よりも『思う』(74.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『そう思わない』(女性：2.2%<12.2%：男性)・『思わない』(女性：13.7%<25.2%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『ややそう思う』(女性：35.3%>24.4%：男性)・『思う』(女性：86.3%>74.8%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『思う』(小5：63.1%≪80.9%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-30 「大人」に対するイメージその1

		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①人や社会のために役にたっている	そう思う	78.4%	80.3%	25.0%	78.6%	28.1%	37.4%	32.4%	58.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	43.9%	43.1%	43.5%	19.1%	
	思う	78.4%	80.3%	25.0%	78.6%	71.9%	80.5%	76.0%	77.4%	
	思わない	15.1%	15.6%	0.0%	15.2%	28.1%	19.5%	24.0%	19.1%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	23.7%	15.4%	19.8%	8.7%	
	そう思わない	15.1%	15.6%	0.0%	15.2%	4.3%	4.1%	4.2%	10.4%	
②夢を実現している	そう思う	62.2%	56.5%	0.0%	58.9%	11.5%	17.1%	14.1%	39.3%	
	ややそう思う	—	—	—	—	36.7%	29.3%	33.2%	14.5%	
	思う	62.2%	56.5%	0.0%	58.9%	48.2%	46.3%	47.3%	53.8%	
	思わない	29.7%	35.4%	25.0%	32.1%	51.8%	53.7%	52.7%	41.1%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	42.4%	39.0%	40.8%	17.9%	
	そう思わない	29.7%	35.4%	25.0%	32.1%	9.4%	14.6%	11.8%	23.2%	
③目標に向かって努力している	そう思う	70.3%	72.1%	25.0%	70.5%	18.0%	26.8%	22.1%	49.3%	
	ややそう思う	—	—	—	—	41.0%	34.1%	37.8%	16.6%	
	思う	70.3%	72.1%	25.0%	70.5%	59.0%	61.0%	59.9%	65.9%	
	思わない	23.2%	23.1%	0.0%	22.9%	41.0%	39.0%	40.1%	30.4%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	30.9%	35.0%	32.8%	14.4%	
	そう思わない	23.2%	23.1%	0.0%	22.9%	10.1%	4.1%	7.3%	15.1%	
④お金が自由につかえる	そう思う	39.5%	36.1%	0.0%	37.5%	23.0%	34.1%	28.2%	33.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	30.2%	27.6%	29.0%	12.7%	
	思う	39.5%	36.1%	0.0%	37.5%	53.2%	61.8%	57.3%	46.2%	
	思わない	54.1%	57.8%	25.0%	55.4%	46.8%	38.2%	42.7%	49.8%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	36.0%	27.6%	32.1%	14.0%	
	そう思わない	54.1%	57.8%	25.0%	55.4%	10.8%	10.6%	10.7%	35.8%	
⑤1人で自由にらせる	そう思う	51.4%	44.9%	25.0%	48.2%	33.1%	41.5%	37.0%	43.3%	
	ややそう思う	—	—	—	—	28.8%	31.7%	30.2%	13.2%	
	思う	51.4%	44.9%	25.0%	48.2%	61.9%	73.2%	67.2%	56.5%	
	思わない	40.5%	50.3%	0.0%	44.3%	38.1%	26.8%	32.8%	39.3%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	28.1%	17.1%	22.9%	10.0%	
	そう思わない	40.5%	50.3%	0.0%	44.3%	10.1%	9.8%	9.9%	29.3%	
⑥好きな人と一緒にいられる	そう思う	58.9%	47.6%	25.0%	53.6%	31.7%	40.7%	35.9%	45.8%	
	ややそう思う	—	—	—	—	35.3%	22.8%	29.4%	12.9%	
	思う	58.9%	47.6%	25.0%	53.6%	66.9%	63.4%	65.3%	58.7%	
	思わない	33.5%	44.9%	0.0%	38.1%	32.4%	36.6%	34.4%	36.5%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	27.3%	26.0%	26.7%	11.7%	
	そう思わない	33.5%	44.9%	0.0%	38.1%	5.0%	10.6%	7.6%	24.7%	
⑦好きな時間に帰れる	そう思う	38.9%	39.5%	0.0%	38.7%	22.3%	26.8%	24.4%	32.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	23.7%	18.7%	21.4%	9.4%	
	思う	38.9%	39.5%	0.0%	38.7%	46.0%	45.5%	45.8%	41.8%	
	思わない	53.0%	55.1%	25.0%	53.6%	53.2%	54.5%	53.8%	53.7%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	34.5%	29.3%	32.1%	14.0%	
	そう思わない	53.0%	55.1%	25.0%	53.6%	18.7%	25.2%	21.8%	39.6%	
⑧うるさく口出しされない	そう思う	42.2%	42.2%	0.0%	41.7%	20.9%	22.0%	21.4%	32.8%	
	ややそう思う	—	—	—	—	28.1%	17.1%	22.9%	10.0%	
	思う	42.2%	42.2%	0.0%	41.7%	48.9%	39.0%	44.3%	42.8%	
	思わない	50.8%	51.7%	25.0%	50.9%	51.1%	61.0%	55.7%	53.0%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	33.1%	39.0%	35.9%	15.7%	
	そう思わない	50.8%	51.7%	25.0%	50.9%	18.0%	22.0%	19.8%	37.3%	
⑨決まりがない	そう思う	25.9%	30.6%	0.0%	27.7%	11.5%	10.6%	11.1%	20.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	21.6%	11.4%	16.8%	7.4%	
	思う	25.9%	30.6%	0.0%	27.7%	33.1%	22.0%	27.9%	27.8%	
	思わない	65.4%	63.3%	25.0%	64.0%	66.9%	77.2%	71.8%	67.4%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	33.1%	33.3%	33.2%	14.5%	
	そう思わない	65.4%	63.3%	25.0%	64.0%	33.8%	43.9%	38.5%	52.8%	
⑩仕事が大変そう	そう思う	80.5%	82.3%	25.0%	80.7%	62.6%	56.1%	59.5%	71.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	29.5%	29.3%	29.4%	12.9%	
	思う	80.5%	82.3%	25.0%	80.7%	92.1%	85.4%	88.9%	84.3%	
	思わない	10.8%	11.6%	0.0%	11.0%	7.2%	13.0%	9.9%	10.5%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	5.0%	11.4%	8.0%	3.5%	
	そう思わない	10.8%	11.6%	0.0%	11.0%	2.2%	1.6%	1.9%	7.0%	
⑪身の回りのことを自分でやらなければならない	そう思う	83.2%	84.4%	25.0%	83.0%	71.2%	70.7%	71.0%	77.8%	
	ややそう思う	—	—	—	—	24.5%	23.6%	24.0%	10.5%	
	思う	83.2%	84.4%	25.0%	83.0%	95.7%	94.3%	95.0%	88.3%	
	思わない	8.6%	8.8%	0.0%	8.6%	4.3%	5.7%	5.0%	7.0%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	3.6%	5.7%	4.6%	2.0%	
	そう思わない	8.6%	8.8%	0.0%	8.6%	0.7%	0.0%	0.4%	5.0%	
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計; 『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

表Ⅲ-30 「大人」に対するイメージその2

	《小学5年生調査》					【中学2年生調査】					計	
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性	**	全体		
⑫食事を自分で作らなければならない	— そう思う	76.8%	>	66.7%	25.0%	71.7%	56.1%	—	52.0%	—	54.2%	64.0%
	— ややそう思う	—	—	—	—	—	29.5%	—	31.7%	—	30.5%	13.4%
	— 思う	76.8%	>	66.7%	25.0%	71.7%	85.6%	—	83.7%	<<	84.7%	77.4%
	— 思わない	14.6%	<	27.9%	0.0%	20.2%	14.4%	—	16.3%	—	15.3%	18.1%
	— あまりそう思わない	—	—	—	—	—	10.8%	—	13.8%	—	12.2%	5.4%
	— そう思わない	14.6%	<	27.9%	0.0%	20.2%	3.6%	—	2.4%	—	3.1%	12.7%
⑬家族の世話をしなければならない	— そう思う	74.1%	—	77.6%	25.0%	75.0%	46.8%	—	55.3%	—	50.8%	64.4%
	— ややそう思う	—	—	—	—	—	38.8%	>	26.8%	—	33.2%	14.5%
	— 思う	74.1%	—	77.6%	25.0%	75.0%	85.6%	—	82.1%	—	84.0%	78.9%
	— 思わない	17.8%	—	17.0%	0.0%	17.3%	14.4%	—	17.9%	—	16.0%	16.7%
	— あまりそう思わない	—	—	—	—	—	9.4%	—	15.4%	—	12.2%	5.4%
	— そう思わない	17.8%	—	17.0%	0.0%	17.3%	5.0%	—	2.4%	—	3.8%	11.4%
⑭結婚しなければならない	— そう思う	22.7%	—	27.2%	0.0%	24.4%	5.0%	—	13.0%	—	8.8%	17.6%
	— ややそう思う	—	—	—	—	—	16.5%	—	18.7%	—	17.6%	7.7%
	— 思う	22.7%	—	27.2%	0.0%	24.4%	21.6%	<	31.7%	—	26.3%	25.3%
	— 思わない	65.9%	—	66.0%	25.0%	65.5%	77.7%	>	67.5%	—	72.9%	68.7%
	— あまりそう思わない	—	—	—	—	—	42.4%	—	35.8%	—	39.3%	17.2%
	— そう思わない	65.9%	—	66.0%	25.0%	65.5%	35.3%	—	31.7%	—	33.6%	51.5%
⑮仕事がまんししなければならないことがある	— そう思う	76.2%	—	79.6%	25.0%	77.1%	65.5%	—	66.7%	—	66.0%	72.2%
	— ややそう思う	—	—	—	—	—	26.6%	—	20.3%	—	23.7%	10.4%
	— 思う	76.2%	—	79.6%	25.0%	77.1%	92.1%	—	87.0%	<<	89.7%	82.6%
	— 思わない	15.1%	—	14.3%	0.0%	14.6%	7.9%	—	13.0%	—	10.3%	12.7%
	— あまりそう思わない	—	—	—	—	—	5.8%	—	9.8%	—	7.6%	3.3%
	— そう思わない	15.1%	—	14.3%	0.0%	14.6%	2.2%	—	3.3%	—	2.7%	9.4%
⑯人づきあいが大変そう	— そう思う	60.5%	—	67.3%	25.0%	63.1%	51.1%	—	50.4%	—	50.8%	57.7%
	— ややそう思う	—	—	—	—	—	35.3%	>	24.4%	—	30.2%	13.2%
	— 思う	60.5%	—	67.3%	25.0%	63.1%	86.3%	>	74.8%	<	80.9%	70.9%
	— 思わない	30.3%	—	26.5%	0.0%	28.3%	13.7%	<	25.2%	—	19.1%	24.2%
	— あまりそう思わない	—	—	—	—	—	11.5%	—	13.0%	—	12.2%	5.4%
	— そう思わない	30.3%	—	26.5%	0.0%	28.3%	2.2%	<	12.2%	—	6.9%	18.9%
総数	185		147	4	336	139		123		262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計 ; 『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

(3)子どもの権利条約で特に大切なこと(5つまで)《問21》【問20】(表Ⅲ-31参照)

《小学5年生調査》

「子どもの権利条約で特に大切なこと」の上位5位は、『全体』では、『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』(43.2%)・『人と違う自分らしさが認められること』(42.6%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(39.0%)・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(37.8%)・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(35.7%)の順であり、『無回答』が3.6%であった。

性別をみると、「子どもの権利条約で特に大切なこと」の上位5位は、『女性』では、『人と違う自分らしさが認められること』(49.2%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(43.8%)・『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』(42.7%)・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(41.1%)・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(40.0%)の順であり、『無回答』が2.2%であった。『男性』では、『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』(44.9%)・『人と違う自分らしさが認められること』・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(各34.0%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(32.7%)・『自分の秘密が守られること』・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(各31.3%)の順であり、『無回答』が4.1%であった。そして、『人と違う自分らしさが認められること』(女性:49.2%>34.0%:男性)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(女性:43.8%>32.7%:男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「子どもの権利条約で特に大切なこと」の上位5位は、『全体』では、『人と違う自分らしさが認められること』(51.9%)・『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(各38.9%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(37.8%)・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(34.0%)の順であり、『無回答』が0.8%であった。

性別をみると、「子どもの権利条約で特に大切なこと」の上位5位は、『女性』では、『人と違う自分らしさが認められること』(57.6%)・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(46.8%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(38.8%)・『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』(36.7%)・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(34.5%)の順であり、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『人と違う自分らしさが認められること』(45.5%)・『遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと』(4

1.5%)・『障害のある子どもが差別されないで暮らせること』(36.6%)・『自分の考えをいつでも自由に言えること』(33.3%)・『人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと』(30.9%)の順であり、『無回答』が0.8%であった。そして、『人と違う自分らしさが認められること』(女性：57.6%>45.5%：男性)・『暴力や言葉で傷つけられないこと』(女性：46.8%>30.1%：男性)・『家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと』(女性：30.9%>17.1%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと』(小5：35.7%≫24.4%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-31 子どもの権利条約で特に大切なこと(5つまで)

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】					計
	女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	**	全体		
人と違う自分らしさが認められること	①49.2%	> ②34.0%	50.0%	②42.6%	①57.6%	> ①45.5%		①51.9%	46.7%	
自分の考えをいつでも自由に言えること	④41.1%	②34.0%	25.0%	④37.8%	⑤34.5%	④33.3%		⑤34.0%	36.1%	
遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと	③42.7%	①44.9%	0.0%	①43.2%	④36.7%	②41.5%		②38.9%	41.3%	
障害のある子どもが差別されないで暮らせること	②43.8%	> ④32.7%	50.0%	③39.0%	③38.8%	③36.6%		④37.8%	38.5%	
人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと	⑧25.9%	⑧21.1%	50.0%	⑧24.1%	⑧29.5%	⑤30.9%		⑥30.2%	26.8%	
自分の秘密が守られること	⑦30.8%	⑤31.3%	25.0%	⑦31.0%	⑦30.2%	⑦28.5%		⑦29.4%	30.3%	
暴力や言葉で傷つけられないこと	⑤40.0%	⑤31.3%	0.0%	⑤35.7%	②46.8%	> ⑥30.1%		③38.9%	37.1%	
子どもが知りたいと思うことが隠されないこと	⑨18.4%	⑨17.7%	25.0%	⑨18.2%	⑩11.5%	⑩14.6%		⑨13.0%	15.9%	
家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと	⑥39.5%	⑦30.6%	50.0%	⑤35.7%	⑥30.9%	> ⑧17.1%	≫	⑧24.4%	30.8%	
「子どもの権利条約」の内容を知ること	5.9%	6.1%	25.0%	6.3%	5.8%	⑬10.6%		8.0%	7.0%	
子どもといえども独立した人格の持主だと認められること	⑩10.3%	8.8%	25.0%	9.8%	⑨12.2%	⑪13.8%		⑨13.0%	11.2%	
子どもからの自由な呼びかけでグループをつくり集まれること	⑩11.9%	8.8%	0.0%	⑩10.4%	5.8%	⑫11.4%		8.4%	9.5%	
その他	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	3.6%	3.3%		3.4%	1.8%	
特になし	8.6%	⑩12.2%	0.0%	⑩10.1%	8.6%	⑧17.1%		⑩12.6%	11.2%	
無回答	2.2%	4.1%	50.0%	3.6%	0.7%	0.8%		0.8%	2.3%	
総数	185	147	4	336	139	123		262	598	

注) * : 各調査の性別の大小関係(< , >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<< , >>)

以上のことから、子どもに対して、大人にこころがけてほしいことは、両調査とも友だちやきょうだいと比べないでほしいが上位であるが、それ以外では「小学5年生調査」では、自分が自由に使える時間を増やして欲しい・話を真剣に聴いて欲しいをあげているのが多く、「中学2年生調査」では、自分のことは自分で決めさせてほしい・きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしいをあげているのが多い。さらに、この傾向は男女ではほぼ同じ傾向があるが、ねほりはほり聞くなどあれこれ世話をしないでほしいなど自立的な項目は学年があがるほど多くなる傾向がある。「大人」に対するイメージをそう思うのは、両調査とも仕事が大変そう・身の回りのことを自分でやらなければならないが上位を占めているが、それ以外では「小学5年生調査」では人や社会のために役にたっている、「中学2年生調査」では仕事上がまんしなければならないことがあるなどが多い。男女差があるのは、「小学5年生調査」では、好きな人と一緒にいられる・食事を自分で作らなければならないの2項目が女性の方が多く、「中学2年生調査」では、決まりがない・人づきあいが大変そうの2項目で女性の方が多く、1人で自由にらせる・結婚しなければならないの2項目が男性の方が多い。学年差があるのは、「小学5年生調査」では、夢を実現している・目標にむかって努力しているの2項目が小学5年生の方が多く、「中学2年生調査」では、お金が自由につかえる・1人で自由にらせる・好きな人と一緒にいられる・身の回りのことを自分でやらなければならない・食事を自分で作らなければならない・仕事上がまんしなければならないことがある・人づきあいが大変そうの7項目が中学2年生の方が多い。子どもの権利条約で特に大切なことは、両調査とも、遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと・人と違う自分らしさが認められることなどが多い。

これらのことから、子どもたちは、自分たちが自立的するような意識が学年を経るに従って強くなり、また大人に対してのイメージも学年を経るに従ってマイナス的なイメージを抱く傾向がある。

9. 自分の考え方・気持などについて

「自分の考え方・気持などについて」は、「結婚観・子育て観」「赤ちゃんの世話の経験の有無」を『中学2年生調査』のみに尋ね、「ふだんの生活の中で感じること」「自己概念」を両調査で尋ねた。

(1)結婚観・子育て観【問21】(表Ⅲ-32参照)

「結婚観・子育て観」の5項目について、「中学2年生調査」のみに4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①将来、結婚したい

【中学2年生調査】

「①将来、結婚したい」の『全体』では、『そう思う』が52.7%、『ややそう思う』が26.0%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が7.3%であり、『思わない(『あまりそう思わない』と『そう思わない』との合計；これ以降同じ)』(19.5%)よりも『思う(『そう思う』と『ややそう思う』との合計；これ以降同じ)』(78.6%)の方が多く、『無回答』が1.9%であった。

「①将来、結婚したい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が56.1%、『ややそう思う』が23.0%、『あまりそう思わない』が9.4%、『そう思わない』が9.4%であり、『思わない』(18.7%)よりも『思う』(79.1%)の方が多く、『無回答』が2.2%であった。『男性』では、『そう思う』が48.8%、『ややそう思う』が29.3%、『あまりそう思わない』が15.4%、『そう思わない』が4.9%であり、『思わない』(20.3%)よりも『思う』(78.0%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

②将来、子どもを育てたい

【中学2年生調査】

「②将来、子どもを育てたい」の『全体』では、『そう思う』が50.4%、『ややそう思う』が27.5%、『あまりそう思わない』が12.2%、『そう思わない』が8.8%であり、『思わない』(21.0%)よりも『思う』(77.9%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。

「②将来、子どもを育てたい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が54.7%、『ややそう思う』が25.2%、『あまりそう思わない』が9.4%、『そう思わない』が10.1%であり、『思わない』(19.4%)よりも『思う』(79.9%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が45.5%、『ややそう思う』が30.1%、『あまりそう思わない』が15.4%、『そう思わない』が7.3%であり、『思わない』(22.8%)よりも『思う』(75.6%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

③結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい

【中学2年生調査】

「③結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい」の『全体』では、『そう思う』が46.6%、『ややそう思う』が27.1%、『あまりそう思わない』が17.6%、『そう思わない』が6.5%であり、『思わない』(24.0%)よりも『思う』(73.7%)の方が多く、『無回答』が2.3%であった。

「③結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が51.1%、『ややそう思う』が23.7%、『あまりそう思わない』が17.3%、『そう思わない』が5.0%であり、『思わない』(22.3%)よりも『思う』(74.8%)の方が多く、『無回答』が2.9%であった。『男性』では、『そう思う』が41.5%、『ややそう思う』が30.9%、『あまりそう思わない』が17.9%、『そう思わない』が8.1%であり、『思わない』(26.0%)よりも『思う』(72.4%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

④子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい

【中学2年生調査】

「④子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい」の『全体』では、『そう思う』が45.8%、『ややそう思う』が29.4%、『あまりそう思わない』が17.9%、『そう思わない』が5.3%であり、『思わない』(23.3%)よりも『思う』(75.2%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。

「④子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が47.5%、『ややそう思う』が30.9%、『あまりそう思わない』が16.5%、『そう思わない』が3.6%であり、『思わない』(20.1%)よりも『思う』(78.4%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が43.9%、『ややそう思う』が27.6%、『あまりそう思わない』が19.5%、『そう思わない』が7.3%であり、『思わない』(26.8%)よりも『思う』(71.5%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

⑤3歳までは母親が家庭で育てるべきである

【中学2年生調査】

「⑤3歳までは母親が家庭で育てるべきである」の『全体』では、『そう思う』が51.5%、『ややそう思う』が2

1.4%、『あまりそう思わない』が16.0%、『そう思わない』が9.5%であり、『思わない』(25.6%)よりも『思う』(72.9%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。

「⑤3歳までは母親が家庭で育てるべきである」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が62.6%、『ややそう思う』が16.5%、『あまりそう思わない』が12.9%、『そう思わない』が6.5%であり、『思わない』(19.4%)よりも『思う』(79.1%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が39.0%、『ややそう思う』が26.8%、『あまりそう思わない』が19.5%、『そう思わない』が13.0%であり、『思わない』(32.5%)よりも『思う』(65.9%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。そして、『ややそう思う』(女性：16.5%<26.8%：男性)・『思わない』(女性：19.4%>32.5%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『そう思う』(女性：62.6%>39.0%：男性)・『思う』(女性：79.1%>65.9%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

表Ⅲ-32 結婚観・子育て観

		《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計	
		女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**
①将来、結婚したい	そう思う					56.1%		48.8%		52.7%	52.7%
	ややそう思う					23.0%		29.3%		26.0%	26.0%
	思う					79.1%		78.0%		78.6%	78.6%
	思わない					18.7%		20.3%		19.5%	19.5%
	あまりそう思わない					9.4%		15.4%		12.2%	12.2%
	そう思わない					9.4%		4.9%		7.3%	7.3%
②将来、子どもを育てたい	そう思う					54.7%		45.5%		50.4%	50.4%
	ややそう思う					25.2%		30.1%		27.5%	27.5%
	思う					79.9%		75.6%		77.9%	77.9%
	思わない					19.4%		22.8%		21.0%	21.0%
	あまりそう思わない					9.4%		15.4%		12.2%	12.2%
	そう思わない					10.1%		7.3%		8.8%	8.8%
③結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい	そう思う					51.1%		41.5%		46.6%	46.6%
	ややそう思う					23.7%		30.9%		27.1%	27.1%
	思う					74.8%		72.4%		73.7%	73.7%
	思わない					22.3%		26.0%		24.0%	24.0%
	あまりそう思わない					17.3%		17.9%		17.6%	17.6%
	そう思わない					5.0%		8.1%		6.5%	6.5%
④子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい	そう思う					47.5%		43.9%		45.8%	45.8%
	ややそう思う					30.9%		27.6%		29.4%	29.4%
	思う					78.4%		71.5%		75.2%	75.2%
	思わない					20.1%		26.8%		23.3%	23.3%
	あまりそう思わない					16.5%		19.5%		17.9%	17.9%
	そう思わない					3.6%		7.3%		5.3%	5.3%
⑤3歳までは母親が家庭で育てるべきである	そう思う					62.6%	>	39.0%		51.5%	51.5%
	ややそう思う					16.5%	<	26.8%		21.4%	21.4%
	思う					79.1%	>	65.9%		72.9%	72.9%
	思わない					19.4%	<	32.5%		25.6%	25.6%
	あまりそう思わない					12.9%		19.5%		16.0%	16.0%
	そう思わない					6.5%		13.0%		9.5%	9.5%
無回答					1.4%		1.6%		1.5%	1.5%	
総数						139		123		262	262

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計；『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

(2)赤ちゃんの世話の経験の有無【問22】(表Ⅲ-33参照)

「赤ちゃんの世話の経験の有無」について、4段階評定で尋ねた結果、以下の通りであった。

【中学2年生調査】

「赤ちゃんの世話の経験の有無」の『全体』では、『よくある』が6.1%、『たまにある』が17.9%、『ほとんどない』が22.9%、『したことがない』が51.5%であり、『ある(『よくある』と『たまにある』との合計；これ以降同じ)』(24.0%)よりも『ない(『ほとんどない』と『したことがない』との合計；これ以降同じ)』(74.4%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。

表Ⅲ-33 赤ちゃんの世話の経験の有無

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】				計		
	女性	*	男性	無回答	全体	女性	*	男性		**	全体
よくある						10.1%		1.6%		6.1%	6.1%
たまにある						18.0%		17.9%		17.9%	17.9%
ある						28.1%		19.5%		24.0%	24.0%
ない						70.5%		78.9%		74.4%	74.4%
ほとんどない						21.6%		24.4%		22.9%	22.9%
したことがない						48.9%		54.5%		51.5%	51.5%
無回答						1.4%		1.6%		1.5%	1.5%
総数						139		123		262	262

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『ある』は、『よくある』+『たまにある』の合計；『ない』は、『ほとんどない』+『したことがない』の合計

「赤ちゃんの世話の経験の有無」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が10.1%、『たまにある』が18.0%、『ほとんどない』が21.6%、『したことがない』が48.9%であり、『ある』(28.1%)よりも『ない』(70.5%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『よくある』が1.6%、『たまにある』が17.9%、『ほとんどない』が24.4%、『したことがない』が54.5%であり、『ある』(19.5%)よりも『ない』(78.9%)の方が多く、『無回答』が1.6%であった。

③ふだんの生活の中で感じる事《問22》【問23】(表Ⅲ-34参照)

「ふだんの生活の中で感じる事」の8項目について、「小学5年生調査」では2段階、「中学2年生調査」では4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①誰かのために何かしてあげたいと思う

《小学5年生調査》

「①誰かのために何かしてあげたいと思う」の『全体』では、『ある』が82.7%、『ない』が11.3%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が6.0%であった。

「①誰かのために何かしてあげたいと思う」の性別をみると、『女性』では、『ある』が86.5%、『ない』が7.6%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が5.9%であった。『男性』では、『ある』が78.9%、『ない』が16.3%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「①誰かのために何かしてあげたいと思う」の『全体』では、『よくある』が33.6%、『たまにある』が51.5%、『あまりない』が12.6%、『ほとんどない』が2.3%であり、『ない(『あまりない』と『ほとんどない』との合計；これ以降同じ)』(14.9%)よりも『ある(『よくある』と『たまにある』との合計；これ以降同じ)』(85.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「①誰かのために何かしてあげたいと思う」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が36.7%、『たまにある』が48.2%、『あまりない』が12.2%、『ほとんどない』が2.9%であり、『ない』(15.1%)よりも『ある』(84.9%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が30.1%、『たまにある』が55.3%、『あまりない』が13.0%、『ほとんどない』が1.6%であり、『ない』(14.6%)よりも『ある』(85.4%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

②何かに夢中になること

《小学5年生調査》

「②何かに夢中になること」の『全体』では、『ある』が90.8%、『ない』が4.8%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.5%であった。

「②何かに夢中になること」の性別をみると、『女性』では、『ある』が90.3%、『ない』が5.4%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.3%であった。『男性』では、『ある』が92.5%、『ない』が4.1%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が3.4%であった。

【中学2年生調査】

「②何かに夢中になること」の『全体』では、『よくある』が69.8%、『たまにある』が25.2%、『ほとんどない』が3.1%、『したことがない』が1.9%であり、『ない』(5.0%)よりも『ある』(95.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「②何かに夢中になること」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が65.5%、『たまにある』が28.1%、『ほとんどない』が3.6%、『したことがない』が2.9%であり、『ない』(6.5%)よりも『ある』(93.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が74.8%、『たまにある』が22.0%、『ほとんどない』が2.4%、『したことがない』が0.8%であり、『ない』(3.3%)よりも『ある』(96.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

③楽しく充実していると感じること

《小学5年生調査》

「③楽しく充実していると感じること」の『全体』では、『ある』が82.4%、『ない』が11.3%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が6.3%であった。

「③楽しく充実していると感じること」の性別をみると、『女性』では、『ある』が82.7%、『ない』が10.8%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『ある』が83.0%、『ない』が12.2%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「③楽しく充実していると感じること」の『全体』では、『よくある』が51.1%、『たまにある』が33.6%、『ほとんどない』が12.6%、『したことがない』が2.7%であり、『ない』(15.3%)よりも『ある』(84.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「③楽しく充実していると感じること」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が50.4%、『たまにある』が33.1%、『ほとんどない』が12.2%、『したことがない』が4.3%であり、『ない』(16.5%)よりも『ある』(83.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が52.0%、『たまにある』が34.1%、『ほとんどない』が13.0%、『したことがない』が0.8%であり、『ない』(13.8%)よりも『ある』(86.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

④本を読んだりテレビを見て感動する

≪小学5年生調査≫

「④本を読んだりテレビを見て感動する」の『全体』では、『ある』が70.2%、『ない』が22.9%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

「④本を読んだりテレビを見て感動する」の性別をみると、『女性』では、『ある』が76.8%、『ない』が15.7%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『ある』が62.6%、『ない』が32.7%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。そして、『ない』(女性：15.7%<32.7%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『ある』(女性：76.8%>62.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「④本を読んだりテレビを見て感動する」の『全体』では、『よくある』が46.6%、『たまにある』が29.4%、『ほとんどない』が16.0%、『したことがない』が8.0%であり、『ない』(24.0%)よりも『ある』(76.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「④本を読んだりテレビを見て感動する」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が63.3%、『たまにある』が24.5%、『ほとんどない』が9.4%、『したことがない』が2.9%であり、『ない』(12.2%)よりも『ある』(87.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が27.6%、『たまにある』が35.0%、『ほとんどない』が23.6%、『したことがない』が13.8%であり、『ない』(37.4%)よりも『ある』(62.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『たまにある』(女性：24.5%<35.0%：男性)・『あまりない』(女性：9.4%<23.6%：男性)・『ほとんどない』(女性：2.9%<13.8%：男性)・『ない』(女性：12.2%<37.4%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『よくある』(女性：63.3%>27.6%：男性)・『ある』(女性：87.8%>62.6%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑤「疲れた」と感じる

≪小学5年生調査≫

「⑤『疲れた』と感じる」の『全体』では、『ある』が84.2%、『ない』が10.1%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が5.7%であった。

「⑤『疲れた』と感じる」の性別をみると、『女性』では、『ある』が83.8%、『ない』が10.3%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が5.9%であった。『男性』では、『ある』が85.7%、『ない』が10.2%であり、『ない』よりも『ある』の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

【中学2年生調査】

「⑤『疲れた』と感じる」の『全体』では、『よくある』が71.0%、『たまにある』が21.8%、『ほとんどない』が6.1%、『したことがない』が1.1%であり、『ない』(7.3%)よりも『ある』(92.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑤『疲れた』と感じる」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が73.4%、『たまにある』が21.6%、『ほとんどない』が4.3%、『したことがない』が0.7%であり、『ない』(5.0%)よりも『ある』(95.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が68.3%、『たまにある』が22.0%、『ほとんどない』が8.1%、『したことがない』が1.6%であり、『ない』(9.8%)よりも『ある』(90.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

⑥何をやっても嫌になる

≪小学5年生調査≫

「⑥何をやっても嫌になる」の『全体』では、『ある』が22.0%、『ない』が70.2%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.7%であった。

「⑥何をやっても嫌になる」の性別をみると、『女性』では、『ある』が21.1%、『ない』が71.4%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『ある』が23.8%、『ない』が69.4%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑥何をやっても嫌になる」の『全体』では、『よくある』が11.8%、『たまにある』が29.0%、『ほとんどない』が36.3%、『したことがない』が22.5%であり、『ある』(40.8%)よりも『ない』(58.8%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「⑥何をやっても嫌になる」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が11.5%、『たまにある』が39.6%

％、『ほとんどない』が30.9％、『したことがない』が18.0％であり、『ある』(51.1％)と『ない』(48.9％)がほぼ同じで、『無回答』が0.0％であった。『男性』では、『よくある』が12.2％、『たまにある』が17.1％、『ほとんどない』が42.3％、『したことがない』が27.6％であり、『ある』(29.3％)よりも『ない』(69.9％)の方が多く、『無回答』が0.8％であった。そして、『あまりない』(女性：30.9％<42.3％：男性)・『ない』(女性：48.9％<69.9％：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『たまにある』(女性：39.6％>17.1％：男性)・『ある』(女性：51.1％>29.3％：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『ある』(小5：22.0％<<40.8％：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『ない』(小5：70.2％>>58.8％：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑦お金さえあればよいと思う

＜小学5年生調査＞

「⑦お金さえあればよいと思う」の『全体』では、『ある』が8.6％、『ない』が83.6％であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.7％であった。

表Ⅲ-34 ふだんの生活の中で感じること

		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①誰かのために何かしてあげたいと思う	ある／よくある	86.5%	78.9%	50.0%	82.7%	36.7%	30.1%	33.6%	61.2%	
	たまにある	—	—	—	—	48.2%	55.3%	51.5%	22.6%	
	ある	86.5%	78.9%	50.0%	82.7%	84.9%	85.4%	85.1%	83.8%	
	ない	7.6%	16.3%	0.0%	11.3%	15.1%	14.6%	14.9%	12.9%	
	あまりない	—	—	—	—	12.2%	13.0%	12.6%	5.5%	
②何かに夢中になること	ある／よくある	90.3%	92.5%	50.0%	90.8%	65.5%	74.8%	69.8%	81.6%	
	たまにある	—	—	—	—	28.1%	22.0%	25.2%	11.0%	
	ある	90.3%	92.5%	50.0%	90.8%	93.5%	96.7%	95.0%	92.6%	
	ない	5.4%	4.1%	0.0%	4.8%	6.5%	3.3%	5.0%	4.8%	
	あまりない	—	—	—	—	3.6%	2.4%	3.1%	1.3%	
③楽しく充実していると感じること	ある／よくある	82.7%	83.0%	50.0%	82.4%	50.4%	52.0%	51.1%	68.7%	
	たまにある	—	—	—	—	33.1%	34.1%	33.6%	14.7%	
	ある	82.7%	83.0%	50.0%	82.4%	83.5%	86.2%	84.7%	83.4%	
	ない	10.8%	12.2%	0.0%	11.3%	16.5%	13.8%	15.3%	13.0%	
	あまりない	—	—	—	—	12.2%	13.0%	12.6%	5.5%	
④本を読んだりテレビを見て感動する	ある／よくある	76.8%	62.6%	50.0%	70.2%	63.3%	27.6%	46.6%	59.9%	
	たまにある	—	—	—	—	24.5%	35.0%	29.4%	12.9%	
	ある	76.8%	62.6%	50.0%	70.2%	87.8%	62.6%	76.0%	72.7%	
	ない	15.7%	32.7%	0.0%	22.9%	12.2%	37.4%	24.0%	23.4%	
	あまりない	—	—	—	—	9.4%	23.6%	16.0%	7.0%	
⑤「疲れた」と感じる	ある／よくある	83.8%	85.7%	50.0%	84.2%	73.4%	68.3%	71.0%	78.4%	
	たまにある	—	—	—	—	21.6%	22.0%	21.8%	9.5%	
	ある	83.8%	85.7%	50.0%	84.2%	95.0%	90.2%	92.7%	88.0%	
	ない	10.3%	10.2%	0.0%	10.1%	5.0%	9.8%	7.3%	8.9%	
	あまりない	—	—	—	—	4.3%	8.1%	6.1%	2.7%	
⑥何をやっても嫌になる	ある／よくある	21.1%	23.8%	0.0%	22.0%	11.5%	12.2%	11.8%	17.6%	
	たまにある	—	—	—	—	39.6%	17.1%	29.0%	12.7%	
	ある	21.1%	23.8%	0.0%	22.0%	51.1%	29.3%	40.8%	30.3%	
	ない	71.4%	69.4%	50.0%	70.2%	48.9%	69.9%	58.8%	65.2%	
	あまりない	—	—	—	—	30.9%	42.3%	36.3%	15.9%	
⑦お金さえあればよいと思う	ある／よくある	7.6%	10.2%	0.0%	8.6%	10.1%	10.6%	10.3%	9.4%	
	たまにある	—	—	—	—	22.3%	23.6%	22.9%	10.0%	
	ある	7.6%	10.2%	0.0%	8.6%	32.4%	34.1%	33.2%	19.4%	
	ない	85.4%	82.3%	50.0%	83.6%	67.6%	65.0%	66.4%	76.1%	
	あまりない	—	—	—	—	33.8%	35.0%	34.4%	15.1%	
⑧何もかも壊してやろうと思う	ある／よくある	5.9%	10.9%	0.0%	8.0%	10.1%	4.1%	7.3%	7.7%	
	たまにある	—	—	—	—	14.4%	18.7%	16.4%	7.2%	
	ある	5.9%	10.9%	0.0%	8.0%	24.5%	22.8%	23.7%	14.9%	
	ない	87.0%	82.3%	50.0%	84.5%	75.5%	77.2%	76.3%	80.9%	
	あまりない	—	—	—	—	23.7%	22.0%	22.9%	10.0%	
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『ある』は、『よくある』+『たまにある』の合計；『ない』は、『ほとんどない』+『したことがない』の合計

「⑦お金さえあればよいと思う」の性別をみると、『女性』では、『ある』が7.6%、『ない』が85.4%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.0%であった。『男性』では、『ある』が10.2%、『ない』が82.3%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.5%であった。

【中学2年生調査】

「⑦お金さえあればよいと思う」の『全体』では、『よくある』が10.3%、『たまにある』が22.9%、『ほとんどない』が34.4%、『したことがない』が32.1%であり、『ある』が33.2%、『ない』が66.4%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「⑦お金さえあればよいと思う」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が10.1%、『たまにある』が22.3%、『ほとんどない』が33.8%、『したことがない』が33.8%であり、『ある』(32.4%)よりも『ない』(67.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が10.6%、『たまにある』が23.6%、『ほとんどない』が35.0%、『したことがない』が30.1%であり、『ある』(34.1%)よりも『ない』(65.0%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

また、『ある』(小5 : 8.6%≪33.2% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『ない』(小5 : 83.6%≫66.4% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

⑧何もかも壊してやろうと思う

≪小学5年生調査≫

「⑧何もかも壊してやろうと思う」の『全体』では、『ある』が8.0%、『ない』が84.5%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.4%であった。

「⑧何もかも壊してやろうと思う」の性別をみると、『女性』では、『ある』が5.9%、『ない』が87.0%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が7.0%であった。『男性』では、『ある』が10.9%、『ない』が82.3%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「⑧何もかも壊してやろうと思う」の『全体』では、『よくある』が7.3%、『たまにある』が16.4%、『ほとんどない』が22.9%、『したことがない』が53.4%であり、『ある』が23.7%、『ない』が76.3%であり、『ある』よりも『ない』の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「⑧何もかも壊してやろうと思う」の性別をみると、『女性』では、『よくある』が10.1%、『たまにある』が14.4%、『ほとんどない』が23.7%、『したことがない』が51.8%であり、『ある』(24.5%)よりも『ない』(75.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『よくある』が4.1%、『たまにある』が18.7%、『ほとんどない』が22.0%、『したことがない』が55.3%であり、『ある』(22.8%)よりも『ない』(77.2%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『ある』(小5 : 8.0%≪23.7% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

(4)自己概念≪問23≫【問24】(表Ⅲ-35参照)

「自己概念」の5項目について、「小学5年生調査」では2段階、「中学2年生調査」では4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①自分のことが好きだ

≪小学5年生調査≫

「①自分のことが好きだ」の『全体』では、『そう思う』が59.2%、『そう思わない』が35.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が5.7%であった。

「①自分のことが好きだ」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が62.7%、『そう思わない』が32.4%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.9%であった。『男性』では、『そう思う』が55.8%、『そう思わない』が39.5%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「①自分のことが好きだ」の『全体』では、『そう思う』が11.1%、『ややそう思う』が36.3%、『あまりそう思わない』が33.6%、『そう思わない』が19.1%であり、『思う』(『そう思う』と『ややそう思う』との合計 ; これ以降同じ) (47.3%)と『思わない』(『あまりそう思わない』と『そう思わない』との合計 ; これ以降同じ) (52.7%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

「①自分のことが好きだ」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が9.4%、『ややそう思う』が36.7%、『あまりそう思わない』が32.4%、『そう思わない』が21.6%であり、『思う』(46.0%)と『思わない』(54.0%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が13.0%、『ややそう思う』が35.8%、『あまりそう思わない』が35.0%、『そう思わない』が16.3%であり、『思う』(48.8%)と『思わない』(51.2%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

また、『思わない』(小5 : 35.1%≪52.7% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思う』(小5 : 59.2%≫47.3% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

②自分は人から必要とされている

≪小学5年生調査≫

「②自分は人から必要とされている」の『全体』では、『そう思う』が52.7%、『そう思わない』が39.0%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「②自分は人から必要とされている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が58.4%、『そう思わない』が33.0%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.6%であった。『男性』では、『そう思う』が46.3%、『そう思わない』が47.6%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が6.1%であった。そして、『そう思わない』(女性 : 33.0% < 47.6% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『そう思う』(女性 : 58.4% > 46.3% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

【中学2年生調査】

「②自分は人から必要とされている」の『全体』では、『そう思う』が10.3%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が43.1%、『そう思わない』が15.6%であり、『思う』(40.8%)よりも『思わない』(58.8%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「②自分は人から必要とされている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が7.9%、『ややそう思う』が32.4%、『あまりそう思わない』が40.3%、『そう思わない』が18.7%であり、『思う』(40.3%)よりも『思わない』(59.0%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が13.0%、『ややそう思う』が28.5%、『あまりそう思わない』が46.3%、『そう思わない』が12.2%であり、『思う』(41.5%)よりも『思わない』(58.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『思わない』(小5 : 39.0%≪58.8% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思う』(小5 : 52.7%≫40.8% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

③自分のことを誰もわかってくれない

≪小学5年生調査≫

「③自分のことを誰もわかってくれない」の『全体』では、『そう思う』が13.1%、『そう思わない』が79.2%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が7.7%であった。

「③自分のことを誰もわかってくれない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が11.4%、『そう思わない』が81.1%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『そう思う』が15.6%、『そう思わない』が78.2%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が6.1%であった。

【中学2年生調査】

「③自分のことを誰もわかってくれない」の『全体』では、『そう思う』が4.2%、『ややそう思う』が21.4%、『あまりそう思わない』が48.5%、『そう思わない』が26.0%であり、『思う』(25.6%)よりも『思わない』(74.4%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「③自分のことを誰もわかってくれない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が5.8%、『ややそう思う』が26.6%、『あまりそう思わない』が41.7%、『そう思わない』が25.9%であり、『思う』(32.4%)よりも『思わない』(67.6%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が2.4%、『ややそう思う』が15.4%、『あまりそう思わない』が56.1%、『そう思わない』が26.0%であり、『思う』(17.9%)よりも『思わない』(82.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『あまりそう思わない』(女性 : 41.7% < 56.1% : 男性)・『思わない』(女性 : 67.6% < 82.1% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『ややそう思う』(女性 : 26.6% > 15.4% : 男性)・『思う』(女性 : 32.4% > 17.9% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『思う』(小5 : 13.1%≪25.6% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

④まわりの人とあまり違わないようにしている

≪小学5年生調査≫

「④まわりの人とあまり違わないようにしている」の『全体』では、『そう思う』が36.0%、『そう思わない』が57.4%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。

「④まわりの人とあまり違わないようにしている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が38.9%、『そう思わない』が54.6%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が33.3%、『そう思わない』が61.9%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回

答』が4.8%であった。

【中学2年生調査】

「④まわりの人とあまり違わないようにしている」の『全体』では、『そう思う』が7.6%、『ややそう思う』が30.5%、『あまりそう思わない』が38.2%、『そう思わない』が23.7%であり、『思う』(38.2%)よりも『思わない』(61.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「④まわりの人とあまり違わないようにしている」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が9.4%、『ややそう思う』が33.8%、『あまりそう思わない』が34.5%、『そう思わない』が22.3%であり、『思う』(43.2%)よりも『思わない』(56.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が5.7%、『ややそう思う』が26.8%、『あまりそう思わない』が42.3%、『そう思わない』が25.2%であり、『思う』(32.5%)よりも『思わない』(67.5%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『思わない』(女性：56.8%<67.5%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『思う』(女性：43.2%>32.5%：男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

⑤友だちとの関係はお互い深入りしない

≪小学5年生調査≫

「⑤友だちとの関係はお互い深入りしない」の『全体』では、『そう思う』が26.8%、『そう思わない』が66.7%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。

「⑤友だちとの関係はお互い深入りしない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が28.1%、『そう思わない』が65.9%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が5.9%であった。『男性』では、『そう思う』が25.2%、『そう思わない』が69.4%であり、『思う』よりも『思わない』の方が多く、『無回答』が5.4%であった。

【中学2年生調査】

「⑤友だちとの関係はお互い深入りしない」の『全体』では、『そう思う』が10.7%、『ややそう思う』が32.1%、『あまりそう思わない』が34.0%、『そう思わない』が22.5%であり、『思う』(42.7%)よりも『思わない』(56.5%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

「⑤友だちとの関係はお互い深入りしない」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が14.4%、『ややそう思う』が31.7%、『あまりそう思わない』が26.6%、『そう思わない』が25.9%であり、『思う』(46.0%)と『思わない』(52.5%)がほぼ同じで、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が6.5%、『ややそう思う』

表Ⅲ-35 自己概念

		≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①自分のことが好きだ	そう思う	62.7%	55.8%	25.0%	59.2%	9.4%	13.0%	11.1%	38.1%	
	ややそう思う	—	—	—	—	36.7%	35.8%	36.3%	15.9%	
	思う	62.7%	55.8%	25.0%	59.2%	46.0%	48.8%	> 47.3%	54.0%	
	思わない	32.4%	39.5%	0.0%	35.1%	54.0%	51.2%	<< 52.7%	42.8%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	32.4%	35.0%	33.6%	14.7%	
	そう思わない	32.4%	39.5%	0.0%	35.1%	21.6%	16.3%	19.1%	28.1%	
	無回答	4.9%	4.8%	75.0%	5.7%	0.0%	0.0%	3.2%		
②自分是人から必要とされている	そう思う	58.4%	> 46.3%	25.0%	52.7%	7.9%	13.0%	10.3%	34.1%	
	ややそう思う	—	—	—	—	32.4%	28.5%	30.5%	13.4%	
	思う	58.4%	> 46.3%	25.0%	52.7%	40.3%	41.5%	>> 40.8%	47.5%	
	思わない	33.0%	< 47.6%	0.0%	39.0%	59.0%	58.5%	<< 58.8%	47.7%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	40.3%	46.3%	43.1%	18.9%	
	そう思わない	33.0%	< 47.6%	0.0%	39.0%	18.7%	12.2%	15.6%	28.8%	
	無回答	8.6%	6.1%	75.0%	8.3%	0.7%	0.4%	4.8%		
③自分のことを誰もわかってくれない	そう思う	11.4%	15.6%	0.0%	13.1%	5.8%	2.4%	4.2%	9.2%	
	ややそう思う	—	—	—	—	26.6%	> 15.4%	21.4%	9.4%	
	思う	11.4%	15.6%	0.0%	13.1%	32.4%	> 17.9%	<< 25.6%	18.6%	
	思わない	81.1%	78.2%	25.0%	79.2%	67.6%	< 82.1%	74.4%	77.1%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	41.7%	< 56.1%	48.5%	21.2%	
	そう思わない	81.1%	78.2%	25.0%	79.2%	25.9%	26.0%	26.0%	55.9%	
	無回答	7.6%	6.1%	75.0%	7.7%	0.0%	0.0%	4.3%		
④まわりの人とあまり違わないようにしている	そう思う	38.9%	33.3%	0.0%	36.0%	9.4%	5.7%	7.6%	23.6%	
	ややそう思う	—	—	—	—	33.8%	26.8%	30.5%	13.4%	
	思う	38.9%	33.3%	0.0%	36.0%	43.2%	> 32.5%	38.2%	37.0%	
	思わない	54.6%	61.9%	25.0%	57.4%	56.8%	< 67.5%	61.8%	59.4%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	34.5%	42.3%	38.2%	16.7%	
	そう思わない	54.6%	61.9%	25.0%	57.4%	22.3%	25.2%	23.7%	42.6%	
	無回答	6.5%	4.8%	75.0%	6.5%	0.0%	0.0%	3.7%		
⑤友だちとの関係はお互い深入りしない	そう思う	28.1%	25.2%	25.0%	26.8%	14.4%	6.5%	10.7%	19.7%	
	ややそう思う	—	—	—	—	31.7%	32.5%	32.1%	14.0%	
	思う	28.1%	25.2%	25.0%	26.8%	46.0%	39.0%	<< 42.7%	33.8%	
	思わない	65.9%	69.4%	0.0%	66.7%	52.5%	61.0%	>> 56.5%	62.2%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	26.6%	< 42.3%	34.0%	14.9%	
	そう思わない	65.9%	69.4%	0.0%	66.7%	25.9%	18.7%	22.5%	47.3%	
	無回答	5.9%	5.4%	75.0%	6.5%	1.4%	0.8%	4.0%		
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<<, >>)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計；『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

が32.5%、『あまりそう思わない』が42.3%、『そう思わない』が18.7%であり、『思う』(39.0%)よりも『思わない』(61.0%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。そして、『あまりそう思わない』(女性：26.6%<42.3%：男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。

また、『思う』(小5：26.8%≪42.7%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思わない』(小5：66.7%≫56.5%：中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

以上のことから、結婚観・子育て観では、将来結婚して、子どもを産みたいのが多く、3歳までは母親が家庭で育てるべきであると思っているのは女性が多い。赤ちゃんの世話の経験は無いものが多い。ふだんの生活の中で感じることは、両調査とも、誰かのために何かしてあげたいと思う・何かに夢中になる・楽しく充実していると感じる・「疲れた」と感じるのが多い。「小学5年生調査」では、本を読んだりテレビを見て感動するが、「中学2年生調査」では、本を読んだりテレビを見て感動する・何をやっても嫌になるは女性の方が多い。何をやっても嫌になる・お金さえあればよいと思う・何もかも壊してやろうと思うでは中学生の方が多い。自己概念では、両調査とも自分のことが好きだ・自分は人から必要とされているが多い。「小学5年生調査」では、自分は人から必要とされているが、「中学2年生調査」では、自分のことを誰もわかってくれない・まわりの人とあまり違わないようにしているのは男性の方が多い。自分のことが好きだ・自分は人から必要とされているでは小学生の方が多く、自分のことを誰もわかってくれない・友だちとの関係はお互い深入りしないでは中学生の方が多い。

これらのことから、将来は結婚をし、子どもを持ちたいと思っており、また赤ちゃんの世話の経験はない者が多い。何か夢中になることはあり、自分のことが好きな者が多い。

10. 国立市について

「国立市について」は、「国立市に対するイメージ」「国立市に住みたいと思う時期」について尋ねた。

(1)国立市に対するイメージ《問25》【問26】(表Ⅲ-36参照)

「国立市に対するイメージ」の4項目について、「小学5年生調査」では2段階、「中学2年生調査」では4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

①自然がたくさんある

《小学5年生調査》

「①自然がたくさんある」の『全体』では、『そう思う』が71.4%、『そう思わない』が23.8%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.8%であった。

「①自然がたくさんある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が69.2%、『そう思わない』が25.9%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.9%であった。『男性』では、『そう思う』が75.5%、『そう思わない』が21.8%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が2.7%であった。

【中学2年生調査】

「①自然がたくさんある」の『全体』では、『そう思う』が46.6%、『ややそう思う』が38.5%、『あまりそう思わない』が10.3%、『そう思わない』が4.6%であり、『思わない(『あまりそう思わない』と『そう思わない』との合計；これ以降同じ)』(14.9%)よりも『思う(『そう思う』と『ややそう思う』との合計；これ以降同じ)』(85.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

「①自然がたくさんある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が51.1%、『ややそう思う』が36.7%、『あまりそう思わない』が7.9%、『そう思わない』が4.3%であり、『思わない』(12.2%)よりも『思う』(87.8%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。『男性』では、『そう思う』が41.5%、『ややそう思う』が40.7%、『あまりそう思わない』が13.0%、『そう思わない』が4.9%であり、『思わない』(17.9%)よりも『思う』(82.1%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

また、『思う』(小5：71.4%≪85.1%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

②あそび場がたくさんある

《小学5年生調査》

「②あそび場がたくさんある」の『全体』では、『そう思う』が55.7%、『そう思わない』が36.9%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が7.4%であった。

「②あそび場がたくさんある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が51.4%、『そう思わない』が42.2%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が61.9%、『そう思わない』が31.3%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「②あそび場がたくさんある」の『全体』では、『そう思う』が10.7%、『ややそう思う』が38.9%、『あまりそう思わない』が30.5%、『そう思わない』が19.1%であり、『思う』(49.6%)と『思わない』(49.6%)が同じで、『無回答』が0.8%であった。

「②あそび場がたくさんある」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が10.8%、『ややそう思う』が40.3%、『あまりそう思わない』が30.2%、『そう思わない』が18.0%であり、『思う』(51.1%)と『思わない』(48.2%)がほぼ同じで、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が10.6%、『ややそう思う』が37.4%、『あまりそう思わない』が30.9%、『そう思わない』が20.3%であり、『思う』(48.0%)と『思わない』(51.2%)がほぼ同じで、『無回答』が0.8%であった。

また、『思わない』(小5：36.9%≪49.6%：中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

③近所の人同士仲がいい

《小学5年生調査》

「③近所の人同士仲がいい」の『全体』では、『そう思う』が63.7%、『そう思わない』が26.2%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が10.1%であった。

「③近所の人同士仲がいい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が64.3%、『そう思わない』が25.4%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が10.3%であった。『男性』では、『そう思う』が63.9%、『そう思わない』が27.9%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が8.2%であった。

【中学2年生調査】

「③近所の人同士仲がいい」の『全体』では、『そう思う』が20.2%、『ややそう思う』が34.4%、『あまりそう思わない』が32.1%、『そう思わない』が11.8%であり、『思わない』(43.9%)よりも『思う』(54.6%)の方が多く、『無回答』が1.5%であった。

「③近所の人同士仲がいい」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が20.9%、『ややそう思う』が35.3%、『あまりそう思わない』が33.8%、『そう思わない』が8.6%であり、『思わない』(42.4%)よりも『思う』(56.1%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が19.5%、『ややそう思う』が33.3%、『あまりそう思わない』が30.1%、『そう思わない』が15.4%であり、『思う』(52.8%)と『思わない』(45.5%)がほぼ同じで、『無回答』が1.6%であった。

また、『思わない』(小5 : 26.2% << 43.9% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。

④田舎である

≪小学5年生調査≫

「④田舎である」の『全体』では、『そう思う』が30.7%、『そう思わない』が61.0%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が8.3%であった。

「④田舎である」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が33.5%、『そう思わない』が58.9%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が7.6%であった。『男性』では、『そう思う』が27.2%、『そう思わない』が65.3%であり、『そう思う』よりも『そう思わない』の方が多く、『無回答』が7.5%であった。

【中学2年生調査】

「④田舎である」の『全体』では、『そう思う』が32.4%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が23.3%、『そう思わない』が14.5%であり、『思わない』(37.8%)よりも『思う』(61.5%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

「④田舎である」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が38.1%、『ややそう思う』が33.8%、『あまりそう思わない』が19.4%、『そう思わない』が7.9%であり、『思わない』(27.3%)よりも『思う』(71.9%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が26.0%、『ややそう思う』が23.6%、『あまりそう思わない』が27.6%、『そう思わない』が22.0%であり、『思う』(49.6%)と『思わない』(49.6%)が同じで、『無回答』が0.8%であった。そして、『そう思わない』(女性 : 7.9% < 22.0% : 男性)・『思わない』(女性 : 27.3% < 49.6% : 男性)では、『女性』よりも『男性』の方が多かった。逆に、『そう思う』(女性 : 38.1% > 26.0% : 男性)・『ややそう思う』(女性 : 33.8% > 23.6% : 男性)・『思う』(女性 : 71.9% > 49.6% : 男性)では、『男性』よりも『女性』の方が多かった。

また、『思う』(小5 : 30.7% << 61.5% : 中2)では、「小学5年生調査」よりも「中学2年生調査」の方が多かった。逆に、『思わない』(小5 : 61.0% >> 37.8% : 中2)では、「中学2年生調査」よりも「小学5年生調査」の方が多かった。

表Ⅲ-36 国立市に対するイメージ

		≪小学5年生調査≫				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①自然がたくさんある	そう思う	69.2%	75.5%	25.0%	71.4%	51.1%	41.5%	46.6%	60.5%	
	ややそう思う	—	—	—	—	36.7%	40.7%	38.5%	16.9%	
	思う	69.2%	75.5%	25.0%	71.4%	87.8%	82.1%	85.1%	77.4%	
	思わない	25.9%	21.8%	0.0%	23.8%	12.2%	17.9%	14.9%	19.9%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	7.9%	13.0%	10.3%	4.5%	
	そう思わない	25.9%	21.8%	0.0%	23.8%	4.3%	4.9%	4.6%	15.4%	
②あそび場がたくさんある	そう思う	51.4%	61.9%	25.0%	55.7%	10.8%	10.6%	10.7%	36.0%	
	ややそう思う	—	—	—	—	40.3%	37.4%	38.9%	17.1%	
	思う	51.4%	61.9%	25.0%	55.7%	51.1%	48.0%	49.6%	53.0%	
	思わない	42.2%	31.3%	0.0%	36.9%	48.2%	51.2%	49.6%	42.5%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	30.2%	30.9%	30.5%	13.4%	
	そう思わない	42.2%	31.3%	0.0%	36.9%	18.0%	20.3%	19.1%	29.1%	
③近所の人同士仲がいい	そう思う	64.3%	63.9%	25.0%	63.7%	20.9%	19.5%	20.2%	44.6%	
	ややそう思う	—	—	—	—	35.3%	33.3%	34.4%	15.1%	
	思う	64.3%	63.9%	25.0%	63.7%	56.1%	52.8%	54.6%	59.7%	
	思わない	25.4%	27.9%	0.0%	26.2%	42.4%	45.5%	43.9%	33.9%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	33.8%	30.1%	32.1%	14.0%	
	そう思わない	25.4%	27.9%	0.0%	26.2%	8.6%	15.4%	11.8%	19.9%	
④田舎である	そう思う	33.5%	27.2%	25.0%	30.7%	38.1%	26.0%	32.4%	31.4%	
	ややそう思う	—	—	—	—	33.8%	23.6%	29.0%	12.7%	
	思う	33.5%	27.2%	25.0%	30.7%	71.9%	49.6%	61.5%	44.1%	
	思わない	58.9%	65.3%	0.0%	61.0%	27.3%	49.6%	37.8%	50.8%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	19.4%	27.6%	23.3%	10.2%	
	そう思わない	58.9%	65.3%	0.0%	61.0%	7.9%	22.0%	14.5%	40.6%	
無回答	7.6%	7.5%	75.0%	8.3%	0.7%	0.8%	0.8%	5.0%		
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計 ; 『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

(2) 国立市に住みたいと思う時期<問26>【問27】(表Ⅲ-37参照)

「国立市に住みたいと思う時期」の項目について、「小学5年生調査」では2段階、「中学2年生調査」では4段階で尋ねた結果、以下の通りであった。

① 学生(大学、専門等)のとき

<小学5年生調査>

「①学生(大学、専門等)のとき」の『全体』では、『そう思う』が65.5%、『そう思わない』が28.6%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.0%であった。

「①学生(大学、専門等)のとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が62.2%、『そう思わない』が31.9%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が5.9%であった。『男性』では、『そう思う』が40.7%、『そう思わない』が25.2%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が4.1%であった。

【中学2年生調査】

「①学生(大学、専門等)のとき」の『全体』では、『そう思う』が43.1%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が17.2%、『そう思わない』が9.5%であり、『思わない(『あまりそう思わない』と『そう思わない』との合計;これ以降同じ)』(26.7%)よりも『思う(『そう思う』と『ややそう思う』との合計;これ以降同じ)』(72.1%)の方が多く、『無回答』が1.1%であった。

「①学生(大学、専門等)のとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が44.6%、『ややそう思う』が27.3%、『あまりそう思わない』が15.8%、『そう思わない』が10.1%であり、『思わない』(25.9%)よりも『思う』(71.9%)の方が多く、『無回答』が2.2%であった。『男性』では、『そう思う』が41.5%、『ややそう思う』が30.9%、『あまりそう思わない』が18.7%、『そう思わない』が8.9%であり、『思わない』(27.6%)よりも『思う』(72.4%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

② 独身で働いているとき

<小学5年生調査>

「②独身で働いているとき」の『全体』では、『そう思う』が47.9%、『そう思わない』が43.8%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が8.3%であった。

「②独身で働いているとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が49.2%、『そう思わない』が42.7%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が8.1%であった。『男性』では、『そう思う』が46.9%、『そう思わない』が46.3%であり、『そう思う』と『そう思わない』がほぼ同じで、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「②独身で働いているとき」の『全体』では、『そう思う』が22.5%、『ややそう思う』が29.0%、『あまりそう思わない』が34.0%、『そう思わない』が13.7%であり、『思う』(51.5%)よりも『思わない』(47.7%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

「②独身で働いているとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が22.3%、『ややそう思う』が28.8%、『あまりそう思わない』が34.5%、『そう思わない』が12.9%であり、『思う』(51.1%)と『思わない』(47.5%)がほぼ同じで、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が22.8%、『ややそう思う』が29.3%、『あまりそう思わない』が33.3%、『そう思わない』が14.6%であり、『思う』(52.0%)と『思わない』(48.0%)がほぼ同じで、『無回答』が0.0%であった。

③ 結婚して子育てをするとき

<小学5年生調査>

「③結婚して子育てをするとき」の『全体』では、『そう思う』が58.6%、『そう思わない』が34.2%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が7.1%であった。

「③結婚して子育てをするとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が60.0%、『そう思わない』が34.1%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が5.9%であった。『男性』では、『そう思う』が57.8%、『そう思わない』が35.4%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

【中学2年生調査】

「③結婚して子育てをするとき」の『全体』では、『そう思う』が33.6%、『ややそう思う』が29.8%、『あまりそう思わない』が21.8%、『そう思わない』が14.5%であり、『思わない』(36.3%)よりも『思う』(63.4%)の方が多く、『無回答』が0.4%であった。

「③結婚して子育てをするとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が38.1%、『ややそう思う』が29.5%、『あまりそう思わない』が20.1%、『そう思わない』が11.5%であり、『思わない』(31.7%)よりも『思う』(67.6%)の方が多く、『無回答』が0.7%であった。『男性』では、『そう思う』が28.5%、『ややそう思う』が30.1%、『あまりそう思わない』が23.6%、『そう思わない』が17.9%であり、『思わない』(41.5%)よりも『思う』(58.5%)

の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

④年をとったとき

＜小学5年生調査＞

「④年をとったとき」の『全体』では、『そう思う』が67.9%、『そう思わない』が25.3%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.8%であった。

「④年をとったとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が66.5%、『そう思わない』が27.0%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が6.5%であった。『男性』では、『そう思う』が70.7%、『そう思わない』が23.8%であり、『そう思わない』よりも『そう思う』の方が多く、『無回答』が5.4%であった。

【中学2年生調査】

「④年をとったとき」の『全体』では、『そう思う』が45.0%、『ややそう思う』が28.2%、『あまりそう思わない』が13.7%、『そう思わない』が12.2%であり、『思わない』(26.0%)よりも『思う』(73.3%)の方が多く、『無回答』が0.8%であった。

「④年をとったとき」の性別をみると、『女性』では、『そう思う』が48.2%、『ややそう思う』が27.3%、『あまりそう思わない』が13.7%、『そう思わない』が9.4%であり、『思わない』(23.0%)よりも『思う』(75.5%)の方が多く、『無回答』が1.4%であった。『男性』では、『そう思う』が41.5%、『ややそう思う』が29.3%、『あまりそう思わない』が13.8%、『そう思わない』が15.4%であり、『思わない』(29.3%)よりも『思う』(70.7%)の方が多く、『無回答』が0.0%であった。

表Ⅲ-37 国立市に住みたいと思う時期

		＜小学5年生調査＞				【中学2年生調査】				計
		女性	* 男性	無回答	全体	女性	* 男性	** 全体		
①学生(大学、専門等)のとき	そう思う	62.2%	70.7%	25.0%	65.5%	44.6%	41.5%	43.1%	55.7%	
	ややそう思う	—	—	—	—	27.3%	30.9%	29.0%	12.7%	
	思う	62.2%	70.7%	25.0%	65.5%	71.9%	72.4%	72.1%	68.4%	
	思わない	31.9%	25.2%	0.0%	28.6%	25.9%	27.6%	26.7%	27.8%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	15.8%	18.7%	17.2%	7.5%	
	そう思わない	31.9%	25.2%	0.0%	28.6%	10.1%	8.9%	9.5%	20.2%	
②独身で働いているとき	そう思う	49.2%	46.9%	25.0%	47.9%	22.3%	22.8%	22.5%	36.8%	
	ややそう思う	—	—	—	—	28.8%	29.3%	29.0%	12.7%	
	思う	49.2%	46.9%	25.0%	47.9%	51.1%	52.0%	51.5%	49.5%	
	思わない	42.7%	46.3%	0.0%	43.8%	47.5%	48.0%	47.7%	45.5%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	34.5%	33.3%	34.0%	15.2%	
	そう思わない	42.7%	46.3%	0.0%	43.8%	12.9%	14.6%	13.7%	30.3%	
③結婚して子育てをするとき	そう思う	60.0%	57.8%	25.0%	58.6%	38.1%	28.5%	33.6%	47.7%	
	ややそう思う	—	—	—	—	29.5%	30.1%	29.8%	13.0%	
	思う	60.0%	57.8%	25.0%	58.6%	67.6%	58.5%	63.4%	60.7%	
	思わない	34.1%	35.4%	0.0%	34.2%	31.7%	41.5%	36.3%	35.1%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	20.1%	23.6%	21.8%	9.5%	
	そう思わない	34.1%	35.4%	0.0%	34.2%	11.5%	17.9%	14.5%	25.6%	
④年をとったとき	そう思う	66.5%	70.7%	25.0%	67.9%	48.2%	41.5%	45.0%	57.9%	
	ややそう思う	—	—	—	—	27.3%	29.3%	28.2%	12.4%	
	思う	66.5%	70.7%	25.0%	67.9%	75.5%	70.7%	73.3%	70.2%	
	思わない	27.0%	23.8%	0.0%	25.3%	23.0%	29.3%	26.0%	25.6%	
	あまりそう思わない	—	—	—	—	13.7%	13.8%	13.7%	6.0%	
	そう思わない	27.0%	23.8%	0.0%	25.3%	9.4%	15.4%	12.2%	19.6%	
無回答	6.5%	5.4%	75.0%	6.8%	1.4%	0.0%	0.8%	4.2%		
総数		185	147	4	336	139	123	262	598	

注) 1) * : 各調査の性別の大小関係(<, >) ; ** 各調査の「全体」の大小関係(<, >)

2) 『思う』は、『そう思う』+『ややそう思う』の合計 ; 『思わない』は、『あまりそう思わない』+『そう思わない』の合計

以上のことから、国立市に対するイメージは、両調査とも、自然がたくさんあると思っている者が多いが、「中学2年生調査」では田舎であると思っているものも多い。「中学2年生調査」では、田舎であると思っているのも女性が多い。自然がたくさんある・田舎であると思っているのは、中学生の方が多。国立市に住みたいと思う時期は、両調査とも、学生(大学、専門等)のとき・年をとったときに住みたいと思うのが多い。

これらのことから、国立市は自然が多いが、中学生になると田舎であると思う傾向がある。さらに、学生の時期と年をとってから住みたいと考えている者が多い。

IV. 『自由記述』の結果

1. 「保護者調査」の結果

(1) 国立市次世代行動支援計画(後期)に関する意見・要望(問39) [問40] (表IV-1参照)

「国立市次世代行動支援計画(後期)に関する意見・要望」について、自由記述で尋ねた結果、以下の通りであった。

〔乳幼児保護者調査〕

国立市次世代行動支援計画(後期)に関して何らかの「意見がある」のが、『全体』では42.4%、『3歳未満』では2.8%、『3歳以上』では41.0%であり、「アンケート関係の意見がある」のが、『全体』では2.5%、『3歳未満』では2.5%、『3歳以上』では2.7%であった。

〔就学児保護者調査〕

国立市次世代行動支援計画(後期)に関して何らかの「意見がある」のが、『全体』では38.4%、『8歳以下』では9.4%であり、「アンケート関係の意見がある」のが、『全体』では2.6%、『8歳以下』3.0%であった。

表IV-1 国立市次世代行動支援計画(後期)に関する意見・要望

	(乳幼児保護者調査)					〔就学児保護者調査〕				計
	3歳未満	3歳以上	その他	年齢不明	全体	8歳以下	その他	年齢不明	全体	
意見がある	42.8%	41.0%	100.0%	50.0%	42.4%	29.4%	63.2%	25.0%	30.8%	38.4%
アンケート関係の意見 特にない	2.5%	2.7%	0.0%	0.0%	2.5%	3.0%	0.0%	0.0%	2.8%	2.6%
無回答	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%
総数	54.3%	55.9%	0.0%	50.0%	54.7%	66.6%	36.8%	75.0%	65.5%	58.4%
	556	261	1	6	824	398	19	12	429	1,253

(2) 主な意見・要望

主な意見や要望は、以下の通りである。

〔乳幼児保護者調査〕

< 0歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	杉並区に住んでいる友人には、育児助成のチケットが年間3万円分も配布されるそうです。そのチケットで子どもの習い事、母親の料理教室やマッサージ等のサービスを受けられるみたいでとてもうらやましいです。我が家の子どもはまだ1歳ですが、これからケガも増えてくると思うので、医療費助成はありがたいとおもっております。これからも福祉・学業の面で色々と子どもの教育に役立つ事が増えるのを願っております。今後、子育て家庭やひとり親家庭への手当ての支給や税制優遇措置の充実を強く望みます。
	父親	母子家庭は色々援助があるが、父子家庭は少ないので大変である。
フルタイム×フルタイム	母親	<ul style="list-style-type: none"> 一時預かりの充実→生後3ヶ月位から、一時的(親の美容院、病院etcで1~3h位)に預けられる様な所を作ってほしい。 保育園の充実→国立駅近く(徒歩3分以内)に、一時保育も含めた保育園の検討。 子どもの遊び場の充実→公園を作る。駅周辺に作り、子育てコミュニティーの場に。北口にある土地は？高い？ <p>公立保育園の民営化には絶対反対です。現在の公立保育園の先生、職員の方のレベルにとっても満足しています。コスト削減の目的で民営化を考えるなら、保育料を上げてもらってもかまいません。民営化するなら、他市への引越しも考えます。現在の公立園のよさをずっと維持して欲しいです。</p> <p>他市に比べて育児支援等わかり易く、行き届いているように感じています。文教都市としてその部分をもっとアピールしてもいいのではないのでしょうか。それと同時に、もっともっと先進的な取り組みを実施して「子育てしやすい街」に選ばれるようがんばってほしいです。国立市なら、行政規模的にも可能だと思います。また、児童手当などに所得制限があるのは仕方ないと思いますが…。児童に対する手当てという考えで一律にいただけるとうれしいし、子育てを支えてもらっている気がして心強いです。保育園等もたくさん支払わなければいけないのですから…。そういうことも先進的に国立市に取り組んで欲しいです。</p> <p>ここまで細かいアンケートではまず回答はでてこないと思う。途中でイヤになった。もう少し考えて調査すべき。アンケートにどれも答えられないような変なものがあった。また、保育の支援が(国としての)悪すぎる。保育園では病気の子は預からない。それはわかるが、たった1回、水っぽい便がでただけでひきとれという。しかし保育園に入れたということは、両親ともに働いているという意味で、それをそんなちょっとのことでひきとれといわれても困るのだ。仕事に穴があく。と結局女は仕事をやめなければならないことになるのだ。そして、女性は1度でも仕事をやめると、まず正規の社員にはなれない。</p> <p>夜、子どもが病気になったら、どこの病院に行けばいいかわからなかった。保健センターで1ヵ月後の母と子の健診で「自分で調べてください。」と言われましたが…できれば調べて教えてくれると助かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に、保育料や市都民税など(健康保険料)…保育料などは前年の収入で決められるが、産休や育児休暇で収入が少ないのできびしい。 祝い金も保育して欲しい。保育園に通ってるママさんと順番に休みをとっているが、休めないときは親しかいない。 出産費用…個人病院は50万ほどかかるから、もう少し出産手当金を多くして欲しい。 労働時間…私は正社員で9-18時まで働いていますが、本当に大変だし、短縮も出来ない。子どもにも負担がかかり、風邪もひきやすくなるし、結局休みがちになり、居づらくなる。3歳くらいまでは9-16、せめて17時までという決まりを作って欲しい。 子ども一人育てるのにお金がかかるから、金銭的に苦痛です。国立は家賃も駐車場も他の市と比べて高い。友達や親が国立にいなかったら、とっくに引越してます。何とかして下さい。 <p>4月に6ヶ月の子どもをあずけて復職しました。保育園が決まるまで落ちつかなかったです。保育園を充実させてほしい。保育料が高いです。現在、49,500円、2人目を考えると月10万円はきついです。2人目以降、減額はあるのでしょうか？あれば2人目も考えるのですが。仕事は平日なので、役所のサービスを受けるチャンスはなかなかありません。かといって、土日あっても忙しくていけません…。今、一番困っているのは、病気の子どもの世話です。シッターさんがいればいいと思いますが、今は父母交代で休んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多摩川の近くに住んでいますが、トラックが多く危険な歩道がたくさんあります。甲州街道の歩道はベビーカーでは通りづらくすれ違う事が大変なときが何回もありました。ついつい外出がおっくうになり、家の中での子育てが基本になってしまいました。改善していただきたいなと思います。 同じ月産まれの会はずごく良かったです。お友だちもたくさん出来ました。立川市のママ友にもうらやましがられました！！ 矢川駅や谷保駅にエレベーター、エスカレーターはいつ設置していただけるんですかね？お年寄りが子どもをつれてのお出かけのシーンもあると思います。あったら便利だと思います。 昔の子育て事情と今はすごく変化しているので、ぜひぜひ「おじいちゃん、おばあちゃん子育て塾」などを開いてほしいです。なぜならば…やたらと果汁を飲ませたがったり、同じスプーンで食べさせようとしてたり、ハチミツを食べさせたりと危険がいっぱいだからです。お姑さんだといつづらいます。 <p>①「子ども家庭支援センター」を増やしてほしいです。また、日曜祝日の開所も希望です。 ②医療費の所得制限枠なしを小学生まで広げて欲しい。 ③公立保育園の老朽化が気になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園について…大きな公園は富士見台方面には多いのですが、駅の近く(徒歩10分圏内)には、子どもが遊べる公園が見当たらないので整備をしてほしい。 保育サービスについて…現在は育休中ですが、勤務状況が土日、GWは基本的に休みではないので、休日や保育園の夏、冬季休暇等も保育サービスの充実を図って頂きたいです。 <p>このような調査を時間とお金をかけて行なって、実際にどのように対策が立てられるのが明確にしていきたいです。</p>

< 0歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	<p>・これからの子供ばかりでなく、今いる子供たちも大切にしてほしいので、義務教育にかかる費用を限りなく0円にしてほしい。(税金、給食費を承知で払わない家庭もあるので、家庭毎ではなく学校にお金をかけてほしい)さらに、これから始まる英語教育にも力を入れてください。給食費、教材費や遠足も0円なら、子育てのお金の負担がかなり減るので、無理に子供を保育所などに預けて共働きする家庭も少なくなると思います。親が家庭にいれば、子供とコミュニケーションをとる時間も長くなるので、子供にも良いことだと思います。</p> <p>・私立の保育所が一時保育を行っています。市も頑張ってください。福祉会館、子供家庭支援センターなど、集いの場ばかりでなく一時保育をやってください!</p> <p>・待機児童の話聞きますが、保育所を建てるのではなく、小学校の空き部屋を〇〇ルームとして賛況に使わず、学童保育所として使用し、学童保育所としていた場所を保育所にするなど出来ませんか?校内に学童保育所があったほうが移動無用な点、安心、安全です。</p> <p>・泉地区には保育所、病院など暮らしやすい施設があったほうが良いと思います。</p> <p>・会社の育児休暇は3才まで取れますが、市の保育所は生まれた子が1才になった年度の末日までしか在園の兄弟を預かってもらえない上、一斉入所は春なのでせっかくの親子の時間だと思ったのに、わが子のためにフルに育児を利用できないことが残念です。フルに休職した場合、途中で幼稚園に切り替えると園服などもろもろの費用がかかるし、職場に復帰する際、また同じ保育園に戻れる保障も無い上、子供も環境が変わると不安になります。</p> <p>現在育児中で、長男が保育園の年中にお世話になっています。育児中に幼稚園の子と遊ぶ機会があり、保育園の方が力強く育てていると感じるところもありましたが、音楽、字や数の習得、お絵かきなど教育面で劣る部分を感じられました。小中学校はまだ良く知らないのでもんともいえないが、文教地区として他市とは違う取り組みを望みます。全ての国立の子供たちが公立の機関でも高度な教育を受けられるよう望みます。(例えば品川区のような、保育園、幼稚園に学校の先生が出向くような取り組み、小学校後の補習授業等)他市から引っ越しても、国立に住みたい!となれば税金を払う世帯の人口も増え、多少ですが税収も増えるのではないのでしょうか?道路にお金をかける市ではなく、教育にお金をかける文教地区として誇りのある市になってほしいものです。</p> <p>①子育て支援サービスを提供している施設が駅から離れていて、同地区に集中している感があり利用づらい</p> <p>②市役所の出張所なども少なく不便</p> <p>③子供が遊べる施設、公園が少ない</p> <p>④出産後の家事支援が利用できる期間が短かった?妊娠中も利用出来るほうが良い</p> <p>⑤出産後の保健士の家庭訪問は良かった。</p> <p>保育園の整備を早急にお願ひしたいです。来年4月より復職の為、保育園に入りたいのですが入れるか不安です。働きたくても保育園に入れられず、離職してしまう人も多いです。希望する人は全員は入れるようにしてほしいです。</p> <p>国立駅周辺の自転車置き場利用の抽選に、子どものいる世帯優先枠を設けていただけると助かります。他の市から最近引越してきたのですが、保育園経由の通勤用自転車の優先枠がありました。両親とも通勤時間が2時間近くかかり、就業時間滑り込みです。とても自転車を活用しないといけないです。2009年度の抽選でもれてしまい、交通課?建設課?に相談しましたが、特別扱いできないの一点張りで、補欠登録はしましたが音沙汰なしです。国立市児童課、子育て支援課など子どもに関する部署はとても熱心で、親身に相談に乗ってくれますが、別の課に行くと「子どもがいようと特別扱いできません」と突っぱねられてしまいます。他の課とも連携して子育て世代にやさしい対策をお願いします。自転車置き場も障害者優先枠のみで、国立市は障害者・お年より優遇政策が強い気がしてなりません。たまには税金を納めている現役世代にも還元して欲しいです。将来の税収減の子どもにも優しい政策をお願いします。</p> <p>少子化といわれる中でも、子育てを頑張っているのは私たち、保護者です。しかし、今の環境は子育てをしにくいのが実情です。国立市として「毎年1億足りない」といつつ、駅前的大型開発を計画するくせに、保育所や子どもの遊び場を整備する(保育所の増設も含めて)という計画は出していません。こどもの医療費においても就学前までは所得制限なしの無料化にとどまり、就学児への同様な施策は遅れているといわざるを得ません。他市と比べてみても、①待機児解消のために公立保育所を増設して下さい。②子ども医療費を就学児への所得制限なしで無料化を実施して下さい。③青柳、谷保などの狭い道路を拡大して、子どもの事故を防ぐ努力をして下さい。</p> <p>・保育所の兄弟入所を優先させて欲しい。</p> <p>・小学校は選べるようにしてほしい。</p> <p>・学童の環境があまりよくないと聞いているので改善して欲しい。</p> <p>・南武線のエレベーター工事を早くするよう働きかけて欲しい。外出しづらいいし、友人も呼びづらい。</p>
	父親	<p>このアンケートについて</p> <p>・もう少しわかりやすくしてほしい。義務ではなく善意で書いているので、回収率が悪くなると思います。</p> <p>・市報等読んでいるつもりですが、やはり情報が少なく、なかなか社会資源を利用するにいたりません。特に私が知るだけでも私のまわりの家庭の80~90%は様々なサービスが必要にも関わらず、問7にはすべて「しらない」と答えるでしょうし、「認可保育」「認証保育」「保育ママ」「病児病後保育」などの言葉を知りません。</p> <p>・サービスがあるにも関わらず知らずに仕事をやめたり、肉親同士で無理に子どもを見ていることが多いようにおもいますが、まず困ったらどこに相談すればよいかだけでももっと情報公開をして欲しいと思います。</p> <p>子育てでサークルや支援が充実しているので、非常に子育てしやすい町だ。ただ、気になるのがタバコだ。歩きタバコや喫茶店での分煙がきちんとされていない。国立駅前などは狭い店が多いので、禁煙席にまで煙が来ることがある。横浜市のように、歩きタバコ禁止と完全分煙化にしたい。</p> <p>実効性のあるものにして下さい。「〜したほうがいい、べきだ、目指す」だけで終わらないで欲しい。</p> <p>保育園は就労者にとってもたすかる。しかし、小学校になると学童はあるが、時間が早く就労者の為とはいえない施設だと感じる。8:30~17:30までの勤務で、18:00に迎えに行くのはけっこうきつい。買物やお風呂で夕食が20:00となり、子どもの寝る時間が23:00になってしまうこともある。早く寝るように努力しているが出来ない。子どもの体が心配です。</p> <p>・現在、育児休業中。保育園の入所が不安。通える範囲の保育園の例年の1歳児の募集は1名のみ。育児休業をとらないで、0歳2ヶ月で預けるか迷っています。せっかく1年育児休業がとれるのだから、1歳児の募集を増やしてほしい。</p> <p>・小学校1年生になった時、放課後~親の帰宅(PM7時頃)まで居場所がない(学童は5~6時頃まで?)。よって子の時期に仕事を辞めざるを得ない人が多いと聞いていて不安。</p> <p>問37③…子どもを望んでいても、出産できない状況(個人、社会等)もあるので、設問が不適当だと思います。</p> <p>・このアンケートの回答期間が非常に短い(5/14到着で18日までに投函はもっと余裕をもつべきだ)。</p> <p>・カンガルーやらココケッコ、かるがも、など似たりよったりな事業は統一して予算削減し、共働き世帯への保育園の充実(施設サービスとも)等をしてほしい。</p> <p>・保育園送迎者に対する駅近駐輪場の優先利用及び利用料減額。</p> <p>・通常通っている保育園で土曜日等、就労以外で月一回くらい、リフレッシュや家の用事などのための預かり実施してほしい。</p> <p>・学童保育の時間拡大、年齢枠の拡大。</p> <p>・予防接種や乳児健診の土日の実施、及び、実施時間の配慮を!(例)12時~13時半の受付では、子どもの昼食や昼寝時間にかかり、普段の生活リズムをくずさなくてはならない。担当の医師や、職員の都合ではなく、子ども中心に設定してもらいたい。</p> <p>・23区のように、小・中学生も医療費無料化。</p>
	無回答	<p>これらも子どもたち、その親や家族のために、頑張ってくださいたいです。よろしくお願ひいたします。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>子どもを持つ家庭に対してもうちょっと良いサービスを提供して欲しいと思うし、児童手当ももちろんそうですけど、住宅問題とか年金問題とか、だんなの20万ぐらいの給料でプラス自分のパート代で生活して、子ども2人を持っていて、毎月家賃を払い、税(市、都民税)健康保険、光熱費、その上年金を二人分3万円弱を払うのが、正直とても払えないですが、それでも食費から、子どもの服代や、全ての所をけずって無理して払っています。まわりの友だちや知人などに聞いたら、ほとんど皆さん払っていないですけど…。年金のこと、なんか良い方法ないですか?それに毎年金額上がっています。もう限界に来てしまってますけど…。</p> <p>このアンケートの記入の仕方が分かりにくく、字も小さいのでできれば次回は大きめで分かりやすくお願いします。</p> <p>現在、市内の保育園に二人の子がお世話になっています。保育園が本当に必要な方に利用されているかどうか疑問です。0歳クラスは約半数が育児休業中の為、実際の通園をしていません。年末まで通園しない方もいます。園側も認めています。一方、パートで仕事をしているため、産休も取れなく、産後すぐ赤ちゃんをあずけて仕事をした方もいます。仕事をはじめたいが、子どもを預けるところがなく、就職活動がままならなくて、生活も苦しくどうにもならない方もいます。育児中で実際に通園はしないが、0歳からの方が保育園に入所しやすいからと、復職予定を偽り、保育園の在籍を確保し、悠々と育児をしている、この状況に疑問を感じずにはいられません。市役所に調査をお願いしたいですが、保育園側もグルであり、実態把握は難しいのだと思います。このアンケートに回答しながら考えましたが、今後、あらたな対策を考えるより、改善をするより、今ある制度を浸透させ、みんなが理解し、ルールは守ることをすすめていくべきなのではないかと思いました。きちんと理解され利用しければ、良い制度ばかりではないかと思えます。私はもう一人子どもがほしいですが、ちゅうちょしています。パートで仕事のため、産休はとれません。産休をとるとの難しかったです。(実際は労基法の通りに休ました)産休明けは認証保育所に通園しましたが、保育料が高くて、税金が支払えなくなりました。今も高額な未払い分があります。もう一人産むということはこれが繰り返されることになり、税金の未払いは更に増えてしまいます。誰もが安心して子育てできるように、1分でも早く今ある制度を正しく利用されるようになる事を望んでいます。</p>

＜ 〇 歳 ＞

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×パートタイム	母親	<p>出産してしばらくの間、ミルク、オムツと出費があり、成長していくにつれ、食費もかさむようになります。共働きをして、子どもの習い事をさせたり、学資保険に加入したりと、やりくりしていますが、貯蓄がなかなか出来ません。このままでは老後が不安です。18歳になるまで、児童手当が支給されるだけでも助かります。</p> <p>働く保護者にとって保育サービスはとても大切でありたい存在です。私が利用している国立あゆみ保育園はとにかく子供の事を一番考えてくれて、先生達もたくさんコミュニケーションをとってくれるし、保護者と子供達の家庭での時間を大切にしたいという思いから、持ち物やオムツ等の指定もほとんどなく、入園準備や毎日の準備も簡単でした。先生達の労力は大変なものかと思いますが、私はこのような園に自分の子を預けることが出来て安心です。しかし、保育園に不満のある親の声もたまに聞きます(あゆみ保育園ではなく市立保育園です)子供達が健やかに育ち、保護者が安心して仕事に打ち込める保育サービスの充実を願います。</p> <p>②私事ですが、育休明けすぐに保育園に入りましたが、不況の為転職せざるを得ない状況になり、収入がかなり減ってしまいました。主人も4.5%の給料カット、なのに税金が高いと思います。子育て支援により多くの予算が使われることを期待します。</p> <p>①一時預かりのサービスに登録しているが、事前の手続きが思ったより面倒に感じられ、今ひとつ利用できていない(一時預かりがメインのサービスでないから不便に感じるのかもしれないが)</p> <p>②国立駅開発計画の中に子育ての場、保育園などの総合的サービスの施設があると便利。駅周辺を歩いているとベビーカー、子連れの方がとても多くいるように感じる。ニーズはあると思う。</p> <p>①子供の急な発熱、体調不良時でも保育を依頼できる施設をもっと作って欲しい。手続きも簡便にして欲しい。</p> <p>②親の就労、非就労に関わらず子供が一定の保育を受けられるようにして欲しい。今だと、退職すると保育園を退園しなくてはならぬ子供の環境も変化してしまうため。(認可子供園(?)の設置を望む)</p>
専業主婦	母親	<p>子育てにはお金がかかるので、育児手当などを増やして欲しい。谷保駅にエスカレーターかエレベーターを付けて欲しい。</p> <p>地域で受けられるサービスや利用できる場所の情報を具体的に知りたいです。</p> <p>児童館のおもちゃの消毒状況を知りたい。福岡市博多区の子どもプラザはいろんなことを徹底していたので、ぜひとも参考にしたいと思いました！！</p> <p>来年、上の子が小学生になった時に、下の子が病院が多くて、入院しているときに預かってくれる人がいないので、その時だけ、学童で預かってくれるとすごく良いと思います(今は幼稚園でたまに延長保育をしているので平気なのですが、小学生になってからが心配です)。</p> <p>保育所に入れるようにして欲しい(増やしてほしい)。育休明け(だいたい満1歳)に保育所に入れるとなおよい。無認可の保育所でも値段が安ければ利用したい。国立は税金が高いので、子育てするには疑問だ。</p> <p>アンケートの質問内容が複雑で答えにくい。YES、NOで簡単に答えられるアンケートにして欲しい。育児で忙しすぎ、ゆくり読んで答えられなかった。</p> <p>自由業の仕事を持つ母親ですが、出産前の様に月4~5(夜間も含む)仕事を受けようと思っていますが、父親も夜勤中心のため、預けられるところがありません。自家も互いに遠方です。24時間利用できる保育サービスがどうしても必要だと思います。どうぞよろしく願っています。</p> <p>谷保駅にエレベーターを設置して、ベビーカーでもスムーズに行動できるようになったらうれしく思います。</p> <p>昨年初めて出産を経験し、改めてテレビで見ると「産婦人科(出産・妊婦健診を受けられる)の減少」を実感しました。正直、「出産・子育て」に不安を感じていましたが、子育てに関しては、新生児訪問や保健センターでの育児相談(特に電話相談が日時の制限がないので助かっています)があり、精神的にもとても助けられています。育児相談では、子どもの身長や体重も測れるようですが、月1回だと、なかなか予定をあわせられなかったり、子どもが体調が悪くなったり…と利用しづらいので、もう少し回数が増えるといいなと思います(身長・体重は平日ならいつでも測れるといいのに…)。あと、保健センター1ヶ所だと、場所的に不便な場合もあるので、公民館とか、国立駅周辺でも、育児相談ができるといいです。国立は大学どおりに線は多いけれど、子どもを遊ばせられる公園はあまりないので…もっと公園が増えるといいなと思います。</p> <p>子どもは夫婦の宝である。そして国の宝であると思っています。大人になって、子どもが生まれ、幼稚園(上の子)に通いだし、他のお母様方と話すチャンスが増えた中、不妊治療に沢山のお金がかかったり、育てるのにもっと沢山のお金がかかります。習い事にもかかります。私は不妊治療はしなくてすみました。世の中、治療している人は沢山います。そういう費用から出産、検診、幼稚園から大学まですべて国が負担してくれたらもう一人子どもを産んでもいいと思います。家のローンと子どもの成長するのは同じです。我が家はそのために子ども2人になってしまいました。子ども3人産んで、1人は父の祖父母、2人目は母の祖父母、3人目は社会のために産むのが一番よと言っている人がいて、なるほど…と思いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民税の負担の軽減を考えてほしい。 ・ファミリーサポートの利用金額が高いと思う。高いために、利用したことがなく、つい自分で頼ることなくがんばっている状況。1~2回目は無料(お試し)にするなどのサービスを考えてみてほしい。 <p>矢川駅に早くエレベーター、エスカレーターを作って、ベビーカーでの外出をもっと気軽なものにしてほしい。</p> <p>児童手当について。我が家は所得制限により利用することができないが、大いに不満を感じる。所得の20%以上、多分30%を時間外(残業代)や夜勤等の収入によることを考えると、それだけ大変な思いをして得ている収入であるにも関わらず、それによって手当てを受けられないのはどうかと思う。(その20~30%をカットすると、手当ては受けられる事と思うと、不公平感を感じてしまうのです。おわかりいただけるでしょうか?)収入がある分、税金も沢山払っています。夫婦で働いていたときは、毎月住民税だけで7万以上おさめてました。弱者を守る為の税の使い道に反対する気はありませんが、子育てくらいは平等にしてほしいものです。保育料が異なるとか、他にも不思議な点があります。そんな事、関係ないという位、高所得の方もいるとは思いますが、中間的な所得には何も恩恵がない社会に感じます。</p> <p>保育サービスを充実させてほしい。又、保育園の入所の基準を明確にし、透明性のあるものにしてほしい。上の子が入っていた保育園では実際には働いていないのに入所させている親も何人もいたので。同じ保育園ではないけれど、市議会議員のコネで入所させてもらったと言いつつような親もいた。むずかしい問題ではあると思うけれど、私は子どもを保育園に入れることができずに、やむなく正職員を辞めざるをえなかったのに、全く働いていない人や、コネで入るような人がいるというのはあまりにも不公平である。保育サービスの充実とともに、不公平のないようにサービスを受けられるよう、基準やルールの明確化、透明化を要望します。その他の利用させていたでいるサービスに関しては、とても満足しています。</p> <p>保育サービスについての詳しい内容がよくわからないので、利用するにもできない。相談するところがほしい。例えば、パートタイムで働く場合、週2~3日だけなら、一時保育と普通の保育園、どちらを利用した方が経済面、その他いろいろでよいのかなど…</p> <p>問38⑤…やむをえないと思いつつもステップアップして怒って言い聞かせようとしてしまう。</p> <p>子育てに忙しいのにこの細かいアンケートは大変。疲れた。もっと読みやすく、答えやすいアンケート作りをお願いします。</p> <p>妊娠中からもっと、母親の職場復帰や再就職についての情報が知りたかったなと思います。(保育園の空き状況や入園に関する事など)妊娠中から産後においても自分で情報を集めないと保育園の空き状況や入園に関する事などが耳に入らないので、「自分はまた働けるのかな?」と不安になりました。</p> <p>①育児がのびのび出来るよう少しでも多くの金額を子育て支援金に充ててほしい。</p> <p>②育児家庭への市民税等の減税③病院等にかかる場合の交通費補助④救急医療機関の充実</p> <p>子育てに関する手当ての充実を願うが、所得制限を設けるといつも対象になる家庭と、いつも対象外の家庭ができ、不公平だと思う。医療費は所得制限がなくなりよかったと思う。今後も平等に補助してもらいたい。</p> <p>①駅のエレベーター設置。いつかは事故が起きると思う。起きてからでは遅いですよ。</p> <p>②公立幼稚園が少ないのに私立幼稚園児を持つ親への支援が少なすぎる。</p> <p>③大学通りの自転車が多い。</p> <p>④小学校数が小学生の割りに多すぎる。中学校数が少なすぎる。</p> <p>⑤3才以下の子供がいる家庭は、老人と同じく無料にしてほしい。本数も少なすぎる。←バス?何についての記述か不明</p> <p>⑥サポートサービスが高い。簡単に利用できない。</p> <p>⑦公立小学校、中学校の教育の充実</p> <p>国立駅周辺には子供と一緒に安心して遊べる公園がとても少ないように思います。また、児童館なども利用時間が短かったり、かなり古い建物だったり、ソフト面ハード面の両方が近隣の市に比べて充実していないと感じます。子供は友達と思いきり遊ぶことが大事と考えておりますので、そのような環境の整備をお願いしたいです。</p> <p>保育園に入園するのが難しいとよく聞きます。数が少ないからなのか詳しくはわかりませんが、なるべく多くの子供が入れるようになると助かります。</p>

＜ 〇 歳 ＞

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>①どんだん市立幼稚園や市立保育園を増やして欲しい(私はお金も高いし負担が大きいので)</p> <p>②小学校のPTA活動を軽減して欲しい(子供が大きくなってせっかく働けると思えば、PTA活動で時間調整が難しくなるから。)それに地域に対してはあまり求めてない。</p> <p>①国立には公立の幼稚園がなく月額保育料の高い私立しかない。日野市の公立は月1万円らしい(国立は3万円)金銭面で2年保育にしたいが、友達もみんな3年で行くので、遊ぶ友達がなくなるので行かせるしかない。保育料を安く、同一料金にするか、公立幼稚園を作って欲しい。私立幼稚園、全ての園庭開放をして欲しい。情報が少なく実態を見られないまま入園することになりそう。</p> <p>②HiHoワチンの助成をして欲しい!! 毎回7千円(2歳まで4回も)はきついです。</p> <p>①図書館に子供が座っているような広場(床にじゅうたんを敷くなど)を作って欲しいです。図書館がちよっと古いので行きたくなるような工夫をしてもらいたいと思っています</p> <p>②市のホールで今後もっと人形劇みたいなのを呼んでもらえるといいなと思います</p> <p>③医療の補助はとも助かっています。</p> <p>①フリーマーケットを色々なところでやってもらえると嬉しいです。参加費も1000円じゃなく、もっと安くかたがで! 捨てずに物のリサイクルはいいこと。子供の物は期間限定なのでね。</p> <p>②くにっこバスは170円で高すぎる! 利用できません。関係のない話ですいませんでした。頑張ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・谷保駅にエレベーターを設置してほしい。ベビーカーが折りたためないのものですごく大変。 ・医療費無料の年齢を上げてほしい。 ・歩きタバコ取締り(何度も危険な目にあった)。 <p>子育て世代の経済的負担が大きいと感じています。幼稚園や保育園、医療費等の費用の提言をしていただければ第3子についても考えられると思います。現在、家庭支援センターや保健センターに駐車場があれば、もう少し利用しやすくなると感じています。公園について、清掃されているところとそうでないところがあると感じます。国立市は、子育てする環境はすばらしいと思うのですが、最初に申したように、経済的負担への政策を実施していただけたらさらに安心して子育てできるのではないかと思います。</p> <p>保育園の充実</p> <p>文字が小さい上、質問の書き方がわかりにくい</p> <p>谷保駅にエレベーター設置希望。くにっこもバギーの乗り入れしやすくしてほしい。乗車スペースが少なく、いつも満員で乗車しにくい。幼稚園の補助がほしい。サークルの情報もほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員の育休が3年あって、民間は1年、納得いかない。 ・現在、赤ちゃんが3ヶ月だが、今年中に保育園がきまるかとても不安。もっと保育園がたくさんできればありがたいのだが…。 <p>質問数が多くてつかれます(やむをえませんけど)。今後はやめようかと少し思っていました。</p> <p>幼稚園の延長保育の充実</p> <p>子育てに関して最も不安に感じるのは、特に経済的負担の増大です。更に、現在生後8ヶ月の子がいますが、上の子の学校行事は参加する為、少しの時間預けたくても集団保育の場がない(無認可は生後6ヶ月からですが、先日預けたら3時間半で4,500円でした)。あまりに幼すぎて、どこかのお家一人で預けるには心配です(どのような方であっても…)。公の場で、預かっていただけないものかと思えます。子どもは本当にかわいく感じるので、子育てで不安を感じることはありませんが、あまりに主婦(母親)だけに時間的、精神的、体力的な負担が大きいことは否めないのが現状です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立を歩いていると、子ども連れの方を多く見かけます。また、駅前で買物をしているとよく声をかけてくださったりと、街中で子どもを見守る姿勢を実感しています。大変嬉しく思います。これからも子どもと老人が生きて住み続けられる町であることを望みます。 ・そのために母親への支援(保育園の数の充実や資金面でのサポート)があると嬉しいです。 ・国立は地域内でママ友たちを作れる環境も整っていて大変よいです。「8月生まれの子の会」など催してくれてすばらしい!! <p>ごくろうさまです。よろしくお願ひいたします。</p> <p>医療費の充実を望みます。</p> <p>公立の幼稚園があると助かります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども3人を育てるのに経済的に本当に厳しいので、医療の義務教育中の無料化、幼稚園通園補助(現在は少額な為)をお願いしたいです。 ・矢川駅、谷保駅のエレベーターの設置、ベビーカーをかついでの上り下りは本当に危険です。早急に設置して頂きたいです。 <p>このアンケートが意味のあるものになるよう願ひます。個人的に、子ども家庭支援センターの方が、「国立市は子育て支援に関して、まだまだ足りない所が多く、やっと少しずつ充実し始めた段階」とおっしゃっていたので、これからよりよくなるよう期待しています。他の市、区でのサービス等も話に聞いて驚くことが多いです。子どもと同じ月齢の会にはとても満足しています。そういった場所を作っていただけてすごく良かったです。</p> <p>待機児のことを解決してくれるようお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費の窓口負担の自己負担なしを、中学生まで伸ばしてほしい。23区は中学生まで補助があるので、国立市もそうしてほしい。 ・公立の幼稚園を作ってほしい。
	父親	<p>子どもにサッカーをすすめたが、他市と比較して国立市はサッカークラブの情報などが少ないと感じる。施設の充実、情報の積極的な公開をお願いします。</p> <p>祖父が近くにおらず、父親の在宅時間も短い家庭において、母親の感じる子育てのストレスは相当なものです。多くの家庭では、父親は平日、育児に参加できません(朝早い出勤、遅い帰宅などで)。何らかの育児サポートが必要だと思います(利用しやすいサービス)。</p> <p>義務教育まで(中学卒業まで)は医療費無料にして頂きたい</p> <p>このアンケート用紙が非常にみづらくわかりにくかった。もっとレイアウトや質問の番号など、わかりやすく工夫してもらいたい。国立はあまり子育てに適した場所だとは思えない。子育て中の家庭への手当てなど、財政難を理由に近隣の市に比べて少ない。また、甲州街道より南の地域は特に、バスなどの交通手段もろくに使えないため、幼い子どもを抱えて外出するのも難しい状況である。国立駅周辺の整備よりも、子育て支援の方にもっと予算を組むべきではないかと思う。</p> <p>どういった形で内容が公表されているのか認識していない。実際の制度の周知等の工夫がもっと必要だと思う。</p> <p>とてもじゃないが、国、県、市とも、子どもを増やそうと本気で思っていない! やる気があるのかと伺いたい!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文教都市なのだから、国立駅前は千代田区のように禁煙にしたらどうか? ・育児のための補助制度が充実していると良いと思います。
専業主婦	父親	<p>国立駅前に市政窓口がほしい。市役所に用があっても、駅の近辺に住む国立市民にとっては、足を運ぶのが大変。同じく、保健所も遠い。出張サービスなどを行うべき。近所に同年代の子どもを育てている家族が非常に少ないと感じる。各エリアごとの子育てに関するコミュニティの充実や、参加しやすい仕組み作りが必要。</p> <p>そもそも「次世代育成支援対策行動計画」が分かりません。この計画の経緯などの資料があったほうが良かった。</p> <p>母親は学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶養手当や医療補助に親の収入制限があるが、不公平だと思う。撤廃してほしい。 ・晩婚化が進めば、親の収入がある程度高くなるため、収入制限にひっかかる可能性は高いが、生涯必要な子育て費用(負担)は、どんな子どもでも同じため、たまたま高齢で子どもが生まれたから、という理由だけで制限を設けるのは不公平。 ・親が高齢であるほど、収入が得られる残された期間は短いため、むしろ負担が高いことをご理解いただきたい。 <p>国立市における私立幼稚園の補助金増額について強く希望いたします。公立幼稚園がないのですから、児童手当を受けられない一定以上の所得のある世帯でも、教育費はかなり重くのしかかっています。このままではもっと子どもを生みたいと望んでいても、経済的に断念せざるを得ません。本気で少子化に歯止めをかけたければ、3人目以降にかかる費用をなくすくらい制度を設けるべきではないでしょうか。</p> <p>子どもを公園で遊ばせようと思っても、近くにある緑川公園では犬を公園内で散歩させて、排泄もさせている。ラジコンカーを平気で走らせて道路や公園内など、音もすごくうるさいのですが、スピードが速く、我が物顔なのであぶなくて安心して遊べないです。子どもが安全で安心して遊べる様にして欲しいです。</p> <p>収入が多いとか少ない、国民年金、厚生年金とかで色々決めないですすべての子どもを平等に支援してくれるようになってほしいです。</p>
	祖父	<p>まだ意見を持っておらず、お役に立てなくてすみません。よろしくお願ひいたします。</p>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・私は他の市から国立へ引越してきました。引越して来て一番感じたのが、子ども家庭支援センターの全体的な乏しさでした。置いてあるおもちゃ、そして一緒に歌ったり踊ったりする時間がないんだと寂しく思いました。 ・又、保健センターに立派な体重計があるのに、月に1回しかはかりに行けないのも…。前にいた自治体では、保健センターは月1回でしたが、週わりで保育園で体重測定できました。 ・ゴリラ公園の噴水ですが、岩が危険です。せめて角だけでも丸くしてほしい。小学生くらいの子どもが登って落ちて。親は公園にいなかった。本当に見てて怖かった。 ・小児の夜間診療があってもいい。子どもは夜に熱を出したりするが、都立府中や立川相互まで行くのが大変。
無回答	父親	<p>子どもの年が0才なので、問1～5、問37,38について答えました。子どもは土の上、木の上で遊びたがるものです。チャレンジが大好きです。そのようなことができる環境を多く作るべきではないでしょうか。公園の遊具などもどんどんなくなっている気がします。チャレンジをしたくない子どもを作るのはどうかと思います。国立市はそうならないことを願うばかりです。子どもが1～2才になったら、もっと答えたいと思います。</p>

＜ 1 歳 ＞

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	<p>現在、国立南部地区に住んでおり(1年生、年中、2歳)3人の男の子の子育てをしております。常々思うことを書き出してみますのでぜひご参考にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南武地区には子どもの遊ぶ場が少ない(治安の面の不安が多い)。 ・サークルがなく利用スペースがない。 ・学校からの距離がある。 ・交番がない。 ・地域の交流の場がない。 ・他地域との交流がなく、寂しい感じがする。 ・児童館がない(お年寄りとの交流の場をつくってほしい)。 ・学童保育所を南部地区に作ってほしい。 ・通学路を変えて欲しい(近隣の苦情が絶えない為)。 ・一時保育を実施している園が少ない。 ・幼稚園の入園補助金を出してほしい。 ・保育園での幼児教育の質を上げて欲しい。
フルタイム×フルタイム	母親	<p>共働き家庭の子育てを支援するための地域活動にさらに取り組んでください。</p> <p>少子化というなら、やはり子育てしやすい環境づくりをお願いしたいです。私たちは2人とも、不妊治療でさずかりましたが、所得制限で公費からの援助がありませんでした。所得があるライン以上であっても、子育てや治療をうけるのは負担が大きいのとは違いありません。このあたり、不妊治療の援助の所得制限をなくすことなどを考えていただきたいと思います。</p> <p>仕事をしながら子育てしていると、子供と過ごす時間に救われることが多々あります。でも親と子の2人きりで毎日過ごすのは、子供の成長にも、親の気持ちの持ち方にも時々負担になることは確かになって、保育園に通わせることで、先生方の月齢に合った接し方や、友達の存在、年齢に合った遊び方による社会性やルールを学ぶ、本当に良い機会を持つことができ感謝しています。保育園の給食によって、薄味のバランスのとれた食事を与えられることも非常に有益だと思います。0歳のとこから保育園に預けていますが、離乳食についても相談のつてもらえ、とても助かりました。もっと保育園を増やしてください。正社員で無い人も預けられるよう、子供が安心して一日を過ごせる場所をお願いします。そして、学童と小学校ももっと協力してほしいと思います。場所も近くにしてくれるともっと安心です。小学生三年以降の子供の居場所も充実してほしいです。</p> <p>①人口が減少傾向にあるのに、出産(妊娠も含む)、子育てに関しお金がかかり過ぎる。これでは子供を産む人は減少すると思う。子育て中でお金はたくさんかかるのに先が思いやられる。</p> <p>②税金ばかり徴収されてフルタイムで働いてもお金が全然貯まらない。公務員はボーナスがきちんと出るが、一般企業は寸志程度。とても不公平感を感じる</p> <p>③医療費について府中市と同様にしたい。国立市は条件が悪い。小学生でも病院に通うことは多いと思う。</p> <p>④市町村で子育てサービスに対する対応が違うのはどうかと思う。全国統一して欲しい。</p> <p>⑤国立市の道路は狭い道が多く、自転車や歩行者に優しい。区画整理等をもっと進めて欲しい。子供だけで歩かせたりするのに不安を感じる。</p> <p>⑥国立駅周辺の自転車置き場を何とかして欲しい(特に二ツ橋大学前)</p> <p>次世代育成支援対策行動計画とやが具体的に現実的のどのような効果、サービスに繋がっているのかが良く分からないので、分かり易くして欲しいです。子供が小学生になる頃安心して通わせられる公立の学校が存在して欲しい。モンスターペアレンツ、学級崩壊、、、不安なことは山のようにあるがダメなものダメ!!ときちんと対応できる先生が沢山いて欲しい。我が家では保育園に通っていますが、保育園の先生方は皆さんとても子供のことを考えてくれていて心強いです。親も保育園の先生と話をするとホッとします。働いていない親にも月に2~4回は育児から離れて心も体(疲れ)もリフレッシュすることが、充実した安定した育児をするためにも大切であり、必要なことだと思います。安く安心して預けられる信頼できるサービスの提供はとても価値のある支援だと思います。子供の機嫌が悪いとき、親が疲れている時など事前の予約など一切なしで「今、必要!」という時にすぐ使えれば子供への突発的な暴力も防げると思います。</p> <p>保育サービスの充実など、市がもっと子どものために力を注いでもらったら、国立も明るく未来がありそうです。</p> <p>日・祝日に朝7時～23時頃まで働いているので、日祝も保育園に行って欲しい。</p> <p>・保育園に入れる人数を増やすことは出来ないのか? 認証に入れば、ポイントが上がるといいますが、1万円の補助があっても私の家では経済的にとても厳しく入れる事が出来ません。入園するにあたってのポイント制度をもう少し見直してはどうでしょうか? 勤続10年以上の方も私の周りにはたくさんいます。なのに5年以上と一緒にされても割りにあわないと思います。少しでも改善されればと思い、意見させてもらいました。</p> <p>国立市の子育て関係の対策に対する姿勢についてはとてもありがたいと感じます。しかし、子どもを育てながら働いている私にとっては、まだ不十分、もう少しがんばっていただきたいです。例えば、育休あけに保育園に入れるか? 子どもが小学校に入ったら、学童が6時以降降かってもらえずどうでしょうか? 小学校は保護者が平日集まらないといけないう事が多く、そのたびに会社を休まないとはいけないうのではないかと不安だらけです。まだまだ社会も働きながら子育てすることの受け入れが十分でないと考えます。国立市から子育てしやすい市一國と発信してほしいです。その為私たちが協力したいと思います。</p> <p>復職したい(経済的に)、預けるところが無い(保育園の空き待ち)、すごく困ったので施設を増やして欲しい。これからの時代、共働きはやむを得ないこと。でも預けるところが無いと困難である。</p> <p>アンケートの量が多すぎる。もっと見やすくして欲しい。</p> <p>①とにかく保育施設の拡充を図って欲しい。</p> <p>②出産、子育てにかかる費用の負担軽減の充実を図ってほしい。一とにかくこの二つが解決されない限り、少子化に歯止めがかかるところか拍車がかかる一方です。とにかく身の回りにには産みたくても産めない→預けたくても預けられない→働きたくても働けない人たばかりです。</p>
	父親	<p>児童育成手当で(¥36000/人)の支給を受けたいのに制限があるとのことでは不公平であると思います。我が家庭は受給できていません(1歳と4歳男子2人)</p> <p>雨の日でも子ども(3歳くらいまで)達が集まって遊べる施設がもう少し充実していればなあと、よく思います。そこで、屋敷もとらせることができ、様々な遊び道具もあって、きちんと施設の管理者も常時いるようなところが、他の自治体(多摩センター駅、三越中になる施設はともよかったです)では増えてきていると思うので、ぜひ近いうちに、国立市にもそんな施設がほしいです。</p> <p>今回、内定していた就職先に勤務する予定であり、子どもも保育園に入所希望していましたが、保育園に入らず、やむを得ず就職活動をやり直しました。やっとのことで、就職先を見つけ、子どもも就職先の託児所に預けています。パートを希望していましたが、託児所入所するには正社員との事で働いていますが、子どもと中々向き合っている時間がなく、子どもに負担がかかっています。最低限入所できる保育園の充実を願っています。子どもも希望としてはもう一人か二人欲しいですが、出産後大変な苦労をし、就職し、保育園に入れないと思うと産む気にもなりません。男女平等といわれながら、まだまだ女性、母親にとっては不利な環境に思います。働きたい母親にとって良い環境を整うことを願います。</p> <p>この少子化の時代、子どもを持つ家庭への支援はとても重要なことだと思いますので、あらゆる支援策を検討して欲しいです。特に、それぞれの家庭が状況に応じて受けたい保育サービスを低負担で、希望する全ての保育サービスを受けられる環境整備をお願いします。また、父親と母親とのワークライフバランスも重要であり、職場における育児(子育て)しやすい環境づくりをしていかねばなりません。行政と我々市民が一緒になって真剣に取り組んでいかねばならない問題だと思います。</p> <p>現在、父親の職場にある保育室に預けています。保育園の空きがなく、お願いして入れてもらっている状況です。保育園募集の点数は正社員が高いのですが、収入(仕事がしたくても仕事をやめざるをえなかった)が低い家庭程保育園に入りづらいのはとても疑問に感じました。仕事をしなければ生活していくうえで負担も大きく感じているのに、保育園には入れない。我が家は職場に保育室があったから、母親も仕事につけましたが、保育園に預けていれば…と感じることは日々あります。子どもを生んでも生活が苦しくなる、仕事が出来ない…のでは、子どもが欲しくても考えず、セーブしてしまうのは当たり前前の様な気がします。早く乳幼児待機児の解消をお願いします。</p>
	無回答	<p>・認可保育園の充実。どこも空きがなく保育園を選べない(見学をしても第4希望、第5希望の入所では意味がない)。選んだ実感が無いため、園と考え方が違うとき、納得できない。</p> <p>・減税!!</p> <p>・こんな世の中では子どもは減る一方だと思います。もっと子育て家庭に助成金を出して欲しいと思う。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>現在、1歳児の保育園の待機をしています。待機児童をなくす為に、待機人数の多い歳枠を広げるなどして、認可保育園に入れるようにしてほしいです。せめて、無認可保育園をなくし、認証だけにするなど調査を重ねて頂きたいです。</p> <p>支援センターへ子どもを連れて行って、とても楽しくお母さん同士でもお話ができよかったのですが、遠くてなかなかまた行く気にはなりません。国立駅の近くにも、同じ様な施設があるといいと思います。谷保、矢川方面は、公園なども多く、子どもが遊ぶ場所が多いので、国立駅近くにももう少し公園を増やすか、くっつこうを増やして運賃を安くして、気軽に谷保、矢川方面に遊びに行けるようにしてほしい。</p> <p>認可保育園を増やして欲しい。しかし、すぐには難しく予算もないと思うのでまずは認証保育所や保育ママを増やすことから始めて欲しい。働くことがこんなに大変だとは思わなかった。今までは働きたければ働ける環境だったが、子供を預ける所が見つからなければ働けないし、働かなければ保育園に入れないといった悪循環だった。国立市は保育ママが1人と園分寺や立川に比べて少なすぎると思います。これからは期待しています。国立は子育てをするにはとてもいい環境だと思っています。</p>

< 1 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×パートタイム	母親	<p>おはようコケッコーに参加した時、矢川児童館にひしめく親子の数に圧倒されました。皆が元気ありあまる子ども達をもてあまし、週に1度の企画に殺到している感じがしました。当時立川から引越したばかり、その時に立川市でのありがたさを痛感しました。高松児童館は月～金毎日午前中開いていて、保育士さんも常駐しており、毎月最後には手あそびしたり、毎月企画で演奏やお話会、ちびっこへアカット講座や、様々な楽しみました。ゼロ歳児、第一子を持つママには「毎日」出かけられる決まった施設、保育士さんなどについても雑談できる環境があることがすごく大事です。わからないことだらけ、両親も遠く、つい子どもに大きな声を出してしまいたいような時、とるものもとりあえず児童館にかけこんで気をまぎらわせたことが多くあり、助けられました。週1度のコケッコーやかるがも、月1程度のおそうぼう会は、子育てママにも子どもにもまったく足りないと思います。ぜひ、改善検討願います。あと、保育付の講座などで、ママが少しでもリフレッシュできたらと思います。なぜ、お年寄り向けのものばかりなのでしょうか。差別を感じます。</p> <p>3人子育てしていますが、1歳までがいちばん大変です。自分が体調が悪くなった時、安心してあずけたりすることができません。週1、週2でも、0才～幼稚園をつかってはいかがですか。税金のムダをなくして、子育て支援に充実、教育、をそそげば、かならずのちには人材がそだっていきます。サークルなどをつくっても、サークル運営者に負担があります。親族や祖父母も仕事があり、たよれません。家庭にだけ、家の中だけで子どもをみさせる時代ではありません。国や地域の宝として、子ども、親をよく見てあげてください。仕事をしていたら、残業したら7～8時に必ずなります。子ども達はひとりで親をまっています。どうにもならないこと、母親がまだまだひとりで子育てしているのが現在の現状です。もっともっと、子どもを育てるのには、お金がかかりすぎるから市でもっと助けてくれないと、次もう一人子どもがほしいと思えない。とにかくもっと手当てを下さい。</p> <p>今は、子ども達が保育所に通っており、子どもにも親にも「友だち」ができたので、楽しく過ごしていますが、子どもが生まれて1年以内(または保育所入所前)は、友だちがあまりいなくて、淋しいことがありました。地域の子育て仲間を作るような機会を増やしてほしいです。病児保育室、市内に1ヶ所しかないの、もう少し増えれば良いです。または、市外の病児保育室を利用した場合に、費用の一部を負担していただけたら助かります。公立保育園は公立保育園としてずっとあり続けてほしい。民間に下ろさないで逆に増やすべきだと思う。人とのつながりが大事だと思うので、皆で何かをするという時間が持てるような保育園であって欲しいと思う。</p> <p>認証保育所に子供を預けています。市民への月一万円の補助をとてもありがたいと思います。今後も継続、拡充を期待いたします。来年度、上の子が小学校入学します。学童保育など、放課後の受け皿がパートタイムであっても十分に受け入れられるのか分からず、来年度以降の働き方が不透明です。保育園、幼稚園のとときと同じか、それ以上に手厚い保育サービスを学童保育に対して希望します。</p> <p>①公立小中学校の学区を廃止(自由選択)にして欲しい。もしくはもう少し柔軟性を持たせて欲しい ②教育、子育て支援に関して、品川区杉並区に比べかなり遅れていると思います。 ③認可保育園の申請で親の通勤時間と時間外勤務が全く考慮されないで困っています。父母共片道1.5時間の通勤をしていて、父は週20時間以上の残業をしています。 ④妊娠中の母親学級は産休に入ってからでも受けられる日程を用意して欲しい。働いていたので受けられませんでした。 ⑤認可保育園が特定地域に集中して不公平を感じます。</p> <p>我が家は4人の子どもがいるので、やはり一番大きな問題はお金です。何をしてもお金がかかります。最近住宅を購入しましたが、やはり子ども部屋は4つです。2人子ども家族の2倍の金額がかかりました。子どもを産まないのはやはりお金がかかるからではないでしょうか。それ(お金)以上の喜びを知るのは子育てをしてからです。特に若いうちはお金もないので、せめてもう少し手当てがあるといいのではないのでしょうか。また、我が家の場合は所得制限があるので、全て該当せず、がっかりすることが多いです。所得が多くても4人もいたら大変です。このアンケートはわかりにくい。みにくい。</p>
	父親	<p>次世代を支える子どもを育てる世帯とそうでない世帯は、自ずと負う役割が異なります。子育て世帯には経済的な支援を望みます。これは親世代の所得にあまり関係なく支給されるべきと考えます。ほとんどの親は子どもの為、特に教育や住環境などには支出を多く振り向けます。フランスの様な子育て世帯一律に経済的支援を行う(しかも、中途半端でない金額で)が望ましいです。又は、住民税の無税化などドラステックな施策が良いです。又、IT化が進んでいる現在、この程度のアンケートを郵便で紙を用いて行い、手作業で集計するほどムダなものではありませんか?市のHP上でやれば、全体のコストや時間の短縮、回答者の利便性向上につながると思いますが…。民間では当然の事の様に思いますが、施策立案/運営のご担当様の意識改革を望みます。</p>
専業主婦	<p>母親</p> <p>どうぞ育児のしやすい環境に、すみやすい町づくりになりますように、取り組み宜しくお願ひします。</p> <p>3人以上の子どもがいる家庭にももう少しサポート援助をしてほしい。国立市の子育て支援、妊娠、出産時の支援にはすごく不満です。特に、保健センターのあり方、健診や予防接種の手際の悪さ、担当の方たちの対応の悪さ、あれだけ人数がいるのに何も手助けしてくれない。もう少し改善して下さい。支援センターも富士見台だけでなく、駅前、北側、何ヶ所にも作ってほしいです。遠すぎて行けない人が多いと思います。他の市のサポート、支援と比べてどうしてできないのか、財政の関係もあると思いますが、文教地区とうたっているのならばそこをもう少し環境をもっと作って欲しいです。幼稚園の学費も高すぎます。外から見ると国立市と中に住んでいる国立市の見方が全然違うことには常に落胆です。もう少し考えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援センターについて…木曜日の午後も開所して欲しい。午後5時まで開所して欲しい。1箇所だけでなく何ヶ所かにセンターがあって欲しい。 ・保健センターについて(健診の時)…子どもの成長について何か問題がある場合、保健師さんなどの助言がきつて感じる事がよくある。子どもの成長は卒にはめられることではないので、いろんな子どもがいることを知って、母親を不安にさせるような言動はさけてほしい。検診時は時間がなく忙しいせいもあるかもしれませんが、気をつけていただけるとうれいします。 <p>近所に保育園に入れなかった子がかなりいるので早急に改善をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問27-4 子どもが急な病気でキャンセルに有料はつらいです。産じょくに利用したが、体調をくずしてのに十分サービス受けられず打ちきりです。そのあと大変だったので、もっと延長してほしい。 ・問20などは、意味がよくわかりませんでした。2人目を出産前後は母親も体調をくずす場合があるので、もう少し産じょくヘルパーの期間は長くして欲しいです。近くに祖父がいても、ミルクを4倍のこさで与えてしまったり、保育を頼める人としてはあてにできません。近くに親族がいるなら親族に預ければと言われるとかあって困る場合もあるので、その辺りは理解して頂きたいナと思います。 <p>質問が多く、細かく、小さい子どもが居る中でこのアンケートに答えるのは難しい気がした(ポリウムにに対して期限が短い)。電話では難しいだろうが、何らかの方法で口頭で質問するとか、とにかく別の方法でないと、返信が少ないのでは?と思う。私は正直大変だった。</p> <p>経済、物価を鑑みと金銭、心のゆとりを維持した生活を送るには共働きが今後ますます増加すると思われ、国、県、市町村の包括的な次世代育成計画が必要。その中でも、まず女性の職場復帰が滞りなく行えるための施策が急務と思う。保育入園希望者が100%かなえられることを目指して欲しい。また、予防も含めた医療関連施策、高齢者支援施策の策定及び予算配分に際し、次世代区政支援の施策及び予算配分がわりをくつてむやみに削減されぬことなきよう、十分にご検討いただきたい。現状は次世代支援に対する格付け、又は優先度の相対的低下がうかがわれる次つ、あらゆる方面に対しバランスのとれた市政行動計画となることを期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3人目の子どもに対しての保育所入園優先。 ・3人目の子どもに対しての幼稚園の保育料の支援。 ・一時保育可能な保育所の増加、料金の軽減。 ・夏休みなど長期休暇中の保育サービス、児童館の乳幼児利用の認可。 ・公園が少ない(東地区) ・東1～4まで同じ小学校校区なので、小学校までの距離が遠い。また、交通量が多く心配。 ・休日夜間診療で、小児科(少なくとも内科)の先生に診ていただきたい。 ・問9(子ども家庭支援センターの今後の利用について)…場所が遠く駐車場もないので、利用したくてもできない。そういう場所が近くにもあれば利用したい。 ・子育て家庭はお金がかかるので、もう少し手当てetc増やしてもらいたい。幼稚園の補助金も立川、国分寺よりも一番少ないのが、国立市です。同じ様な金額にして下さい。・予防接種の場所を増やしてください。自宅から保健センターまで遠くで、小さい子どもを連れて行くのが大変です。特に、雨の日は小さい子どもを連れての外出は大変なのに、駐車場も少ないし、よろしくお願ひします。 <p>昨年、国立市に引越して子育てをしています(1歳2カ月)。私は国立駅前(北口)に住んでいますが、徒歩圏内で公園がありません。先日、近所にある空き地で歩いていたら、近所の方に「ここで、子どもを遊ばせないで」と言われました。子どもが安心して遊べる施設や公園を作ってもらいたいです。市内の保育園の収容人数、もしくは園の数を増やすなどの対策をしてほしいです。会社から平日昼間の仕事があるとゆう話があったが、保育園に入れなかった為、私は仕事ができませんでした。本当に困っています。</p> <p>国立市の今回の計画に関する、というわけではありませんが、日々の生活の中で感じていることを少し書かせてください。少子化の問題が大きく取り上げられる今日ですが、現実には子どもを産み育てる年代の男性は(特に企業に勤める男性は)家庭で過ごす時間が大変少なく、体力気力ともに外で使い果たされて疲れているように思えます。子どもを望んでも、妻の一方的な負担ばかりが増大し、夫との温かいコミュニケーションをとるための条件が時間、心のゆとり等)どんどんやせ細っていく現実が、妻の心の眼にはつきり映って見え、子どもをもつことを不安にしていると感じています。働きすぎ、働かせすぎを何とかしてやめ、夫たちを家庭へ帰していただきたいのです。様々な、複雑な事情のあることですが、そういう社会になればいいなあと思う次第です。加えて、子育てにかかる費用がもっと軽減されれば、もっと子どもを生みたい助成は沢山いると思います。難しいことではあるでしょうが、国立市の子育てに関する意欲的な取り組みに感謝しつつ、今後更なる子育て支援の充実を期待しております。どうぞ宜しくお願いいたします。</p>	

< 1 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>一時保育のできる場所、機会を増やしてほしいです。実家等、遠いママたちはみんな大変です。</p> <p>家庭支援センター、児童館が現在、日曜・祝日は休館となっていますが、可能であれば全日開いていると助かります。雨の日など、子どもを遊ばす事の出来る場所がないので…半日(午前中だけ)なども考えていただけないのでしょうか。また、家庭支援センター内に飲食(お昼ご飯)の出来るスペースをつくってほしいです。どうぞご検討よろしく願いいたします。乳幼児医療費について、他の地域では小学校卒業まで負担なしというところもありますが、国立市も今後延長を検討してほしいと思います。</p> <p>計画の殆どは子どもの預かりサービス関連のように、アンケートから感じましたがそうなののでしょうか？また、子どもの保育を「保育サービス」とくくるとは違和感があります。子育て支援=サービスを増やすことなのかどうか…。便利にしていくこと、大人にとって都合のよいサービスを増やすことが子どもの育ちにとってよいことなのかどうか。アンケートの形式で仕方のないかもしれませんが、問38のような内容を番号で答えるのには抵抗がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援センターで昼食、おやつをたべられるようにして下さい。晴れた日はいいですが、雨や雨の降りそうな日には外では食べられません。小さい子(まだ歩き出して長くあるけない)をつれて移動して戻るのには大変です。時間きめてできませんか？ ・中央児童館のおもちゃの修理(2F)して下さい。 ・東図書館の貸し出し時間をAMもやってください。 ・自転車の一通を徹底して下さい(大学どおり)。反対から逆送する人が最近多く、子ども乗せ自転車はハンドルが重く、来られるととても迷惑です。 <p>もう少し駅前などにオムツ替えスペース、授乳等を出来る場所を増やしてほしい。こども連れでは、とても不便な町だと思う。子どものいる世帯にもう少し様々な手当てがあると良い。このアンケートは多く、見にくく、忙しい子どものいる家庭には負担になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭支援センターが自宅から遠いので、駐車場を作るか、同じ様な施設が市内に数ヶ所あると助かります。 ・カンガルー、びよびよは、小学校行事などの影響で、長期のお休みになることが多いので、夏などは遊ばせる所がなく困ってしまいます。代替となるものを提案していただけると嬉しい。 ・公園などで出会っても、その場だけで終わってしまうことがほとんどなので、友だち作りのきっかけとなるものがほしい。 ・以前に「年寄りに育てられた子はおだやかな子が多い」ときいたことがあります。実際に子どもを持つようになり、日々自分の余裕のなさを感じ、イラ立つこともしばしばです。そんな時見知らぬ老人に声をかけていただき、アドバイスしてもらうととてもおだやかな気分になれます。他のママさん達も同じ気持ちではと思うので、子どもを遊ばせる施設にシルバーの方を常駐させるというの1つの方法としていかがでしょうか…。 <p>回答する選択肢が不十分です。これで本当にニーズを把握できるのか、またこのアンケートの集計結果をもって、次世代計画が策定されることに疑問を感じます(基礎資料として適当なかも)。アンケートの趣旨の説明も不十分です。策定期限に迫られ、あわてて作る計画が内容を伴ったものになると思えません。各項目の関係機関、団体、当事者などにも十分に聞き取りを行い、現場を知らない人だけで計画を作ることは絶対にしないで下さい。後期計画が素晴らしいものになるようよろしくお願いします。</p> <p>保育施設をもっと充実させてほしい。保育園の入園希望の申請の内容と点数表のあり方を見直して欲しい。例えば正社員で働いている人とパートで働いている人、または内定をもらっている人で点数が違い、保育園に入れる基準が低くなるのはおかしいと思う。経済的に働かないと困難で、しかも申請の期日が1月なのに、4月からの内定(パートなど)をもらうのは厳しい上、内定をもらっても空きが無く入れないという始末。順番があべこべな気がする。保育園や認証保育所に預けられず、働けないと生活ができない。(その上、納税しろ、しなないと差し押さえるという市のやり方はおかしい。)また、支援センターの広場の職員はほとんど机に向かい、出てくることはなく下手したら挨拶も無い。子供と接する仕事、支援する側としてもっと向き合って欲しい。</p> <p>国立市もチャイルドシート購入助成を検討して頂きたい。早く保育園に預けないと(私が働くという理由で)生活ができないので、可能な限り受け入れ人数を増やしてほしい。</p> <p>字が小さくて大変でした。</p> <p>国立市は子育てしにくいと思います。何かというと「お金がない」を理由にされるが、市民は税金を払っているわけだし、何を優先すべきかを良く考えて欲しい(駅舎がどうこう言っている場合ではないはず)質問項目を見ると市としては保育サービスに自信を持っているのを感じるが、個々のサービスについてわかりにくい。又、支援センターを作ったことで色々やっているように思っているかもしれないが、何をやっているのか？また、他の市は子と親の講座や保育付きの親の講座がもっと色々ある。また、子育てサークルの場所取りもインターネットで予約ができる。(今時、指定時間のみの予約なんて考えられない。施設の鍵を一般の民家に借りに行くシステムも考えられない)又、市内にどんなサークルがあるのか全く分からない。市内で出産をすれば多少情報ももらえるか？他市で出産し引越してきて、どこでなにをやっているのかわからず、どうすれば知り合いが出来るのか苦勞した。あれこれできないのなら、せめて市のHPを充実させて欲しい。あと、余談ですが市長に対して何度か子育て関係で意見を出しましたが、何の返答もないです。他市では何かしらの回答の文書が送られてきます。</p> <p>長男が一時期塾に通っており、個性的な先生方による子供の心をグッと掴み決して詰め込みではない、理念のある授業に驚きました。けれど特に高収入ではない、子供が3人いる家庭には中学受験は経済的に無理であきらめました。公立の中高一貫校も合格の基準が分らず、努力が実るものではなくさうなので無理でしょう。子供の少ない今のこの経済の格差が将来子供にどのように影響するのか不安があります。公立小学校では教室も日本のに30年前と同じ40人授業。宿題も少なく補習も、また出来る子供を伸ばす場もない。姪がアメリカの公立校に通っており、夏休みに日本の小学校に1ヶ月通うのですが、だいぶ違うようです。アメリカでは1クラスは20人以内、宿題の量が多く理解し遅れがあると有料で補習を受けるそうです。日本ではゆっくりなペースの子供に合わせた授業で、出来る子供はお金を払って塾へ行く。まるで逆です。海外で英語を5年生から話すフランス人にどの位英語を勉強したか聞かれ、中高校の6年間と答えるとそんなに習ってそれだけ？と驚かされたことがあります。英語教育に力を入れるなら学習年数を増やすより、内容を見直すべきです。また、英語は本人にやる気があれば後々いくらかでも習得することが出来ます。長文乱文申し訳ございません。こちらに書く内容ではないかもしれませんが、次世代の育成を支援して下さる方にこのような考えもあることを知っていただきたく、書かせていただきました。他に聞いてくださる方もいいので、よろしく願い致します。</p> <p>①かかるがもに参加すると毎回氏名、住所、電話番号を書かれますが、必要なのでしょうか？また、何に使用しているのでしょうか？個人情報の保護の面が不安です。必要ないならば支援センターのように町名や子供の数ぐらいの記入にしたらいいかがでしょうか。</p> <p>②支援センターで主催している同じ月生まれの育児サークルの初回集まり(保健センターにて行なわれるもの)で、氏名、住所、メールアドレス、電話番号を記入した紙をコピーして配って頂いたのですが、個人情報を書いたものをコピーし配るとすることに抵抗がありました。他にもそういう方がいたと聞いています。せめて配る際に個人情報の取り扱いについての注意を促すなどの配慮は必要かと思えます。育児サークル自体は参加させていただいて本当に良かったのですが、その初回のやり方については未だに疑問があります。その後の活動を考えると連絡先の交換は必要かもしれませんが、初回で今後の参加についても検討していくという段階で個人情報の載ったものを大々的に配るのは戸惑った方も多いのではないのでしょうか。名前とメールアドレスくらいでもいいのではないのでしょうか。</p> <p>③支援センターカンガルー広場はよく利用させていただいており、とても助かっています。同じく月齢の子達と遊ぶことが出来たり、お母さんとも知り合うことが出来本当に良かったです。地域に知り合いが出来ることで国立に住み続けたいと思うようになりました。カンガルー広場の手遊び、絵本などとても楽しみにしています。今後も続けていただけたらとありがたいです。</p> <p>④幼稚園での預かりがあると保育園に預けることが出来なくても働けるかなと思います。ただ、子供が2人以上いると下の子の預け先がないと結局働けないのかなとも思います。</p> <p>⑤問25に関してですが、子育てしているお母さん方の労働時間の短縮の推進は重要だと思います。制度があっても形だけという場合も多く、職場に受け入れられていないのが現状かと思えます。制度の有無だけでなく、短時間勤務の取得実績が分かるようにして欲しいと思います。お迎え、子供の食事、お風呂、寝る時間を考えると残業のある常勤で働き続けるのは難しいお母さん方は多いのではないのでしょうか。退職は年金、保険、キャリアなど様々な面でマイナスがあり、社会にとっても労働力の損失だと思います。子育てしながら働くのは当たり前、子育てでも仕事も様々な人の支えの中で、程よく行なえる社会になっていけるといいなと思います。</p> <p>①児童手当の金額を増やして欲しい ②幼稚園時期の金銭的負担を軽減して欲しい ③公立幼稚園希望④こども家庭支援センターでの飲食が可能になって欲しい ④子育て中の親向けの講座(育児の内容に関係なく)を多数開催して欲しい(託児必要！絶対)子育て中、視野を広く保っておきたいという希望あり。どうしても視野が狭くなりがち</p> <p>育成支援に使えるお金は、職員の方々による無駄なお金に使わないで欲しい</p> <p>このアンケートが届いたのは、5/14(木)です。これだけ細かい内容でありながら、投稿の期限が5/18(月)とは、目を疑ってしまいました。子育て中の親はそれだけの余裕があると思われているのか、4~5日以内の回答は困難であり、十分な回答が得られなくてもアンケートを実施したという事実の方が重要と思われるのか、意図がわかりません。子どものため、育児にかかわる大人のためと思い、回答することにしましたが、なんとも 釈然としません。又、設問が分かりにくかったり、選択肢のないように不備も感じます。今回のアンケートのあり方について、又結果やそのいざされ方が何らかの形で公表されることはあるのでしょうか？</p> <p>子どもを出産した各家庭に書店で販売している育児書を無料で配ってほしい。</p> <p>子ども達が学べる自然を残して欲しいです(開発しすぎて自然がなくなると困る)。自然な状態で昔ながらの行事等を学べる教室などがあると楽しいと思います(実際に地域の方々におしえてもらいたい)。</p>

< 1 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>児童手当の所得制限を見直してほしい</p> <p>国立市で子育てをすることはとても難しく感じています。道路状況1つをとっても大学通り近辺と谷保では全く整備が違い、格差さえ感じます。経済的援助も少なく、保育園や幼稚園に入園する際の負担はつらすぎます。子育てに多大な金銭がかかり、子育てそのものにつらくなります。「子は宝」と思えるような法の整備もお願ひしいです。安全に歩ける国立でありませうに。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンターで何が利用できるのかわからない。必要あれば利用したい。 ・現在、第3子を妊娠中です。今回より妊婦検診のチケットの配布が14回と増え、とても助かっています！けれど無料で診ていただける項目以外の検査費用(血液検査とか)が高く、毎回五千円以上お支払いしているの、いったいどこが、無料なのがよく分かりません。この検診費用がかなり家計を圧迫しています。必要な検査費用を受けられるようになればもっとありがたいです(例えば、必ず必要な超音波検査が入っていないのはなぜ!?)。でも、これは市のサービスではないですね。すみません。カンガル―は開催日が都合があわず、参加してみたいと思ひながら参加したことがなく残念です。木曜日以外でしたら参加したいです。 <p>月齢会?(同年同月生まれ集まり)があることははずばらしい事だと思ひます。子どもにお友だちを作ってあげられるのはもちろんですが、母親の友だちも出来るし、いい息抜きになります。初めての子育てで不安だらけでしたが、月齢会のおかげで育児ノイローゼにならなくなっていると思ひます。カンガル―広場や支援センターも素晴らしい、母親たちの息抜きの場になっていると思ひます。</p> <p>元気なお母さんは、ほうっておいても友だちをつくり、悩みをわかちあひ、のびのびと自分らしい子育てをしていくことができます。そうではなく、問題をかかえてしまっている人を、どうやって探し出しどうやって手をさしのべるのか…というところに、心と知恵と時間を使って欲しい。たとえば、子ども家庭支援センターが行っている、月齢別のサークル作り支援はぜひとも見直さなければならぬ。サークルから脱落してしまつた人へのフォローが全くなく、孤独な育児を新たに生み出しているともいえる。子ども家庭支援センターは、目の前の元気なお母さんたちだけではなく、出かけることもできないような孤独な人に目を注いでほしい。弱い人の立場に立つた支援を心がけて欲しい。そのために、センター職員の「支援してあげる」視点から、母たちの「こうしてほしい」視点を持てるように、もっと一般の意見を取り入れてほしい。支援センター運営委員の公募もあるが、会議の時間などが子育て当事者向けではないのはよくない。乳幼児のいる子育て当事者の意見をなんとしてもしっかりと取り入れていかなくてはならない!!行動計画では、当事者の意見をきいて、ぜひとも子ども家庭支援センター改革をもちこんでほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、東地区に住んでいるのですが、児童館、市役所、支援センターなど、子どもに関する施設に行く交通手段が近くにありません。「くにつこ」を開通していただくと助かります。雨の時など困ってしまいます。 ・支援センターでの飲食を希望します。そうすると、もっと利用が増えると思ひます。 ・中、東地区から近い、支援センターのような所、一時保育を希望します。国立にせつかくあるサービスをいつも遠いため利用できません。よろしくお願ひいたします。 <p>国立市の公園のお砂場をもう少し衛生的にしてもらえませんか?実家の方の公園はすべて動物が入れないようにさくがしてあり、どうしてこのような状態のままなのか?疑問に思ひます。ご検討の程、宜しくお願ひします。テレビ等でもお砂場からの病気の発生についてやっていました。本当にお願ひします。</p> <p>計画に関してはないかもしませんが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の私立学費補助を充実して欲しいです。 ・小学校では少人数で、しっかりと学力をつけてほしいです(英語教育より、読み、書き、計算の基礎を!) ・塾に行かなくても大丈夫なように基礎学力をしっかりとつけてほしいです。 ・登校班を作って、道路を整備し安全な通学環境を。 <p>返信が遅くなりすみませんでした。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>国立は東京にしては自然も多く、子どもの遊ぶ場所もあると思ひます。上の子は東立川幼稚園に通っていますが、自然の中で遊びのびのびと育ち、毎日生き生きと過ごしています。今住んでいるのが、国立の泉ですが、国立駅周辺と同じ国立とは南部にも自然が素晴らしいところがたくさんあるのですから、もう少し植木なども美しいものを増やして欲しいと思ひます。泉団地から甲州街道に抜ける道に、春に草花が咲いていたり、せつかく木の葉が茂っていたのに、全部刈り取られ、何のためにお金をかけて取ってしまったのかわかりませんです。子どもも春の訪れを楽しんで、つんだらかわいいそうだから見るだけにしようといっていたのに、残念です。国立全体がもっと大学通りのように、木や草花を楽しめる景観になったら良いと思ひます。</p> <p>・問34-1(母親の就労希望)…以前は正社員として働こうと考えていたが、会社が育休がなかったり、子育てしながらの仕事は実際問題難しい。社会がそうならない、理解もない。問34-2の希望する就労形態は、今はわからない。子育てしながら正社員は時間的、体力的に難しい。</p> <p>・問34-4(就労を希望する時の子どもの年齢)…7歳。小学生になり、一人になる時間が増えたとときに少しずつパートからはじめようと思う。</p> <p>・現在、2人の子育てをしている専業主婦です。子どもを授かる前は、大学を卒業し仕事をしていました。産休も休む予定でしたが、会社が子育てしながら働く環境(システムも人もやりづら)ではなかったため、仕事を辞めました(辞めざるをえなかった状況です)。実際、子育てしてみると仕事どころではない。両方かなり難しいと気がきました。先日、子育てに関する講演を聞き、「地球上で一番子育てという仕事が大切だ」という言葉を聴きました。とてもこの言葉は心にひびきました。現代社会多くの人が忘れてしまっていることなのではないか?このことが解決すれば、多くの問題が解決されるのではないか!!もっと子どもを育てやすい環境・社会になってほしい!!人もそういう意識改革をしてほしいと思ひました。</p> <p>子ども医療費補助の充実をお願いします。・所得制限の撤廃。・年齢上限の引き上げ。・適用地域の拡大。隣接する市の医療機関も利用できるように。国立市で出産をし、子育てをしております。地域の方々にも良くしていただき、環境的にも他地域に住む友人などには「とても良い所ね」と言われるなど、とても良い中で生活していると感じております。3ヶ月健診の際は、同月齢の方々とのグループもでき、その後も交流があります。同月齢という共通点もあり、心強い部分もあるのですが、良い意味でも悪い意味でもどこか比べてしまう所があり、今では参加していません。保育園や幼稚園という場になるかもしませんが、年齢などの枠をこえた交流ができると勉強になるなどと思ひました。</p> <p>経済的に助けて欲しい。日々生活がいつぱいいいです。</p> <p>矢川・谷保駅にエレベーターを設置して欲しい(今の状態は多くの母親の不満であり、危険をともなっていることを市は理解していないと思う)</p> <p>国立駅前に子育て広場、一時預かり専用場所の設置をぜひお願ひ致します。支援センターの子育て広場へはバスでないと行けないのですが、バスも遠いため利用しづらです。また、平日に預ける人がいないので、通院などのために一時預かりを利用したいのですが、保育園、あゆみ保育園と市内のはずれでは、車もないのでとても利用できません。認証保育所は高いです。府中市では駅前ビルに遊び場と一時預かり併設の施設があります。府中駅行きのバス停の方が近いので、ときどき遊び場を利用しています(一時預かりは府中市民のみ)。帰りに買物も出来るので便利です。国立の方もほかに利用している方います。こんな施設が国立駅前にもあったらなあと思ひます。何卒よろしくお願ひ致します。</p>
	父親	<p>意見、要望ではないのですが、今、現在、働きたい気持ちと、子育てに専念したい気持ち、第二子について考えるとなかなか難しい(家計がきびしい)。理解してもらえらる仕事場がなかなか見つからない。いざ、仕事が決まっても保育所に入れなかったらと不安。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成については大いに期待しますが、それに対する施設や人員、金銭、場所(土地)、時間が国立市には整っていないと感じます。打開策としては、市町村合併しかないと思ひます。近隣の府中市や立川市と一緒に、行政自体をスリム化していかなければ次世代育成はうまくいかないと思ひます。例えば、このアンケートを何回やっているかわかりませんが、金額にしてどれくらいの経費がかかっているのでしょうか?無作為に抽出しているならば、市職員が訪問して経費をかけないようなことも考えていただきたい。郵送だと当然、送られてきて何の説明もない、上から目線の行政では変革はないと思ひます。アンケートをやれば変えられるのですか? ・子育て家庭に対して経済的支援を行う際は、一切の条件を付さず一律とすべき。 ・複数の子どもがいる場合には、十分配慮すること。 ・夜間の小児医療体制の充実(都立府中病院ERでは不十分)。 ・3歳未満全員が市立保育園へ入れるようにすること(定員が少ない)。 ・学童保育を6年生まで利用できるようにすること。母親が就労したい場合、利用できないなどの制約を課さないこと。 ・JR南武線、谷保駅にエレベーターを設置すること。 ・乳幼児医療の無料化(義務教育終了時まで)。所得制限の廃止。 ・子ども家庭支援センター、ファミリーセンター、カンガル―広場、おはようコケッコ―は、利用しづら。現状の業務内容では、一切必要なく、廃止するか、抜本的に見直すこと。利用者の視点にたつて改善していただきたい。 ・行政の支援策はすべて専業主婦に対する支援が欠けている。 ・小学校低学年児の通学路安全。 ・本アンケートを5/14に郵送で受け取りましたが、締め切りが5/18(投函)では、回答期限が短すぎる。いかに役所仕事ではありませんか?一定の回答率に達しないし、市民の意見が十分に反映されない。 ・保育園の増設、又は、受け入れ人数を増やしていただきたいです。現在、待機中です。一時保育に預けて仕事(パート)をしても、保育料が高く、ほとんどの働いた分を取られてしまいますし、時間も17時まででは、それに合う仕事は見つかりません。又、一時保育実施保育園は市内2ヶ所しかないの、遠く不便です。公立の保育園でも実施していただきたいです。認証保育所にも入れない状態なので、一時保育に預けて仕事をする場合はポイントに加算できると良いと思ひます。 ・谷保・矢川駅のエレベーターはいつ設置されるのでしょうか。赤ちゃんを抱っこして、ベビーカーを持って、もう一人の子どもの手をひいて…という姿も見られます。非常に危険ですし、大変です。早々の設置を望みます。 ・一時保育を利用したかったが、空きがなかった。 ・3人目が欲しいと思っても、出産費用、教育費の経済的負担を考えると難しい。もっと経済的支援を拡充してもらいたい。

< 1 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	父親	①「くにっこ」乗車賃170円は他の自治体に比べて高すぎる！ ②国立駅周辺に授乳室やオムツ替えできる場所が少なすぎる！ ③矢川駅と谷保駅にエレベーターを設置して欲しい！ ④とにかく保育園、幼稚園を充実させて欲しい！ ⑤自分が生まれ育った国立で我が子を育てたいと思い4年前に帰ってきました。将来子供達が自分と同じような思いを感じてもらえるよう、みんなでこの町をより良くしていきましょう！よろしくお祈りしますよ！！ ・アンケート用紙が記入しづらいです。 ・アンケートの提出期限が早すぎる(記入する期間が短い)。 ・府中市の「たち」のような子育て保育サービスのような場所があると良い。 ・子どもの教育のため、府中市の図書館と連携して本を借りられるようにしてほしい。
	その他	経済的に大変で働きたいのですが、求職中だと保育園に入れる確率はなく、保育のあてがなければ求職できない状況を改善してほしい。パートで働くにも週契約だと働いたお金が手元に残らない。
パートタイム×パートタイム	母親	少子化が進む今の時代だからこそ、安心して子どもを産み、育てていける環境や制度作りをぜひとも考えていただきたいです。いつの時代も「子は宝」だと思います。大切にしたいです。それから、私の家庭に障害児がいるわけではありませんが、障害児に対する保育や家庭への援助のみならず、多くの人々に理解され、見守ってもらえる豊かな地域・社会づくりを願います。
無業×無業	父親	現時点でもサポートが充実していると思うが、今後も新しい試みを提案して先進的な自治体としての名声を確立してほしい。そのことがひいては地域の活性化、学カレベルの向上、納税世帯の増加につながると思う。

< 2 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	子育て支援は、どうも大人目線であるように思う。例えば病後保育は必要かもしれないが、そこに預けられる子供の気持ちはどうなのでしょう？初めての施設、先生…。そのような状況では、わが子を預けようなんて思えません。ファミリーサポートもそうです。家政婦さんのように、必ず同じ大人がサポートして下さるならば利用してみたいとも思います。 一番子供が成長していく上で心配なのが医療面です。施設の充実、優秀な技術、医療費免除の年齢引き上げ(所得制限なし)を希望します。 母子家庭で外のお父さんとか見ると、自分の子はどう思っているのかと不安になることはあります。私の場合、良い環境で9-16勤務で子どもとの時間もゆとりをもって接しれています。他の家庭は朝から夜まで働くとか、母子だと本当につらいだろうなと思います。 公立保育園に行っているのに、一旦民営化の話が取り下げられたことは安心したが、2億円うかなくなった分、今、子どもに当てられている財源が減るのでは…?と不安に思う。
	父親	母親死去 ・ひとり親家庭児童訪問援助事業が、一家庭、一事由で原則6ヶ月延長6ヶ月とあるが、子ども一人なら良いが、複数いれば子どもの数の日数だけ利用可とすべき。制度が父子家庭の子だくさんの家庭を全く想定していない。何度も市役所の担当にお願いしたが「制度がそうなっている」をくり返すばかりで制度の改善をしてくれない。このままでは生きていけない。 ・ひとり親家庭ホームヘルプサービスの所得に応じての自己負担があまりにも大きい。父子家庭で収入を頑張っても、教育費用等に充当したくても、ホームヘルプサービスの自己負担多く利用しづらい。都の負担分もあり、自己負担額が都負担分を足すと事業者への支払額を上回り、市が収入を得る形となり、制度自体おかしい。離婚したわけでもないのに、なぜ父子家庭でこんなに苦しまなくてはならないのか？無理心中に追い込まれそう。
フルタイム×フルタイム	母親	現在、共働きで長男を幼稚園、長女を保育園に預けています。幼稚園は早朝預かりや夏休み等に預けられないので、このあたり対応いただけると幸いです。もちろん市区町村や園だけでなく企業側にもより柔軟な対応を求めたいと思います。 兄弟で同じ保育園に入所できるようにしてほしい。知り合いは共働きなのに、別々の保育園へ送迎している。いつも3月、入所決定時期にもしかしら、別々の保育園になるのでは…という不安な気持ちを持たない様に、兄弟は同じ日で過ごせるように配慮してほしい。子どもの気持ち(兄弟が別々で不安になる)も考えて決定通知書を出してほしい。 子ども家庭支援センターの利用時間をもう少し遅くまで延ばしてほしいです。現在の16時までだと利用機会が減ってしまいます。できれば、17時～18時の間まで。また、毎日気軽に開放している支援センターのような場所を増やしてほしいです。市で1つは少ない過ぎると思います。幼稚園に入るまでの子どもの遊び場がなく困っています。 もっと保育施設を増やしてほしい。私自身保育園の先生に子育ての様々なアドバイスをいただき、いっしょに子育てをしている、という思いが強い。幼稚園もよいが、乳児期はとて大切だと思うので、良質な保育所がもっとあってほしいと思う。大人にとって都合の良い保育園ではなく、子どものための子どもを中心に考えてくれる保育所が増える事を望みます。 育児休業後、職場復帰をするには保育所に4月入所させるため(年度の途中での入所はほぼ不可能であるため)1年間取得する権利を持っていないが、短縮(育児期間)せざるを得ない場合があります(4~9月生まれの子どもの場合)。年度途中での入所が可能であったり、更には出産したら1年後の入所の予約ができれば、職場復帰の際の不安がかなり減少するのではないかと思います。「労働時間の短縮」も企業努力に任せていたら推進しないのではないのでしょうか。法律で定めるとか、施行している企業に助成金を出すなどの措置も必要なのではないかと思います。両親ともに仕事をしながら、余裕をもって子育てをできる、そんな社会になることを切望しています。 ①NP0「フローレンス」のような家で病児を見ていただけるサービスを導入してほしい。 ②「ノーバディーズパーフェクト」の講座を開いてほしい。 ③おはようコケッコウやカンガルー広場の開催日数を増やしてほしい。 ④雨の日に子連れで遊べる場所を増やしてほしい。 ⑤学童保育の内容を充実してほしい。時間を延長してほしい。 ⑥24時間営業の店(マクドナルド、居酒屋)は国立市にふさわしくないと思う。規制してほしい。子供にとって悪影響だと思う。 ⑦地域で子供を見守れるような街になってほしい。・いろいろ書いてすみません。とても期待しています。よろしくお祈りします。 今回のアンケート、到着日5/14(木)、〆切日5/18(月)、とても回答期間が短すぎる。行政としてきちんと市民の意思を確認し、今後の子どもの支援として考えているのであれば、回答期間を1週間ぐらいいはみて行うべきだ。アンケート自体も複雑で、考えて記入する必要がある。こういうところからして、国立市の子育て支援はまだまだ考え方から、担当者一人一人の認識を変えていかなければ向上していかないとと思う。 ・認可保育園の民営化はしないでほしい。 ・分娩可能な医療機関・施設を市内にもっと増やせるようにしてほしい(病院への支援策なく)。 ・安心して子育て、兄弟を産みたいと思える市政・環境整備。 ・子ども支援センターももう少し広く、飲食できるスペース、遊具の充実、サークル用の部屋などがあるととても人が集まると思います。 ・富士見台在住ですが、公園が沢山あり、緑も多く、とてもよい育児環境です。ただ、子どもが少ない…もっと子どもが増え、年が違いう子ども同士でもたのしく遊べる光景が見てみたいです。 ・長期的な計画かもしれませんが、少子化対策として出産祝い金や、出産・育児に必要なものを一式贈るなど…「子どもを産もう！」と思える行政支援があったらいいです(フィンランドかどこか北欧の国である政策)。 国立の室である子ども達が何の心配もなく成長できるよう、しっかりとリサーチをして行動計画をたててください。 このアンケートについて一言→次世代育成支援対策行動計画とは何かを簡単にでもいので説明文がほしかった。 ・時間のない母親には手間のかかるアンケートだったと思うが、郵便の到着(5/14)から〆切までが短すぎる。本当に多くの人の声をきこうとしているのか疑問である。 2児の子どもを持つ母親です。現在もフルタイムで就労しております。兄弟を同じ保育園に入れるのに、1年以上かかりました。現在、働く両親は多いと思います。第2子、第3子と産める環境として、保育園や学童は絶対的条件です。確実に優先して、同じ保育園と約束してもらえなければ、産もうと思えません。少子化で子どもを増やせというならば、母子家庭の親よりも第2子、第3子と考えると親子を大切にしたい方がよいと思います。母子家庭の方は、よほどの理由でない限り、どこかの保育園に入ればよい良しとなるのではないのでしょうか(母子家庭でも兄弟は別ですが)。今年度は少し見直されたようで、良かったと思いますが、もっと安心して子どもを産もうと思える環境を作っていただきたいです。よろしくお祈りします。 今の国立市の子育てに対する姿勢は、公立保育園の民営化案が出るなど共感しやすい部分があります。もっと福祉の充実をはかっていたかなくとも国立に未来はないと言っても過言ではありません。今後に期待したいと思います。 ・子どもの医療費無料化の体制をもっと整備してほしい。 ・最近、両親が国立市に越えてきてくれたが(自分たちが自営業のため、様々な大変なこともあり、老後を国立市にしてくれた)、以前住んでいたところのほうが自治体のサービスが良かった。国立市は財政難にもっと真剣に取り組むべきだと思う。くだらない裁判や、駅舎の問題などでお金を使ってる場合じゃない。財政難だからこそ優先順位があるはずだ。 ・地域の人達が交流する集会所(都営集会所や福祉会館など)をリフォームしてほしい。乳幼児のサークルはきれいな集会所でやりたい。 ・保育サービスつきのレストランや喫茶店がほしい。 限られた予算の中で、単に現金をばらまくことだけはしないでほしい。子どもの成長にはまず家庭が責任を持つのはもちろんですが、学校や地域社会などの衆参の中で育ちあつてこそだと思います。子どもが伸び伸びと何の心配もなしに育つには周囲の大人が子ども達を健やかに見守れることも大切な要素のひとつです。ライフワークバランスの適正化もぜひすすめてください。

< 2 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	働いているので平日に回答するのが困難であった。休日はゆっくりしたかった。字が細かく大変でした。回答時間にもっと時間の余裕がほしい。子どもは3人ほしいが、金銭面できびしく迷っている。しかし後悔もしたくない。産科医問題などもあるが、負担が少なくなるよう補助金額を上げてほしい。中学3年まで医療費無料を願う。3人以上出産したら祝い金を出すなどあったら嬉しいです。 国立における保育の大切さを考えてほしい。朝7時過ぎから夜の7時まで…はっきり言って父母との時間より保育園で過ごすことの多いわが子…、しかしパパママが一番好きな存在。一緒にいる時間が長いからいい？ そうじゃない。短い時間でも互いの心が通じ合っていれば親子関係は成り立っているものなんだと…。共働き家族に必要な保育。保育環境が変わることにならないように…民営化なんて信じられません。子育てして働いている大変さ。本当に分かりますか？エレベーターのない矢川、谷保駅の大変さ本当に分かりますか？少子化を分かっていますか？今が良いのでも、今まで以上に住みやすい国立を望みます。国立らしい保育って何ですか？国立駅前のきれいな大学どおりで散歩して、毎日わが子と過ごすセレブな感じでしょうか？共働きで子どもはほぼ12時間保育園に預けて頑張ってる親子も数多くいることを忘れて下さい。国立駅前はいいですよ。バリアフリーで駅も立派で…南武線方面の国立は国立じゃない？駅のバリアフリーもないし、これで福祉にやさしいでしょうか？子どもを乗せたベビーカーでだけ大変に分かりますか？少子化の今、子育て家庭にやさしい国立市であるべきだと思いますか？国立らしいって本当になんですか？保育園の民営化が取り消しになったと聞きました。民間の経費削減はまず人件費＝リストラですよ。年寄りの先生の給料が高いんじゃないですか？ ・このアンケートは回答に時間もかかるし、答えにくかった。 ・働いていると保育園にはいるために、妊娠のタイミングや仕事復帰の時期、次の子の妊娠のタイミングなどを計算しています。育児休業中は子育てに専念できる喜びや、金銭的負担など色々な思いを抱えています。計画をつくる方は、その辺の現実を理解して欲しいです(以前の保育園の担当課の職員への対応に不満がある…。) ・小学校以降についても、働く母とそうでない母がPTAなどの行事と一緒に参加できるようにしてほしい。今は「働いているから」といっても活動不参加は認められないと思うので、時間のセッティングや役割分担の仕方、仕組みの工夫などで多くの人が参加できるようにしてほしい。 大学どおり以外の道がせまい。富士見通りは通学、通勤者が多い上に道がせまく、危険である。道をひろげることは厳しいと思うが、車、自転車の路駐を徹底して禁止するなど、対策はとれないのか？おねがしいところ。
	父親	①問38については年齢によると思いますので年齢毎の質問形式にしたほうが良いと思います。 ②保育園の入所について。求職中の人は2ヶ月前から入所できますが、育児休暇中の場合は1ヶ月前からしか入所できない為、保育園に入所できず困りました。また、入所決定も遅いので入所できないことがわかった時点で先を探すのはとても大変でした。 ①夫婦共働きであり、社会情勢もあり、なかなか有給休暇が取れない環境にあるため、申請の手続き等土日に開設して欲しい。(土日は皆休みみたいでずいぶん、) ②色々なサービスがあるのは分かるが、内容が良く分からない。(自分の子供がどのサービスを利用できるのか取捨選択が困難) 保育園(認可)に入れなくて困っている。兄弟で同じ保育園に入れるようにしてもらいたい。 以前、矢川保育園にいましたが、民営化の可否で保護者までまきこんだ話し合いをされていました。子どもの育成には民営か、公営かは関係なく、よりよい方向にするためには、という考えで進めてほしいと思います。 国立は保育支援には力を入れているほうだと思えますが、それでも保育園の定員は不足していると思います。8月から入園を希望していますが、希望する保育園に空きがありません。常設のプレーパークがあると保護者も安心して泥あそびをさせられるので、育児のストレスも減ると思います。子どもとでかけるのに自転車は必須ですが、幼児を2人乗せられない今の状況はきびしいと思います。また、そろそろ幼児乗せ自転車が発売されるそうですが、高価ですぐに購入できないので、助成金の検討をしていただけたらと思います。
フルタイム×パートタイム	母親	こちらに言っていないかわかりませんが、国立市には芝生がないので、公園、園庭、校庭を芝生にして頂きたいと思っています。子どもたちが外で元気よく裸足で走り回れるようになれば…と思いますし、外あそびする子も増えるのではないかと思います。ここに書くべきことではなかったら、すみません。 認可保育園の一時保育を増やしてほしいと感じたことがあります。認可保育園に入らず、認証保育所に入れるようになるまでの数ヶ月は、一時保育に預けて仕事したいといけなかったのですが、無認可の一時保育は料金が高く、大きな負担でした。認可の一時保育は料金が安く人気なので、予約も取りにくかった。場所も北か南武線を越えないといけないので、行くのも大変でした。東や西にも認可保育園の一時保育ができればもっと利用しやすいと思いますし、助かります。 生活や考え方の違いで、親・家族の要望は多種多様かと思えます。が、どの家庭においても、子どもが当たり前に受けられる幸せを少しでも多く、地域・社会が行政が助けることのできる社会であってほしいと思います。 初めての子育てに苦労を感じていることも多くありますが、現在保育園に通っており、先生方や他の母親たちからのアドバイスに救われています。 ・病後児保育は利用したいと考えていましたが、うちからは場所が遠く、車も自転車もないため(3人乗りもできないし…)、バスで行き、さらに歩かなければなりません。病気の子どもを連れて(病気の子どもも一緒に来るので、幼い子を2人も連れて)はとても通えません。定員も決まっているようなので(4人?)、兄弟2人も預けるのは難しいです。今はパートなので、何とかお願いして休みをとれますが、パートでないと急な子どもの病気にも対応できないため、正社員にはなりません。病後児保育を国立駅の方だけでなく、谷保駅の方にもつくってもらい、定員をいつでも利用できる程度にわけていただければと思います。 ・うちは双子ですが、一度に学費も2倍必要になります。学費だけじゃなく、双子を育てる事は非常に大変です。ひとり親の家庭の方に続いて、大変だと思います。多胎育児の家庭にもなにか優先して支援があるととても助かると思います。かせがないといけないので、こういうところを充実させて欲しい。 ・児童とかの利用も将来考えているので、正社員で共働きの家庭のために、充実した施設であってほしいと思います。 国立は障害のある方達のカラーが強いように思う。同じように国立市内の子どもにも、子育て支援の充実をしてほしい。子ども達が健全で人として誠実に生きられるような教育を考えてください。
	父親	特になし。国立市には何も期待していません。
専業主婦	母親	子育て支援サービスについて。働いていないので、預かりサービスを利用しにくい。上の子の学校行事などに下の子を連れて行くと、さわいで迷惑をかけてしまうので、PTAの行事や仕事に参加しにくいので、そういう本当に困っているというほどでなくても利用できるような、一時預かりがあれば、母親もリフレッシュできると思う。出来れば、低料金であれば利用したい。 いったい何をしたいのかしら。行動計画のむこうにあるものが何なのかしら。幼保一元化なのか？(新聞などで話題の)ショートステイ、トワイライトステイ、土日祝保育ができる施設を開設したいのか？裏読みしたくなる内容でした。事実を記入しました。本当に子どもたちの支援対策としての計画をして下さい。夫婦共、国立市で育ち、すばらしい思い出をくれたこの国立市で親となり、子育てしています。行政も苦勞されていると思います。常日頃、感謝しております。「わたしたちのくににたち」のよさを尊重した支援対策をどうかよろしくお願いします。ちなみに、たばこやお酒は市内で必ず買っています。資源回収も、市にお願いしています。一これはちがうかしら。 ・児童館主催のコケッコーや親子クラブ、子育て支援センターによる、生まれ月のサークル活動への働きかけは他市にないとてもいい活動で、子どもや親同士の交流の場として役立っています。・子育てひろばは場所が不便なりに、昼食を取るスペースがないため、遠方からは行く気になれません。くにも東地区は走っていません。府中市のたつちのように、1日ゆっくりと過ごせるスペースが欲しいです。 ・常設のプレーパークがあるとよいです。外で子どもを伸び伸びと遊ばせるスペースが少ない。 ・くにももっとルートを増やして、北から南まで公園めぐりができると嬉しい。市役所、体育館、子育てひろばなど。 ・各保育園で一時保育をやってほしい。北もあゆみもちょっと不便です。 アンケート内容の選択肢が少し乱暴な気がします。 子どもが生まれると同時に金銭面での負担が増えます。今は主人だけの収入で暮らしていますが、今後の生活を考えると子どもを預けて働く事も考える必要があります。働きながら、でも安心して子育てできる社会にしてみたいです。国立市は自転車利用が多いので、幼児を連れての外出はとても危険です。公園でも安心してできません。利用者のマナーアップと自転車レーンの利用を徹底してほしいです。 私の考えとしては、子どもは3才まで親の側において、3才から保育園もしくは幼稚園に入れ、その時に働きたいと思っています。3才からは保育園になかなか入れない現状を聞きますと、保育園の充実を考えてほしいと思います。また妊娠中につきり等で大変苦しみ、祖父母や兄弟が近くにいないと、NPO法人の方に来てもらったのですが、ファミリーサポートの役割に妊娠中の家事や上の子の支援もお願いしたいと思っています。 子どもが生まれてから子連れでの外出の大変さを実感しています。市バス(くにも)は本数も少なく、料金も高いと思います(近隣の市バスはほとんど100円です)。支援センターや児童館も利用するための情報がわかりにくいです。市のHPでもっとわかりやすくまとめていただくと助かります。どの位の年代の子どもがどんな時間にどういう内容で、ということがそれぞれ検索できればいいです。また、市主催の親子体操に参加しましたが、とてもよい内容で、ぜひもっとたくさん企画していただきたいです。保健センターの育児相談は北市民プラザでも毎月実施してほしいです。図書館のよみきかせは対象年齢がありますが、0~3歳くらいも参加できる会を増やしてください(都立図書館では0歳からのお話会があり、子どもも親もとても楽しく参加しています)。より子育てしやすい街になってくれることを願っています。 問28-1 保育園の一時保育の理由：選択肢に該当なし。上の子の園行事で15日。 子育て中に必要な知識(子供の病気、怪我等)に関する講座等を行って欲しいです。(出産前の母親学級、保健センターのような感じで)子供の病気の主なものや、判断の仕方が分かれば大慌てで病院探ししたりせずに済みそう。小児科の情報も、少し詳しく分かれば、噂を頼りにあちこち回らなくて済みそう。子育て支援の開かれたネットワークが整備されることを希望します。 急に病院に行くときなど、前もって予約してなくても、子どもを預けられるところがあるといいなとも思っています。保育園などで、時間1000円とかで預かってくれるところもありますが、原則前もっての予約なので、急な用事があったときに空きがないとダメなので。また、預かってくれる保育園もどこにでもあるわけではないので不便を感じています。

< 2 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>いつも大変お世話になっております。返信が遅くなりごめんなさい。よろしくお願いたします。</p> <p>こういった調査もよろしいが、国民のためにまず税の無駄使いをやめてください。国民の生活レベルを知ってほしい。全ての政治家へ！</p> <p>父親の勤務時間が長く休みも少なく、もっと子どもたちとの時間がほしい。父親が育児に参加できる社会になってほしい。子育てにかかる金銭的免除、補助をもっと増やしてほしい。公立幼稚園がないので、私立幼稚園しか選択できず、保育料が高すぎる。</p> <p>子供を保育園に預けて働く母親はもちろん大変ですが、専業主婦の子育てもかなり大変です。具合が悪くても病院に行けず、一人になれる時間は24時間中ゼロです。それを解決するのが一時保育及びファミリーサポートですが、一時保育(北保育園)は実際は希望者が多いため何週間も前に予約を入れなければ利用できず、ファミリーサポートは若干高価で、地域によっては利用会員の近くに適切な支援員が見つからないケースも少なくありません。一時保育の被保育児の人数及び実施施設数が拡大されれば助かる親も多と思います。国立市、国分寺市、立川市の市域付近に住んでいるため、3市の子育て支援施設を利用させていただきましたが、国立市の優れているところは、三ヶ月から同じ月生まれの子供同士で集まるシステム(一回目のみ支援センター主導、二回目以降は自主運営)、及び地域の福祉館を利用した育児サークル支援やカンガルー広場などで地理的に近い親子が交流する場が豊富なことだと思います。この同月齢の交流と、同地域の交流をあわせて育児に関する情報交換もでき、大勢の子供を見ることによって育児不安の多くが解消され、子供自身も楽しく過ごせました。しかし特に転入者など、これらの活動を知らない人も多くいて、もったいないと思います。もう少しだけ分かりやすい形での案内があると恩恵を受ける親子も多いのではないかと思います。支援センターの方々はお忙しいところ本当にいつもよくやっていたらと感謝しております。未就園児の子育てに関して、国立市は近隣他市に比べてお勤めの市だと思っています。</p> <p>①安心して子供を産もうと思える環境がなければ少子化は良い方向へいかないと思います。実際に一人目を41歳で出産し、現在3歳になるまで子育てしてきましたが、まずこの時代の高齢出産育児に社会が全く対応していないと思います。ずっと社会で活躍してきた女性が、妊娠を機に育児の世界へどっぷり入っていき、子連れの外出も自分の時間もままならない状況が、どれだけストレスか底分かって欲しいと思いました。結局はママ友達を作ってその世界で解消していくしかないのですが、...②国立市には公園が小規模ながら多数ありますが、東・中地区には全くといって良いほどありません。一ツ橋大学が何よりの遊び場となっており、大学に感謝の日々です。それでも経験から言えば1歳半~3歳にないまでの、育児の中で最も可愛く最も大変な時期に遊ばせられる場がないというのが一番辛かったです。これから子育てしていかれる方々に、更に良い子育ての場を提供していただきたいと思っています。そして！育児中の父母にもう少し簡単なアンケートにして欲しいです。</p> <p>現在は母親の就労ばかりに目を向けすぎている気がする。本来母と子は長い時間を共有することで愛着も強くなると思います。幼い子は母親を必要としています、小学校に入るまでの短い期間だと思います。毎日長く過ごすことによってその子の性格や扱いやすさが出来るわけであって、大切な時期他の人にも見てもらってどうして精神の安定を得られることでしょうか。幼い時期をもっと母親と絆を深める大切な時間として、母と子と両方が成長していける時間である意識をもっと大切にしたいと思います。全てを外国に見習うことなど出来ないと思います。</p> <p>こういったアンケートを含めて、市民の声がきちんと形になることを強く望みます。</p> <p>子どもを多く産みたくても経済的な理由で断念している夫婦が多いため、福井県のように3人目からは保育園等の保育料を無料にするなど、今後も継続的な支援がほしいです。また、不妊で悩む女性も多いので、不妊治療費用の補助も更にお願いたします。国立市は北部地域に病院・保育園・幼稚園・公共施設が充実しているのに対し、南部地域は取り残されているように思います。また、コミュニティバスも国立駅まで(南部地域へ)のぼしてほしいです。</p> <p>児童手当に所得制限をなくして欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人の女性として、仕事をして成長したいと思い、ひとり目の出産後、パートで働きましたが、子どもの体が弱く、保育園(認証)は休みがちで当然仕事も休みがちで結局、まわりの上司の方や同僚の方に迷惑をかけてしまい、子育て中、特に3才までは働いたら迷惑をかけてしまうと思い、今2人目で2歳ですが、働いていません。よかったのかはわかりませんが、育児はたのしいけれど、働いているママははつらつと見えます。もっと保育園(特にパート労働者)の一時保育(週3日など、特に東地区)を安価な値段で設置して欲しいです。フルで預けても保育料にしかならないです(休みがちだと)。 リフレッシュしたいけれど、ファミサポは値段が少し高くてもったいないからがまんしてしま。うちは土日、父親が休みではなく、土日が終わるとヘトヘトです。もっと土日、お友だちと遊べる様、平日が休みが休みのサークルみたいなものを作って欲しい。 保育園の園庭開放やあそぼう会など交流の機会が、よくても月1と府中市などくらべてかなり少ない。 園の様子を知れる事でママたちも安心し、入園させることが出来るのでは...?保育士さんとの交流互いに良いことは...? <p>支援センターで集ってくれた同じ月生まれのサークルは2年過ぎてはまだ続いています。お友達も増え、はじめて子を持つ親としては大変助かりました。今後も続けて欲しいと思っています。</p> <p>字が小さすぎて目が疲れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月から仕事が始まるので、保育サービスを利用したい。 子育て世代に資金的補助が必要だと思う。経済的にムリといつても子どもをあきらめる人がいるため、少子化とまらないと思う。 <p>年間数日でもいいので、母親の休日が欲しいと思うが、家族の理解が得られずに、出産後(5年間)1度も自由な外出をしたことがありません。そのようなお母様が多いと思いますが、子育ては楽しいけれど、精神的、肉体的、経済的にもものすごく負担に感じています。ベビーシッターの利用補助のようなものがあつたらいいのに、とよく思います。以前、住んでいた地域ではありました。自己負担は¥800/1時間、40時間までのサービス。所得に関係なく、子育てに関する手当を支給して欲しい。所得が多ければ市民税をたくさん払っていき、手当でもらえず子育てしにくさを非常に感じる。父親の年齢が高いと、若い父親にくらべると所得は多いかもしれないが、長い子育て期間を考えると一時的な所得額で手当のなまってしまうので非常に困る。</p> <p>私は月1~2日ペースで頭痛に悩まされ、育児どころではなく横になっているのが一杯で、あまりにも激痛で、おむつ替えや食事等の世話ができません放置状態です。母親が体調悪い時、送迎込みで宿泊できる保育施設があるとうれしいです。</p> <p>国立市は他の23区内、市と違い、子育て支援が非常に悪い状態だと思います。金銭的な援助も不足しているし、施設の充実もいつも願っています。幼稚園の授業料、小・中学生の医療費の不足、他の所へ引越ししたいという方が多いのにもうなずけず。以前は武蔵野市に住んでいたのでもうの違うにびっくりしました。産後、頼る人もいなく、ファミリーサポートなどは金銭的にも負担が多く、結局一人で大変な思いをしました。又、定額給付金の受給も遅く、行政に対していつも不満を持っています。これからも住みたい街だとは思いません。子どもを安心して充実した生活が送れる街に願います。</p> <p>育児支援は全国どこでもなるべく画一的に平等にサポートを受けられるようにすべきである。所得の有無にかかわらず、育児の手当金は子育てで家庭収入の配分を必要とする。所得があっても負担する教育費等の支援は必要。谷保駅にも早くエレベーターを！子ども連れにはづらい。</p>
	父親	<p>これがどのような計画が存じ上げませんので、なんともいえませんが、日常感じていることを書きますと、まわりの市の子育てに関するサービスを利用したりしていますが、すべてにおいて国立は劣っていると感じます。支援センターの規模、食事等はできない、車の来館もダメ、日曜はやっていない...。また、福祉会館のたみまの部屋はたたみがボロボロで衣服にささる。他の減税が食料品店でも子どもがハイハイするの(衛生的とは思えない。市民プラザをもっと安く使えるようにして欲しい。子どもの遊ぶ公園も衛生面に問題あり、市内の幼稚園はバスや制服を設けて欲しい(費用を減らすため)。また市で幼稚園の情報をまとめてHPに出して欲しい。他の市はHPや冊子で出しているとても便利です。子どものサークルだけでなく、子をもつ女性が息抜きのためにするサークルもいろいろ優遇を受け入れるようにして欲しい。</p> <p>親として最も気にかかることは、安全安心だと思います。また、様々な面で資金難であり、子どものいる家庭は家計が苦しく豊かな生活がおくれなことが現在の最大の課題だとも思います。</p> <p>結婚前から国立市に在住していますが、生まれ育ちは私も妻も別の地域なので、昔からのなじみの友人がおりません。親のつながりから子のつながり、逆に子のつながりから親のつながりができて、地域内に友人知人が多く出来ればと思っています。仕事の都合上、週1~2回の休みの中で、国立市内の同じ様に子育てをされている方々と面識を持ちたいと考えていますが、なかなかできていない現状もあります。当然、休日の家族との時間で楽しく幸せに過ごしていますが、その中で別のご家庭の方々と交流を持てたらという希望もありますので、週末に他の方々と楽しめる地域行事があればより一層充実して生活できると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世代に対して手当の拡充を考えてくださるのありがたいのですが、その分ふくらんだ税金の負担を子どもの世代が背負わなければならないようになってしまいませんか?国立市は文教地区のため、立川や国分寺市などのような市と比べて商業施設による税収が世代が異なるため、現時点でも他の市と比べて税金や公共施設の利用金額が高く感じます(例:くにくにこ170円、他の市100円、児童館の使用(個室)一国立は有料だが、他の市は市民なら無料)。国立市自体に体力がなければ、20~40代の世帯は住みにくくなり、結局は子どもの少ない市になってしまうのではないですか?まずは、税収の確保、次に手当の充実、父親の育児参加(育休などをとる)、それによって少しずつ子どもが住みやすい市になっていくように思います。
無業×無業	母親	<p>我が家は現在、夫婦とも学生の身分です。子どもを保育所に入れるのに(多分、夫が学生なので)結果的に1年半待ちました。家族の構成、働き方が従来からの想定枠を外れてしまうと、行政サービスの枠からも外れてしまうことを体感しました。我が家では、待機の間、認証保育所でお世話になり、費用は当初よりも負担増となりましたが、それでも切り切ることが出来ました。結局、お金で解決できたわけですが、現在の社会状況で男性の非正規雇用や失業などにいちど遭ってしまうと、お金で解決することも難しくなり、構造的に抜け出すのが大変なのではと想像しました。制度としてサービスを確立させ、子育てしやすい中をつくっていくことも大切ではありますが、本当にサービスを必要としている人にきちんと行き届くような仕組みづくりをお願いしたいです。祖父母が育児を担っていることをよく聞きます。支援センター(ひろば)などを、もっとおじいちゃんおばあちゃんや父親だけでも利用しやすければよいのになあと思います。育児する祖父母の交流の場があっても、おもしろいかもと思ったり。</p>
その他	父親	<p>次世代を育成することと子育て中の家庭を支援することとはつまるところ、経済的支援の度合いによるところだと思います。税金を直接還付することではなく、保育園やA、B型の認証保育所の利用料や開園時間の長時間化、それに伴う、保育士の手当の拡充、送迎バスの等事だと思います。国立市から都心まで勤めに出ると、1.5時間くらいかかります。市役所勤めの人には感じないかもしれませんが、保育園の迎えの時間を気にしながら急いで、疲れて帰ってくる育児は大変苦勞が感じられます。共働きで仕事にも育児にも専念できると所得も増え、家庭サービス、消費も増えるでしょう。商業施設の無い国立市なのでお金は落ちないでしょうが、いろいろやりくりしてください。</p>

< 3 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	この計画の担当者は、育児経験のある女性がされるべきと考えます。 ①夜間保育、病児保育の充実をお願いしたい。 ②病院インターネットによる順番取りが出来るようにしてほしい。 ③夜間診療の充実 このアンケートの質問が多すぎる。同じような質問は無駄だと思う。子育て中他にもやる事(しなければならぬ事)が沢山あるのでもう少し質問内容を絞って下さい。4択に当てはまらない質問もあって困った
	父親	問39の間に漠然としていてよくわかりません。国立市次世代育成支援対策行動計画をよく読んで答えよという問いかけでしょうか?少し読んだことはありますが、内容は抽象的な印象があり、それに対し意見や要望というものは特にありません。それとは別に、今現在、我が家は公立保育園を利用しておりますが、民営化問題について、いろいろ議論が保護者の一部でなされているようです。民営化に強く反対の意思を表示しているのは、保護者全体の一部にすぎませんので、今回のアンケートのように多くの育児をしている幅広い世帯に、細かなニーズを集約していただくことを強く望みます。国立の次世代育成計画が公立保育園を利用する一部人々だけを優遇するような政策にならないことを希望します。
フルタイム×フルタイム	母親	小さい子どもを安心して遊ばせられる公園が必要だと思います。以前、公園で遊んでいたら、中学生男子5~6人がやってきて、野球をはじめ、もう少しで2歳の子に球があたるところでした。「野球禁止」の看板がありますが、字も小さく、市役所に電話して、もう少し大きくまた強い感じの(損害賠償を請求する等)表現にしてくれるようお願いしましたが、未だに放置されています(2008.9)。私もその場で注意しましたが、それでも無視して続けていました。高校生くらいであつたら怖くて注意できません。事故が起こる前に対策をとること、また、やると約束いただいたことはやっていただきたいと思つています。国立は高齢の方も多く、子どもにあたたかい目をむけていただける町と感じています。市全体で、子どもを見守る環境をさらにすすめてください。どうゆう内容なのか分かりません。国立市在住約1年です。 国立市の保育料が高すぎる。小中学校の学区を自由選択したい。児童手当・医療費補助など近隣の市に比べ、非常にサービスが悪い。保育園近辺で歩きタバコで通勤する職員がいる。 子供を一人育てるのに、経済的負担が非常に重い現代社会において、一時的な金銭的援助よりも(もちろん無いよりは有るほうが良いが)、教育にかかる費用を減らすなど、抜本的改革が必要だと思う。おそらくこれは国レベルでの改革とならざるを得ないことであるが…。子供に満足な教育を受けさせるために親は就労するが、そのために子供と親が接する時間、親が子供を教育する時間が少なくなり、子育てが他人任せになるのは非常に不満である。国立市が色々と支援策を検討していることには深く感謝している。 ふつうにサラリーマンをしていると、今は17時であがれる人なんていない。子育てを母親がしていると母親はまともに働けない。24時間いつでも安心して預けられようコミュニティが欲しい。誰もがいつでも利用できる体制のものがほしい。
	父親	・あまり建設的な意見でなくて申し訳ありませんが、「対策」という言葉に非常に違和感を感じています。「~対策」とは「~をさせないための方策」という意味です。これはあくまでも私の言葉のイメージですが、「行政が地域の厄介事を処理してやる」という古い行政の「お役所主義」を感じてしまいます。 成人するまで学費をすべて無料にしてほしい。消費税の値上げが必要であれば払うが、道路の財源にされたり意味のない定額給付金(正確には給付ではなく、税の還付金)などにしてばらまかれても困ります。消費税という弱者への増税を企てている一方で弱者でない銀行に、バブル以降投入された12兆円以上の公的資金、さらに法人税の減税で三大メガバンク(三菱UFJ、みずほ、三井住友)の税負担率が1.8%にすぎないのに対し、中小企業の実効税率は30%、サラリーマンの税負担率20%、強者優遇にも程がある。せめて高校まで学費なしで通えるようにしてほしい。
	無回答	・学童保育所の時間帯は保育園と同じ程度にはして欲しい(月~土、7:15~19:15)。 ・子育てに家族に対する経済的な支援を増やして欲しい。 ・矢川駅だけではなく谷保駅にも早くエレベーターをつけてほしい。 ・小・中学校の給食は、給食センターではなく学校内で作るほうが望ましい。
フルタイム×パートタイム	母親	アンケートの記入の仕方がわかりにくく、手紙が届いてから期限が短く、仕事をしていると時間が無いので困った。 子育てに関する家計の負担が大きすぎる。二人目三人目の幼稚園代は今後見直ししてほしいと強く希望いたします。毎月本分に本分に苦しいです。保育園に子供を預け、働いている家庭には援助が手厚く、幼稚園に預けている母は仕事をしているのだから、というような感じがします。二人分の収入がある家庭のほうがやっぱり楽なはず。 就職する母親また共働きは今後増えていくと思われる中、保育園の待機児童は増えると思われる。幼稚園の延長保育が18時までとなること、また休みが多すぎて就労する母は不便を感じ、無許可の保育園に頼ってしまう。全幼稚園が合同でも、春夏秋冬休みの保育があつたら就労できる機会が増えると思う。という今後幼稚園へ行かせる人が減ると思う。ベビーシッターやファミリーサポートは実際のように保育されているが見えず、不安が強く利用したくないと思ってしまう。 取り急ぎ記入しました。私事でございますが、一番小さい子の対象になっていたのでもって現在困ることは少なくなった回答になっていますが、初めての子供であつたり、小さい子供が2人3人となつたら「社会的サポート」を必要とします。絶対間違いない以前そつてした。10年ほど前はそうだった(利用できるサービス)はあまりなく、双子の誕生が初めてだったので、筆りきりで育児ノイローゼになりました。買い物にも出られずフレッシュする時間もなくて本当に大変でした。下の子2人は早くから保育園で世話になることができて、友達もいて子供もいっぱいの愛情をもらって育てられたほうがきつと幸せで、人の手を借りることの大切さを痛感しました。日々ますますそう思っています。何より親である自分がのびのびさせてもらっていますので、かなり保育園は重要だと考えています。これがなければ今は。。。考えられません。ファミリーサポートなどたくさん、赤ちゃんを持つお母さん方には使っていただけじゃなくこれからは目指して手助けしていただきたいなと思つています。 国立市は色々な税金等が他の市よりも高いと聞いたのに、子どもにかけてくれるお金等は少なすぎると思つています。医療関係でも、他の市や区では、中学生まで(15歳まで)は、所得制限有で無料にしてくれているところもあると聞きました。せつかつく文教地区と言われ、子育てしやすい場所だといわれているのだから、子育てに関する事にもっと重点をおいてほしいと思つています。 ・保育サービスについて「利用したことがあるか」「ないか」など、2者択一のような項目だけでは、保護者のニーズが把握できないのではないかと思いました。利用していない理由とか、どういう条件が整えば利用できるのか、などの意見を吸い上げる必要があると思つています。例えば、病後児保育は、国立駅前では遠すぎて結局、仕事に間に合わないため、利用しづらいので利用していないという理由があります。市内他の地域にも受け入れ施設を作つて欲しいです。 ・公立保育園に預けていますが、たまに平日休みの日に用事等でお願いすると、はっきりあずけないでとは言われませんが、「子どもが疲れているようだ」等言われ、遠まわしに自宅保育をすすめられます。父親は平日、子どもと接する時間はほとんどなし。土日不在のことが多い。祖父もいない、うちのような家庭は頼れるのは保育園です。平日保育園にお願いして、母親がフレッシュする時間も許されないのでしょうか。決して子どもをみたくないわけではありません。子どもと優しく接するために、月に1日くらい、自分の時間がほしい。こういうことも広い意味で子育て支援だと思つています。ファミリーサポートの利用もありますが、子どもにとってはなれている保育園が一番です。保育士の体制がきびしいなら、整えて欲しいと思つています。
フルタイム×パートタイム	父親	前期計画に対する実施を把握した上で、後期計画に反映させるべきものとしてそうでないものを選別し、メリハリの利いた計画を策定していただきたい。 ・保育園民営化白紙になったとのこと、安心しました。職員の先生方の安定せずもまたちの保育充実にもつながるのでこの方向がつけばと思います。 ・病児保育はとも助かっています。少し無理なおねがいもイヤな顔をせず、受け入れてくださり感謝しています。受け入れ人数が数少ないのが残念です。とくに冬は風邪をひいて熱が出るので、病児保育が頼りなので…。 ・子育てサークルは途中から国立市に越してきたものもあり、参加せずおわたりました。残念です。ほかのママから聞いていたのによると、最初0才児あたりはあつまるものの、成長してから歯抜けのようにバラバラになり、自然消滅すること事で残念に感じます。立川市に以前住んでいましたが、児童館主催の子どもサークルがあつて0~3歳児が10人くらいで週1に児童館や公園で集つて工作したりしました。 ・保育園役員のやるが多くなり、かなり負担です。
専業主婦	母親	・雨の日には市内に小さい子どもを遊ばせる施設が少ないので、増やしてほしい(手洗い、トイレも、子ども用を)。市内におむつがえなどが出来るトイレが少ない。 ・幼稚園、保育園、学校など古くなった所は新しくしてほしい(もう50年をこえている所もたくさんあると思う)。 ・私立幼稚園の保護者負担をへらしてほしい(国立市の補助は3,000円、所得基準を見直してほしい)。就園奨励費補助の基準、児童手当の基準、全て受けられない。かかる費用は皆同じです。 国立市は出産制度に14回も補助が出るようになり、もう一人産みたいという希望を持ちました。14回のチケットはちゃんと全部使用できるのでしょうか?あまつてしまう事のないようしっかり利用できたら良いと思つています。多くの子どもたちが国立の街に笑顔をふりまいてくれるように、補助金制度や産みやすい環境がそろってれば増えいくのではないでしょうか? 子育ては基本的に親の喜びにつながる楽しい仕事ですが、地域のサポートもとても必要だと思つています。子どもを育てる良い環境が整うのはありがたいです。我が家では今現在はサポートを受ける必要を感じていませんが、地域でサポートを受けられることはとても大事だと思つています。よろしくお願ひします。私自身も子育てが終わつたら何か、周囲の人の子育てをサポートする働きにボランティアで関わりたいです。そういうシステムが市として整えられるとよいですね。 ・子育てに家庭への手当てや優遇が少なすぎる。 ・保育所をどうにか増やしていただきたい。 ・国立市は母親が安心して働けるような保育サービスが整っていない。母親は働かなくてよい家庭が多いためか、市もやる気がなさそうですね。 ・乳幼児医療費補助の対象年齢の引き上げをしてほしい。 問38の②引っかけ傷はある程度やむを得ない「噛む行為(故意に相手や物を傷つける行為)」を受け入れられないです

< 3 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>現在2人の子どもを私立幼稚園に通わせています。公立がないので、私立しかありません！毎月約3万×2人=6万円の保育料が必要で、とても大変です。貯金がなくなるのも時間の問題な状態です。もちろんパートに出る予定ではありますが、これから出るであろう補助金を毎月支給してもらえないのでしょうか!?児童手当も4ヶ月ごとだしお役所仕事なのか、本当に市民の声に答えているとは思えません。どうか手当てなどの援助金は毎月支給にしてください。</p> <p>今現状はやはり母親が一人で子育てを背負っていると思うので、母親が働いていてもいなくても、あずけられる保育施設を作り、地域全体で子どもを育てている環境を整えて欲しいです。その施設へ親もあずけっばではなく、子ども達がよりよく成長するために勉強しあい強力しながら育てていけるような場が今の社会には必要なのではないでしょうか。</p> <p>現在、幼稚園に2人通っていますが、月々の金銭的負担が多く大変です。子どもはできるだけ母親の元で育てたいの思いなので、保育園と同じくらいの金銭的負担になるように補助して欲しいです。</p> <p>子ども家庭支援センターを利用して感じたことですが、駐車スペースと飲食できる部屋がないのが、利用しづらかったです。子どもも、2才過ぎて動きが活発になると、晴れた日はお外遊び、雨天は室内で遊ばせるようになってきます。そうすると、雨天時に子どもを連れて、支援センターまで足を運ぶのが、車以外ではなかなか大変でした。飲食できる部屋がないと、お昼をはさんでゆっくり遊ばせることができずに、短時間でできりあげなければならず、子どもも不満そうでした。なので、国分寺や府中の支援センターを利用してほしいです。近所でない、わざわざ足を運ぶ感覚でゆっくりできないと親も不満です。改善していただけたらと思います。どうぞよろしくをお願いします。</p> <p>小学生までの医療費免除。幼稚園の入園補助金。幼稚園の補助金の増額。保育園児の補助ばかりでなく、幼稚園に通わせている家庭への補助をもっと少しく考えてほしい。</p> <p>子どもがまだ小さかった頃、いちばん大変だったのが、ベビーカーでの移動でした。特に、駅にエスカレーターがない場合などは、ベビーカーをかっついでにのぼらなければならず苦労しました。歩道を歩く際も、電柱が邪魔だったり、自転車かまっついでに、通りづらく大変だったのを覚えています。大変だった頃を過ぎてしまうと、だんだん意識も薄れ、忘れてしまいがちですが、子育てしやすい街づくりをすすめていただきたいと思っています。子どもが小学生になったら、働きたいと思っていましたが、現状を考えると低学年の間は難しいです。ほかこキッズの制度をもっと拡大(曜日を増やすなど)していただけたら助かります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当についても、医療費助成についてもすべて所得制限で利用できない立場にあります。高齢者の手当てや助成に所得制限がないのに、乳幼児や児童手当に制限があるのはおかしいと思いますし、税金(住民税や所得税)はそれ相当におさめていますので、所得にて制限されるのは不当ではないでしょうか。こういったサービスは平等にされるべきだと思います。 ・国立市の保育園の一時預かり保育は非常に利用しやすくてとてもよいサービスだと思います。保育園が増えればよいと思います。あとは、就学後の3年間(小学校低学年)の児童を夕方まで受け入れてくれる施設があれば助かります。 <p>①質問の内容、答えがよく分からないところがあったので、不備になっているかもしれません。 ②答える余裕の日数をいただけたと良かったのですが、期限に遅れてすみません。 ③国立市が次世代育成支援に関して努力している姿が見えて、今回アンケートを見て大変良かったと思います。国立の市民になって、もう20年近くになりますが、どうしても児童館や〇〇センターなど、敷居が高くてなかなか使用、利用するのに抵抗がありました。今でもそうです。子供家庭支援センターも立地の場所が悪く、バスを使わないと行けません。駅の近くにするとか、市役所の近くにするとか考えてほしいです。市報を見て、知っている施設もありましたが、全く知らないところ(問7)があり、つくりたいです。どうか考えて、もっと精神的に身近なところにしてもらいたいです。</p> <p>幼稚園入園前の1年「コケッコ」は親子参加ですが、できればプレスクールのような形で週1回2~3時間でもいいので、親から離れての集団生活の場があるといいなと思います。</p> <p>①上の子と下の子の育児をしてきたこの8年間で国立を含め3つの場所(土地)で子育てを経験してきました。それぞれ良い点があり、良かったと思います。が、途中から来た私達みたいな人間に国立はちょっとだけ辛い。サークルももう仲間が出来て入れる雰囲気は全くなかったり。仕方のない事なんです。うが、行政の問題じゃないし、...</p> <p>②市立幼稚園がないから保育料も高く驚きました。私立の高額さ(3万強)は地方の2か月分です。イタイです、...</p> <p>③あと、大学通りの学生の歩行マナーが悪くて、散歩している私達子育て世代が数回危ない目にあってます。学生(たぶん一ツ橋生)は全く知らんぷり。それどころか「チャラチャラ歩いてるなよ」とか馬鹿にするように舌打ちをして猛スピードでバイクや自転車で歩道を走っていくし、道いっばいに横に並んで「すみません」と子供に言われても、悪びれることもない。これじゃ子供をしつけていても周りの大人(?)達がこうなら説得力がありません!!支援センターで府中のように食事を摂れるといいです。11:00~13:00までなど時間を決めてでも。雨の日などに遊びに行くのに外にでもは大変です。お友達と話しながら食事したいです。</p> <p>自分自身は、特に2人目を産んで家に帰った後、普通に家事と上の子の世話プラス認知症になり始めた祖母の世話等で本当に体力的にもギリギリの状態でした。その時もっと例えば少しお金を出してでも人に頼んで、少しでも体を休められたら良かったと後で後悔しました。ファミリーサポートセンターには電話したように思うのですが食事作りや洗濯や上の子の世話など広範囲には頼めなかったのでもめたように記憶しています。私自身は年齢も高くもう産むことはないと思いますが、これからそのような悩みをもつ方も出てくると思うので、そういう方がこれから少しは楽になるようだと良いと思います。近くに母が居ても頼れない時もあるのでもよろしくをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①児童手当増額 ②幼稚園補助金増額 ③小学校終了時までの医療費補助 ④防犯パトロール強化 ⑤不審者等の情報提供(立川警察からのメールは遅いです。もう少し早い情報が希望です) <p>設問内の番号など間違いが多すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成に対しての相談内容がどの様な内容が多いのか開示して欲しい。 ・子供同士のトラブルが起きたときの対処方法を年齢に応じて提案してほしい(親が介入しすぎない方向で)。 <p>子どもについて一番心配になることは、心や身体のことです。せめて金額の心配なく、義務教育中まで(小児まで)の間は、すぐに医療機関にかかれる様に小児医療費の無料化をお願いします。全ての子どもが対象になる様に、所得制限なども付けない方向でも考えていただきたいと思っています。</p> <p>①現在の教育環境などを見ても、子供を育てていくにあたっては、非常にお金がかかります。税制、支援等の検討をお願いしたい。支援が難しいのなら、母親が働けるようにしていただきたい。保育面はもちろん、昼間の短時間の仕事を紹介していただきたい。 ②食、地域の安全(生活、防犯)が今ではお金で買っている状況であります。市民誰もが普通に食べ、暮らしていける市にしたいです。 アンケート集約お疲れ様です。ただ、この様な形式では集計作業も非常に大変かと思えます。マークシート方式や解答用紙を別にするなど集計作業の効率化を考えると良いと思います。集計作業などに時間を費やさずに済むようにして本来の業務に注力して頂きたいです。子どもができてから、子育てにはとてもお金がかかることがよくわかりました。経済的な理由で子どもを作らない人も多くいるのではと感じています。経済支援をしていただける制度が欲しいです。</p>
その他	母親	<p>今回のアンケートは非常に細かく、設問が分かれていて分かりやすかったところがあります。また設問によっては、意図がよく分からないこともありました。行動計画の策定に関しては、子育て支援をもっと分かりやすくPRしてほしいです。また市内の施設(児童館、公園含む)の充実を希望します。就学後の学童保育についても、他地域も参考にしながら開設時間の延長(保育園が19:15までなのに、18:00までというのは厳しい)、民間サービスの利用などの導入も是非検討してほしい。他地域に住む友人は、子育て支援サービスの充実を見て住居を決めている。子育てする世代は次世代を担う大人を育てるといふ使命もあるわけだから、市としても出来る限りの重きを置いて取り組んでいただけるよう熱望します。</p>
無回答	母親	<p>私はフィリピン人です。男の子1人です。いま、3才です。保育所にみていただいています。日本人の主人としりあい結婚しています。日本にきて二年ちかくなります。いまは、しあわせです。</p>

< 4 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	<p>意見や要望ではないのですが、5/14にきて5/18に投函では少し日にちがながすぎます。投函する日をもう少し先にして頂けたら助かったのですが…。子どもを預けるだけでなく、自宅でベビーシッターなどを使うことが必要である。特に子どもの病気のときが大変であった。</p>
フルタイム×フルタイム	母親	<p>国立へ引越してから5年過し、はじめての子どもをこちらで産みました。子どもが生まれるまでは、自宅一会社の往復で地域とのつながりはほとんど持つことが出来ませんでした。妊娠中のプレマ教室から友人の輪が広まり、出産後も同じ月齢同志のグループ(保健センター、子ども支援センター)が間に入ってグループが始まりました。出来、引越してしまっただけの市の在任の家族とも今も交流が続いています。他の市(八王子)では、月齢同志のグループもなく、なかなか子育て仲間が出来ないといっていました。小さな国たちならではの良さを活かして地域に根ざした子育て仲間が出来ると育児のストレスも少なくなるかもしれません。公立保育園ももっと地域に解放して、相談に気軽に乗ってもらえる場所になってくれたら願います。</p> <p>我が家の育児は夫の協力とファミリーサポートさんの活用なしに成立しません。私が遠方勤務(新橋)のため、子供のお迎え、買い物、料理は全て主人が担当してくれていますし、ファミサポさんを週2回利用することで(ファミサポさんにお迎え、夕食を依頼)、夫の趣味のスポーツにあててリフレッシュしています。病児保育も0歳より利用し、両親が遠方、介護で頼れない状況なので、本当に助かりました。(特に0~3歳までは病気がなりやすく、0歳のときは毎月一回発熱していました)保育園の中には、夕食込み、夜まで預かっていただけるのもあると聞いていますが、国立には見つけられず、私が働き方を見直しました。将来的には本格的なキャリアウーマンにも対応できるような制度を望みます。いまだき、夫の家事能力がないと、結婚生活の維持も難しいし、そもそも結婚に踏み切れないと思います。教育においては男女わけ隔てなく家庭科を学ばせ、家事能力を高めることは結婚率をも左右する重要なことだと思います。</p>

< 4 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	<p>保育園、学童保育、児童館、放課後の遊び場等を充実してほしい。例えば中央児童館は2Fに学童保育があり、夏休み中なども学童児童が1Fスペースを利用しており、幼児は安心して利用できない。児童館と学童は目的が違うのだから、それぞれ別のスペースを確保すべきだと思う。</p> <p>現在は保育園でよくしていただき、延長が19:15までで安心して預けられますが、学童が18時までになるとのことで、仕事が終わってからも、18時には間に合わず心配です。今から不安です。学童へは行かない子どもさんもいるとききますが、祖父母も遠く、父母だけで子育てする身にとっては学童が19時頃までであると本当に助かるのと思っています。</p> <p>子どもは宝です。全ての子ども達が健やかに成長していけるよう、子ども、保護者の立場になって考え、計画、対応していただけるようお願いします。</p>
	父親	<p>・中学校就学までは考えられる支援・補助を手厚く行って欲しい。</p> <p>・ムダと思われることに予算を使うのであれば、事件事故の予防につながるようなことに税金を使って欲しい。</p> <p>・小学校・保育園等で建物内に棚があり、その上に色々なものが置かれている。地震で落ちた時の危険性が高いと思われるので改善して欲しい(先達達の意識も低く感じられる)。</p> <p>・公立保育園の民営化などで色々あると思うが、子どもの育ちは地域や行政の責任であることをしっかりと自覚に取り組んでほしい。</p> <p>・ただ待機児童を減らすことだけにとらわれず、保育の質を確保していくことが重要であると思う。</p> <p>・認証保育所に対しても、東京都の基準ではなく、国立市としてのしっかりとした基準(認可園並み)を守っていくことも重要と考える。</p> <p>①国立市に「発見と気づき」のシステムをきちんと整備する必要がある。</p> <p>②そのための人材をしっかりと育成する必要がある。</p> <p>③その核となるのは「子育て支援」のマインドを持った現場職員である(子供家庭支援センター、ひろば、保育所、幼稚園など)。</p> <p>子育て支援策の拡充に期待しています。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>今子供が三人いますが、今一番思っていることは小学校での役員活動です。働いていても関係なく、役員活動をしなければなりません。子供一人に付き一回は引き受けないといけないので、3回(3年間)は役員活動をしなければならぬので、仕事をしている私にとってとても重荷です。(ただでさえ子供たちが病気になる、仕事先には迷惑を掛けてしまうことが多い中…)</p> <p>まずは少子高齢化とひとくりにした言い方は、国立市では使わないでほしいです。年金、保障のために人口を確保すべきという考えは、子供、さらに人を数でしかみていないからに思えます。江戸時代の人口から見ても、現在の食料自給率から見ても、日本の人口は5000万人以下でよい。高齢者を支える方策は北欧を見習い、無駄な支出をなくすことで考えて欲しい。少子化は先進国として普通の流れではあるが、欲しくても産めない状況こそを考えるべき。よく女性の高学歴や仕事が、晩婚、少子化の原因と言われるが、私の周りでは大学院卒や、現在も仕事をしている友人には子供が2~3人いる。子供が3人欲しいとって、20代で結婚した友人は、2人は不妊、一人は10年目でようやく妊娠。他にも不妊(母親仲間では「2人目不妊」もいる)や、身体的状況から子供を産めないという友人は多い。高学歴女性への非難は的外れであり、他の要因を考えるべきだと思う。マレーシアに住んでいたとき、日本で10年不妊(治療もやりつくしたそう)だった女性が、年子を出産。マレーシアでは現地の人のみならず、日本人女性の妊娠が多かったし、私もその一人だ。個人的な考えだが日本よりストレスの少ない生活が良かったのではないと思う。ストレスの軽減は、妊娠、出産のみならず、その後の育児にも大切な要素だと考えている。</p> <p>国立というブランド指向が高く、肩書きばかりが前歩きし、本当に進めてほしい部分に手が届いていない。他の市から転入してきましたが、財政が苦しいせいか色々な取り組みが遅れていて住みにくい。</p> <p>・学童保育の充実</p> <p>・病児保育の実施</p> <p>・小学校の長期の休みの時、子どもの居場所がほしい。</p> <p>・夏休みなどの学童の利用など。</p> <p>出産費用の額をふやしたり、妊婦健診の補助をつけても病院の出産費用が上がっているのが無意味。お金もないので、子どもをうみたいがまずは働いて、お金を貯めてからじゃないと今の生活を維持するのは難しいと思う。妊婦健診がすべて無料になればいいのにと思う(無理だとは思いますが…スイマセン)。あとは、公園の遊具がもっといろいろな物があればいいのに…と思います。西公園と東公園は近しいに同じ遊具なんておもしろくないと思います。</p>
	専業主婦	<p>このアンケートで、この計画に役立つのでしょうか？子育て支援とはなばかりで、結局収入制限があったり、ボランティアではなく、利用料を支払わなければならなかったり…。全ての人に無料で数回利用できるようなサポート支援があっても良いと思う。何のために高い税金払っているかわかりません。</p> <p>母親、または父親が子どもと長くすごせる時間を大切にできるようにしてほしい。母、父が子育てするための時間等、企業等も理解できるような呼びかけをしてほしい。保育園ばかりではなく、幼稚園に対する補助、保育士等に対する優遇も必要ではないでしょうか。子ども家庭支援センターは徒歩で行くには大変でした。各地域にいきやすいところにあるとうれしいです。</p> <p>うちはたまたま国立に社宅があったから住んでいるのですが、子育てにはとても不自由な市です。もし隣の府中市とかなら、3人目も産めるのに…と後悔の日々です。まず幼稚園の月謝は高いし、サービスが悪い。保護者会にも子どもはなるべく連れてこないように、といわれても友だちは幼稚園の友だちしかいないのだから、預ける人もいません。一時預かりのサービスをいくら充実させても結局は高くして利用できません。国立は経済的に余裕がある人がとても多いです。しかし、そのような人に限って一人子で(産まない理由は大変だから、のよう)預かりサービスもよく利用でき、タクシーもよく使い、食事は外食ばかり、習い事ばかり。余裕がない人は子沢山、雨の日でも子ども2人乗せて自転車安売りを求め、家事が忙しく、働くヒマもない。何か矛盾していませんか？働く女性ばかり応援していますが、私の周りで働いている人は、子育てから逃げたい人達だけです。24時間子育てをがんばっている人には、支援がないのは何故でしょう？働ける社会ばかり目指していたら、どんどん少子化になるだけです。本当は産めるのに、産まない人が沢山います。産んでがんばっている人をもっと支援して下さい。国立は車がとても不便なのだから、タクシーを安く利用できるようなするなど、車で行ける大きな公園、スーパーがあればどれだけ助かったか。この先もここに住むしかないの、期待しています。サービスを利用しやすくして下さい。</p> <p>現在、国立市以外(武蔵野市)のインターナショナルプリスクール(認可外)に通園しているのですが、認可外ということで手当て等が全く付かないと市役所の方に言われました。確かに、こちらの都合で市外に通わせているのですが、せめて市内の方の半額でも良いので支援していただけたらよいのではないかと思います。財政が厳しいのはわかりますが、2人目を考えていたのですが、少し迷っております。多少の不安が生じております。国立市は子育てしやすい町だと聞いておりましたが、実際に住んでみるとあまり実感のないのが正直なところです。ご検討下さい。</p> <p>問25の中で「5. 障害児保育及び…」という項目があるが、障害児を持つ保護者しか〇をつけたいと統計では必要性が少なくなってしまう、本当に必要な方への支援が後回しになってしまうのではないかと心配になってしまいました。質問と異なることを書いて申し訳ありません。</p> <p>問10-2…認証(認定)保育所では、夏休み50日、春休み21日、服休み15日とまとめて利用している。</p> <p>提出期限より、せめて2週間前くらいに発送していただきたいかったです。</p> <p>・児童手当や医療費の助成など、所得制限をもっと細かく、この額以上はなし！ではなく金額が徐々に減っていくなどの対応をとってほしい。少し超えているからもらえない！となるのはツライ。</p> <p>・あと子どもも大人も参加できるイベント、お祭りがふえるといいと思います。国立も活気付くと思います。</p> <p>・子供の成長(年齢)に応じてその時に育児をしている者(親、保護者など)の求めるものは細かく変化している。例えば赤ちゃんの頃は、子供家庭支援センターによく遊びに連れて行ったが、歩けるようになってからは公園の方が主になると、園に入園前は育児サークルは大切だが、入園後は園の生活が中心になるなど。その変化、それぞれの時期に対応したサービスを受けられると良いと思う。(今は利用していないから、もう必要ないというのではなく、卒業したという感じでどうか)・国立は緑も多く、育児をするにはとても良い環境だと思います。・小学校の「放課後キッズ」(上の子供が利用)はとても良い！と思います。</p> <p>国立市としてこういった取り組みをされていることは私の不勉強で全く知りませんでした。こんな不勉強な私でも「気づき」ができるよう周知してほしいのかと思います。分かりやすく、誰が見てもすぐ分かる、利用できる身近な市政、行政サービスであってほしいと願います。</p> <p>ご存知のように子育てで日々忙しい中、こういった煩雑なアンケートに協力するのは時間的、精神的にもかなりの負担です。是非この結果を活かした国立独自の素晴らしい子育て支援策を作っていただきたいと思っています。</p> <p>①子供が急病の時、もう一人の子供の預け先がないことがいつも一番困ることであり、普段から気に掛かっている事です。特に長い休みや夜間で。喘息は夜間発作が起きやすいので(主人が残業、出張の時等)。病後児だけでなく病児の兄弟を短期で預けられるところがあると良いと思います。</p> <p>②子供は成長してもお金が掛かります。出産費用の補助が拡充された事は良かったと思いますが、その後の成長に掛かる費用を考えるとやはり子供の数をセーブしなければなりません。幼稚園への補助金や小中高生への育成手当の拡充をお願いいたします。</p> <p>③母親が仕事を持って働くことは小さい子供にとって一番良い事とは思いません。働かなくても経済的に安心して子育て出来る事を目標にしたいです。</p> <p>保育園児と幼稚園児では、補助金に差がすぎる。何とか幼稚園児に対する補助を増やしてほしい。この不況で幼稚園児の負担が重くなっている。自分も働きたいと思うが、主人は早朝~深夜まで仕事で、土日も出勤する事がある。また祖父母は1時間以上はなれた所に住んでいるので、家事育児は全て自分ひとりで行う状況の中、働こうにも平日の月火木金(幼稚園が水は半日)の9:00~13:30までしか働けないので仕事が見つからない。最近では幼稚園ママでも働いている人が増えてきたが、保育園児のママたちはパートで帰宅後、迎えまで時間の余裕のある人、仕事や休みの日でも子どもは保育園で見てもらえる人もいようだ。幼稚園ママは、心身の負担、経済的負担が大きいことを理解して欲しい。母親の就労の有無や幼稚園保育園の別なく、子どもの年齢により平等、同一の援助をしてほしい。</p> <p>アンケートがあまりに長いと、回答が全体的にミス/大雑把になる気がします。</p> <p>府中のように子育てのサポートがもっと充実していたらいいのになあとよく思います。道がとても悪くて、車イスやベビーカーでの通行がとっても不便でつらいです。せっかく自転車道があっても表示がわかりづらくて逆走されていることも多く怖い。駐車場も少なく不便です。安心して安全に住める国立市であってほしいです。</p>

< 4 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>国立市は周りの他の市に比べて子育て課程への金銭の補助が安い。もっと援助をしてもらえると生活も楽くなる。子供を産んで良かったと思えるような、様々な応援を希望します。</p> <p>①児童手当の所得制限廃止</p> <p>②学区の廃止。小学校はすぐ近くの学区に学区制限でわざわざ遠くに登校したり、甲州街道を渡ったりするケースがある。親の判断でより安全に通学できる学校を選択したい。中学校は1中2中3中とそれぞれカラーがあるので、学区で決めるのではなく、自分にあった学校を選ばせて欲しい。</p> <p>私立の幼稚園は財政がとても厳しいので少しでも負担を軽減してほしい。幼稚園への補助も拡充して欲しい(子どものいる家庭への補助も)。</p> <p>家庭内に子どもが増えるとお金も時間も親の体力も、すべて倍以上で比例します。現実的には日本のサラリーマンは忙しすぎて、休日も取れない人も大勢いると思います。休日をきちんと取れる人でさえ、平日は早朝に出勤、夜は子ども達が寝た後、帰宅で、父親に家事、育児を求めのめかなり厳しいと思います。祖父母が近くにいる人も少なく、母親はかなり疲れます。家庭の事をきちんとしようと思うと(働かなければならない人は、そんな事はいつてられないでしょうか)母親が働けるのは、子どもが身の回りの事がきちんとできる年にならないと無理です。ベビーシッター、いざという時の施設がしっかりしていればとても安心です。</p>
	父親	<p>市の財源が少ないのが無駄使いが多いのかわからないが、近隣から比べると相当市の支援が悪く思います。引越しでもするべきが検討中。</p> <p>子どもを育てていると、とてもお金がかかり、保育園へは様々な条件で入園できないため、仕方なく幼稚園へ通わせています。結局、短い保育時間になるため、預かり保育料を払い働いても手元に残るのはわずか、本当に困っている家庭が保育園には入園できず、一見するとブランド物も持っているような母親が保育園に通える矛盾、もう一度見直していただき、わずかでも光が我が家のような家庭にもさしてくれたらと願ってやみません。どうかよろしくお願いします。</p> <p>国立市は財政難が続いているので、周りのお母さんたち家族も「もっとこうして欲しい」と思っても、結局「国立市はお金が無いらしいよ」と話が終わります。しかし、幼稚園のお母さんたちの話で知ったのですが、国立市はこんなに財政難なのに、職員の給与は東京都の中でも上位。とても信じられない状況だと知り、皆怒っていました。これからはもっと少子化問題に取り組んでいかなければいけない世の中、財政難だからという理由はどうなのでしょう。職員の給与を平均、もしくは財政難だから平均以下にしてでも少子化問題に取り組んでほしいと思います。日の出町などは独自の方法で、少子化問題や老人福祉問題に取り組んでいると聞きました。国立市ももっとも市民のために頑張してほしいです。保育所の充実が分かりますが、なんでそうしなければいけないのか、根本的な原因を解決しなければいけないと思います。本来子供と親は、幼児期の短い期間を大切に一緒にいるべきだと思います。一緒に過ごせる公園、広場の充実をお願いしたいです。三鷹市、武蔵野市にある0123広場などを参考にしてほしいです。保育園で朝から晩まで預けて寝るためだけに家に戻るような状態は賛成できません。</p>
	無回答	<p>・計画について市から積極的にアナウンスがなかったと思われる為、内容を知りません。</p> <p>・我が家で子育てというとてもクリエイティブな活動を楽しみながら、一生懸命取り組んでいます。子どもは社会からの「預かりもの」です。21世紀の地球を良い方向に導いてくれるような、視野の広いリーダーに育て、社会にお返ししたいと考えています。</p>
無回答	母親	<p>医療、育児手当について、義務教育中は所得制限なく平等に支払っていただきたいです。</p>

< 5 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	<p>アンケートの結果を出来る限り広く公開してください。また、できれば全数調査が望ましかったと思います。</p> <p>医療費無料よりは児童手当のように、家賃補助にまわしたい。</p> <p>もっとも子育てサービスを充実させていきたい。今一番小さい子ども6才になったため、サービスを利用しなくても何とかなってききましたが、生まれたときからずっと近くに協力者がいない、両親共に働いていたのでとても大変でつらいときが長かったです。特に土日働いているので土日、祝日のサービスがあったら助かると思います。</p> <p>自分以外の方に子どもを託すにあたり、心から安心したサービスがうけられるところは限られています。子育てがしにくい…と感じてきました。わが家はとても運よく、とても良い保育園(公立)に入所ができませんでした。直前まで入所できるかどうか不明で、とても不安でした。もし入所できていなかったら、いったいどうなっていたか…。父親は日々早朝から深夜まで働いていて、私は自分の仕事をあきらめ子育てと家事に専念してはならない時期があり、とてもつらかった。子どもが生まれたことは本当に大きな喜びだったにもかかわらず、一人きりで子育てをしなくてはならない中で助けてくれるのは同じような状況にある子育ての友人しかいませんでした。両親はそばには住んでいません。とにかく何かあったとき頼れる人がいない、相談できる人がいないことが、とてにか不安で、その不安がすべて子どもにも影響がいてしまっているようでつらかったです。園庭開放のときに、はじめて公立保育園にうかがい、その子どもたち目線にされた保育がなされていることを目の当たりにし、再就職を決意してきたものの、入れなかったという不安が常にありました。今、私と同じ様な状況の友人がおり、仕事をしながら職場からやめるという雰囲気の中、公立(希望していた)園には入れず無認可に預けなければならない状況。なぜもっと公立園が増えないのでしょうか。又、小学校にあがるに当たり、今度は「先生」には子育て(勉強以外)の相談はできにくくなりそうなのが不安です。子どもと保護者が安心していられる場としてあいている小学校の教室開放なども望みます。大人と子どもがより関わられる場を市のサポートでひろげてほしい。子育てをもっとのんびり安心してできるように…。そして、小学校の先生以外に相談できる子育ての窓口みたいなものを充実させて欲しい。関口市長さんに期待しています。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>生活をしていくにお金がかかりすぎ。子どもにしてあげる事が出来ない事が沢山あります。出産に対してはも、その先にもお金が必要になるので、もう少し考えて欲しい(産みたいとみながるような考え。例えば、35才~無料の検査を全部の年からすると、産科検診も治療は入らないので、治療費も出してほしいなど)。後、就学援助などはもう少し少しは(もらえる人々)を増やして欲しいと思います。仕事をしても、税金がとても高いため、生活が大変です。もう少し子どもを育てやすい環境が欲しいです(例えば、品川区の様に医療が中学校卒業まで無料とか)。国立は他とくらべて税金が高いと思います。国立はとても素敵なお町ですが、子どもを育てるには大変だと思います。</p> <p>子育てへの手当でなどを充実させてほしい(学校での必要費用だったり)</p> <p>ほかグッズの利用日数が増えたらとてもうれしいです。パート勤務ですと、学童保育への入所はできません(申し込みましたが、人数オーバーの為ダメでした)。子どもだけで遊びに行くと行かない(現在小2の女の子です)ので、学校で放課後一旦帰宅しないで遊べる事は親も安心です、子どもたちもうれしく毎回来しく参加させてもらっています。現在、火・木と週2回です、3~4回に増えたらとてもうれしいです。又、先生や近所の方以外の大人の方に見守っていただけることにとても感謝しております。サポートの方々、ありがとうございます。自分も子育てが落ち着きましたらお手伝いしたいです。</p>
専業主婦	母親	<p>・子育て支援の拠点(医療、育児共)が少なすぎて、自宅から遠くて、利用を難しくしています。以前住んでいた調布市では、各サービスがもっと身近に利用できる環境でした。・国立市は公園が驚くほど少なく、子供の遊び場すら頭を抱える状況で、「文教地区」とは思えません。子供たちが安心して遊べる場所を充実させてください。</p> <p>・今回のアンケートは自宅で仕事をする(したい)女性(子供がそばにいないと仕事にならないので保育は頼みたい)の選択肢がゼロでした。もっといろいろな就業形態があることを理解してください。</p> <p>アンケートをとるのは結構ですが、私は既に就学児用のアンケートを提出してしまいました。それはそちらで処分されてしまうのですか?税金の無駄遣いはしないでください。</p> <p>公園でボール遊び禁止のところが増えている。また小さい公園でも野ざらしにせず整備してほしい。少子化対策として色々考えられているが、まず親が子育てに余裕が感じられるように経済的に援助してほしい。室内でも子どもがのびのび遊べる場の提供。以前川崎に住んでいたが、学童が学校の敷地にあり、ワクワクプラザとして利用する際、保険料500円として、働かない親でも気軽に預けることができた。検討してほしい。</p> <p>①文教地区なのに何でもっと手厚い手当で出来ないのか?市に納めている税金と与えてもらっているサービスに不満が残ってしまうほどです。</p> <p>②子育て支援センターは利用させてもらいました。スタッフの方々も親切でとても頼りになりました。大変だった時に専門のスタッフの方の支えはとても大切です。</p> <p>③関口市長の子育て支援の考えを聞いて悲しくなりました。今、子供達のために母親のために働いているスタッフが一番大変だと思います。市長の「昔はこうだった」では対応できない問題がいっぱいあるのに。</p> <p>④今住んでいる東地区の通学路の整備と遊び場を作ってください。3小通りは通学路としては有り得ない道です。今すぐ整備してください。市長さんに下校の様子を見てもらいたいです。ずっとあの通学路が放置されているのは信じられません。</p> <p>関係なかったらすみませんが、雨の日寒いななどの公園で遊ぶことが出来ない時に遊ぶことのできる施設を充実させて欲しいと思います。支援センターは赤ちゃんが多く、幼稚園児(4~6歳)を遊ばせるのには危険な感じがしますし、児童館も利用してよいのか…。もっと近くに室内用の遊具があったら、と思います。</p> <p>国立市が厳しい財政であるということは承知していますが、子育てにお金がかかることも事実です。他市に住んでいたことがあるので比べてみるとやはり国立市の子育てに対するサービスは決して高くはないと思います。少しでも改善されることを望みます。</p> <p>①現在幼稚園に通っていますが、出来ればパートで働きたいと考えています。就業するためには春夏秋冬休みにも幼稚園での保育サービスがあれば(もしくは休み中だけの保育サービスが別の場所でも)就労し易くなると思います</p> <p>②経済的な手当でもっとあれば、三人目を作り易くなると思います。</p> <p>アンケートがとてよやくこしく思いました。まちがって送られてきた就学児用アンケートはこのアンケートが来る前に送ってしまいました。</p> <p>国立駅近くに遊び場がありません。安心して子どもが子どもらしく遊べるような公園、そして出来ることなら雨の日にも使える遊び場があると嬉しです。特別な設備は必要ありません。広場で十分だと思います。</p> <p>・職業のある、なしにかかわらず、子どもを気軽にあずけられる場所がほしい。</p> <p>・子どもの遊び場を増やしてほしい。</p>

< 5 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	全ての小学校の校庭を芝生にしていきたい 国立市は南武線と甲州街道、ハケ下の崖、高速道路、多摩川(府中用水)と狭い市にしては、子どもには危険箇所が多いと思います。自分の子どもが来年から小学校に通う際も、甲州街道を越えていかなければなりません。できれば、他の市でも行っている通学、下校時に通学路にボランティアの方に立っていただくとか出来ればと思うのですが。 子供にとって優しい市でいて欲しいです。子育てにとって楽しく過ごし易く支援の費用をもっとして欲しいです。国立市は物価が高いので大変です。でも緑も多くレベルも高い町なのでとても子供を育てるには素晴らしい市だと思っております。この国立市で子供を育てていきたいです(現在2人目を妊娠中です)頑張ります!私も。国立市に期待をしております。 子供の育ちや教育にはお金のかかるもの。今までどこの国や地域、時代にお金の掛からなかったことはありません。もっと国立市は教育や子育てにお金をかけていただきたいと思ひます。また、昨年市役所内で再編がありましたが、単純になったのか複雑になったのか、幼児教育に関することが教育委員会から切り離されたのは行動計画の中にある、幼稚園保育園と小学校との交流などの考えの反対の方へ進んでいるように思われます。
	父親	①図書館の本を充実させること(子供用、大人の育児用) ②保育時間を長くすること(一日当たりの時間及び年間の日数) ③言葉、漢字、算数など基礎をしっかりと学ばせること ④母乳育児など真に必要な母親、父親教育もすること
その他	母親	子育て支援制度やサービスに格差がありすぎる。所得制限があり、サービスが受けられないものが多すぎる。税金ばかり高くして生活が苦しい。不登校や情緒不安特別学級に行っていた子供が集まれるような場がない(他市にはあるらしいが)障害を持つ子供だとそういう場があるようなのだが、自分たちで作るしかないのだから、
	父親	今回のアンケートで問7にあった「子育て支援制度及びサービス」について、何も知らないのもっと知りたいと思いました。同様に、問21にあった子ども会などは現に国立市内に存在するのを知りたいと思いました。

< 6 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	父親	あまりデータが手に入らないようなので、実態が良く分らないので意見のいいようがありません。世の中の人々がすべてパソコンを使っている訳ではないということをもう少し考えていただければ幸いです。

< 年齢不明 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	福祉児童課の〇〇さんは制度について説明せず、市民をつき放し、ひどい対応だった。児童課でも手当てについて知らなければ支給されないという制度はおかしいと思う。市民にとってあるべきものが、実現されていない。今回の対策で改善される様、強く求む。
専業主婦	母親	・出産へのサポート体制をもっと早く充実してほしい(他県でも無料券使える等)。 ・もう少し大きくなったらベビーシッター的なサポートを利用してみたい。 ・安心して子どもの遊べるスペース場の情報提供してほしい。 ・自前で受ける予防接種への援助。例: Hib4回、7400×4は負担大。 ・他県でも乳幼児医療証を有効に。 ・ベビーマッサージ、エクササイズ教室など開催してほしい。 間にもありました…子育て家庭への医療費の支給を(中学生まで無料)に延長してほしい。出産費用の負担軽減もあれば、出産する人が増えると思う。保育園等の負担軽減に欲しい。 ・国立市の子育て支援のサークル作り(子育て・同じ月生まれ)はとってとって良かった。子育て中、ママも子どももとてもいい関係をつくれ、子育ての楽しさが倍以上になったと思う。又、不安も軽減。とても感謝しています。 ・児童館でのカンガルー(子育て中のママとも沢山知り合え、友達が増えたり、いろいろな情報を交換したり悩みを相談できたり、子育ての不安をかかえずにすめた。)、コケコッコも(特に行事や内容が想像以上のもので親子でとてもとても楽しめた。)とてもいい場所でした。 ・谷保地区は広い公園が多いが、中・西は少ないのが残念。 ・支援センターでも子どもと昼食etc食べられるスペースが絶対欲しい!!保健センターでの健診etcお昼近くの時間にかかることが多く、外食できない幼い子がいる時etc、矢川上公園での遊び、天候が不安定で支援センターで遊ぶときetcも家が遠い人は助かる!!とても助かる。
無回答	無回答	女性が社会に出て働くことは良い事だと思いますが、子育ては将来の日本の為です。働かずに専業主婦をして欲しいと常日頃から考えております。育児もキャリアの一つと世間が考えて欲しいとも思ひます。女性が就労することで男性の無職者(非社員)が増えているとも思ひます。子育ては私を成長させてくれました。自分の親や周りの人々に感謝の気持ちやささき、思いやりが育ったと感じています。(このアンケートに答えていて、回答するのが嫌になりました。子供を預けたことがないので回答できない質問ばかりでした。働いていない方なら答えられるのではないのでしょうか?選んで送付してはいいかがでしょうか)

[就学児保護者調査]

< 3 歳 >

※就学児保護者調査に回答があった意見だが、問2に記入があった子どもの年齢で分類した。

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	①問29放課後の過ごし方について: 学童は4年生まででは?3年生でも定員オーバーと言われたとか…。習い事をさせるくらいしか思いつかない。どうすればいいのかこちらが聞きたい! ②学童に関してですが、今は小3までですが、広さのわりに100名前後を数名の先生で見ているとのこと。怪我やトラブル、また親との連絡等、行き届いては思いません。その数名の先生も、おやつを準備したりコップを洗ったりと、本来の子供への視線というより、日常業務のみにとらわれているように見受けられます。家庭と学童をつなぐ連絡帳でさえ、色々書くのと読むのに時間をとられるので、用件以外書かないようにとのこと。また、先生からも「わかりました」というはんこ。夏休み等の長期休みの時も、あの狭い部屋で、雨などで外に出られない時はかわいそうなのがします。学校や学童、児童館の施設に關しても、耐震化は進めているようですが、トイレ等が和式が多く、低学年には用を足しにくい。 ③入学して数日は、学童の先生が学校にお迎えに行くことになっていたが、お迎えの時間が合っておらず、また学校側も学童の生徒を帰してしまい、先生とすれ違い、結局自力で学童に行く結果になった。 ④ある小学校が、今年度から朝が早くなり、その分下校時間が早くなったという状況を、学童側は懇談会で初めて父兄から聞いた。 ⑤キッズをいつやるのか、何をしているのか、誰が参加するのかも分からない。等々学校は学校、学童は学童とするのではなく、学校と学童がもっと密に連絡を取り、仕切りがなくなっていけばいいのではないかと思います。個々がサービスというか、色々やっていても、それがだぶってしまえば、利用する子供のほうも混乱します。もちろん学童を利用していない子も対象にしている学校と、学童の子を責任を持って預かるというスタンスは違いますが、利用するのは一人の子供ですから、子供が安全に安心していられる場所を作るといふ目的は変わらず、またお互いがうまくいけば、より良い居場所になるのではないかと思います。学校と学童の距離があったり、違う小学校で同じ施設を利用したりと、学童に関しては本当に他市に比べて非常に内容が悪い。学校に關してもクラスは40人のクラスと21人のクラスとあり、差が大きすぎる。仕事をする親にとって、病児保育(病後保育)は大変ありがたいサービスですが、時間が短く、定員が少なく、施設が遠くハードルが高い。インフルエンザのような季節性の流行があると、定員がいっぱいで利用できません。また、お迎えが遅いので結局早退しなければならず、中途半端な位置づけ。もう少し現実的な利用を考えてもらいたい。

< 4 歳 >

※就学児保護者調査に回答があった意見だが、問2に記入があった子どもの年齢で分類した。

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	夫の子育て、家事に関する理解があればかなり精神的な負担が軽くなり、日々頑張れるようになると思う。よって、子供も健全に育てられると思う。全て一人でやり、一人で悩み、子供に關しては全て母親の責任と主人に言われる毎日で、とてもやりきれない気持ちになる。主人は経済的な面のみ担当という感覚で、家にいる時間もあまり無く、休日にもあまり積極的に子供と関わろうとしない。行政で父親の子育てに対する意識付けの強制的な勉強会や、必ず子育て協力に関する何かをしなければ減点(一律でいくら払うなど)法の制度を作してほしい。父親の意識改革につながることをとにかく行ってほしい!父親が母親の子育てなどに対する理解が出来れば協力もできるようになり、母親の精神的負担も減り、健全な子供が育つと思う。

< 5 歳 >

※就学児保護者調査に回答があった意見だが、問2に記入があった子どもの年齢で分類した。

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	父親	各団体や商店会、自治会などで協力して地域の子供たちを守ることはもちろん、特に小さい学年の子供たちは信号をよく守ること、そして左右をよく見て道路を横断することを守らせて欲しい。それから近年の道路状態からして、各地区ごとにとまって通学したりできるようにしてほしい(私の小学校時代、国立第三小はそうしていました)。それから国立の人で、特に自転車に乗る人のマナーがあまりにもひどすぎる。ライトをつけないのは当然、信号無視をする等では子供が安心して通学もできない。赤信号で止まって、子供と二人で待っている横を、当然のような顔で信号無視していく人が非常に多いので、大人としての示しがつかない。なんらかの法的な罰則を作り取締りを強化してもらいたい。自分の子供を失ったからでは遅いのですからよろしくお願ひします。

< 5 歳 >

※就学児保護者調査に回答があった意見だが、問2に記入があった子どもの年齢で分類した。

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>「放課後キッズ」を出来ればいつでもOKにして頂ければ、現行の週2回ですと、習い事と重なると利用できないので、原則いつでもOKだと嬉しいと思います。また、他の小学校の「放課後キッズ」を利用できないでしょうか？幼稚園の時のお友達と一緒に自分の小学校で遊ぶ、又はその反対があっても良いと思うのですが</p> <p>①乳幼児医療証が全員もらえる年齢が6歳でなく15歳までにして欲しい。色々な手当での制限が低いです。もっともらえる幅を広げて欲しい。</p> <p>②突然このようなアンケートが届き提出まで期限が短い。内容も面倒なのに、もう少し考えて下さい。</p> <p>③問39は程度問題によると思います。あって当たり前ですが、その頻度や状態によっては親のかかりが必要になると思います。</p> <p>④市の財政難は承知の上ですが、それでもやはり子育ての負担が個人に与えるものは大きいので少しでも楽にさせて下さい。3人目が欲しいのですが、どうしても経済的な理由で踏み切れません。</p> <p>子供が小さいうちは親が出来るだけ働かずにみてあげたいと思っているが、他の県、地域に住んでいる友人などの話を聞くと、特に神奈川県は子供を預けられる環境がよく整っているように思う。働いてなくても学童を利用できたり、土曜日も利用OKなどパートで働く母親にありがたいことだと思う。いずれ自分もそういう時期が来ると思うので少しでも融通の利く環境になっていると嬉しい。</p>
	父親	<p>①保育園や学童保育を利用する時の制限をなくして欲しい。誰でも希望すれば利用できないのでしょうか？両親が健康で母親が働いていなくても色々な別の事情で子供の面倒を見られない人は多いと思います。</p> <p>②子供は病気になる事が多いので医療費援助を中学校くらいまでやっていただきたい。</p> <p>アンケートから施策(施設)の要望、生活向上の推進等について、市として着手し改善及び進行状況等をホームページや市広報に公開して欲しい。</p>
その他	母親	<p>長期的な計画を。明確な育成方針を。現在の世界的な不況を踏まえたBackupを</p>

< 6 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	<p>①学童保育の入所説明会でお母様方から色々な要望意見が出ていましたが、"国からの予算、取り決めはこうだ"というのが初めにあり、なかなかそのことを"変えよう!"という感じがうかがえずに残念に思いました。今回このアンケートを元に皆さんの意見で色々良い方向に変わってくれと嬉しいのです。</p> <p>②小学4年生以降、中学高校でも家以外の子供達の魅力ある、安全な居場所があると安心できます。二つとも満たすことは難しそうですが、勉強を教えてくれる素敵なお兄さんやお姉さん(教職をとっている大学生、ボランティアなど)のいるところなんていかがでしょうか？</p> <p>③ひとり親へのホームヘルパー派遣事業では、子供が二人共保育園に通う一番助けていただきたい時、×送迎しない×親が居る時はダメと全く利用できなかったのが残念でした。(どちらか可能ならたくさん利用させて頂いたが、)未就学児という条件で利用範囲を広げてはいいかでしょうか？</p> <p>質問がわかりにくいし、質問が多すぎると思います。協力するのは構いませんが、もうちょっとわかりやすくしてくださいとやりやすいと思います。どうにもならないことなどはありますが、うちは母子家庭です。私の両親や兄などと同居しています。ただ生計は全く別です。別にもかかわらず、親や兄と一緒に住んでいるというだけで、所得の制限などでひとり親の手当がもらえなかったり、学童や学校給食の助成が受けられなかったりするの、あまりにもひどいと思います。玄関が遠いというだけで、こんなに差があるのはおかしくないですか？改善していただきたいと本当に思います。少ないパートの稼ぎでやりくりするのは本当に大変です。国保の方も受けられません。とにかく本当に困っているのに、同じ家に住んでいても入る玄関が違うというだけで差がありすぎるのは本当に納得できません。どうにもならないんだらうなどと思います。でもどうにかしてください。私を助けて下さい。</p>
	父親	<p>①設問が父親ひとり親のケースを想定しておらず大変不愉快②1週間足らずのメ切は大変失礼、結局お役所仕事、、、と不満でも協力したのだからきちんとアンケート結果を活かして欲しい。</p> <p>家族の構成事情はアンケートの内容に当てはまらないので質問に答えようにも答えが無い。世の中家族と家事が必ずしも女性が中心でなくなっている事を踏まえてアンケートの中身を考えて下さい。離婚率が40%に近づいている事と子供は必ずしも女性が引き取る事もなくなりました。子供に対する暴力は男性ばかりでない。又、子供の面倒もアメリカでは祖父母が見るケースが30%を超えていて、日本でも周りにこのケースが目立っている。アンケートも良いが実情に合わない場合は無駄遣いの最たるものである。</p>
フルタイム×フルタイム	母親	<p>①この計画自体知らなかった。</p> <p>②正社員や正規職員ももっと子育てに関わる時間が持てるように労働時間の短縮制度やワークシェアリングを進めて欲しい。</p> <p>③このアンケート回収率を後日知りたいです。結構な時間を費やし大変でしたよ。</p> <p>新しいものを作るのではなく今あるものを子供たちにも使わせていただきたい。公園で遊ばせ、うるさい、汚すなど注意されていたら遊べない。また集会所も子供が使えず汚れる、ととても嫌がられました。マナーの悪い方もいますが、それは子供を持っている人もそうでない人も同じでは？子供のスポーツクラブ、科学クラブを国立でもやってほしい。たまにではなく、毎週にしてほしい。</p> <p>学校の先生方も忙しく、子供との関わり方に余裕がなくなっているのではないのでしょうか。少子化なので少人数学級を導入するなどの対応をしてほしいと思います。学童や保育園の設備など充実していただきたいです。</p> <p>現在祖父母に頼りながら小1の男子を育てています。(八小)校内に学童保育所(もしくは駅近くに)があったらいいのと思います。</p> <p>公立保育園の民営化が話題になっていますが、現在二人目の子を公立保育園に通わせています。公立保育園の保育はとても質が高く、しっかりと子供をみてくれて安心して預けることができています。途中で先生や施設の様子などが変わると、子供がとても不安定になります。このままの保育サービスを維持していただける事を切に願っています。これからの将来を生き延びたい子供達にとっても大切な事です。子供達に関する市の費用を下げることを無いです。財政難は分かっていますが、子供達へのお金は削るべきではないと思います。</p> <p>子供と一緒に過ごす時間をとても大切にしています。広い公園や屋外プールが国立市に無いことが残念です。市内でも親子で楽しむスペースがもっと欲しいです。</p> <p>子供同士だけで集まれる公園等をもっと作ってほしい。五小第一第三、第四、七小第一以外はあまりいい公園がない。子供の行き場が無いので困る。</p> <p>子供の教育科目の中に地域ボランティア活動等があると良いと思います。朝のゴミ拾い放置自転車の処理など積極的にこなすことで道徳心も養われると思います。</p> <p>小学校就学未満までは勤務緩和があるが、小学生になる年の3月31日までで終わります。入学式までの1週間、親子共に新しい生活に慣らす猶予もない事に苦労しました。学童は18時までです。18時が定時の会社で通勤時間も1時間強(中央線はよく遅れる)掛かるので、全く利用する気になれない。学校にあるか、学校と家との間にあれば、通学に慣れた道なので不安はないが、家と反対方向の遠い所にしかないため、1年生で1人でいける事ができない。放課後キッズは中途半端で私学の子は蚊帳の外状況。「祖父母が支援」は表向きはよくやっているように世間体は取り繕うが、虐待と思える行動が多く不安です。どこに相談に行っても家族間の事だからと二の足踏まれてしまうが、どんなエスカレートしていく暴力暴言は犯罪です。簡単に別々に住めば良いというが、どう親を追い出せば良いのかわからないし暴力が怖くて追い出せない。日中は子供が犠牲になっており不慣。勤務緩和が小学校6年間までに延長されることを望みます。学校行事に有給休暇を使わなくても良いように年間5日程度の特別休暇の設定も望みます。</p> <p>もう一度アンケートの質問の仕方を見直して見てください。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>①文教都市国立というのは、単に有名進学校があるだけで、市がそれを意識した市政をしているとは全く感じられない。</p> <p>②自然が多い土地柄なので、壊すことなくこの環境で子育てをしていきたいと思う。</p> <p>③財政が厳しいのはよく分かるが、工夫をして子育てしやすい街づくりをしていただきたい。</p> <p>今の状況を考えて色々考えさせられる事が多いですが、学童を3年生迄でなく6年生までとして、学童保育中でも途中習い事などに行っても戻れる等、もう少し今の状況を考え保育して欲しい。又、公園などもう少しキチンと危くないように考えて欲しいです</p> <p>暗い道を明るくして欲しい</p> <p>公園で遊んでも近所から子供の声がうるさい等苦情が出る。子供の遊び場がなくなって来ている。</p> <p>子供に対する子育て援助は、現在は小さい子(主に就学前)をもつ家庭が中心のように感じる。小さな子供の子育てをしているときの一時的な保育サービスや、金銭面での補助だけでは少子化問題や子育ての不安を取り除くことにはならないと思う。学童保育後の子供をどうしたらよいか。働くこと中心の生活ではなく、経済的に余裕を持ちつつ働ける生活が出来るよう、子供が成長しても児童手当を延長してほしい。というのも、我が家は中学生、小学校高学年になる子供がいます。子供は成長とともにお金がかかりますが、生活は苦しくなる一方です。働かなくてはなりませんが、まだ低学年の子供もいて、PTAその他学校の行事を含め、子供に手もかかります。仕事をして収入を得るために時間を取られ、両立が大変です。母親が働くこと、子育ての両立の難しさを日々実感。また、子供たちが安心して放課後を過ごせるよう地域の安全と過ごせる場所、通える施設の充実をお願いしたいです。また、母親が働きやすい環境作りを社会に考えて欲しいです。</p> <p>出産費用の補助よりも今すでに生まれている子供たちへの補助を充実させてほしい。三歳未満の子供の保育料が高い。学童保育の入所条件をゆるくする等。現在働いているが、小1の子供が学童に入所できない。ファミリーサポートを利用する場合、週5利用すると収入がほとんど保育園(2才児)の保育料とファミリーサポート料金で消える。もう一人ほしいと思ったが、国立市の現在の制度だと不可能だと思う。正社員以外の労働者が子供を産める制度を考えていかないとダメなのでは？</p> <p>問24と25は同じですよ</p>
	父親	<p>①まず通学路の安全に力を入れてほしい。ガードレールのない街なので、せめて白線の消えかかっている道や、路上に店の品を置いて営業している店を取り締まってほしい。</p> <p>②ファミリーサポートというが、どのような方々がいて、近所のどなたが登録されているのか分かれればもっと利用してみたい。</p> <p>③PTA活動や地区班の役員をしたが、自分の子供のことを放り出してまでの仕事が多く、誰を見て、誰のための活動なのかよく分からなくなった。PTA活動の時間(2:45~4:00)に、子供はどこで何を待たせておけばいいのかわかるか？</p>

< 6 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×パートタイム	父親	<p>①保育園では19:00頃まで預かってくれるのに、小学生になったら18:00までしか学童で見てもらえないのに不安を感じる。(一人帰宅をさせることが、夏はいいが冬が特に不安)</p> <p>②区内では中学生まで医療費の無料化になっている。出来たら国立もそうなってほしい。</p> <p>③今は女性も仕事をしている方が増えている中で、小学校、学童と役員の仕事が多く、負担になっているのが現状。委託できることは委託してほしい。例えば退職された方をお願いする(アルバイトとして)子供の顔を知るところになるので、子供たちの見まわりにもなるかと。PTAや父母会のやり方も考える時期だと思う。</p> <p>国立市の行政や市政に期待していることなど何もない。(←これが本音です)役所は考えがゆるいのでこのようなアンケートも金の無駄遣いにしか思わない。本当に困っている人がいる事に金を使うべきだと思うのだが、この問題等に係わる委員の方々の中にどれだけの経験があるか知らないが、いくら卓上で御託を並べても説得力が無い</p>
専業主婦	母親	<p>①一小地区にも児童館がほしい。矢川児童館は遠くて利用しづらい。</p> <p>②放課後キッズの日数をもっと増やしてほしい。</p> <p>③国立三中付近はバスの便などもないので、くにっ子バスの路線に入れてほしい。</p> <p>①最近越してきたばかりですが、以前住んでいた所よりも地域の人達との関わりが薄いように感じる。</p> <p>②病院が少ない。また、駐車場のある病院も少ない。子供連れだと体調の悪いときには出来れば車を利用したい。</p> <p>①住民税が高いので医療費を所得制限なしにし、中学生まで無料にして欲しい。</p> <p>②駅前託児施設を作って欲しい(小学生くらいまでを対象に)</p> <p>下校後の子供達の過ごせる場所の充実をお願いしたいです。現在週2回の「放課後キッズ」を利用していますが、本当に助かっています。今後学校のある曜日すべて学校での活動があれば子供達も安全に過ごせ、親も安心です。学童保育所の先生のような指導員の方がいたり、ご近所の高齢の方が昔の遊びを教えてください、日頃親が子供にやっつけられないことを経験できる場となってくれたら嬉しいです。子供は「なぜ自分は学童に入れないのか?入所したいから聞いて欲しい」と言っています。乳児をかかえているためそれも出来ず、楽しい場所があれば思ったところに「放課後キッズ」が開始されたので子供は大喜びでした。</p> <p>子供がテレビやゲーム、携帯などメディアとともにいる時間が減るように。そのためには私たち大人がしっかりと学び、ストレスを感じないように出来ることで工夫して、楽しく子供を育てていけるよう具体的にサポートしてほしいです。ひとり親の手当てなど減らさないでほしいです。</p> <p>このアンケートがとても見づらいです。</p> <p>今回のアンケートで何か始まり変わることがあるのか大いに疑問である。どの家庭もほとんどが母親一人で家事、子育てしているのが現状にあり、子供のこと以外の問題についても分かり合っている夫婦は少数派であるのが本当のところである。自分の不満、不安な気持ちを外に出す母親はほとんどいないでしょう。一人で悩み、イライラし毎日を繰り返している女性のほうが多いでしょう。学校でのこまごました物品(ピアノ、絵の具セット、習字セットetc.)を揃えるのも大変です。家庭での不安が引き金になり、つい子供にきつくあたるのが虐待にあたるのなら、ほとんどの母親は該当するのではないですか。</p> <p>次世代育成支援対策とはどういうものなのか理解に苦しみます。前期にはアンケートが活かされ成果が得られたのでしょうか?</p> <p>就労者が保育園に子供を預けている場合、収入がある程度ある人には保育料を引き上げるほうが良いと思う。(幼稚園代は高額であるから)</p> <p>乳幼児医療制度を小学校の間は市で負担していただきたい。</p>
	父親	<p>①公立の小中学校の先生の人材不足を解消してほしい。若い先生が多すぎる。</p> <p>②夏の夕方のチャイムが17:30では遅すぎるので17:00にしてほしい。</p> <p>③他の多くの自治体で実施している小学生以下の医療無料制度を実施してほしい。</p> <p>そのような計画自体をしりませんでした。なので特に意見はありません。この計画の市民への周知はどのようにしているのでしょうか?</p>
	その他	中間所得層に対する支援があまりに少ない
無回答	母親	<p>子どもが1年生になり、働き出し、週5日間8時30分から14時ぐらい働いているのに、夏休み・冬休み・春休みに一時的に学童に預けるのもダメといわれ、子どもは長期のお休みにになると大体一人で家にいます。そういう融通の利かないのも不満です。入れなくて、ひとり家でいる子どもの家もあることをぜひ知ってもらいたいです。本当に入りたくない家庭が入れずにいること…そのあたりをもう一度、すべて調査して、ぜひ文教都市ならではの子どもに優しい、育てている親に優しい、1つ1つの家庭の事情を理解してほしいと、強く思います。</p>
ひとり親	母親	<p>①甲州街道より南の地区に広い公園、病院、子供をおつかいに行かせる店等がほとんど無い。</p> <p>②消防車救急車が入れない道の区画整理等</p> <p>③文化幼稚園北側、竹やぶの道(通学路)は崖が崩れていて危険です。市役所に電話するとすぐに「路肩注意!」の看板が立てられましたが、小学生(低学年)には意味も分からないし字も読めません。更にその道はガードレールも低いので小学生がふざけしていると危ないです。</p> <p>④小学校低学年までは病気になるやすいので、すべての家庭に(子)が必要だと思います。</p> <p>アンケートが5/16に届き、5/18投函は無理でした。</p> <p>国立は他の市に比べて環境もよく子供達のマナーも良いので、子育てをするにはとてもいい場所だと思っています。私は就労している為時間のことでも悩むこともあります。ほかの就労している保護者の方が自分の都合に合うように行政に希望を出す姿も見られます。もちろん、希望通りになれば便利になるし、送迎に間に合うかと心配するというような心理的な負担も軽減するかもしれません。また、子供から離れ自分の時間も増えストレスも軽減するかもしれません。しかし、子育てというのは本来親の為でなく子供のためにどうあるべきかなのではないのでしょうか?時間がなく大変ながらも子供と共に過ごす時間は何にも代えがたいものであるはずですが、”子育て支援”といいますが、仕事ではないのに子供を保育施設に預ける親の姿を見かけます。私は保育所で就労していた時があり、ちょうど子育て支援が力を入れ始めた時期で、どんどん保育時間が延びていき、1日12時間も親の顔を見ない乳児もいました。確かに親の負担が減れば子供の数は増えるかもしれませんが、子供達の人間としての育ちが非常に心配です。かつて、ゆとり教育が問題を生んだように、分野は違えどいつか社会に返ってくる問題にならないかと思っています。その点も踏まえ、子育て支援のあり方を大人目線ではなく子供の目線からも見つけて欲しいと切望するばかりです。</p> <p>後期ということは前期があること自体が知らなかったので広報を見る以外の情報源を積極的にいただける機会があると何かのきっかけになります。何かしら参加している人は自ら情報を取っている人であり、前向きですが、多くは時間や精神の余裕がなく、自分から探すことさえも苦になる状態にある場合が、一番必要性のある分野だと考えます</p> <p>中央児童館はいろんなイベントやサークルなど活発ですが、北地区から遠すぎて…いつも思っています。図書館ももう少し長くやってくれと便利です。朝も9:30～は遅いのでは?学校で木登りが禁止になったそうです。子供がとても残念そうに話していました。最近一人の子供が木から落ちて捻挫をしたそうで。だから全面的にすべての児童に禁止をする、それはどうなのかと思ってしまいました。木に登ることなんて子供じゃないとなかなか出来ないうえよ。</p>
フルタイム×フルタイム	母親	<p>①最近、子供の体力、運動能力の低下が言われている。小中学校や市の施設において、スポーツを指導してもらえたらと思います。就労している親としては4年生以降は学童保育所の代わりにとなり、とても助かると思います(時間は学校終わり～18:00頃)習い事をさせるにも場所が遠かったり費用が高かったりと悩むので。もちろん無料でとは言わないので(出来れば三千元以下)実現できれば嬉しいです。市内のスポーツサークルで小学生以上の子供を受け入れてくれたり、指導してくれるところがあれば紹介して欲しい。学童卒の子供の4年生以降の放課後の過ごし方に悩む。</p> <p>この計画に関係すること分かりませんが、①0歳児の受け入れについて。保育園を0歳から預けて感じたことは、4月復帰にしないと入園できまじいと言われ、まだ数ヶ月の赤ちゃんと通園し大変苦労しました。会社では1年の育休期間が取れても、結局保育園?役所の都合で4月復帰にさせられてしまうのはおかしいと思います。これだけ少子化と言われているのに預ける場所を確保できないのはどうしてですか?</p> <p>②学童4年生以降退所について。3年生の3/31までは保育していたので、4/1の春休み中すぐに朝から晩まで(家は11時間)独りになって、とても仕事に集中できません。頼りに出来る親も近くにはいないので、せめて小学校の間は学童に預けられる環境を作って欲しいです。また、働いて家事負担が大変なのに、春夏と長期のお休みに毎日お弁当作りも親の負担が大きいです。改善策があればお願いしたいと思います。</p> <p>調査期間が短すぎます!!フルタイムで働いているので土日しかアンケートに回答する時間がないところ、このボリューム!日頃お世話になっている市の調査なので協力したい気持ちは山々でしたが、かなりしんどかったです。</p> <p>隣市の立川市や府中市と比べると国立市は子育てなどのし易さは劣っていると思います。就学時の医療費を無料にして欲しい。</p> <p>非常ににくいアンケートの回答方式でした。もっと書きやすい形にしてほしいです。</p>
	父親	<p>母親の社会進出をうたいながら実際はそのバックアップが皆無に等しいと思います。病児でも保育園、学童が受け入れる体制、長時間保育への対応、夏休み期間等における昼食の給食化等、考慮していただきたいことはたくさんあります。放課後キッズは時間が短く、日もまばらで利用しづらいです。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>①子育てをしている親の意見をもっと聞きたい。</p> <p>②国立市はただでさえ赤字だというのがに駅の保存などくだらない事でお金(大切な税金)を遣うのはやめて欲しい</p> <p>③働いている主婦が安心できるように学童の時間をもっと考えるべきだ</p> <p>④家は2小一学童に通っているが、あの道は本当に危険だ。知ってますか?</p> <p>⑤給食センターの事も後回しにせず考えるべきだ。</p> <p>①調査対象者が大勢だと聞きよい事だと思っています。</p> <p>②本アンケートで一部分、結果の使い方(用い方)が不明な所がありました。</p> <p>③国に定められた事業について事業量の目標を立てるおつもりだと聞きましたが、それだけにとどまらず国立市の親子の現状から必要な対策につ</p>

		<p>いても検討されることを願っています。</p> <p>④子供が就学している/いない親(特に母親)が就労している/いない、も重要なファクターですが、それにより分断を招かないような計画作り、子育て支援策を望んでいます。</p> <p>⑤社会状況から、子供の貧困や貧困の世代間連鎖が心配されています。国立の子供達がみずからの能力を發揮でき、希望に向かってチャレンジできる社会環境を一緒に作り上げていきたいと思いをします。</p> <p>一番下の子が0～3歳位まで市のサークル”かるがも”に通っていましたが、もう少し回数が多いといいなあと思いました。雨が降っていると休みの日など外先が限られて少し大変に思うことがよくありました。子供が0歳の時、仕事が休まず歯科検診に行けなかったため、できればこちら側の希望の日など受け付けて欲しかったです。車で外出の際はベビーカーの移動(階段)など、時々手伝わしてもらって(通りすがりの方)本当にありがたかったです。</p> <p>医療機関についての事が少なすぎると思っています。障害児への援助の充実など思っていますが、障害の子以外にも色々と体が弱く、突然の入院手術等になった時に入院費の事で不安があったり、歯の矯正などは保険が利かないためにすごく高額な請求、支払い等が家計にもすごく響くので、医療の事についてはもっと考えて欲しいと毎回思っています。喘息には特別な保険証があるので同じ様な制度があれば良いと思っています。確定申告をすればよいと思いますが、あまり戻ってこないとも聞かなくて、矯正の治療でも重度等の場合で、どうしても治療となった時には本当に生活が苦しいので色々な面で子育て中の今、辛いことが多すぎます。</p> <p>学童保育を6年生まで利用したい。学童保育、保育園を日曜日も開所してほしい。</p> <p>国立市に住んで今年で5年目になります。自然も多く残っていて、矢川の辺りは子供たちが大好きな場所です。どこか垢抜けない昭和っぽい国立が大好きです。いろいろなことが便利になるのは良いのですが、昔からあるものをそのまま残しながら(児童館や図書館などの箱ものを)、良くしてもらいたいです。それからお母さんたちが頑張っている小さな幼児施設などもある国立はすごいなあと思います。そういうところにも大きな私立幼稚園と同じ様に助成していただきたいと思いをします。自分の子供だけでなく、全ての子供たちの未来のために、上手に税金が使われることを望みます。</p> <p>計画の内容を知らない</p> <p>子供のスポーツサークル(団体)が小学校の体育館を優先して使用できるようにしてほしい。今後のスポーツの育成に必要なはず。毎月保護者が苦勞して体育館取りをしています。</p> <p>子供は本当に可愛いですが、出来たらもう一人欲しいなと思う時もあります。でも子供を育てるにはとにかくお金がかかります。小学校、中学校、高校と全て公立の学校へ通ってほしいと希望していますが、同級生のお友達が塾などに通い、勉強しているという話を聞くと、正直あせりも感じます。私立の中学を受験する子供たちがとても多いと聞きます。公立の中学校でも高度な授業を受けることが出来るよう、学力別のクラス編成などの導入を検討していただきたいです。本当に勉強をしたいという子供たちが、安心して勉強できる環境を整備してほしい。そして乳幼児期の経済的な支援策ばかりが目につきますが、実際には子供が成長すればするほどお金がかかり、親の負担は増してゆくのだということをお忘れしないでほしいです。母親が就労したくてもなかなか仕事が見つからない時代です。子育てにかかると経済的な負担を考えると、やはり三人目はあきらめなければというのが現状なのです。</p> <p>支援も大切ですが、安心して子供達が成長できる環境が大切だと思います。小学校を卒業すると国立第〇中学校に進学しなければなりません。ここ数件〇中の悪い噂ばかり聞いています。その中学校へ子供達を入学させなくてはならないと思うと今さらとも不安です。かといって私学に通わせる余裕もありません。引越すすら考えてしまいます。どの親でも自分の子供をわざわざざざざれたいから私立学校に入れたいと思う人はいないと思えます。せめて市内の中学に選択校があればと思います。根本は中学校を良くする事がベストだと思いますが。</p> <p>ハード面はお金が無いため難しいのは分かっているからソフトの面で充実させて欲しい。学童は一部の強い人達(利用する権利を持っている人)の意見が強く、そればかり主張されるが、そちらばかり充実させるのではなく、実は学童を利用できないパートだったり専業主婦もたまに子供が居られる場所があると余裕が出来るのが望ましい。私はパートだが子供が学童を嫌がったので放課後キッズと友人宅にお預りするなど、なんとかやりくりして働いているが、そうできる人も多くはない。放課後キッズも単に場所と見守り程度ではなくメニューが増えれば利用する人も増えるだろうし、地域や友人との交流も深まるだろうし。個人で習い事など探したり行かせる事も減るだろう。小学校の施設自体利用の制約があるのはおかしいと思う。その学校の生徒が気軽に学校で遊べない状況は異常と思う。新たな施設を作るとかではなく上手に利用していけば出来ることもたくさんあると思うのでよろしくご検討下さい。</p> <p>母親が子育てに専念できる社会を作りたい。女性が働くことは決して悪いことではないが、年齢の低い子供が求めているのはやはり母親だと思う。(支援や保育者ではない)母親が働かなくてもよいような支援を期待します。</p> <p>夫婦でまじめに仕事をしていても生活は大変です。なのに、「ひとり親だから」とか「生活保護だから」とかで援助するのではなく、みんな夫婦でも大変な家庭はあるのだから、子育てをしている人たちが皆同じように援助してほしいです。生活保護の方やひとり親の方の口から「援助が多いから預金もできちゃうよ!」と聞き、毎日適当に遊んで生活している人たちを見ると悲しくなります。これでは夫婦でいるより別れたほうが生活は楽になるのでは…と思ってしまう。子供の安全第一の中で仕事をしていて、まじめに仕事をしている家庭への助けをもう少し考えてほしいです。</p>
	父親	<p>放課後キッズが開始されてとても嬉しく思っています。2年生の女の子ということもあり、まだお友達だけで遊びに行かない(周りのお友達の親御様が子供だけではやめましよう。とおっしゃっているの)子供も楽しんで参加させてもらっています。学童保育所へ1年生の半ば頃申し込んだのですが、定員オーバーで就労時間も4時間の為入所できませんでした。私の就労時間は昼(12時)から16:30までです。就労時間は短くとも16:30では下校時間に間に合わないで、終了時間で判断して欲しかったです。そのため、毎日留守番をさせています。放課後キッズは2日しかないのであと1日3日間実施されたら尚嬉しいですね。よろしくお願ひします。</p>
専業主婦	母親	<p>15才までの完全な児童手当</p> <p>①小学生になった途端に子どもが放り出されてしまうように感じます。それは近くに全く肉親の居ない身としては、病気などの緊急時にお金を出しても預けられる場所、人間が幼児までしかないということ。学童保育も放課後キッズも緊急時には何の役にも立たないのです。児童館はとも安心して子供を遊ばせられる所ですが、正直狭くも感じます。高学年の子供達も集まれる施設になって欲しいです(楽器の練習が出来る防音室、様々な集会や練習が出来る部屋等)</p> <p>②給食センターが建て直し中止になったと聞きました。子供の食の安全を守るためにも建て直しをして欲しいです。給食の味や色のまですは閉口しています。小学校の自校の評価も分りづらく、何の意味があるのかも分らないほどです。書類を作るだけで無駄です。英語の授業が始まりましたが、担任が担当している時はひどいです。発音も子供に聞いて欲しくないほどです。英語の授業をするなら音楽や図工と同じように全ての時間を専属の先生にして欲しいです。小学校にもたくさん専属の先生を入れて欲しいです。</p> <p>①谷保(甲州南)に公園(広場)があるともう少し外で元気に遊ばせられると思う。気軽に遊びに行かせる。現在第三、四、五公園で時々遊ぶが送り迎えが必要。</p> <p>②大山道のガードレールを設置してほしい。親と一緒に歩いていても車にぶつかりそう。ギリギリである。野猿街道が出来たことにより、かなり台数が増えた。甲州街道や野猿街道への抜け道になっている。</p> <p>アンケート長すぎると思っています。</p> <p>アンケートの質問がとても多く大変な作業でした。多くのことを「知りたい」「反映したい」という意図は理解できますが、1時間弱、時間を費やしても疲れました。反面、それだけ熱意を持って計画を立てて下さることは嬉しくありがたくも思っています。ただ、今の社会情勢もあり大人が何かと子供の世界に立ち入らなければ「安全」を確保できないというのは、私自身思っていますが、あまりにも立ち入りすぎて監視しすぎるのも子供の情緒発達にとって好ましくないことだと思っています。今、行政に望むことは昔のように子供が公園に行くにしても、友達に家にしても、安全安心に一人で送り出すことが出来る環境作りです。</p> <p>家庭支援センター、特別支援学級などの補助員や指導員を市報で募集しているのを見ますが、例えば小学校児童に関わる場合、現役で国立市立の小学校に子供を行かしている保護者をそのような現場に採用するのはやめていただきたい。実際に相談しづらくなったという話も聞いており、プライバシーの問題もあると思ひますし、デリケートなことですのでご留意いただきたいです。</p> <p>今の子供たちはのんびりポカンとする時間と空間があまり無い様に思ひます。安心して遊べる広い公園、空き地(整備されすぎず自然と触れ合うことのできる場所)が近くにもっとあると良いのにも思ひます。自分の発想で遊びを工夫できるような場所が少ないことに日々心を痛めています。男の子なので外で自由に遊ばせたいが、目的の場所(公園など)まではひとりでは心配で行かせることが出来ない、親がそれに全て付き合うことが出来ない(時間的、体力的に)からです。また他の子供を見ていても、家でぼーっと過ごすよりは、と習い事を一日に二つも三つも掛け持ちしている方がいたり。でもその子供は実はもっとゆとり過剰だと思ひていることが見えたりすると、子供を育てる環境は昔よりも厳しいと思ひます。</p>

< 7 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
専業主婦	母親	<p>国立の南部地域(谷保、矢川)は自然が多く子供が育つには良い環境である反面、痴漢や空き巣などの犯罪も多いので子供の登下校が心配。特に下校時に1人になってしまうのは大変危険なのでなるべく大勢で下校させたいが、なかなか難しい(放課後キッズに友達に参加してしまうと1人になってしまう)結婚をして子どもを産まないのは自由であるが、もっと子供を育てながら生活をしている家庭に金銭的に援助をしてほしい。近所に親類も無く、仕事をするのは絶対に不可能なので子供を産むと損をすると思っている親がたくさんいるのが現状です。</p> <p>ご苦勞様です。学童保育の人数枠を増やしてもらいたいです。子供が安全に登下校できるよう協力してもらいたいです。←スクールゾーンへの車の進入防止の徹底、下校時のパトロール</p> <p>子育てをしながら親の介護(毎日ではなくても、病院に月何回か付き添うなど)をしなければならぬ方もたくさんいます。働きたくても時間を作るのはたいへんです。子供たちを安心して、親が付いていなくても遊ばせてもらえる場所があると助かる方が大勢いると思ひます。</p> <p>子供だけで公園で遊ばせるのも不安なこのごろですが、放課後キッズで安全に学校で遊べるということで大変喜んでおります。なかなか学年がまだ小さいため、中央児童館の催し物に参加させることが困難なのですが(下に兄弟がいて送り迎えが大変である)、学年が上がれば自分で行けるようになったら参加させたいと思ひます。</p> <p>子供の遊び場所が少なく、学校帰りに家で集まって遊ぶことが多いので、公園やサッカー、野球ができる所ができれば良いと思ひます。公園でも</p>

	<p>サッカー野球禁止という公園が多いので、休みの日に遠くまで出掛けて、などしか出来ない。学校が終わって、学校の違う友達と気軽に集まって野球ができる場所があれば良いと親同士でも常々言っております。よろしくお願致します。</p> <p>小学2年の男児と幼稚園年長の女児を育てています。一番つらかった時は、長女が生まれた時。市の子育て支援の方にお世話になりました。ママサークルの友達はそれぞれ大変で、お互いを受け入れる余裕は無く、かえって孤立感を味わうことになった。とある専門家は“やまあらし(動物)がやまあらしと傷つけあう”現象を作ってしまうと…。子育て支援の場にはママたちだけでなく、専門のスタッフを置いていただき、気軽にSOSをキャッチ出来る体制をお願いします。あと、放課後に4年生以上の児童の居場所をもっと作ってあげたいと思う。思春期を迎える不安定な年頃の児童が友達とできる場所を作ってあげたい。母親が安心して働くことの出来る環境づくりとしても役立つと思います。子供のSOSもキャッチできる居場所も、家庭を含めて大人が作ってあげたいと思う。幼稚園に通園する家庭で、母親が事情で急に働くケースが多く、子供のPTA組織にも対応が出来ない家庭が出ています。幼稚園に安心して通園できるように、市の給付金を手厚くお願いします。保育園の整備もかなり緊急を要すると思います。</p> <p>他人のものを取るのには良くない。いけないことを学習すべき。幼児なら他人のものに目移りするもの、小学生なら一言声をかけるものだと思う。子育て以前に、大人は社会の中でどういう存在であるべきかを考えなければならぬ。大人として子供たちを責任を持って育てる必要はあるが、決してベッドでなく、いずれ“個”の子供たちも一人立ちして自分の力で生きていくようにさせてやらねばならない。そのためには親は幼少時代を子供らしくさせてやるべきだと思うし、そこが欠落していると、きちんとした大人にはならないと思う。本当の豊かさとは何かをもう一度考え直すべきだ。わずかな物と引き換えに子供を犠牲にしていけないかを今一度考えるべきだ。</p> <p>手厚いサービスを提供する、そして受けるだけが良い事とは思いません。何よりも「近所の底力」が大事だと思います。子供を優遇しすぎると将来的に子供達が大人になった時どうなのか(すみません、わかりにくい表現で)厳しさも教えることが大事だと思います。</p> <p>文教地区を持つ国立市なのに、財政の中でも教育費にける割合が低い。子育て(次世代育成)にはお金がかかって当たり前なのに欲を言えばいろいろ要望したいことはあるのですが、もし国立市の財政が厳しく余裕がないというのであれば、本当に困っている家庭に手厚い支援を優先的に行ってほしいと思います。その他の部分では、PTAなどとこまめにコミュニケーションをとり、保護者の意見をよく知っていたきたいです。国立駅前開発に多くの予算が割かれ、次世代育成に重きを置いていただけないことは国立市に対して不満に思います。</p> <p>我が家は昨年国立市に引越してきてきました。まず引越してきて驚いたのが小学生になると医療費控除がないということでした。以前は新宿区に住んでいましたので中学三年生までの義務教育期間は全て対象になり、少しの咳や熱でもすぐに病院に行っていました。せめて小学校の間くらいは安心して病院に行くことができればよいのですが、通学で「くにおバス」を利用しているのですが、バスの本数が少なく、また小さいこともあり、おじい様おばあ様が立っているのをよく見ます。せめて今の倍は増やしていただけないものでしょうか?切願っております。定期券も回数券(子供)もないのでお金を持たせておりますが、基本的に学校にお金を持っていくことは禁止されています。なにとぞ改善していただきたいと思っております。</p>
父親	<p>アンケート結果は有効に利用してください。</p> <p>以前は区内に住んでいて、医療費や学校の給食費にあまりにも差がありません。駅舎の保護に何千万も使うより、もっと見のある使い方をしてほしい。このアンケートがちゃんと利用されるのか?よく分からない。</p>
その他	<p>父親</p> <p>特になし。子供たちを育てることに注意することも必要ですが、大人自身が子供たちの模範になるような大人らしい行動が大切であり、大人たちがいい加減すぎないように感じる。</p>

＜ 8 歳 ＞

家族類型	記入者	意見・要望
ひとり親	母親	<p>アンケート大変です。遅くなってごめん下さい。</p> <p>いろいろな理由で働けない家庭があります。ひとり親、低所得、子供がいる家庭など、支援の協力をしてもらいたいです。小児科が少なかり、産婦人科が少なくなっているのも、これから出産したいと思っている方にはとても不安なことだと思います。市民が負担なく、住みやすい街にしてほしいです。</p> <p>頼れる人がいません。子供2人との間でやりくりするしかありません。学校に通い、次の職にと考えていますがひとり親にもっと動ける範囲を広げていただきたい。駅の駐輪場を無料にしてもらおうとか、例えば医療費も収入が正社員並みになるまで無料にしてもらいたい。今は安心して医者にかかれるが、すこしでも働き出すと生活費にかかり、医者にわざわざいけないと思う。今はありがたく治療しようと思うことができる。どこか出かけることもできないので、美術館とか公共の施設だけでも無料にしてもらえたら気分も変わる。頼る人がいないので、全て抱えてつらい。休日も喜んで外に出ようと思えない。里親ではないが、里心を味わえるファミリーとの交流もあれば家族間がにぎやかになる。いつも寂しくむなし。</p>
フルタイム×フルタイム	母親	<p>「子ども総合計画」の審議会での十分な審議検討を望みます。「子供の権利条例」制定も視野に入れて、子供の育ち応援、権利の拡大を基本に進めて欲しい(例GAPへの取り組みも行って欲しい)子育て支援のハードに加えて子供の声を取り入れて、子供が参加できる施策、しきみを拡大して欲しいです。「アンケート」をいかに計画に結びつけられるか、難しいことあると思いますが、充分気を配って計画に反映して欲しいです。子供に優しい街づくりが進むことは誰にとっても優しいまち「くにたち」になることだと思います。地域で子育て支援のために計画策定、実施を望みます。アンケート集計頑張ってください。</p> <p>医療関係に勤めております。帰宅が遅く、自分の子が病気の時に病院に連れて行かず、家に留守番してもらい、他人の子供を見ている時には少々つらい気持ちになります。子供たちが安全に心やすらかに過ごせる国立市であってほしいと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>学童保育所はもっと利用料が高くてもよいので、学校の中に作って欲しい。両親共、仕事をしているので本来は学童保育を利用させたいが、今の学童保育は人数が多すぎ、安心して預けられる環境ではないのでやめることにした。単に場所を確保するだけではなく質も考えて欲しい。</p> <p>子育てには地域も大変だが、一番は共働きが増加する中、子育てしながら仕事をするために、企業等(親が働いている会社)が育児時間や病児休暇等の充実をしないといけないと思う。例えば学童保育所が朝8時から開所、夜19時閉所としても、仕事によってはもっと時間を広げて欲しいという保護者も出てくると思う。そうするときりがない!!ただ、現実難しい。どうしても必要な家庭もたくさんある中、やはりトワイライト等の2重保育の拡大を望みたい</p> <p>このアンケートをどのように計画に活かしていくのか、出来るだけ経過報告を市民に公表していただくことが望ましいと思います。また、アンケートの記入期間が短いことで、回収率が下がることが懸念されます(これだけ内容が多いアンケートを子育て世代に送っているの)とにかかく保育日の定員(乳児枠)を増やすか保育所を作って欲しい。必要なのは幼児、低学年の充実ではなく乳児(0歳~2歳)の預け先である</p>
	父親	<p>①保育園は公設公営で ②問40の質問をするのであれば「国立市次世代計画 H17年3月版」を同封したほうがよいのでは? 駅前開発よりも休日夜間診療の充実や保育所の充実予算が必要であると考えます。</p> <p>市民の意見を聞くことはとても大切だと思います。直接考えを伝える機会はないので、このようなアンケートは嬉しいですが、項目がとても多く字が細かく、どこを選択すればいいのかわかりづらいので、見ただけで拒絶してしまう方も少なからずいるのではないのでしょうか。問22は全て重要な項目ですべて実施して欲しい。財源がなければ企業誘致をもっと積極的に進めたい。雇用も増やして一石二鳥だと思います。机上の空論を議論、調査するより、財源ありきで考えるべきです。「府中市」「立川市」の施設を少しは勉強してください。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>①谷保駅にエレベーターやエスカレーターがなく、ベビーカーを子供が入ったまま(寝ている場合も含み)、上り下りしている人を見て、いつも危険を感じています。早急に(あと五年とか十年とかの噂はたっていますが)、エレベーターの設置をお願いしたい。</p> <p>②赤ちゃんや幼児だけでなく、雨天でも無料で遊べる施設がほしい。(児童館はほぼ学童の子のたまり場であり、学童に入っていない子は遊びにくい感がある)子どもの城等、土日祭日も遊べるようなところ。</p> <p>③くにおバスを100円にしてほしい。くにおバスを谷保全体に廻してほしい。谷保駅、防災センター、坂下(NEC付近)、青果市場、三や通り、三中付近。④市民プールを作ってほしい。3~5才の背丈でも入れるようなプールの実現。市民体育館は子供には深い。</p> <p>行動計画についてどういった内容のものかわからないので内容説明があったら良かったと思います。</p> <p>本当に子育て、育児、働きながら子育てすること等々を分かっているのか疑問。このようなアンケートをとっても、それを利用する人達が有効に使えるのか???国立市は「お金がない」を一番前に出さず検討しているように思う。福祉の中で障害者福祉や高齢者福祉に甘く、子供の福祉には厳しいと思う。</p> <p>行動計画の具体的な施策が良く分かりませんが、子供を持つ親として安心安全な文教地区らしい、住みやすい国立にして欲しいです。又、公立小に通学していない国立私立小の子供達も一緒に遊べる場所があったらいいなと実感しています。</p>
フルタイム×パートタイム	母親	<p>子育ては少なくとも子供が3歳~6歳までは母親がしっかり家庭で育てるべきだと思う。ストレスを抱えている子供達が増えている。いい子だけれど裏表があったり、意外と冷たかったりする。それは家庭での教育が大きく関わっており、親が子供に発している言葉や態度が子供に影響しており、優しい子供の心をたくさん傷つけてしまっていると思う。親になることは決して楽ではないし、自己犠牲なくしては出来ない事。でも犠牲性でなく子供を育てないで分らなかつた事や自己の最も成長に繋がることの大切さを教えることが大事だと思う。市で妊娠された方に対しての子育てセミナー(父親に対しても)を実施したり、子供に対しての対処法などを教えて欲しい。(我が家では子供を叱るとき夫婦のどちらか一人だけとしています。一人が叱っている時はもう一人は賛同せず、子供の逃げ場を作ってあげます)子供なりに外でイヤな事があつたら過程では休ませてあげたいです。子供のいる家庭はお金が子育てに一番かかり、税金も高額を支払っている世代のはず。もう少し子供のいる世帯に対して補助金が欲しい。パートの年間103万円以内の枠をもう少し広げて欲しい。年間200万円位は働きたい(非課税)主婦に対して評価して児童手当の充実などして欲しい。市としても評価を上げるのは公園でのお手洗いをもっと清潔にすること。全て立て直して欲しい。たくさん大人達が子供を傷つけてしまっているの、もっと大人が道徳心を学ぶ環境が社会でも地域でも必要で、企業でもセミナーをもっと導入すべきだと思う。</p> <p>次世代育成支援対策推進法によれば「次世代育成支援対策は保護者が子育てについての第一義的な責任を有するという基本的認識の下に、家庭その他の場において、子育ての意義についての理解が深められ、且つ子育てに伴う喜びが実感されるように配慮して行なわれなければならない」とあります。親にとって”子育てに伴う喜びが実感できる時”とはどんな時なのか考えてみました。子供の成長を感じられる時”あーあ、あんなに小さく</p>

		<p>て何も出来なかったのに、いつの間にか大きくなって、頼もしくなったなあ〜とか「大丈夫、きっと立派な大人になってくれる」と将来の子供の姿を想像してみても希望の持てる時、かなあ〜と思います。周囲の人(親や知人)のみでなく地域の方、近所の人)がちよっと声を掛けてくれて「〇〇君大きくなったね〜」とか「〇〇ちゃん、弟くんの面倒をよくみて偉いね〜」とか、みんなに可愛がられてるなと思うとすごく嬉しいです。学校の登校班の見守りをしていますが、1年生の初登校の時など近所の方がゴミを出しながらニコニコ見てくれたり、犬のお散歩のおじいちゃんが「可愛いね〜、子供は宝だね〜」と言ってくれたりすると、子供産んで良かったなあ〜と思います。子供を持たない自分のライフスタイルを貫くオシャレな人もいますが、子供に振り回され、なりふり構わずの自分もちょっと褒めたくります。お父さんお母さんはみんな褒めて欲しい!大丈夫よくなってほしい!と言って欲しいです。みんなが子供を可愛がってくれるということはすごくありがたいし、それがイコール子育て世代に対してのエネルギーなんじゃないかと思えます。地域力ってよく言いますが、子供にどどん地域の方が関わって欲しいと思えます。今時の親は、とか子供は、とか言わないで欲しいです。子供は子供。子供らしく扱えばいいと思えます。小さいうちからどどん地域へ出て行くべきだと思います。そのためには、子供が思いっきり子供らしく出来る場所と、そういう所へ地域の人と一緒に参加できる所があるといいと思います。</p> <p>障害を持つ子供が他の子供たちと一緒に安心して遊べる場所がほしい。障害を持つ子一他の子供とのトラブルだけでなく、障害を持つ子は犯罪に対して無防備であることが多いので大人の目の届くところで遊ばせたい。</p> <p>たまたまのタイミングで保育園から学童保育所へ入ることが出来たが、誰もが利用しやすいシステムを作っていくことはとても大切だと思う。放課後キッズはとても良い取り組みだと思うが、長期の休み(夏、冬、春休み)に関しては子供たちの居場所が少ないと思うので、誰もが安全で過ごせる場所がもう少しあるといいと思う。子供たちの遊び場もとても少なく、外遊びが難しく感じる。親の付き添いがなければボールの使用、自転車の使用は難しい状況で、子供だけで何かするという経験値をつまませてもらえないことをかわいそうだと思う。</p> <p>谷保方面、とくにインター方面は大きな公園がないためお家の道路などで遊ぶしかないの思いっきりボールなどで遊ばないのでは非大きな公園を作りたいです。</p> <p>我が家の子供は9歳、13歳と大きくなったので今では学校中心、学力や塾、進学に関心はありますが、12年前の子が1歳の時に羽村市から越えてきて国立はなんて子育てしにくい場所なんだと何度も嘆いたのを思い出します。公園が少なく(中に在住)大通り桜通りは歩道があるものの、他の路地は狭く公園通いや、押し車三輪車で遊ばせる時は大変苦労しました。子供を連れての移動は遠くまで行けないので国立駅周辺に広場があると助かりました。ちなみに一ツ橋大学で子供を遊ばせると「遊ばせる場所じゃないよ!うるさいよ!」と怒られます。</p>
	父親	<p>①JR線路より北側に児童館が欲しい</p> <p>②北公園(北第一公園)の使い方の調整、指導。土日午前中にゲートボールを使用しており、子供達が遊んでいると文句を言われる。出来れば平日にしようしていただき、土日は子供達のために開放していただきたいと思えます。平日の午後の使用も控えていただくよう指導下さい。</p> <p>③貴課に関係ないことですが、国立北に交番があればと感じます。国分寺光町にありますが、小井警察の管轄の為対応が悪いと感じる時があります。</p> <p>④駅の近くに図書館、託児所(一時預かり)、公園がほしい。</p> <p>⑤自転車がほしい歩道を走るのでこわい。</p> <p>⑥文化芸術的な場を増やして欲しい</p> <p>⑦ウェブなどで情報を流してほしい</p> <p>⑧育児や子供の悩み(いじめなど)相談のついでにいただける人がいると助かります。</p> <p>⑨食物アレルギーや喘息などの一般の理解と医療費負担⑩自分の責任で子供が多いが育児は大変です。祖父母が忙しく病気がちなので仕事ができませぬ。地域社会でご支援いただければありがたいです。(育児休業やワークライフバランスなど父親の職場にも理解が欲しい)</p> <p>現在住基ネットに接続されていないことにより一部支障をきたしていることがあります。今後子育ての上で、不利なことが生じないか危惧するところです。(市の行動計画とは直接関係ないかもしれませんが)</p> <p>子供と親、子供同士が野球のキャッチボール練習や、ボール蹴りの練習をしたいときにいつでも出来る(理想を言えば雨天でも)場所を提供してください。弱者や所得の低い家庭をサポートすることだけが「育児支援」ではありません。それも必要です。優れた子を育てる、伸びる環境を創出して市民に提供する、提供するために産業を市内に生み出す、導入することが国立市が今後発展して行くために必要、かつ不可欠な課題であると考えています。「貧乏で質素だが品のある街、国立」から脱却しようではありませんか。もっと大きく根底から揺さぶって、都政を動かして世界からモデル都市として注目される「Kunitachi City」にしてください。</p>
	無回答	<p>学童保育所で宿題をする雰囲気がない。</p> <p>車が多くて子供だけで外で遊ばせられない。親が公園等に連れて行き遊ばせなければ安心して遊ばせられない。運動不足なので外遊びさせたいが近くに公園がない。近くの小少な広場で遊ばせたいが、大声を出したら苦情がくるのではないかと心配してしまふ。</p>
専業主婦	母親	<p>①子供が小学生になり、母親の仕事のため夜遅くまで留守番の子供がいることを知り、とてもかわいそうに思った。夜間までのフォローがあることを望みます。</p> <p>②子供の育ちにとって家庭内でのあり方が一番大事だと思うので、そのあたりとリンクした支援対策であってほしい。</p> <p>③子供のいじめには毅然とした対応のとれる支援対策であってほしい。</p> <p>④何よりも市民が生きること重点を置いていただきたい。</p> <p>⑤景観も大切だが限られた財源を何を優先すべきかよく検討して欲しい。</p> <p>⑥保育園の待機児童が多いと聞くと、本当に必要な人が入っているのかよく調べ、公平になるようにして欲しい。よろしくお願ひします。</p> <p>⑦最後に、今は借家ですが、いずれ持ち家をと考えておりますが、国立に持とうとは思っておりません。住民税が高く補助が少ない、子育てするには不便なことが多いです。見た目だけでなく、高い住民税に見合った行政を希望します。</p> <p>国立市次世代育成支援対策行動計画の内容がよくわからないので、まずは市民に知らせる努力をしては?学園都市と言われているのに実際住んでみたら子育てしやすい街ではなかったので残念です。役所のやることと市民生活はなかなか合っていないですね。このアンケートもどれだけ役に立つのか疑問です。税金を本当に有効に使って欲しいと切実に思っています。</p> <p>昔からの子供達の生き生きとした遊び(ガキ大将、年齢を超えての地域での遊び等)が失われつつある。失われてしまっている事は大変可哀なことであると思う。実際に遊べる場所がない、公園ではボール遊び禁止、子供の声がうるさいと苦情が近所からきたり、空き地、自然がどどん失われ建物に取って代わられている。大人の利己主義の犠牲になっている子供達。大人も昔は子供だったのにそれを忘れてしまっている。もうほとんどあきらめの状態で、誰かが何とかしなければと思うが、その方法が分からない。虫連もどどん殺されて居場所も失い、減ってしまっている。自然を残し、昔の暮らしを取り戻す努力をして欲しい。新しい便利なものは要りませぬ。</p> <p>私は第1子出産後から今日に至るまで「こんなじゃ誰も子供なんて産まないよなあ」と思いながら生活してきました。何故ならば私は、時間・手間・労力・経済的なものどれをとっても全て大変だからです。でも、それを改善するには国全体の問題として国のほうで変えていってもらわないと何も根本からは変わらないと私は思っています。まず、家の場合、夫が早朝家を出て帰宅は遅く。平日は子供の寝顔しか見れない状態。もちろん家事・育児・何も手伝わってはもらえませぬ。私は出産前まで働いておりましたが、このような労働を強いられる夫の妻として仕事を続けるのは無理と判断し退職しました。その時に夫と2人で思ったことがあります。それは共働きをしながら出産、育児と続ける家庭は①最低でもどちらか1人は公務員②最低でもどちらか1人が時間に関して融通の利く職に就いていること。③民間企業に勤めても最低でもどちらか1人が出産、育児に関しての環境が整っている会社に勤めていること④近くに、又は一緒に親と住んでいて祖母の力を借りられる場合以上4つのうちどれかの条件が備わってないとなかなか厳しいんだということも2人で痛烈に実感しました。かといって、その後私が仕事を辞めて家庭に入り平日の役割分担が完全に出来たものの、全て自分1人だけでこなすのは大変で、家事・育児ともに満足いくものではありませんでした。また、収入も夫だけの収入となり、子供が誕生し支出が増えているというのに、収入は実際減っている。途中で景気が悪ければ給料減、ボーナスカットなど。それに加え物価の上昇・増税など。またこの国は教育費(塾代など)にも大変お金のかかる国だと思います。また、いままし問題視されていますが、お金をどれだけかけられるかによって進学できる学校のレベルが違ってくる場合が実際多い。という不公平を感じます。だからといって出来る範囲でパートに出たとしても、共働き出来ない→生活に大変お金が掛かり経済的に苦しい→パートに出る→一家の中のことがおろそかなり、人によっては自分もイライラ、子供に対して向きあっている時間もなくなり、その結果子供に歪みができるようになる。以上悪循環でこのような家庭は今どうしても多いと思えます。ですから私は先にも述べましたが、この問題は全体的に根本から大きく変えていかないと全てはうまくいかないとし、ダメだと思えます。</p>
専業主婦	母親	<p>遅れずすみません。国立市、中あたりに子供が安心して遊べる公園がありません!びっくりです。今は一橋大学のキャンパスで遊んでいる感じですが。図書館にしても何でも少し遠いので、子供一人で行かせるのが不安です。公園のある場所に偏りがあるので少し考えてほしい。</p> <p>後期計画について特に今思いつく要望はありませんが、図書館の蔵書の少なさが改善可能でしたら是非お願ひします(立川、府中と比較してはいけないのですが、児童書が少なすぎ、古すぎます)</p> <p>質問事項が多くて疲れた</p> <p>夜間通塾の子供たちが駅近くをよく歩いているので危険のないよう(不審者、寄り道など)にしてほしい。</p> <p>郵便封筒の封がセロテープできちんと貼られていなかったの、半分開いていました。</p> <p>障害児の放課後の行く場所を作って欲しい!!</p>
	父親	<p>①父親(私)が回答を始めましたが、あまりにも夫婦顔を突き合わせて回答する設問が多く、また質問意図不明箇所も散見され、夫婦で困りました(夫婦仲が悪いわけではございません)できればちゃんとご協力したかったのは山々ですが、そしてまた市民の声としてひとつの意見を述べたかったのですが、こうなったことを残念にまた申し訳なく思っています。この状態で投函すべきかどうか迷いましたが、敢えて送信させていただきます。大変失礼致しました。</p> <p>②母親より→小学校1~3年の保護者として、帰宅(門限)に関する設問で7~9時など少々非常識な設定が多かったり、遊びの設問に部活が入っていたりすることに首をかしげました。外遊び(野球やサッカー)とありますが、これはスポーツをよくするという意味で捉えればいいのか、普通の友達遊び(鬼ごっこのようなもの)を入れていいのか分からなくなってしまいました。また、そもそも回答者について保護者とありますが、これはアンケートの贈られてきた当人に限定するか、もしくは世帯内の一に対して回答するなど、条件を限定していただけると良かったと思えます。どう答えてよいか分からず、こ</p>

	<p>れで失礼させていただきます。</p> <p>子育て、特に教育に対する経済的負担の支援を期待します。我が家には本アンケート対象の子供の下に幼稚園児がおります。公立小学校に対して幼稚園の負担は家計に与えるインパクトも大きなものがあります。自治体間の補助による差、保育園との差を少しでも小さく出来るような施策を期待します。また、小学生の教育に関しても学校における教育内容の充実(放課後の補講や塾レベルの講座の開設)によって、塾などの補講教育に対する負担の軽減ができないでしょうか？予算や人材の確保等、非常に難しい問題も多いですが、教育に対する内容・支援の充実は文教都市国立の最大の魅力となつて、子育て世代が住んでみたい町になるのではないのでしょうか？</p>
--	---

< 9 歳 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	<p>①子供の為にもっと市税を使って欲しい(マスコミで社会保障費は年寄りに比べ子供は少ないと読んだことがある)国立市が子供を育てやすいとなれば、子育て世代が多く集まり、子育て世代は働き盛りの年代でもあるので、市税収も増えると思う(単純すぎる考えかもしれないが)</p> <p>②話は逸れるかもしれないが、市立保育園の民営化など絶対反対！今、私がフルタイムで働きながら、希望通り3人の子供を得られたのは3人共市立保育園でお世話になったからです。初めての育児で不安だらけだった時、連絡ノートに思いを書けば、保育士さんはぎっしり1ページ答えてくれた。それも毎日。本当に心強かりがたかった。卒園の時まで0歳児の担任が在園し、ずっと見守ってくれることも珍しいことではなく、この安心感は子供や親にとってどれほどプラスになったことか…。民営化されたらこの市立保育園の良さが保障されるとは思えないのです(民営保育園に預けている他県や23区と同僚の話も聞いているので)</p>
専業主婦	母親	若い人たちが子育てをしてみたいと思えるような環境が作れたらよいと思います。難しいとは思いますが期待しています！

< 年齢不明 >

家族類型	記入者	意見・要望
フルタイム×フルタイム	母親	<p>関口市長に期待させていただいております。子供達にきちんと目を向け勉強して下さっていると聞いています。以前からの負債は大きいものと思います。けれどもそれを次世代に残していくことを出来る限り減らしていただきたい。健やかに守り育てていきたい。そういうお考えがある方だと聞いております、ありがとうございます！障害のある方々、老人(老人の方々については現在の社会がこうなってしまった部分においては責任を感じていただきたい部分もありますが)何より「子供達」「未来」についてはどうかどうかその健やかさを保ち、育てていく為にどうか支援をお願いします。弱者が過ごしやすい社会の手助けをお願いします。食、心の教育、、、この国立市だからこそできることは何か。市長さんだけでなく市の職員の方々にも心して働いて欲しいと思っています。現在、民間、フリーランスの中で働く人間はそれこそ時間を削り、夫婦親子で過ごす大切な時間も満足に取れないか、まだそれならよく仕事を失うという方々がとても多いのが事実です。そういった時にすこし社会的には優遇され安定した立場におられる公務員の方々においてはあと少しだけ、そういった(私達のような)人々、なかなか(子育て自分達の生活にいっぱい)働けない人々のために力を貸してくださいませんでしょうか。何も特別なことをせよとお願いしているのではなく、例えば市の窓口での対応をもっと感じよく、しっかりと優しいお気遣いをくださるだけでもいいのです。みんなの税金でお給料が何から出ているのであるということをもう少しきちんと謙虚に受け止めていただきたいのです。とても高圧的に感じられる時多く泣きたくくなります。子供達の安全、安心の為に、それを何とか守ろうとしている私達保護者もとても大変です。それをいまいち温かい目でフォローしていただき、お給料半分くらいはきちんと働いていただき、良い制度を守ってほしいのです。学童クラブについては保護者が働いていないにかかわらず、小学校6年生まで入れてもらいたいのです。あまりに就職が難しく働きたくてもそう出来ない保護者もいます。特に母親は行政の助けがなくてどうにもならないくらいに悩んで、声も出せないくらいになり、、、という方もいます。そんな時行政のサポート、安心して子供を託せる場所が充実していたらどんなに助かるか。市の窓口の方に対して不満をお持ちの方々は実はとてもたくさんいるようですので、どうか今一度よくお考えいただけると幸いです。ごく一部のそういった職員の方のおかげで、ちゃんと働いている職員の方も気の毒に感じますので、、、</p>
フルタイム×パートタイム	父親	<p>計画についてはその存在すら知りませんでした。いずれにしても子供がのびのびできる環境を作る事が大切だと思います。例えば公園なのにボール遊びを禁止していたり、自転車乗り入れ禁止は分からなくもないが、「騒ぐな」とはどういうことでしょうか？大人の都合で子供の行動や心を押さえつけてしまっているような気がします。自治体主導で日本の将来を悪くしているように思えてなりません。</p>
専業主婦	母親	<p>現在国立市ではアレルギーを持つお子様が多くいらっしゃいます。皮膚科や眼科のドクターにお話を聞いて分かったのは、緑も多くとても良い環境にも関わらず、コンクリートや甲州街道も近いことから空気や花粉は都心より悪い状況でもあるということです。今一番気になるのは、学校の校庭です。現在第五小ですが、休み時間の子供たちの状態を見てください。実際校庭に一緒に入っていたきたい。砂埃で目が開けられない状況の中、むせながら歩いたり走ったり。学校長にお話をしても申請はしているのですが…とのことです。小学校に入学して一日もマスクをはずさせません。そのためお友達とコミュニケーションもとりにくい。目に関しては目やにや充血が毎日ひどく、マスクにゴーグルをして学校へ通わなければいけないのかと思うと悲しくなります。夏休み期間にスプリンクラーを教箇所設置していただくか、砂の舞い上がらない状態に変えていただきたい(芝生、土かえetc.)。毎日のことですから。(冬、インフルエンザで閉鎖が多いのも空気の乾燥が関係しています)給食に関して25~30名もアレルギーでお弁当持参の子供が市内にいるとお聞きしました。現在わが子は普通食で頂いておりますが、将来的には除去食も考慮すべきではないのでしょうか。給食センターも衛生面の配慮をした方がよいかと思いました。子供たちの毎日の居場所、一番長くいる学校の校庭の整備を希望します。</p>

2. 「子ども調査」の結果

(1) 国立市長への意見・要望(表Ⅳ-2参照)

「国立市長への意見・要望」について、自由記述で尋ねた結果、以下の通りであった。

《小学5年生調査》

国立市長に対して何らかの「意見がある」のが、『全体』では44.0%、『女性』では46.5%、『男性』では42.2%であり、市長自身について何らかの「意見がある」のが、『全体』では2.7%、『女性』では2.7%、『男性』では2.7%であり、アンケートに何らかの「意見がある」のが、『全体』では2.7%、『女性』では4.9%、『男性』では0.0%であった。

【中学2年生調査】

国立市長に対して何らかの「意見がある」のが、『全体』では44.7%、『女性』では44.6%、『男性』では44.7%であり、市長自身について何らかの「意見がある」のが、『全体』で1.9%、『女性』では2.9%、『男性』では0.8%であり、アンケートに何らかの「意見がある」のが、『全体』では1.9%、『女性』では3.6%、『男性』では0.0%であった。

表Ⅳ-2 国立市長への質問や意見

	《小学5年生調査》				【中学2年生調査】			子ども調査			
	女性	男性	無回答	合計	女性	男性	合計	女性	男性	無回答	合計
意見がある	46.5%	42.2%	0.0%	44.0%	44.6%	44.7%	44.7%	45.7%	43.3%	0.0%	44.3%
市長自身についての意見	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	2.9%	0.8%	1.9%	2.8%	1.9%	0.0%	2.3%
アンケート関係の意見	4.9%	0.0%	0.0%	2.7%	3.6%	0.0%	1.9%	4.3%	0.0%	0.0%	2.3%
特になし	4.3%	6.8%	0.0%	5.4%	5.8%	4.9%	5.3%	4.9%	5.9%	0.0%	5.4%
無回答	41.6%	48.3%	100.0%	45.2%	43.2%	49.6%	46.2%	42.3%	48.9%	100.0%	45.7%
総数	185	147	4	336	139	123	262	324	270	4	598

(2) 主な意見・要望

主な意見や要望は、以下の通りである。

《小学5年生調査》

《女性》

国立市長への質問や意見

・上公園のテニスコートを抽選でなく自由にいつでも入れるようにしてほしいです。また、テニスコートを子ども、子供の付き添いのひとだけ使えるようにしてほしい。
・国立市全部の公園に(上公園みたい)に噴水を作ってください。
・近くに大きなデパートが建つのもっと良くなると思う。
・公園をもっと広くすると良い。
・お店をいっぱいにする。
・高校、大学も国立市内にも建つと良い。
・エコ活動をする(市内に落ちているごみや、川に流れているごみを取る、など)
・国立市を綺麗にする。
・駅の近くにコンビニやレストランを出来るだけ多く建ててほしい。
・国立市全体からアルミ缶を集め、専用の箱に入れ、足の不自由な人に車椅子などをあげる活動。
・点字の本も作る。・病院を2軒多く建てる。
雨の日でも遊べる場所があればいいのにな。
アンケートの結果を知りたいです。
アンケートをもう少し減らしてください。大変でした。駅の近くに楽しい施設(公園)がなくて困っています。作ってください。
今までずっと「国立市長さんってどんな人?誰?顔見た〜い!」って思ってた、今回名前は知れたけど、まだ顔を見てないから見てみたいです!
駅を三角屋根に戻して下さい。
エコポスターを作ったりしてください。
大人(お年寄り、お父さんお母さんくらいの年の人)に遊びなどを教えてもらえる施設などがほしい。自然や動物と遊べる所もあるととても楽しそう。
お祭りなどのイベントをもっと増やして欲しい
学校の給食のメニューを増やしてください。4年の時から「日光」とかの宿泊ができればいいと思います。
学校をきれいにしてください(トイレ、プール)。給食がもっとおいしいと良いです。パパの会社が近くなるので、東立川駅を作ってください。学校で時々工作教室をやると楽しいと思う。
学校をきれいにしてほしいです(プール他)
北地区にも児童館や体育館、プールなどの施設を作ってください。木登りなど、遊び場プレーパークのように自分の事は自分でするような場所をもっと(北地区に)作ってほしい。
綺麗で設備の良いプールを作ってください!お願いします。(無理なら別にいいです)
国立駅の赤い屋根はいつ復活するんですか。
国立駅の工事を早く終わらせてください。もっと緑を増やしてほしい。夜中などに酔っ払いの人が叫んでいたりして怖いので、飲み屋を少なくしてほしい。道を常に綺麗にしていってほしい。同じ様なお店が多いので、もっといろんなお店があったらいいと思う。夜はもっと静かにしてほしい。できればデパートなど、大きなお店を作ってください。
*質問:夜中に金属をこすったような「キー」という音がよく聞こえるのですが…一体何なんですか?夜中に限らず夕方頃にもよく聞こえます。夜怖くて眠れない時もあります。また「キー」という音に限らずおじさんのような人の声?や不気味なよく分からない音も聞こえる時があります。
国立駅のことで、今の新しい国立駅は良くないと思います。やっぱり前のような赤い三角屋根の駅が、大学通りなどの景色などには合っているので、三角屋根に戻してほしいです。
国立市に大きなデパートがないので、少し小さくても良いのでデパートを作ってください。スポーツの出来る大きなグラウンドがほしいです。
国立市の駅はこの後どうなるんですか?
国立市の大人の人はあまりマナーを守っていない人が多いような気がする。(ちゃんとしている人は完璧です!)
国立市の南の方(谷保、青柳)は比較的自然が多いけど、北の方(国立駅周辺)はそれに比べて自然が少ないので、増やせたらいいと思う。国立市の桜をずっと守っていききたい。
国立市は自然がいっぱいでいいとおもいますが、デパートや大きなお店があったら、もっと楽しいと思います。
国立市はなんで学校が汚いのか?どうして校庭が狭いのか?
国立市をこれから綺麗にしてくれれば嬉しいですよ。
国立にスポーツ施設をもっと作ってほしい。
国立にはどのくらい自然があるんですか?私は10階に住んでいて、一ヶ所に緑が集まっているように思いますがどうしてですか?
国立は車が多いので、もっとエコにしたいです(地球にもやさしい)。
国立は中のプールしかないから、外の市民プールを作ってください。ショッピングモールを作ってください。いろいろな物を安くしてほしい。ドックランを作ってください。
国立は立川に比べて人口は多いのですか?少ないのですか?お年寄りに良い市を作っていますか?親が安心して子供を遊ばせられる市を作っていますか?せいかえんを復活してほしい。歩道をもっと広くしてほしい。私は夏休みは休日以外は、お父さんとお母さんが家にいないので、昭和記念公園などの広いプールに行けないので、市民プールを6週間くらい無料で開けてほしい。あとパドミントンや卓球などもやりたい。子供たちだけで買える、いろいろ売っているお店がほしい。国立駅周辺に信号をつけてほしい場所がある(アンケート用紙に図入りで説明あり)。お願いします。
国立東の府中に近い方までバスを通してください。
公園を作ってください。
公園の遊具が少ない。もっと増やしてください。特に第五公園に新しい遊具を作ってください。

<女性>

国立市長への質問や意見

こゆうのを何故やるんですか？
国立郷土文化館を児童館のように、子供たちが楽しめるようにしてほしいです。
子供が楽しく遊べるような国立にしてください。
子供も読みやすい市報を作ってほしい。デパートも作ってほしい。税金が高いがいいことがない。だから都心のほうが良いと思われる。家が大学通り沿いだから「さくらウォーキング」の時は出掛けられない(天気の良い日でも車が出せない)。
この調査をして国立市は良くなるんですか？
これからも安心して国立市に住めるようにしてください。期待しています。
これからもいい国立市にできるように頑張ってください。もう少し自然がたくさんあると良いと思います。
これからも頑張ってください！人のことを本気で考えることができる国立市を築いてください。
三小の遊具を増やしてください。私はいじめられていませんが、いじめのようなことを受けている人(国立の人ではない)をみると悲しくなります。いじめを減らしてほしいです。クラスに全くしゃべってくれない子がいます。理由を聞いても微笑むだけなんです。どうすればいいですか？
自然をもっと増やしてほしい。
市長さんの顔などが分からない。もっと顔を出して、子供に自由をください。もっと面白い遊び場をいっぱいください。友達と外で遊びたいです。
市長は国立市のどこが好きですか？なんで市長になりたいと思ったんですか？
市長は誰なの分からないから、子供にも分かるイラストのようなポスターを作って、壁などに貼ってほしい。市長の仕事の本を作って子供たちに配れたいと思う。やってみてくださいネ。
質問が難しかったので、もう少し分かりやすくしてほしい(質問16の所)。
自転車や歩く人がしっかりルールを守って通行してほしい。学校の遊具を今より少し増やしてほしい(シーソーなど)。
芝のサッカー場を作ってください。
塾の帰り道が暗いから、もっともっと明かりをつけて明るい街にしてほしい。カラスが多いから、ごみをどうにかしてほしい。自転車置き場が少ないから、立川みたいにくさん自転車を置くところがあるといい(無料)。
障害者の人が差別されないようにしてほしい。
スーパーに行ったら、毎回変な声を出している人がいて怖い。市の中を歩いていたら、「女の子はねえー」と自分の方を見て大きい声で言われて、気持ち悪くて怖かった。
関口様 ありがとうございます。
総合体育館のプールの遊び道具はあれだけですか？もっと増やせませんか？
・1ヶ月に1回無料でプールができるようにしてください！
・緑がいっぱい雨の日でも遊べる場所はありますか？(おもしろい所)
第三公園のグラウンドのベンチ(野球用)を反対側にも作ってほしい！公園内にのぼり棒を作ってほしい！
たばこ吸うのを禁止してほしいです。駅前に昔の三角屋根の駅を建ててください。
たまに公園にごみ落ちています。なのでごみを持ち帰ってくれるように心がけてほしいと思います。あと、子供が遊べる施設が少なすぎる！もっと市長のプライドを持って。
近くに無料で入れるプールを作ってください。理由→子供はお小遣いの中で友達と遊んだりするのが大変だからです。国立市民だけでも無料で入れると嬉しいですよ。
児童館のルールを変えてもう少し優しいリーダーにしてください。あとグラウンドでボールを使っていいようにしてください。ホールの時間制限はやめてください。
できたら国立市内にショッピングモールを作ってください。
どうということをしてエコに協力しているんですか？どうして国立の花は、桜ではなく梅なんですか？
どうして遊び場が多いのか。
どうしてアンケートを取ろうと思ったんですか？これは毎年、各学年でアンケートをやっているんですか？関口さんは問24では、いくつそう思わないに当てはまりますか(自分の意見)？関口さんは、どうして国立市長になろうと思ったんですか？今度アンケートを取るときに、これを入れてみたいかがですか？→お父さんとお母さんならどちらが好きですか？どれか○をつけてください。(お父さん、お母さん、選べない、の三択)
どうして五年生にアンケートを出したんですか。
特にありません。幸せです。
図書館に青い鳥文庫の本を入れてほしい。
ドッグランを作ってください。遊び場を増やしてください。
友達と飲食やおしゃべりが出来る施設を作ってほしい。公園なども増やしてほしい。
何故、アンケートをとったんですか？
何故国立市は遊び場が少ないのか？
なぜ国立は不審者が多いんですか？運動会の日に午後から雨が降ってしまいました。だから別の日に、午後の分だけやることになりました。
なぜこのようなアンケートを取ったのですか？このアンケートを使って(参考にして)何かやるのですか？私は国立市に自然と空き地みたいな所がも一つあったら「いいなあー」と思います。
習い事(ダンス)で市民総合体育館を利用しています。私のお母さんが代表で場所取りをしています。その時に使いたい体育館が取れなかったりしてとても大変そうです。なので、もう少し近くに体育館を増やして欲しいです！お願いします！図書館で読みたい本を探すがとても時間がかかります。本が見やすいようにして欲しいです。お願いします！
なんで国立市にはゲームセンターがないのですか？公園を増やしたほうが良いと思う。
なんで国立は貧乏なんですか？国立駅はいつ元に戻りますか？
人をいじめたりしない方法などはないのでしょうか？もう少し小学校や中学校や高校などに、屋上庭園やグラウンドのまわりに緑をたくさん植えたほうが良いと思います。国立市にもっと分かりやすい地図をあちこちに設置したり、一家族に二つぐらい地図を配布したらどうかと思いました(今日どこにお店があるか分からないと質問されて思いました)。変な事はかり言ってしまうと本当にごめん下さい。
広くて自然がいっぱいある公園を作ってほしい。
変な人に会わない様に、公園などに見守る人がいること。
もう少し国立市に子供たちが遊べるプールの施設を置いてほしいです。
もうちょっと広い遊び場所を作ってほしい。大きいデパートなど作ってほしい。エコなことをしてほしい(少しでも)。プールなどいつでも使えるよう開館時間を長くしてほしい。行事を多くやってほしい。
もうちょっと広い公園が欲しい
もっと遊び場をふやしてほしい。特快をとめてほしい。
もっと遊ぶところがほしい。もっと立川みたいいろんな物が売っている場所を増やしてほしい(プレゼントとかをかう場所)。
もっと遊べる場所を増やしてほしい。
もっと公園を増やしてほしい
もっと公民館の伝統教室の種類を増やしてほしい。図書館にもっと今はやっている本などをに入れてほしい。
もっと自然のたくさんある公園を作ってください。エコがたくさん出来るようにしてください。町で、大人の人が、信号無視や、つばを吐いたり路上で喫煙している人に注意してください。市で行うイベントを増やしてください。
もっと近くに遊び場を作ってほしい。でも自然があってもいいと思う。
もっともっと自然を増やしてほしい。
もっと遊具や公園をたくさん作ってほしい。出来るだけ広い公園がいい。薬局も作ってほしい。近くにファッションセンターも作ってほしい。
遊具が充実した公園がほしい。歩道を広くしてほしい。
私が住んでいる場所は南側のインター方面ですが、こちら側には図書館や遊び場が少ないので作ってください(本の数が少ない、狭い)。北側にはたくさんあるので…。行きたいけれど、少々遠い…。もう少し自然がほしい！！もっと明るく！！(田舎…)子供だけで安心して遊べる所がほしい。
私のお母さんは足が悪くて、矢川駅の階段を昇るのがとても辛そうです。駅にエレベーターが出来るのを楽しみにしています。早くエレベーターをつけてください。
私の学校(五)は、学校に水筒を持って行ってはいけないのに、他の学校は持って行っているのですか？水筒を持っていきたいです。お願いします！学校の水道水は飲めるといっていますが、なんとなくイヤです。市長さんも水道水飲んですよね？
私の住んでいる住宅地の周りには公園も広場もありません。あるとしたら畑に田んぼ、ベンチ二つしかない通路のような公園ぐらいです。そのため住宅地周辺でしかほとんど遊べないので、ボール遊びも出来ないし、同じ住宅地の子も少ないのでなかなか外では楽しく遊べません。なので、近所周辺に公園や広場がほしいです。
私の所で、近くの公園は北多摩二号、水再生センターの上の公園しかなく、あとはきしゃぽっぽ公園やたまご広場の所まで行かないや行けないので、もっと近くに公園を増やしてほしいです。(公園と言ってもベンチしかない所が二つあるだけなので)
私は北口のバスに乗って学校に登校していますが、雨の日になると高校の人たちがいっぱい乗ってきて、学校に遅刻することがあるのでバスを分けたりなどしてほしいと思います。あと国立にもっと緑を増やしてほしいと思います。ありがとうございます！
私は国立は緑が多くてスキです。でも、もうちょっと公園をもうちょっと多くして欲しいです。関口市長、これからも国立をよろしくお祈りします
私は市民総合体育館のプールを利用した時(一人で)、変な人がいて怖かったです。
私は動物がとても好きで、将来の夢は動物園の飼育員です。なので、問19であったのですが、「昆虫や動物と親しめる場所」があるとても嬉しいです。

< 男性 >

国立市長への質問や意見

「～禁止」などの看板をつけなくて、どこでもどんな遊びもできるようにしてほしい。車のルールを徹底して、安全に自転車に乗れるようにしたい。
遊び場が少ない。犬と遊べる所を増やしてほしい。ボール遊びが出来るところ。
新しい給食センターを作ってください。図書館の本を増やしてください。
雨の日でも(日曜日も)遊べる子供の場所(無料)を作ってください。七小フェスタ(勉強の発表)を七小フェスティバル(お祭り、なんでもあり)に変えてほしい(昔みたいに)。
安全に野球ができる広いスペースがほしいです。
育成会ソフトボールの試合数を増やしてほしい。駅前に体育館や図書館を作ってください。
今の自然環境についてどう思いますか？
今まで都心に住んでいたものでそれよりも自然が多い所だと思います。
お金はどうやって使っているんですか？給食はなんで少ないんですか？
遅くなってごめんなさい。ほくの家の近くにはホテルもいてとても自然がたくさんあり散歩もできます。ほくはそんな国立市が好きです。国立駅をカッコ良く作ってください。楽しみにしています。
思っている事を書けた。
街灯を増やしてほしい。チャイムをなるべく早く鳴らしてほしい。いつもどんな仕事をしていますか。畑は臭いから減らしてほしい。でも野菜は食べたい。田植え体験の場所を作ってください。
学校のトイレをきれいにしてください。
家庭科の授業で、もっと難しい料理を作りたい。
給食を美味しくしてください
国立駅の赤い屋根はいつ建つのか(質問)。野球場ができるグラウンド、広場を作ってください(意見)。
国立駅を元の形に戻してほしい。
国立が大好きですか。
国立市長に会ったことがないので会ってみたい。
国立市長はこういうことをやっているのですか。
国立市にもう少しだけでもいいから自然を増やして欲しいと思います
国立市の自然をもっと守ってほしい。
国立市のみんなと仲良くになれるようふれあいタイムなど作ってほしい。野球グラウンドを作ってください。
国立市の良いところを全国にアピールしてみたいと思います。国立市のゆるキャラを作ってみてほしいと思います。大学通り、桜通りだけではなく、もっと並木道を作ってみてほしいと思います。
国立市は小さい町でもすごく良い町だと思っています。しかし人がたくさんいたほうが楽しい町になってくと思うので、国立市の人口を増やした方が良いと思います。
国立市はなぜ狭いのか。
国立市は他の市より小さい。国立駅の近くには公園が無い。
くっこバスを100円にしてほしい(大人分)。四小にエアコンをつけてほしい。プールのシャワーを温水にしてほしい。ナイターをつけてほしい。
車の事故などから守ってほしい。温暖化対策をしてほしい。
公園を増やしてほしい(グラウンドも)。どうやったら友達をもっといっばいできるか？野球を習いたいけど、どこでやっているかも知らないし、前は出来る所もあったけど、もう転校して出来る所が遠くなったから野球がやりたいけどできない。
公約を守っていますか。
子供が自由に遊べる大きな公園を作ってください。
この国立市をどう思っていますか？
サッカーのできる広い公園を作ってください(ただでいいですか)。
自然と触れ合える場所を増やしてほしい。グラウンドを増やしてほしい。家族で遊べる場所を増やしてほしい。
自然を多くしてください。自然を壊さないで
市長さんに、これからも自然を多くして行ってほしい。
市長の仕事は大変ですか？
木々がたくさんできる、雨が降っても遊べる場所を作ってください。あとは特にはないです。
先生の声が小さくて授業が分からない。給食をもっと豪華に(すし、アイス、ステーキを入れて)。
大学通り、桜通りなどの桜は国立市のシンボルです。だけど、桜を汚すような人の思いがよく分かりません。だから市長さんも一緒に考えましょう！
第三公園で大人が野球をやっていた時に、遊んでいたら、邪魔と言われたので、少し子供が遊んでいいようにしてもらいたい。
中央線の各駅停車を立川までのばしてください。中央特快を停めてください。
どの係りから送られてきたのかをちゃんと封筒に書いてください。
図書館を駅の近くに作ってください。野球のできる遊び場を作ってください。
なんで僕に手紙を出したんですか。
バッティングセンターがあるといい。大きいプールがあるといい。国立市長さん、これからも国立市を支えてってください。
放課後にサッカーなどの習い事ができる日数を増やしてほしい。小学校の授業に「科学」を入れてほしい。学校のプールにすべり台などを置いてほしい。学校などにエレベーターをつけてほしい。
ボールを使ってよい公園が欲しいです。サッカーグラウンドが欲しいです。
僕は国立を明るく楽しく、元気で自然いっぱい国立にしようと思います。そのためには、One for All, All for Oneという事が大切な言葉だと思います。これからも、関口博様、国立市のために頑張ってください。
僕は知的障害があり、まだ字も読めず、書けず、文章の意味も分からないのでお母さんに代筆してもらいました。なのでお母さんが、僕が考えているだろうと思うことを予想して回答しました(半分お母さんの意見も入っています)。
*質問：僕は三角屋根の旧国立舎が大好きです。大学通りを駅に向かって車で走っている時に、あの三角屋根がないのはとてもさびしいです。もうあの場所には復元されないのですか？
*意見：僕は今年の4月に府中市から国立市に引っ越してきました。障害者福祉の面で、府中市より劣っている所があるように思います(例えば粗大ごみの無料化など)。今後僕が大人になっていく上で、生活上のいろいろな不安がなくなるべくないように改善していただければ、ずっと国立市に住みたいとも思います。基本的に国立市は大好きです。知的障害があっても働ける場所を、国立市内にもっと作ってほしいです。都営住宅のシルバーピアのような施設を、知的障害者にも与えてほしいです。そういう所で、できたらなるべく独立した生活出来るように、将来なりたいです。
ポンゴ園に安全なアスレチックを作ってください。
昔の駅はいつなおるんですか。
もう少し遊ぶところを作り、自然と触れ合える場所を作った方がいいと思います(近くに)。
もう少し遊べる？増やして欲しい
もう少しいろんな人と関わりが持てる市にしてください。さらに、科学が進んだので、試験だけでもゲームセンターみたいなものを作ってください。
もう少し国立市に緑を増やしてください。よろしくお願いします。
もっとおいしい給食が食べたい。
もっと公園を増やしてほしい。
野球ができそうなグラウンドとか作って欲しい
野球が出来るところを増やしてほしい。
野球場が家の近くにあってとてもいいと思う。
安くて安心できる駄菓子屋さんを作ってください。友達だけで宿泊や料理パーティが出来るところを必ず作ってもらえたら、子供としてはすごく楽しいです。ぜひ作ってください。よろしくお祈りします。
谷保駅の川崎方面側の通りは、なぜあまりコンビニなどのお店がないのですか。教えてください。
予算はあるのですか？
夜でも明かりがつかない場所と、水が流れている所を増やして蛍をよびたいです！とにかく植物や動物、虫などがたくさんある国立市にしたいです！そのためにできる努力をしたいと思っています。

【中学2年生調査】

＜女性＞

国立市長への質問や意見

「SWIMMER」とか「Loft」とか「ゲームセンター(プリ機)」のデパートが欲しいです。でも、自然があってもよい町です。国立は田舎なので友達を家に遊びに誘えません(することがなくて)でも国立には若い人の数は少ないので自然の方が優先だと思います。これからもよい街づくりをしてください
「国立市大好きです」田舎ってほどでもない立川などに近いところなどとても便利で好きです
・学校帰りに好きな時間までスポーツの練習をしたり自習をできる場所を作って欲しいです。総合体育館は駅から遠くて寄れないし、使うのに手続きが難しそうだからです。大勢の人が好きな時に使えるような大きなグラウンド(サッカーや野球など色々できるもの)を作って欲しいです。 ・子供が家の中に籠りがちだから、外で元気遊べる所を作って欲しいです(小さい子がいるから、、、と気を遣わない所)・様々なスポーツ(サッカーや野球だけでなくバスケやバドミントンのようなマイナーなスポーツなど)に本気で取り組めるクラブやチームを作って欲しいです。
・学校にエアコンをつけてください。・南部地域をキレイにしてください(駅前だけじゃなくて)
歩きタバコ多いと思います。千代田区は禁止ですけど自然を大切にしたらタバコはやめて欲しいと思う
アンケート少し書きにくかった。・芸術ホールは体育館がいつもバレーボールなどで貸切でいつも使えない ・学校の給食が冷凍食品よりもはるかに不味い→給食を食べるならお弁当かしっかり作って欲しい。 ・給食で同じものが1ヶ月くらい出る。・緑は多いけど細かいところの整備が行き届かず汚い(歩道、ゴミ捨て場)・近くに大きいデパートなどがなく不便・室内プールなどの遊び場もなく、児童館学校などのイメージが悪い。 ・学校の先生は言うことは言うけど、自分ほしくない先生が多い。・中身から変えていかないと変わると思えない。緑は多いけど不便&汚いのは住む人は減って行くと思う。今のままじゃ住みたいとは思いません。
・国立市長は国立市のために何をしているのか。 ・国立市には子供の頃から今までずっとくらししているのか? ・赤い三角屋根の駅をもう一度復活させて欲しい
1小、3中の方はほとんど手がはいついてなくて不便。 ・学校が古い。・エアコンが欲しい ・図書館をもっと作って欲しい
暑いので公立の小中学校にクーラーを設置して欲しい。 ・吹奏楽部で使用する楽器を買い換えて欲しい ・暗いので街灯を増やして欲しい ・大学通りに信号を増やして欲しい。
アンケートをありがとうございます。一つ最近危険だと思ったことがあります。それは国立駅近くの信号がない横断歩道のことです。昼、数多く車やバスが待っているのにもかかわらず、ゆっくりと歩いている人、友達と笑い話をしながら歩く人がいます。夜、車が多く通ったりして人が渡りたい時(特に急いでる人など)渡れません。もし、お年寄りの人が通ろうとした時に急に車が来たらどうでしょうか?夜なので車を運転している人が歩いている人を見えない事が多いと思います。そうすると事故が多発するのではないのでしょうか?勝手なことを言うようですが、国立にもっとライトをつけて欲しい。もっと信号を道路がある場所につけて欲しいです。何卒よろしくお願いします。
いつもありがとうございます。国立は住みやすくていい市だと思って今明日。老後も住みたいです。これからも国立をよろしくお願いします。
田舎のように感じるのはいいことだと思うから、今の国立を変えないで欲しい
駅ビルや店を増やして欲しい
大通りにある逆走をなるべくしないようにしたいのですが、横断歩道が少なくあまり守れていないのでもう少し横断歩道を増やして欲しいです。
大人って何ですか?
街灯をもっとつけて下さい(特に1中通り、大学通り)
学校給食があまり美味しくない。肉やデザートを多くしなくても良いから味を美味しくして欲しい
学校の体育大会の代休が欲しいです
給食に出る牛乳は飲めない人も大勢いてあってももったいない。何でも給食に牛乳をつけるのは良くないと思う。合わない。まずい。栄養バランスはいいが、ご飯が冷めていたり肉が硬かったり冷たかったりして、とても嫌な気分になる。それを食べておなかを壊したこともあるのでうちちょっと気をつけてもらいたい。
国立1中に予算をください
国立駅のシンボルである赤い屋根の駅舎を残して欲しい ・平均気温が上がっているのでクーラーの設置をして欲しい。 ・校舎にスプリンクラーをつけて欲しい ・給食の揚げ物カロリーを減らして欲しい。 ・市内にゲームセンターを作って欲しい(駅付近)
国立市がもっと良い市になるために私も身近なこと(清掃活動など)からやっていきたいと思えます。市長さん達も頑張ってください。
国立市はあまり子供が遊べる施設がないのももっと増やして欲しい。・大学通りにゴミが落ちてることがちよくちよくあるのもっとボランティア活動に取り組んだほうが良い。 ・いじめられている子、いじめている子そういう人がいたら相談して、学校にもっと呼びかけて欲しい。 ・国立市長さんは子供達にとってあまり顔を知っている人がいないと思うので、市長さんはもっと顔出したほうが良いと思う。 ・誰もがよりよい国立に住めるように国立市全員の人の意見を聞けることを設けて欲しい。 ・もうちょっとエコロジーにして欲しい(例)ソーラー電池を付ける。植物の大切さについての呼びかけ。エコパットの呼びかけ。電気について、紙のリサイクルについて。 ・年に2、3回はこのようなアンケートを設けたほうが良い。 ・年に2回のフリーマーケット!売れ残ったものはリサイクルする!
国立市は自然が多く緑がいっぱいで素晴らしい市だと思います。これからもこのままの国立市を保ち続けて下さい。
国立は平凡で良い市だと思います。でも、同じ市内の中学、小学校でも他校との差はすごく大きい。一中と二中ではまったく違うと聞いています。何故でしょうか?このことはまったく関係ありませんが、先ほどの質問にもあったように、大人は子供を信じてくれないと思います。私が通っている二中では一年生と二年生のフロアの間に「立ち入り禁止」の紙が貼られています。これは、二年生が一年生に絡まないようにしている策だそうです。おかしいと思いませんか?子供を全く信じてない証拠を見せられました。また、校内が禁煙だからといって校門の目の前でタバコをすっている教師もいます。おかしいと思いませんか?教育委員会にはなかなか言う機会がないのでここに書きました。
くにつこの利用料を安くして欲しいです。また本数を増やして欲しいです。よろしくお願いします!
このアンケートに答えて何がかわるのですか?このアンケートの答えに答えて変えるわけではないのでしょうか?ただ、私達がどんな考えを持っているかを知りたいからなのでしょう。アンケートだけでは変えられないと思います。それを実行しなければ
このアンケートを参考にしていただけば嬉しいです。他の人のアンケートや私のアンケートを見て振り返って下さい
これからいじめをした人、今までいじめをしてきた人、全員学校に来れないようにする制度を作って欲しい。 ・カラオケ店を作って欲しい
これからも頑張ってください
これからもよろしくお願いします
自然豊かな市にしてください。都会と比べると緑は多いほうなのでそれを生かして自然と触れ合える場所をもっと欲しいです。
自然を増やして欲しい。市長との関わりを多くして欲しい。「大好き国立」
市長さんはどんな仕事をしているか分からない。・国立市をどうしたいのか分からない。 ・自転車を利用している人に自転車レーンを走行することを義務付けて欲しい(入っていたら罰金みたいな形)又、その反対で花見の時やそれ以外の時に自転車に乗っていないにも関わらず、自転車レーンに入って写真を撮るのをやめてもらうための工夫を考えてもらいたい。(自転車を通れないし、いきなり飛び出してきて事故にあう)
市長さんへ このアンケート良かったけど、、、変わってくれんですか?あ、なんで制服とか部活の格好で遊んじゃいけないんでしょうか。なんで第2ボタンとかしめなさいいけないんでしょうか?ルールばっかし縛られても楽しい事がなくなってきます!!OTL でも大人はだらしなからとか中学生としての「自覚」をちゃんともたなきゃいけないからとかそんなことばっかでなんも私たちのことわかってないと思います!!先生だからってなんでも厳しくすりゃいいとは限りませんよ。生徒だって生徒なりに色々大変だし、ガンパッテルンですよ。だからちゃんと生徒の意見も聞いてから分かって欲しいです。私そういう今の状態だと学校なんていらんない。つまらない。なんで学校はあるの??学校は必要ない!!勉強なんか家でしてたい人だけすればいいことだし友達だってただ単に一緒に遊べばいいことだし、学校ってあっても必要ない気がする。お金がかかるだけだと私は思う。後学校は世の中の悪いしくみになつてんじやないですか?だから学校はいらんと思う。
市民体育館に行っても個人貸出しの日が少なくで全然使用できません。なので、バスケなどができる大きな体育館を増やすか、貸切を週1、2回など決めてください。 ・あとプールで遊べるプールがないのでレインプールのうちちょっと小さいのを作って欲しいです。 ・学校のプールを2つにして欲しい。男子用と女子用で!!!無理な意見ですがちょっと考えて下さい。 ・学校で生徒は扇風機で先生はクーラーははずいす。私たちは勉強しているのに先生達は涼んで私たちにクーラーをつければ夏休みが少し減ってもいいと思います。
住基ネットに参加したほうが住民の方々がバスポートなど作るときに楽だと思います。 ・クリオマンションの4億円は誰がいつ払うんですか?
すぐに家とか建てないで欲しい。自然を残して欲しい。「Eco」な取り組みを市民全員に呼びかけて欲しい(市自体も取り組む)
中学校が少なすぎて遠い人は大変! ・お店が多いところは多いけど、少ないところは少なくて大変。 ・朝の駅での演説みたいなのが待ち合わせの時に邪魔になっている

でかい公園を作って下さい。
 ・赤い屋根の家の復活。
 ・市の拡張

問17の9番「マップを配って広報活動する」はやらないほうがいいと思います。なぜなら、マップを作るには紙が必要になり(人々に知らせるために大量に作らなきゃいけない)、そのマップが必要ではない市はゴミとして捨てるだけだから地球に悪いからです。
 ・私は塾には行っていません。けれどバレーを習っています。クラスでも沢山の人が塾に行っていて、テストの平均点も高いものが多いです。私も塾に行ったほうがいいのかなと思う時があります。でも子供のうちは沢山自由に遊んで自分の意見をはっきり言えるようになって、自然に触れ合って育って行くほうが大切だと思うこともあります。現代の生活と50年前ぐらいの生活を比べると子供自身自分の自由を失くしているのかなと思いました。
 ・国立はずいぶんいい市で出来ることなら一生国立で暮らしたいと思っています。(父は子供の頃から国立に暮らしていて、もちろん今も国立です)父によると国立はずっと今と変わらない市だそうです。市長さんを中心に市のために様々な政策、アイデアを考えてくださってありがとうございます。これからも私たち市民が暮らし易い市になるようによろしくお願いします。そして私たち子供が大人になった時も、いい市になるように政策アイデアを練って下さる市長がいいと思います。

＜女性＞

国立市長への質問や意見

質問が多かった。大変でした。
 自分勝手にすみませんが、国立駅の近くなどにゲーセン(プリクラ機)を作って欲しいです。無理なお願ひですみません。。
 どうしたらいいやからかい等がなくなるんですか？
 土曜日に学校に行くとアニメが見れなくなるのでやめてください。もし土曜日に学校に行かせるのであれば月曜日を休みにして下さい。(それが11:30以降に登校させるとか)
 ・国立3中に文化祭を作ってください(国立市にアニメイトを作ってください)
 特になし。どうでもいいよね
 なぜ東のほうには「くにっこバス」が通らないのですか？お年寄りの方などは不便だと思います。
 何故矢川駅は小さい上に汚いのですか？
 なんで授業を土曜日にしないといけないんですか？なんで体育で球技などが出来ないんですか？
 にぎやかで楽しい行事をもっと増やしてください。
 部活が忙しく、自分の自由な時間がなく困っている
 部活が大変で休む日がなく、試験勉強が出来なくて市の中の中学校で1週間の1日は必ず休みを作ることをやって欲しい。でないと体がもたない。
 ・市の中で音楽とかが出来た施設を作って欲しい。例えば園のような感じがいいと思う。
 ・とにかく自分の好きな事が出来る施設が欲しい。運動とかは外でできるけど音楽とか出来ないからそういうのをやりたい。家で出来ないやれない人でもできる施設があれば便利だと思う。それに家があるさかたりしたら全然できないから勉強が！だからそういう出来ない、やれないという子供にはこういうのは必要だと思う。和室では地域の人と交流とかできていいと思う。昔遊びや日本の昔の伝統芸、茶道、華道が出来たりする施設で色々便利だと思う。作って下さい、お願いします。
 本当か分かりませんが国立1中の球技大会がなくなってしまうと聞きました、土曜日も授業をしているのにまだ授業日数が足りないのですか？球技大会はやりたいです。球技大会をなくさないで下さい。
 本当は定額給付金くれなかったかもって事実？？くれなかったらどうするつもりだったの、そのお金？？人々の為とか言っちゃってね(笑)お金持ちだよネ。良いねー！私も議員になりたいね(笑)、というか、図書館本なさすぎですネ。そちらにお金をまわしていただきたいですネ。でもよくドラマのロケとかあるのが良いと思います。よ。後、くにっこ危ない。細い道通るから危険。
 まず、教育費はケチらなくて欲しい。私は私立の学校なので関係ないが、小学校の頃は半紙をケチられたのにはビックリした。また、友達にも地元の中学が嫌なので受験したという子も多い。今の中学は学年によって荒れている。勉強ができるなど差がはげしいようなのでまとまりがないように思える。
 道に明るい電灯をもっと立てていただけると嬉しいです。冬など暗いときに学校から帰ると電灯の間隔が開いていたり、あっても暗かったりして危ない気がします
 もう少し子供の遊び場を増やして欲しい。沢山の友達が集まれる場所が欲しい。少なくない、多くもない行事が欲しい
 もっと「立川」や「府中」みたいに大きなショッピングモールとかを作って欲しい。なんで国立市はピンボーなんですか？
 もっと国立を活発にして欲しい
 もっと公園を増やして下さい
 もっと子供のここといじめ、暴言、DVとかそこらへんのことを良く考えて欲しい。今、中学校も小学校も高校も確実に誰か1人は傷ついています。「DV」「いじめ」は絶対になくなりませんが、少なくすることは出来ると思う。傷ついた人を分かってあげられるような大人が1人でもいたら。大人はいじめ、暴言などを軽く見すぎています。無理にとは言いません、けど、少し考えて見て欲しい。大人って結構色々見落としたりしてて。ただ、そっと手を差し伸べるだけでいい、傷ついている人はみんな誰かに抱きしめてもらいたいんです。「頑張れ」じゃなくて「頑張ったね」って言ってもらいたいんです。泣きたくても泣けない人がいます。苦しくて死にそうな人がいます。一人で無駄に頑張ってる人がいます。その人達を分かってあげられるように。。抱きしめてあげられる大人が絶対1人はいなくちゃいけないんです。
 もっと子供を自由にして欲しい。学校で決まりがあるのは仕方ないかもしれないけど、学校以外で言われる筋合いはないと思う。
 もっと自然を増やして欲しいです
 もっとデパートや友達と遊べる場所が欲しい(ゲームセンターなど)
 もっと必要な事にお金を使って欲しいです。例えばくにっこバスは全然必要ないと思います。もっとバスのルートを考えて欲しいです。あと、甲州街道より南側を活性化させて欲しいです。こういった意見をちゃんと聞いてください。
 夜の8時を過ぎても遊べるようにして欲しい
 私は4小地域に住んでいます。だから家から2中まで30~40分かかります。遠くて、中学校をもう一つ作ってくれば良いと思います。4小は中学生になると私立や受験した人を除くと2中と1中に分かれて友達と離れるのは辛いんです。無理な意見だとは思いますが参考にしていただくと嬉しいです。
 ・また、森林公園みたいなものを作って自然と触れ合ったり、そこに図書館などの施設を作るととてもよいんじゃないかと思えます。大変勝手なことでも申し訳ないのですが、すこしも参考にしていただけたらと思います。ありがとうございました。
 私は海外から帰ってきて日本にはほとんど住んだことがなく、電車の乗り方も色々な場所への行き方も分かりません。学校も日本人学校との差が激しく今はクラスで浮いている存在です。日本人学校ではみんなが優しく、お互いを尊重することが出来ました。しかし、今の学校では思いやりのかけらもありません。今は体育祭の時期で体育の出来る子だけが楽しんでます。体育が不得意な私は体育委員や学級委員の人を始め、ほとんどのクラスの人に文句を言われたりからまれたり、笑われたり、馬鹿にされたりします。先生に相談しても相手にされていないような状況です。今の学校を卒業して思いに残るのは嫌なことばかりだと思います。自分の卒業した中学校も恥ずかしくて言えないと思います。自分が生徒として誇りを持ってません。市長さんにはもっとポスターなどではなく具体的な解決策を考えて欲しいです。
 私は学校の行き帰りに大学通りの自転車専用道路を使っていますが、「逆走禁止」の看板があるのにも関わらず逆走している人、又歩いているお年寄りがいらっしや、とても危ないです。もう少し看板をおおしく、自転車専用道路を徹底して欲しい。これからもよろしくをお願いします。
 私は国立が大好きです。きれいな景観はいつになってもそのままがいいです。自然にあふれている国立に住み続けたいです。また、三角屋根の駅舎が大好きでした。国立の象徴ともいえる駅舎に戻ってくるのを楽しみにしています。
 私は国立が大好きです。ここにいる色んな人に助けられ、笑顔ももらいました。そして世界のためエコも少し行なっています。政治家や大人はダメです。私は生きることがスゴイって思っています。私にはために生きたい、人を傷つける行為(いじめ等)が大嫌いです(自分が受けたので)学校が嫌いという人も常識知らずも大嫌いです。いけない人もいるのに、、、先生のことをウザイっていうのも耳にします。でも、私は学校は好きです。先生も友達も、、、勉強は嫌ですが、、、学校が大好きな人がこれから続けて欲しいです。

＜男性＞

国立市長への質問や意見

「群れるな、一人で立て！」感動しました。
 ・大きな公園を作って欲しい。 ・道路が危ない
 ・先生がいやだ ・学校が遠くてしかも自転車通学禁止なのでいやだ
 ・テニスコートを無料にしないの？ ・学校にエレベータをつけて欲しい。 ・高校に行きやすくして欲しい ・学校を近くして欲しい ・もっと自然を増やして欲しい
 ・図書館の蔵書数を増やして欲しい。 ・市民総合体育館の温水プールをキレイにして欲しい。
 ・他の人ではできない人の為になる何か面白いことをしてください。 ・市民の理想をかなくてください。 くだらないことばかり書いてすみません。ありがとうございました。
 今の国立で十分
 駅前にパチンコ屋がないのいい
 学費以外(参考書、ワークブック、文房具などにかかるとお金)を割引させることができますか？
 学校にエアコンがあまりなく、夏日などになると保健室が体調が悪い人でいっぱいになるので、せめて気温、室温が高くなるところはエアコンが要ると思う。
 学校の楽器を新しくして欲しい。 ・学校にクーラーをつけてほしい。 ・土曜日に授業をしたら月曜日を休みにして欲しい
 国立1中の〇〇です。歩きタバコを禁止して欲しい。都心や隣の府中市立川市でも禁止しているので国立市でも是非禁止して欲しいです(特に駅周辺)
 ・修学旅行等お金が高すぎると思うのでもう少し安い所を探して欲しい
 ・体育大会の振り替え休日の日を8月15日の日に振替えても意味がないので、平日で休みを取って欲しい(5/16の創立記念日も)
 よろしくをお願いします。
 国立1中の近くに迷惑なおばさんがいる(国校おばさん)
 国立市に大きな公園を作って欲しい。国立市は大きな公園を作る計画はありますか？雨の日でも遊べる大きな公園を作って欲しい、大好きなレンジャー施設を作って欲しい。住みやすい国立市を希望しますs。
 国立市の北の方にも大きい野球とかできる公園を作って欲しい。いつも野球するとき立川や六小のほうに行かないといけなくていい
 国立市はこの先ずっと国立市のままでいられるんですか？将来、国立市に住むお年寄りが亡くなり今の子供が都会に行ってしまうたら、国立市の人口は少なくなると思います。国立市は合併してしまうんですか？自然が多いきれいな国立市が国立市のままでいて欲しいと思っています。

＜ 男性一その2 ＞

国立市長への質問や意見

国立市は財政危機ですか？土地はありますか？
国立市はなんでお金がないんですか？サイゼリヤを作ってください。映画館を作ってください。ケータイの電波が入るようにして下さい。国立市の中学校に冷暖房をつけてください。
国立はこのままで自然を残して欲しい
剣道できる体育館を作ってください
公園や広場やサッカー場などを増やしてください
市長への質問かわからないんですけど、国立一中の球技大会をやらせて下さい。体育大会より球技大会のほうがやりたいと思っている人が一中の2年にはいます(他にも)授業量確保といいながら球技大会をつぶしたり、土曜日をつぶしたりしてますけど、学校によっては1日の授業を延ばしているところもあります。なので1日の授業を延ばし、球技大会か土曜日を潰さないで下さい。
市の防犯、防災意識や対応はどれくらいですか？ ・市長殿は町に出て市民と交渉することはできますか？ ・今の国立市の財政はどのくらいですか？
税金をしっかりと使って下さいね
税金を僕たちが大人になった時に今の大人が残した借金を払うのはおかしいです。なんで僕たちが借金してないのに払わなければならないのですか。今すぐ、ちゃんとした政治家を総理大臣にしてください。
総合体育館のプール料金を無料にするか、もっと安くして欲しい
祖父がからかったり、テレビをみていたら暴力をしたりする。自分はちゃんと勉強したのに親が勉強勉強とうるさい
大学通りの木々をもっと増やして欲しい
大学どおりの自転車置き場でどこにとめてよいか分かりません(どこにとめたいけないのか)
大学通りの自転車道のとり方は狭すぎだと思います。歩道に行けば怒られるし自転車道はゆっくり走る人が押しのけられます。側溝の段差にタイヤがとられ滑り易く危険です。左側走行は目的地によっては大きく迂回をしなければならぬので、とても時間がかかります。革新的な新ルールを設けるべきだと思います。 ・もっとアミューズメントスポットも増やして欲しいと思います(テニスコートとか)
近くにサッカーができるグラウンドが欲しい
中央線の高架下にバスケットゴールの設置→これは絶対やって欲しい。有効に使って欲しい
中学にナイトーを設置して欲しい。清化園跡地をサッカー場にして欲しい。
中学校が家から普通に歩いて30分くらいかかるので北口にも中学校を作ってください。
中学校にクーラーをつけてください
駐輪場が少ない。 ・自転車で走っていると車が怖い
出来ればお金があまりない市というイメージを改善してもらいたい
テニスコートの料金を安くして欲しい。400円はきつい。せめて300円にして欲しい。コートをもっと増やして欲しい
図書館の本を増やしてください
図書館をきれいにして下さい。 ・市民体育館の卓球台を増やして欲しい ・谷保駅の南口に店を作ってください。 ・国立駅を新しくしたなら谷保駅も新しくして欲しい。
土曜授業は要らないと思う。勝手に決めないで欲しい
土曜日に授業ありすぎ
土曜日の授業をやめて欲しい
何故ボールを使えない公園がほとんどなのですか？
なんで国立は金がないんだ。おかしいだろ、何とかしなさい
人々が使える壁当てやスポーツをする所を作ってください
病院と交番を青柳地区に作ってください。
広い広場があったほうがいい。 ・道が狭くて危ない
ブリクラなどがあるゲームセンターなどを近くに大きいのを作ってもらいたい。 ・クーラーを体育館や教室につけてもらいたい。 ・なんで制服が1中と2中と3中で違うんですか？1中の制服は可愛いので2中もして欲しい。 ・スカートは短いほうが可愛いのになんで短くしちゃいけないのか？子供をもっと自由にして欲しい。
勉強が辛いです
もし、あなたがある中学校のクラスの学級委員になったとします。そのクラスに授業中ずっとしゃべっている人と眠っている人がいます。その2人はいくら注意しても一向に反省の色が表れません。無視しようにも無視できない場合あなたはどのようにしますか？僕は今これに悩んでいます。
もっと自然を増やしてほしい
もっとバスケットボールのできる施設を作ってください
矢川上公園の車椅子用のトイレが中学生達によって壊された。何度も修理されたけれども最近では板が打ち付けられて使用禁止になった。何度も修理代は税金で払われたと思う。壊された後の修理よりも厳しく取り締まるようにして欲しい。
矢川の駅にゲームセンターを作ってください
谷保地域に図書館やホールを作ってください

V. 資料

次世代育成支援対策行動計画に関するアンケートへのご協力をお願い (乳幼児保護者用)

日頃より市政の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国立市では、平成17年3月に「国立市次世代育成支援対策行動計画(平成17年度～21年度)」を策定しました。本年度は計画を策定して5年目にあたり、後期計画(平成22年度～26年度)を策定しなければなりません。この調査は、後期計画策定の基礎資料とするために、ご家庭における子育てについての実情やお考えを伺うことを目的として実施するものです。

このお願いは、小学校入学前のお子さんがあるご家庭の中から無作為抽出で約1,400人の保護者様あてに送らせていただきました。

お忙しい中、誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他の人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通じて皆様にお知らせしていきます。「ご記入に際してのお願い」をお読みの上、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成21年5月

国立市長 関 口 博

【ご記入に際してのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、年齢が一番小さいお子さんについてご記入ください。
2. 調査票は、お子さんの保護者の方がご回答ください。
3. 選択肢がある場合は、番号を で囲んでください。
4. 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を で囲み、()内になるべく具体的に内容をご記入ください。
5. 数字(年齢や時間等)をお伺いする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については24時間表記(午後1時は13時)でご記入ください。
6. 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
7. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、5月18日(月)までにご投函ください。
8. 調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

〒186-0003 国立市富士見台3丁目21番地の1
国立市子ども家庭部子育て支援課 児童館・青少年担当
TEL : 573-0192 FAX : 574-5841
E-mail : sec_kosodateshien@city.kunitachi.tokyo.jp

問1 あなたと、年齢が一番小さいお子さんとの関係（続柄）について、あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 母親	2. 父親	3. 祖母	4. 祖父	5. その他（具体的に： _____）
-------	-------	-------	-------	---------------------

1. すべての方に、年齢が一番小さいお子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問2 年齢が一番小さいお子さんの生年月をご記入ください。

平成（ _____ ）年（ _____ ）月 生まれ

問3 年齢が一番小さいお子さんと同居及び近居（自動車でおおむね30分以内に行ける範囲）の方について、あてはまる番号すべてに を付けてください。5及び6に を付けたときは、その人数も（ _____ ）にご記入ください。すべての設問について、続柄は年齢が一番小さいお子さんからみた関係です。

1. 父親同居（単身赴任を含む）	2. 母親同居（単身赴任を含む）	3. 祖父同居
4. 祖母同居	5. 姉・兄同居（ _____ ）人	6. 妹・弟同居（ _____ ）人
7. 祖父近居	8. 祖母近居	9. その他（具体的に： _____）

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	（ _____ 問4 - 1へ）
2. 用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	（ _____ 問4 - 1へ）
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	（ _____ 問4 - 2へ）
4. 用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	（ _____ 問4 - 2へ）
5. いずれもない	

問4 - 1は、問4で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。

問4 - 1 祖父母に預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない	2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5. その他（具体的に： _____）	

問4 - 2は、問4で「3」または「4」を選ばれた方にお伺いします。

問4 - 2 友人や知人に預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない	2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である	
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	
5. その他（具体的に： _____）	

問5 年齢が一番小さいお子さんの家事及び育児のそれぞれの項目について、母親、父親又は祖父母の中から主に行っている人に、補助的に行っている人に をご記入ください。それ以外の人が行っている場合は、4にその人の続柄を記入の上、又は をご記入ください。なお、半々に行っている場合は両方の人に を付けてください。

家事及び育児の種類	1. 母親	2. 父親	3. 祖父母	4. その他（具体的に： _____）
食事を作る	1	2	3	4（ _____ ）
食事の後片付けをする	1	2	3	4（ _____ ）
家の掃除をする	1	2	3	4（ _____ ）
洗濯をする	1	2	3	4（ _____ ）
子どもの身の回りの世話をする	1	2	3	4（ _____ ）
子どもと遊ぶ	1	2	3	4（ _____ ）
子どもをお風呂に入れる	1	2	3	4（ _____ ）
保育園・幼稚園の送迎をする	1	2	3	4（ _____ ）
保育園・幼稚園の保護者会等に出席する	1	2	3	4（ _____ ）

2. すべての方に、子育て支援制度及びサービスについてお伺いします。

問6 下記の制度を知っていますか。

「1. 知らない」「2. 知っている」のどちらかに を付けてください。

で「2. 知っている」と答えた方は、現在の利用について、「A. している」「B. していない」のどちらかに を付けてください。

	知っていますか		現在利用していますか	
	1. 知らない	2. 知っている	A. している	B. していない
児童扶養手当〔母子家庭に支給される手当（所得制限あり）〕	1	2	A	B
児童手当〔小学校修了前の児童がいる保護者に支給される手当（所得制限あり）〕	1	2	A	B
児童育成手当〔母子家庭、父子家庭及び一定の範囲の障がいのある20歳未満の子どもの保護者に支給される手当（所得制限あり）〕	1	2	A	B
特別児童扶養手当〔一定の範囲の障がいのある20歳未満の子どもの保護者に支給される手当（所得制限あり）〕	1	2	A	B
就学援助〔市立小中学校に通う児童生徒のいる、所得が一定額未満の世帯に支給される金銭的援助〕	1	2	A	B
生活保護〔憲法に基づき、国が生活困窮者に最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とした制度〕	1	2	A	B

問7 下記のサービスを知っていますか。
 「1. 知らない」「2. 知っている」のどちらかに を付けてください。
 で「2. 知っている」と答えた方は、その利用について、「A. ある」「B. ない」のどちらかに を付けてください。
 これらの施設を今後利用したいかについて、全員が「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに を付けてください。

	知っていますか		これまでに利用したことが ありますか		今後利用したい ですか	
	1. 知らない	2. 知っている (へ)	A. ある (問7-1へ)	B. ない	1. はい	2. いいえ
子ども家庭支援センター、子育てひろば	1	2	A	B	1	2
ファミリーサポートセンター	1	2	A	B	1	2
放課後子ども教室「ほうかごキッズ」(就学児が対象)	1	2	A	B	1	2
カンガルー広場 [乳幼児とその保護者を対象とした広場。学童保育所で週に1回ずつ、午前中に実施]	1	2	A	B	1	2
おはようコケコッコ [2歳以上の幼児とその保護者を対象に、主に屋外での活動を児童館で週に1回ずつ午前中に実施]	1	2	A	B	1	2
冒険広場 プレーパークとも呼ぶ。谷保緑地で月に1回日曜日に実施]	1	2	A	B	1	2
かるがも [2歳までの乳幼児とその保護者を対象とした情報交換の場。月に1回、くにたち福祉会館で実施]	1	2	A	B	1	2
あそぼう会 [保育園や幼稚園で実施している園庭開放]	1	2	A	B	1	2
教育相談 [不登校、情緒不安定、自閉症等、日常的な問題の相談窓口]	1	2	A	B	1	2
適応指導教室 [不登校状態にある中学生を対象とした学習場所]	1	2	A	B	1	2
おもちゃ病院 [児童館を巡回するおもちゃ修理事業]	1	2	A	B	1	2
育児支援サポーター派遣事業 [昼間援助の手のない産後の母親を対象とした家事・育児支援事業]	1	2	A	B	1	2
病後児保育	1	2	A	B	1	2

問7-1は、問7でこれまでに利用したことが「A. ある」を選択された方にお伺いします。

問7-1 利用に満足していますか。各項目ごとにあてはまる番号1つに を付けてください。

	1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満
子ども家庭支援センター、子育てひろば	1	2	3	4	5
ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5
放課後子ども教室「ほうかごキッズ」[就学児が対象]	1	2	3	4	5
カンガルー広場 [乳幼児とその保護者を対象とした広場。学童保育所で週に1回ずつ、午前中に実施]	1	2	3	4	5
おはようコケコッコ [2歳以上の幼児とその保護者を対象に、主に屋外での活動を児童館で週に1回ずつ午前中に実施]	1	2	3	4	5
冒険広場 [プレーパークとも呼ぶ。谷保緑地で月に1回日曜日に実施]	1	2	3	4	5
かるがも [2歳までの乳幼児とその保護者を対象とした情報交換の場。月に1回、くにたち福祉会館で実施]	1	2	3	4	5
あそぼう会 [保育園や幼稚園で実施している園庭開放]	1	2	3	4	5
教育相談 [不登校、情緒不安定、自閉症等、日常的な問題の相談窓口]	1	2	3	4	5
適応指導教室 [不登校状態にある中学生を対象とした学習場所]	1	2	3	4	5
おもちゃ病院 [児童館を巡回するおもちゃ修理事業]	1	2	3	4	5
育児支援サポーター派遣事業 [昼間援助の手のない産後の母親等を対象とした家事・育児支援事業]	1	2	3	4	5
病後児保育	1	2	3	4	5

問7-2～7-3は、問7で「子ども家庭支援センター、子育てひろば」について、これまでに利用したことがあるかに「A. はい」を選択された方にお伺いします。

問7-2 「子ども家庭支援センター、子育てひろば」の1週当たりの利用日数を () にご記入ください。

1週当たりの利用日数：おおよそ () 日

問7-3 子ども家庭支援センター、子育てひろばは、現在月曜日から土曜日まで(祝日を除く。)に開所しています。日曜日等の開所について、あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 日曜日及び祝日も開所してほしい 2. 現在のままでよい

問8は、問7で「子ども家庭支援センター、子育てひろば」について、これまでに利用したことがあるかに「B. いいえ」を選択された方にお伺いします。

問8 子ども家庭支援センターを利用していないのはどうしてですか。最も近い理由の番号に1つだけ を付けてください。

1. 知らなかった 2. 必要がない 3. 場所、開所時間、開所日等が都合に合わず、利用しづらい
 4. 時間がない 5. 利用手続がわからない 6. 特に理由はない
 7. その他 (具体的に:)

問9は、すべての方にお伺いします。

問9 子ども家庭支援センターの今後の利用についてお伺いします。
 あてはまる番号1つに を付けてください。「1. もっと利用したい又は利用してみたい」を選択された場合は、1週当たりの利用したいおおよその日数を () にご記入ください。

1. もっと利用したい又は利用してみたい 1週当たり おおよそ () 日 2. 利用しない

(*)この調査において「保育サービス」とは、【認可保育園、家庭的な保育(いわゆる保育ママ)、事業所内保育施設、市区町村等自治体の認証・認定保育施設、認可外保育施設、幼稚園、ベビーシッター、ファミリーサポートセンターで実施されているサービス】をいいます。

問10 年齢が一番小さいお子さんについて、日常的に保育サービスを利用していますか。次のいずれか1つに を付けてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している (問10-1へ) | 2. 利用していない (問10-4へ) |
|----------------------|-----------------------|

問10-1は、問10で「1. 利用している」を選択された方にお伺いします。

問10-1 年齢が一番小さいお子さんについて、現在どのような保育サービスを利用していますか。利用している保育サービスの番号すべてに を付けてください。(不定期に利用しているものも含めてお答えください。)

- | | | |
|------------------|--|-----------------|
| 1. 認可保育園での保育 | 2. 保育ママによる保育 | 3. 事業所内保育所での保育 |
| 4. 認証(認定)保育所での保育 | 5. 認可外保育施設での保育 | 6. 幼稚園(通常の就園時間) |
| 7. 幼稚園での延長保育 | 8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育 | |
| 9. ベビーシッターによる保育 | 10. ファミリーサポートセンター会員による保育 | |
| 11. 認可保育園での一時保育 | 12. 病後児保育 | |

問10-2は、問10-1で「1」~「7」を選択された方にお伺いします。

問10-2 保育サービスの利用状況についてお伺いします。1週当たりの利用日数、1日当たりの利用時間を()にご記入ください。

- | | | |
|-----------|-------------------------|-----------------|
| 1週当たり()日 | 1日当たり()時間 ()時から()時まで | 24時間表記でご記入ください。 |
|-----------|-------------------------|-----------------|

問10-3は、問10-1で「1」~「7」を選択された方にお伺いします。

問10-3 保育サービスを利用している理由についてお伺いします。最も近い理由の番号に1つだけ を付けてください。

- | |
|---|
| 1. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が現在就労しているため |
| 2. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が就労予定がある/求職中である |
| 3. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が家族・親族などを介護し、又は看護しなければならない |
| 4. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が病気や障害を持っている |
| 5. お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が学生である |
| 6. 子どもの教育に必要であると考えているため |
| 7. その他(具体的に: _____) |

問10-4は、問10で「2. 利用していない」を選択された方にお伺いします。

問10-4 保育サービスを利用していない理由についてお伺いします。最も近い理由の番号に1つだけ を付けてください。なお、「8. 子どもがまだ小さい」を選択された場合は、利用したい年齢を()に記入してください。

- | |
|--|
| 1. 必要がない(母親又は父親が年齢が一番小さいお子さんをみている) |
| 2. 祖父母又は親戚が年齢が一番小さいお子さんをみている |
| 3. 近所の人又は父親若しくは母親の友人が年齢が一番小さいお子さんをみている |
| 4. 預けたいが、保育サービスに空きがない |
| 5. 預けたいが、経済的な理由で利用できない |
| 6. 預けたいが、利用できる時間の条件が合わない |
| 7. 預けたいが、保育サービスの質及び場所等の条件が合わない |
| 8. 子どもがまだ小さい(_____歳くらいになったら利用したい。) |
| 9. その他(具体的に: _____) |

問11は、問10で「1. 利用している」を選択された方にお伺いします。

問11 年齢が一番小さいお子さんについて、現在利用している保育サービス以外で、今後利用したいと思う保育サービスの番号すべてに を付けてください。なお、利用したい保育サービスがない場合は、「15. 特にない」に を付けてください。

- | | | |
|------------------|--|-----------------|
| 1. 認可保育園での保育 | 2. 保育ママによる保育 | 3. 事業所内保育所での保育 |
| 4. 認証(認定)保育所での保育 | 5. 認可外保育施設での保育 | 6. 幼稚園(通常の就園時間) |
| 7. 幼稚園での延長保育 | 8. 認可保育園、認証(認定)保育所での延長保育並びに保育ママによる延長保育 | |
| 9. ベビーシッターによる保育 | 10. ファミリーサポートセンター会員による保育 | |
| 11. 認可保育園での一時保育 | 12. 病後児保育 | 13. 特にない |

問11-1は、問11で「1」~「11」を1つでも選択された方にお伺いします。

問11-1 を付けた保育サービスを利用したい理由に最も近いものを次の中から選んで1つだけ を付けてください。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者が | |
| 1. 就労しているため | 2. 就労する時間を増やしたいため |
| 3. 求職中である又は就労することが決定しているため | 4. いずれ就労したいため |
| 5. 子どもの教育に必要なだと考えているため | 6. 家族(親族)を介護し、又は看護するため |
| 7. 病気の治療中である又は障害があるため | 8. 学生である又は就学希望があるため |
| 9. その他(具体的に: _____) | |

**問11-2は、問11で「1」～「11」を1つでも選択された方にお伺いします。
選択されたサービスそれぞれについてお答えください。**

問11-2 今後の保育サービスの利用希望についてお伺いします。

今後の保育サービス（延長保育なども含めます）の利用を希望する方は、各利用希望保育サービスそれぞれについて、利用希望するサービスの番号（問11を参照）、1週当たりの利用日数、1日当たりの利用時間...1日の利用希望時間（何時から何時まで）を（ ）に記入してください。

選択したサービス番号 ()	1週当たり()日 1日当たり()時間... ()時から()時まで	24時間表記でご記入ください。
選択したサービス番号 ()	1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時から()時まで	24時間表記でご記入ください。
選択したサービス番号 ()	1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時から()時まで	24時間表記でご記入ください。
選択したサービス番号 ()	1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時から()時まで	24時間表記でご記入ください。
選択したサービス番号 ()	1週当たり()日 1日当たり()時間 ()時から()時まで	24時間表記でご記入ください。

問12・問13は、すべての方にお伺いします。

問12 年齢が一番小さいお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。保育サービスなどとは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

【土曜日】	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用希望はない	⇒	SQ. 利用したい時間帯をお答えください。----- ()時から()時まで
【日曜日・祝日】	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回は利用したい 3. 利用希望はない	⇒	SQ. 利用したい時間帯をお答えください。----- ()時から()時まで

問13 次の様な保育サービスがもしあれば、ご利用しますか。あてはまる番号1つだけ を付けてください。

	1. したい	2. したくない	3. わからない
病児保育【保護者の就労などの事情により、子どもが病気にかかっている時でも看護師などの専門家によって保育をおこなうサービス】	1	2	3
幼稚園での長期休暇（夏休みなど）中の保育	1	2	3
幼稚園での早朝（9時以前）の保育	1	2	3
幼稚園での夕方（18時頃まで）の保育	1	2	3
ショートステイ【保護者が疾病や冠婚葬祭、出張、育児不安等の理由により、一時的にお子さんを養育することが困難な場合に市が委託する乳児院・児童養護施設での宿泊によりお子さんをお預かりする事業】	1	2	3
トワイライトステイ【保護者が仕事の事情などで帰宅が夜間になる場合に、お子さんを22時までお預かりする事業】	1	2	3

3. 年齢が一番小さいお子さんが病気やケガのときの対応についてお伺いします。

問14は、年齢が一番小さいお子さんが保育サービスを利用している方にお伺いします。

問14 年齢が一番小さいお子さんについて、この1年間に病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことはありますか。「1. はい」、「2. いいえ」のいずれかに を付けてください。

1. はい (問14-1へ)	2. いいえ (問15へ)
------------------	-----------------

問14-1は、問14で「1. はい」を選択された方にお伺いします。

問14-1 保育サービスが利用できなかったときにとった対応ごとにそれぞれの日数をご記入ください。

お子さんが1日当たり4時間以上休んだときを「1日」としてください。

1. 父親が仕事を休んだ	()日	(問14-2へ)
2. 母親が仕事を休んだ	()日	(問14-2へ)
3. 祖父母その他の親族、知人にお願ひした	()日	(問14-2へ)
4. 就労していない保護者が保育した	()日	
5. 病後児保育を利用した	()日	
6. ベビーシッターにお願ひした	()日	
7. ファミリーサポートセンターにお願ひした	()日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	()日	
9. その他（具体的に：)	()日	

問14-2は、問14-1で「1」～「3」を選択された方にお伺いします。

問14-2 回答した日数のうち、できれば保育施設に預けたいと思われた日数をご記入ください。

そう思う日数がなかった場合は、「2. ない」に を付けてください。

1. できれば施設に預けたい ()日	2. ない
---------------------	-------

4. お子さんのお母様にお伺いします。

問15～問19-1は、年齢が一番小さいお子さんのお母様にお伺いします。
該当されない場合は、問20にお進みください。

問15 お子さんの子育てについて、困ったことや悩んだことはありますか。A、Bの2つの時期について、困ったことや悩んだことにいくつでも をA、Bの各欄の番号に付けてください。

A 妊娠中から産後1か月まで(A欄)	困ったことや悩んだこと	B 現在(B欄)
1	1.産科選び	
2	2.子どもの健康や身体に関すること	2
3	3.ご自身の健康や身体に関すること	3
4	4.自分の時間が持てないこと	4
5	5.育て方に関すること	5
6	6.祖父母などの身近な協力者がいないこと	6
	7.遊び場に関すること	7
8	8.仕事との両立に関すること	8

問16 子育て中の次のようなことについてあなたはどのように感じていますか。
項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1.よく感じる	2.時々感じる	3.あまり感じない	4.全く感じない
子どもと過ごす毎日は楽しい	1	2	3	4
子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
子どものことでどうしたらよいかわからなくなる	1	2	3	4
子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
子どもを虐待しているのではないかと思う	1	2	3	4
子育てに困難を感じる	1	2	3	4
なんともいえずさみしい気持ちになる	1	2	3	4
夜眠れない	1	2	3	4
何もやる気になれない	1	2	3	4
何となく不安になる	1	2	3	4
ゆとりを持って子育てをしている	1	2	3	4
子育てをしていることで自分は成長している	1	2	3	4
子育て中でも自分の時間は必要である	1	2	3	4

問17 年齢が一番小さいお子さんを妊娠してからこれまでの子育ての期間はどのようなお気持ちでしたか。
それぞれの時期について、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1.とてもつらかった	2.つらかった	3.まあ楽しかった	4.楽しかった	5.該当せず
妊娠中	1	2	3	4	
出産後1か月くらいまで	1	2	3	4	
出産後1か月から子どもが1歳未満まで	1	2	3	4	5
子どもが1歳から4歳未満まで	1	2	3	4	5
子どもが4歳から6歳くらいまで	1	2	3	4	5

問18 年齢が一番小さいお子さんのお父様に関する次の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。
お父様がいらっしゃらない場合は、問20にお進みください。

	1.あてはまる	2.どちらかといえばあてはまる	3.どちらかといえばあてはまらない	4.あてはまらない
子育てについての適切なアドバイスをくれる	1	2	3	4
子育てに関する情報を提供してくれる	1	2	3	4
私の心配事や悩みを聞いてくれる	1	2	3	4
子育ての大変さを分かってくれる	1	2	3	4
私の能力や努力を認めてくれる	1	2	3	4
経済的な負担をしてくれる	1	2	3	4
子育てや家事の協力にはほぼ満足している	1	2	3	4
子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる	1	2	3	4

問19 年齢が一番小さいお子さんとほぼ同じ年齢のお子さんがある友人(以下「子育ての友人」といいます。)がいますか。
「1.はい」「2.いいえ」のいずれかに を付けてください。

1.はい(問19-1へ)	2.いいえ(問20へ)
---------------	--------------

問19-1は、問19で「1.はい」を選択された方にお伺いします。

問19-1 子育ての友人はどのような存在ですか。項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1.あてはまる	2.どちらかといえばあてはまる	3.どちらかといえばあてはまらない	4.あてはまらない
子育てについての適切なアドバイスをくれる	1	2	3	4
子育てに関する情報を提供してくれる	1	2	3	4
私の気持ちや考えを理解してくれる	1	2	3	4
公園等で子どもと一緒に遊ばせる	1	2	3	4
お互い家で子どもと一緒に遊ばせる	1	2	3	4
子どもを預かってくれる	1	2	3	4

5. すべての方に、家事・育児についてお伺いします。

問20 ご自分の家事・育児に関する現在の満足度はどうですか。

自分の家事・育児に対する満足度		1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満	6. 該当しない
(1)父親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6
(2)母親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6

問20-1 配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。

配偶者に対する満足度		1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満	6. 該当しない
(1)母親 父親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6
(2)父親 母親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6

6. すべての方に、地域社会への関わりについてお伺いします。

問21 あなたは、子ども会及び育児サークルの運営の活動をしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. はい(現在活動中を含む。)	2. いいえ	3. わからない
子ども会	1	2	3
育児サークルの運営	1	2	3

問22 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。

A～Bのそれぞれについて、「1. はい」、「2. いいえ」のどちらかに を付けてください。

	A. 参加している			B. 参加していないが、今後できれば参加したい	
	1. はい	2. いいえ	3. 該当しない	1. はい	2. いいえ
(1)父親					
保護者会・PTA	1	2	3	1	2
地域のボランティア活動	1	2	3	1	2
自治会の活動	1	2	3	1	2
地域で活動するサークル	1	2	3	1	2
(2)母親					
保護者会・PTA	1	2	3	1	2
地域のボランティア活動	1	2	3	1	2
自治会の活動	1	2	3	1	2
地域で活動するサークル	1	2	3	1	2

7. すべての方に、子どもの数についてお伺いします。

問23 現在のお子さんの数は何人ですか。また、希望するお子さんの総数は何人ですか。

各()に具体的な数字でお答えください。

現在は、()人	希望の総数は、()人
----------	-------------

8. すべての方に、地域医療についてお伺いします。

問24 お子さんにかかりつけ医はいますか。あてはまる番号すべてに を付けてください。

(かかりつけの小児科医・かかりつけ医とは、健康診査、予防接種及び風邪をひいたときなどの診療を受けている医師が同一の場合の当該医師をいいます。)

1. かかりつけの小児科医がいる	2. 小児科医以外のかかりつけ医がいる	3. いない(問25-1へ)
------------------	---------------------	----------------

問24-1は、問24で「3. いない」を選ばれた方にお伺いします。

問24-1 現在いない理由はどのようなことですか。

次の中からもっともあてはまるものを1つだけ選んで を付けてください。

1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない	2. 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない
3. 地域の医療サービスに不安がある	4. 大病院の医療サービスを受けたい
5. かかりつけ医の必要性を感じない	
6. その他(具体的:)	

9. すべての方に、今後の子育て支援施策についてお伺いします。

問25 これからの子育て支援施策として、実施してほしいと思う施策の番号を5つまで選んで を付けてください。特にない場合は「26」にだけ を付けてください。

1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実	2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実
3. 出産費用の負担軽減の充実	4. 子育て家庭への住宅の確保や家賃の補助
5. 障害児保育及び障害児のいる家庭への援助の充実	6. ひとり親家庭への援助の充実
7. 育児について身近に相談できる体制の充実	8. 情報誌やインターネットなどによる子育て情報の提供の推進
9. 妊婦健診の充実	10. 夜間の小児救急医療の充実
11. 育児休業制度の充実	12. 子育て講座等学習の機会の充実
13. 性に関する学習の機会の充実	14. 受験競争の緩和の推進
15. 子ども連れでも社会活動に参加しやすい保育施設の整備	16. 男性も育児に参加できるような社会づくりの推進
17. 労働時間の短縮の推進	18. 子育てを支援する地域活動の推進
19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進	
20. 育児サークルへの支援の充実	
21. 子育て支援サービスの利用手続の簡略化	該当する施策名()
22. 男女共同参画の意識啓発の推進	
23. 食品の安全性の確保の推進	24. 地球温暖化等の環境汚染に対する対策の推進
25. その他(具体的に:)
26. 希望はない	

10. 幼稚園・保育所を利用している保護者の方にお伺いします。

問26～問26-2は、保護者の保育参加についてお伺いします。

問26 保育所・幼稚園に、年に何回保育参加(*)しているかお伺いします。

(*)この調査において「保育参加」とは、各種行事を見るだけ(参観)ではなく、子どもと直接関わることを言います。

1. 0回 2. 1回 3. 2回 4. 3回 5. 4回 6. 5回以上

問26-1は、問26で1回以上参加している方にお伺いします。

問26-1 おおむねどのくらいの時間参加していますか。

1. 2～3時間 2. 半日 3. ほぼ1日

問26-2は、保育参加の必要性についてお伺いします。全員お答えください。

問26-2 保護者の保育参加についてどう思いますか

1. 非常に重要 2. 重要 3. どちらでもない 4. あまり必要ない 5. 必要ない

11. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問27 年齢が一番小さいお子さん(年齢が一番小さいお子さんの兄弟姉妹と共に保育を依頼する場合を含む。)について、ファミリーサポートセンターを利用していますか。「1. 利用している」、「2. 利用していない」のいずれかに を付けてください。

1. 利用している(問27-1、問27-2、問27-3へ) 2. 利用していない(問27-4へ)

問27-1～問27-3は、問27で「1. 利用している」を選択された方にお伺いします。

問27-1 ファミリーサポートセンターをどのような目的で利用していらっしゃいますか。

あてはまる番号すべてに を付けてください。

- | |
|---|
| 1. 主たる保育サービスとして利用している |
| 2. 保育施設(保育園や幼稚園)等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等) |
| 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している |
| 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している |
| 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している |
| 6. 保育施設(保育園や幼稚園)等の送り迎えに利用している |
| 7. その他の目的で利用している |

問27-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。()に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

問27-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。増やしたい場合は、「A」に を付けて、増やしたい時間数を()にご記入ください。増やしたいと思わない場合は、「B」に を付けてください。

A. 月に()時間くらい利用したい。 B. 思わない

問27-4は、問27で「2. 利用していない」を選択された方にお伺いします。

問27-4 今は採用していないが、できれば利用したい方は「A」に を付けて、利用したい時間数を()にご記入ください。利用したいと思わない場合は、「B」に を付けてください。

A. 月に()時間くらい利用したい。 B. 思わない

12. すべての方に、年齢が一番小さいお子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

問28 年齢が一番小さいお子さんについて、この1年間に保育園の一時保育を利用したことはありましたか。「1.はい」「2.いいえ」のいずれかに付けてください。また、「1.はい」を選択された場合は、年間の利用日数を()にご記入下さい。

1. はい 年間()日 1日当たり4時間以上預けたときを1日としてください。 2. いいえ

問28-1は、問28で「1.はい」を選択された方にお伺いします。

問28-1 利用したことがある場合、あてはまる番号すべてにをつけて、()に利用日数等もご記入ください。

1. 私用(買物、習い事等) リフレッシュ目的()日 2. 冠婚葬祭、保護者の病気()日
3. 就労 ()日

問29 今後、年齢が一番小さいお子さんについて、一時預かりを利用したいと思う方は「A」に を付け、1か月当たりの予定日数を()にご記入ください。利用の希望がない場合は、「B」に を付けてください。

A. 月に()日くらい利用したい B. 希望はない。

13. すべての方に、年齢が一番小さいお子さんの夜間または宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問30 この1年間に、保護者の用事などにより、年齢が一番小さいお子さんを夜遅く(22時前後)まで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)(問30-1) 2. なかった(問31へ)

問30-1は、問30で「1.あった」を選択された方にお伺いします。

問30-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる番号すべてにをつけ、それぞれの日数を()にご記入ください。

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた ()日 問30-2へ
2. 保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した ()日
3. 仕方なく子どもも同行させた ()日
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ()日
5. その他(具体的に:) ()日

問30-2は、問30-1で「1.(同居者を含む)親族・知人に預けた」を選択された方にお伺いします。

問30-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

問31 この1年間に、保護者の用事などにより、年齢が一番小さいお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)(問31-1) 2. なかった(問32へ)

問31-1は、問31で「1.あった」を選択された方にお伺いします。

問31-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる番号すべてにをつけ、それぞれの日数を()にご記入ください。

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた ()日 問31-2へ
2. 保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した ()日
3. 仕方なく子どもも同行させた ()日
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ()日
5. その他(具体的に:) ()日

問31-2は、問31-1で「1.(同居者を含む)親族・知人に預けた」を選択された方にお伺いします。

問31-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

14. すべての方に、ベビーシッターの利用についてお伺いします。

問32 どのような目的でベビーシッターを利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 保育施設(保育園や幼稚園)等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. その他の目的で利用している
7. 利用していない

問32-1は、ベビーシッターを利用している方にお伺いします。

問32-1 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。()に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回当たり()時間程度

15. 来年度就学予定の児童を持つ保護者の方にお伺いします。

問33 来年度就学予定のお子さんの小学校入学以降の放課後の過ごし方について、学童保育所を利用したいと思いませんか。あてはまる番号1つに を付けて下さい。また、「1.利用したい」に を付けた場合は、()に日数を書きください。

【学童保育所...保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども(1～3年生)の生活の場を提供するものです。】

1.利用したい 週()日くらい 2.利用予定はない

16. お子さんのお母様及びお父様の就労状況についてお伺いします。

問34 お子さんのお母様及びお父様の平成21年4月1日現在の就労状況をお伺いします。

あてはまる番号1つに を付けてください。併せて()に就間数等をご記入ください。

(1)母親

1. 正社員として就労している(自営業、家族従事者含む。産休・育休・介護休業中の方は「2」を選択してください)

SQ1-1 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。

1週当たり[]時間・帰宅時刻[]時 24時間表記でご記入ください。

SQ1-2 通勤にかかる時間(片道)はどのくらいですか。

1.30分未満 2.1時間未満 3.1.5時間未満 4.2時間未満 5.2時間以上 6.単身赴任

2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中

3. パートタイムで就労している

SQ2.1週当たりの平均的就労日数、1日当たりの平均就労時間についてお伺いします。

1週当たり[]日・1日当たり[]時間

SQ3. 正社員への転換希望がありますか。

1.希望があり、近くその予定がある 2.希望があるが予定はない 3.希望していない

4. 就労していない(問31-1へ)

SQ4. これまでの就労状況についてお伺いします。

1.以前は就労していた 2.これまでに就労したことはない

5. 該当しない

(2)父親

1. 正社員として就労している(自営業、家族従事者含む。産休・育休・介護休業中の方は「2」を選択してください)

SQ1.1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。

1週当たり[]時間・帰宅時刻[]時 24時間表記でご記入ください。

SQ1-2 通勤にかかる時間(片道)はどのくらいですか。

1.30分未満 2.1時間未満 3.1.5時間未満 4.2時間未満 5.2時間以上 6.単身赴任

2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中

3. パートタイムで就労している

SQ2.1週当たりの平均的就労日数、1日当たりの平均就労時間についてお伺いします。

1週当たり[]日・1日当たり[]時間

SQ3. 正社員への転換希望がありますか。

1.希望があり、近くその予定がある 2.希望があるが予定はない 3.希望していない

4. 就労していない

SQ4. これまでの就労状況についてお伺いします。

1.以前は就労していた 2.これまでに就労したことはない

5. 該当しない

問34-1は、問34の「(1)母親」で「4.就労していない」を選択された方にお伺いします。

問34-1 お母様の就労希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ を付けてください。

- 1.1年以内に就労したい (問34-2、問34-3へ)
2.1年より先で、子どもが成長したら就労したい(問34-2、問34-3、問34-4へ)
3.就労希望はない (問35へ)

問34-2は、問34-1で「1.1年以内に就労したい」、「2.1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問34-2 希望される就労の形態はどのようなものですか。あてはまる番号に1つだけ を付けてください。

「2.パートタイムとして就労」を選択された方は、1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間を()にご記入ください。

1.正社員として就労 2.パートタイムとして就労 1週当たり()日・1日当たり()時間

問34-3は、問34-1で「1.1年以内に就労したい」、「2.1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問34-3 現在就労していない理由は何ですか。最も近い理由の番号に1つだけを付けてください。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 保育サービスに空きがない | 2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない |
| 3. 自分の知識、能力に合う仕事がない | 4. 家族及び親族の理解が得られない等就労する環境が整っていない |
| 5. 1年以内に子どもが成長するので、そうしたら就労したい | |
| 6. その他（具体的に：_____） | |

問34-4は、問34-1で「2.1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問34-4 ご家庭の中で最年少のお子さんは何歳になったときに就労を希望されているのか（ ）に年齢をご記入ください。

（ ）歳になったとき

17. 年齢が一番小さいお子さんのお母様にお伺いします。父子家庭の場合は、問36にお進みください。

問35 年齢が一番小さいお子さんの出産前後それぞれ1年以内の就労状況についてお伺いします。
あてはまる番号に1つだけを付けてください。

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| 1. 離職した（出産後1年以内に再就職した場合は含みません。） | （ 問35-1へ） |
| 2. 就労していた（育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。） | （ 問36へ） |
| 3. 出産1年以上前から働いていなかった | （ 問36へ） |

問35-1は、問35で「1.離職した」を選ばれた方にお伺いします。「2」「3」を選ばれた方は、問36にお進みください。

問35-1 離職した理由として最も近い番号に1つだけをしてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがなかった | 2. 職場において育児休業をする環境になかった |
| 3. 上記1と2の両方の理由から離職した | 4. 仕事を続けることへの親族の理解が得られなかった |
| 5. 子育てに専念したかった | |
| 6. その他（_____） | |

18. すべての方に、育児休業制度の利用についてお伺いします。

問36 年齢が一番小さいお子さんの育児のために、お母様及びお父様は育児休業を取得しましたか。
あてはまる番号1つにを付けてください。

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 母親が育児休業を取得した（ 問36-1へ） | 2. 父親が育児休業を取得した（ 問36-1へ） |
| 3. 母親及び父親の両方が育児休業を取得した（ 問36-1へ） | 4. 育児休業を取得しなかった（ 問37へ） |

問36-1及び問36-2は、問36で「1」～「3」を選択された方にお伺いします。

問36-1 育児休業終了日における年齢が一番小さいお子さんの月齢をご記入ください。

問36で「3」を選択された方は、最後の育児休業終了日における月齢をご記入ください。

子どもは（ ）歳（ ）か月だった

問36-2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

あてはまる答えの番号に1つにを付けてください。

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 育児休業期間を調整せずにできた | 2. 育児休業期間を調整したのでできた（ 問36-3へ） |
| 3. できなかった（ 問36-4へ） | 4. 希望しなかった（ 問37へ） |

問36-3は、問36-2で「2」を選択された方にお伺いします。

問36-3 「2. 育児休業期間を調整したのでできた」を選ばれた方にお伺いします。育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。

あてはまる答えの番号1つにをつけ、「2」及び「3」を選ばれた方は、（ ）に数字でご記入ください。

1. 変わらない 2. 長くした（ ）ヶ月 3. 短くした（ ）ヶ月

問36-4は、問36-2で「3」を選択された方にお伺いします。

問36-4 「3. できなかった」を選ばれた方にお伺いします。その時に、どのように対応されましたか。

あてはまる番号に1つにを付けてください。

- | | | |
|---------------------|---------------------|-----------|
| 1. 希望とは違う認可保育所を利用した | 2. 事業所内の保育サービスを利用した | |
| 3. 上記以外の保育サービスを利用した | 4. 家族等にもてもらうことで対応した | 5. 仕事を辞めた |

19. すべての方に、子育てなどについての意見をお伺いします。

問37 あなたは、次のような考え方についてどのように思われますか。

次の各項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. そう思う	2. どちらかといえば そう思う	3. どちらかといえば そう思わない	4. そう思わない
結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい	1	2	3	4
結婚してもうまくいかなければ離婚することはやむを得ない	1	2	3	4
子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも 子どもを産まなくてよい	1	2	3	4
3歳までは母親が家庭で育てるべきである	1	2	3	4
近所の子育て仲間やサークルは重要である	1	2	3	4
近所に子どもの友達がいることは大切である	1	2	3	4
子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である	1	2	3	4
子育てをしていることで自分は成長している	1	2	3	4
子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない	1	2	3	4

問38 あなたは、これからの子どもの育ち方についてどう思いますか。

次の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. 当然である	2. やむをえない	3. 受け入れられない	4. 絶対受け入れられない
子ども同士がけんかすること	1	2	3	4
ひっかき傷、噛み跡を付いたり付けられたりすること	1	2	3	4
他の子と違う事をすること	1	2	3	4
友達の遊んでいる物を奪うこと	1	2	3	4
言い聞かせてもわからない時があること	1	2	3	4

問39 最後に、国立市次世代育成支援対策行動計画（後期）に関して、ご意見・ご要望等ございましたら、自由にご記入ください。

次世代育成支援に関するアンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

お手数ですが、この調査票を、同封の返信用封筒に封入し、切手を貼らずに5月18日（月）までにご投函くださるようお願い申し上げます。

次世代育成支援対策行動計画に関するアンケートへのご協力をお願い [就学児保護者用]

日頃より市政の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国立市では、平成17年3月に「国立市次世代育成支援対策行動計画(平成17年度～21年度)」を策定しました。本年度は計画を策定して5年目にあたり、後期計画(平成22年度～26年度)を策定しなければなりません。この調査は、後期計画策定の基礎資料とするために、ご家庭における子育てについての実情やお考えを伺うことを目的として実施するものです。

このお願いは、小学校1年生から3年生までのお子さんがいるご家庭の中から無作為抽出で約950人の保護者様あてに送らせていただきました。

お忙しい中、誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他の人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通じて皆様にお知らせしていきます。「ご記入に際してのお願い」をお読みの上、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成21年5月

国立市長 関 口 博

【ご記入に際してのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、小学校1～3年生のうち学年が一番小さいお子さんについてご記入ください。
2. 調査票は、お子さんの保護者の方がご回答ください。
3. 選択肢がある場合は、番号を で囲んでください。
4. 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を で囲み、()内になるべく具体的に内容をご記入ください。
5. 数字(年齢や時間等)をお伺いする質問では、枠内に具体的な数字をご記入ください。
なお、時間については24時間表記(午後1時は13時)でご記入ください。
6. 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
7. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、5月18日(月)までにご投函ください。
8. 調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

〒186-0003 国立市富士見台3丁目21番地の1
国立市子ども家庭部子育て支援課 児童館・青少年担当
TEL: 573-0192 FAX: 574-5841
E-mail: sec_kosodateshien@city.kunitachi.tokyo.jp

問1．あなたと、学年が一番小さいお子さんとの関係（続柄）について、あてはまる番号1つに を付けてください。

1．母親	2．父親	3．祖母	4．祖父	5．その他（具体的に： _____）
------	------	------	------	--------------------

1．すべての方に、学年が一番小さいお子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問2．学年が一番小さいお子さんの生年月をご記入ください。

平成（ _____ ）年（ _____ ）月 生まれ

問3．学年が一番小さいお子さんが通っている学校はどこですか。

1．市内の市立小学校	2．市外の公立小学校	3．市内の私立小学校	4．市外の私立小学校
5．その他（具体的に： _____）			

問4．学年が一番小さいお子さんと同居及び近居（自動車でおおむね30分以内に行ける範囲）の方について、あてはまる番号すべてに を付けてください。5及び6に を付けたときは、その人数も()にご記入ください。すべての設問について、続柄は学年が一番小さいお子さんからみた関係です。

1．父親同居（単身赴任を含む）	2．母親同居（単身赴任を含む）	3．祖父同居
4．祖母同居	5．姉・兄同居（ _____ ）人	6．妹・弟同居（ _____ ）人
7．祖父近居	8．祖母近居	9．その他（具体的に： _____）

問5．日頃、お子さんを預かってもらえる状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1．日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	(問5 - 1へ)
2．用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	(問5 - 1へ)
3．日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	(問5 - 2へ)
4．用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	(問5 - 2へ)
5．いずれもない	

問5 - 1は、問5で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。

問5 - 1．祖父母に預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1．祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2．祖父母の身体的負担が大きく心配である
3．祖父母の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5．その他（具体的に： _____）

問5 - 2は、問5で「3」または「4」を選ばれた方にお伺いします。

問5 - 2．友人や知人に預かってもらっている状況について、あてはまる番号すべてに を付けてください。

1．友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3．友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5．その他（具体的に： _____）

問6．学年が一番小さいお子さんの家事及び育児のそれぞれの項目について、母親、父親又は祖父母の中から主に行っている人に、補助的に行っている人に をご記入ください。それ以外の人が行っている場合は、4にその人の続柄を記入の上、又は をご記入ください。なお、半々に行っている場合は両方の人に を付けてください。

家事及び育児の種類	1．母親	2．父親	3．祖父母	4．その他（具体的に： _____）
食事を作る	1	2	3	4 (_____)
食事の後片付けをする	1	2	3	4 (_____)
家の掃除をする	1	2	3	4 (_____)
洗濯をする	1	2	3	4 (_____)
子どもの身の回りの世話をする	1	2	3	4 (_____)
子どもと遊ぶ	1	2	3	4 (_____)
子どもをお風呂に入れる	1	2	3	4 (_____)
塾や習い事へ送迎をする	1	2	3	4 (_____)
小学校の保護者会等に出席する	1	2	3	4 (_____)

2. すべての方に、子育て支援制度及びサービスについてお伺いします。

問7. 下記の制度を知っていますか。

- (1) 「1. 知らない」「2. 知っている」のどちらかに を付けてください。
 (2) (1)で「2. 知っている」と答えた方は、現在の利用について、「A. している」「B. していない」のどちらかに を付けてください。

	(1)知っていますか		(2)現在利用していますか	
	1. 知らない	2. 知っている (2)へ	A. している	B. していない
児童扶養手当 [母子家庭に支給される手当 (所得制限あり)]	1	2	A	B
児童手当 [小学校修了前の児童がいる保護者に支給される手当 (所得制限あり)]	1	2	A	B
児童育成手当 [母子家庭、父子家庭及び一定の範囲の障がいのある20歳未満の子どもの保護者に支給される手当 (所得制限あり)]	1	2	A	B
特別児童扶養手当 [一定の範囲の障がいのある20歳未満の子どもの保護者に支給される手当 (所得制限あり)]	1	2	A	B
就学援助 [市立小中学校に通う児童生徒のいる、所得が一定額未満の世帯に支給される金銭的援助 (所得制限あり)]	1	2	A	B
生活保護 [憲法に基づき、国が生活困窮者に最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とした制度 (所得制限あり)]	1	2	A	B

問8. 下記のサービスを知っていますか。

- (1) 「1. 知らない」「2. 知っている」のどちらかに を付けてください。
 (2) (1)で「2. 知っている」と答えた方は、その利用について、「A. ある」「B. ない」のどちらかに を付けてください。
 (3) これらの施設を今後利用したいかについて、全員が「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに を付けてください。

	(1)知っていますか		(2)これまでに利用したことがありますか		(3)今後利用したいですか	
	1. 知らない	2. 知っている (2)へ	A. ある (問8-1へ)	B. ない	1. はい	2. いいえ
子ども家庭支援センター、子育てひろば	1	2	A	B	1	2
ファミリーサポートセンター	1	2	A	B	1	2
放課後子ども教室「ほうかごキッズ」	1	2	A	B	1	2
冒険広場 [プレーパークとも呼ぶ。谷保緑地で月に1回日曜日に実施]	1	2	A	B	1	2
学童保育所	1	2	A	B	1	2
児童館	1	2	A	B	1	2
教育相談 [不登校、情緒不安定、自閉症等、日常的な問題の相談窓口]	1	2	A	B	1	2
適応指導教室 [不登校状態にある中学生を対象とした学習場所]	1	2	A	B	1	2
おもちゃ病院 [児童館を巡回するおもちゃ修理事業]	1	2	A	B	1	2
育児支援サポーター派遣事業 [昼間援助の手のない産後の母親等を対象とした家事・育児支援事業]	1	2	A	B	1	2
病後児保育 [病気の回復期にある子どもを保育する事業]	1	2	A	B	1	2
病児保育 [保護者の就労などの事情により、子どもが病気にかかっている時でも看護師等の専門家によって保育をおこなう事業]	1	2			1	2
トワイライトステイ [保護者が仕事の事情等で帰宅が夜間になる場合に、子どもを2時まで保育する事業]	1	2			1	2
ショートステイ [保護者が疾病や冠婚葬祭、出産、育児不安等により一時的に子どもを養育することが困難な時に、市が委託する児童養護施設等で宿泊を伴って7日以内の保育をする事業]	1	2			1	2

問8-1は、問8で利用したことが「A. ある」を選択された方にお伺いします。

問8-1. 利用に満足していますか。各項目ごとにあてはまる番号1つに を付けてください。

	1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満
子ども家庭支援センター、子育てひろば	1	2	3	4	5
ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5
放課後子ども教室「ほうかごキッズ」	1	2	3	4	5
冒険広場 [プレーパークとも呼ぶ。谷保緑地で月に1回日曜日に実施]	1	2	3	4	5
学童保育所	1	2	3	4	5
児童館	1	2	3	4	5
教育相談 [不登校、情緒不安定、自閉症等、日常的な問題の相談窓口]	1	2	3	4	5
適応指導教室 [不登校状態にある中学生を対象とした学習場所]	1	2	3	4	5
おもちゃ病院 [児童館を巡回するおもちゃ修理事業]	1	2	3	4	5
育児支援サポーター派遣事業 [昼間援助の手のない産後の母親等を対象とした家事・育児支援事業]	1	2	3	4	5
病後児保育 [病気の回復期にある子どもを保育する事業]	1	2	3	4	5

3. 学年が一番小さいお子さんが病気やケガのときの対応についてお伺いします。

問9. 学年が一番小さいお子さんについて、学童保育などの保育サービスを日常的に利用していますか。次のいずれか1つに を付けてください。

[この調査において「保育サービス」とは、【学童保育所、ファミリーサポートセンター、ベビーシッターなどが実施しているサービス】をいいます。]

1. 利用している (問9 - 1へ)	2. 利用していない (問10へ)
-----------------------	---------------------

問9 - 1 ~ 問9 - 3は、学年が一番小さいお子さんが保育サービスを利用している方にお伺いします。

問9 - 1. 学年が一番小さいお子さんについて、この1年間に病気やケガで日常的に利用している保育サービスが利用できなかったことはありますか。「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに を付けてください。

1. はい (問9 - 2へ)	2. いいえ (問10へ)
-------------------	-----------------

問9 - 2は、問9 - 1で「1. はい」を選択された方にお伺いします。

問9 - 2. 保育サービスが利用できなかったときにとった対応ごとにそれぞれの日数をご記入ください。
お子さんが1日当たり4時間以上休んだときを「1日」としててください。

1. 父親が仕事を休んだ	()	日	(問9 - 3へ)
2. 母親が仕事を休んだ	()	日	(問9 - 3へ)
3. 祖父母その他の親族、知人をお願いした	()	日	(問9 - 3へ)
4. 就労していない保護者が保育した	()	日	
5. 病後児保育を利用した	()	日	
6. ベビーシッターをお願いした	()	日	
7. ファミリーサポートセンターをお願いした	()	日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	()	日	
9. その他(具体的に:)	()	日	

問9 - 3は、問9 - 2で「1」~「3」を選択された方にお伺いします。

問9 - 3. 回答した日数のうち、できれば保育施設に預けたいと思われた日数をご記入ください。
そう思う日数がなかった場合は、「2. ない」に を付けてください。

1. できれば施設に預けたい ()日	2. ない
---------------------	-------

4. お子さんのお母様にお伺いします。

問10 ~ 問14 - 1は、お子さんのお母様にお伺いします。該当されない場合は、問15にお進みください。

問10. お子さんの子育てについて、困ったことや悩んだことはありますか。
あてはまる番号にいくつでも を付けてください。

困ったことや悩んだこと	
1. 子どもの健康や身体に関すること	2. お母さんの健康や身体に関すること
3. 子どもの家庭以外での生活に関すること	4. 自分の時間が持てないこと
5. 育て方に関すること	6. 子の祖父母などの身近な協力者がいないこと
7. 遊び場に関すること	8. 仕事との両立に関すること

問11. 子育て中の次のようなことについてあなたはどのように感じていますか。
項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. よく感じる	2. 時々感じる	3. あまり感じない	4. 全く感じない
子どもと過ごす毎日は楽しい	1	2	3	4
子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
子どものことでどうしたらよいかわからなくなる	1	2	3	4
子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
子どもを虐待しているのではないかと思う	1	2	3	4
子育てに困難を感じる	1	2	3	4
なんともいえずさみしい気持ちになる	1	2	3	4
夜眠れない	1	2	3	4
何もやる気になれない	1	2	3	4
何となく不安になる	1	2	3	4
ゆとりを持って子育てをしている	1	2	3	4
子育てをしていることで自分は成長している	1	2	3	4
子育て中でも自分の時間は必要である	1	2	3	4

問12. 学年が一番小さいお子さんを妊娠してからこれまでの子育ての期間はどのようなお気持ちでしたか。
それぞれの時期について、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. とてもつらかった	2. つらかった	3. まあ楽しかった	4. 楽しかった
妊娠中	1	2	3	4
出産後1か月くらいまで	1	2	3	4
出産後1か月から子どもが1歳未満まで	1	2	3	4
子どもが1歳から4歳未満まで	1	2	3	4
子どもが4歳から6歳くらいまで	1	2	3	4
子どもが小学校低学年まで	1	2	3	4

問13. 学年が一番小さいお子さんのお父様に関する次の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。
お父様がいらっしゃらない場合は、問14にお進みください。

	1. あてはまる	2. どちらかといえばあてはまる	3. どちらかといえばあてはまらない	4. あてはまらない
子育てについての適切なアドバイスをくれる	1	2	3	4
子育てに関する情報を提供してくれる	1	2	3	4
私の心配事や悩みを聞いてくれる	1	2	3	4
子育ての大変さを分かってくれる	1	2	3	4
私の能力や努力を認めてくれる	1	2	3	4
経済的な負担をしてくれる	1	2	3	4
子育てや家事の協力にはほぼ満足している	1	2	3	4
子育て以外の時間を持つことを勧めてくれる	1	2	3	4

問14. 学年が一番小さいお子さんとほぼ同じ年齢のお子さんがある友人(以下「子育ての友人」といいます。)がいますか。
「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに を付けてください。

1. はい (問14-1へ)	2. いいえ (問15へ)
------------------	-----------------

問14-1は、問14で「1. はい」を選択された方にお伺いします。

問14-1. 子育ての友人はどのような存在ですか。項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. あてはまる	2. どちらかといえばあてはまる	3. どちらかといえばあてはまらない	4. あてはまらない
子育てについての適切なアドバイスをくれる	1	2	3	4
子育てに関する情報を提供してくれる	1	2	3	4
私の気持ちや考えを理解してくれる	1	2	3	4
公園等で子どもと一緒に遊ばせる	1	2	3	4
お互い家で子どもと一緒に遊ばせる	1	2	3	4
子どもを預かってくれる	1	2	3	4

5. すべての方に、家事・育児についてお伺いします。

問15. ご自分の家事・育児に関する現在の満足度はどうですか。

自分の家事・育児に対する満足度		1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満	6. 該当しない
(1)父親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6
(2)母親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6

問15-1. 配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。

配偶者に対する満足度		1. 満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満	6. 該当しない
(1)母親 父親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6
(2)父親 母親	家事	1	2	3	4	5	6
	育児	1	2	3	4	5	6

6. すべての方に、地域社会への関わりについてお伺いします。

問16. あなたは、子ども会及び育児サークルの運営の活動をしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. はい(現在活動中を含む。)	2. いいえ	3. わからない
子ども会	1	2	3
育児サークルの運営	1	2	3

問17. 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。

A~Bのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに をつけてください。

(1)父親	A. 参加している			B. 参加していないが、今後できれば参加したい	
	1. はい	2. いいえ	3. 該当しない	1. はい	2. いいえ
保護者会・PTA	1	2	3	1	2
地域のボランティア活動	1	2	3	1	2
自治会の活動	1	2	3	1	2
地域で活動するサークル	1	2	3	1	2

(2)母親	A. 参加している			B. 参加していないが、今後できれば参加したい	
	1. はい	2. いいえ	3. 該当しない	1. はい	2. いいえ
保護者会・PTA	1	2	3	1	2
地域のボランティア活動	1	2	3	1	2
自治会の活動	1	2	3	1	2
地域で活動するサークル	1	2	3	1	2

問18. 学年が一番小さいお子さんについて、地域の人たちにしてほしいことはどのようなことですか。
次の中から、あてはまる番号を5つまで選んで を付けてください。

1. 道で会った時には、声をかけてほしい	2. 良いことをした時には、ほめてほしい
3. 悪いことや危険なことをした時には、注意してほしい	
4. わからないことやできないことがあった時には、教えてほしい	
5. いじめられている時には助けてほしい	6. 悩みや将来のことについて相談にのってほしい
7. 一緒に遊んだり、スポーツをしてほしい	8. 経験や知識を伝えてほしい
9. 暖かく見守ってほしい	
10. 子どものことをあれこれ言う前に、おとな自身がきちんとしてほしい	
11. 子ども扱いしないで、子どもの意見をしっかり聞いてほしい	
12. 緊急時に子どもを一時的にあずかってほしい	13. かかわってほしくない
14. その他(具体的に:)
15. 特になし	

7. すべての方に、子どもの数についてお伺いします。

問19. 現在のお子さんの数は何人ですか。また、希望するお子さんの総数は何人ですか。各()に具体的な数字でお答えください。

現在は、()人	希望の総数は、()人
----------	-------------

8. すべての方に、地域医療についてお伺いします。

問20. お子さんにかかりつけ医はいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

(かかりつけの小児科医・かかりつけ医とは、健康診査、予防接種及び風邪をひいたときなどの診療を受けている医師が同一の場合の当該医師をいいます。)

1. かかりつけの小児科医がいる	2. 小児科医以外のかかりつけ医がいる	3. いない(問20-1へ)
------------------	---------------------	----------------

問20-1は、問20で「3. いない」を選ばれた方にお伺いします。

問20-1. 現在いない理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまるものを1つだけ選んで をつけてください。

1. 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない	2. 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない
3. 地域の医療サービスに不安がある	4. 大病院の医療サービスを受けたい
5. かかりつけ医の必要性を感じない	
6. その他(具体的に:)

9. すべての方に、今後の子育て支援施策についてお伺いします。

問21. 子どもにとってどんな遊び場・施設・施策などがあればいい(必要だ)と思いますか。

次の中から、あてはまる番号を5つまで選んで を付けてください。

1. 小さい子どもが安全に遊べる公園	2. 運動ができる大きな広場や公園
3. 砂場やブランコなどが整備された公園	4. 大人が遊びを教えてくれるところ
5. 体育館やプールの施設	6. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース
7. 演劇や美術、バンド練習など文化活動ができる施設	8. 料理やパーティーができる場所
9. 友だちとおしゃべりや飲食ができる施設	10. 宿泊ができる施設
11. プレーパーク	12. パソコン(インターネット)が使える施設
13. 図書館の夜間開館及び蔵書内容の充実(マンガやCD、DVDを置く)	
14. 地域の公共施設を子どもグループが利用できるようにする	
15. 子ども向けホームページを作成する	
16. 中学・高校生の意見発表の場や子どもたちがまちづくりに参加できるシステムをつくる	
17. 子どもが安心して遊び交流できる居場所(児童館)をつくる	
18. 子どもの遊び場や公園、利用できる市の施設など、市内の子どもに関する資源をまとめた「子どもマップ」をつくる	
19. いじめ、不登校など子どもの心の悩み相談を充実する	
20. 子どもの人権を守る機関を設ける	21. 希望はない
22. その他(具体的に:)

問22. これからの子育て支援施策として、実施してほしいと思う施策の番号を5つまで選んで を付けてください。
特になし場合は「26」にだけ を付けてください。

1. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の充実	2. 保育園、幼稚園や学童保育所の費用負担の軽減の充実
3. 出産費用の負担軽減の充実	4. 子育て家庭への住宅の確保や家賃の補助
5. 障害児保育及び障害児のいる家庭への援助の充実	6. ひとり親家庭への援助の充実
7. 育児について身近に相談できる体制の充実	8. 情報誌やインターネットなどによる子育て情報の提供の推進
9. 妊婦健診の充実	10. 夜間の小児救急医療の充実
11. 育児休業制度の充実	12. 子育て講座等学習の機会の充実
13. 性に関する学習の機会の充実	14. 受験競争の緩和の推進
15. 子ども連れでも社会活動に参加しやすい保育施設の整備	16. 男性も育児に参加できるような社会づくりの推進
17. 労働時間の短縮の推進	18. 子育てを支援する地域活動の推進
19. 子ども連れでも出かけやすい安全な道路、公園、交通機関等の整備の推進	
20. 育児サークルへの支援の充実	
21. 子育て支援サービスの利用手続の簡略化	該当する施策名()
22. 男女共同参画の意識啓発の推進	
23. 食品の安全性の確保の推進	24. 地球温暖化等の環境汚染に対する対策の推進
25. その他(具体的に:)
26. 希望はない	

10. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問23. 学年が一番小さいお子さん(学年が一番小さいお子さんの兄弟姉妹と共に保育を依頼する場合を含む。)について、ファミリーサポートセンターを利用していますか。「1.利用している」「2.利用していない」のいずれかに を付けてください。

1.利用している	(問23 - 1、問23 - 2、問23 - 3へ)
2.利用していない	(問23 - 4へ)

問23 - 1~問23 - 3は、問23で「1.利用している」を選択された方にお伺いします。

問23 - 1. ファミリーサポートセンターをどのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 学童保育等の保育施設の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 学童保育等の保育施設の送り迎えに利用している
7. 塾や習い事等の送り迎えに利用している
8. 親が育児から解放されてリフレッシュしたい時に利用している
9. その他の目的で利用している

問23 - 2. どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。()に数字をご記入ください。

月に()日くらい	1回あたり()時間程度
-----------	--------------

問23 - 3. 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。増やしたい場合は、「A」に を付けて、増やしたい時間数を()にご記入ください。増やしたいと思わない場合は、「B」に を付けてください。

A. 月に()時間くらい利用したい。	B. 思わない
---------------------	---------

問23 - 4は、問23で「2.利用していない」を選択された方にお伺いします。

問23 - 4. 今は利用していないが、できれば利用したい方は、「A」に を付けて、利用したい時間数を()にご記入ください。利用したいと思わない方は、「B」に を付けてください。

A. 月に()時間くらい利用したい。	B. 思わない
---------------------	---------

11. すべての方に、学年が一番小さいお子さんの夜間または宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問24. この1年間に、保護者の用事などにより、学年が一番小さいお子さんを夜遅く(22時前後)または泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)(問24 - 1)	2. なかった(問25へ)
-------------------------------------	----------------

問24 - 1は、問24で「1. あった」を選択された方にお伺いします。

問24 - 1. この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数を()にご記入ください。

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた	()日(問24 - 2へ)
2. 保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した	()日
3. 仕方なく子どもも同行させた	()日
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
5. その他(具体的に:)	()日

問24 - 2は、問24 - 1で「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を選択された方にお伺いします。

問24 - 2. その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問25. この1年間に、保護者の用事などにより、年齢が一番小さいお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む)(問25 - 1)	2. なかった(問26へ)
-------------------------------------	----------------

問25 - 1は、問25で「1. あった」を選択された方にお伺いします。

問25 - 1. この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数を()にご記入ください。

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた	()日(問25 - 2へ)
2. 保育サービス(ベビーシッターなど)を利用した	()日
3. 仕方なく子どもも同行させた	()日
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
5. その他(具体的に:)	()日

問25 - 2は、問25 - 1で「1. (同居者を含む)親族・知人に預けた」を選択された方にお伺いします。

問25 - 2. その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

12. すべての方に、ベビーシッターの利用についてお伺いします。

問26. どのような目的でベビーシッターを利用していच्छゃいますか。あてはまる番号すべてに を付けてください。

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 学童保育等の保育施設の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 学童保育等の保育施設の送り迎えに利用している
7. 塾や習い事等の送り迎えに利用している
8. 親が育児から解放されてリフレッシュしたい時に利用している
9. その他の目的で利用している

問26-1は、ベビーシッターを利用している方にお伺いします。

問26-1. どれくらいの頻度で利用していच्छゃいますか。()に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度

13. すべての方に、学童保育所の利用についてお伺いします。

問27. 学年が一番小さいお子さんについて、現在、学童保育所を利用していますか。

あてはまる答えの番号1つに を付けてください。

1. 現在利用している (問27-1、問27-2、問27-3、問27-7へ)
2. 現在利用していない(問27-4、問27-5、問27-6、問27-7へ)

問27-1~問27-3は、問27で「1.利用している」を選択された方にお伺いします。

問27-1. 学童保育所の1週当たりの利用日数及び土曜日の利用についてご記入ください。

週()日くらい SQ うち土曜日の利用は 1.ある 2.ない

問27-2. 学童保育所を利用している理由についてお伺いします。最も近い理由の番号に1つだけ を付けてください。

子どもの身の回りの世話を主にしている方が

1. 就労しているため
2. 求職中である又は就労することが決定しているため
3. 家族(親族)を介護し、又は看護するため
4. 病気の治療中である又は障害があるため
5. 学生である又は就学希望があるため
6. その他(具体的:)

問27-3. 学童保育所の開所時間について、希望がある場合は平日、土曜日等の開所時間をそれぞれ()にご記入ください。なお、平日は、朝と夕方に分けて開所時間をご記入ください。もし、現在の開所時間で充足している場合は「4」に を付けてください。

1. 平日 朝:()時から学校が始まる時間まで
夕方:放課後から()時まで
2. 土曜日 ()時から()時まで 24時間表記でご記入ください。
3. 夏休み等の学校休業日 ()時から()時まで 24時間表記でご記入ください。
4. 希望がない

問27-4~問27-6は、問27で「2.利用していない」を選択された方にお伺いします。

問27-4. 学童保育所を利用していない理由について、最も近い理由の番号に1つだけ を付けてください。

子どもの身の回りの世話を主にしている方が

1. 就労していないから
2. 就労しているが、学童保育所を知らなかったから
3. 就労しているが、近くに学童保育所がないから
4. 就労しているが、学童保育所に空きがないから
5. 就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料が高いから
7. 就労しているが、子どもは習い事をしているから
8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 就労しているが、他の施設に預けているから
10. その他(具体的に:)

問27-5. 学年が一番小さいお子さんについて、今後、学童保育所を利用したいとお考えですか。「1.利用したい」、「2.今後も利用しない」のいずれかに を付けてください。

また「1.利用したい」を選択された方は利用時間及び土曜日の利用についてご記入ください。

1. 利用したい 週()日くらい
1日あたり()時間:()時から()時まで 24時間表記でご記入ください。
SQ うち土曜日の利用 1.ある 2.ない
2. 今後も利用しない(問27-7へ)

問27-6. 今後学童保育所を利用したい理由について、最も近い理由の番号に1つだけを付けてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が	
1. 就労しているため	2. 求職中である又は就労することが決定しているため
3. いずれ就労したいため	4. 家族(親族)を介護し、又は看護するため
5. 病気の治療中である又は障害があるため	6. 学生である又は就学希望があるため
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい	
8. その他(具体的に:)

問27-7は、すべての方にお伺いします。

問27-7. 学童保育所が現在の開設時間よりも広げた場合、育成料(現在月額3,000円)の他に別料金を徴してもかまわないとお考えですか。あてはまる番号1つだけを付けてください。

1. かまわない	2. 追加料金があるなら利用時間の拡充はしなくてもよい	3. わからない
----------	-----------------------------	----------

14. すべての方に、放課後子ども教室・ほうかごキッズの利用についてお伺いします。

問28. 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』を利用していますか。あてはまる番号1つに を付けてください。

【放課後子ども教室...学区内在住の小学生を対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、スポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を行う事業】

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問28-1と問28-2は、問28で「1. 利用している」を選択された方にお伺いします。

問28-1. 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』の1週当たりの利用日数を()にご記入ください。

週()日くらい

問28-2は、すべての方にお伺いします。

問28-2. 『放課後子ども教室・ほうかごキッズ』での活動のうち、してみたい活動の番号すべてに を付けてください。

1. スポーツ	2. 文化芸術活動	3. 学習活動	4. 地域住民との交流活動
5. その他(具体的に:)		

15. すべての方に、学年が一番小さいお子さんの放課後についてお伺いします。

問29. 学年が一番小さいお子さんの小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようにお考えですか。

あてはまる番号にいくつでもを付けてください。「1」を選ばれた方は、希望する学年を()にご記入してください。

1. 学童保育所を利用したい	SQ「1」を選ばれた方は、	小学()年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい		
3. 小学校の部活、習い事(学習塾を含む)に行かせたい		
4. 放課後子ども教室・ほうかごキッズを利用したい		
5. その他(具体的に:)	
6. 特に考えていない		

問30. 学年が一番小さいお子さんが、普段放課後に過ごす場所、遊ぶ場所や施設等を次の中から選んで、あてはまる番号すべてに を付けてください。わからない場合は「14」に を付けてください。

1. 自分の家	2. 友だちの家	3. 親戚の家	4. 公園	5. 空き地
6. 川・林・池	7. 家の周り	8. 学校	9. 図書館	10. 塾や習い事の教室
11. お店(コンビニなど)	12. ゲームセンター	13. 学童保育所	14. 放課後子ども教室・ほうかごキッズ	
15. 児童館	16. わからない	17. その他(具体的に:)	

問31. 学年が一番小さいお子さんが、普段放課後にしていることを次の中から選んで、あてはまる番号すべてに を付けてください。わからない場合は「22」に を付けてください。

1. 外遊び(野球やサッカーなど)	2. スポーツ少年団・スポーツクラブ(スイミングクラブなど)	
3. 部活	4. 習い事(習字・ピアノなど)	5. 学習塾
6. 勉強(宿題・家庭学習など)	7. 読書	8. マンガをみる
9. テレビゲーム・コンピュータゲームなど	10. パソコン(メール・インターネットなど)	
11. テレビ・ビデオ	12. 友達と会っておしゃべりする	13. 生き物・動物の世話
14. 音楽をきく	15. 楽器の演奏	16. 絵・漫画を描く
17. 手伝い	18. 買い物(手伝いによるものを除く)	
19. 友達と電話(携帯も含む)して会話を楽しむ	20. ぶらぶらする	21. 昼寝
22. わからない		
23. その他(具体的に:)	

問32. 学年が一番小さいお子さんが通っている「習い事・塾」を次の中から選んで、あてはまる番号すべてに を付けてください。通っていない場合は「14」に を付けてください。

1. 水泳	2. ソフトボール	3. サッカー	4. 野球
5. 武道(剣道・柔道など)	6. バレエ・リトミック・体操	7. 絵画・造形	8. 習字・書道
9. 音楽	10. そろばん	11. 語学	12. 学習塾
13. その他(具体的に:)			
14. 通っていない(問33へ)			

問32-1は、問32で「1.水泳」から「13.その他」までを1つでも選択された方にお伺いします。

問32-1. 「習い事・塾」は、合わせて(合計)週に何日通っていますか。あてはまる番号1つに を付けてください。

1. 1日	2. 2~3日	3. 4~5日	4. 6日以上
-------	---------	---------	---------

問33. 学年が一番小さいお子さんは、土曜日をどのように過ごしていますか。よくすることを3つまで選んで を付けてください。わからない場合は「8」に を付けてください。

1. 学童保育所にいる	2. 1人で家にいる	3. 習い事・塾に行っている
4. 友だちと遊んでいる	5. 家族と一緒にいる	6. スポーツ少年団・スポーツクラブに行っている
7. 児童館にいる	8. その他(具体的に:)	
9. わからない		

問34. 学年が一番小さいお子さんの「門限」を決めていますか。
決めている場合はその時刻の番号に、決めていない場合は「8」に を付けてください。

1. 音楽が流れる時間(夏季:午後5時30分、冬季:午後4時30分)	2. 午後6時以前	3. 午後6時ごろ
4. 午後7時ごろ	5. 午後8時ごろ	6. 午後9時ごろかそれ以降
7. 日没ごろ	8. ない	

問35. 学年が一番小さいお子さんは、どのような家事を分担していますか。
項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. いつもしている	2. 時々している	3. あまりしない	4. していない
自分や家族の服や靴の洗濯	1	2	3	4
買い物の手伝い	1	2	3	4
自分の部屋や家の中の掃除や整頓	1	2	3	4
料理の手伝い	1	2	3	4
ゴミを出す	1	2	3	4
食事の後片付け	1	2	3	4
風呂掃除	1	2	3	4
その他(具体的に:)	1	2	3	4

問36. 学年が一番小さいお子さんのことをどのくらい知っていますか。
項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. よく知っている	2. だいたい知っている	3. あまり知らない	4. ほとんど知らない
くせや性格	1	2	3	4
悩み	1	2	3	4
学校の成績	1	2	3	4
友だち	1	2	3	4
興味をもっていること	1	2	3	4
将来の夢	1	2	3	4
おこづかいの使いみち	1	2	3	4

16. 学年が一番小さいお子さんのお母様及びお父様の就労状況についてお伺いします。

問37. 学年が一番小さいお子さんのお母様及びお父様の平成21年4月1日現在の就労状況をお伺します。
あてはまる番号1つに を付けてください。併せて()に就労時間数等をご記入ください。

(1)母親

1. 正社員として就労している(自営業、家族従事者含む。産休・育休・介護休業中の方は「2」を選択してください)
SQ1-1 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。 1週当たり〔 〕時間・帰宅時刻〔 〕時 24時間表記でご記入ください。
SQ1-2 通勤にかかる時間(片道)はどのくらいですか。 1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 1.5時間未満 4. 2時間未満 5. 2時間以上 6. 単身赴任
2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中
3. パートタイムで就労している
SQ2 1週当たりの平均的就労日数、1日当たりの平均就労時間についてお伺いします。 1週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間
SQ3 正社員への転換希望がありますか。 1. 希望があり、近くその予定がある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望していない
4. 就労していない(問31-1へ)
SQ4 これまでの就労状況についてお伺いします。 1. 以前は就労していた 2. これまでに就労したことはない
5. 該当しない

(2)父親

1. 正社員として就労している（自営業、家族従事者含む。産休・育休・介護休業中の方は「2」を選択してください）

SQ 1 . 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。

1週当たり〔 〕時間・帰宅時刻〔 〕時 24時間表記でご記入ください。

SQ 1 - 2 通勤にかかる時間（片道）はどのくらいですか。

1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 1.5時間未満 4. 2時間未満 5. 2時間以上 6. 単身赴任

2. 正社員であるが産休、育休又は介護休業中

3. パートタイムで就労している

SQ 2 . 1週当たりの平均的就労日数、1日当たりの平均就労時間についてお伺いします。

1週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間

SQ 3 . 正社員への転換希望がありますか。

1. 希望があり、近くその予定がある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望していない

4. 就労していない

SQ 4 . これまでの就労状況についてお伺いします。

1. 以前は就労していた 2. これまでに就労したことはない

5. 該当しない

問37-1は、問37の「(1)母親」で「4. 就労していない」を選択された方にお伺いします。

問37-1. お母様の就労希望はありますか。あてはまる番号に1つだけを付けてください。

- 1. 1年以内に就労したい (問37-2、問37-3へ)
- 2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい (問37-2、問37-3、問37-4へ)
- 3. 就労希望はない (問38へ)

問37-2は、問37-1で「1. 1年以内に就労したい」、「2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問37-2. 希望される就労の形態はどのようなものですか。あてはまる番号に1つだけを付けてください。

(「2. パートタイムとして就労」を選択された方は1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間をご記入ください。)

1. 正社員として就労 2. パートタイムとして就労 1週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間

問37-3は、問37-1で「1. 1年以内に就労したい」、「2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問37-3. 現在就労していない理由は何ですか。最も近い理由の番号に1つだけを付けてください。

- 1. 学童保育所に空きがない
- 2. 就労しながら子育てできる適当な仕事がない
- 3. 自分の知識、能力に合う仕事がない
- 4. 家族及び親族の理解が得られない等就労する環境が整っていない
- 5. 1年以内に子どもが成長するので、そうしたら就労したい
- 6. その他(具体的:)

問37-4は、問37-1で「2. 1年より先で、子どもが成長したら就労したい」を選択された方にお伺いします。

問37-4. ご家庭の中で最年少のお子さん何歳になったときに就労を希望されているのかご記入ください。

()歳になったとき

17. すべての方に、子育てなどについての意見をお伺いします。

問38. あなたは、次のような考え方についてどのように思われますか。

次の各項目それぞれについて、あてはまる番号1つにをつけてください。

	1. そう思う	2. どちらかといえば そう思う	3. どちらかといえば そう思わない	4. そう思わない
結婚は個人の自由だからしてもしなくてもよい	1	2	3	4
結婚してもうまいかなければ離婚することはやむを得ない	1	2	3	4
子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも 子どもを産まなくてよい	1	2	3	4
3歳までは母親が家庭で育てるべきである	1	2	3	4
近所の子育て仲間やサークルは重要である	1	2	3	4
近所に子どもの友達がいることは大切である	1	2	3	4
子どもの育ちには家庭のみならず地域も大切である	1	2	3	4
子育てをしていることで自分は成長している	1	2	3	4
子ども同士のトラブルに親は介入すべきではない	1	2	3	4

問39. あなたは、これからの子どもの育ち方についてどう思いますか。
 次の項目それぞれについて、あてはまる番号1つに を付けてください。

	1. 当然である	2. やむをえない	3. 受け入れられない	4. 絶対受け入れられない
子ども同士がけんかすること	1	2	3	4
他の子と違う事をする事	1	2	3	4
友達の遊んでいる物を奪うこと	1	2	3	4
言い聞かせてもわからない時があること	1	2	3	4

問40. 最後に、国立市次世代育成支援対策行動計画(後期)に関して、ご意見・ご要望等ございましたら、自由にご記入ください。

次世代育成支援に関するアンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。
 お手数ですが、この調査票を、同封の返信用封筒に封入し、切手を貼らずに5月18日(月)までにご投函くださるようお願い申し上げます。

しょうがくせい せいかつ かん ちょうさ 小学生の生活に関する調査

保護者の皆様へ

日ごろより市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

国立市では、青少年の皆さんが持っている考え方や、生活している地域の状況などをとらえ、それを反映したまちづくりを推進するため、平成17年3月に「国立市次世代育成支援対策行動計画（平成17年度～21年度）」を策定しました。本年度は計画を策定して5年目にあたり、後期行動計画（平成22年度～26年度）を策定することとなります。

本調査は、その計画のための基礎資料を得るため、市内在住の小学5年生、約700人の方々にお願いして実施するものです。お手数をおかけいたしますが、この調査票と返信用の封筒を小学5年生のお子様にお渡し頂ければと思います。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他の人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通じて皆様にお知らせしていきます。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

しょうがく ねんせい みなさま 小学5年生の皆様へ

これはテストではありません。

国立市の小学5年生、約700人の人をお願いして、家庭・学校での生活や、ご自身の考え方などをお聞きするものです。

思ったことをありのまま答えてください。答えられないところは、答えなくてもかまいません。

へいせい ねん がつ
平成21年5月

くにたちしちょう せき ぐち ひろし
国立市長 関 口 博

き にゆう 記入するまえに

- 1 この調査票は、自分で書いてください。
- 2 答えは、黒のエンピツでおねがいします。
- 3 答えは、あてはまる答えの番号を選び、でかこんでください。
- 4 答えの数は、問題によってちがいますので、よく読んで答えてください。
- 5 「そのた」を選んだら、()にくわしい内容を書いてください。
- 6 書き終わったら、この調査票を同封の返信用封筒（切手をはる必要はありません）に入れ、6月26日（金）までにポストに入れてください。
この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

〒186-0003 国立市富士見台3丁目21番地の1
国立市子ども家庭部子育て支援課 児童館・青少年担当
TEL：573-0192 FAX：574-5841
E-mail：sec_kosodateshien@city.kunitachi.tokyo.jp

はじめに、**ふだんの生活のこと**についてお聞きします。

問1 あなたの小学校は次のうちどれですか。

- | | | | |
|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 国立市立の小学校 | 2. 国立の小学校 | 3. 私立の小学校 | 4. 特別支援学校 |
| 5. そのた(ぐたいてきに:) | | | |

問2 あなたの、ふだんの平日の睡眠時間はおよそ何時間ですか。
あてはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 4時間以下 | 2. 5時間くらい | 3. 6時間くらい | 4. 7時間くらい |
| 5. 8時間くらい | | | |
| 6. 9時間くらい | | | |
| 7. 9時間以上 | | | |

問3 次のようなことを、あなたはやっていますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|-------------------|---------------------|------------------|
| 1. 食事をつくる | 2. 食事の準備をする(食器を並べる) | 3. 食事のあとかたづけをする |
| 4. トイレ掃除 | 5. おふろ掃除 | 6. 庭の掃除 |
| 7. 玄関の掃除 | 8. 自分の部屋の掃除 | 9. 自分の部屋以外の部屋の掃除 |
| 10. ふとんをしく・たたむ | 11. 洗濯(洗濯ものをたたむ) | 12. 自分のクツを洗う |
| 13. おつかい | 14. 妹や弟の世話 | 15. 祖父母のてつだい |
| 16. 生きものの世話 | 17. 新聞などを取りに行く | 18. ゴミを出す |
| 19. そのた(ぐたいてきに:) | | |
| 20. 特になにもしていない | | |

問4 平日の学校が終わってから、そして休みの日に、どこにいたことが多いですか。
平日と休日それぞれ、あてはまる番号を5つまで選び をつけてください。

	平日			休日	
	平日	休日		平日	休日
1. 自分の家	1	1	11. 塾や習いごと・おけいこの教室	11	11
2. おばあさん・おじいさんの家	2	2	12. スポーツをするところ	12	12
3. 親類(おばさん・おじさん)の家	3	3	13. 市内の店(スーパーなど)	13	13
4. 友だちの家	4	4	14. 市外の店(スーパーやデパートなど)	14	14
5. 近所の公園	5	5	15. コンビニエンスストア	15	15
6. 広場や空き地	6	6	16. ゲームセンター	16	16
7. 学校(校庭や体育館など)	7	7	17. カラオケ店	17	17
8. 部活動	8	8	18. ファストフード店	18	18
9. 児童館	9	9	19. 映画館	19	19
10. 図書館	10	10	20. そのた()	20	20

問4-1 【問4で「11. 塾や習いごと・おけいこの教室」に をつけた人にお聞きします】
1週間に合わせて何日くらい塾や習いごと・おけいこの教室に行っていますか。
あてはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-----------|-------|
| 1. 1週間に1日 | 2. 1週間に2～3日 | 3. 1週間に4～5日 | 4. 1週間に6日 | 5. 毎日 |
|-----------|-------------|-------------|-----------|-------|

問5 外そとで遊ぶあそぶ時とき、家いえからどのくらいはな離れた場所ばしょで遊あそびますか。あてはまる番号ばんごうすべてにをつけてください。

交通手段 <small>こうつうしゅだん</small>	時間 <small>じかん</small>			
歩いて <small>ある</small>	1. 5分以内 <small>ふんい</small>	2. 20分くらい <small>ぶん</small>	3. 40分くらい <small>ぶん</small>	4. 1時間以上 <small>じかんいじょう</small>
自転車で <small>じてんしゃ</small>	1. 5分以内 <small>ふんい</small>	2. 20分くらい <small>ぶん</small>	3. 40分くらい <small>ぶん</small>	4. 1時間以上 <small>じかんいじょう</small>
バスで	1. 5分以内 <small>ふんい</small>	2. 20分くらい <small>ぶん</small>	3. 40分くらい <small>ぶん</small>	4. 1時間以上 <small>じかんいじょう</small>
電車で <small>でんしゃ</small>	1. 5分以内 <small>ふんい</small>	2. 20分くらい <small>ぶん</small>	3. 40分くらい <small>ぶん</small>	4. 1時間以上 <small>じかんいじょう</small>

問6 あなたは、いまどんなことちからに力いを入れていますか。
あてはまる番号ばんごうを3つまで選えらびをつけてください。

1. 勉強 <small>べんきょう</small>	2. 部活動 <small>ぶかつどう</small>	3. 友だちと遊ぶ <small>とも あそぶ</small>	4. 学校外のスポーツ <small>がっこうがい</small>
5. 趣味・習い事 <small>しゅみ なら ごと</small>	6. パソコン・インターネット	7. ボランティア活動 <small>かつどう</small>	
8. ゲーム	9. そのた(ぐたいてきに:)
10. 特 <small>とく</small> にない			

問7 平日へいじつの学校がっこうが終おわってから、そして休やすみの日ひに、何なにをして遊あそんでいますか。
あてはまる番号ばんごうすべてにをつけてください。

1. サッカー	2. ドッチボール	3. 野球 <small>やきゅう</small>
4. パレーボール	5. スポーツ少年団・スポーツクラブ <small>しょうねんだん</small>	6. スケートボード
7. ブランコ・すべり台・鉄棒 <small>たい てつぼう</small>	8. なわとび	9. ヨーヨー
10. つり	11. かくれんぼ、おにごっこなど	12. 自転車のり <small>じてんしゃ</small>
13. ミニ4駆 <small>く</small>	14. 一輪車 <small>いちりんしゃ</small>	
15. テレビゲーム・パソコンゲームなど	16. トランプやオセロ、人生ゲームなど <small>じんせい</small>	17. おしゃべり
18. テレビ・ビデオを見る	19. 携帯ゲーム機のゲーム (DS、PSPなど) <small>けいたい</small>	
20. マンガをよむ	21. 本をよむ	
22. 音楽をきく・楽器を演奏する <small>おんがく がっき えんそう</small>	23. 絵をかく <small>え</small>	24. 動物・生きものと遊ぶ <small>どうぶつ い あそぶ</small>
25. そのた(ぐたいてきに:)

問8 ほっとできるときは、どんなときですか。あてはまる番号ばんごうすべてにをつけてください。

1. ひとりでいるとき	2. ぼーっとしているとき
3. お風呂に入っているとき <small>ふろ はい</small>	4. トイレに入っているとき <small>トイレ はい</small>
5. ふとんやベッドの中 <small>なか</small> にいるとき	6. ご飯を食べているとき <small>はん た</small>
7. 家族と遊んだり話しているとき <small>かぞく あそ はな</small>	8. おばあさん・おじいさんの家 <small>うち</small> にいるとき
9. 親類(おばさん・おじさん)の家 <small>いえ</small> にいるとき	10. 友だちと遊ぶとき <small>とも あそ</small>
11. 近所の公園 <small>きんじよ こうえん</small> にいるとき	12. 広場や空き地 <small>ひろば あち</small> にいるとき
13. 学校(校庭など)にいるとき <small>がっこう こうてい</small>	14. クラブ活動 <small>かつどう</small> をしているとき
15. 児童館 <small>じどうかん</small> にいるとき	16. 放課後キッズ <small>ほうかご</small> にいるとき
17. 図書館 <small>としょかん</small> にいるとき	18. 学習塾 <small>がくしゅうじゅく</small> や習いごと <small>なら い</small> に行っているとき
19. スポーツをしているとき	20. お店(スーパーやデパートなど)にいるとき <small>みせ</small>
21. 本屋 <small>ほんや</small> にいるとき	22. コンビニエンスストア <small>コンビニエンスストア</small> にいるとき
23. ゲームセンター <small>ゲームセンター</small> にいるとき	24. ファストフード店 <small>ファストフード店</small> など <small>ファストフード店</small> にいるとき
25. インターネット <small>インターネット</small> をしているとき	26. 家族と出かけるとき <small>かぞく で</small>
27. そのた(ぐたいてきに:)

問9 インターネットができるものを持っていますか。あてはまる**番号すべてに**をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 家族 <small>かぞく</small> といっしょにつかうパソコン <small>も</small> を持っている | 2. 自分 <small>じぶん</small> のパソコン <small>も</small> を持っている |
| 3. 自分 <small>じぶん</small> の携帯電話 <small>けいたいでんわ</small> やPHS <small>も</small> などを持っている | 4. 持っていない |

問10 あなたは、**ふだん**必要な情報ひつよう じょうほうをどこから手てに入いれていますか。

あてはまる**番号すべてに**をつけてください。

- | | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------|---|-------------------------|
| 1. 家族 <small>かぞく</small> | 2. 友だち <small>とも</small> | 3. 先輩 <small>せんぱい</small> | 4. 先生 <small>せんせい</small> (学校 <small>がっこう</small>) | 5. 塾 <small>じゅく</small> |
| 6. テレビ | 7. 新聞 <small>しんぶん</small> | 8. 雑誌 <small>ざっし</small> | 9. 店 <small>みせ</small> に置いてあるパンフレット・チラシ | |
| 10. 市 <small>し</small> からのお知らせ | 11. 携帯 <small>けいたい</small> サイト | 12. インターネット | | |
| 13. そのた(ぐたいてきに: | | | |) |

問11 学校がっこうに行くことは楽しいですか。あてはまる**番号1つに**をつけてください。

- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|------------|
| 1. いつも楽しい <small>たの</small> | 2. ときどき楽しい <small>たの</small> | 3. あまり楽しいときはない <small>たの</small> | 問11 - 1、2へ |
| 4. 楽しいときはない <small>たの</small> | 問11 - 1、2へ | | |

問11 - 1 【問11で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはない」に **つけた人** **におたずね**します。】

どうして楽しくないのですか。あてはまる**番号すべてに**をつけてください。

- | | | |
|--|---|---------------------------------|
| 1. 授業 <small>じゅぎょう</small> がわからないので | 2. 苦手 <small>にがて</small> な教科 <small>きょうか</small> の授業 <small>じゅぎょう</small> があるので | 3. テストがあるので |
| 4. 宿題 <small>しゅくたい</small> をしなかったので | 5. 学校 <small>がっこう</small> の約束 <small>やくそく</small> ごとが厳しいので | |
| 6. 友だち <small>とも</small> とうまくいかない | 7. 先生 <small>せんせい</small> とうまくいかない | 8. 家 <small>いえ</small> でしかられたので |
| 9. いじめを受けたので | 10. 体 <small>からだ</small> のぐあいが悪いので | 11. 寝坊 <small>ねぼう</small> をしたので |
| 12. 学校 <small>がっこう</small> 以外のところ <small>い</small> に行きたい | 13. なんとなく | |
| 14. そのた(ぐたいてきに: | |) |

問11 - 2 【問11で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはない」に **つけた人** **におたずね**します。】

誰だれに相談そうだんしましたか。あてはまる**番号すべてに**をつけてください。

- | | | | |
|--|---|-------------------------------|---|
| 1. 母親 <small>ははおや</small> | 2. 父親 <small>ちちおや</small> | 3. おばあさん・おじいさん | 4. 兄弟 <small>きょうだい</small> ・姉妹 <small>しまい</small> |
| 5. 友だち <small>とも</small> | 6. 学校 <small>がっこう</small> の先生 <small>せんせい</small> | 7. 相談 <small>そうだん</small> の先生 | 8. 保健室 <small>ほけんしつ</small> の先生 <small>せんせい</small> |
| 9. 相談 <small>そうだん</small> しなかった・しかなかった | | | |
| 10. そのた(ぐたいてきに: | | |) |

問12 一緒に遊あそんだり話はなしたりする友だちは何人なんにんくらいいますか。

あてはまる**番号1つに**をつけてください。

- | | | | | | | |
|------------|---------|---------|---------|-----------|----------|--------|
| 1. 1人(ひとり) | 2. 2~3人 | 3. 4~5人 | 4. 6~9人 | 5. 10~19人 | 6. 20人以上 | 7. いない |
|------------|---------|---------|---------|-----------|----------|--------|

問12 - 1 いつも遊あそぶ人ひとはだれですか。あてはまる**番号すべてに**をつけてください。

- | | | |
|---|--|---|
| 1. 同じクラス <small>おな</small> の友だち <small>とも</small> | 2. 同じ学年 <small>おな</small> でクラス <small>がくねん</small> のちがう友だち <small>とも</small> | 3. 幼稚園 <small>ようちえん</small> ・保育園 <small>ほいくえん</small> のときの友だち <small>とも</small> |
| 4. 年上 <small>としうえ</small> の友だち <small>とも</small> | 5. 年下 <small>としした</small> の友だち <small>とも</small> | 6. 兄 <small>きょうだい</small> ・弟 <small>しまい</small> |
| 7. そのた(ぐたいてきに: | |) |

心配や悩みに思うことなどについてお聞きします。

問13 心配や悩みに思うことはどんなことですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|-----------------|------------------------|----------------|
| 1. 自分の健康のこと | 2. 顔や体型のこと | 3. 自分の性格やクセのこと |
| 4. 運動神経(能力)のこと | 5. 勉強のこと | 6. 将来や進路のこと |
| 7. おこづかいのこと | 8. ほしいものを買ってもらえないこと | 9. いじめのこと |
| 10. 友だちのこと | 11. ガールフレンド・ボーイフレンドのこと | 12. 兄弟・姉妹のこと |
| 13. 親のこと | 14. 学校の先生のこと | 15. 先輩・後輩のこと |
| 16. そのた(ぐたいてきに: | |) |
| 17. 特にない | | |

問14 困ったときに助けてくれる人はいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|--------------------|-------------------------|--------------|
| 1. 幼稚園・保育園のときの友だち | 2. クラスの友だち | 3. クラブ活動の友だち |
| 4. 同学年のともだち | 5. 年上の友だち・先輩 | 6. 年下の友だち・後輩 |
| 7. ガールフレンド・ボーイフレンド | 8. 兄弟・姉妹 | 9. 母親 |
| | | 10. 父親 |
| 11. おばあさん・おじいさん | 12. 親類(おばさん・おじさん)の人 | |
| 13. 学校の先生 | 14. 保健室の先生 | 15. 相談の先生 |
| 16. 塾や習いごとの先生 | 17. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ | |
| 18. 子ども会のリーダー | 19. 近所の人 | 20. 電話相談の人 |
| 21. そのた(ぐたいてきに: | |) |
| 22. いない | | |

問15 一緒にいて安心できる人はいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|--------------------|-------------------------|--------------|
| 1. 幼稚園・保育園のときの友だち | 2. クラスの友だち | 3. クラブ活動の友だち |
| 4. 同学年のともだち | 5. 年上の友だち・先輩 | 6. 年下の友だち・後輩 |
| 7. ガールフレンド・ボーイフレンド | 8. 兄弟・姉妹 | 9. 母親 |
| | | 10. 父親 |
| 11. おばあさん・おじいさん | 12. 親類(おばさん・おじさん)の人 | |
| 13. 学校の先生 | 14. 保健室の先生 | 15. 相談の先生 |
| 16. 塾や習いごとの先生 | 17. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ | |
| 18. 子ども会のリーダー | 19. 近所の人 | 20. 電話相談の人 |
| 21. そのた(ぐたいてきに: | |) |
| 22. いない | | |

地域のことについてお聞きします。

問16 (1)次のような地域の行事や活動に参加したことがありますか。また、(2)今後参加してみたいものがありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	(1)今までの参加状況				(2)今後の希望		
	1.したことがある	2.したことがない	3.知らなかった	4.行事はない	1.したい	2.したくない	3.わからない
お祭りや盆踊り	1	2	3	4	1	2	3
地域のスポーツ活動	1	2	3	4	1	2	3
文化活動(郷土芸能や音楽など)	1	2	3	4	1	2	3
地域の清掃活動	1	2	3	4	1	2	3
子ども会の行事	1	2	3	4	1	2	3

問17 市の施設について、あなたの意見をおたずねします。
 それぞれの施設についてあてはまる番号すべてにをつけてください。

	1.どこにあるかわからない	2.遠すぎる	3.何をしたいところかわからない	4.利用手続きがわからない	5.子どもだけで利用できない	6.日曜日や祝日に利用できない	7.イベント・遊具・器具・本などが使えない	8.その他	9.特にな	10.施設の事を知らない	11.施設を利用したことがない
市民プラザ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
空中公園(下水道処理場)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
河川敷公園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
図書館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
公民館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
郷土文化館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
芸術小ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
地域集会施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
児童館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
市民総合体育館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
休日の学校の校庭開放				4	5	6	7	8	9	10	11
休日の学校の体育館開放				4	5	6	7	8	9	10	11

問18 子どもが使いやすい遊び場や施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。
 あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 子どもの意見をとり入れる	2. 子どもが施設の運営にかかわる
3. 子どもが企画(イベントなど)をする	4. 子どもが自由に集まれるようにする
5. 開館時間を長くする	6. 日曜日や祝日も利用できるようにする
7. 利用料を無料にする	8. 利用手続きを簡単にする
9. マップなどを配って広報活動をする	10. 遊び場や施設を増やす
11. その他(ぐたいてきに:)
12. 特にな	

問19 近くにあったらいいなと思う遊び場や施設は何ですか。
 あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

1. 運動ができる大きな広場や公園	2. 砂場やブランコなどがある公園
3. ボール遊びができる公園	4. サッカーや野球ができるグラウンド
5. 体育館やプールの施設	6. 図書館・公民館・児童館などの公共施設
7. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース	8. 音楽活動などが自由にできる施設
9. 演劇や美術などの文化活動ができる施設	10. 料理やパーティーができる場所
11. 友だちとおしゃべりや飲食ができる施設	12. 宿泊ができる施設
13. 雨の日でも遊べる施設	14. 雑木林や川などの自然にふれられる遊び場
15. 昆虫や動物などと親しめる遊び場	16. 大人が遊びを教えてください
17. その他(ぐたいてきに:)
18. 特にな	

子どもの権利についてお聞きします。

問20 子どもに対して、大人にこころがけてほしいことは何ですか。
 あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. 話をもっと真剣に聞いてほしい | |
| 2. ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい | |
| 3. 自分のことは自分で考えて決めさせてほしい | |
| 4. きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい | 5. 約束を守ってほしい |
| 6. 友だちやきょうだいと比べないでほしい | |
| 7. 家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい | |
| 8. 自分が自由に使える時間を増やしてほしい | |
| 9. いじめにあたり学校でいやな思いをしないように守ってほしい | |
| 10. 社会のルールを守ってほしい | 11. 手本を示してほしい |
| 12. そのた(ぐたいてきに: |) |
| 13. 満足しているので、望みたいことはない | 14. 大人に何を言ってもむだだと思う |

問21 子どもの権利(下に説明があります)について特に大切だと思うことは何ですか。
 あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 人と違う自分らしさが認められること | 2. 自分の考えをいつでも自由に言えること |
| 3. 遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと | |
| 4. 障がいのある子どもが差別されないで暮らせること | |
| 5. 人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと | |
| 6. 自分の秘密が守られること | 7. 暴力や言葉で傷つけられないこと |
| 8. 子どもが知りたいと思うことが隠されないこと | 9. 家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと |
| 10. 「子どもの権利条約」(下に説明があります)の内容を知ること | |
| 11. 子どもといえども独立した人格の持主だと認められること | |
| 12. 子どもからの自由な呼びかけでグループをつくり集まれること | |
| 13. そのた(ぐたいてきに: |) |
| 14. 特にない | |

子どもの権利とは?.....子ども一人一人に当然守られていいこと。
 子どもの権利条約とは?...世界中の子ども一人一人に当然守られていいことを国連がまとめたルール。

あなたの考え方についてお聞きします。

問22 ふだんの生活の中で、次のようなことがありましたか。また感じるがありますか。
 ~ のそれぞれについて、あてはまる番号1つにをつけてください。

	1. ある	2. ない
誰かのために何かしてあげたいと思う	1	2
何かに夢中になること	1	2
楽しく充実していると感じる	1	2
本を読んだりテレビを見て感動する	1	2
「疲れた」と感じる	1	2
何をやっても嫌になる	1	2
お金さえあればよいと思う	1	2
何もかも壊してやろうと思う	1	2

問23 あなたは次のことについてどう思いますか。

～ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1. そう思う	2. そう思わない
自分のことが好きだ	1	2
自分は人から必要とされている	1	2
自分のことを誰もわかってくれない	1	2
まわりの人とあまり変わらないようにしている	1	2
友だちとの関係はお互い深入りしない	1	2

問24 あなたの持つ「大人」に対するイメージはどのようなものですか。

～ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1. そう思う	2. そう思わない
人や社会のために役にたっている	1	2
夢を実現している	1	2
目標に向かって努力している	1	2
お金が自由につかえる	1	2
1人で自由にくらせる	1	2
好きな人と一緒にいられる	1	2
好きな時間に帰れる	1	2
うるさく口出しされない	1	2
決まりがない	1	2
仕事が大変そう	1	2
身の回りのことを自分でやらなければならない	1	2
食事を自分で作らなければならない	1	2
家族の世話をしなければならない	1	2
結婚しなければならない	1	2
仕事上がまんしなければならないことがある	1	2
人づきあいが大変そう	1	2

問25 国立市に対するイメージについておききします。

～ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1. そう思う	2. そう思わない
自然がたくさんある	1	2
あそび場がたくさんある	1	2
近所の人同士仲がいい	1	2
田舎である	1	2

問26 あなたは次の ～ のとき、国立市に住みたいと思いますか。

～ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1. そう思う	2. そう思わない
学生(大学、専門学校等)のとき	1	2
独身で働いているとき	1	2
結婚して子育てをするとき	1	2
年をとったとき	1	2

あなたのことについてお聞きします。

問27 性別を教えてください。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 女性	2. 男性
-------	-------

問28 あなたを入れて、兄弟姉妹は何人ですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 1人(ひとり)	2. 2人(ふたり)	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
------------	------------	-------	-------	---------

問29 あなたの親は現在仕事をもっていますか。それぞれ、あてはまる番号1つに をつけてください。

お母さん	1. もっている	2. 今はもっていない	3. お母さんはいない
お父さん	1. もっている	2. 今はもっていない	3. お父さんはいない

問30 誰といっしょに住んでいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. お母さん	2. お父さん	3. 姉・兄	4. 妹・弟	5. おばあさん	6. おじいさん
7. その他(ぐたいてきに:)					

くにたちしちょう しつもん いけん した じゆう か ばあい さいご つか
国立市長への質問や意見を下に自由に書いてください。(たりない場合は、最後のページをお使いください)

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。

中学生の生活に関する調査

保護者の皆様へ

日ごろより市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

国立市では、青少年の皆さんが持っている考え方や、生活している地域の状況などをとらえ、それを反映したまちづくりを推進するため、平成17年3月に「国立市次世代育成支援対策行動計画（平成17年度～21年度）」を策定しました。本年度は計画を策定して5年目にあたり、後期行動計画（平成22年度～26年度）を策定することとなります。

本調査は、その計画のための基礎資料を得るため、市内の中学2年生、約700人の方々にお願いして実施するものです。お手数をおかけいたしますが、この調査票と返信用の封筒を中学2年生のお子様にお渡し頂ければと思います。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他の人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通じて皆様にお知らせしていきます。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

中学2年生の皆様へ

本調査は、後期行動計画のための基礎資料を得るため、市内在住の中学2年生、約700人の方々にお願いして実施するものです。

お答えにくい質問があったときは、無理に答える必要はありません。あなたが今考えていること、生活している状況などを、率直に書いてください。

また、本調査の結果については、広報などを通じて皆さんにお知らせしていく予定です。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年5月

国立市長 関 口 博

ご記入にあたって

- 1 この調査票は、宛先である中学2年生の方がご自分で回答してください。
- 2 ご記入には、鉛筆か黒または青のボールペンなどをお願いします。
- 3 ご回答は、あてはまる回答の番号を で囲んでください。ご回答の の数は、各設問文に（1つに ）（5つまで選び ）（すべてに ）などと指定してありますので、それに従ってください。
- 4 「その他」とご回答の場合は、（具体的に： ）内に具体的な内容をお書きください。
- 5 設問によっては、ある条件の方にだけご回答いただくものがありますので、その説明に従って最後までご記入ください。
- 6 この調査票のご記入が終わりましたら、調査票を封筒に入れ（切手を貼る必要はありません）、6月26日(金)までにポストに入れてください。

本調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒186-0003 国立市富士見台3丁目21番地の1
国立市子ども家庭部子育て支援課 児童館・青少年担当

TEL : 573-0192 FAX : 574-5841

E-mail : sec_kosodatechien@city.kunitachi.tokyo.jp

はじめに、日常生活のことについてお聞きします。

問1 あなたの中学校は次のうちどれですか。

1. 国立市立の中学校	2. 国立(こくりつ)の中学校	3. 私立の中学校	4. 特別支援学校
5. その他(具体的に: _____)			

問2 あなたの、ふだんの平日の睡眠時間はおよそ何時間ですか。

あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 4時間以下	2. 5時間くらい	3. 6時間くらい	4. 7時間くらい
5. 8時間くらい	6. 9時間くらい	7. 9時間以上	

問3 次のようなことを、あなたはやっていますか。次の中から、あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 食事をつくる	2. 食事の準備をする(食器を並べる)	3. 食事のあとかたづけをする
4. トイレ掃除	5. おふろ掃除	6. 庭の掃除
7. 玄関の掃除	8. 自分の部屋の掃除	9. 自分の部屋以外の部屋の掃除
10. ふとんをしく・たたむ	11. 洗濯(洗濯ものをたたむ)	12. 自分のクツを洗う
13. おつかい・買い物	14. 妹や弟の世話	15. 祖父母の手伝い
16. 生きものの世話	17. 新聞などを取りに行く	18. ゴミを出す
19. その他(具体的に: _____)		
20. 特になにもしていない		

問4 平日の放課後、そして休みの日に、どこにいたことが多いですか。

平日と休日それぞれ、あてはまる番号を5つまで をつけてください。

	平日	休日		平日	休日
1. 自分の家	1	1	12. スポーツをするところ	12	12
2. 祖母・祖父の家	2	2	13. 市内の店(スーパーなど)	13	13
3. 親類(おばさん・おじさん)の家	3	3	14. 市外の店(スーパーやデパートなど)	14	14
4. 友だちの家	4	4	15. コンビニエンスストア	15	15
5. 近所の公園	5	5	16. ゲームセンター	16	16
6. 広場や空き地	6	6	17. カラオケ店	17	17
7. 学校(校庭や体育館など)	7	7	18. ファストフード店	18	18
8. 部活動	8	8	19. 映画館	19	19
9. 児童館	9	9	20. 家族と出かけるところ	20	20
10. 図書館	10	10	21. その他	21	21
11. 塾や習いごと・おけいこの教室	11	11	(具体的に: _____)		

問4-1 【問4で「11. 塾や習いごと・おけいこの教室」に をつけた方にお聞きします】

1週間に合わせて何日くらい塾や習いごと・おけいこの教室に行っていますか。

あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 1週間に1日	2. 1週間に2~3日	3. 1週間に4~5日	4. 1週間に6日	5. 毎日
-----------	-------------	-------------	-----------	-------

問5 外で遊ぶ時、家からどのくらい離れた場所で遊びますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

交通手段	時 間			
徒歩で	1. 5分以内	2. 20分程度	3. 40分程度	4. 1時間以上
自転車で	1. 5分以内	2. 20分程度	3. 40分程度	4. 1時間以上
バスで	1. 5分以内	2. 20分程度	3. 40分程度	4. 1時間以上
電車で	1. 5分以内	2. 20分程度	3. 40分程度	4. 1時間以上

問6 あなたは、現在、どんなことに力を入れていますか。あてはまる番号を3つまで をつけてください。

1. 勉強	2. 部活動	3. 資格・免許取得	4. 友人と遊ぶ
5. 学校外のスポーツ	6. 趣味・習いごと	7. パソコン・インターネット	8. ボランティア活動
9. ゲーム	10. その他(具体的に: _____)		
11. 特にない			

問7 ほっとできるときは、どんなときですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|-------------------|-------------------|
| 1. ひとりであるとき | 2. ぼーっとしているとき | 3. お風呂に入っているとき |
| 4. トイレに入っているとき | 5. ふとんやベッドの中にいるとき | 6. ご飯を食べているとき |
| 7. 家族と遊んだり話しているとき | 8. 祖父母の家にいるとき | |
| 9. 親類(おばさん・おじさん)の家にいるとき | | 10. 友だちと遊ぶとき |
| 11. 近所の公園にいるとき | 12. 広場や空き地にいるとき | 13. 学校(校庭など)にいるとき |
| 14. 部活動をしているとき | 15. 児童館にいるとき | 16. 図書館にいるとき |
| 17. 学習塾や習いごと・おけいこの教室に行っているとき | 18. スポーツをしているとき | |
| 19. お店(スーパーやデパートなど)にいるとき | 20. 本屋にいるとき | |
| 21. コンビニエンスストアにいるとき | 22. ゲームセンターにいるとき | |
| 23. ファストフード店にいるとき | 24. 映画館にいるとき | |
| 25. インターネットをしているとき | 26. 家族と出かけるとき | |
| 27. その他(具体的に: | |) |

問8 インターネットができるものを持っていますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | | |
|------------------------|---------|------------------|---------|
| 1. 家族が共有するパソコンを持っている | 問8 - 1へ | 2. 自分のパソコンを持っている | 問8 - 1へ |
| 3. 自分の携帯電話やPHSなどを持っている | 問8 - 1へ | 4. 持っていない | |

問8 - 1 【問8で「1.」「2.」「3.」に をつけた方におたずねします】

おもにどのようなことをしていますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|----------------|-------------------------|-----------------------|
| 1. Eメールをする | 2. チャット(インターネット上で会話)をする | 3. 勉強や学習のために使う |
| 4. 趣味のために使う | 5. 情報を探すために使う | 6. 自分の(家族の)ホームページをつくる |
| 7. 市のホームページをみる | 8. その他(具体的に: |) |

問9 あなたは、日頃必要な情報をどこから手に入れていますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------------|----------|
| 1. 家族 | 2. 友だち | 3. 先輩 | 4. 先生(学校) | 5. 塾 |
| 6. テレビ | 7. 新聞 | 8. 雑誌 | 9. ミニコミ誌・フリーペーパー | 10. 市の広報 |
| 11. 携帯サイト | 12. インターネット | 13. その他(具体的に: | |) |

問10 学校に行くことは楽しいですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | |
|-------------|------------|----------------|------------|
| 1. いつも楽しい | 2. ときどき楽しい | 3. あまり楽しいときはない | 問10 - 1、2へ |
| 4. 楽しいときはない | 問10 - 1、2へ | | |

問10 - 1 【問10で「3.あまり楽しいときはない」「4.楽しいときはない」に をつけた方におたずねします。】
どうして楽しくないのですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|---------------------|------------------|--------------|
| 1. 授業がわからないので | 2. 苦手な教科の授業があるので | 3. テストがあるので |
| 4. 宿題をしなかったので | 5. 学校の約束ごとが厳しいので | |
| 6. 友だちとうまくいかないの | 7. 先生とうまくいかないの | 8. 家でしかられたので |
| 9. いじめを受けたので | 10. 体のぐあいが悪いので | 11. 寝坊をしたので |
| 12. 学校以外のところに行きたいので | 13. なんとなく | |
| 14. その他(具体的に: | |) |

問10 - 2 【問10で「3.あまり楽しいときはない」「4.楽しいときはない」に をつけた方におたずねします。】
誰に相談しましたか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | | | |
|---------------|----------|-----------|--------------------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母・祖父 | 4. 兄弟・姉妹 | 5. 友だち |
| 6. 学校の先生 | 7. 相談の先生 | 8. 保健室の先生 | 9. 相談しなかった・したくなかった | |
| 10. その他(具体的に: | | | |) |

問11 一緒に遊んだり話したりする友だちは何人くらいいますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

- | | | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|-----------|----------|--------|
| 1. 1人 | 2. 2~3人 | 3. 4~5人 | 4. 6~9人 | 5. 10~19人 | 6. 20人以上 | 7. いない |
|-------|---------|---------|---------|-----------|----------|--------|

心配や悩みに思うことなどについてお聞きします。

問12 心配や悩みに思うことはどんなことですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | | |
|----------------|------------------------|----------------|
| 1. 自分の健康のこと | 2. 顔や体型のこと | 3. 自分の性格やクセのこと |
| 4. 運動神経(能力)のこと | 5. 勉強のこと | 6. 将来や進路のこと |
| 7. おこづかいのこと | 8. ほしいものを買ってもらえないこと | 9. いじめのこと |
| 10. 友だちのこと | 11. ガールフレンド・ボーイフレンドのこと | 12. 兄弟・姉妹のこと |
| 13. 親のこと | 14. 学校の先生のこと | 15. 先輩・後輩のこと |
| 16. その他(具体的に: | |) 17. 特にな |

問13 困ったときに助けてくれる人はいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. クラスの友だち	2. 部活の友だち	3. 小学校のときの友だち
4. 同学年の友だち	5. 年上の友だち・先輩	6. 年下の友だち・後輩
7. ガールフレンド・ボーイフレンド	8. 兄弟・姉妹	9. 母親
10. 父親	11. 祖父母	12. 親類(おばさん・おじさん)の人
13. 近所の人	14. 学校の先生	15. 保健室の先生
16. 相談員(カウンセラー)	17. 塾や習いごと・おけいこの教室の先生	
18. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ		19. 子ども会のリーダー
20. メル友	21. 電話相談の人	
22. その他(具体的に: _____)) 23. いない

問14 一緒にいて安心できる人はいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. クラスの友だち	2. 部活の友だち	3. 小学校のときの友だち
4. 同学年の友だち	5. 年上の友だち・先輩	6. 年下の友だち・後輩
7. ガールフレンド・ボーイフレンド	8. 兄弟・姉妹	9. 母親
10. 父親	11. 祖父母	12. 親類(おばさん・おじさん)の人
13. 近所の人	14. 学校の先生	15. 保健室の先生
16. 相談員(カウンセラー)	17. 塾や習いごと・おけいこの教室の先生	
18. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ		19. 子ども会のリーダー
20. メル友	21. 電話相談の人	
22. その他(具体的に: _____)) 23. いない

地域のことについてお聞きします。

問15 (1)次のような地域の行事や活動に参加したことがありますか。また、(2)今後参加してみたいものがありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	(1)今までの参加状況				(2)今後の希望		
	1.したことがある	2.したことがない	3.知らなかった	4.行事はない	1.したい	2.したくない	3.わからない
お祭りや盆踊り	1	2	3	4	1	2	3
地域のスポーツ活動	1	2	3	4	1	2	3
文化活動(郷土芸能や音楽など)	1	2	3	4	1	2	3
地域の清掃活動	1	2	3	4	1	2	3
子ども会の行事	1	2	3	4	1	2	3

問16 市の施設について、あなたの意見をおたずねします。それぞれの施設についてあてはまる番号すべてに をつけてください。

	1.どこにあるかわからない	2.遠すぎる	3.何をしているところかわからない	4.利用手続がわからない	5.子どもだけで利用できない	6.日曜日や祝日に利用できない	7.イベント・遊具・器具・本などがあわない	8.その他()	9.特にな	10.施設のことを知らない	11.施設を利用したことがないのでわからない
市民プラザ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
空中公園(下水道処理場広場)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
河川敷公園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
図書館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
公民館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
郷土文化館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
芸術小ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
地域集会施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
児童館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
市民総合体育館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
休日の学校の校庭開放				4	5	6	7	8	9	10	11
休日の学校の体育館開放				4	5	6	7	8	9	10	11

問17 子どもが使いやすい遊び場や施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの意見をとり入れる	2. 子どもが施設の運営にかかわる
3. 子どもが企画(イベントなど)をする	4. 子どもが自由に集まれるようにする
5. 開館時間を長くする	6. 日曜日や祝日も利用できるようにする
7. 利用料を無料にする	8. 利用手続きを簡単にする
9. マップなどを配って広報活動をする	10. 遊び場や施設を増やす
11. その他(具体的に: _____))
12. 特にな	

問18 近くにあったらいいなあと思う遊び場や施設は何ですか。あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 運動ができる大きな広場や公園 | 2. ボール遊びができる公園 |
| 3. サッカーや野球ができるグラウンド | 4. 体育館やプールの施設 |
| 5. 図書館・公民館・児童館などの公共施設 | 6. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース |
| 7. 音楽活動などが自由にできる施設 | 8. 演劇や美術などの文化活動ができる施設 |
| 9. 料理やパーティーができるところ | 10. 友だちとおしゃべりや飲食ができる施設 |
| 11. インターネットが使える施設 | 12. 宿泊ができる施設 |
| 13. 雨の日でも遊べる施設 | 14. 雑木林や川などの自然にふれられる遊び場 |
| 15. 昆虫や動物などと親しめる遊び場 | 16. 大人が遊びを教えてくれるところ |
| 17. 子どもが意見を言える場 | 18. 子どもが相談をできる場 |
| 19. その他(具体的に:) | |
| 20. 特にない | |

子どもの権利についてお聞きします。

問19 子どもに対して、大人にこころがけてほしいことは何ですか。

あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

- | | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 話をもっと真剣に聞いてほしい | 2. ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないしてほしい |
| 3. 自分のことは自分で考えて決めさせてほしい | |
| 4. きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい | |
| 5. 約束を守ってほしい | 6. 友だちやきょうだいと比べないでほしい |
| 7. 家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい | |
| 8. 自分が自由に使える時間を増やしてほしい | |
| 9. いじめにあたり学校でいやな思いをしないように守ってほしい | |
| 10. 社会のルールを守ってほしい | 11. 手本を示してほしい |
| 12. その他(具体的に:) | |
| 13. 満足しているので、望みたいことはない | 14. 大人に何を言ってもむだだと思う |

問20 子どもの権利(囲みの説明参照)について特に大切だと思うことは何ですか。

あてはまる番号を5つまで選びをつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 人と違う自分らしさが認められること | 2. 自分の考えをいつでも自由に言えること |
| 3. 遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと | |
| 4. 障害のある子どもが差別されないで暮らせること | |
| 5. 人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと | 6. 自分の秘密が守られること |
| 7. 暴力や言葉で傷つけられないこと | |
| 8. 子どもが知りたいと思うことが隠されないこと | 9. 家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと |
| 10. 「子どもの権利条約」(下に説明があります)の内容を知ること | |
| 11. 子どもといえども独立した人格の持主だと認められること | |
| 12. 子どもからの自由な呼びかけでグループをつくり集まれること | |
| 13. その他(具体的に:) | |
| 14. 特にない | |

子どもの権利とは?.....子ども一人一人に当然守られていいこと。

子どもの権利条約とは?...世界中の子ども一人一人に当然守られていいことを国連がまとめたルール。

結婚・子育てのことについてお聞きします。

問21 次のような考え方について、どう思いますか。それぞれ、あてはまる番号1つにをつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない
将来、結婚したい	1	2	3	4
将来、子どもを育てたい	1	2	3	4
結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい	1	2	3	4
子どもを産むのは個人の自由であり、結婚しても必ずしも子どもを産まなくてよい	1	2	3	4
3歳までは母親が家庭で育てるべきである	1	2	3	4

問22 あなたは、赤ちゃんの世話(ミルクを飲ませる、おむつを替えるなど)をしたことがありますか。

あてはまる番号1つにをつけてください。

- | | | | |
|---------|----------|-----------|------------|
| 1. よくある | 2. たまにある | 3. ほとんどない | 4. したことがない |
|---------|----------|-----------|------------|

あなたの考え方についてお聞きします。

問23 ふだんの生活の中で、次のようなことがありましたか。また感じることはありませんか。
 ~ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1.よくある	2.たまにある	3.あまりない	4.ほとんどない
誰かのために何かしてあげたいと思う	1	2	3	4
何かに夢中になること	1	2	3	4
楽しく充実していると感じること	1	2	3	4
本を読んだりテレビを見て感動する	1	2	3	4
「疲れた」と感じる	1	2	3	4
何をやっても嫌になる	1	2	3	4
お金さえあればよいと思う	1	2	3	4
何もかも壊してやろうと思う	1	2	3	4

問24 あなたは次のことについてどう思いますか。
 ~ のそれぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.あまりそう思わない	4.そう思わない
自分のことが好きだ	1	2	3	4
自分は人から必要とされている	1	2	3	4
自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4
まわりの人とあまり変わらないようにしている	1	2	3	4
友だちとの関係はお互い深入りしない	1	2	3	4

問25 あなたの持つ「大人」に対するイメージについて、それぞれについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.あまりそう思わない	4.そう思わない
人や社会のために役にたっている	1	2	3	4
夢を実現している	1	2	3	4
目標にむかって努力している	1	2	3	4
お金が自由につかえる	1	2	3	4
1人で自由にくらせる	1	2	3	4
好きな人と一緒にいられる	1	2	3	4
好きな時間に帰れる	1	2	3	4
うるさく口出しされない	1	2	3	4
決まりがない	1	2	3	4
仕事が大変そう	1	2	3	4
身の回りのことを自分でやらなければならない	1	2	3	4
食事を自分で作らなければならない	1	2	3	4
家族の世話をしなければならない	1	2	3	4
結婚しなければならない	1	2	3	4
仕事上がまんしなければならないことがある	1	2	3	4
人づきあいが大変そう	1	2	3	4

問26 あなたの持つ国立市に対するイメージについて、あてはまる番号1つに をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.あまりそう思わない	4.そう思わない
自然がたくさんある	1	2	3	4
あそび場がたくさんある	1	2	3	4
近所の人同士仲がいい	1	2	3	4
田舎である	1	2	3	4

問27 あなたは以下にあげる時期に国立市に住みたいと思いますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.あまりそう思わない	4.そう思わない
学生(大学、専門学校等)のとき	1	2	3	4
独身で働いているとき	1	2	3	4
結婚して子育てをするとき	1	2	3	4
年をとったとき	1	2	3	4

あなた自身のことについてお聞きします。

問28 性別を教えてください。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 女性	2. 男性
-------	-------

問29 あなたを入れて、兄弟姉妹は何人ですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 1人(ひとり)	2. 2人(ふたり)	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
------------	------------	-------	-------	---------

問30 あなたの親は現在仕事をもっていますか。それぞれ、あてはまる番号1つに をつけてください。

母親	1. もっている	2. 今はもっていない	3. お母さんはいない
父親	1. もっている	2. 今はもっていない	3. お父さんはいない

問31 誰といっしょに住んでいますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. 姉・兄	4. 妹・弟	5. 祖母	6. 祖父
7. その他(具体的に: _____)					

国立市長への質問や意見を下に自由に書いてください。

これで終了です。ご協力ありがとうございました。